

16 ボデー

フロントバンパー	16-5
マークII	16-5
脱着分解構成図	16-5
フロントバンパーカバー ASSY 取りはずし	16-6
フロントバンパーカバー ASSY 分解	16-7
フロントバンパーカバー ASSY 組み付け	16-7
フロントバンパーカバー ASSY 取り付け	16-7
チェイサー・クレスト	16-8
脱着分解構成図	16-8
フロントバンパーカバー ASSY 取りはずし	16-10
フロントバンパーカバー ASSY 分解	16-12
フロントバンパーカバー ASSY 組み付け	16-12
フロントバンパーカバー ASSY 取り付け	16-13
リヤバンパー	16-14
準備品	16-14
リヤバンパー	16-15
脱着構成図	16-15
リヤバンパーカバー ASSY 取りはずし	16-17
リヤバンパーカバー ASSY 分解	16-19
リヤバンパーカバー ASSY 組み付け	16-20
リヤバンパーカバー ASSY 取り付け	16-20
リヤスポイラー	16-22
準備品	16-22
リヤスポイラー	16-23
脱着分解構成図	16-23
リヤスポイラー取りはずし	16-25
リヤスポイラー分解	16-26
リヤスポイラー組み付け	16-27
リヤスポイラー取り付け	16-27
フロント & リヤドア	16-31
準備品	16-31
フロントドア	16-32
マークII・チェイサー	16-32
分解構成図	16-32
フロントドア分解	16-33
フロントドア組み付け	16-37
クレスト	16-43
分解構成図	16-43
フロントドア分解	16-44
フロントドア組み付け	16-48
リヤドア	16-50
マークII・チェイサー	16-50
分解構成図	16-50
リヤドア分解	16-51
リヤドア組み付け	16-54
クレスト	16-59

分解構成図	16-59
リヤドア分解	16-60
リヤドア組み付け	16-63
パワーウィンドウ	16-65
準備品	16-65
部品配置図	16-66
機能点検	16-67
パワーウィンドウ点検	16-67
トラブルシューティング	16-69
トラブルシューティングの進め方	16-69
現象別チャート	16-69
単体点検	16-79
メインリレー	16-79
パワーウィンドウレギュレーター	
マスタースイッチ	16-79
パワーウィンドウレギュレータースイッチ	16-81
カーテシランプスイッチ	16-83
パワーウィンドウモーター	16-83
インテグレーションリレー	16-85
電気式ドアロック	16-86
準備品	16-86
部品配置図	16-87
機能点検	16-88
電気式ドアロック点検	16-88
トラブルシューティング	16-89
トラブルシューティングの進め方	16-89
現象別チャート	16-89
単体点検	16-100
パワーウィンドウレギュレーター	
マスタースイッチ	16-100
ドアコントロールスイッチ (キー連動用)	16-101
アンロックウォーニングスイッチ	16-101
カーテシランプスイッチ	16-101
スピードセンサー	
(コンビネーションメーター内)	16-101
ドアロックコントロールモーター	16-102
インテグレーションリレー	16-103
ワイヤレスドアロック	
リモートコントロール	16-104
準備品	16-104
部品配置図	16-105
機能点検	16-106
ワイヤレスドアロックリモートコントロール点検	16-106
トラブルシューティング	16-107
トラブルシューティングの進め方	16-107
現象別チャート	16-107

ドアコントロールレシーバー & トランスミッター	16-113
ドアコントロールレシーバー & トランスミッター	16-113
単体点検	16-114
ドアコントロールトランスミッター	16-114
ワイヤレスドアロックメインスイッチ	16-115
カーテシランプスイッチ	16-115
アンロックウォーニングスイッチ	16-115
ドアロックコントロールモーター	16-115
ドアコントロールレシーバー	16-116
フードサポート	16-117
準備品	16-117
フードサポート	16-118
脱着構成図	16-118
フードサポート廃却方法	16-118
ラゲージコンパートメント ドアヒンジサポート	16-119
準備品	16-119
ラゲージコンパートメント ドアヒンジサポート	16-120
脱着構成図	16-120
ラゲージコンパートメント ドアサポート取り付け	16-121
ラゲージコンパートメント ドアサポート廃却方法	16-121
ラゲージコンパートメント ドアサポート取り付け	16-121
ネームプレート	16-122
準備品	16-122
ネームプレート	16-123
脱着構成図	16-123
モールディング	16-126
準備品	16-126
ロワーバックガーニッシュ	16-127
マークII	16-127
脱着構成図	16-127
ロワーバックガーニッシュ取り付け	16-128
ロワーバックガーニッシュ取り付け	16-129
チェイサー	16-130
脱着構成図	16-130
ロワーバックガーニッシュ取り付け	16-131
ロワーバックガーニッシュ取り付け	16-132
クレスタ	16-133
脱着構成図	16-133
ロワーバックガーニッシュ取り付け	16-134
ロワーバックガーニッシュ取り付け	16-135
ルーフドリップモールディング	16-136
マークII・チェイサー	16-136
脱着構成図	16-136
ルーフドリップモールディング取り付け	16-137

ルーフドリップモールディング取り付け	16-137
ドアウインドゥフレームモールディング	16-138
クレスタ	16-138
脱着構成図	16-138
フロントドアウインドゥフレームモールディング 取り付け	16-139
リヤドアウインドゥフレームモールディング 取り付け	16-140
フロントドアウインドゥフレームモールディング 取り付け	16-141
リヤドアウインドゥフレームモールディング 取り付け	16-144
アウトサイドモールディング	16-145
脱着構成図	16-145
アウトサイドモールディング取り付け	16-148
アウトサイドモールディング取り付け	16-149
ドアベルトモールディング	16-154
マークII・チェイサー	16-154
脱着構成図	16-154
フロントドアベルトモールディング取り付け	16-155
リヤドアベルトモールディング取り付け	16-155
フロントドアベルトモールディング取り付け	16-156
リヤドアベルトモールディング取り付け	16-156
クレスタ	16-157
脱着構成図	16-157
フロントドアベルトモールディング取り付け	16-158
リヤドアベルトモールディング取り付け	16-158
フロントドアベルトモールディング取り付け	16-159
リヤドアベルトモールディング取り付け	16-159
アウトサイドロワーモールディング	16-160
脱着構成図	16-160
アウトサイドロワーモールディング取り付け	16-161
アウトサイドロワーモールディング取り付け	16-161
ウインドシールドガラス	16-162
準備品	16-162
ウインドシールドガラス	16-163
脱着構成図	16-163
ウインドシールドガラス取り付け	16-164
ウインドシールドガラス取り付け	16-167
バックウインドゥガラス	16-170
準備品	16-170
バックウインドゥガラス	16-171
脱着構成図	16-171
バックウインドゥガラス取り付け	16-173
バックウインドゥガラス取り付け	16-177
スライディングルーフ	16-181
準備品	16-181
部品配置図	16-182
機能点検	16-183
トラブルシューティング	16-186
トラブルシューティングの進め方	16-186

現象別チャート	16-186	フロントシート取りはずし	16-266
スライディンググループ	16-200	フロントシート分解	16-266
脱着分解構成図	16-200	フロントシート組み付け	16-269
スライディンググループ取りはずし	16-203	フロントシート取り付け	16-269
スライディンググループ分解	16-206	パワーシートアジャスター	16-270
スライディンググループ組み付け	16-206	運転席側	16-270
スライディンググループ取り付け	16-207	分解構成図	16-270
スライディンググループ調整	16-209	パワーシートアジャスター分解	16-271
単体点検	16-210	パワーシートアジャスター組み付け	16-274
スライディンググループスイッチ	16-210	助手席側	16-277
スライディンググループドライブギヤ	16-210	分解構成図	16-277
スライディンググループリミットスイッチ	16-211	パワーシートアジャスター分解	16-278
スライディンググループ		パワーシートアジャスター組み付け	16-280
コントロールコンピューター	16-212	リヤシート	16-282
インストルメントパネル	16-214	準備品	16-282
準備品	16-214	リヤシート	16-283
インストルメントパネル		脱着構成図	16-283
セーフティーパッド	16-215	分解構成図	16-284
脱着構成図	16-215	リヤシート取りはずし	16-286
分解構成図	16-216	リヤシートクッション ASSY 分解	16-286
インストルメントパネルセーフティーパッド		リヤシートバック ASSY 分解	16-286
ASSY 取りはずし	16-218	リヤシートクッション, バック組み付け	16-287
インストルメントパネルセーフティーパッド		リヤシート取り付け	16-287
ASSY 分解	16-227	フロントパワーシート	16-288
インストルメントパネルセーフティーパッド		準備品	16-288
ASSY 組み付け	16-231	部品配置図	16-289
インストルメントパネルセーフティーパッド		単体点検	16-291
ASSY 取り付け	16-231	パワーシートスイッチ	16-291
ルーフヘッドライニング	16-234	ランバーサポートスイッチ	16-292
準備品	16-234	パワーシートモーター	16-292
ルーフヘッドライニング	16-235	フロント & リヤシートベルト	16-295
マークII・チェイサー	16-235	準備品	16-295
脱着構成図	16-235	フロントシートベルト	16-296
ルーフヘッドライニング取りはずし	16-236	マークII・チェイサー	16-296
ルーフヘッドライニング取り付け	16-242	脱着構成図	16-296
クレスタ	16-247	フロントシートアウターベルト取りはずし	16-297
脱着構成図	16-247	フロントシートインナーベルト取りはずし	16-298
ルーフヘッドライニング取りはずし	16-248	リトラクター点検	16-299
ルーフヘッドライニング取り付け	16-254	フロントシートアウターベルト取り付け	16-299
フロントシート	16-258	フロントシートインナーベルト取り付け	16-301
準備品	16-258	クレスタ	16-302
フロントシート	16-259	脱着構成図	16-302
脱着構成図	16-259	フロントシートアウターベルト取りはずし	16-303
除くパワーシート	16-260	フロントシートインナーベルト取りはずし	16-304
分解構成図	16-260	リトラクター点検	16-305
フロントシート取りはずし	16-261	フロントシートアウターベルト取り付け	16-305
フロントシート分解	16-261	フロントシートインナーベルト取り付け	16-306
フロントシート組み付け	16-264	リヤシートベルト	16-307
フロントシート取り付け	16-264	脱着構成図	16-307
パワーシート	16-265	リヤシートベルト取りはずし	16-308
分解構成図	16-265		

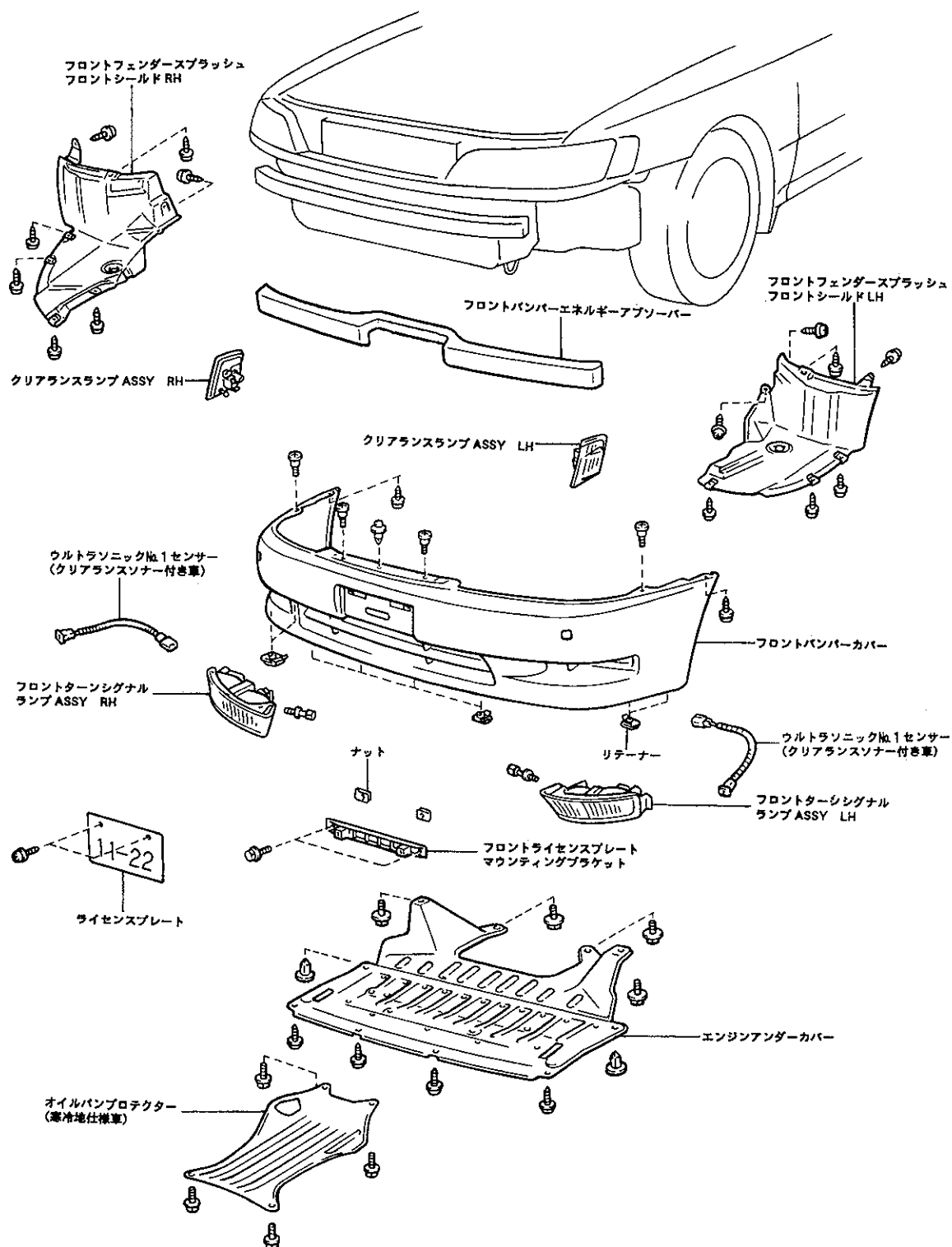
リトラクター点検	16-310
リヤシートベルト取り付け	16-310
電気式テンションリデューサー	16-312
準備品	16-312
部品配置図	16-313
単体点検	16-314
フロントシートインナーベルト	16-314
フロントシートアウターベルト	16-314
アウターリヤビューミラー	16-315
準備品	16-315
部品配置図	16-316
機能点検	16-317
電動格納ドアミラー機能点検	16-317
トラブルシューティング	
(電動格納ドアミラー機能)	16-318
トラブルシューティングの進め方	16-318
現象別チャート	16-318
アウターリヤビューミラー	16-324
脱着分解構成図	16-324
アウターリヤビューミラー ASSY 取りはずし	16-326
アウターリヤビューミラー ASSY 分解	
(ドアミラー)	16-328
アウターリヤビューミラー ASSY 組み付け	16-329
アウターリヤビューミラー ASSY 取り付け	16-329
単体点検	16-330
アウターミラースイッチ	16-330
アウターミラースイッチ (超音波雨滴除去用)	16-331
アウターリヤビューミラー	16-331
パワーウインドゥレギュレーター	
マスタースイッチ	16-334
インテグレーションリレー	16-335
ミラーバイブレーション	
コントロールコンピューター	16-336
キー抜き忘れウォーニング	
システム	16-337
準備品	16-337
部品配置図	16-338
機能点検	16-339
キー抜き忘れウォーニング機能点検	16-339
トラブルシューティング	16-339
トラブルシューティングの進め方	16-339
現象別チャート	16-339
単体点検	16-343
キーアンロックウォーニングスイッチ	16-343
カーテシランプスイッチ	16-343
インテグレーションリレー	16-343
建付け調整	16-345
準備品	16-345
建付け調整	16-346
建付け基準値	16-346
建付け調整	16-349

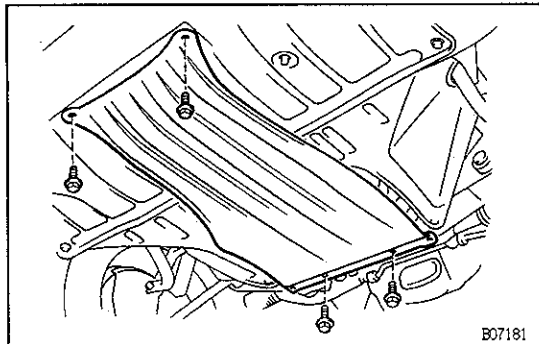
センターリングボルト使用部の調整要領	16-351
ラインホースメント溶接タイプの調整要領	16-351

フロントバンパー

マークⅡ

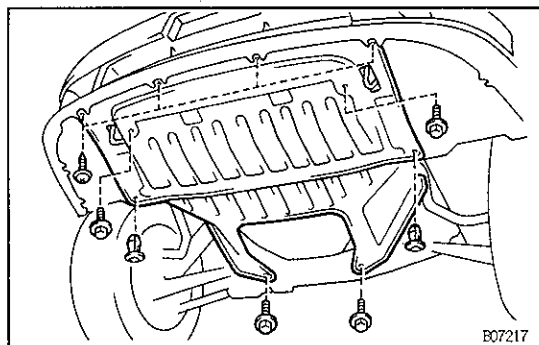
脱着分解構成図





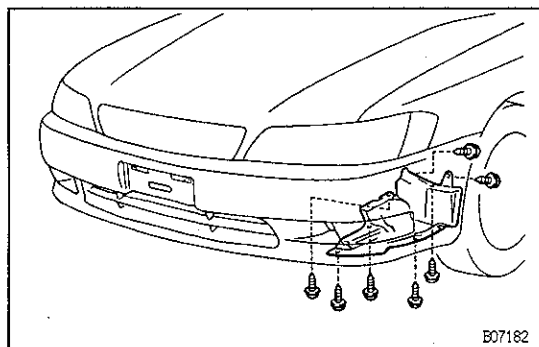
フロントバンパーカバー ASSY 取りはずし

- 1 ライセンスプレート取りはずし
- 2 フロントライセンスプレートマウンティングブラケット取りはずし
- 3 オイルパンプロテクター取りはずし（寒冷地仕様車）
 - (1) ボルト4本をはずし、オイルパンプロテクターを取りはずす。



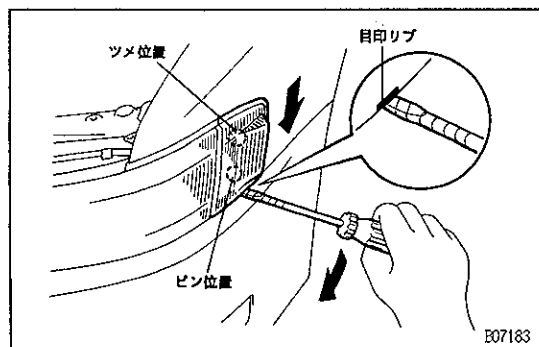
4 エンジンアンダーカバー取りはずし

- (1) ボルト4本、スクリー4本およびクリップ2個をはずし、エンジンアンダーカバーを取りはずす。



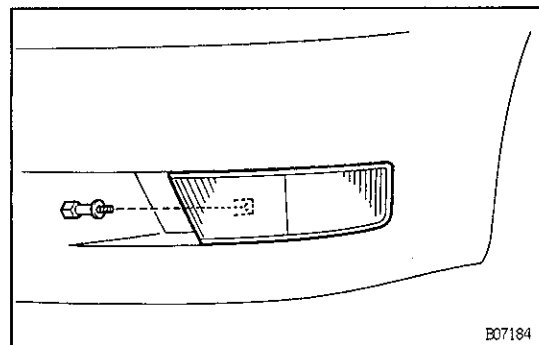
5 フロントフェンダースプラッシュフロントシールド RH および LH 取りはずし

- (1) スクリュー7本をはずし、スプラッシュフロントシールドを取りはずす。



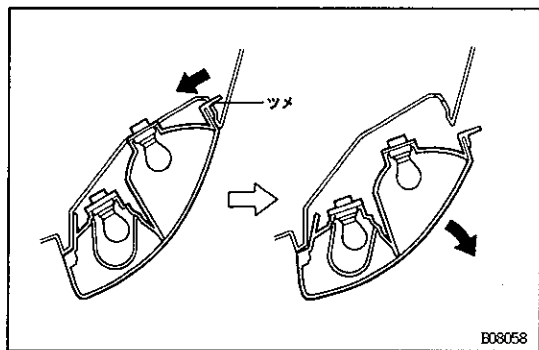
6 クリアランスランプ ASSY RH および LH 取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、目印リブ部をこじてピンのかん合をはずす。
- (2) ランプを下方へ下げて、ツメのかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、クリアランスランプ ASSY を取りはずす。

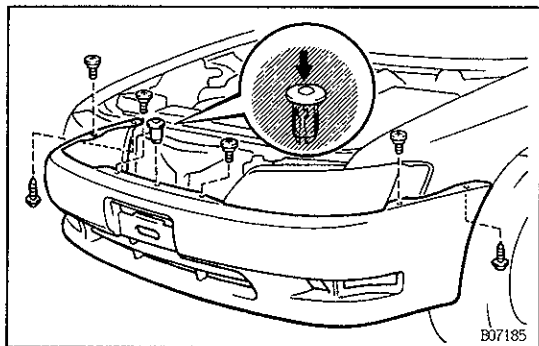


7 フロントターンシグナルランプ ASSY RH および LH 取りはずし

- (1) ボルトを取りはずす。



- (2) ランプを車両内側に引いてツメのかん合をはずす。
- (3) ランプ後部を手前に引きながら取りはずす。
- (4) コネクターを切り離し、フロントターンシグナルランプ ASSY を取りはずす。



- 8 フロントバンパーカバー ASSY 取りはずし
 - (1) クリップ中央部を押して、クリップを取りはずす。
 - (2) スクリュー6本をはずし、フロントバンパーカバー ASSY を取りはずす。
- 9 フロントバンパエネルギーアブソーバー取りはずし

フロントバンパーカバー ASSY 分解

- 1 ウルトラソニックNo.1 センサー取りはずし
(クリアランスソナー付き車)
- 2 ナットおよびリテーナー取りはずし

フロントバンパーカバー ASSY 組み付け

- 1 ナットおよびリテーナー取り付け
- 2 ウルトラソニックNo.1 センサー取り付け
(クリアランスソナー付き車)

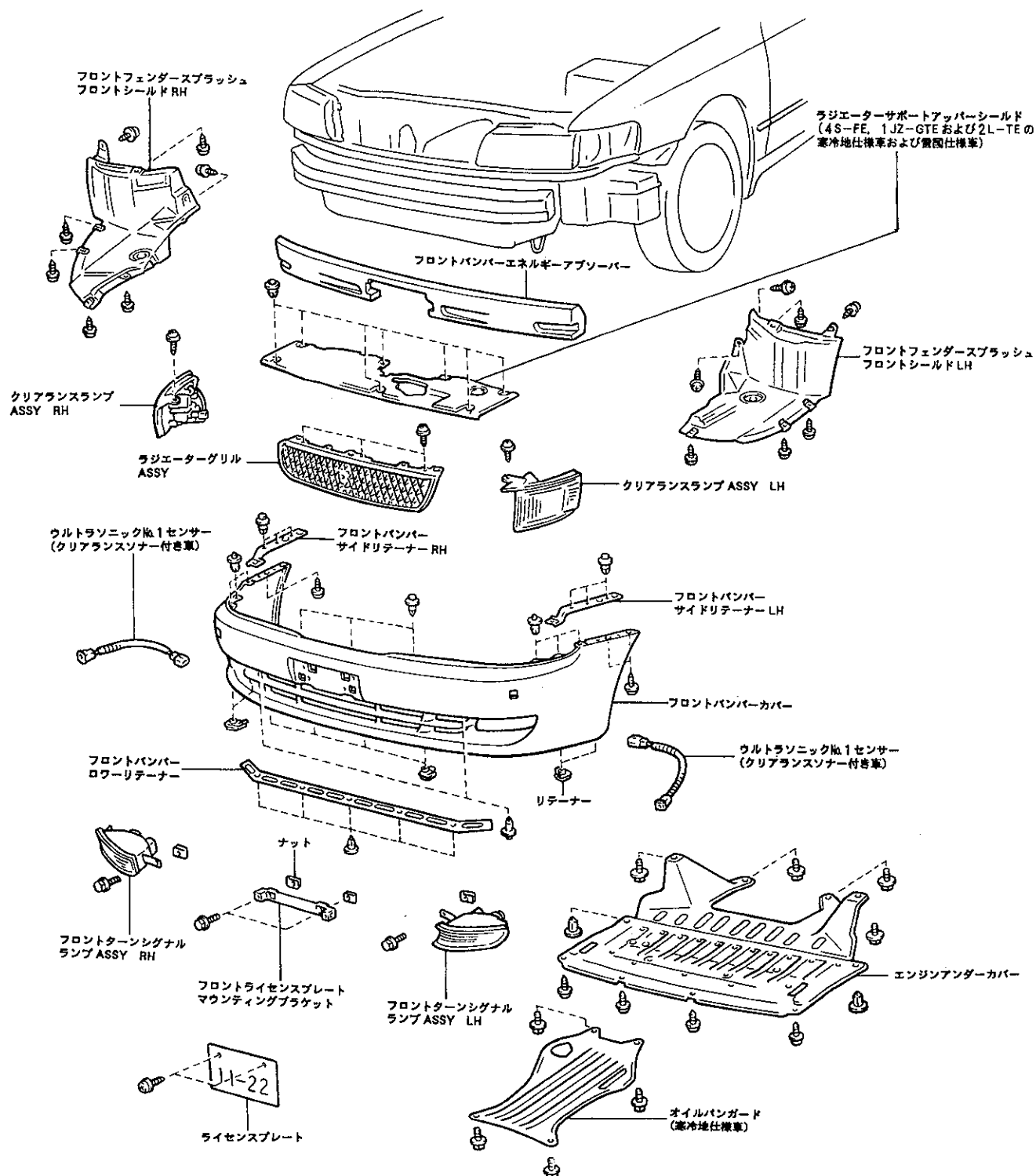
フロントバンパーカバー ASSY 取り付け

- 1 フロントバンパーエネルギーアブソーバー取り付け
- 2 フロントバンパーカバー ASSY 取り付け
- 3 フロントターンシグナルランプ ASSY RH および LH 取り付け
- 4 クリアランスランプ ASSY RH および LH 取り付け
- 5 フロントフェンダースブラッシュフロントシールド RH および LH 取り付け
- 6 エンジンアンダーカバー取り付け
- 7 オイルパンプロテクター取り付け (寒冷地仕様車)
- 8 フロントライセンスプレートマウンティングブラケット取り付け
- 9 ライセンスプレート取り付け

チェイサー・クresta

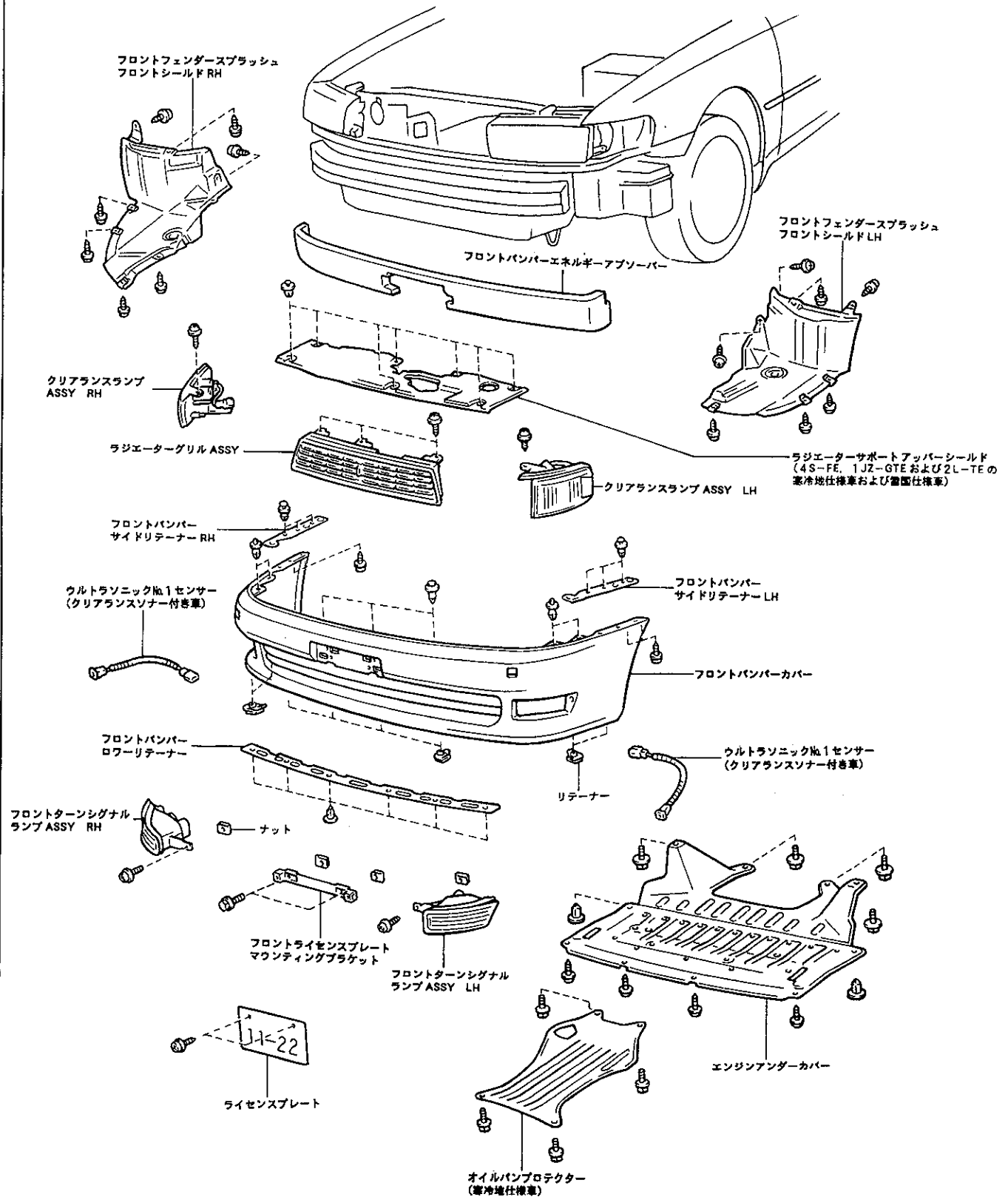
脱着分解構成図

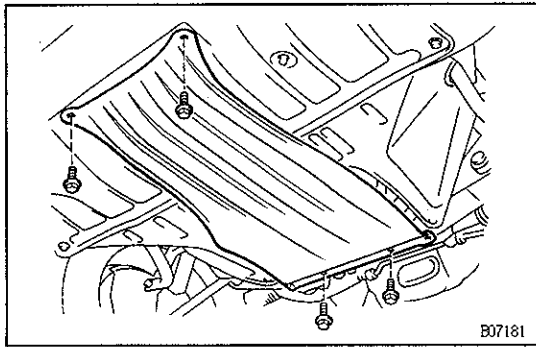
チェイサー



B07186

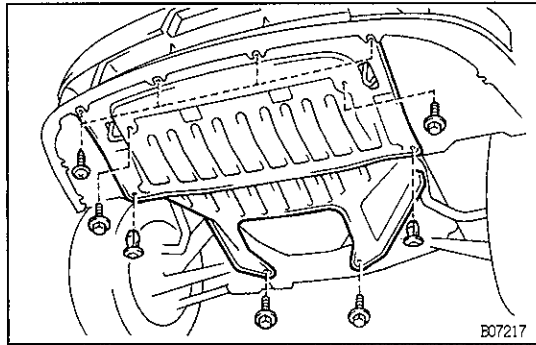
クレスタ



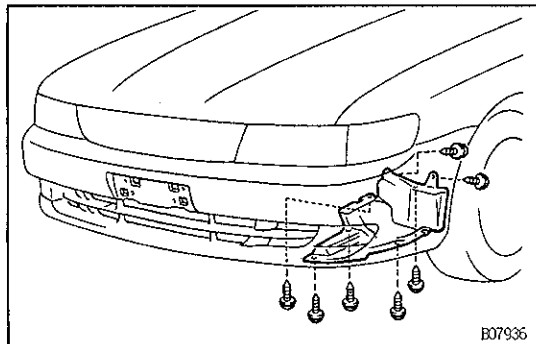


フロントバンパーカバー ASSY 取りはずし

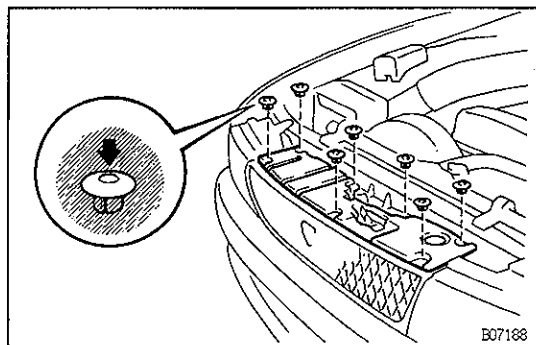
- 1 ライセンスプレート取りはずし
- 2 フロントライセンスプレートマウンティングブラケット取りはずし
- 3 オイルパンプロテクター取りはずし（寒冷地仕様車）
 - (1) ボルト4本をはずし、オイルパンプロテクターを取りはずす。



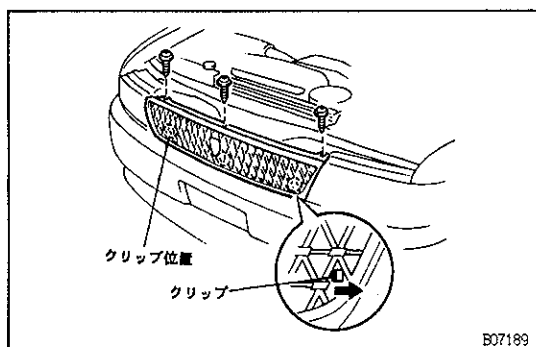
- 4 エンジンアンダーカバー取りはずし
 - (1) ボルト4本、スクリュー4本およびクリップ2個をはずし、エンジンアンダーカバーを取りはずす。



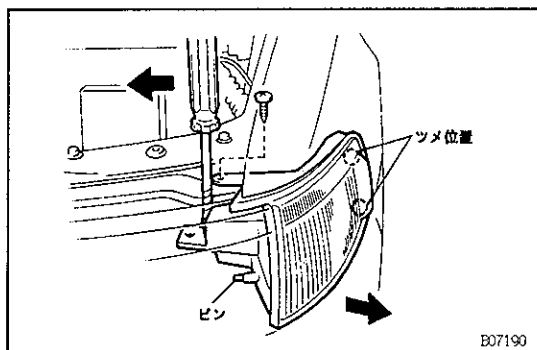
- 5 フロントフェンダースプラッシュフロントシールド RH および LH 取りはずし
 - (1) スクリュー7本をはずし、スプラッシュフロントシールドを取りはずす。



- 6 ラジエーターサポートアッパーシールド取りはずし（4S-FE, 1JZ-GTE および 2L-TE の寒冷地仕様車および雪国仕様車）
 - (1) クリップ中央部を押してクリップ7個をはずし、アッパーシールドを取りはずす。

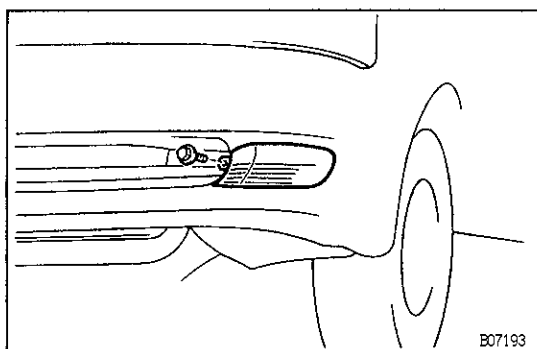


- 7 ラジエーターグリル ASSY 取りはずし
 - (1) スクリュー3本を取りはずす。
 - (2) ㊦ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずす。
 - (3) 上方へ持ち上げてツメのかん合をはずし、ラジエーターグリルを取りはずす。



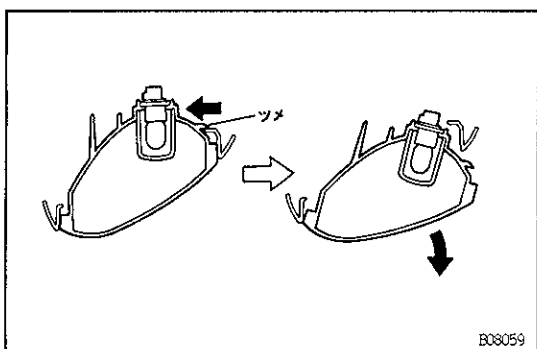
8 クリアランスランプ ASSY RH および LH 取りはずし

- (1) スクリューを取りはずす。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、前部のクリップのかん合をはずす。
- (3) 前方へ引いて、ランプ後部のツメのかん合をはずす。
- (4) コネクターを切り離し、クリアランスランプ ASSY を取りはずす。



9 フロントターンシグナルランプ ASSY RH および LH 取りはずし

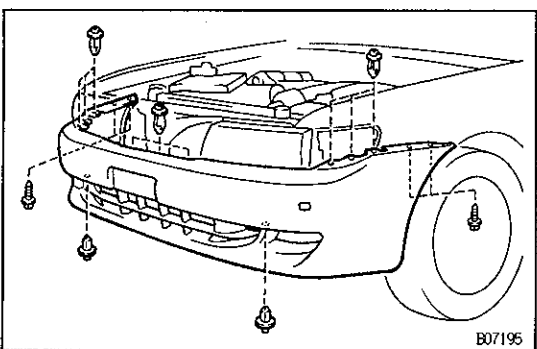
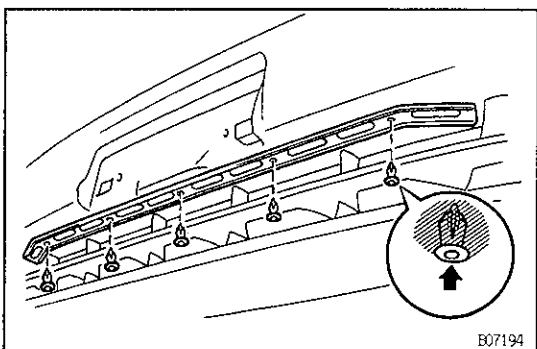
- (1) ボルトを取りはずす。
- (2) ランプを車両内側に引いてツメのかん合をはずす。
- (3) ランプ後部を手前に引きながら取りはずす。
- (4) コネクターを切り離し、フロントターンシグナルランプ ASSY を取りはずす。



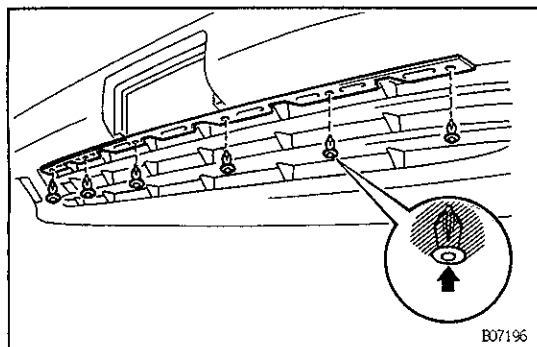
10 フロントバンパーカバー ASSY 取りはずし

チェイサー

- (1) クリップ5個をはずし、フロントバンパーローワーリテーナーを取りはずす。

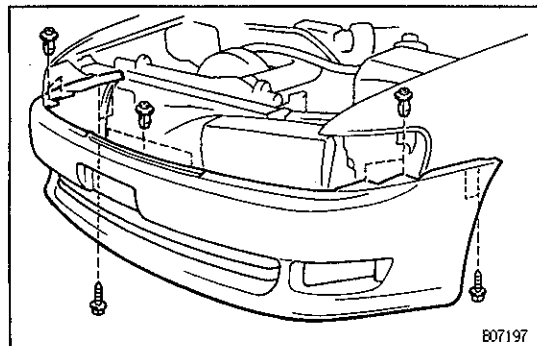


- (2) スクリュー4本を取りはずす。
- (3) クリップ中央部を押してフロントバンパーカバー下部のクリップ2個を取りはずす。
- (4) クリップ9個をはずし、フロントバンパーカバー ASSY を取りはずす。



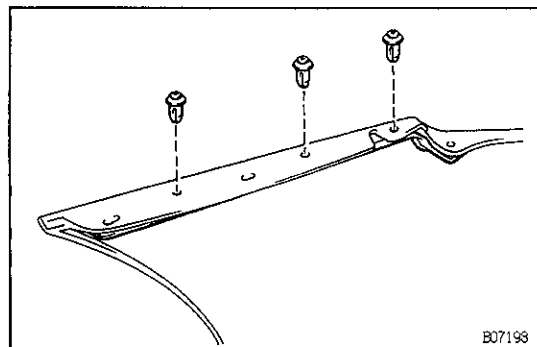
クレスト

- (1) クリップ6個をはずし、フロントバンパーローリテーナーを取りはずす。



- (2) スクリュー4本を取りはずす。
- (3) クリップ7個をはずし、フロントバンパーカバー ASSY を取りはずす。

11 フロントバンパーエネルギーアブソーバー取りはずし



フロントバンパーカバー ASSY 分解

- 1 ウルトラソニックNo.1 センサー取りはずし
(クリアランスソナー付き車)
- 2 フロントバンパーサイドリテーナー RH および LH 取りはずし
(1) クリップ3個をはずしサイドリテーナーを取りはずす。
- 3 フロントバンパーバーNo.1 取りはずし
- 4 ナットおよびリテーナー取りはずし

フロントバンパーカバー ASSY 組み付け

- 1 ナットおよびリテーナー取り付け
- 2 フロントバンパーバーNo.1 取り付け
- 3 フロントバンパーサイドリテーナー RH および LH 取り付け
- 4 ウルトラソニックNo.1 センサー取り付け
(クリアランスソナー付き車)

フロントバンパーカバー ASSY 取り付け

- 1 フロントバンパーエネルギーアブソーバー取り付け
- 2 フロントバンパーカバー ASSY 取り付け
- 3 フロントターンシグナルランプ ASSY RH および LH 取り付け
- 4 クリアランスランプ ASSY RH および LH 取り付け
- 5 ラジエーターグリル ASSY 取り付け
- 6 ラジエーターサポートアッパーシールド取り付け
(4S-FE, 1JZ-GTE および 2L-TE の寒冷地仕様車および雪国仕様車)
- 7 フロントフェンダースブラッシュシールド RH および LH 取り付け
- 8 エンジンアンダーカバー取り付け
- 9 オイルパンプロテクター取り付け (寒冷地仕様車)
- 10 フロントライセンスプレートマウンティングブラケット取り付け
- 11 ライセンスプレート取り付け

リヤバンパー

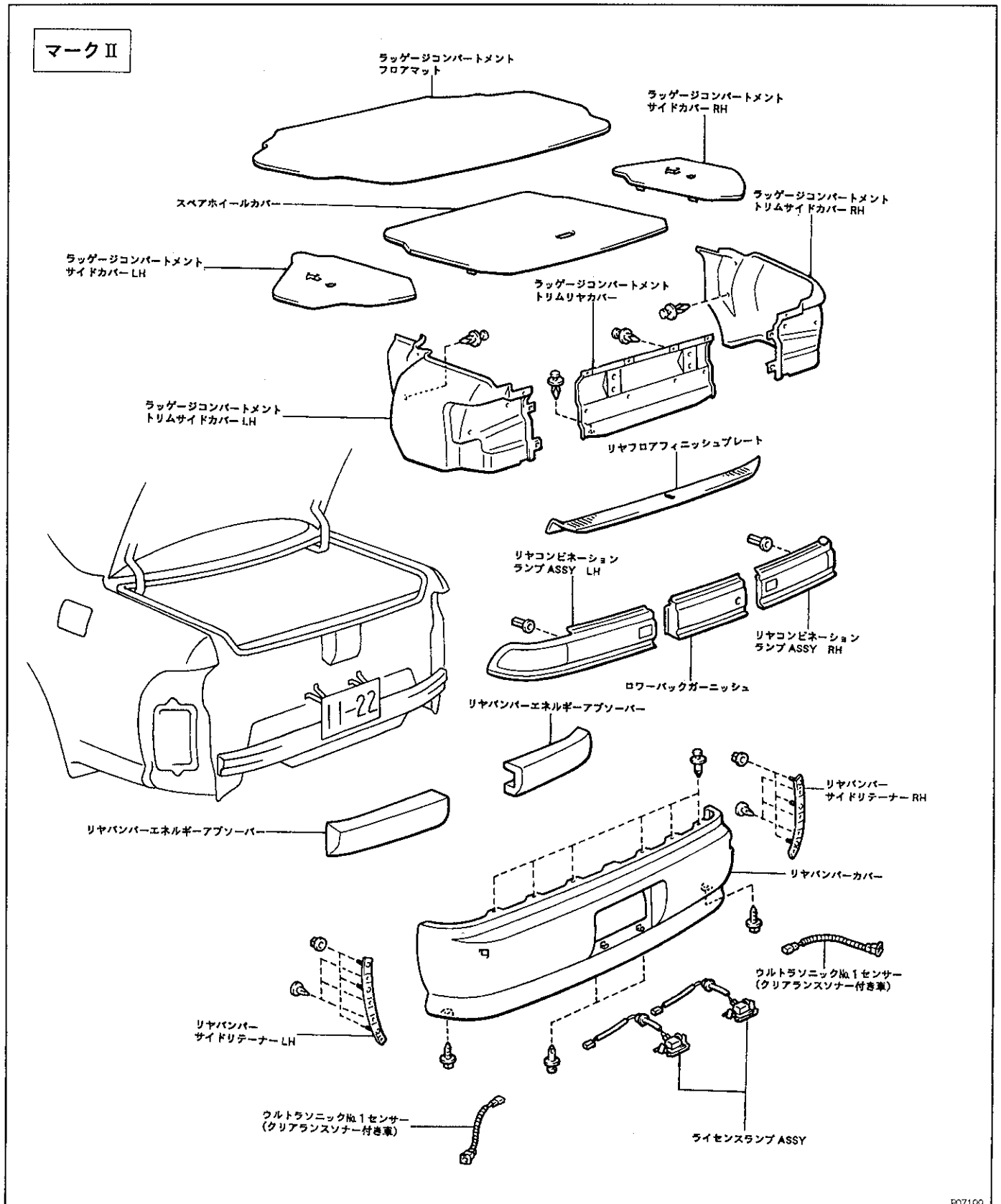
準 備 品

工 具

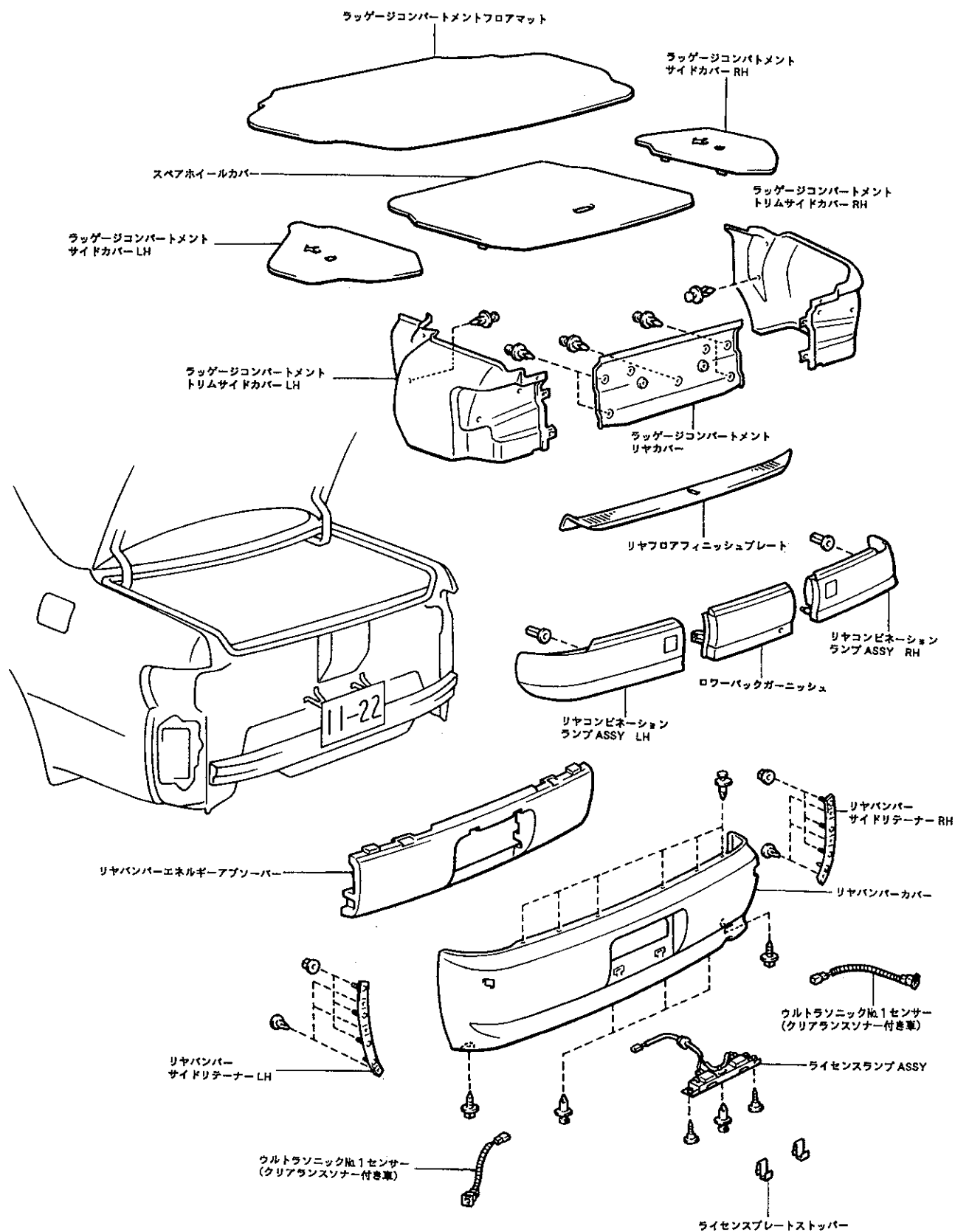
クリップリムーバー	クリップ取りはずし用
油脂・その他	
保護テープ	塗装面傷つき防止用

リヤバンパー

脱着構成図

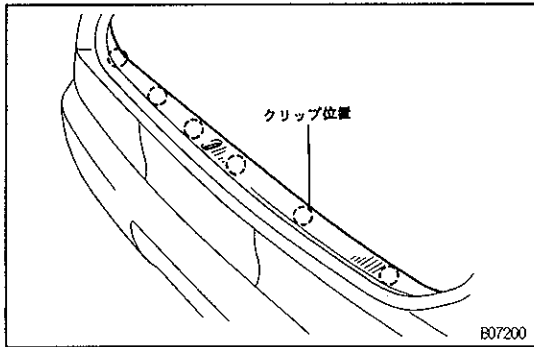


チェイサー・クレスト

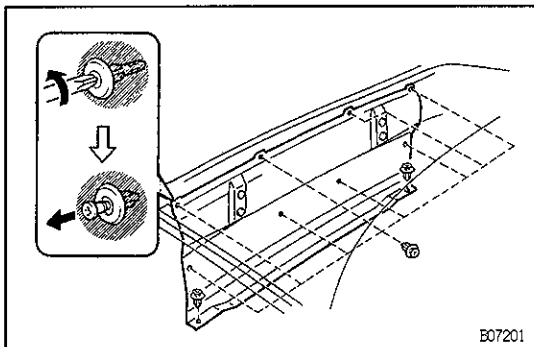


リヤバンパーカバー ASSY 取りはずし

- 1 ラグゲージコンパートメントフロアマット取りはずし
- 2 スペアホイールカバー取りはずし
- 3 ラグゲージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取りはずし



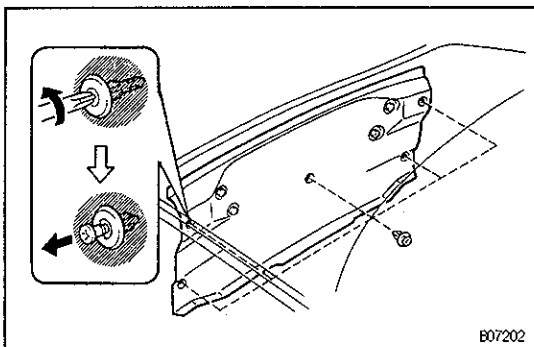
- 4 リヤフロアフィニッシュプレート取りはずし
(1) クリップのかん合をはずし、フィニッシュプレートを取りはずす。



- 5 ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバー取りはずし

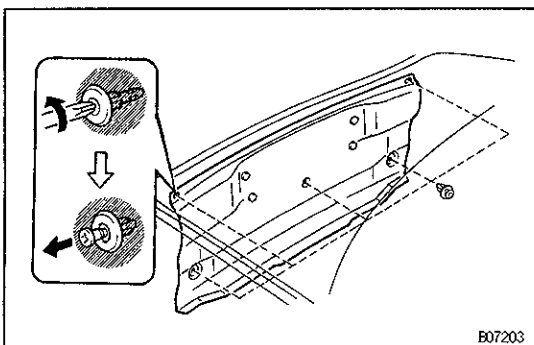
マーク II

- (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ 10 個をはずし、ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバーを取りはずす。



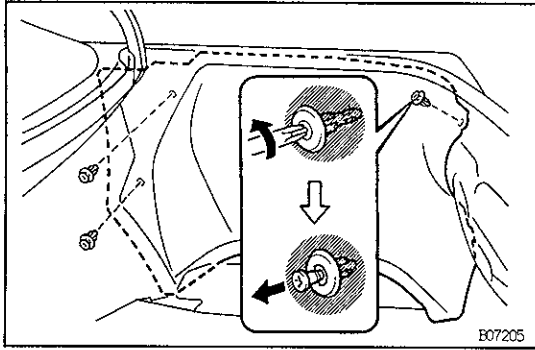
チェイサー

- (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ 5 個をはずし、ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバーを取りはずす。



クレスト

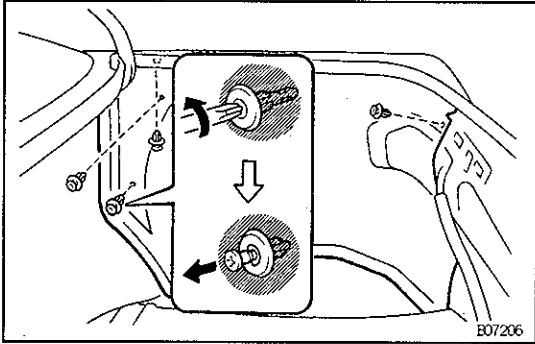
- (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ 5 個をはずし、ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバーを取りはずす。



6 ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバー RH および LH 取りはずし

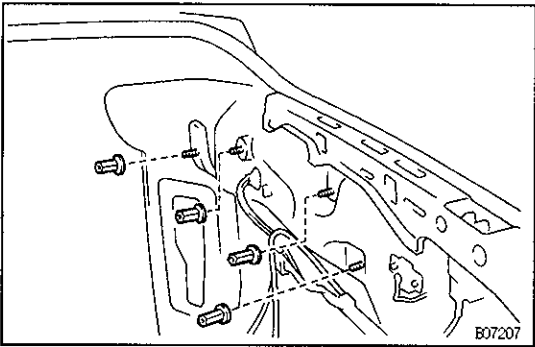
マーク II

- (1) ⊕ドライバーを使用して、クリップ3個をはずしラグゲージコンパートメントトリムサイドカバーを取りはずす。



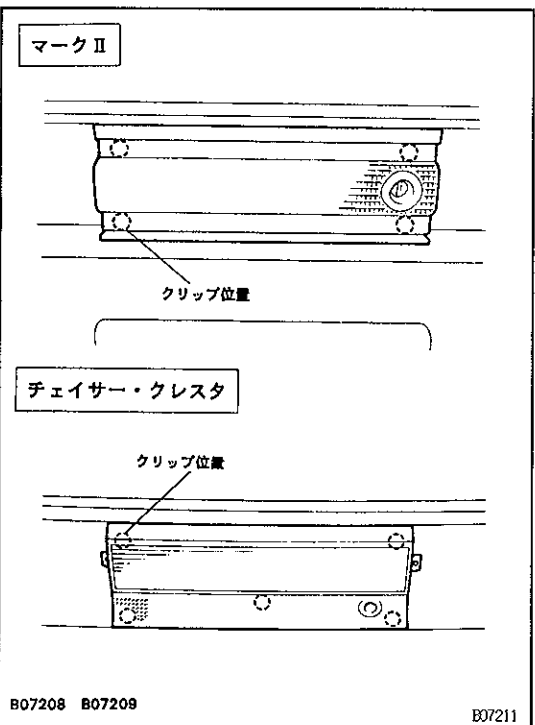
チェイサー・クレスト

- (1) ⊕ドライバーを使用して、クリップ4個をはずしラグゲージコンパートメントトリムサイドカバーを取りはずす。



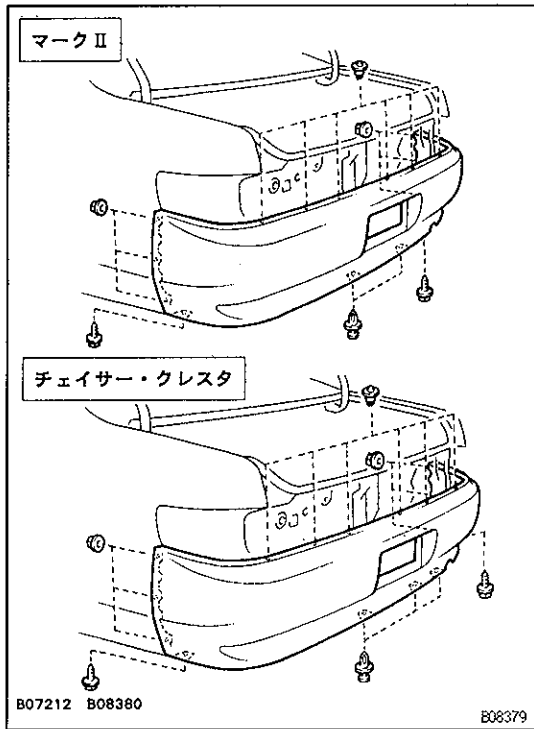
7 リヤコンビネーションランプ ASSY RH および LH 取りはずし

- (1) ナット4個を取りはずす。
(2) コネクターを切り離し、コンビネーションランプ ASSY を取りはずす。



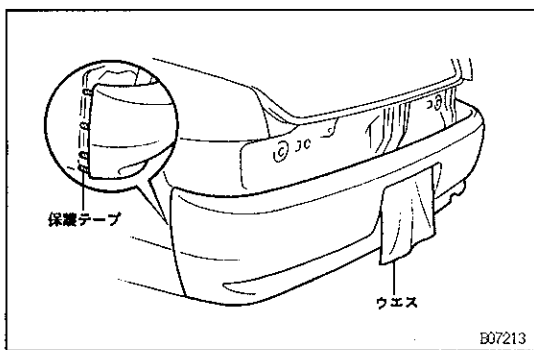
8 ローバックガーニッシュ取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、クリップのかん合をはずし、ローバックガーニッシュを取りはずす。

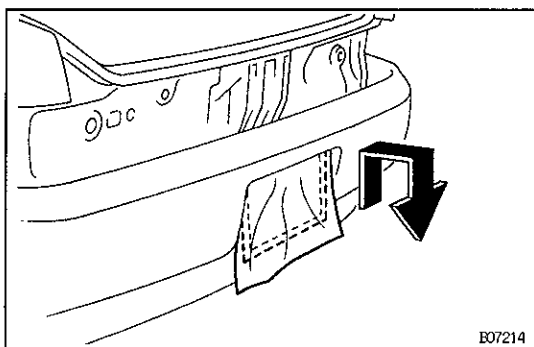


9 リヤバンパーカバー ASSY 取りはずし

- (1) ライセンスランプのコンネクターの接続およびグロメットのかん合をはずす。
- (2) ナット6本、スクリュー2本およびクリップ8個を取りはずす。
(マークII)
- (3) ナット6本、スクリュー2本およびクリップ9個を取りはずす。
(チェイサー・クレスト)
- (4) クリップのかん合をはずす。

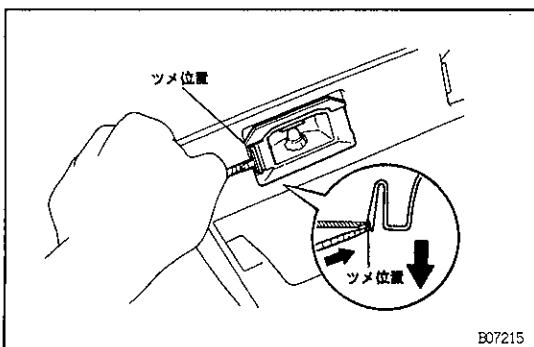


- (5) ライセンスプレートにウエスをかぶせる。
- (6) バンパーカバーをずらし、ネジ部に保護テープを貼る。
(参考) バンパー左側のサイドリテナーがベンチレーションダクトと干渉する場合は、ラゲージルーム内よりダクト下部を車両内側に引きながら、バンパーカバーをずらす。



- (7) ライセンスプレート下部のストッパーのかん合をはずす。
- (8) バンパーカバーを上方へ持ち上げながら手前に引き、下方へ押し下げて取りはずす。
注意 ボデーおよびバンパーカバーを傷つけない。
- (9) ウエスおよび保護テープを取りはずす。

10 リヤバンパーエネルギーアブソーバー取りはずし

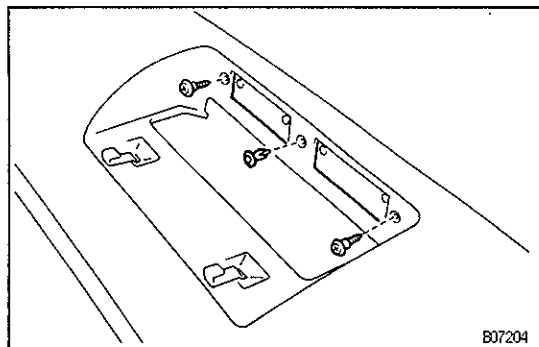


リヤバンパーカバー ASSY 分解

1 ライセンスランプ ASSY 取りはずし

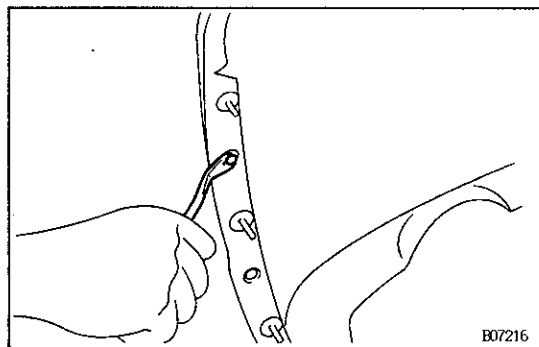
マークII

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ツメのかん合をはずしライセンスランプ ASSY を取りはずす。



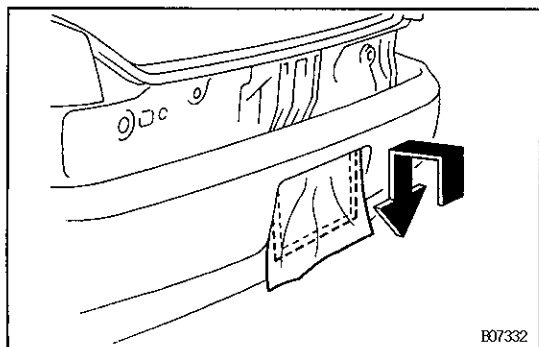
チェイサー・クレスト

- (1) スクリュー 3本をはずし、ライセンスランプ ASSY を取りはずす。
- 2 ウルトラソニック No.1 センサー取りはずし
(クリアランスソナー付き車)
- 3 ライセンスプレートストッパー取りはずし
(チェイサー・クレスト)
- 4 リヤバンパーサイドリテナー RH および LH 取りはずし
(1) クリップムーバーを使用してクリップ 3個をはずし、サイドリテナーを取りはずす。



リヤバンパーカバー ASSY 組み付け

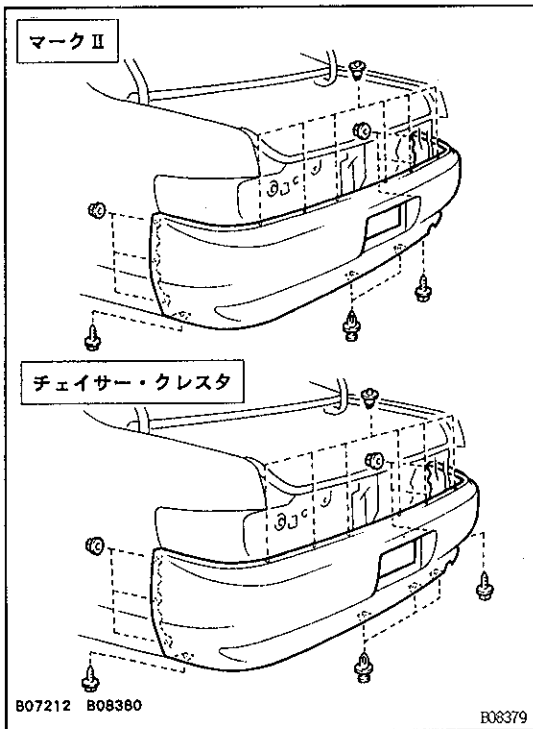
- 1 リヤバンパーサイドリテナー RH および LH 取り付け
- 2 ライセンスプレートストッパー取り付け
(チェイサー・クレスト)
- 3 ウルトラソニック No.1 センサー取り付け
(クリアランスソナー付き車)
- 4 ライセンスランプ ASSY 取り付け



リヤバンパーカバー ASSY 取り付け

- 1 リヤバンパーエネルギーアブソーバー取り付け
- 2 リヤバンパーカバー ASSY 取り付け
 - (1) ライセンスプレートにウエスを、かぶせる。
 - (2) バンパーカバーネジ部に保護テープを貼る。
 - (3) バンパーカバーを持ち上げて、ライセンスプレートを通させセットする。
 - (4) ウェスおよび保護テープを取りはずす。

ボデーリヤバンパー



- (5) クリップをかん合させる。
- (6) ナット6本、スクリュー2本およびクリップ8本を取り付ける。
(マークII)
- (7) ナット6本、スクリュー2本およびクリップ9本を取り付ける。
(チェイサー・クレスト)
- (8) ライセンスランプ用のグロメットを取り付け、コネクターを接続する。

- 3 リヤバックガーニッシュ取り付け
- 4 リヤコンビネーションランプ ASSY RH および LH 取り付け
- 5 ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバー RH および LH 取り付け
- 6 ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバー取り付け
- 7 リヤフロアフィニッシュプレート取り付け
- 8 ラグゲージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取り付け
- 9 スペアホイールカバー取り付け
- 10 ラグゲージコンパートメントフロアマット取り付け

リヤスポイラー

準 備 品

工 具

サイドモール用脱着工具セット	* (株) 末岡商店扱い	リヤスポイラー脱着用
マイティプラー		リヤスポイラー脱着用
ポリベラ (幅 75mm)		リヤスポイラー脱着用
ピアノ線 (φ 0.6mm×50cm)		リヤスポイラー脱着用
プラスチックテープ (50m 巻)		リヤスポイラー脱着用
P.P. カップ		リヤスポイラー脱着用
リムーバーボンド7 (0.5ℓ)		リヤスポイラー脱着用
トレーサー B-1 またはトレールディスク		リヤスポイラー脱着用
エアドリルまたは信濃機販ハンドグラインダー SI-2015		リヤスポイラー脱着用

油脂・その他

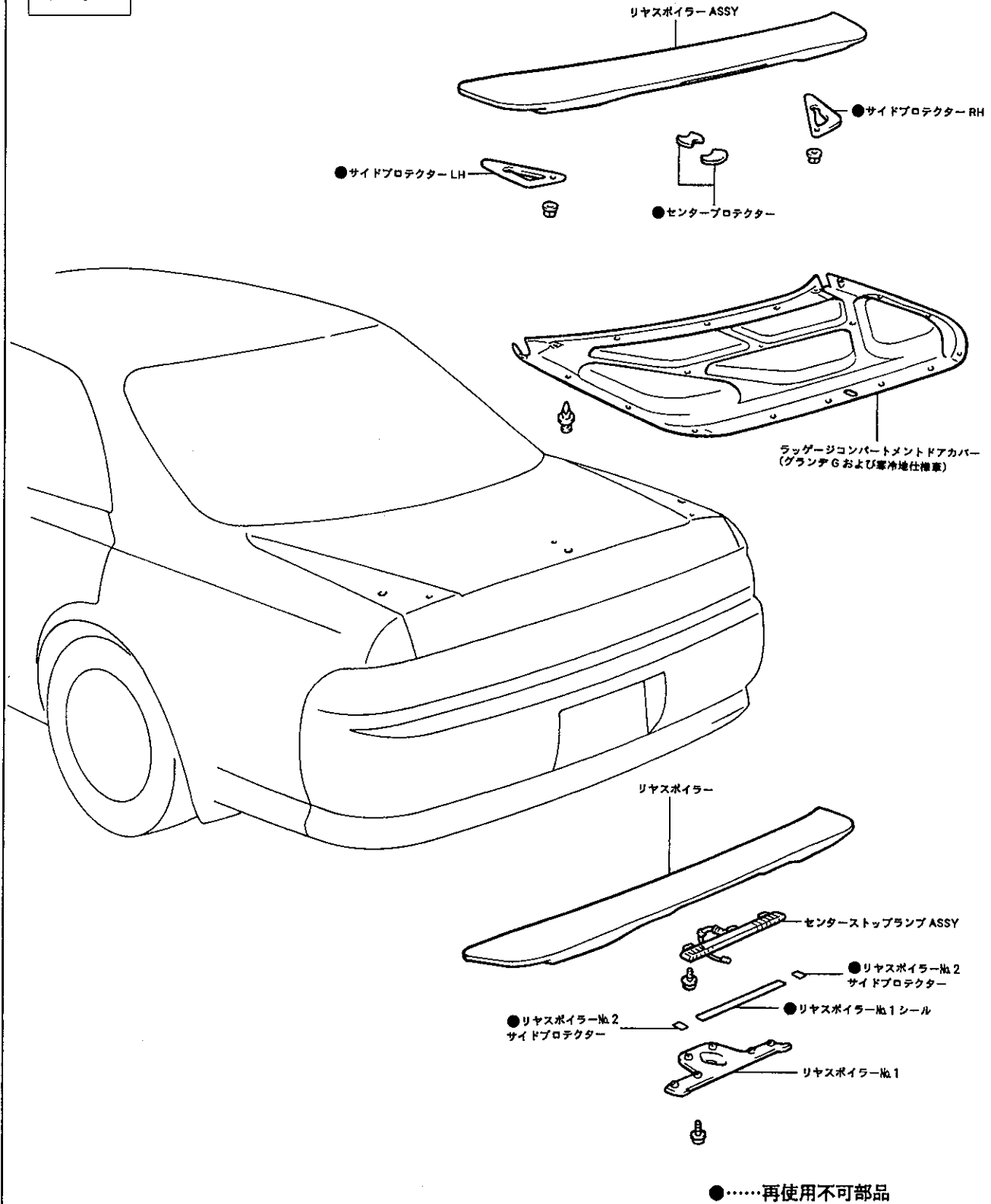
赤外線ランプ	リヤスポイラー脱着用
カッターナイフ	センターストップランプ取りはずし用
白ガソリン	各清掃用

*……株式会社 末岡商店 自動車補修製品課 名古屋市昭和区御器所町二丁目5番地1号 TEL (052)882-9266 (代)

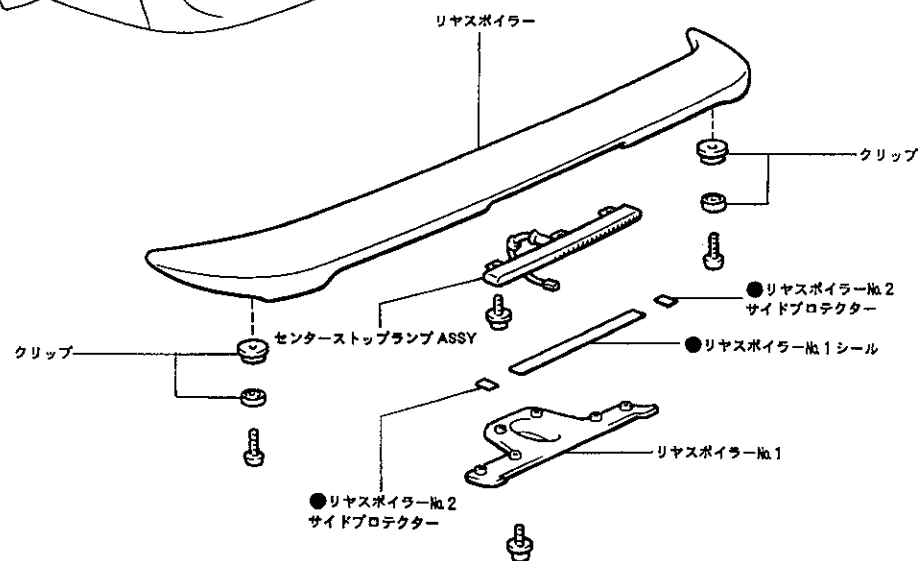
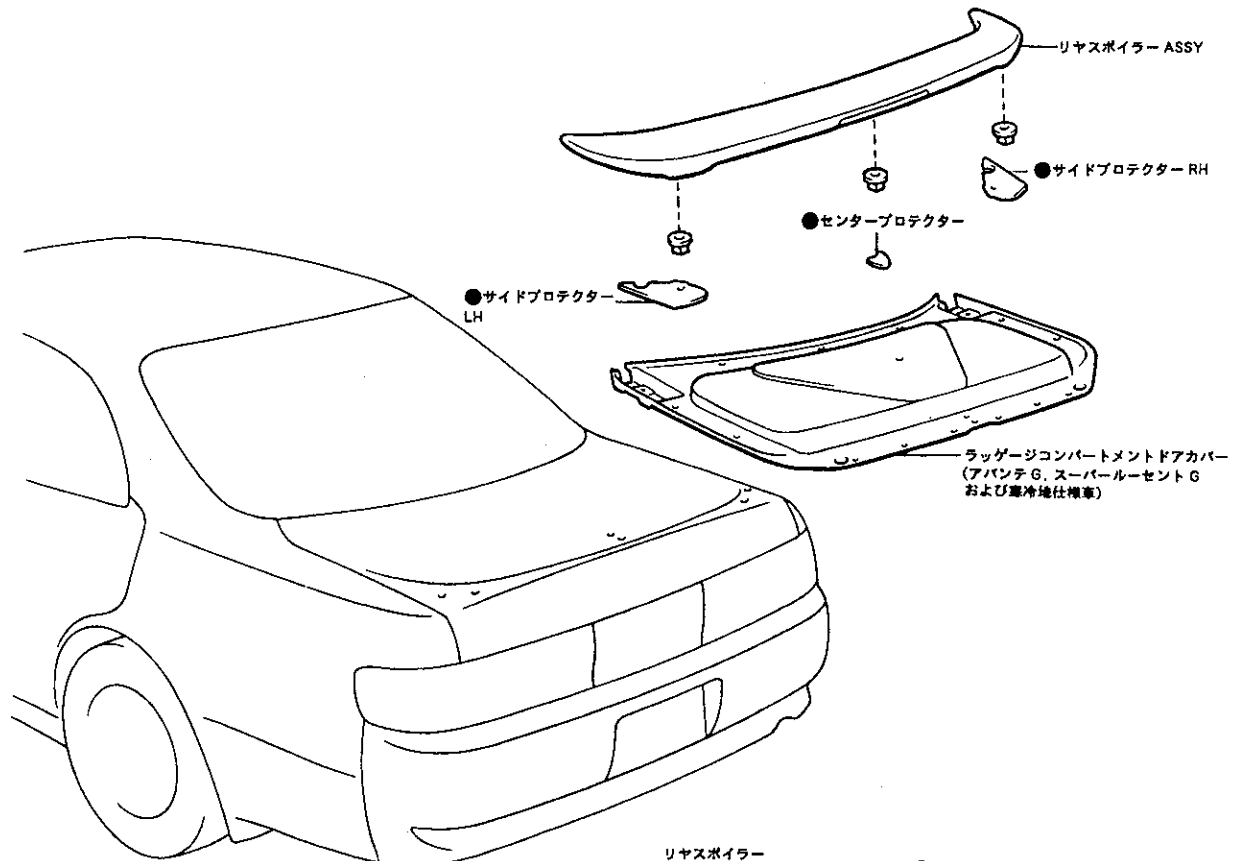
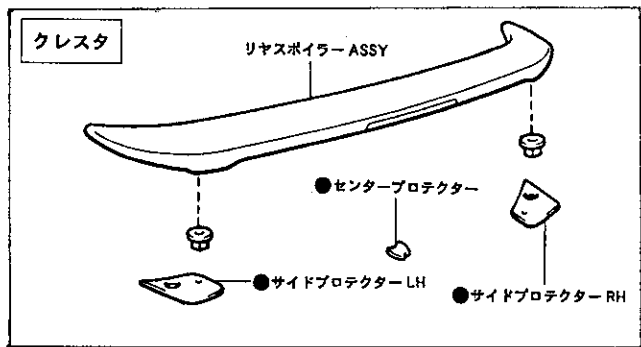
リヤスポイラー

脱着分解構成図

マーク II

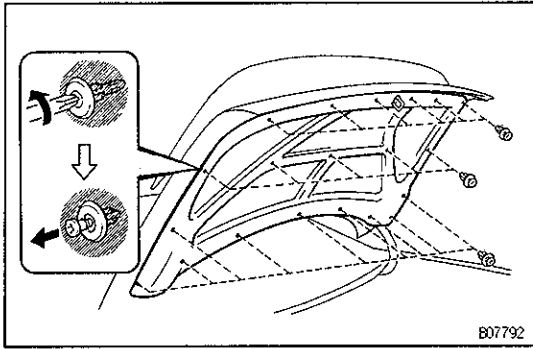


チェイサー・クレスト



●.....再使用不可部品

B07791



リヤスポイラー取りはずし

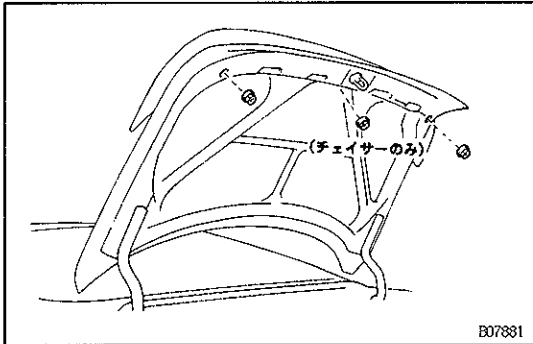
1 ラグゲージコンパートメントドアカバー取りはずし

(グランデ G, アバンテ G, スーパーセント G および寒冷地仕様車)

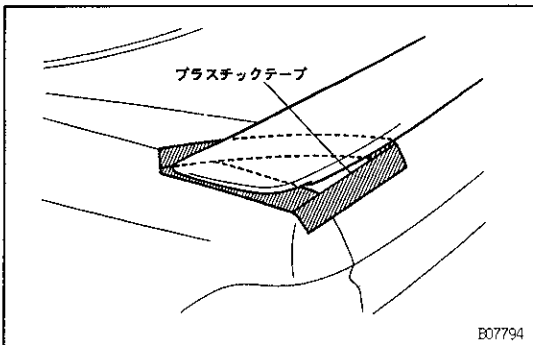
- (1) ⊕ドライバーを使用して、クリップ 20 個をはずし、ラグゲージコンパートメントドアカバーを取りはずす。(マーク II)
- (2) ⊕ドライバーを使用して、クリップ 18 個をはずし、ラグゲージコンパートメントドアカバーを取りはずす。(チェイサー・クレスト)

2 リヤスポイラー取りはずし

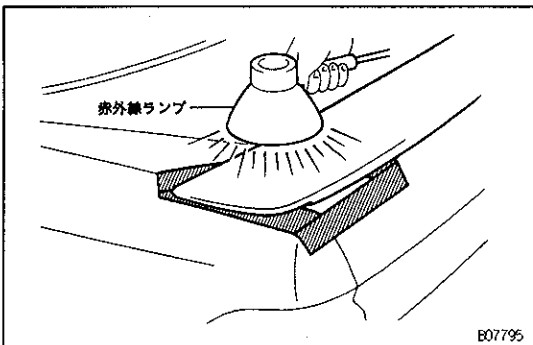
- (1) コネクターを切り離す。
- (2) ナット 2 個を取りはずす。(マーク II・クレスト)
- (3) ナット 3 個を取りはずす。(チェイサー)



- (4) スポイラー外周に保護テープ (プラスチックテープ) を貼る。

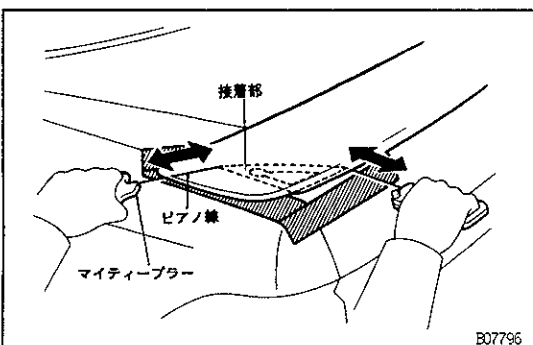


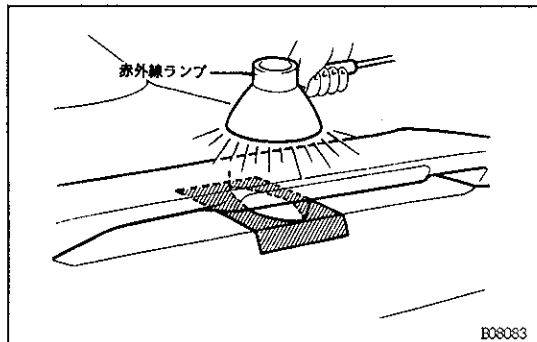
- (5) 赤外線ランプなどでスポイラーを暖める。
〈参考〉 40~60℃で3~5分間



- (6) マイティブラーにピアノ線をセットする。
- (7) ピアノ線で接着部を切断する。

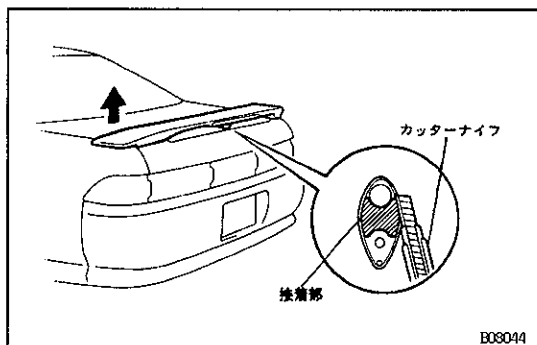
注意 スポイラーを再使用する場合は、マイティブラーを極力ボデーに沿わせ、スポイラー端部を傷つけないようにする。





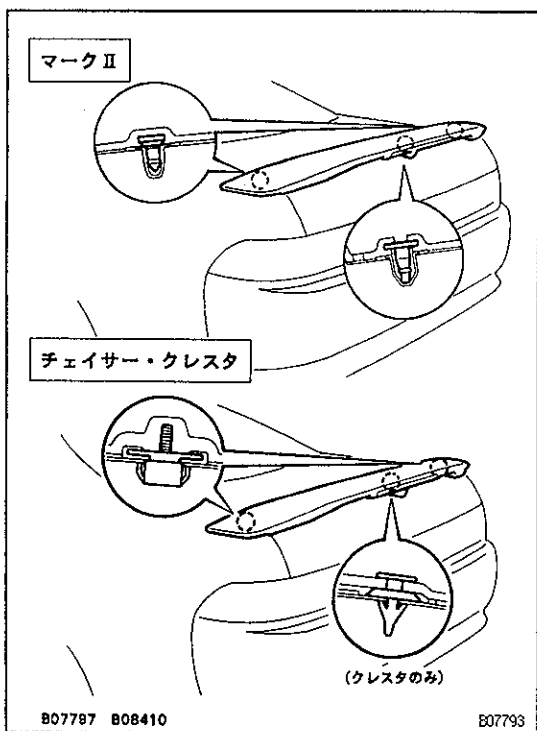
(8) 赤外線ランプなどでスポイラーセンター部を暖める。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間

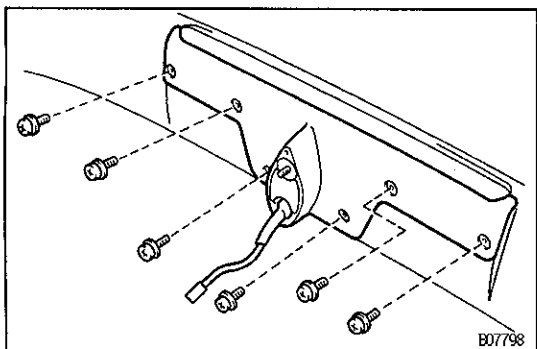


(9) スポイラーを持ち上げ、カッターナイフを使用してセンターの接着部を切断する。

注意 センターストップランプの配線を傷つけない。



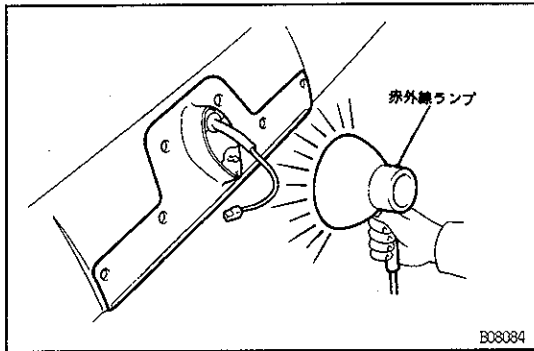
(10) クリップのかん合をはずし、リヤスポイラーを取りはずす。



リヤスポイラー分解

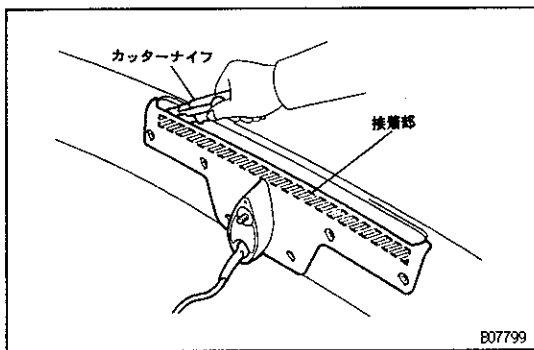
1 リヤスポイラーNo.1 取りはずし

(1) スクリュー6本を取りはずす。

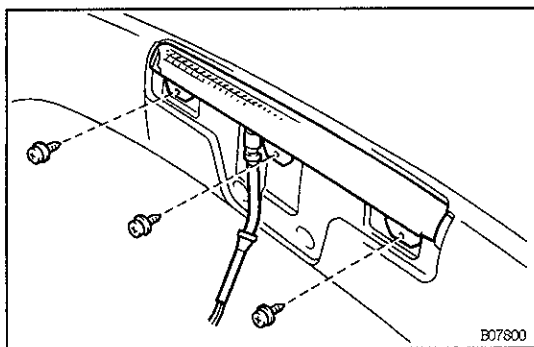


(2) 赤外線ランプなどでスポイラーを暖める。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間



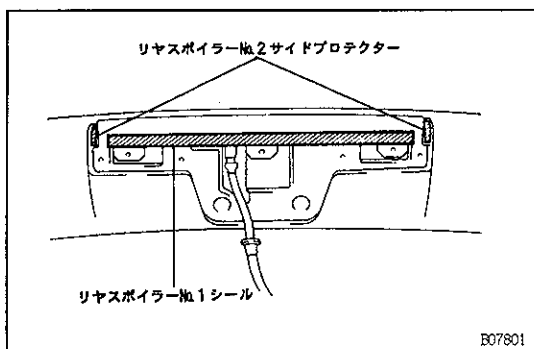
(3) カッターナイフを使用して、スポイラーNo.1とストップランプ接着部を切断し、ストップランプNo.1を取りはずす。



2 センターストップランプ ASSY 取りはずし

(1) スクリュー3本をはずし、センターストップランプ ASSY を取りはずす。

3 クリップ取りはずし (チェイサー・クレスト)



リヤスポイラー組み付け

1 クリップ組み付け (チェイサー・クレスト)

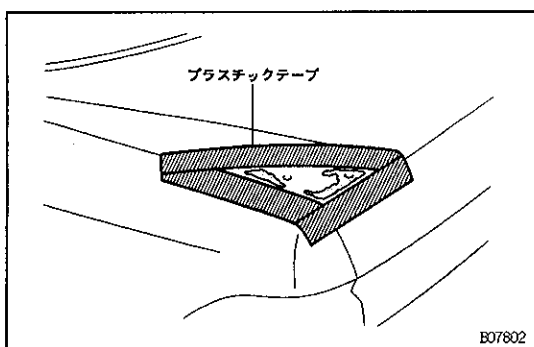
2 センターストップランプ ASSY 組み付け

3 リヤスポイラーNo.1 組み付け

(1) スポイラーおよびストップランプを清掃する。

(2) リヤスポイラーNo.1 シールおよびリヤスポイラーNo.2 サイドプロテクターを図の位置に貼る。

(3) スクリュー6本でリヤスポイラーNo.1 を取り付けする。



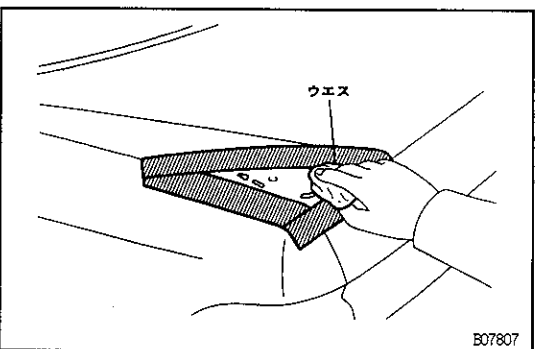
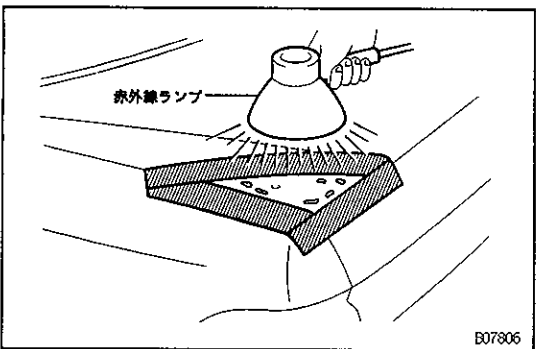
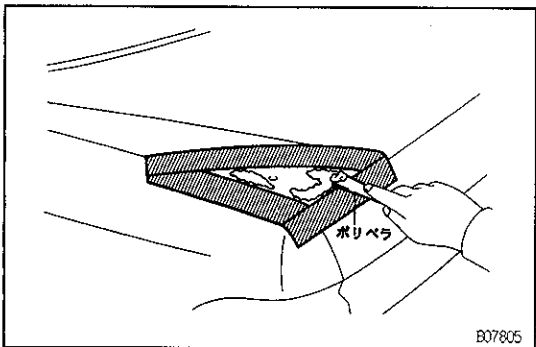
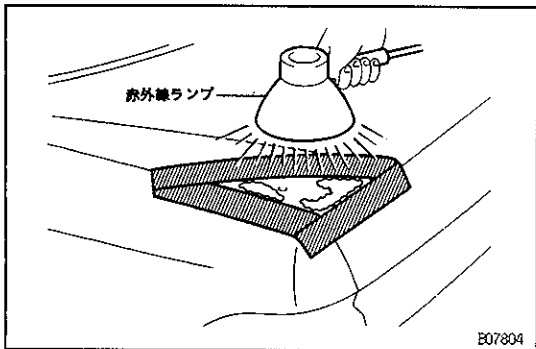
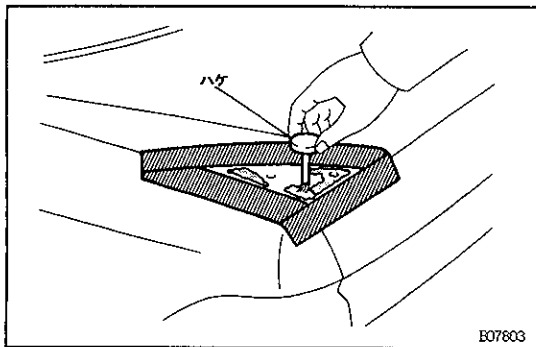
リヤスポイラー取り付け

1 車両側取り付け面清掃

溶剤を使用する場合

(1) ボデーに残ったプロテクターの際いっばいに保護テープ (プラスチックテープ) を貼る。

〈参考〉 ボデー保護のため、プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。



- (2) リムーバーボンド7を必要量P. P. カップに入れ、ポリベラまたはハケを使用して、ボデーに残ったプロテクターにできるだけ厚く塗布する。

注意

- ・リムーバーボンド7は、使用前に缶をよく振ってかく拌する。
- ・リムーバーボンド7は、常乾塗膜には使用しない。
- ・リムーバーボンド7が直接塗装面に付着すると、塗膜にふくれが生じるおそれがあるので、すみやかに拭き取る。
- ・塗膜にふくれが生じた場合は、不具合部分を赤外線ランプで80℃に暖め、4～5分ごとにシンナーを含ませたウエスで押さえるようにして浸透させる作業を数回繰り返す。

- (3) 赤外線ランプなどでボデーに残ったプロテクターを暖める。

注意 表面が白く乾燥するまで暖めると、次工程でプロテクターをはがしにくくなるので、その前に加温を中止する。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間

- (4) ボデーに残ったプロテクターをポリベラを使用して削り取る。

注意 プロテクターの肉厚を十分薄くしてから次工程に移る。

- (5) ボデーに残ったプロテクターに再度リムーバーボンド7を塗布する。

- (6) 赤外線ランプなどでボデーに残ったプロテクターを暖める。

注意 プロテクターの内部まで乾燥させる。

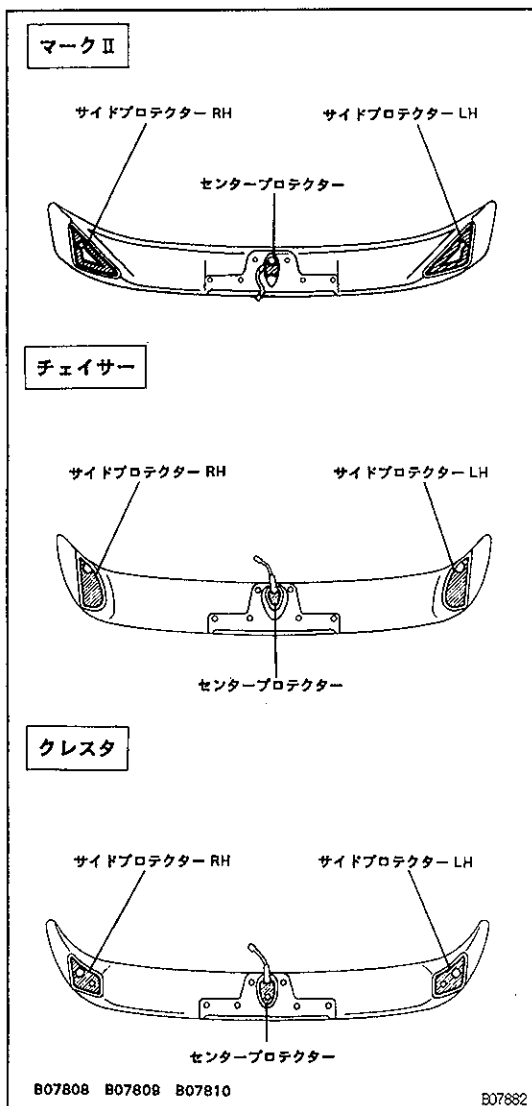
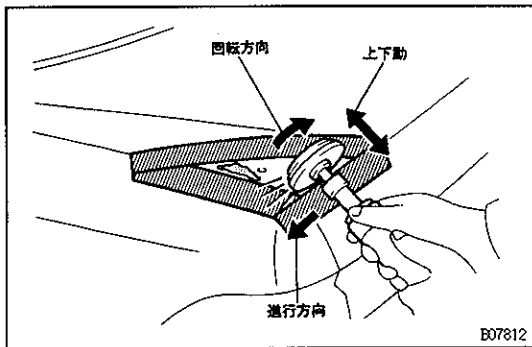
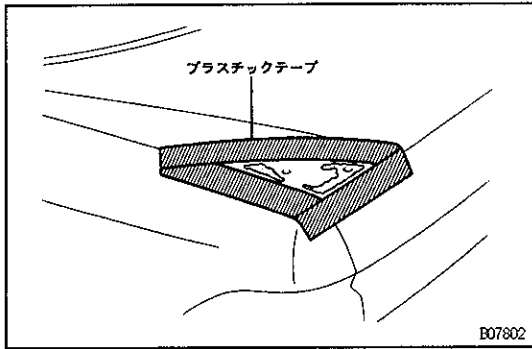
(表面は白く乾燥する)

〈参考〉 40～60℃で10～15分間

- (7) ボデーに残ったプロテクターをウエスなどでこすり取る。

- (8) (7)の作業後にプロテクターが残った場合は、リムーバーボンド7を塗布し、ポリベラでこすり取る。

- (9) プラスチックテープをはがし、ボデーを白ガソリンで清掃する。



溶剤を使用しない場合

- (1) ボデーに残ったプロテクターの際いっばいに保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。

〈参考〉 ボデー保護のため、プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。

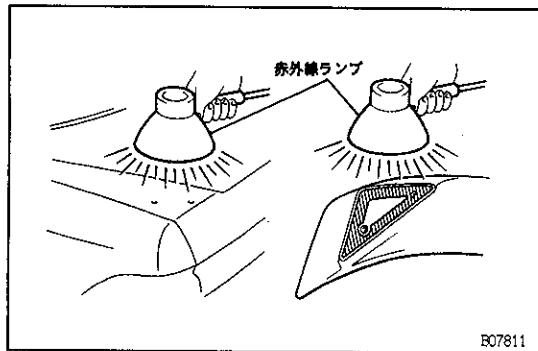
- (2) エアドリルなどに、トレーサー B-1 またはトレールディスクを取り付ける。
- (3) エアドリルを使用してプロテクターを削り取る。
 - 注意 ドリルを上下に動かしながら、プロテクターにくい込む方向に移動させる。
- (4) プロテクターおよびゴムのかすを取り除く。
 - 注意 付着したゴムが取り除きにくい場合は、コンパウンド（極細目～細目）を使用する。

2 リヤスポイラー清掃（スポイラー再使用時）

- (1) 車両取り付け面と同様に、溶剤を使用してプロテクターを取り除く。

3 リヤスポイラー取り付け

- (1) リヤスポイラー裏面に新品のセンタープロテクター，サイドプロテクター RH およびサイドプロテクター LH を貼り付ける。



(2) 赤外線ランプなどでスポイラーおよびボデー面を暖める。

〈参考〉 40～60℃

(3) プロテクターの離型紙を、接着面にふれないようにしてはがす。

(4) スポイラーを車両にセットし、手で押して圧着する。

(5) ナット3個を取り付ける。(チェイサー)

(6) ナット2個を取り付ける。(マークII・クレスト)

4 ラグゲージコンパートメントドアカバー取り付け

(グランテ G, アバンテ G, スーパールーセント G および寒冷地仕様車)

フロント & リヤドア

準備品

工 具

	09042-00010 トルクソケットレンチ (T30)	ドアロック脱着用
クリップリムーバー		クリップ取りはずし用

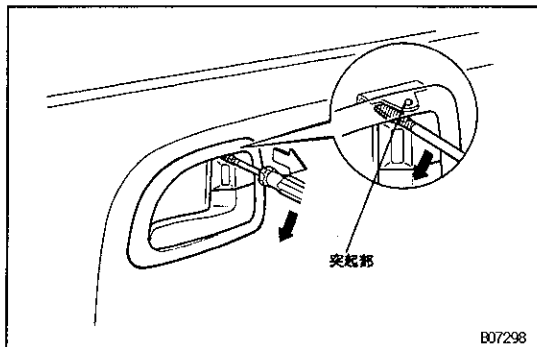
油脂・その他

ブチルテープセット	サービスホールカバー取り付け用 (交換時)
キャッスル・ボデーグリース	各摺動部への塗布用
アドヘシブ 1324	ドアロック取り付けスクリューへの塗布用
白ガソリン	各部清掃用

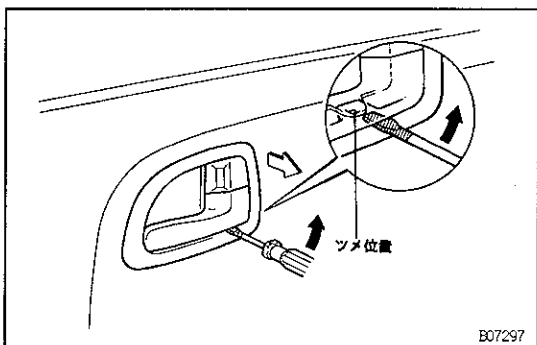
フロントドア分解

1 ドアインサイドハンドルベゼル取りはずし

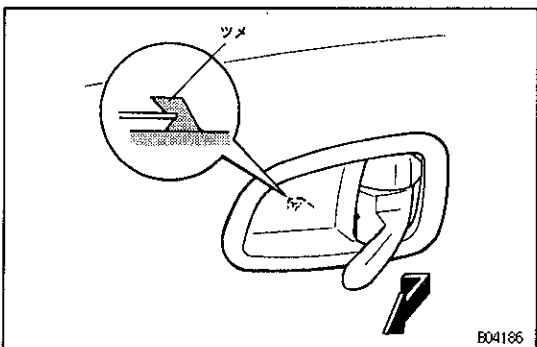
- (1) ドアロックノブを LOCK 位置にする。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル上側をこじ、インサイドハンドルの突起部からベゼルをはずす。



- (3) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル下側をこじ、インサイドハンドルのツメのかん合をはずす。

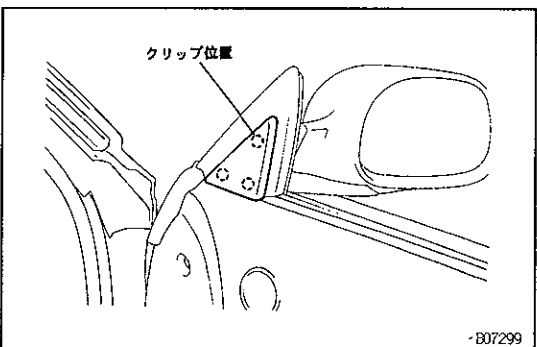


- (4) インサイドハンドルを引ながら、ベゼルの後方へ引いてフロント部のツメのかん合をはずし、インサイドハンドルベゼルを取りはずす。



2 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取りはずし

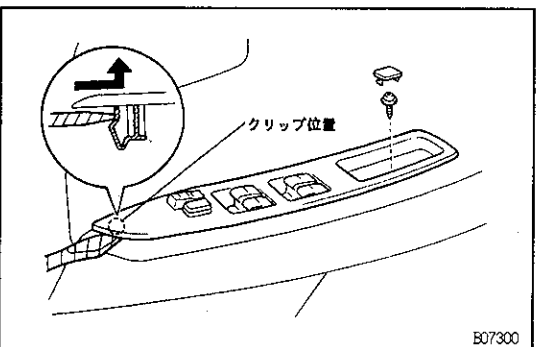
- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずし、ブラケットガーニッシュを取りはずす。

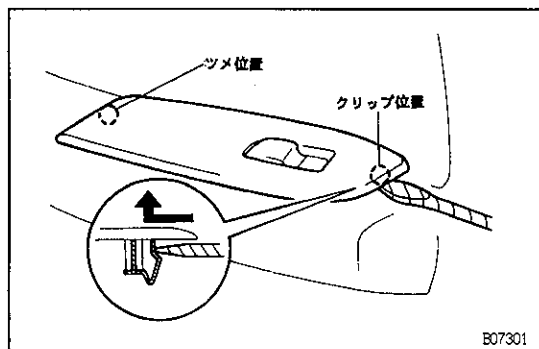


3 パワーウインドゥレギュレータースイッチ取りはずし

RH 側

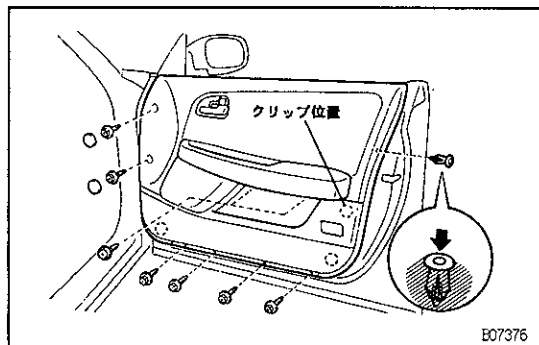
- (1) プラグを取りはずし、スクリューをはずす。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップを押しながらスイッチベースを引き上げクリップのかん合をはずす。
注意 ⊖ドライバーで必ずクリップを押す。
- (3) コネクターを切り離し、パワーウインドゥレギュレータースイッチを取りはずす。





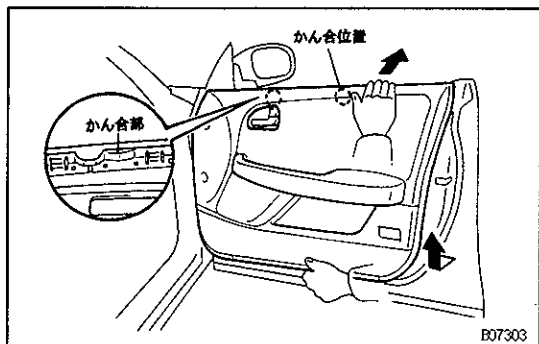
LH 側

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップを押しながらスイッチベースを引き上げクリップのかん合をはずす。
注意 ⊖ドライバーで必ずクリップを押す。
- (2) レギュレータースイッチを前方へ押して後部のツメのかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、パワーウィンドウレギュレータースイッチを取りはずす。

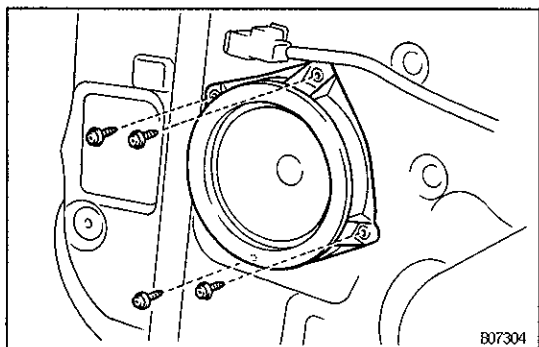


4 フロントドアトリムボード取りはずし

- (1) クリップ中央部を押してクリップを取りはずす。
- (2) プラグ2個を取りはずす。
- (3) スクリュー8本を取りはずす。
- (4) クリップ3箇所のかん合をはずす。

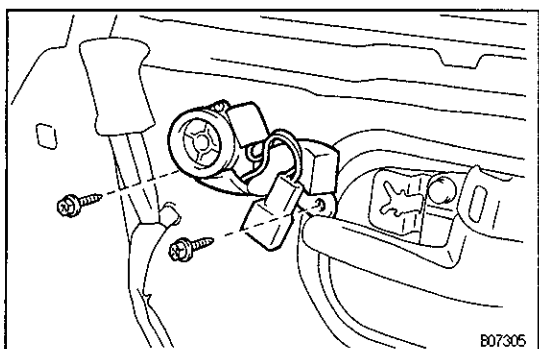


- (5) トリムボード上側を手で押しながら上方へ引き上げて、ドアパネルとのかん合をはずしトリムボードを取りはずす。



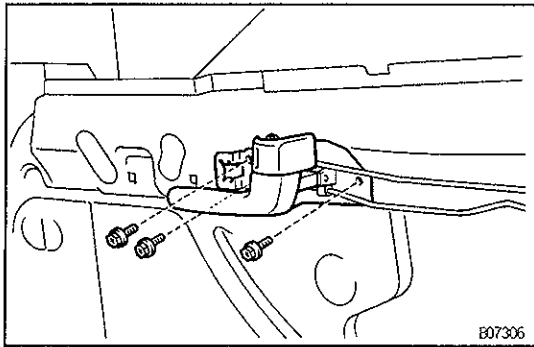
5 ラジオスピーカー取りはずし

- (1) スクリュー4本をはずす。
- (2) コネクターを切り離し、ラジオスピーカーを取りはずす。



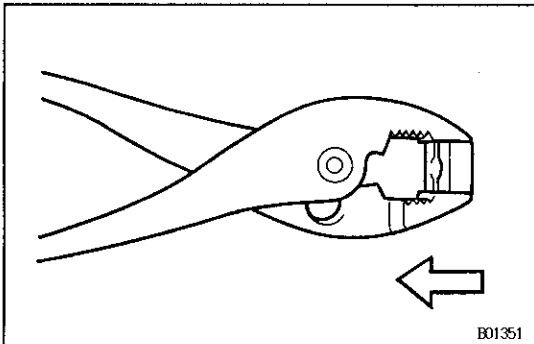
6 ツィーター取りはずし (ツィーター付き車)

- (1) コネクターを切り離す。
- (2) スクリュー2本をはずし、ツィーターを取りはずす。



7 ドアインサイドハンドル取りはずし

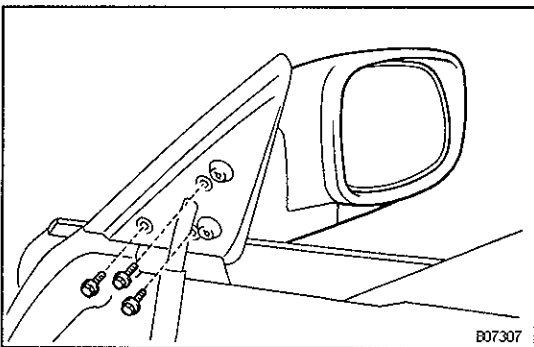
- (1) スクリュー3本をはずす。
- (2) リンク2本を切り離し、インサイドハンドルを取りはずす。



8 フロントドアサービスホールカバー取りはずし

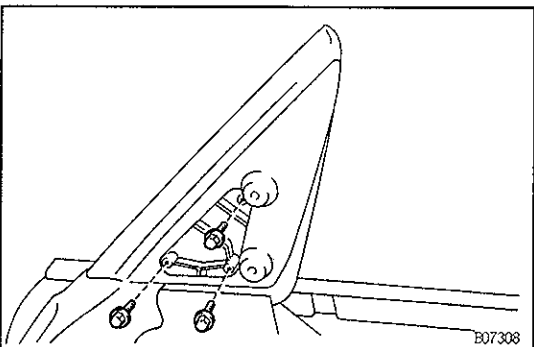
- (1) プライヤーを使用して、上下にはさんでスクリューグロメットを取りはずす。
- (2) ブチルテープがドア側か、またはカバー側のどちらか一方に残るようにしてサービスホールカバーを取りはずす。

注意 サービスホールカバーを破らない。



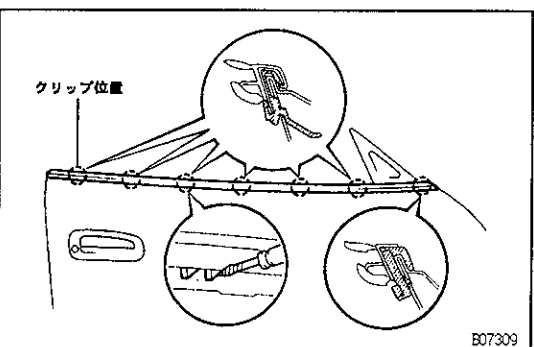
9 アウターリヤビューミラー取りはずし（ドアミラー車）

- (1) コネクターを切り離す。
- (2) ボルト3本をはずし、アウターリヤビューミラーを取りはずす。



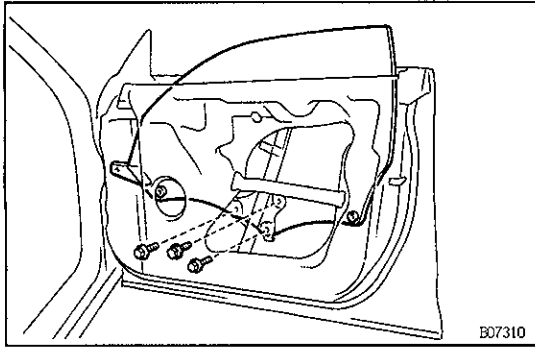
10 フロントドアフロントロワーフレームアップパーカバー取りはずし（フェンダーミラー車）

- (1) ボルト3本をはずし、ロワーフレームアップパーカバーを取りはずす。



11 フロントドアベルトモールディング取りはずし

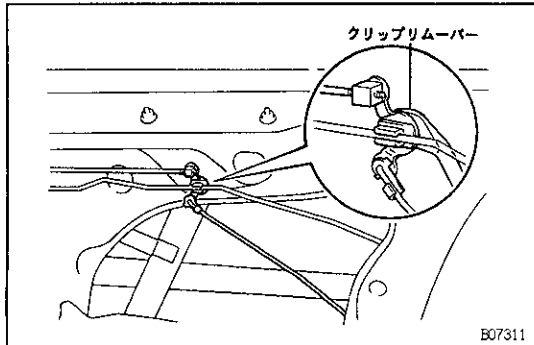
- (1) ドアガラスを全開にする。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップの下部を引いてかん合をはずしドアベルトモールディングを取りはずす。
- (3) クリップがドア側に残った場合は、ドア側に残ったクリップを取りはずし、ドアベルトモールディングに取り付ける。



12 フロントドアガラス取りはずし

- (1) パワーウィンドウレギュレータースイッチを接続し、ドアガラスを図の位置（取り付けボルトが見える位置）に動かす。
- (2) ボルト3本をはずし、フロントドアガラスを取りはずす。

注意 ボルトをはずす際、必ずガラスを保持する。

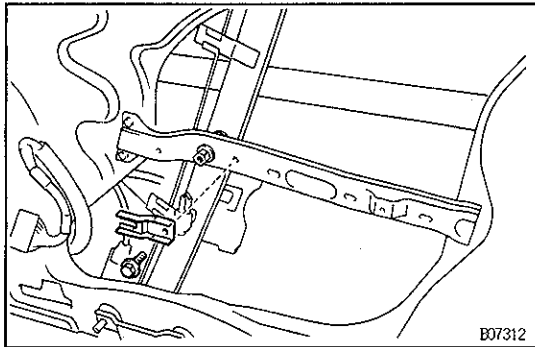


13 フロントドアインサイドオープンリンク取りはずし

- (1) クリップからリンクを切り離す。
- (2) ドアロックからリンクを切り離し、オープンリンクを取りはずす。

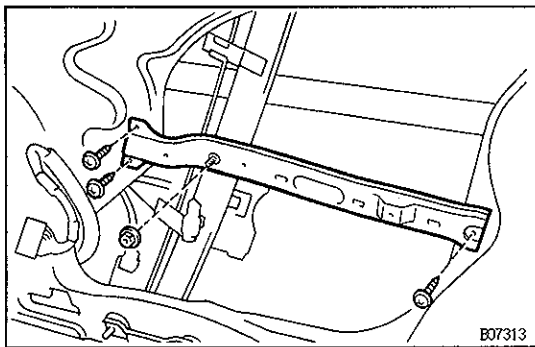
14 フロントドアインサイドロックリンク取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、クリップのかん合をはずす。
- (2) ドアロックからリンクを切り離し、ロックリンクを取りはずす。



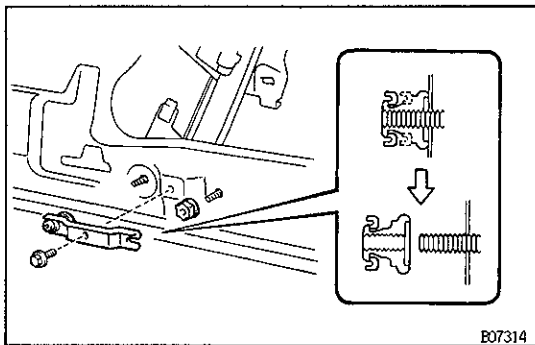
15 フロントドアインサイドパネルプレート取りはずし

- (1) ボルトをはずし、インサイドパネルプレートを取りはずす。



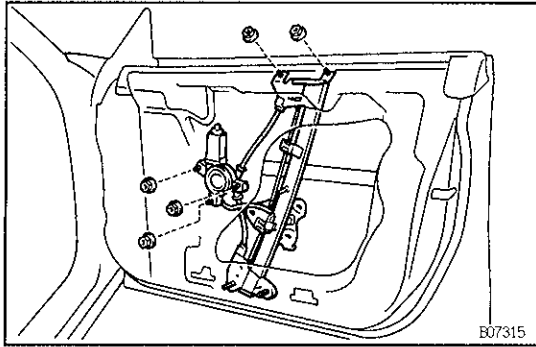
16 サービスホールインナーカバー取りはずし

- (1) ナットを取りはずす。
- (2) スクリュー3本をはずし、サービスホールインナーカバーを取りはずす。

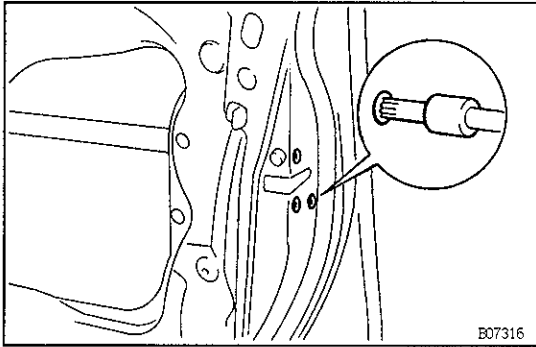


17 フロントドアパワーウィンドウレギュレーター取りはずし

- (1) フロントドアパワーウィンドウガイドロワープレート部のボルトを取りはずす。
- (2) フロントドアパワーウィンドウガイドロワープレートを引いてスナップとのかん合をはずす。
- (3) スナップをボルトからはずし、フロントパワーウィンドウガイドロワープレートおよびスナップを取りはずす。
- (4) ナットを取りはずす。

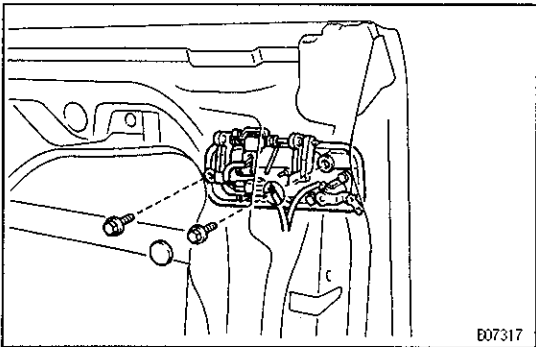


- (5) ナット5個をはずし、パワーウィンドウレギュレーターを取りはずす。



18 フロントドアロック ASSY 取りはずし

- (1) コネクターおよびクランプを切り離す。
- (2) アウトサイドハンドルおよびドアロックシリンダーからリンクを切り離す。
- (3) トルクソケットレンチ T30 を使用して、スクリュー3本をはずし、フロントドアロック ASSY を取りはずす。



19 フロントドアアウトサイドハンドル取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。(RH 側)
- (2) プレートプラグを取りはずす。
- (3) ボルト2本をはずし、アウトサイドハンドルを取りはずす。

20 ドアロックシリンダー取りはずし

- (1) ボルト2本をはずし、アウトサイドハンドルからドアロックシリンダーを取りはずす。

フロントドア組み付け

1 キヤッスル・ボデーグリース塗布

- (1) ウィンドウレギュレーターおよびドアロックの各摺動部にキヤッスル・ボデーグリースを塗布する。

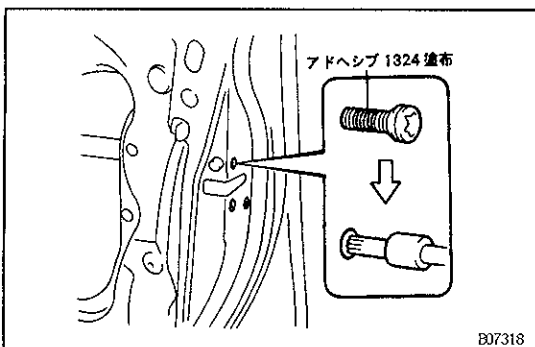
2 ドアロックシリンダー取り付け

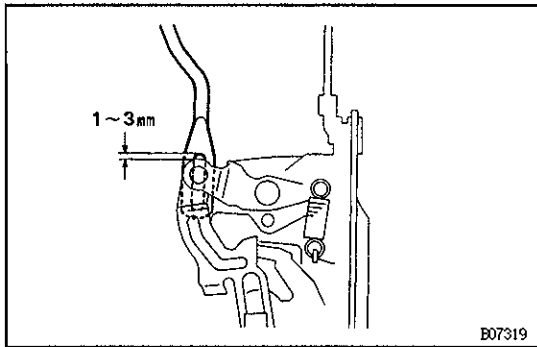
3 フロントドアアウトサイドハンドル取り付け

4 フロントドアロック ASSY 取り付け

- (1) スクリューおよびドアロックのネジ部を白ガソリンで清掃する。
- (2) スクリューのネジ部にアドヘシブ 1324 を塗布する。
- (3) トルクソケットレンチ T30 を使用し、スクリュー3本でドアロック ASSY を取り付ける。

T=50kg・cm

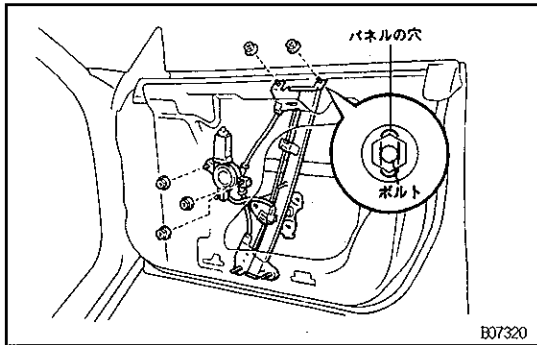




- (4) アウトサイドハンドルにオープンリンクを接続する。

注意 ドアオープンロッドに下方向の遊び(1~3mm)があることを確認する。

- (5) ドアロックシリンダーにロックリングを接続する。
(6) コネクターおよびクランプを接続する。

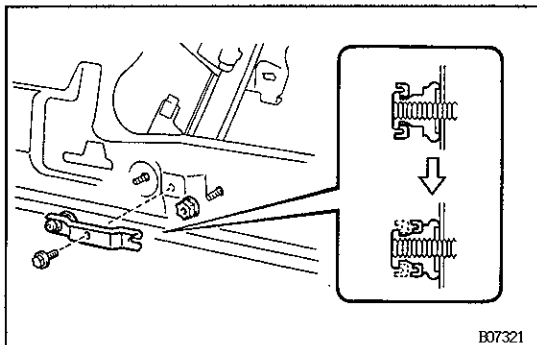


5 フロントドアパワーウィンドウレギュレーター取り付け

- (1) ウィンドウレギュレーターをドアパネル内にセットする。
(2) モーター取り付けナット3個を取り付ける。
(3) ガイドアッパーブラケット部のナット2個を取り付ける。

T=55kg・cm

注意 ガイドアッパーブラケットリヤ側のスタッドボルトが、パネルの穴の中央になるようにナットを取り付ける。



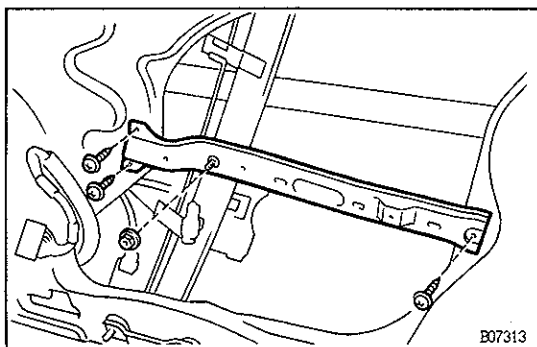
- (4) ナットを取り付ける。

注意 スタッドボルトの出しろが、16mmとなるようにナットを取り付ける。

- (5) ガイドローワーブラケット部のスタッドボルトに、スナップを差し込み、フロントドアウィンドウガイドローワープレートをインナーパネル面まで押す。
(6) ボルトを取り付ける。

T=85kg・cm

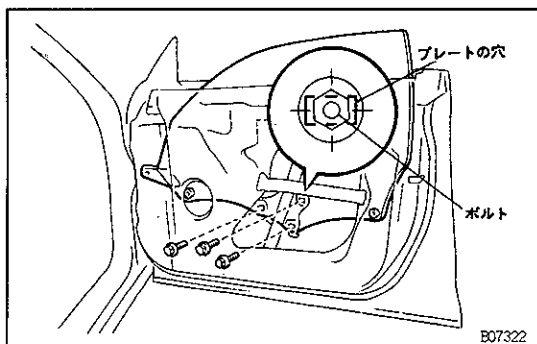
- (7) コネクターおよびクランプを接続する。



6 サービスホールインナーカバー取り付け

- (1) スクリュー3本で、サービスホールインナーカバーを取り付ける。
(2) ナットを取り付ける。

注意 ナットがフレームに接したら、それ以上締め付けない。

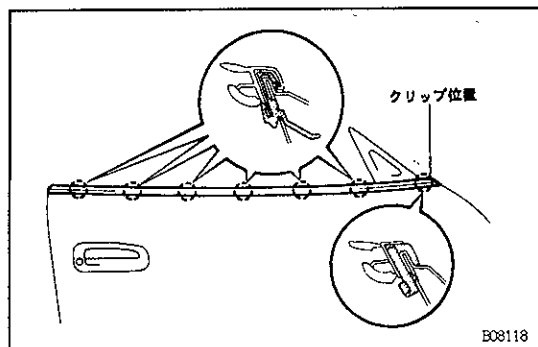


7 フロントドアガラス取り付け

- (1) ボルト3本でドアガラスを取り付ける。

T=85kg・cm

注意 ガラス取り付けボルトが、プレート穴の中央になるようにガラスを保持して、ボルトを締め付ける。

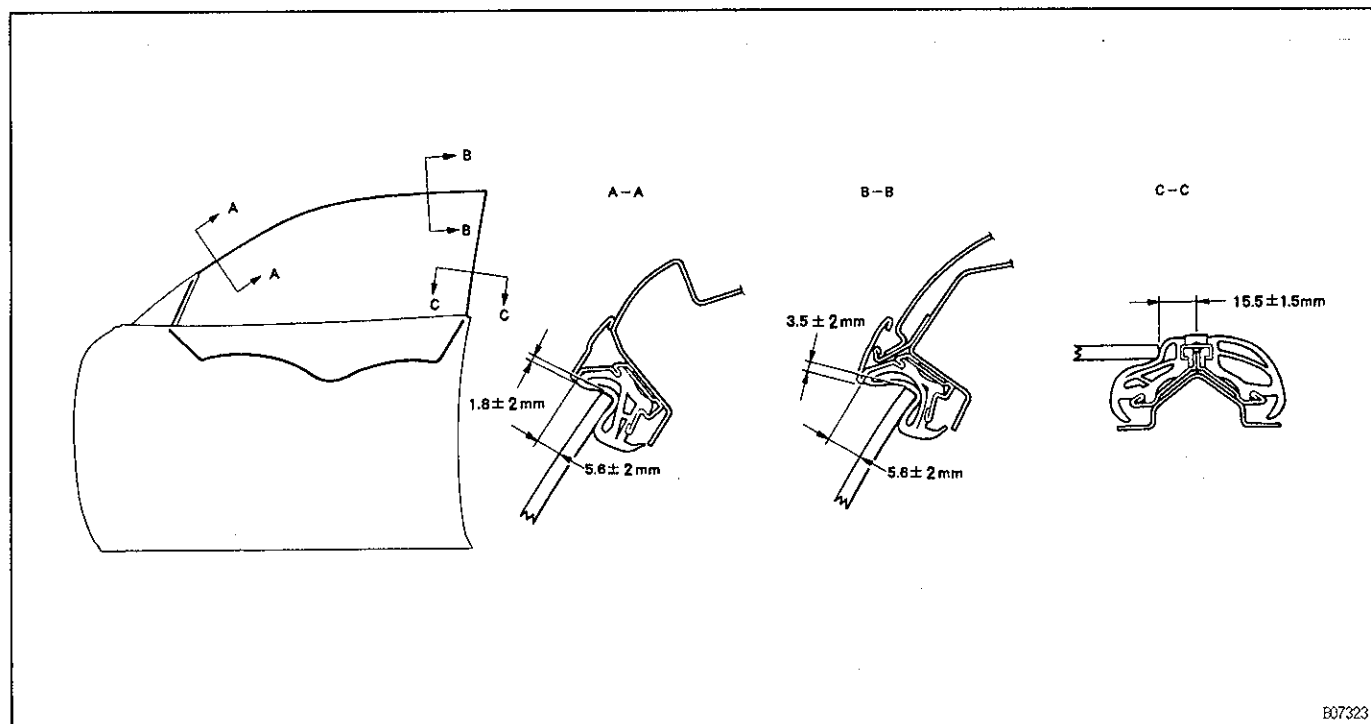


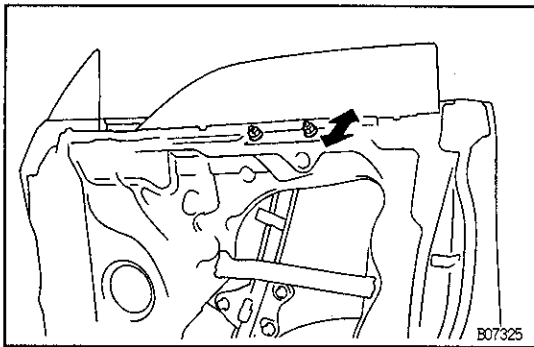
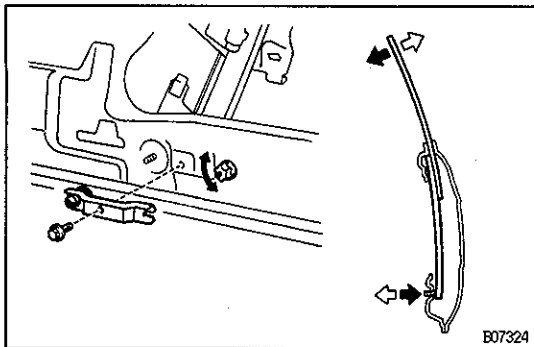
8 フロントドアベルトモールディング取り付け

- (1) モールディングクリップ位置に合わせ、クリップを押しつけてモールディングを取り付ける。

9 フロントドアガラス建付け点検

- (1) ドアを閉めてガラスを全閉にしたとき、およびガラス全閉状態でドアを閉めたとき、ガラスが図の A-A, B-B, C-C の状態になることを点検する。
- (2) ガラス全閉状態（ドア閉）で室内側よりガラス上部を強く押したとき、ガラスがルーフドリップモールディングで止まり動かないことを点検する。
- (3) ガラス全閉状態でドアを閉めたとき、ウエザーストリップをかみ込まず、ルーフドリップモールディングに当たらないことを点検する。
- (4) ドアを閉めた状態で、ガラスが全域にわたり円滑に上下することを点検する。
- (5) ガラス全閉状態（ドア閉）では、フロントピラー部およびルーフサイドレール部のガラス端面が、ウエザーストリップと接して、車両外側から見えないことを点検する。
- (6) ガラス上昇時、ガラスとルーフサイドレールが平行になり、前後のアップストップが同時に接することを点検する。





10 フロントドアガラス建付け調整

(1) ガラス上端部横方向の調整を行う。

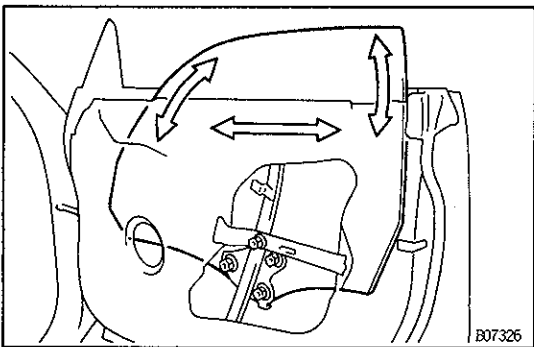
- ① フロントドアウインドウガイドローワープレート部のボルトを取りはずす。
 - ② フロントドアウインドウガイドローワープレートを引いてスナップとのかん合をはずす。
 - ③ スナップをボルトからはずし、フロントパワーウインドウガイドローワープレートおよびスナップを取りはずす。
 - ④ ナットで、ガラス上端部横方向の調整を行う。
- 〔参考〕 ナットを締めると、ガラス上端が室内側に動き、ナットをゆるめると、ガラス上端が室外側に動く。
- ⑤ ガイドローワーブラケット部のスタッドボルトに、スナップを差し込み、フロントドアウインドウガイドローワープレートをインナーパネル面まで押す。
 - ⑥ ボルトを取り付ける。

T=85kg・cm

(2) ガラス下端部横方向の調整を行う。

- ① ガイドアッパーブラケット部のナット2個をゆるめる。
- ② ガイドアッパーブラケット後部を横方向に動かして、ナットを締め付ける。

T=55kg・cm

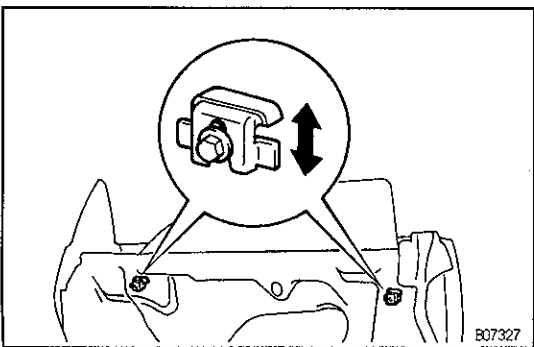


(3) ガラス前後方向および前後方向の傾き（上昇時）調整を行う。

- ① ガラス取り付けボルト3本をゆるめ、ガラスを動かして締め付ける。

T=85kg・cm

〔注意〕 ドア前後のアップストップが接していない状態で行う。



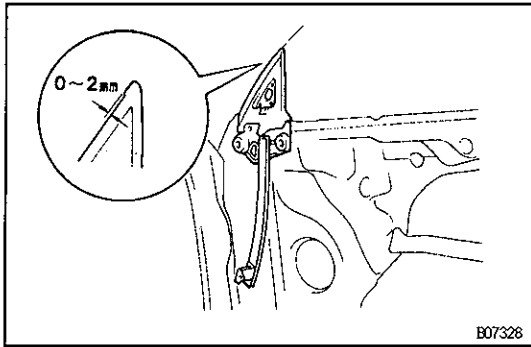
(4) ガラス上下方向（全閉時）および前後方向の傾き（全閉時）調整を行う。

- ① ドアウインドウアップストップ取り付けボルトをゆるめ、アップストップを動かして締め付ける。

T=85kg・cm

〔注意〕 ドア前後のアップストップが接していない状態で行う。

(5) ガラス調整後、建付け点検を行う。



11 ドアミラーブラケット建付け点検

- (1) ガラス全閉状態で、ドアミラーブラケットとドアガラスの關係が、図のようになっていることを確認する。

基準 ガラスがドアミラーブラケットより0~2mm上方。

- (2) 基準外の場合は、ドアミラーブラケット取り付けボルト2本および取り付けナットをゆるめて、ブラケットを動かし調整する。

T=180kg・cm (ボルト)

T=115kg・cm (ナット)

12 フロントドアインサイドパネルプレート取り付け

13 フロントドアロックリング取り付け

14 フロントドアインサイドオープンリンク取り付け

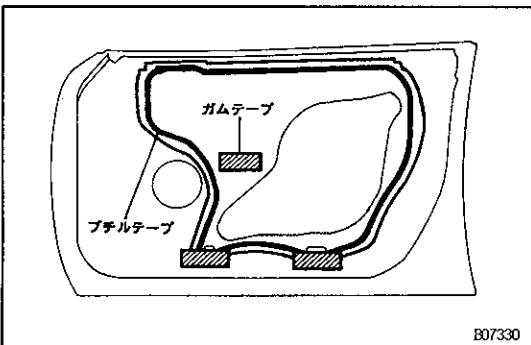
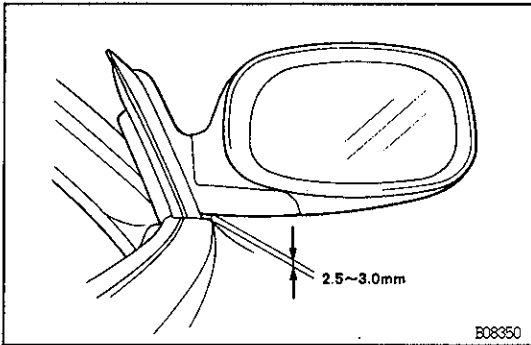
15 フロントドアフロントローワーフレームアップパーカバー取り付け (フェンダーミラー車)

16 アウターリヤビューミラー取り付け (ドアミラー車)

- (1) ボルト3本で、アウターリヤビューミラーを取り付ける。

T=80±20kg・cm

注意 アウターリヤビューミラー取り付け後、ベルトモールとミラーとのすき間が2.5~3.0mmあることを確認する。

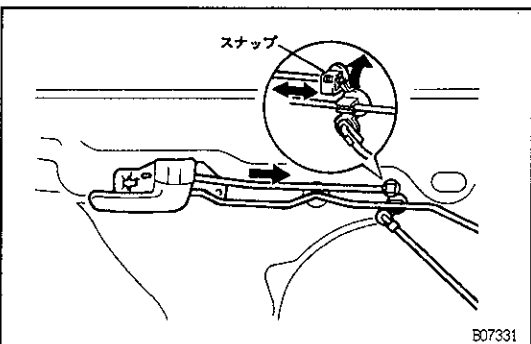


17 フロントドアサービスホールカバー取り付け

- (1) プチルテープおよびガムテープで貼り付ける。

注意 ・サービスホールカバーに破れのあるものは必ず交換する。

・サービスホールカバー外周部のプチルテープおよびガムテープは、カバーにシワが出ないように貼り付け、貼り付け後浮きがないように十分押さえつける。



18 ドアインサイドハンドル取り付け

- (1) インサイドハンドルに、フロントドアロックリングおよびフロントドアインサイドオープンリンクを取り付ける。

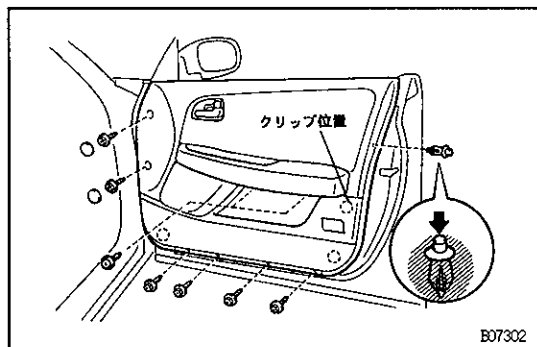
- (2) ロックノブをアンロック状態で保持し、ロックリングを引しながらインサイドハンドルを取り付ける。

注意 ・ドアロックノブを動かしたとき、LOCK および UNLOCK 位置まで確実に動くことを確認する。

・LOCK および UNLOCK 位置まで動かない場合は、スナップのかん合をはずしロックリングを前後に動かして調整する。

19 ツィーター取り付け (ツィーター付き車)

20 ラジオスピーカー取り付け

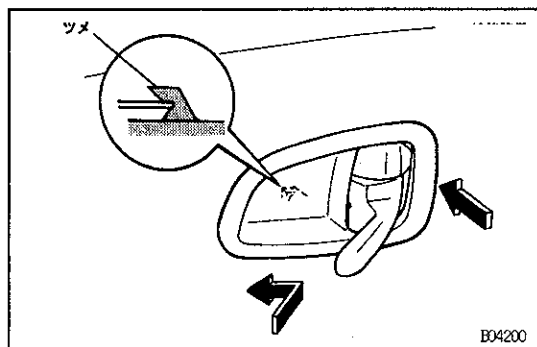


21 フロントドアトリムボード取り付け

- (1) ドアトリムボードを取り付けクリップ3箇所をかん合させる。
- (2) スクリュー8本およびクリップを取り付ける。
- (3) プラグ2個を取り付ける。

22 パワーウインドゥレギュレータースイッチ取り付け

23 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取り付け

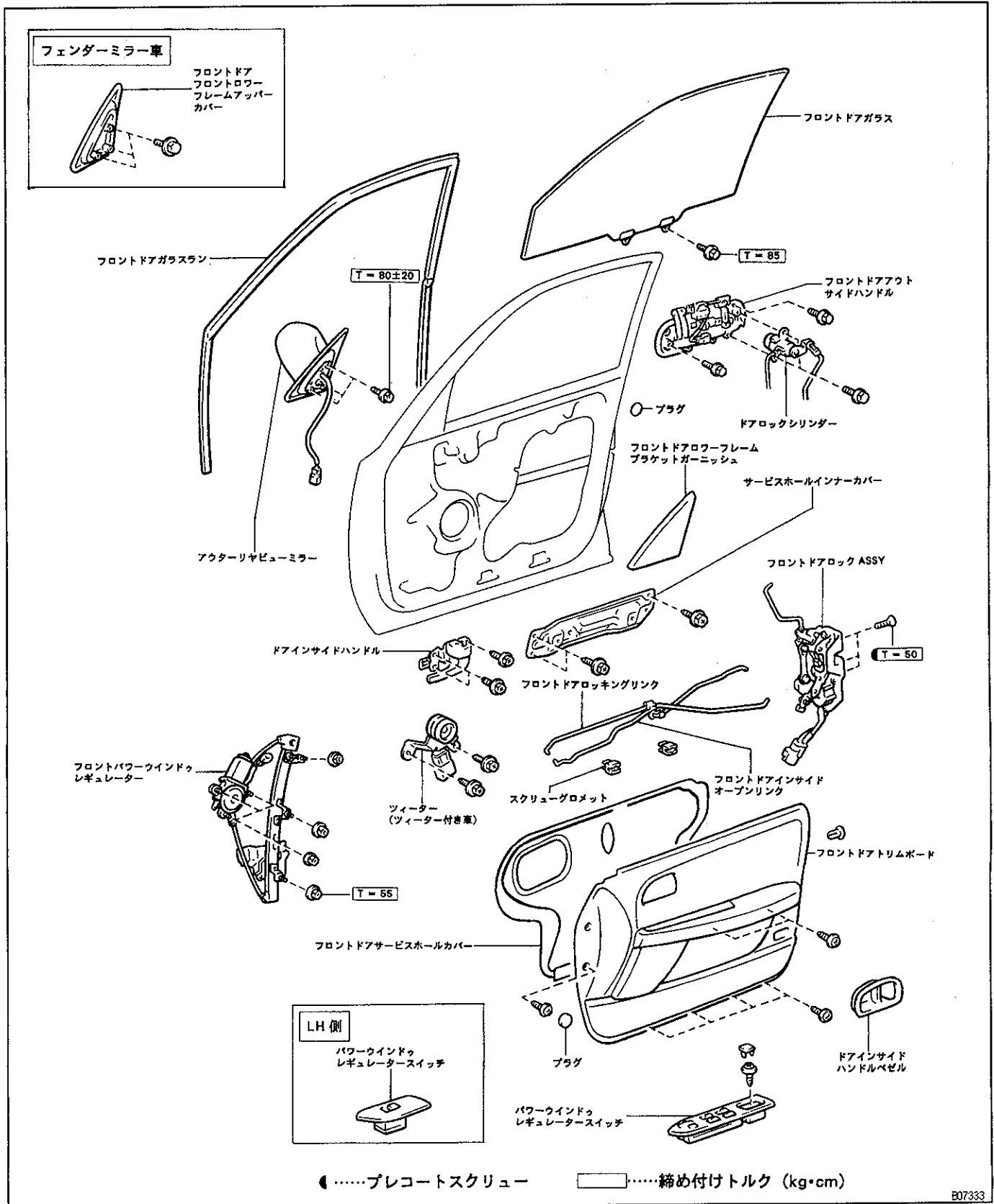


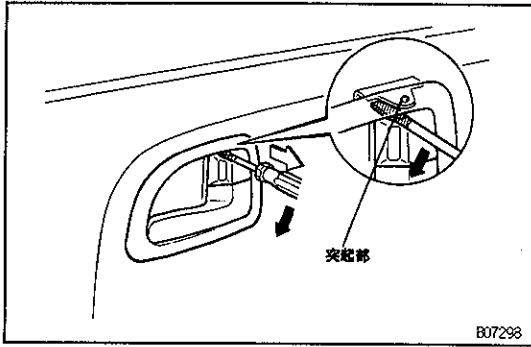
24 ドアインサイドハンドルベゼル取り付け

- (1) インサイドハンドルを引ながらベゼルフロント側のツメをかん合させる。
- (2) ベゼル後部を押して、リヤ側をインサイドハンドルの突起部およびツメへかん合させてインサイドハンドルベゼルを取り付ける。

クレスト

分解構成図

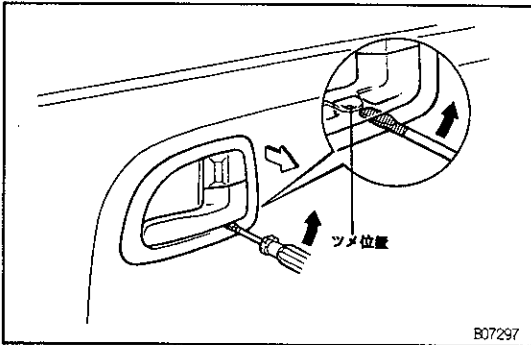




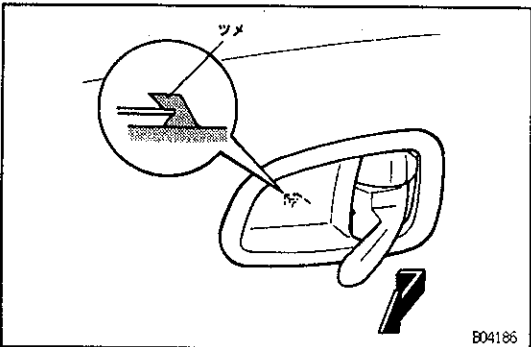
フロントドア分解

1 ドアインサイドハンドルベゼル取りはずし

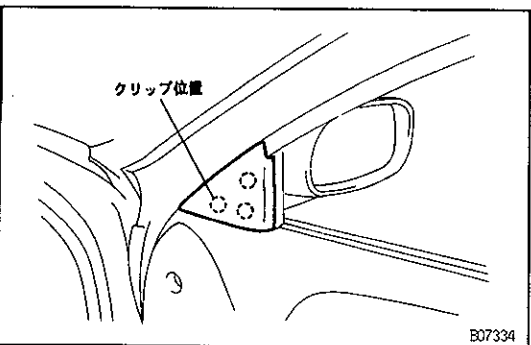
- (1) ドアロックノブを LOCK 位置にする。
- (2) ベゼル後部を引きながら、保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル上側をこじ、インサイドハンドルの突起部からベゼルをはずす。



- (3) ベゼル後部を引きながら、保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル下側をこじ、インサイドハンドルのツメのかん合をはずす。

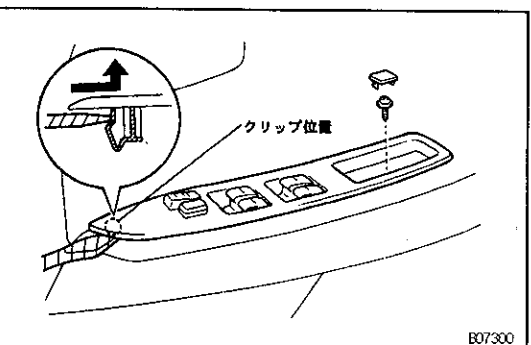


- (4) インサイドハンドルを引きながら、ベゼルを後方へ引いてフロント部のツメのかん合をはずし、インサイドハンドルベゼルを取りはずす。



2 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずし、ブラケットガーニッシュを取りはずす。

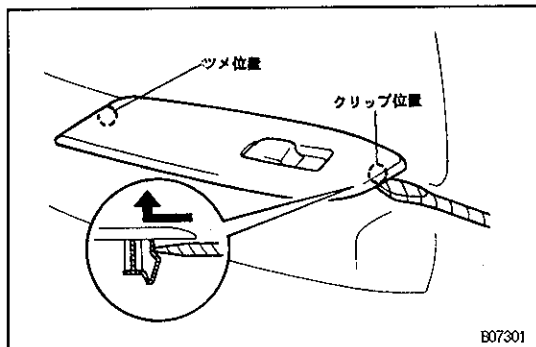


3 パワーウインドウレギュレータースイッチ取りはずし

RH 側

- (1) プラグを取りはずし、スクリューをはずす。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップを押しながらスイッチベースを引き上げクリップのかん合をはずす。
注意 ⊖ドライバーで必ずクリップを押す。
- (3) コネクターを切り離し、パワーウインドウレギュレータースイッチを取りはずす。

LH 側

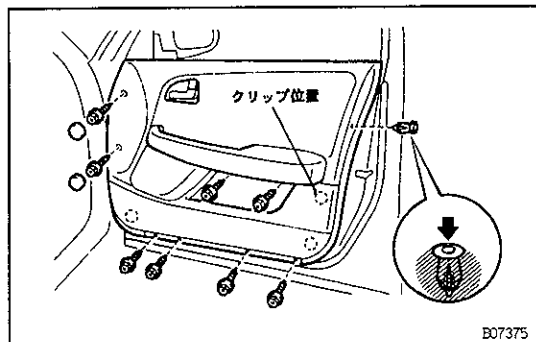


- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップを押しながらスイッチベースを引き上げクリップのかん合をはずす。

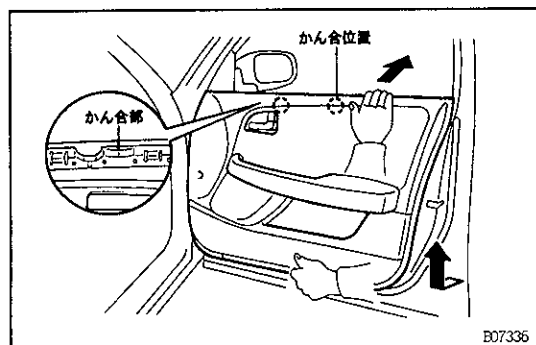
注意 ⊖ドライバーで必ずクリップを押す。

- (2) レギュレータースイッチを前方へ押して、後部のツメのかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、パワーウィンドウレギュレータースイッチを取りはずす。

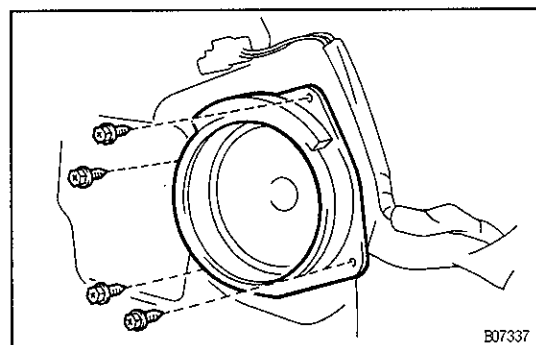
4 フロントドアトリムボード取りはずし



- (1) クリップを取りはずす。
- (2) プラグ2個を取りはずす。
- (3) スクリュー8本をはずす。
- (4) クリップ3箇所のかん合をはずす。

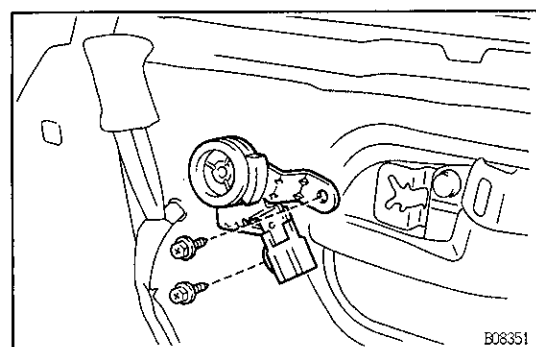


- (5) トリムボード上側を手で押しながら上方へ引き上げて、ドアパネルとのかん合をはずしトリムボードを取りはずす。



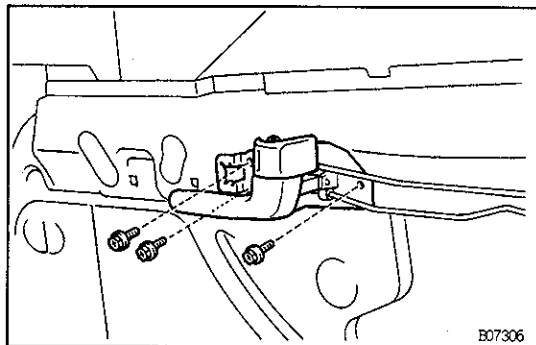
5 ラジオスピーカー取りはずし

- (1) スクリュー4本をはずす。
- (2) コネクターを切り離し、ラジオスピーカーを取りはずす。



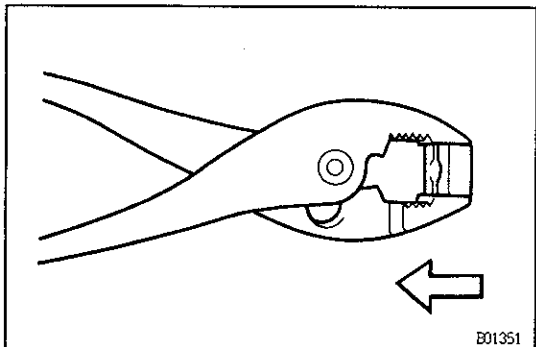
6 ツィーター取りはずし (ツィーター付き車)

- (1) コネクターを切り離す。
- (2) スクリュー2本をはずし、ツィーターを取りはずす。



7 ドアインサイドハンドル取りはずし

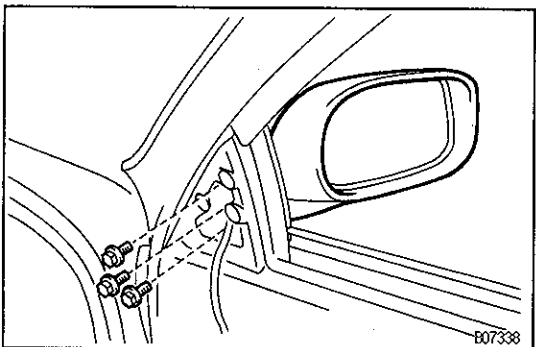
- (1) スクリュー3本をはずす。
- (2) リンク2本を切り離し、インサイドハンドルを取りはずす。



8 フロントドアサービスホールカバー取りはずし

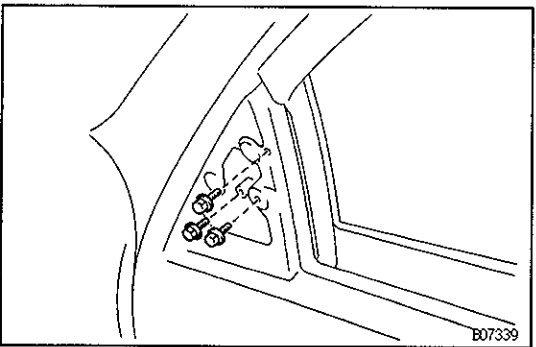
- (1) プライヤーを使用して、上下にはさんでスクリューグロメットを取りはずす。
- (2) ブチルテープがドア側か、またはカバー側のどちらか一方に残るようにしてサービスホールカバーを取りはずす。

注意 サービスホールカバーを破らない。



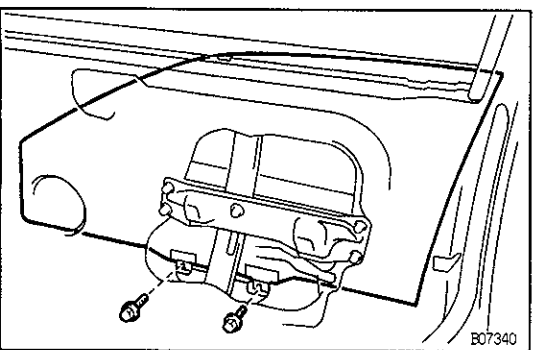
9 アウターリヤビューミラー取りはずし（ドアミラー車）

- (1) コネクターを切り離す。
- (2) ボルト3本をはずし、アウターリヤビューミラーを取りはずす。



10 フロントドアフロントローフレームアップパーカバー取りはずし（フェンダーミラー車）

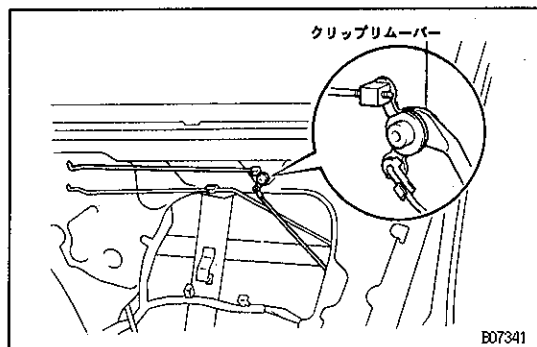
- (1) ボルト3本をはずし、ローフレームアップパーカバーを取りはずす。



11 フロントドアガラス取りはずし

- (1) パワーウィンドウレギュレータースイッチを接続し、ドアガラスを図の位置（取り付けボルトが見える位置）に動かす。
- (2) ボルト2本をはずし、フロントドアガラスを取りはずす。

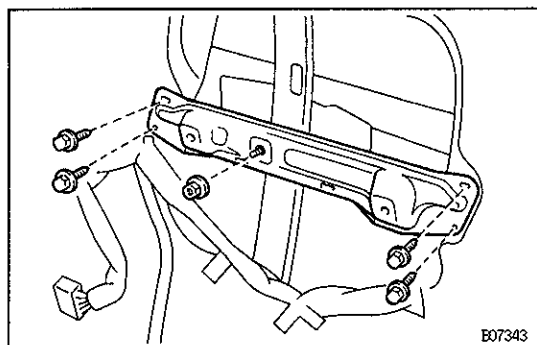
注意 ボルトをはずす際、必ずガラスを保持する。

**12 フロントドアインサイドオープンリンク取りはずし**

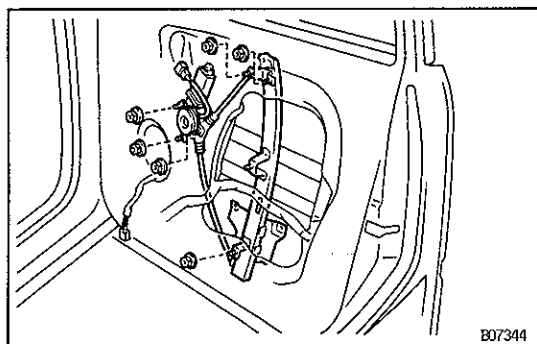
- (1) クリップからリンクを切り離す。
- (2) ドアロックからリンクを切り離し、インサイドオープンリンクを取りはずす。

13 フロントドアロッキングリンク取りはずし

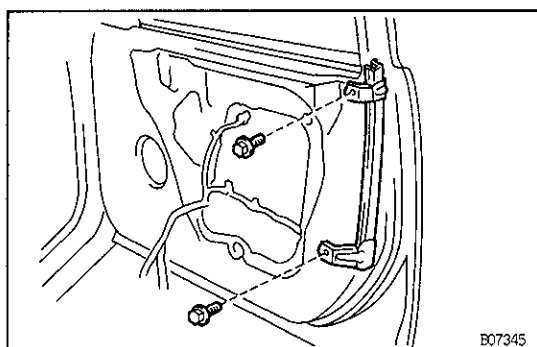
- (1) クリップリムーバーを使用して、クリップのかん合をはずす。
- (2) ドアロックからリンクを切り離し、ロッキングリンクを取りはずす。

**14 サービスホールインナーカバー取りはずし**

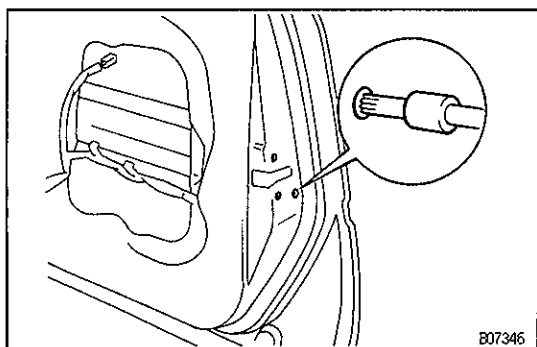
- (1) ナットを取りはずす。
- (2) スクリュー 4 本をはずし、サービスホールインナーカバーを取りはずす。

**15 フロントドアパワーウインドレギュレーター取りはずし**

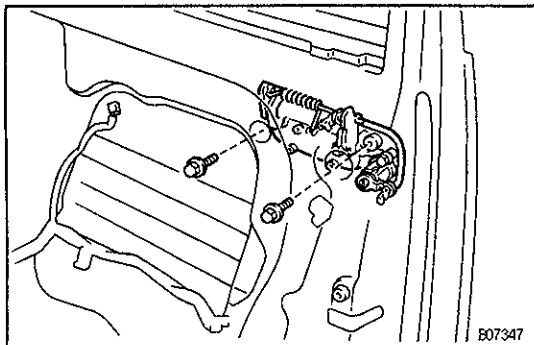
- (1) コネクターおよびクランプを切り離す。
- (2) ナット 6 個をはずし、フロントドアパワーウインドレギュレーターを取りはずす。

16 フロントドアガラスラン取りはずし**17 フロントドアリヤローワーフレーム取りはずし**

- (1) ボルト 2 本をはずし、リヤローワーフレームを取りはずす。

**18 フロントドアロック ASSY 取りはずし**

- (1) コネクターおよびクランプを切り離す。
- (2) アウトサイドハンドルおよびドアロックシリンダーからリンクを切り離す。
- (3) トルクソケットレンチ T30 を使用して、スクリュー 3 本をはずし、フロントドアロック ASSY を取りはずす。



19 フロントドアアウトサイドハンドル取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。(RH側)
- (2) プレートプラグを取りはずす。
- (3) ボルト2本をはずす。

20 ドアロックシリンダー取りはずし

- (1) ボルト2本をはずし、アウトサイドハンドルからドアロックシリンダーを取りはずす。

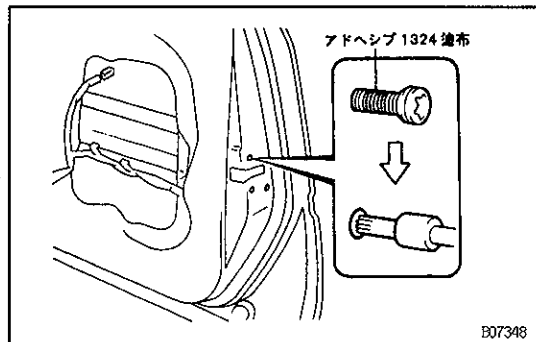
フロントドア組み付け

1 キャッスル・ボデーグリス塗布

- (1) ウインドウレギュレーターおよびドアロックの摺動部にキャッスル・ボデーグリスを塗布する。

2 ドアロックシリンダー取り付け

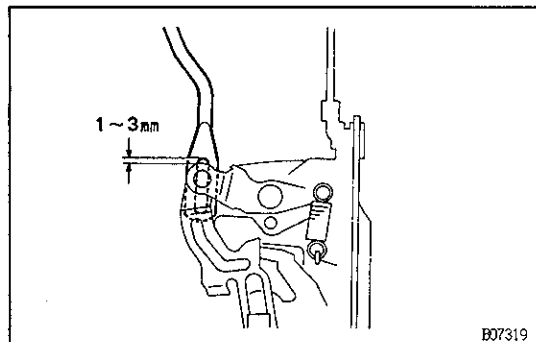
3 フロントドアアウトサイドハンドル取り付け



4 フロントドアロック ASSY 取り付け

- (1) スクリューおよびドアロックのネジ部を白ガソリンで清掃する。
- (2) スクリューのネジ部に、アドヘシブ 1324 を塗布する。
- (3) トルクスソケットレンチ T30 を使用し、スクリュー3本でドアロック ASSY を取り付ける。

T=50kg·cm



- (4) アウトサイドハンドルにオープンリンクを接続する。

注意 ドアオープンロッドに下方向の遊び(1~3mm)があることを確認する。

- (5) ドアロックシリンダーにロッキングリンクを接続する。
- (6) コネクターおよびクランプを接続する。

5 フロントドアリヤローフレーム取り付け

6 フロントドアガラスラン取り付け

7 フロントドアパワーウインドウレギュレーター取り付け

8 サービスホールインナーカバー取り付け

- (1) スクリュー4本で、サービスホールインナーカバーを取り付ける。
- (2) ナットを取り付ける。

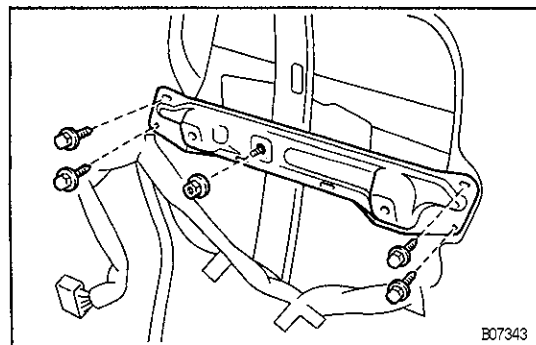
注意 ナットがフレームに接したら、それ以上締め付けない。

9 フロントドアインサイドパネルプレート取り付け

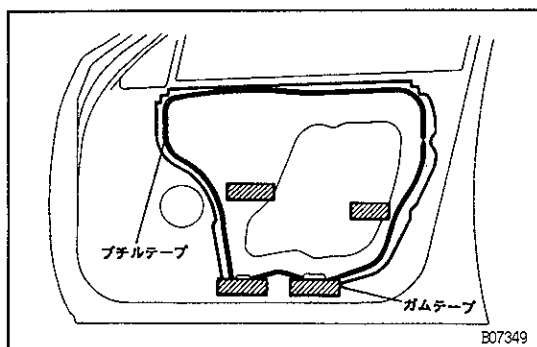
10 フロントドアロッキングリンク取り付け

11 フロントドアインサイドオープニングリンク取り付け

12 フロントドアガラス取り付け



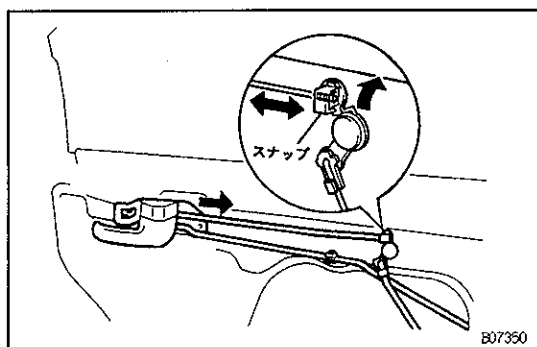
- 13 フロントドアフロントローフレームアッパーカバー取り付け（フェンダーミラー車）
- 14 アウターリヤビューミラー取り付け（ドアミラー車）



15 フロントドアサービスホールカバー取り付け

- (1) ブチルテープおよびガムテープで貼り付ける。

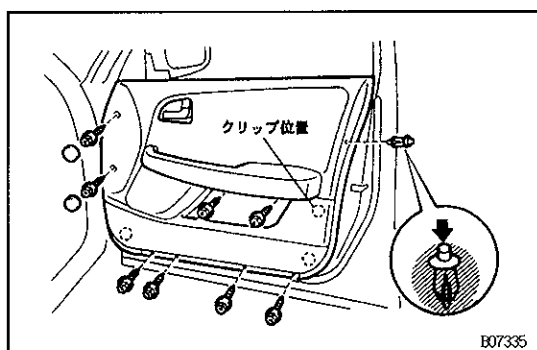
- 注意**
- ・サービスホールカバーに破れのあるものは必ず交換する。
 - ・サービスホールカバー外周部のブチルテープおよびガムテープは、カバーにシワが出ないように貼り付け、貼り付け後浮きがないように十分押さえつける。



16 フロントドアインサイドハンドル取り付け

- (1) インサイドハンドルに、フロントドアロックリングおよびフロントドアインサイドオープンリンクを接続する。
- (2) ロックノブをアンロック状態で保持し、ロックリングを引きながらスクリュー3本でインサイドハンドルを取り付ける。

- 注意**
- ・ドアロックノブを動かしたとき、LOCK および UNLOCK 位置まで確実に動くことを確認する。
 - ・LOCK および UNLOCK 位置まで動かない場合は、スナップのかん合をはずしロックリングを前後に動かして調整する。



17 ツィーター取り付け（ツィーター付き車）

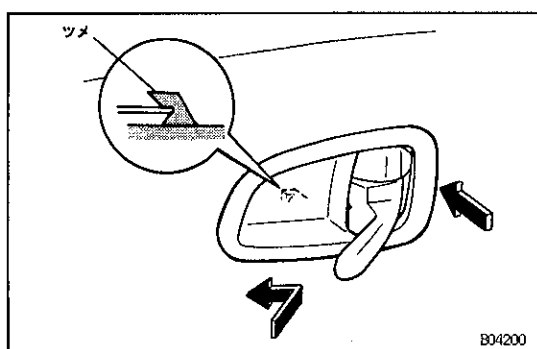
18 ラジオスピーカー取り付け

19 フロントドアトリムボード取り付け

- (1) ドアトリムボードを取り付け、クリップ3箇所をかん合させる。
- (2) クリップおよびスクリュー8本を取り付ける。
- (3) プラグ2個を取り付ける。

20 パワーウィンドウレギュレータースイッチ取り付け

21 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取り付け



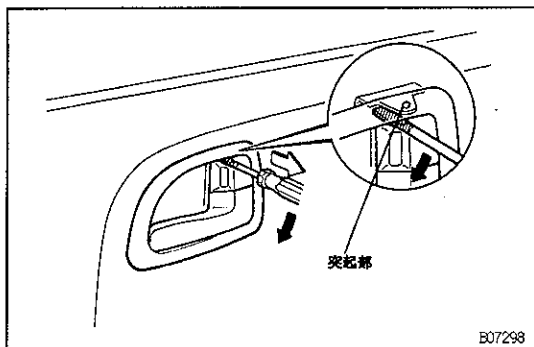
22 ドアインサイドハンドルベゼル取り付け

- (1) インサイドハンドルを引ながら、ベゼルフロント側のツメをかん合させる。
- (2) ベゼル後部を押して、リヤ側をインサイドハンドルの突起部およびツメとかん合させインサイドハンドルベゼルを取り付ける。

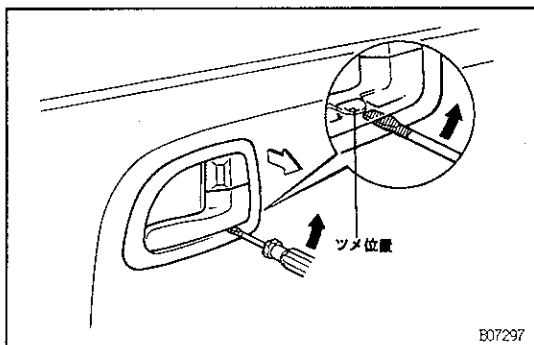
リヤドア分解

1 ドアインサイドハンドルベゼル取りはずし

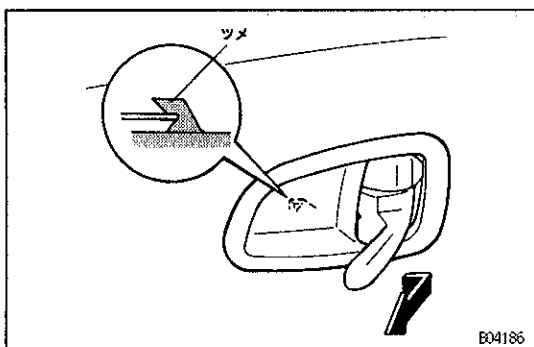
- (1) ドアロックノブを LOCK 位置にする。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル上側をこじ、インサイドハンドルの突起部からベゼルをはずす。



- (3) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル下側をこじ、インサイドハンドルのツメのかん合をはずす。

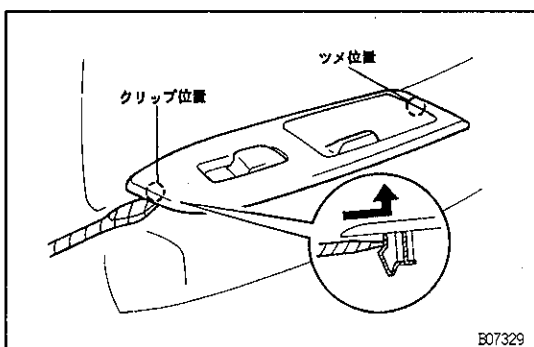


- (4) インサイドハンドルを引きながら、ベゼルの後方へ引いてフロント部のツメのかん合をはずし、インサイドハンドルベゼルを取りはずす。



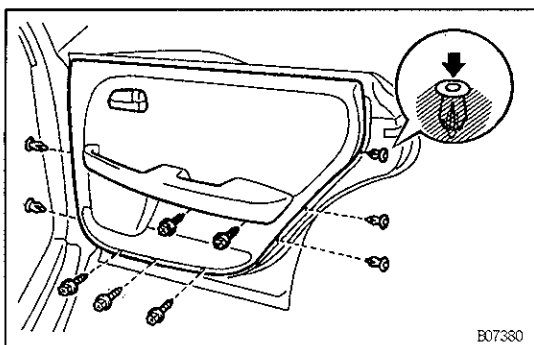
2 パワーウィンドウレギュレータースイッチ取りはずし

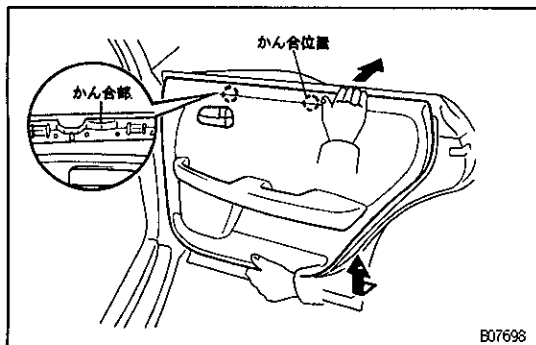
- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップを押しながらかスイッチベースを引き上げクリップのかん合をはずす。
注意 ⊖ドライバーで必ずクリップを押す。
- (2) レギュレータースイッチを前方へ押して、後部のツメのかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、パワーウィンドウレギュレータースイッチを取りはずす。



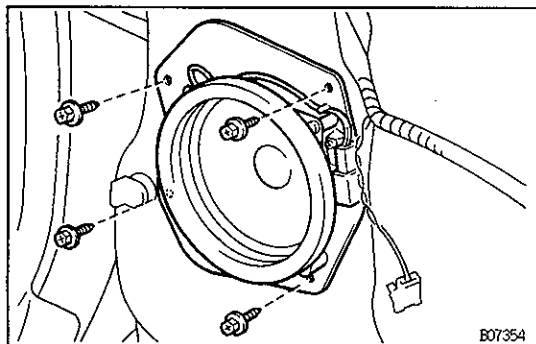
3 リヤドアトリムボード取りはずし

- (1) スクリュー5本、およびクリップ5個をはずす。



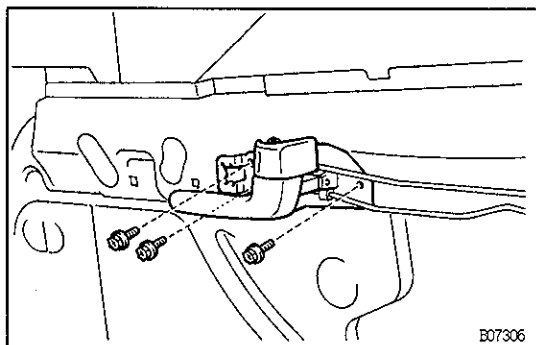


- (2) トリムボード上側を手で押しながら上方へ引き上げて、ドアパネルとのかん合をはずしトリムボードを取りはずす。



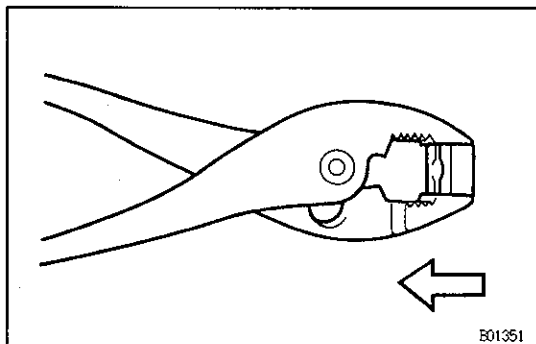
4 ラジオスピーカー取りはずし (ラジオスピーカー付き車)

- (1) コネクターを切り離す。
(2) スクリュー4本をはずし、ラジオスピーカーを取りはずす。



5 ドアインサイドハンドル取りはずし

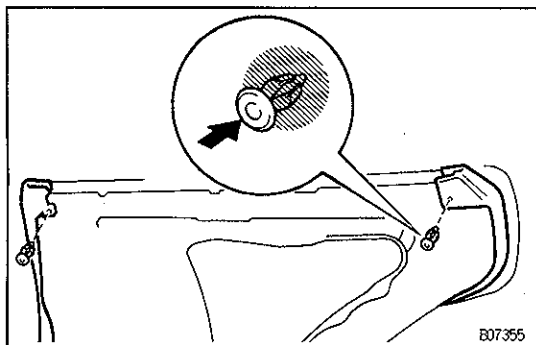
- (1) スクリュー3本を取りはずす。
(2) リンク2本を切り離して、インサイドハンドルを取りはずす。



6 リヤドアサービスホールカバー取りはずし

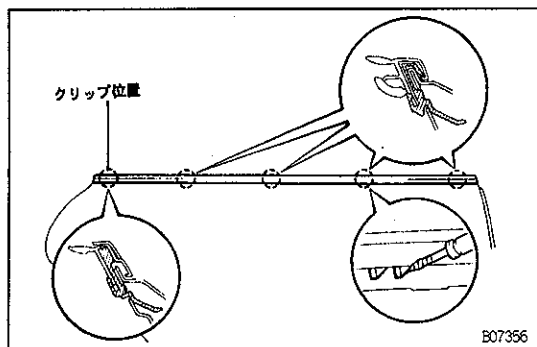
- (1) プライヤーを使用して、上下にはさんでスクリューグロメットを取りはずす。
(2) ブチルテープがドア側か、またはカバー側のどちらか一方に残るようにして、サービスホールカバーを取りはずす。

注意 サービスホールカバーを破らない。

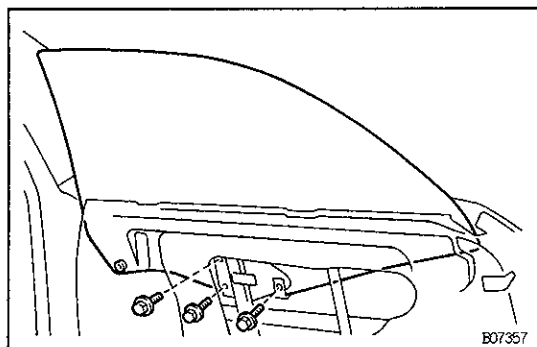


7 リヤドアベルトモールディング取りはずし

- (1) クリップ中央部を押してクリップ2個をはずし、ドアウエザーストリップのフロント側上部およびリヤ側上部を取りはずす。

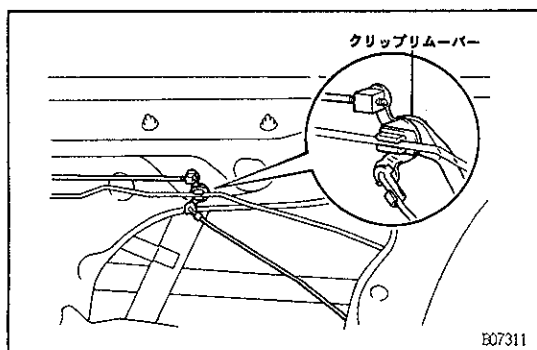


- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップの下部を引いてかん合をはずしドアベルトモールディングを取りはずす。
- (3) クリップ位置を引き上げてクリップのかん合をはずし、ドアベルトモールディングを取りはずす。
- (4) クリップがドア側に残った場合は、ドア側に残ったクリップを取りはずし、ドアベルトモールディングに取り付ける。



8 リヤドアガラス取りはずし

- (1) パワーウィンドウレギュレータースイッチを接続し、ドアガラスを図の位置（取り付けボルトが見える位置）に動かす。
 - (2) ボルト3本をはずし、リヤドアガラスを取りはずす。
- 注意** ボルトをはずす際、必ずガラスを保持する。

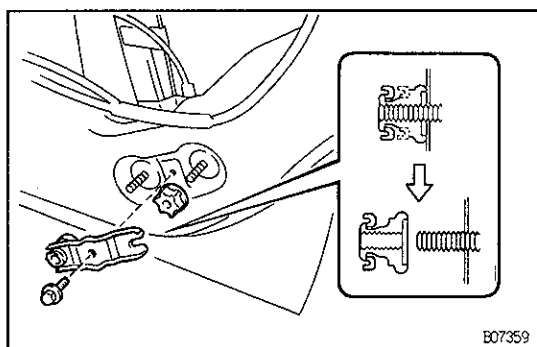


9 リヤドアインサイドオープンリンク取りはずし

- (1) クリップからリンクを切り離す。
- (2) ドアロックからリンクを切り離し、オープンリンクを取りはずす。

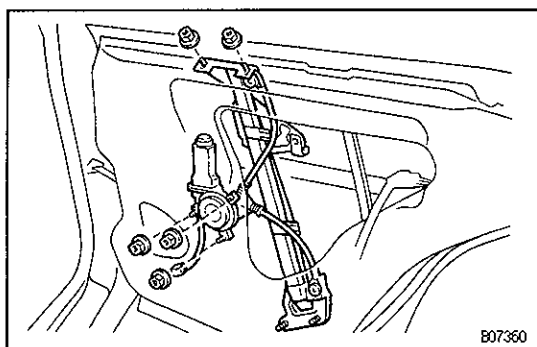
10 リヤドアロックリング取りはずし

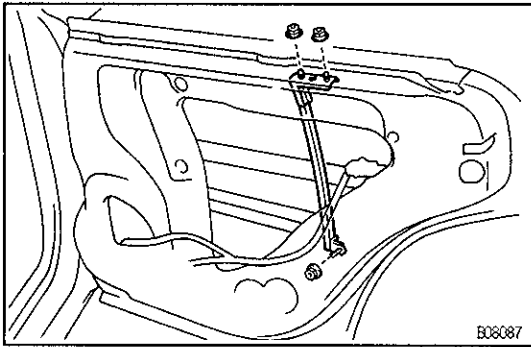
- (1) クリップリムーバーを使用して、クリップを取りはずす。
- (2) ドアロックからリンクを取りはずし、ロックリングを取りはずす。



11 リヤドアパワーウィンドウレギュレーター取りはずし

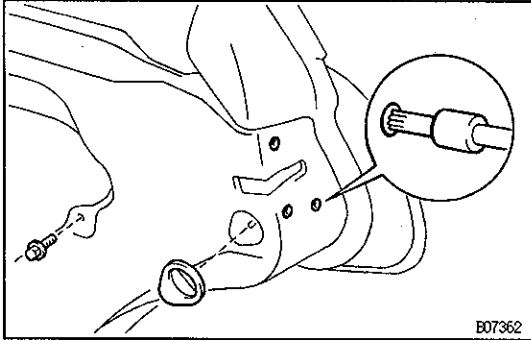
- (1) コネクターを切り離す。
- (2) リヤドアウィンドウガイドローワープレート部のボルトを取りはずす。
- (3) リヤドアウィンドウガイドローワープレートを引いてスナップとのかん合をはずす。
- (4) スナップをボルトよりはずし、リヤドアウィンドウガイドローワープレートおよびスナップを取りはずす。
- (5) ナットを取りはずす。
- (6) ナット5個をはずし、パワーウィンドウレギュレーターを取りはずす。





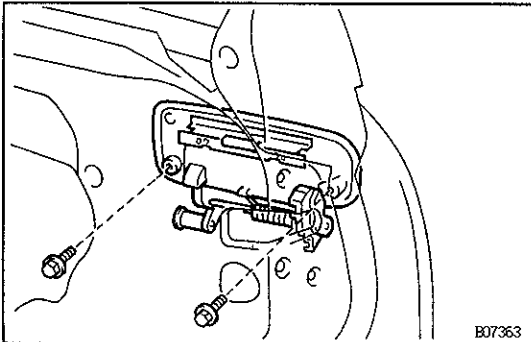
12 リヤドアリヤローフレーム取りはずし

- (1) ナット3個をはずし、リヤローフレームを取りはずす。



13 リヤドアロック ASSY 取りはずし

- (1) チャイルドプロテクターロックレバーカバーを取りはずす。
- (2) コネクターを切り離す。
- (3) ボルトを取りはずす。
- (4) トルクスソケットレンチ T30 を使用して、スクリュー3本をはずし、リヤドアロック ASSY を取りはずす。



14 リヤドアアウトサイドハンドル取りはずし

- (1) ボルト2本をはずし、リヤドアアウトサイドハンドルを取りはずす。

リヤドア組み付け

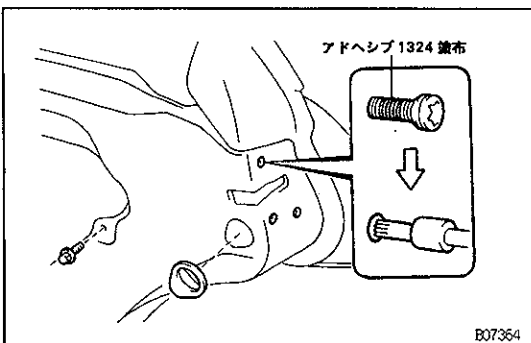
1 キヤッスル・ボデーグリース塗布

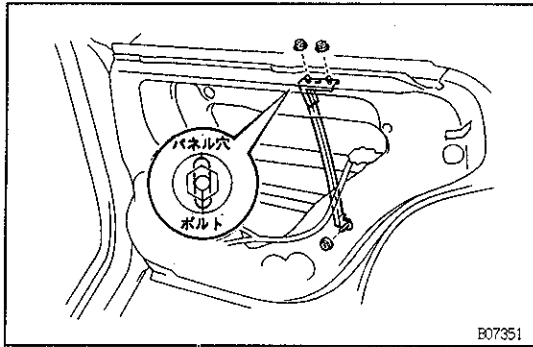
- (1) ウィンドウレギュレーターおよびドアロックの各摺動部にキヤッスル・ボデーグリースを塗布する。

2 リヤドアアウトサイドハンドル取り付け

3 リヤドアロック ASSY 取り付け

- (1) スクリューおよびドアロックのネジ部を白ガソリンで清掃する。
- (2) スクリューのネジ部に、アドヘシブ 1324 を塗布する。
- (3) トルクスソケットレンチ T30 を使用し、スクリュー3本でリヤドアロック ASSY を取り付ける。
T=50kg・cm
- (4) ボルトを取り付ける。
- (5) コネクターを接続する。
- (6) チャイルドプロテクターロックレバーカバーを取り付ける。



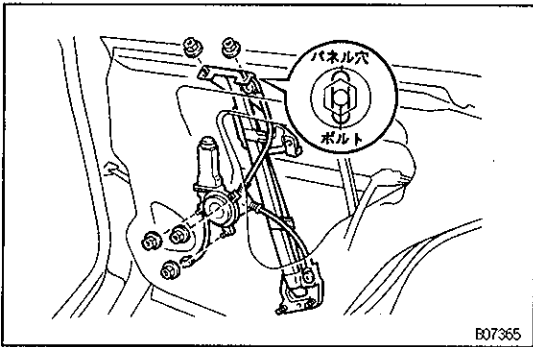


4 リヤドアリヤローフレーム取り付け

- (1) ナット3個で、リヤローフレームを取り付ける。

T=55kg・cm

注意 ガイドアップブラケットのスタッドボルトが、パネルの穴の中央になるようにナットを取り付ける。

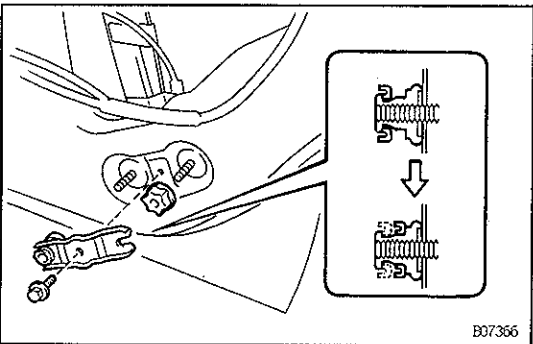


5 リヤドアパワーウインドゥレギュレーター取り付け

- (1) ウインドゥレギュレーターをドアパネル内にセットする。
 (2) モーター取り付けナット3個を取り付ける。
 (3) ガイドアップブラケット部のナット2個を取り付ける。

T=55kg・cm

注意 ガイドアップブラケットのスタッドボルトが、パネルの穴の中央になるようにナットを取り付ける。



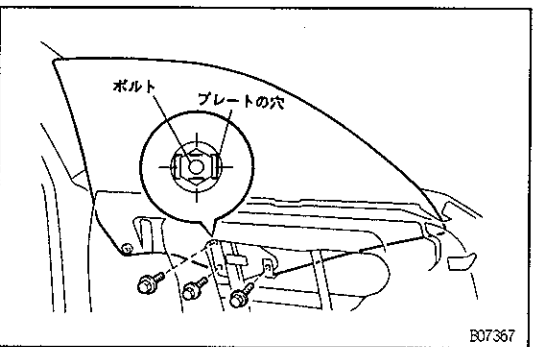
- (4) ナットを取り付ける。

注意 スタッドボルトの出しろが、16mmとなるようにナットを取り付ける。

- (5) ガイドローブラケット部のスタッドボルトに、スナップを差し込み、リヤドアウインドゥガイドロープレートをインナーパネル面まで押す。
 (6) ボルトを取り付ける。

T=85kg・cm

- (7) コネクターを接続する。

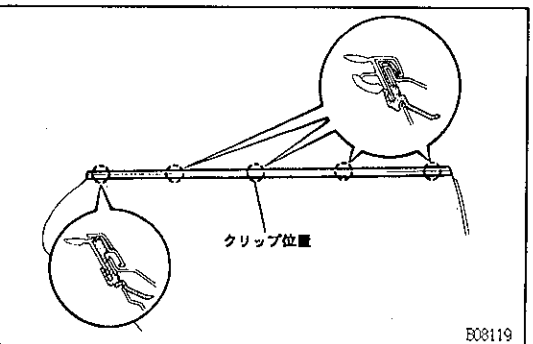


6 リヤドアガラス取り付け

- (1) ボルト3本で、ドアガラスを取り付ける。

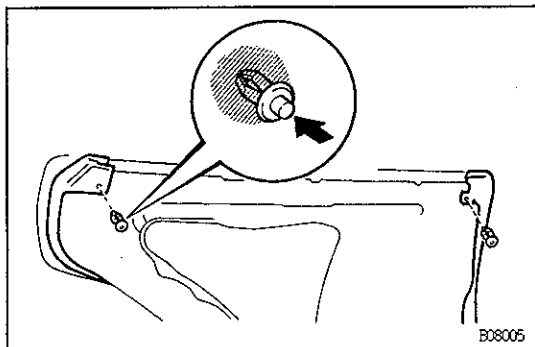
T=85kg・cm

注意 ガラス取り付けボルトが、プレート穴の中央になるようにガラスを保持して、ボルトを締め付ける。



7 リヤドアベルトモールディング取り付け

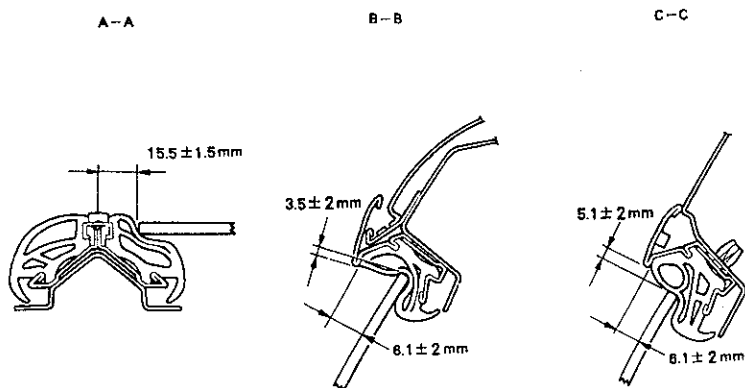
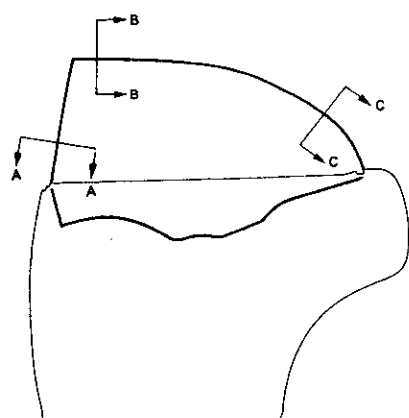
- (1) モールディングをクリップ位置に合わせ、クリップを押しつけてモールディングを取り付ける。



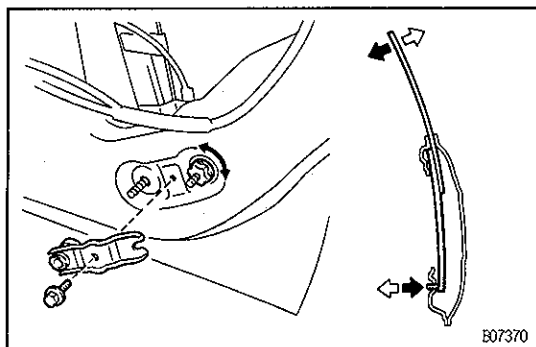
- (2) クリップ2個でドアウェザーストリップのフロント側上部およびリヤ側上部を取り付ける。

8 リヤドアガラス建付け点検

- (1) ドアを閉めてガラスを全閉にしたとき、およびガラス全閉状態でドアを閉めたとき、ガラスが図の A-A, B-B, C-C の状態になることを点検する。
- (2) ガラス全閉状態（ドア閉）で室内側よりガラス上部を強く押したとき、ガラスがルーフトリップモールディングで止まり動かないことを点検する。
- (3) ガラス全閉状態でドアを閉めたとき、ウェザーストリップをかみ込まず、ルーフトリップモールディングに当たらないことを点検する。
- (4) ドアを閉めた状態で、ガラスが全域にわたり円滑に上下することを点検する。
- (5) ガラス全閉状態（ドア閉）では、ルーフサイドレール部のガラス端面が、ウェザーストリップと接して、車両外側から見えないことを点検する。
- (6) ガラス上昇時、ガラスとルーフサイドレールが平行になり、前後のアップストップが同時に接することを点検する。



B07369

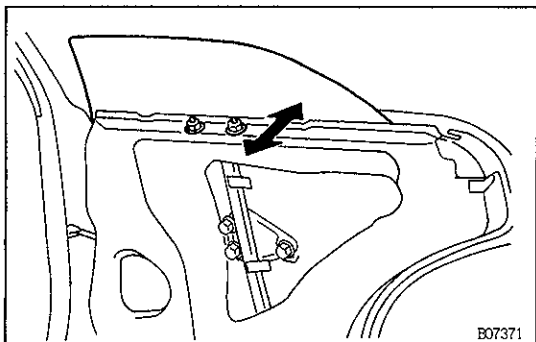


9 リヤドアガラス建付け調整

(1) ガラス上端部横方向の調整を行う。

- ① リヤドアウインドウガイドロープレート部のボルトを取りはずす。
- ② リヤドアウインドウガイドロープレートを引いてスナップとのかん合を
- ③ スナップをボルトからはずし、フロントパワーウインドウガイドロープレートおよびスナップを取りはずす。
- ④ ナットで、ガラス上端部横方向の調整を行う。
 〈参考〉 ナットを締めると、ガラス上端が室内側に動き、ナットをゆるめると、ガラス上端が室外側に動く。
- ⑤ ガイドロープレート部のスタッドボルトに、スナップを差し込み、リヤドアウインドウガイドロープレートをインナーパネル面まで押す。はずす。
- ⑥ ボルトを取り付ける。

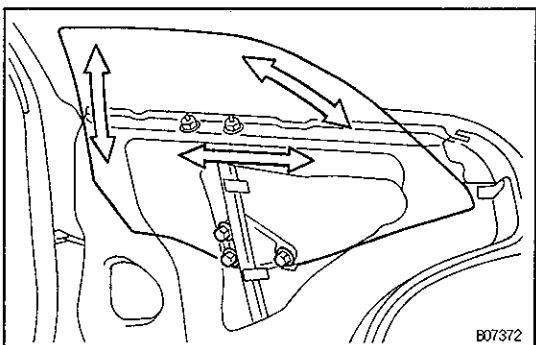
T=85kg・cm



(2) ガラス下端部横方向の調整を行う。

- ① ガイドアッパーブラケット部のナット2個をゆるめる。
- ② ガイドアッパーブラケット部を横方向に動かして、ナットを締め付ける。

T=55kg・cm

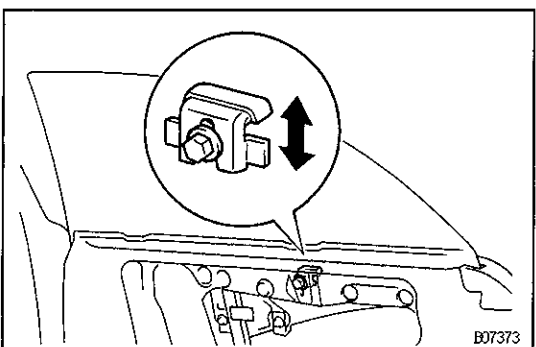


(3) ガラス前後方向および前後方向の傾き（上昇時）調整を行う。

- ① ガラス取り付けボルト3本をゆるめ、ガラスを動かして締め付ける。

T=85kg・cm

注意 ドア前後のアップストップが接していない状態で行う。



(4) ガラス上下方向（全開時）および前後方向の傾き（全開時）調整を行う。

- ① ドアウインドウアップストップ取り付けボルトをゆるめ、アップストップを動かして締め付ける。

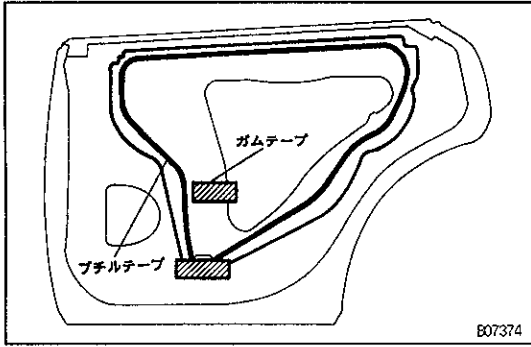
T=55kg・cm

注意 ドア前後のアップストップが接していない状態で行う。

(5) ガラス調整後、建付け点検を行う。

10 リヤドアインサイドオープンリンク取り付け

11 リヤドアロックリング取り付け

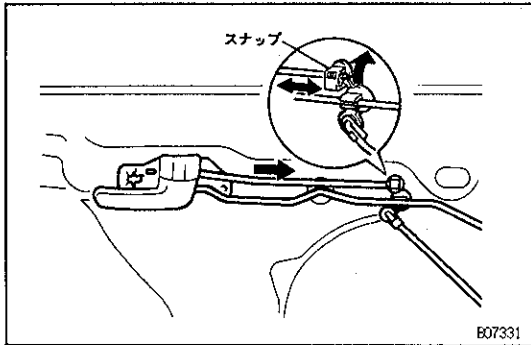


12 リヤドアサービスホールカバー取り付け

- (1) ブチルテープおよびゴムテープで貼り付ける。

注意

- ・サービスホールカバーに破れのあるものは必ず交換する。
- ・サービスホールカバー外周部のブチルテープおよびゴムテープは、カバーにシワが出ないように貼り付け、貼り付け後浮きがないように十分押さえつける。



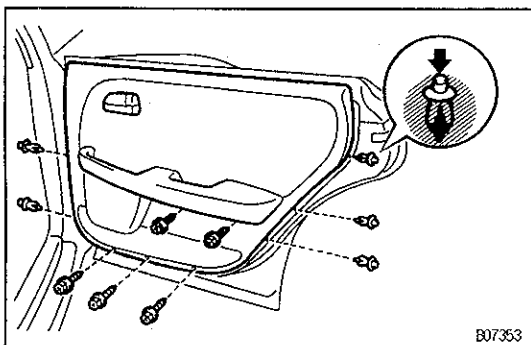
13 ドアインサイドハンドル取り付け

- (1) インサイドハンドルに、リヤドアロックリングを取り付ける。
- (2) インサイドハンドルにリヤドアインサイドオープンリンクを取り付ける。
- (3) ロックノブをアンロック状態で保持し、ロックリングを引ながらインサイドハンドルに取り付ける。

注意

- ・ドアロックノブを動かしたとき、LOCK および UNLOCK 位置まで確実に動くことを確認する。
- ・LOCK および UNLOCK 位置まで動かない場合は、スナップのかん合をはずしロックリングを、前後に動かして調整する。

14 ラジオスピーカー取り付け（ラジオスピーカー付き車）

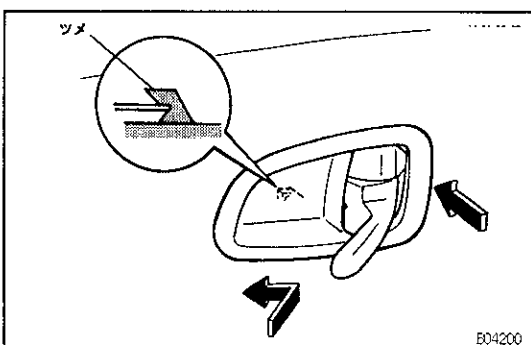


15 リヤドアトリムボード取り付け

- (1) ドアトリムボードを取り付ける。
- (2) スクリュー5本、クリップ5個を取り付ける。

16 パワーウィンドウレギュレータースイッチ取り付け

16

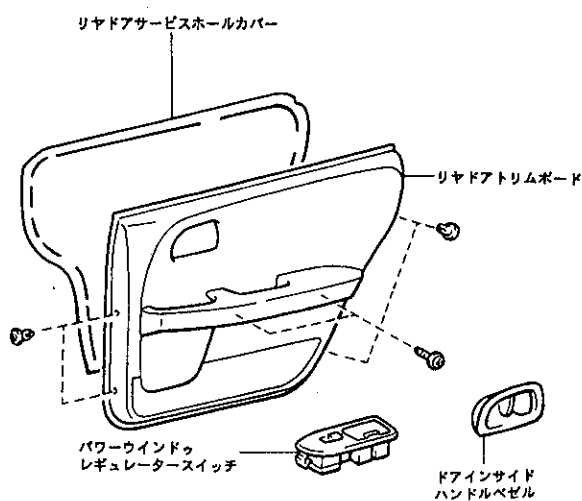
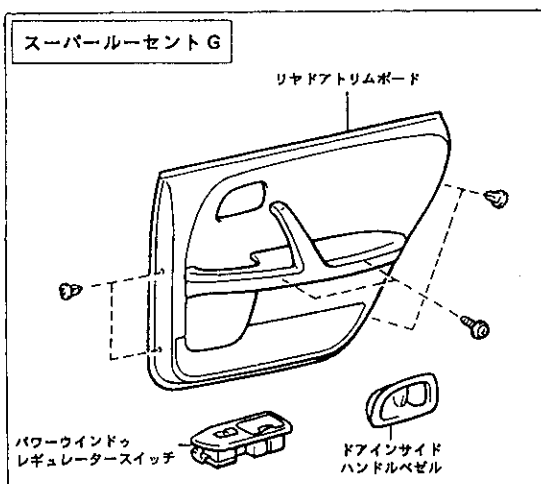
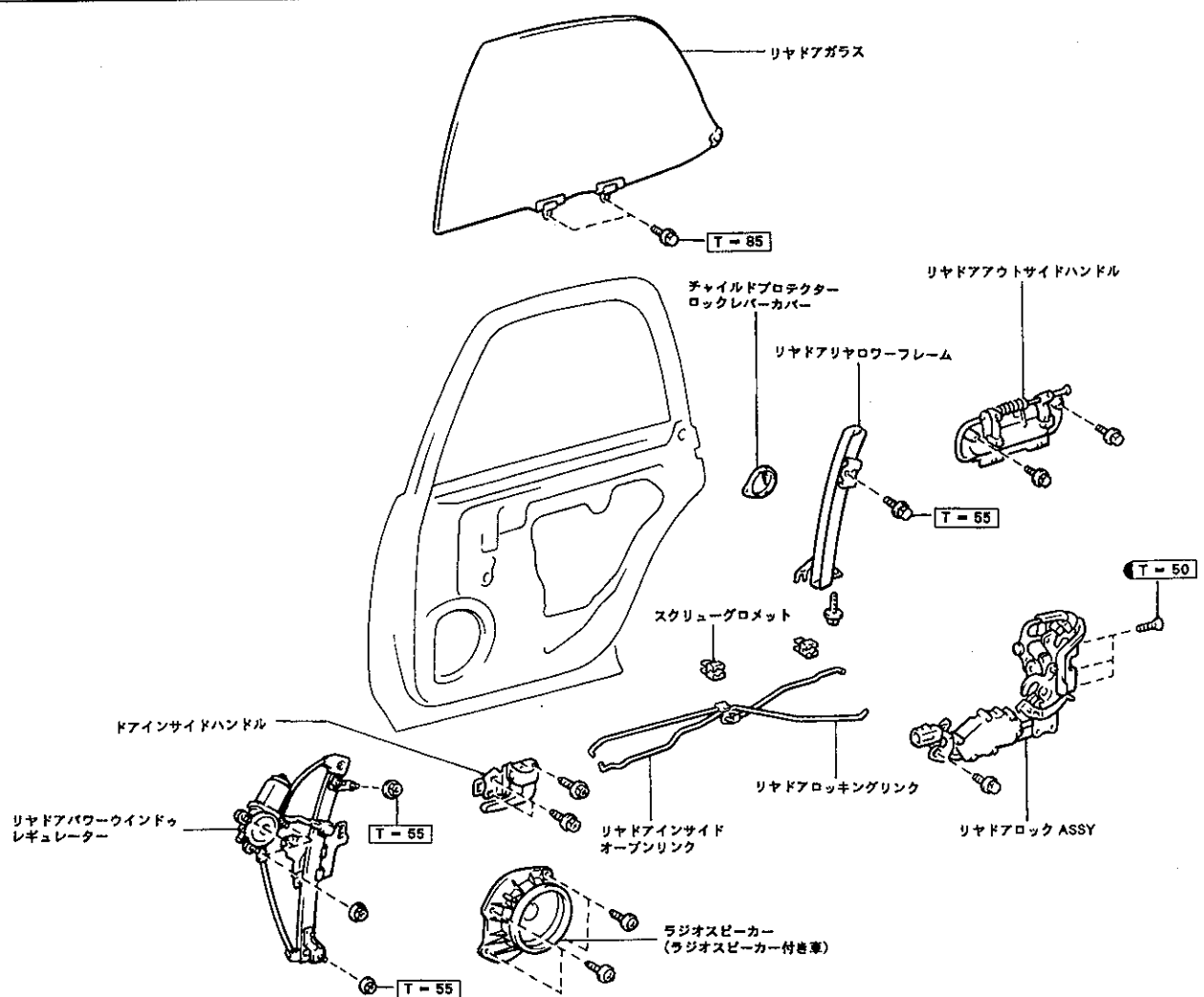


17 ドアインサイドハンドルベゼル取り付け

- (1) インサイドハンドルを引ながら、ベゼルフロント側のツメをかん合させる。
- (2) ベゼル後部を押して、リヤ側をインサイドハンドルの突起部およびツメとかん合させインサイドハンドルベゼルを取り付ける。

クレスト

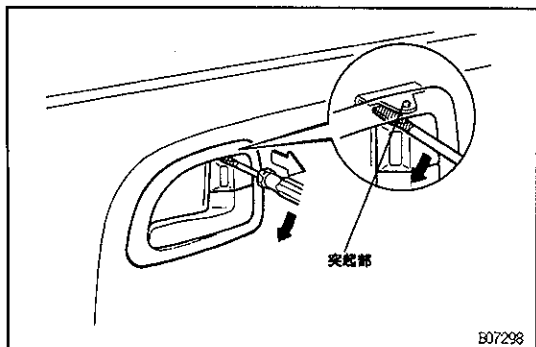
分解構成図



● プレコートスクリュー

□ 締め付けトルク (kg・cm)

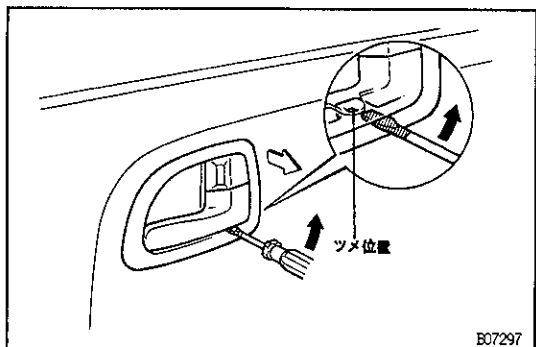
807368



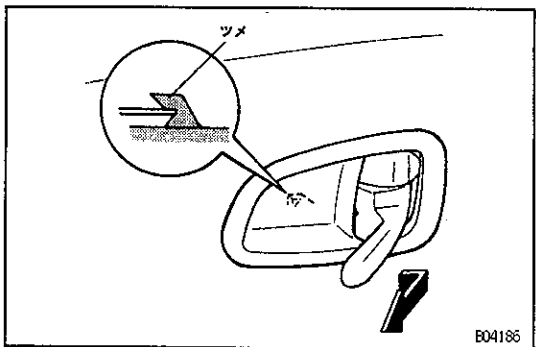
リヤドア分解

1 リヤドアインサイドハンドルベゼル取りはずし

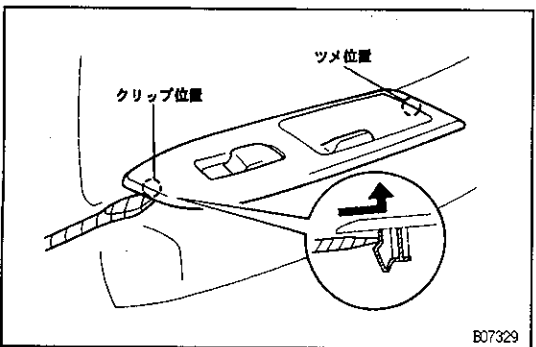
- (1) ドアロックノブを LOCK 位置にする。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル上側をこじ、インサイドハンドルの突起部からベゼルをはずす。



- (3) ベゼル後部を引きながら、保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル下側のツメのかん合をはずす。

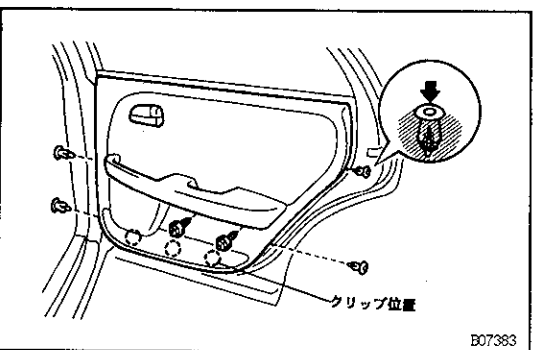


- (4) インサイドハンドルを引きながら、ベゼルの後方へ引いてフロント部のツメのかん合をはずし、インサイドハンドルベゼルの取りはずす。



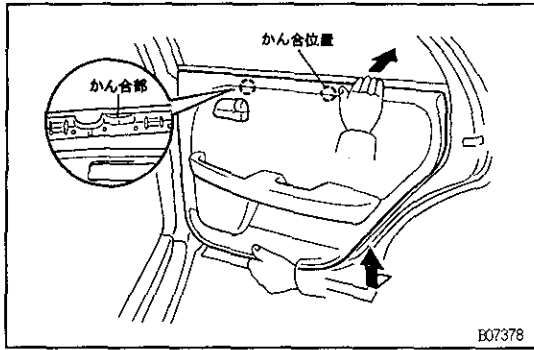
2 パワーウィンドウレギュレータースイッチ取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップを押しながらスイッチベースを引き上げクリップのかん合をはずす。
注意 ⊖ドライバーで必ずクリップを押す。
- (2) レギュレータースイッチを前方へ押して、後部のツメのかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、パワーウィンドウレギュレータースイッチを取りはずす。

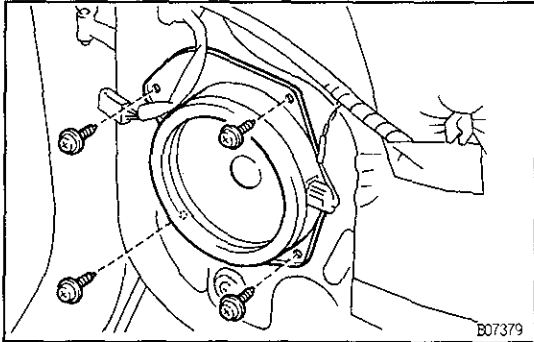


3 リヤドアトリムボード取りはずし

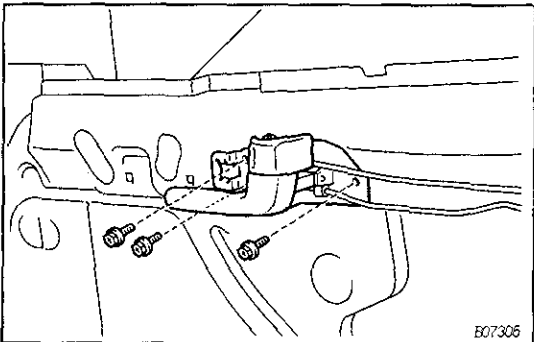
- (1) スクリュー2本、クリップ4個をはずす。
- (2) クリップ3箇所のかん合をはずす。



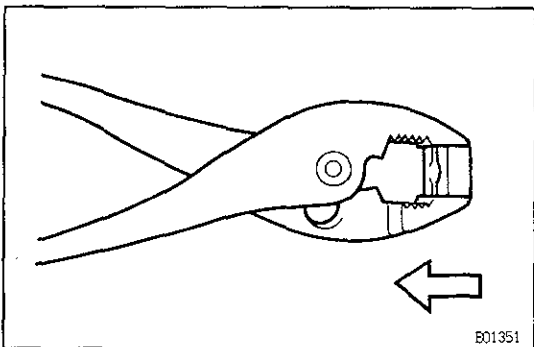
- (3) トリムボード上側を手で押しながら上方へ引き上げて、ドアパネルとのかん合をはずしトリムボードを取りはずす。



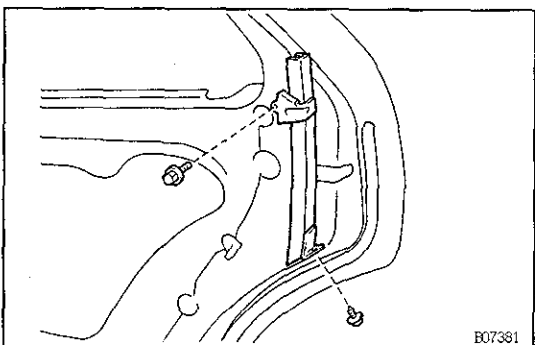
- 4 ラジオスピーカー取りはずし (ラジオスピーカー付き車)
 (1) コネクターを切り離す。
 (2) スクリュー4本をはずし、ラジオスピーカーを取りはずす。



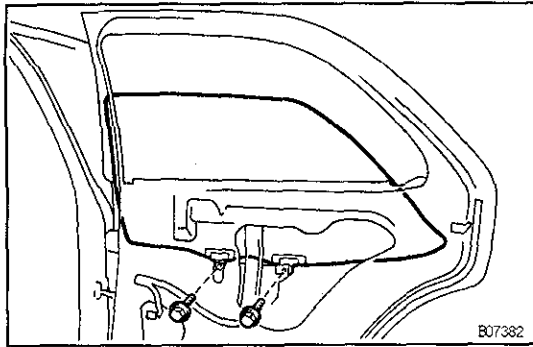
- 5 ドアインサイドハンドル取りはずし
 (1) スクリュー3本を取りはずす。
 (2) リンク2本をはずしインサイドハンドルを取りはずす。



- 6 リヤドアサービスホールカバー取りはずし
 (1) プライヤーを使用して、上下にはさんでスクリューグロメットを取りはずす。
 (2) ブチルテープがドア側か、またはカバー側のどちらか一方に残るようにしてサービスホールカバーを取りはずす。
注意 サービスホールカバーを破らない。



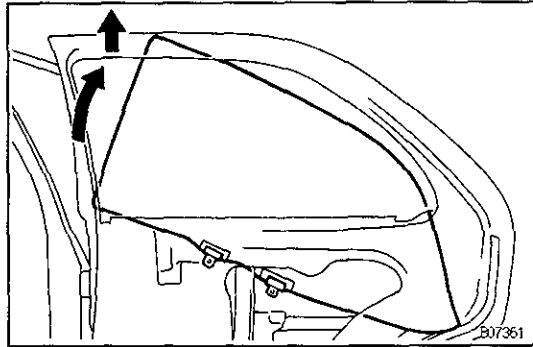
- 7 リヤドアガラス取りはずし
 (1) パワーウィンドウレギュレータースイッチを接続し、ドアガラスを全閉にする。
 (2) ボルト2本をはずし、リヤドアリヤローフレームを取りはずす。



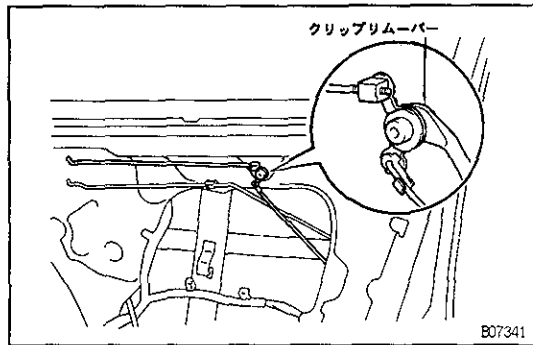
(3) ドアガラスを図の位置（取り付けボルトが見える位置）に動かす。

(4) ボルト2本を取りはずす。

注意 ボルトをははずす際、必ずガラスを保持する。



(5) 図のようにガラスを動かし、ドアガラスを取りはずす。



8 フロントドアインサイドオープンリンク取りはずし

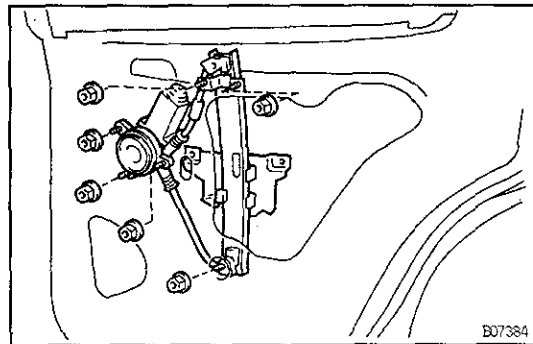
(1) クリップからリンクを切り離す。

(2) ドアロックからリンクを切り離し、インサイドオープンリンクを取りはずす。

9 フロントドアロックリンク取りはずし

(1) クリップリムーバーを使用して、クリップのかん合をはずす。

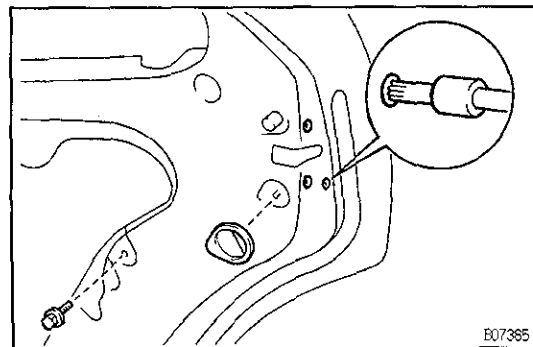
(2) ドアロックからリンクを切り離し、ロックリンクを取りはずす。



10 リヤドアパワーウィンドウレギュレーター取りはずし

(1) コネクターおよびクランプを切り離す。

(2) ナット6個をはずし、パワーウィンドウレギュレーターを取りはずす。



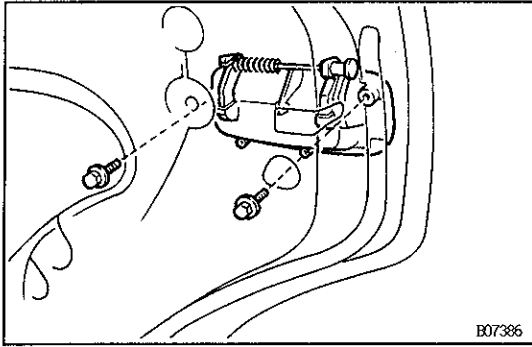
11 リヤドアロック ASSY 取りはずし

(1) チャイルドプロテクターロックノブカバーを取りはずす。

(2) コネクターを切り離す。

(3) ボルトをはずす。

(4) トルクスソケットレンチ T30 を使用して、スクリュー3本をはずしリヤドアロック ASSY を取りはずす。



12 リヤドアアウトサイドハンドル取りはずし

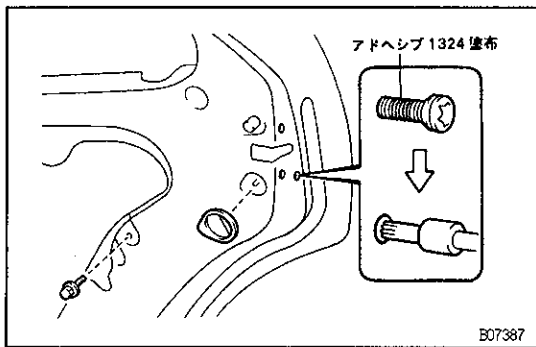
- (1) ボルト2本をはずし、アウトサイドハンドルを取りはずす。

リヤドア組み付け

1 キヤッスル・ボデーグリース塗布

- (1) ウインドゥレギュレーターおよびドアロックの各摺動部にキヤッスル・ボデーグリースを塗布する。

2 リヤドアアウトサイドハンドル取り付け



3 リヤドアロック ASSY 取り付け

- (1) スクリューおよびドアロックのネジ部を白ガソリンで清掃する。
 (2) スクリューのネジ部にアドヘシブ 1324 を塗布する。
 (3) トルクソケットレンチ T30 を使用し、スクリュー3本でリヤドアロック ASSY を取り付ける。

T=50kg・cm

- (4) ボルトを取り付ける。
 (5) コネクターを接続する。
 (6) チャイルドプロテクターロックレバーカバーを取り付ける。

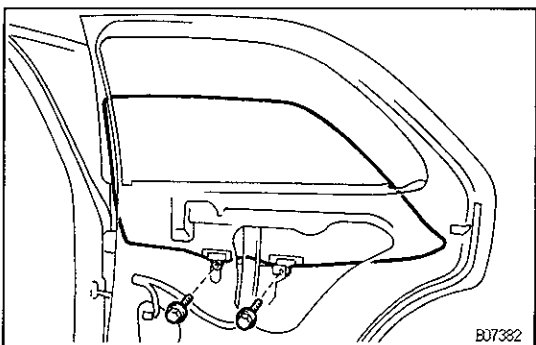
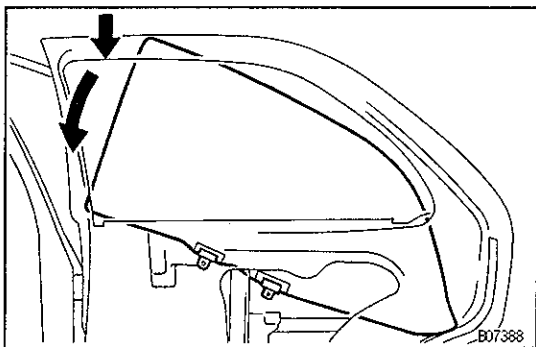
4 パワーウインドゥレギュレーター取り付け

5 リヤドアロッキングリンク取り付け

6 リヤドアインサイドオープニングリンク取り付け

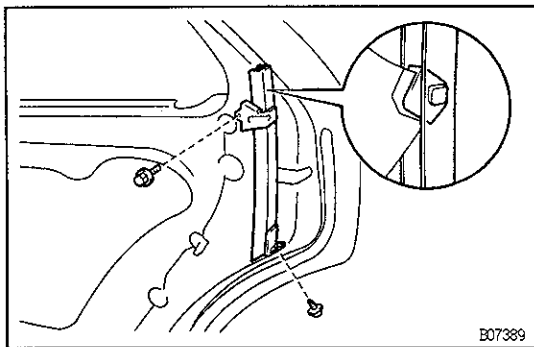
7 リヤドアガラス取り付け

- (1) ドアガラスを図のように動かしてドアパネルにセットする。



- (2) ボルト2本でドアガラスを取り付ける。

T=50kg・cm

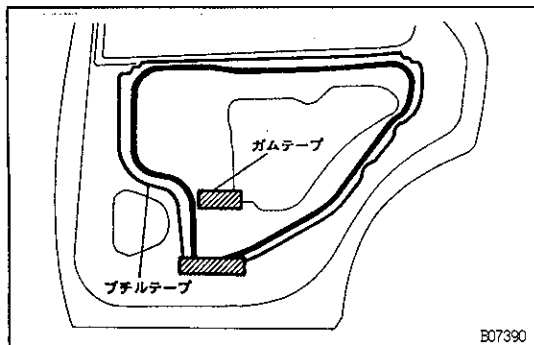


B07389

(3) レギュレータースイッチを接続し、ドアガラスを全閉にする。

(4) ボルト2本でリヤドアローフレームを取り付ける。

注意 ドアガラス後部がフレームにかん合していることを確認する。



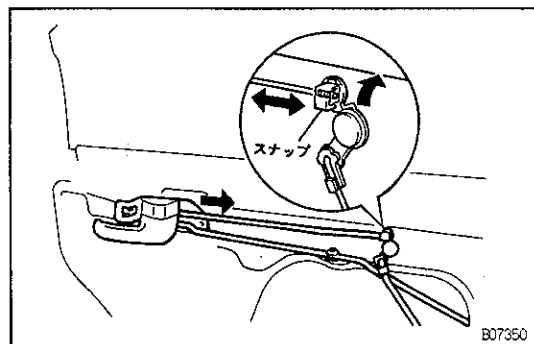
B07390

8 リヤドアサービスホールカバー取り付け

(1) ブチルテープおよびゴムテープで貼り付ける。

注意

- ・サービスホールカバーに破れのあるものは必ず交換する。
- ・サービスホールカバー外周部のブチルテープおよびゴムテープは、カバーにシワが出ないように貼り付け、貼り付け後浮きがないように十分押さえつける。



B07350

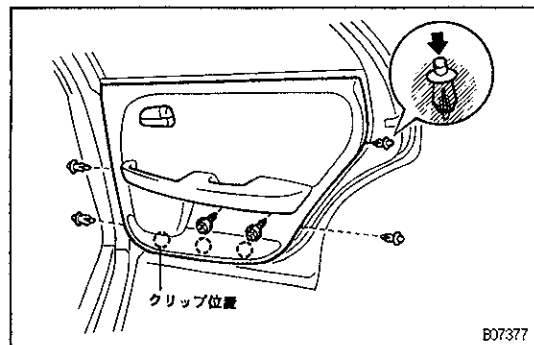
9 ドアインサイドハンドル取り付け

(1) ドアインサイドハンドルにリヤドアロックリングおよびドアインサイドオープニングリングを取り付ける。

(2) ロックノブをアンロック状態で保持し、ロックリングを引しながらスクリー3本でドアインサイドハンドルを取り付ける。

注意

- ・ドアロックノブを動かしたとき、LOCK および UNLOCK 位置まで確実に動くことを確認する。
- ・LOCK および UNLOCK 位置まで動かない場合は、スナップのかん合をはずしロックリングを前後に動かして調整する。



B07377

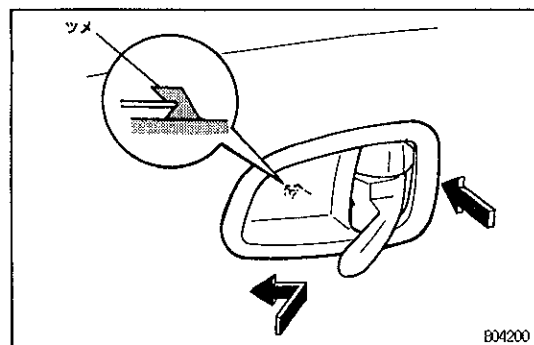
10 ラジオスピーカー取り付け (ラジオスピーカー付き車)

11 リヤドアアトリムボード取り付け

(1) ドアアトリムボードを取り付け、クリップ3箇所をかん合させる。

(2) スクリュー2本およびクリップ4個を取り付ける。

12 パワーウインドレギュレータースイッチ取り付け



B04200

13 ドアインサイドハンドルベゼル取り付け

(1) インサイドハンドルを引きながら、ベゼルフロント側のツメをかん合させる。

(2) ベゼル後部を押して、リヤ側をインサイドハンドルの突起部およびツメをかん合させインサイドハンドルベゼルを取り付ける。

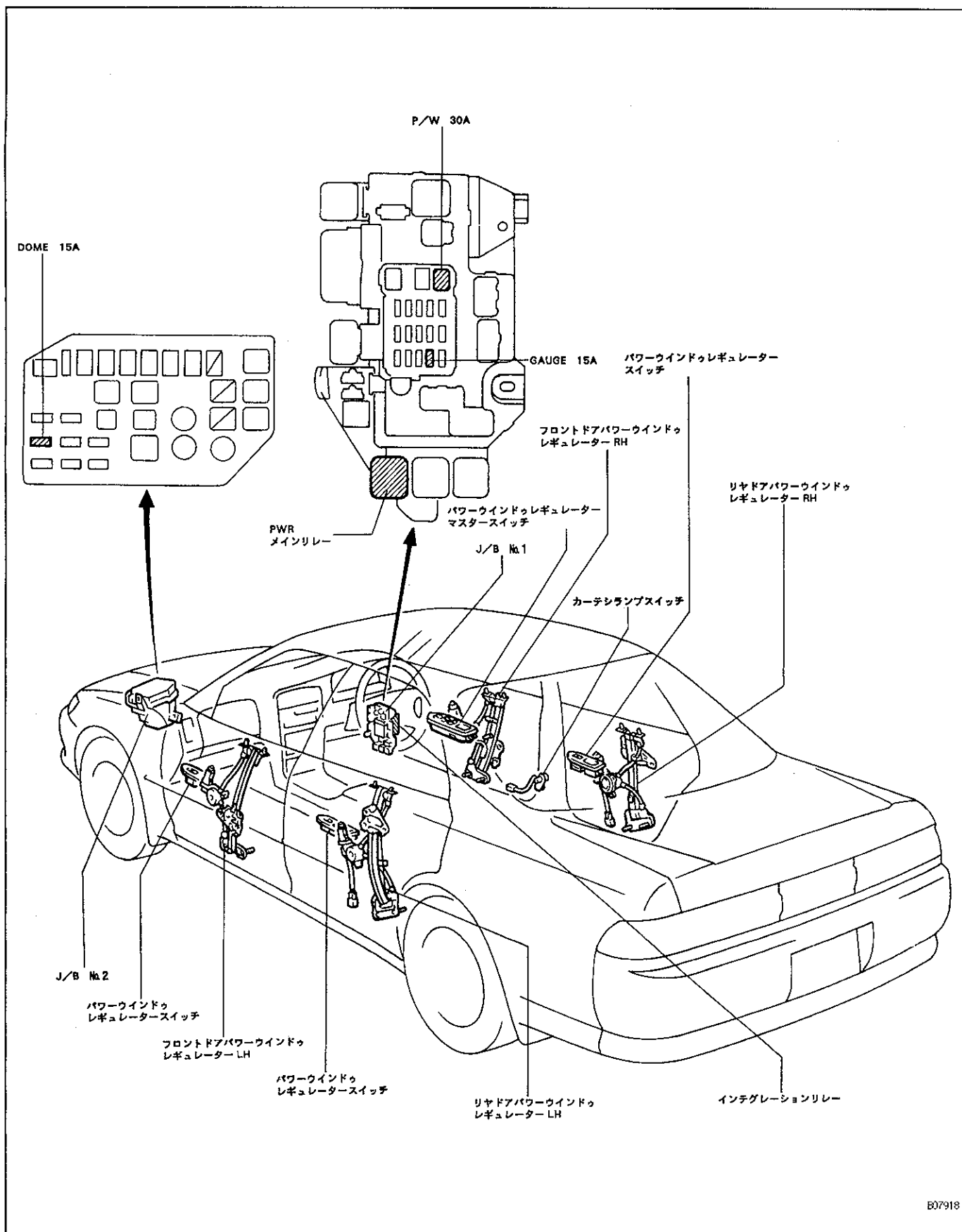
パワーウィンドゥ

準備品

計器

	09082-00012 トヨタ電気カルテスター	単体点検用
	(09083-00060) ミニテストリード	単体点検用

部品配置図



B07918

機能点検

パワーウィンドウ点検

1 基本機能（マニュアル作動機能）点検

- (1) イグニッションスイッチを ON にする。
- (2) パワーウィンドウレギュレーターマスタースイッチをアップ側に操作すると、ドアガラスが上昇し、ダウン側に操作すると下降することを点検する。
- (3) 各ドアのパワーウィンドウレギュレータースイッチをアップ側に操作すると、ドアガラスが上昇し、ダウン側に操作すると下降することを点検する。
- (4) ウィンドウロックスイッチを LOCK にすると、運転席以外のドアガラスが作動しないことを点検する。

2 ワンタッチ作動機能点検

- (1) イグニッションスイッチを ON にする。
- (2) 運転席用パワーウィンドウスイッチをダウン側に2段操作すると、オートダウン作動を行い、ドアガラスが全開状態となることを点検する。
- (3) 運転席用パワーウィンドウスイッチをアップ側に2段操作すると、オートアップ作動を行い、ドアガラスが全閉状態となることを点検する。
- (4) オートダウン作動中に、パワーウィンドウスイッチをアップ側に操作すると、ドアガラスが停止することを点検する。
- (5) オートアップ作動中に、パワーウィンドウスイッチをダウン側に操作すると、ドアガラスが停止することを点検する。（但し、アップ側またはダウン側に操作し続けると、マニュアル作動に移行する。）

3 イルミネーション機能点検

グランデ G, アバンテ G, スーパールーセント G

- (1) イグニッションスイッチを ON にすると、パワーウィンドウレギュレーターマスタースイッチの各イルミネーションが点灯することを点検する。（ウィンドウロックスイッチ NORMAL）
- (2) ウィンドウロックスイッチを LOCK にすると、運転席用パワーウィンドウスイッチ以外のイルミネーションが消灯することを点検する。

除くグランデ G, アバンテ G, スーパールーセント G

- (1) イグニッションスイッチを ON にすると、運転席用パワーウィンドウスイッチのイルミネーションが点灯することを点検する。

4 キー OFF 作動機能点検

- (1) イグニッションスイッチを ON から OFF にして運転席のドアを開くと、パワーウィンドウレギュレーターマスタースイッチにより、全席のドアガラスが操作できることを点検する。
また、運転席のドアを一度閉めると、操作できなくなることを点検する。
- (2) 運転席のドアを開いて、イグニッションスイッチを ON から OFF にすると、パワーウィンドウレギュレーターマスタースイッチにより全席のドアガラスが操作できることを点検する。
また、運転席のドアを一度閉めると、操作できなくなることを点検する。
- (3) (1)または(2)の状態で運転席のドアが開いているときに、オートアップまたはオートダウン操作をして、ウィンドウガラスが上昇または下降作動中に運転席のドアを閉めても、全閉または全開までオート作動を継続することを点検する。
また、作動終了後再びドアを開いても、パワーウィンドウの操作ができないことを点検する。

トラブルシューティング

トラブルシューティングの進め方

1 トラブルシューティングの進め方

(1) バッテリー電圧を点検する。

基準値 10～14V (エンジン停止時)

(2) 不具合箇所現象に該当するチャートに従って点検する。

現象別チャート

注意 不具合現象を把握し、該当するフローチャートに従って点検する

1 フローチャートの見方

 ……作業する項目

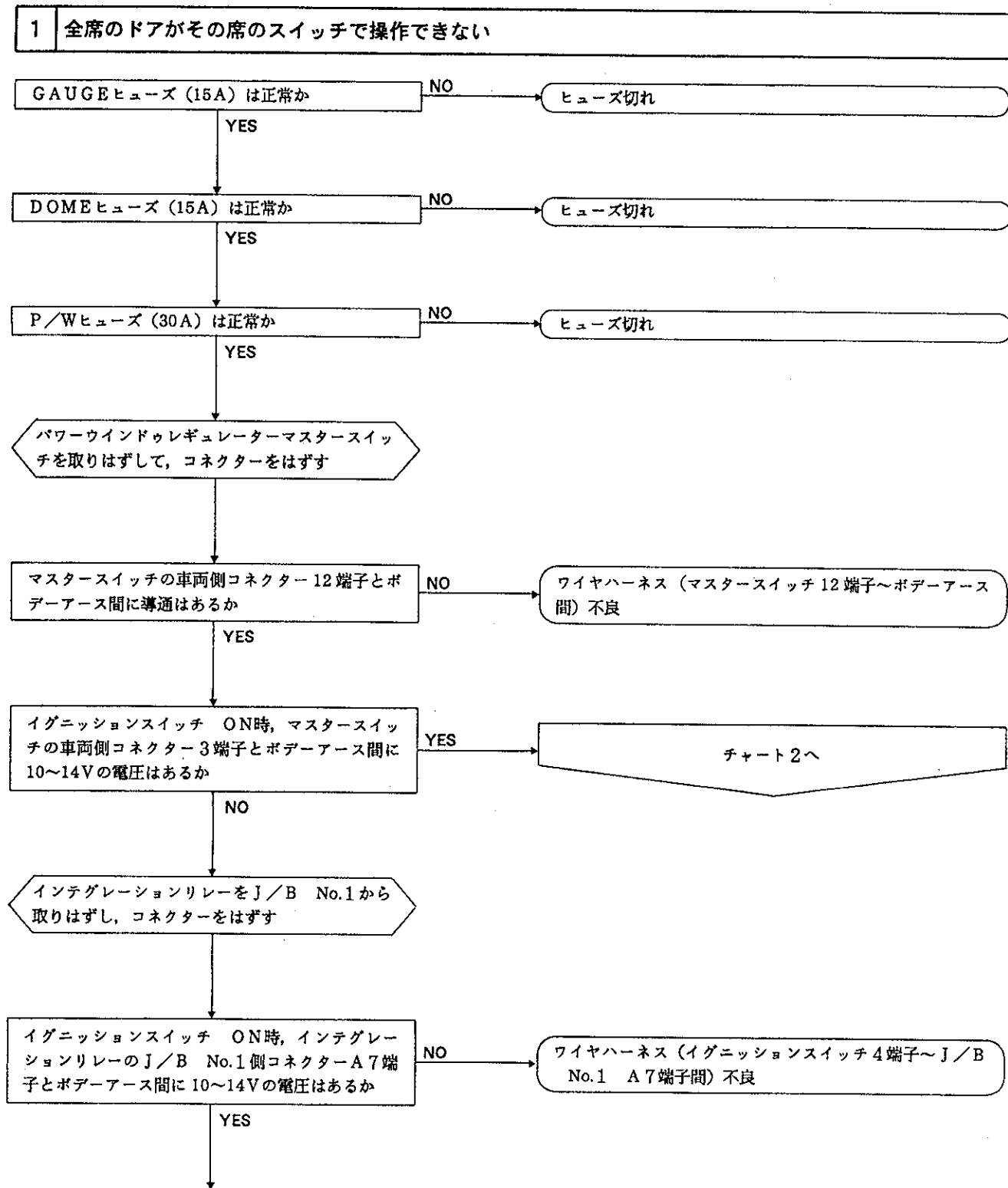
 ……点検する項目

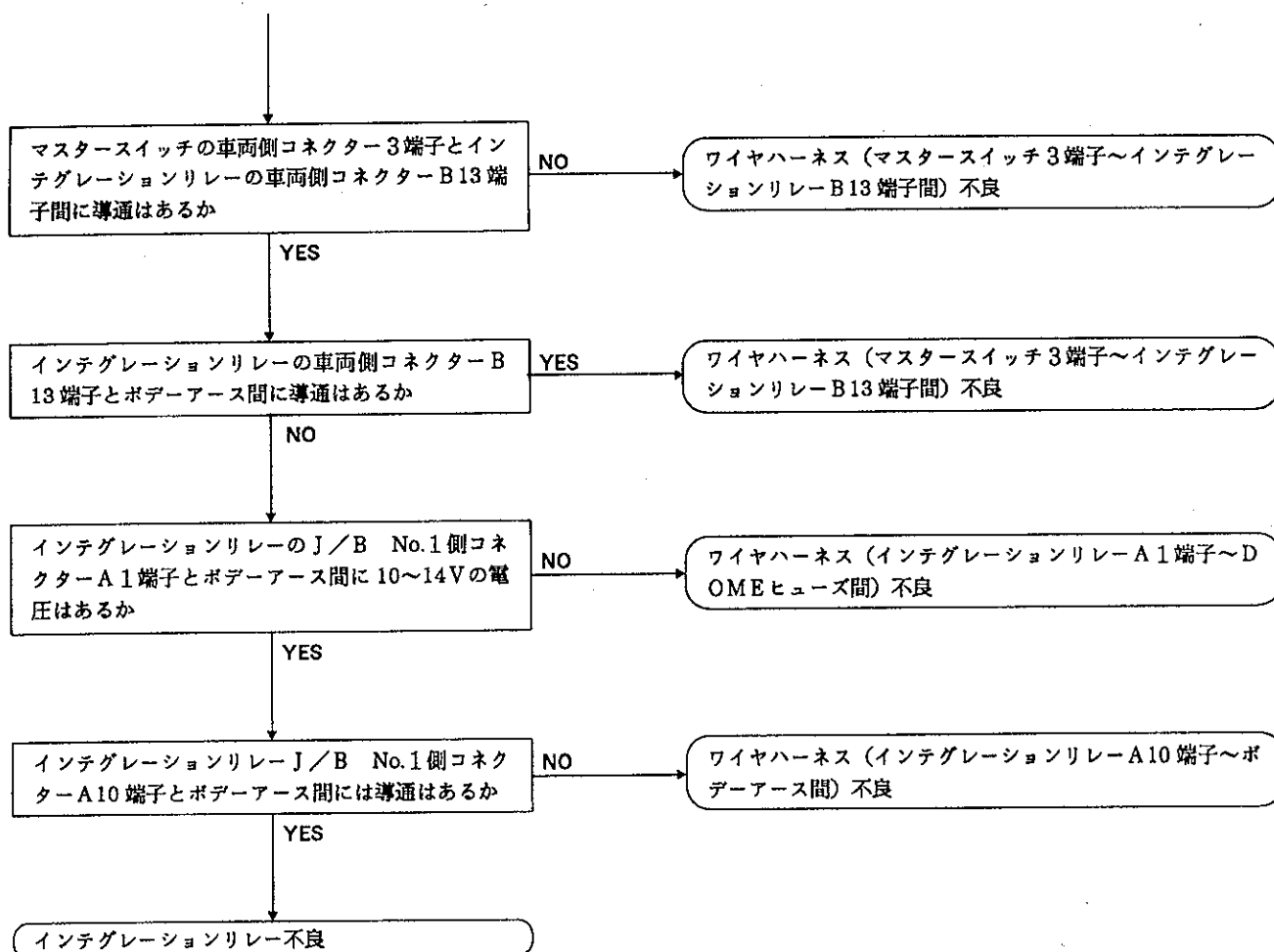
 ……不具合要因・ワイヤハーネス系も含む。

2 不具合チャート

注意 複数の不具合が発生している場合は、チャートNo.の小さい方に従って、トラブルシューティングを行う。

不 具 合 現 象		該当チャート
各ドアのパワーウィンドウレギュレータースイッチ（マスタースイッチも含む）で、その席のドアを操作できない	全席のドアがその席のスイッチで操作できない	1
	運転席ドアのみ操作できない	2
	オート操作のみできない（マニュアル操作は可能）	3
	助手席およびリヤ席のすべてが、その席のスイッチで操作できない	4
	助手席またはリヤ席のいずれかが、その席のスイッチで操作できない（少なくとも1つは操作できる席がある）	5
運転席のパワーウィンドウレギュレーターマスタースイッチで、助手席・リヤ席を操作できない	助手席およびリヤ席のすべてが、マスタースイッチで操作できない（各ドアおよびオートスイッチでは操作できる）	6
	助手席またはリヤ席のいずれかが、マスタースイッチで操作できない（各ドアのスイッチでは操作でき、少なくとも1つはマスタースイッチでも操作できる席がある）	7
キーOFF後パワーウィンドウ機能が作動しない（他の機能は正常）		8





2 運転席ドアのみ操作できない

パワーウィンドゥレギュレーターマスタースイッチを取りはずし、コネクターをはずす

マスタースイッチの車両側コネクター1端子とボデーアース間に10~14Vの電圧はあるか

NO

ワイヤハーネス (P/Wヒューズ~マスタースイッチ1端子間) 不良

YES

マスタースイッチの車両側コネクターにバッテリー電圧を加えたとき、ドアガラスは作動するか

基準

接 続	ガラス作動
バッテリー⊕↔11端子 バッテリー⊖↔25端子	上 昇
バッテリー⊕↔25端子 バッテリー⊖↔11端子	下 降

YES

パワーウィンドゥレギュレーターマスタースイッチ不良

NO

パワーウィンドゥモーターは正常か

〔単体点検〕

—「パワーウィンドゥモーター」参照)

NO

パワーウィンドゥモーター不良

YES

ワイヤハーネス (マスタースイッチ11端子~パワーウィンドゥモーター2端子間またはマスタースイッチ25端子~パワーウィンドゥモーター1端子間) 不良

3 オート操作のみできない (マニュアル操作は可能)

パワーウィンドゥレギュレーターマスタースイッチを取りはずし、コネクターをはずす

マスタースイッチの車両側コネクター7端子とボデーアース間に10~14Vの電圧はあるか

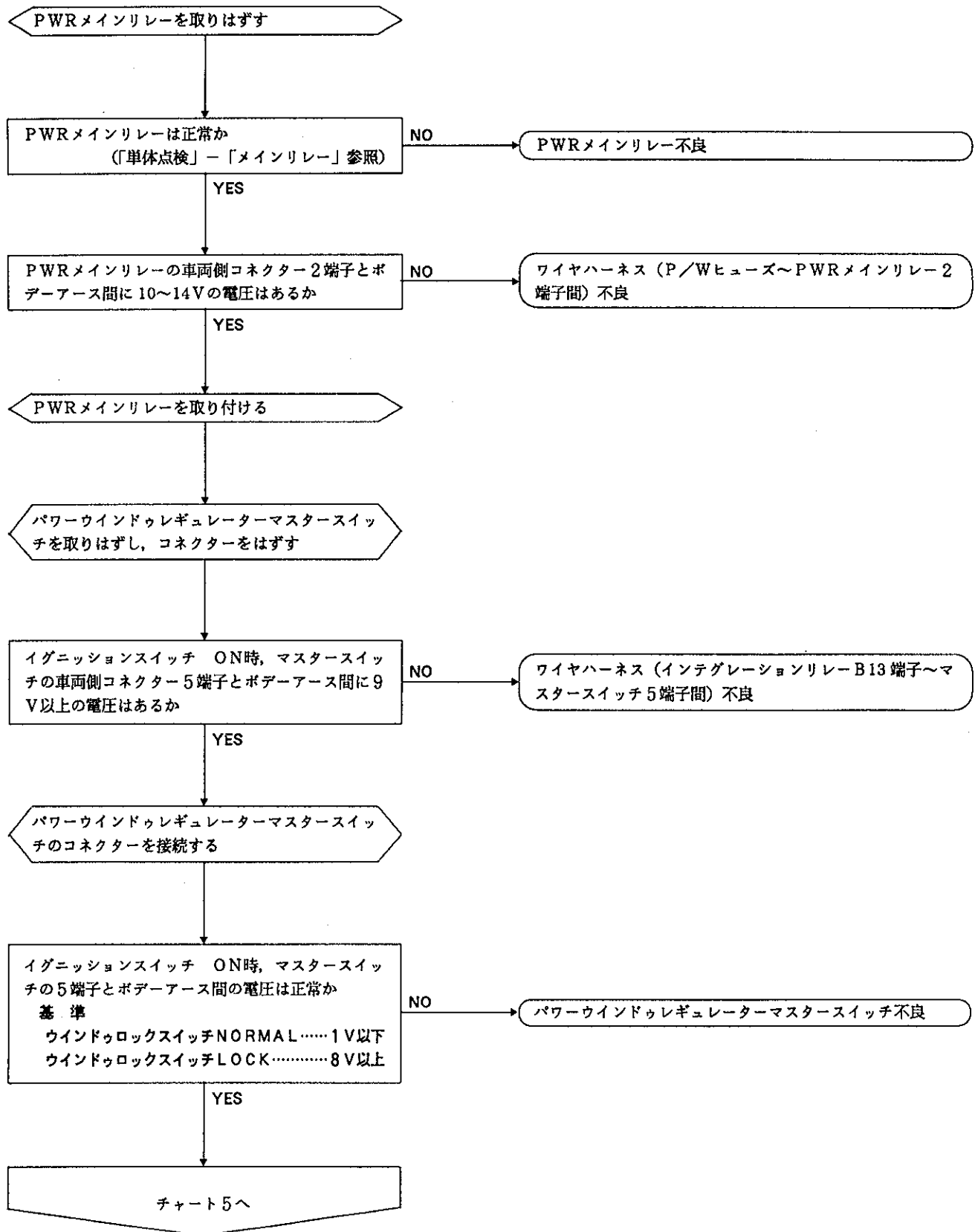
NO

ワイヤハーネス (DOMEヒューズ~マスタースイッチ7端子間) 不良

YES

パワーウィンドゥレギュレーターマスタースイッチ不良

4 助手席およびリヤ席のすべてが、その席のスイッチで操作できない



5

助手席またはリヤ席のいずれかが、その席のスイッチで操作できない
(少なくとも1つは操作できる席がある)

作動しない席のパワーウィンドゥレギュレーター
スイッチを取りはずし、コネクターをはずす

イグニッションスイッチ ON、ウィンドゥロック
スイッチ NORMAL 時、レギュレータースイッチ
の車両側コネクター1端子とボデーアース間に 10
～14V の電圧はあるか

NO

ワイヤハーネス (PWR メインリレー 4 端子～レギュ
レータースイッチ 1 端子間) 不良

YES

レギュレータースイッチの車両側コネクター4端子
とボデーアース間に導通はあるか

NO

ワイヤハーネス (レギュレータースイッチ 4 端子～ボデー
アース間) 不良

YES

レギュレータースイッチの車両側コネクター5端子
とボデーアース間に導通はあるか

YES

ワイヤハーネス (レギュレータースイッチ 5 端子～インテ
グレーションリレー B5, B8 または B21 端子間) 不良

NO

レギュレータースイッチの車両側コネクター6端子
とボデーアース間に導通はあるか

YES

ワイヤハーネス (レギュレータースイッチ 6 端子～インテ
グレーションリレー B6, B9 または B22 端子間) 不良

NO

レギュレータースイッチの車両側コネクターにバッ
テリー電圧を加えたとき、ドアガラスが作動するか
基準

接 続	ガラス作動
バッテリー⊕↔2端子 バッテリー⊖↔3端子	上 昇
バッテリー⊕↔3端子 バッテリー⊖↔2端子	下 降

YES

パワーウィンドゥレギュレータースイッチ不良

NO

パワーウィンドゥモーターは正常か

(「単体点検」

—「パワーウィンドゥモーター」参照)

NO

パワーウィンドゥモーター不良

YES

ワイヤハーネス (右ドア: レギュレータースイッチ 2 端子～パワーウィンドゥモ
ーター 2 端子間またはレギュレータースイッチ 3 端子～パワーウィンドゥモーター 1 端
子間, 左ドア: レギュレータースイッチ 2 端子～パワーウィンドゥモーター 1 端子間
またはレギュレータースイッチ 3 端子～パワーウィンドゥモーター 2 端子間) 不良

6

助手席およびリヤ席のすべてが、マスタースイッチで操作できない
(各ドアおよびオートスイッチでは操作できる)

パワーウィンドウレギュレーターマスタースイッチを取りはずし、コネクタをはずす

マスタースイッチの車両側コネクタ 10 端子とボデーアース間に 1 ~ 2 K Ω の抵抗値があるか

YES

パワーウィンドウマスタースイッチのコネクタを接続する

NO

インテグレーションリレーを取りはずし、コネクタをはずす

チャート 7 へ

インテグレーションリレーのコネクタ B14 端子と A10 端子間に 1 ~ 2 K Ω の抵抗値があるか

YES

ワイヤハーネス (マスタースイッチ 10 端子 ~ インテグレーションリレー B14 端子間) 不良

NO

インテグレーションリレー不良

7

助手席またはリヤ席のいずれかが、マスタースイッチで操作できない
(各ドアのスイッチでは操作でき、少なくとも1つはマスタースイッチで操作できる席がある)

パワーウィンドゥマスタースイッチを取りはずす
(コネクターは接続状態)

マスタースイッチのコネクター 10 端子とボデー
アース間にエレクトリカルテスターを接続し、
Hz レンジにする

通信に関するスイッチを操作しない状態で1分以上
放置し、バーが消灯していることを確認する
(マスタースイッチの CPU 入力に変化しないと、
1分間で通信を停止する)

マスタースイッチの操作できないスイッチを動かし
たとき、バーが点灯するか
(マスタースイッチの CPU 入力に変化すると、通
信を再開する)

NO

パワーウィンドゥレギュレーターマスタースイッチ不良

YES

操作できない席のパワーウィンドゥレギュレー
タースイッチを取りはずし、コネクターをはずす

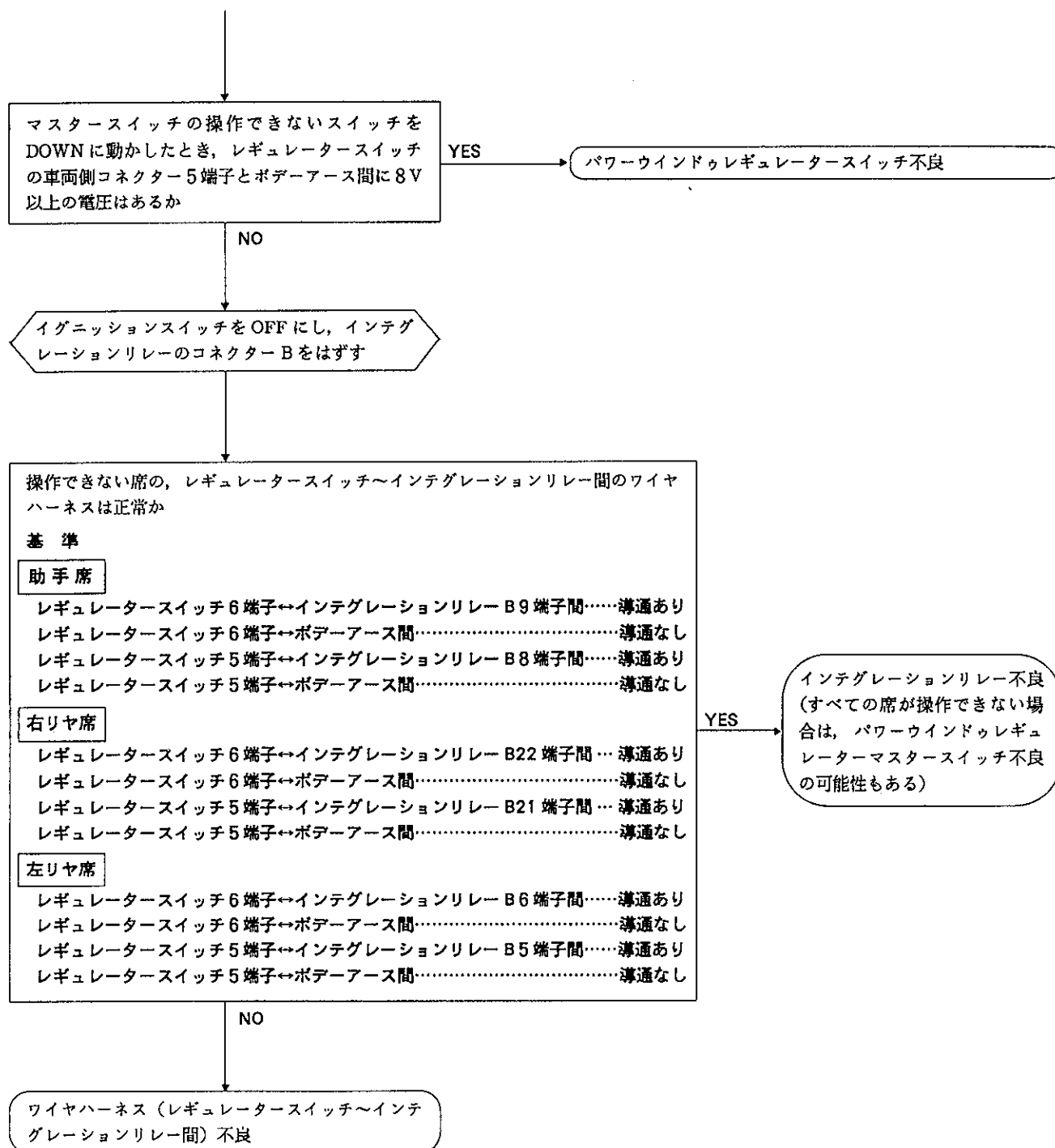
イグニッションスイッチを ON にし、ウイン
ドゥロックスイッチを NORMAL にする

マスタースイッチの操作できないスイッチを UP に
動かしたとき、レギュレータースイッチの車両側コ
ネクター 6 端子とボデーアース間に 8 V 以上の電
圧があるか

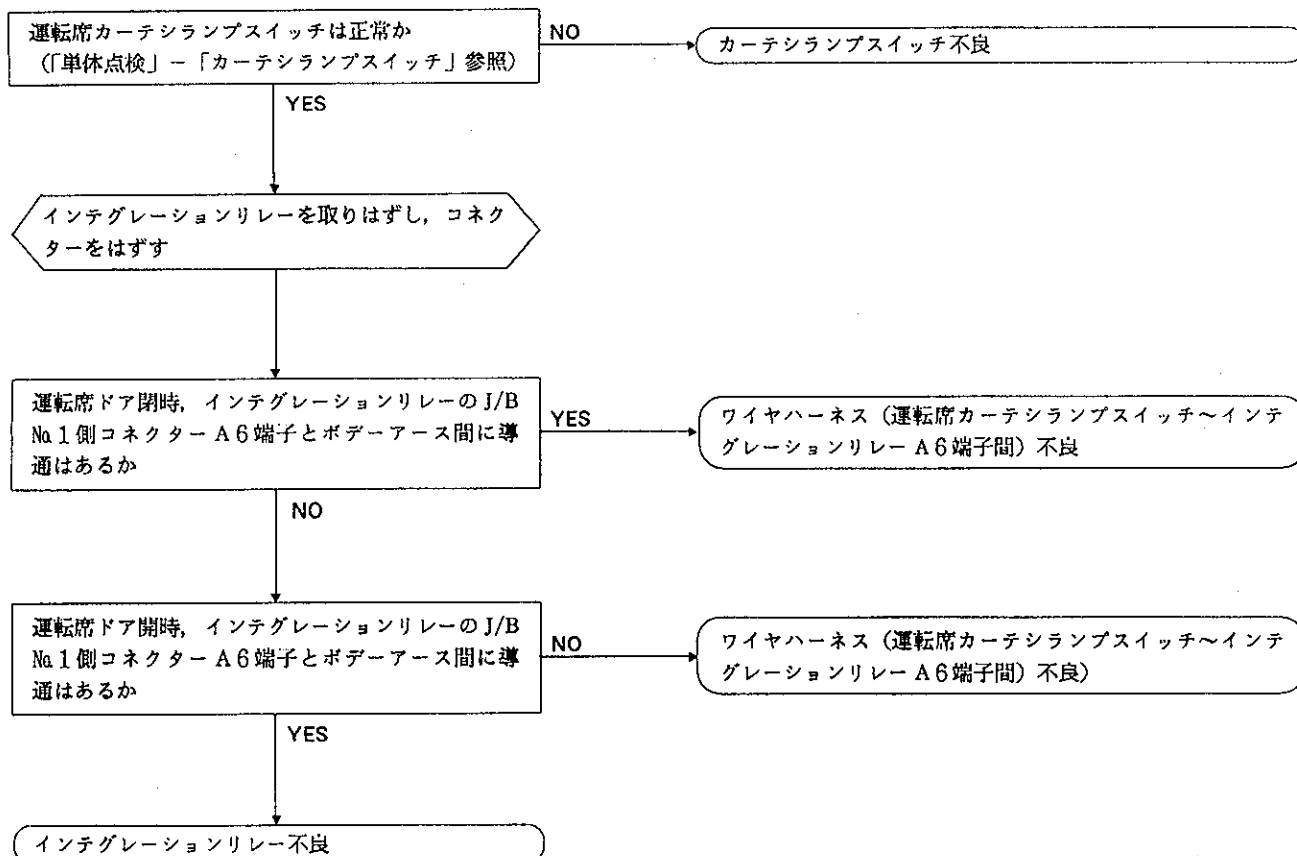
YES

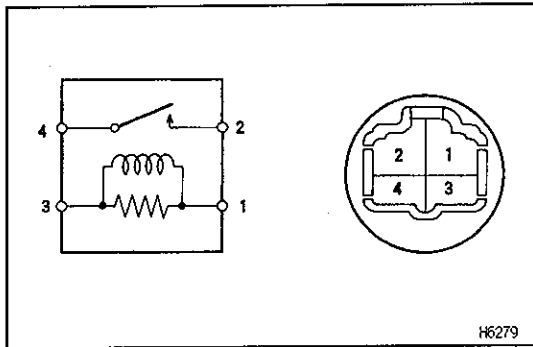
パワーウィンドゥレギュレータースイッチ不良

NO



8 キー OFF 後パワーウィンドゥ機能が作動しない（他の機能は正常）





単体点検

メインリレー

1 導通点検

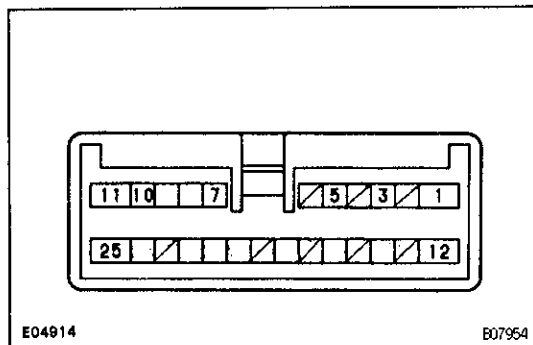
- (1) コネクター各端子間の導通を点検する。

基準 1 端子↔3 端子間……導通あり

2 端子↔4 端子間……導通なし

- (2) コネクターの 1 端子↔3 端子間にバッテリー電圧を加えたとき、2 端子↔4 端子間の導通を点検する。

基準 導通あり



パワーウィンドウレギュレーターマスタースイッチ

1 作動点検

- (1) 以下の点検要領で各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し車両側のコネクターで点検することを表し“コネクター接続”はコネクターを接続した状態で点検することを表す。

注意 “接続切り車両側”の点検後、“コネクター接続”の点検を行う。

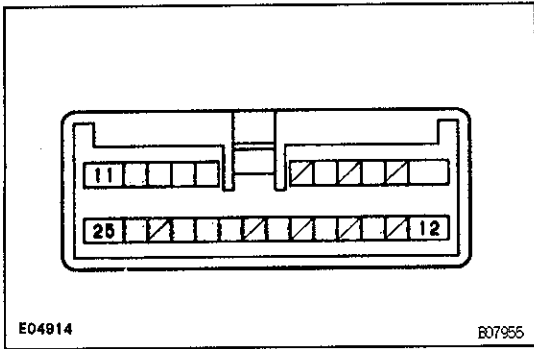
基準

測定コネクター条件	端子番号	項目	点検条件	基準 ()内は Hz レンジでのパー状態	基準外の場合の不具合箇所
	テスター→テスター ⊕ ⊖				
接続切り車両側	12↔ボデーアース	導通	常時	導通あり	車両側
	7↔ボデーアース	電圧	常時	10~14V	
	1↔ボデーアース	電圧	常時	10~14V	
	3↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ OFF→ON	0V→10~14V	
	5↔ボデーアース	電圧	運転席ドア閉, イグニッションスイッチ OFF→ON	0V→9V 以上	
	11↔ボデーアース	導通	常時	導通なし	
	25↔ボデーアース	導通	常時	導通なし	
	10↔ボデーアース	導通	常時	導通なし (1kΩ以上)	

測定コネクタ条件	端子番号	項目	点検条件	基準 ()内は Hz レンジでのバー状態	基準外の場合 の不具合箇所
	テスター ↔ テスター ⊕ ⊖				
コネクタ接続	11 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF → UP (マニュアル操作)	0V → 9V 以上	マスター スイッチ
			イグニッションスイッチ ON, 運転席ドアガラス全開 → マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF → UP (オート操作) → ドアガラス全開	0V → 9V 以上 → 0V	
	25 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF → DOWN (マニュアル操作)	0V → 9V 以上	
			イグニッションスイッチ ON, 運転席ドアガラス全開 → マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF → DOWN (オート操作) → ドアガラス全開	0V → 9V 以上 → 0V	
	5 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, ウインドゥロックスイッチ NORMAL → LOCK	1V 以下 → 9V 以上	
	10 ↔ ボデーアース	Hz*1	イグニッションスイッチ ON, 1分以上放置*2 後 マスタースイッチ助手席用スイッチ OFF → UP	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	
			イグニッションスイッチ ON, 1分以上放置*2 後 マスタースイッチ助手席用スイッチ OFF → DOWN	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	
			イグニッションスイッチ ON, 1分以上放置*2 後 マスタースイッチ右リヤ用スイッチ OFF → UP	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	
			イグニッションスイッチ ON, 1分以上放置*2 後 マスタースイッチ右リヤ用スイッチ OFF → DOWN	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	
			イグニッションスイッチ ON, 1分以上放置*2 後 マスタースイッチ左リヤ用スイッチ OFF → UP	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	
			イグニッションスイッチ ON, 1分以上放置*2 後 マスタースイッチ左リヤ用スイッチ OFF → DOWN	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	

*1: スイッチ操作に対する通信出力の有無しか判定できため、基準と合致してもマスタースイッチが正常とは断定できない。

*2: 通信に関するスイッチ (パワーウィンドゥレギュレーターマスタースイッチ内の各スイッチ, キー連動用ドアコントロールスイッチ, アウトサイドハンドルスイッチ, ミラー格納スイッチ, 運転席ドアロックコントロールモーター内ポジションスイッチ) を操作しない状態で 1 分間放置すると、通信を停止する。

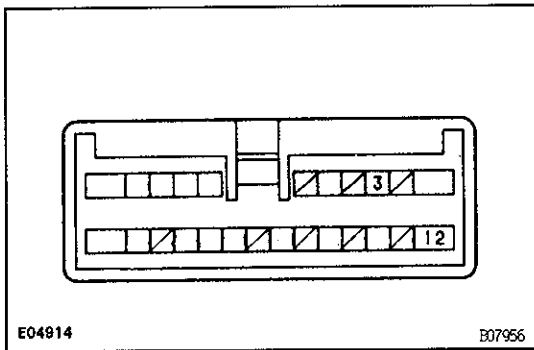


2 内部回路点検

- (1) マスタースイッチ側コネクタ各端子間の導通を点検する。

注意 コネクタを切り離して点検する。

基準 11 端子↔12 端子間……導通あり
25 端子↔12 端子間……導通あり



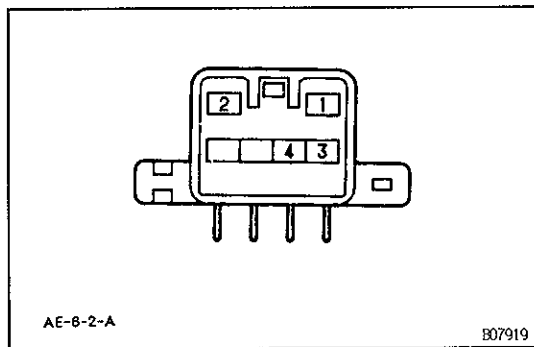
3 イルミネーション点検

グラウンデ G, アバンテ G, スーパールーセント G

- (1) ウインドウロックスイッチを NORMAL にする。
- (2) コネクタの 3 端子にバッテリーの⊕, 12 端子にバッテリーの⊖を接続したとき, 各パワーウィンドウスイッチ部のイルミネーション (発光ダイオード) が点灯することを点検する。
- (3) ウインドウロックスイッチを LOCK にしたとき, 運転席 (フロント RH) 以外のパワーウィンドウスイッチ部イルミネーションが消灯することを点検する。

除くグラウンデ G, アバンテ G, スーパールーセント G

- (1) コネクタの 3 端子にバッテリーの⊕, 12 端子にバッテリーの⊖を接続したとき, パワーウィンドウスイッチ部 (フロント RH) のイルミネーション (発光ダイオード) が点灯することを点検する。

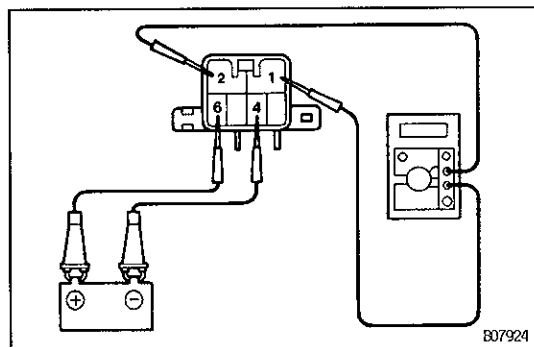


パワーウィンドウレギュレータースイッチ

1 導通点検

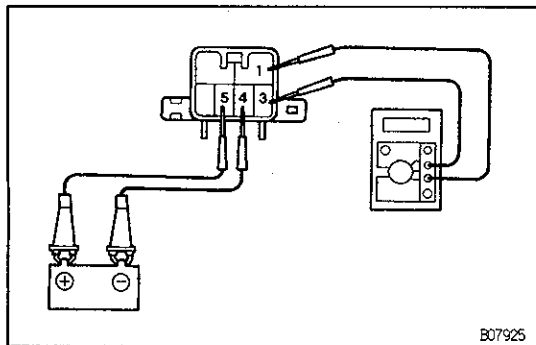
- (1) コネクタ各端子間の導通を点検する。

基準 2 端子↔4 端子間……導通あり
3 端子↔4 端子間……導通あり
1 端子↔2 端子間……導通なし
1 端子↔3 端子間……導通なし



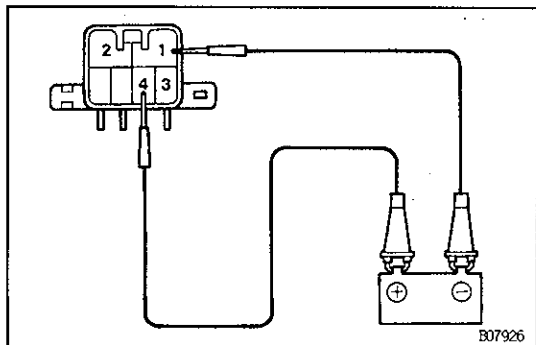
- (2) コネクタ 6 端子にバッテリー⊕, 4 端子にバッテリー⊖, を接続したとき, 1 端子↔2 端子間の導通を点検する。

基準 導通あり



- (3) コネクター5端子にバッテリー⊕, 4端子にバッテリー⊖, を接続したとき, 1端子↔3端子間の導通を点検する。

基準 導通あり



2 作動点検

- (1) コネクターの1端子にバッテリー⊕, 4端子にバッテリー⊖, を接続する。

- (2) (1)の状態では2端子↔4端子間および3端子↔4端子間の電圧を点検する。

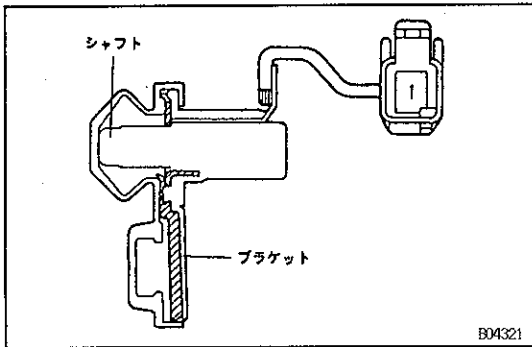
基準 0V

- (3) スイッチをUP側に操作したときの2端子↔4端子間の電圧を点検する。

基準 10~14V

- (4) スイッチをDOWN側に操作したときの3端子↔4端子間の電圧を点検する。

基準 10~14V

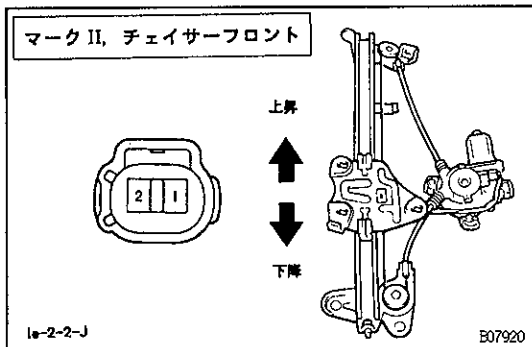


カーテシランプスイッチ

1 導通点検

- (1) コネクター端子とブラケット間の導通を点検する。

基準 シャフトを押し込まないとき……導通あり
シャフトを押し込んだとき……導通なし



パワーウィンドゥモーター

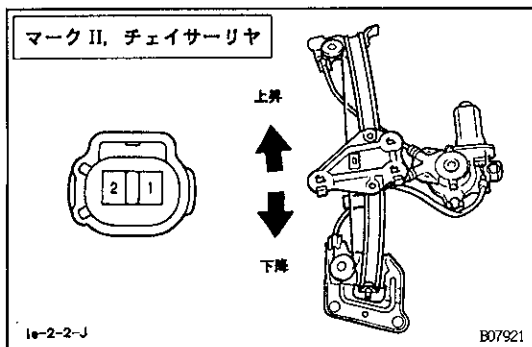
1 パワーウィンドゥモーター作動点検

- (1) 各端子にバッテリー電圧を加えたときの、モーターの作動を点検する。

基準

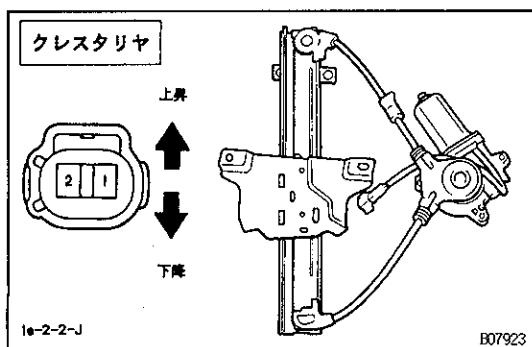
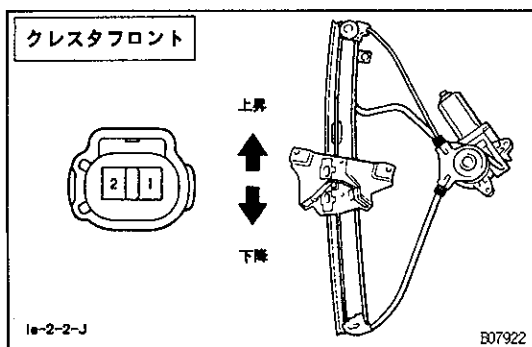
右ドア

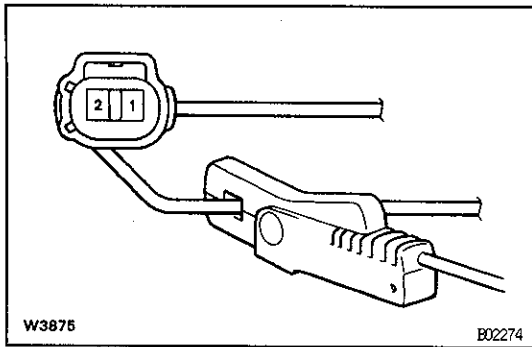
測定条件	作動方向
バッテリー⊕↔2端子 バッテリー⊖↔1端子	上昇
バッテリー⊕↔1端子 バッテリー⊖↔2端子	下降



左ドア

測定条件	作動方向
バッテリー⊕↔1端子 バッテリー⊖↔2端子	上昇
バッテリー⊕↔2端子 バッテリー⊖↔1端子	下降





2 パワーウィンドゥモーター内サーキットブレーカー作動点検

注意 パワーウィンドゥモーターを車両に組み付けた状態で行う。

(1) 遮断点検を行う。

- ① 2端子 (RH側) または1端子 (LH側) のワイヤハーネスに、テスターのDC200A プローブをセットする。
- ② ウィンドゥガラスを全閉位置にする。
- ③ 全閉約1分後、再度 (初回時) パワーウィンドゥスイッチをUPにしたときの電流が約16~23A から0Aに変化する時間を点検する。

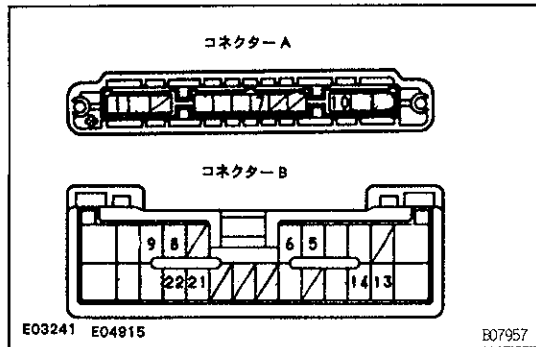
基準 約4~40秒

(2) 復帰点検を行う。

- ① 遮断点検後ただちにパワーウィンドゥスイッチをDOWNにしたとき、モーターがDOWN側に回転し始めるまでの時間を確認する。

基準 約60秒以内

インテグレーションリレー



注意 インテグレーションリレーの単体点検はできないため、トラブルシューティングのフローチャートに従って良否判定を行う。

参考 コネクター接続時の各端子の状態を示す。

端子番号 テスター ↔ テスター ⊕ ⊖	項目	点 検 条 件	基 準 ()内は Hz レン ジでのバー状態
A10 ↔ ボデーアース	導通	常 時	導通あり
A1 ↔ ボデーアース	電圧	常 時	10～14V
A7 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ OFF→ON	0V→10～14V
B13 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチのウィンドゥロックスイッチ NORMAL→LOCK	1V以下→9V以上
B14 ↔ ボデーアース	Hz	イグニッションスイッチ ON, 1分以上放置*後マスタースイッチの助手席リヤ 右席またはリヤ左席のいずれかのスイッチ OFF→UP または DOWN	なし→(点灯) スイッチ OFFから1分後→なし
B9 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチのウィンドゥロックスイッチ NORMAL, マスタースイッチ助手用スイッチ OFF→UP	0V→9V以上
B8 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチのウィンドゥロックスイッチ NORMAL, マスタースイッチ助手用スイッチ OFF→DOWN	0V→9V以上
B22 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチのウィンドゥロックスイッチ NORMAL, マスタースイッチ右リヤ用スイッチ OFF→UP	0V→9V以上
B21 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチのウィンドゥロックスイッチ NORMAL, マスタースイッチ右リヤ用スイッチ OFF→DOWN	0V→9V以上
B6 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチのウィンドゥロックスイッチ NORMAL, マスタースイッチ左リヤ用スイッチ OFF→UP	0V→9V以上
B5 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, マスタースイッチのウィンドゥロックスイッチ NORMAL, マスタースイッチ左リヤ用スイッチ OFF→DOWN	0V→9V以上

*: 通信に関するスイッチ (パワーウィンドゥレギュレーターマスタースイッチ内の各スイッチ, キー連動用ドアコントロールスイッチ, アウトサイドハンドルスイッチ, ミラー格納スイッチ, 運転席ドアロックコントロールモーター内ポジションスイッチ) を操作しない状態で1分間放置すると, 通信を停止する。

JA4207

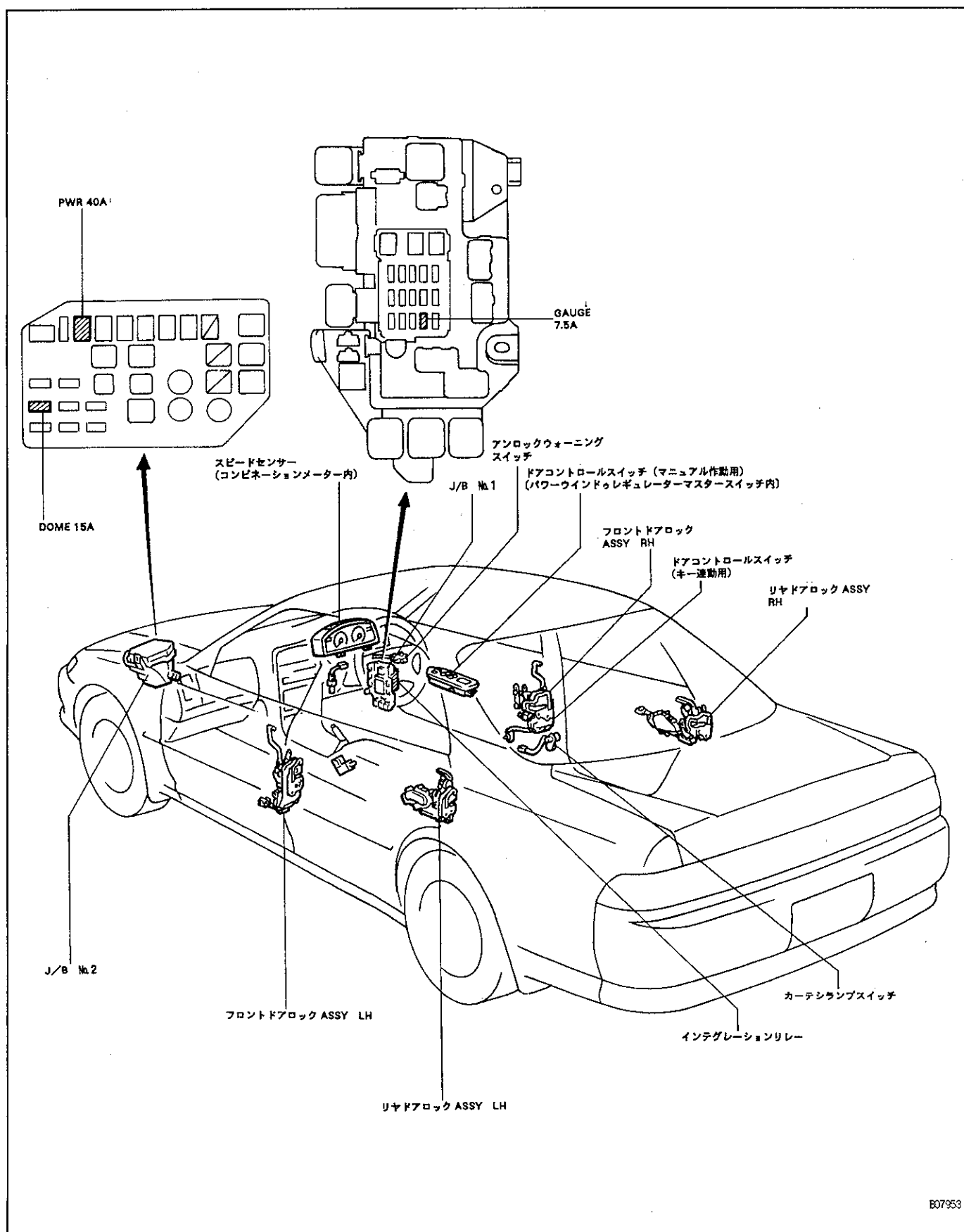
電気式ドアロック

準備品

計器

	09082-00012 トヨタ電気カルテスター	単体点検用
	(09083-00060) ミニテストリード	単体点検用

部品配置図



機能点検

電気式ドアロック点検

1 基本機能点検

- (1) ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）をロック側に操作すると、全ドアがロックし、アンロック側に操作すると、全ドアがアンロックすることを点検する。
- (2) 車外から運転席ドアをキーブレードによりロック側に操作すると、全ドアがロックし、アンロック側に操作すると、全ドアがアンロックすることを点検する。

2 オートドアロック作動機能点検

- (1) いずれかのドアがアンロック状態で車速が 20～26km/h 以上になると、全ドアがロックすることを点検する。
- (2) 27km/h 以上で走行中にドアロックノブをアンロック側に操作しても、すぐにロックすることを点検する。

3 キー抜き忘れ防止機能点検

注意 キーのとり込みを防止するため、運転席ドアウィンドウガラスを開けた状態で点検を行う。

- (1) キーがイグニッションキーシリンダーに差し込んであり、運転席ドアが開いている状態で、運転席ドアのドアロックノブをロック側に操作しても、すぐにアンロックすることを点検する。
- (2) (1)の状態、ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）をロック側に操作しても、すぐにアンロックすることを点検する。
- (3) (1)の状態、運転席ドアのドアロックノブをロック側に2秒間以上押さえてロック状態にして、運転席ドアを閉めると、全ドアがアンロックすることを点検する。

4 セキュリティ機能点検

- (1) 車外からドアコントロールスイッチの操作ができるように、運転席ウィンドウガラスを開いて全ドアを閉じる。
- (2) イグニッションキーを抜いて運転席のドアを開け、キーレスロックによりドアを閉じた状態では、車外からドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）をアンロック側に操作しても、アンロックしないことを点検する。
- (3) (1)の状態から、イグニッションキーを抜いてキー操作によりドアをロックした状態では、車外からドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）をアンロック側に操作しても、アンロックしないことを点検する。
- (4) 以下の条件のとき、セキュリティ機構が解除されることを点検する。
 - ① キー操作により、運転席のドアをアンロックしたとき。
 - ② イグニッションスイッチを ON したとき。
 - ③ ワイヤレスドアロックリモートコントロールによりアンロックしたとき。

トラブルシューティング

トラブルシューティングの進め方

1 トラブルシューティングの進め方

- (1) バッテリー電圧を点検する。
基準値 10~14V (エンジン停止時)
- (2) 不具合現象に該当するチャートに従って点検する。

現象別チャート

注意 不具合現象を把握し、該当するフローチャートに従って点検する。

1 フローチャートの見方

-  ……作業する項目
 ……点検する項目
 ……不具合要因・ワイヤハーネス系も含む。

2 不具合チャート

不 具 合 現 象		該当チャートまたは不具合要因
全ドアとも ロック作動しない	ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）ではロックできるが、 ドアコントロールスイッチ（キー連動用）ではロックできない	1
	ドアコントロールスイッチ（キー連動用）ではロックできるが、 ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）ではロックできない	パワーウィンドレギュレーター マスタースイッチ不良
	ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用およびキー連動用とも）で ロックできない	2
全ドアとも アンロック作動しない	ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）ではアンロックできるが、 ドアコントロールスイッチ（キー連動用）ではアンロックできない	3
	ドアコントロールスイッチ（キー連動用）ではアンロックできるが、 ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）ではアンロックできない*	パワーウィンドレギュレーター マスタースイッチ不良
	ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用およびキー連動用とも）で アンロックできない	4
特定のドアのみ、ロック・アンロックできない		5
オートドアロック機能が作動しない		6
全ドアロック状態でも、オートドアロック機能がロック作動を繰り返す（4回）		7
キー抜き忘れ防止機能が作動しない		8

*：セキュリティ機能セット状態でないことを点検する。（イグニッションスイッチ ON で作動しないことを点検する。）

1

ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）ではロックできるが、
ドアコントロールスイッチ（キー連動用）ではロックできない

パワーウィンドレギュレーターマスター
スイッチを取りはずし、コネクターをはずす

マスタースイッチの車両側コネクター 12 端子と 18
端子間の導通は正常か

基準

運転席ドアキーシリンダー中立位置……導通なし
運転席ドアキーシリンダー LOCK 位置……導通あり

NO

運転席ドアロック ASSY のコネクターをはずす

運転席ドアロック ASSY のロック側コネクター 2 端子と 3 端
子間の導通は正常か

基準

運転席ドアキーシリンダー中立位置……導通なし
運転席ドアキーシリンダー LOCK 位置……導通あり

YES

NO

ワイヤハーネス（マスタースイッチ 18 端子～ドア
ロック ASSY 3 端子間またはマスタースイッチ
12 端子～ドアロック ASSY 2 端子間）不良

ドアロック ASSY（キー連
動用スイッチ）不良

マスタースイッチの車両側コネクター 12 端子と 22
端子間の導通は正常か

基準

運転席ドアロック状態……導通なし
運転席ドアアンロック状態……導通あり

YES

パワーウィンドレギュレーターマスタースイッチ不良

NO

運転席ドアロック ASSY のコネクターをはずす

運転席ドアロック ASSY のロック側コネクター 4 端
子と 6 端子間の導通は正常か

基準

運転席ドアロック状態……導通なし
運転席ドアアンロック状態……導通あり

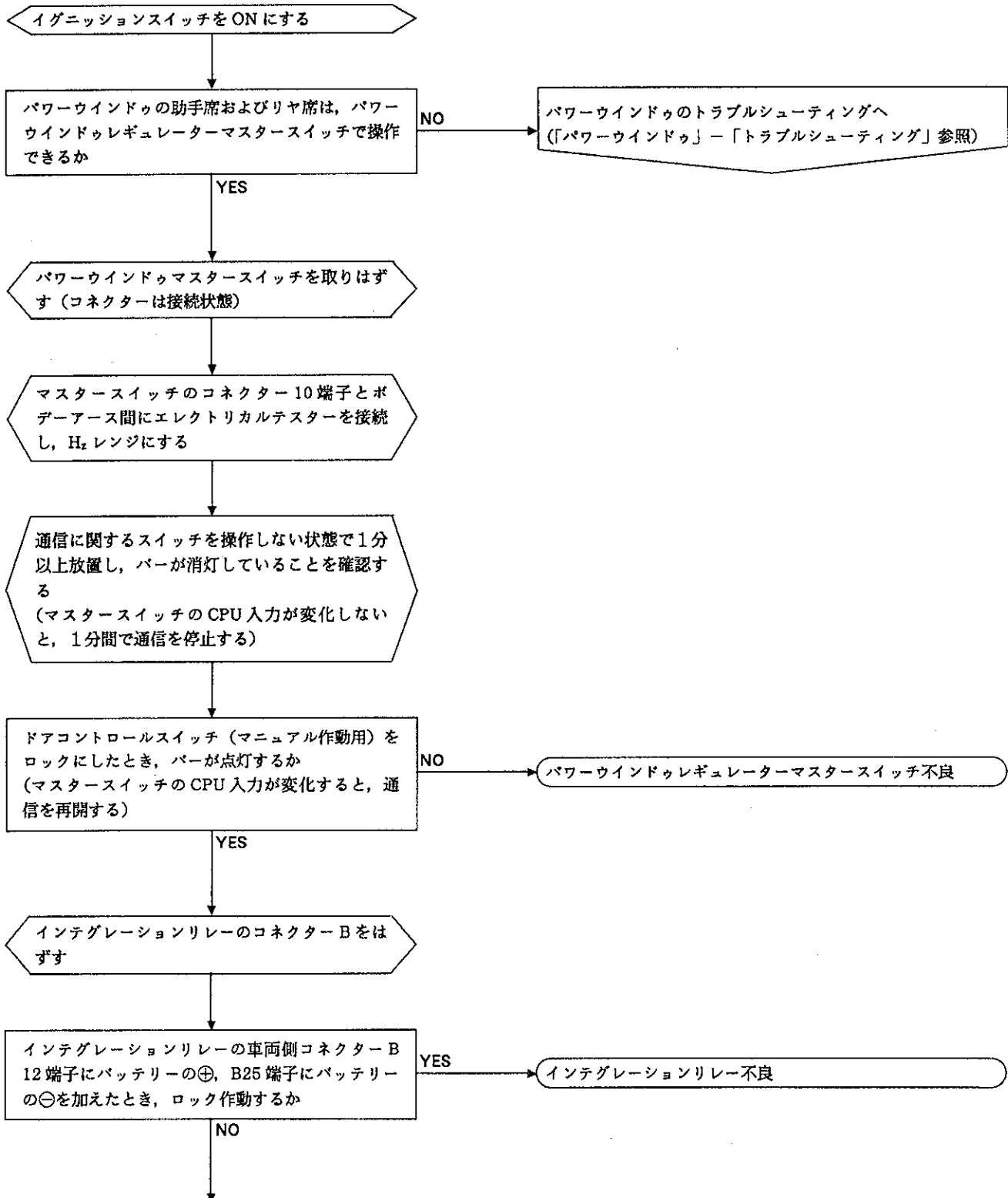
YES

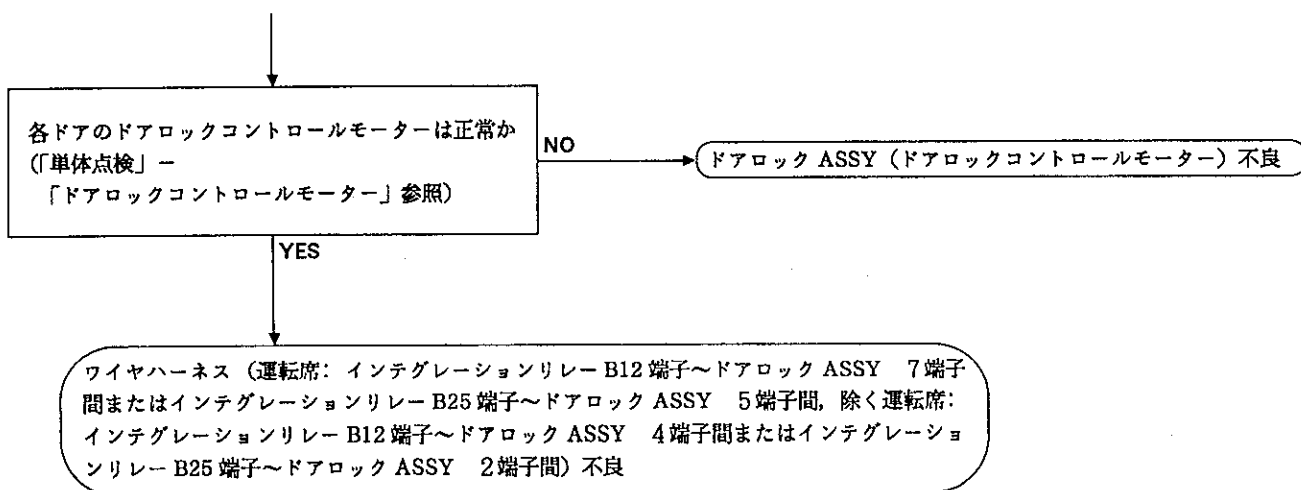
ワイヤハーネス（マスタースイッチ 22 端子～ドアロック
ASSY 4 端子間またはマスタースイッチ 12 端子～ドア
ロック ASSY 6 端子間）不良

NO

ドアロック ASSY（ポジションスイッチ）不良

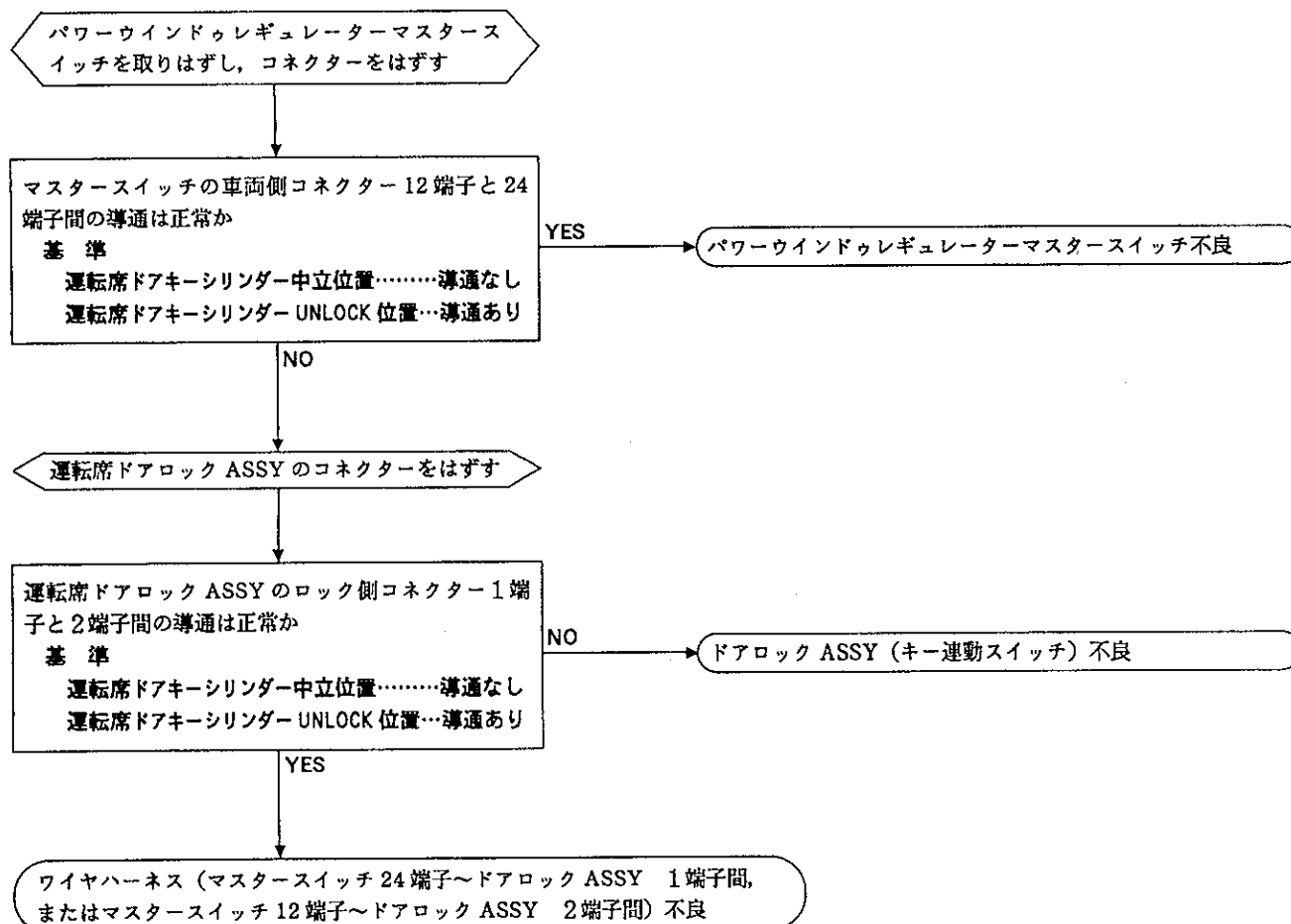
2 ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用およびキー連動用とも）でロックできない



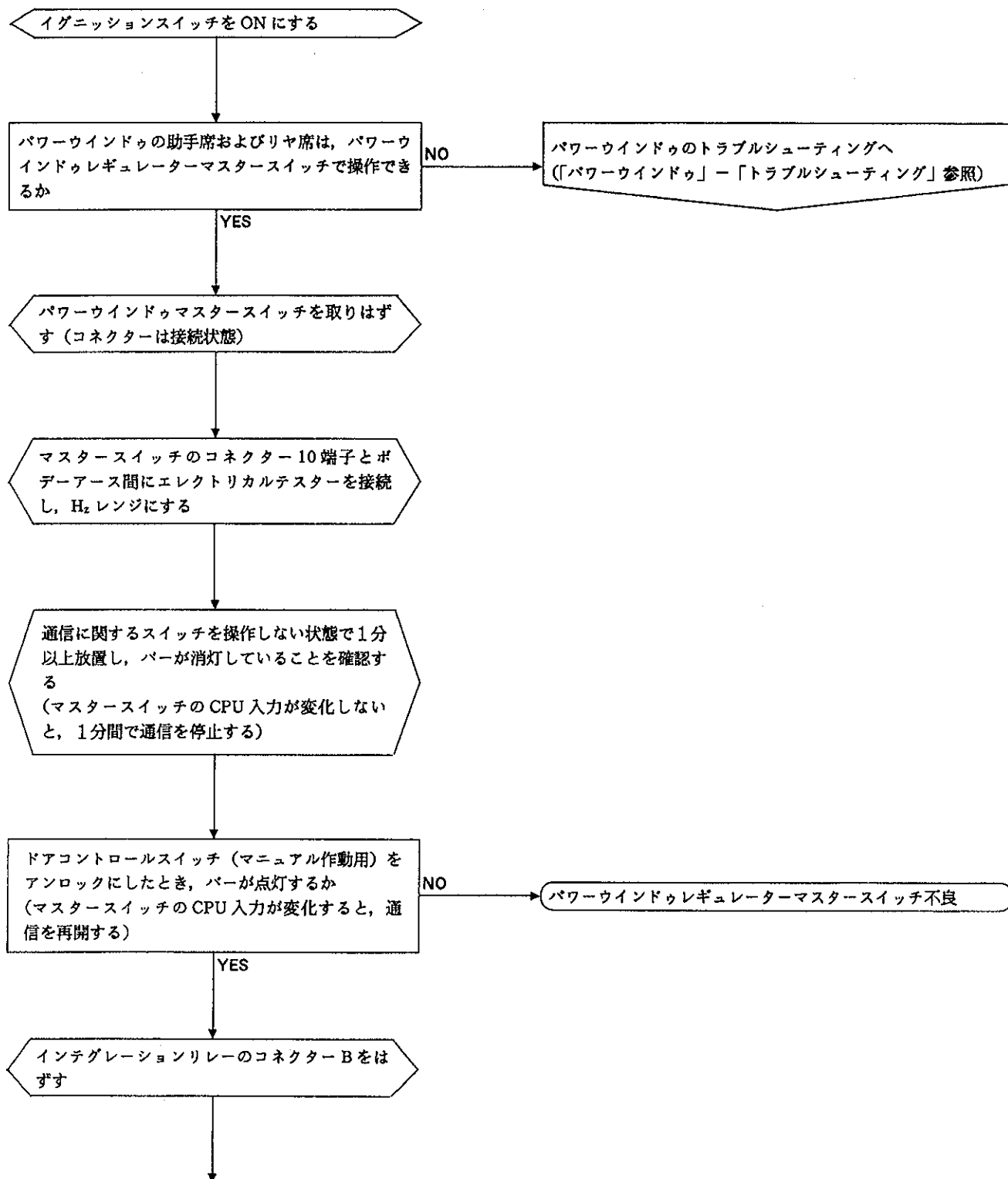


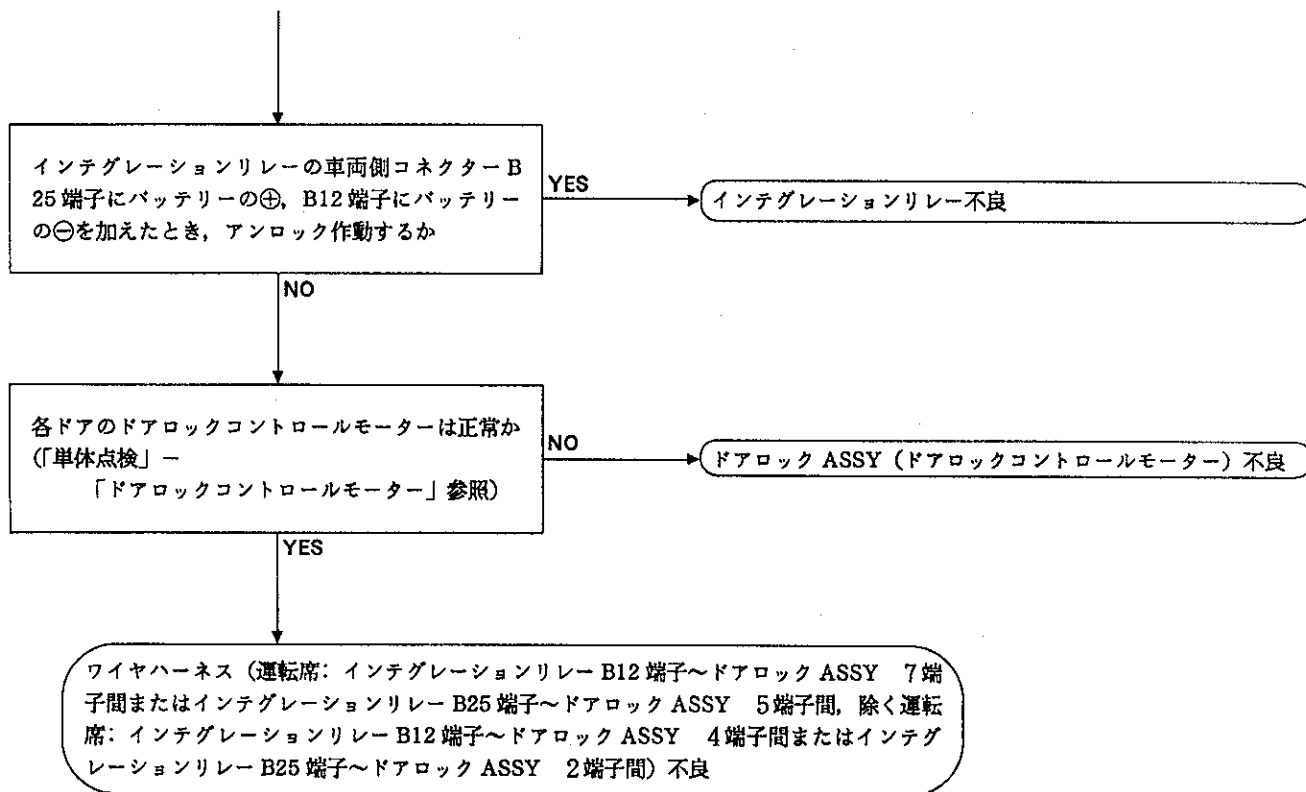
3

ドアコントロールスイッチ (マニュアル作動用) ではアンロックできるが,
 ドアコントロールスイッチ (キー連動用) ではアンロックできない

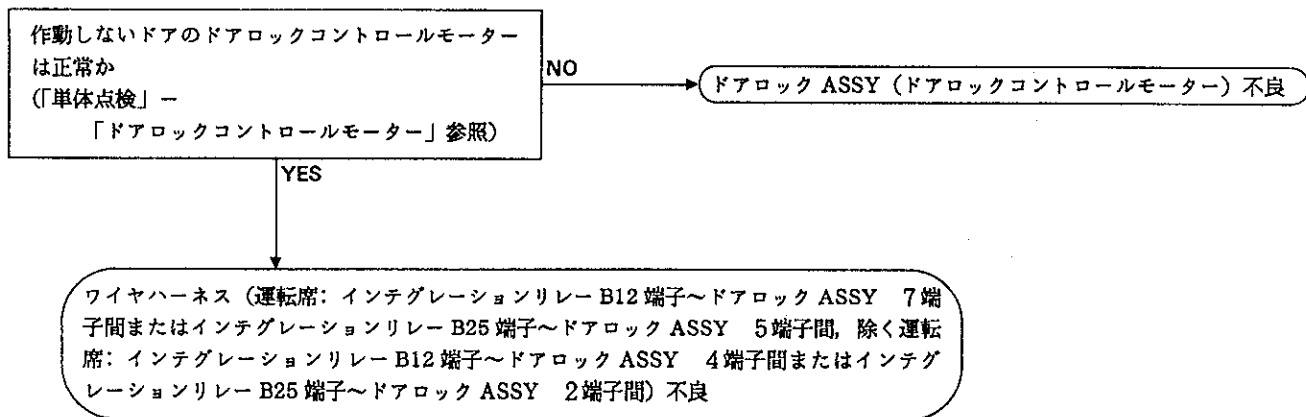


4 ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用およびキー連動用とも）でアンロックできない

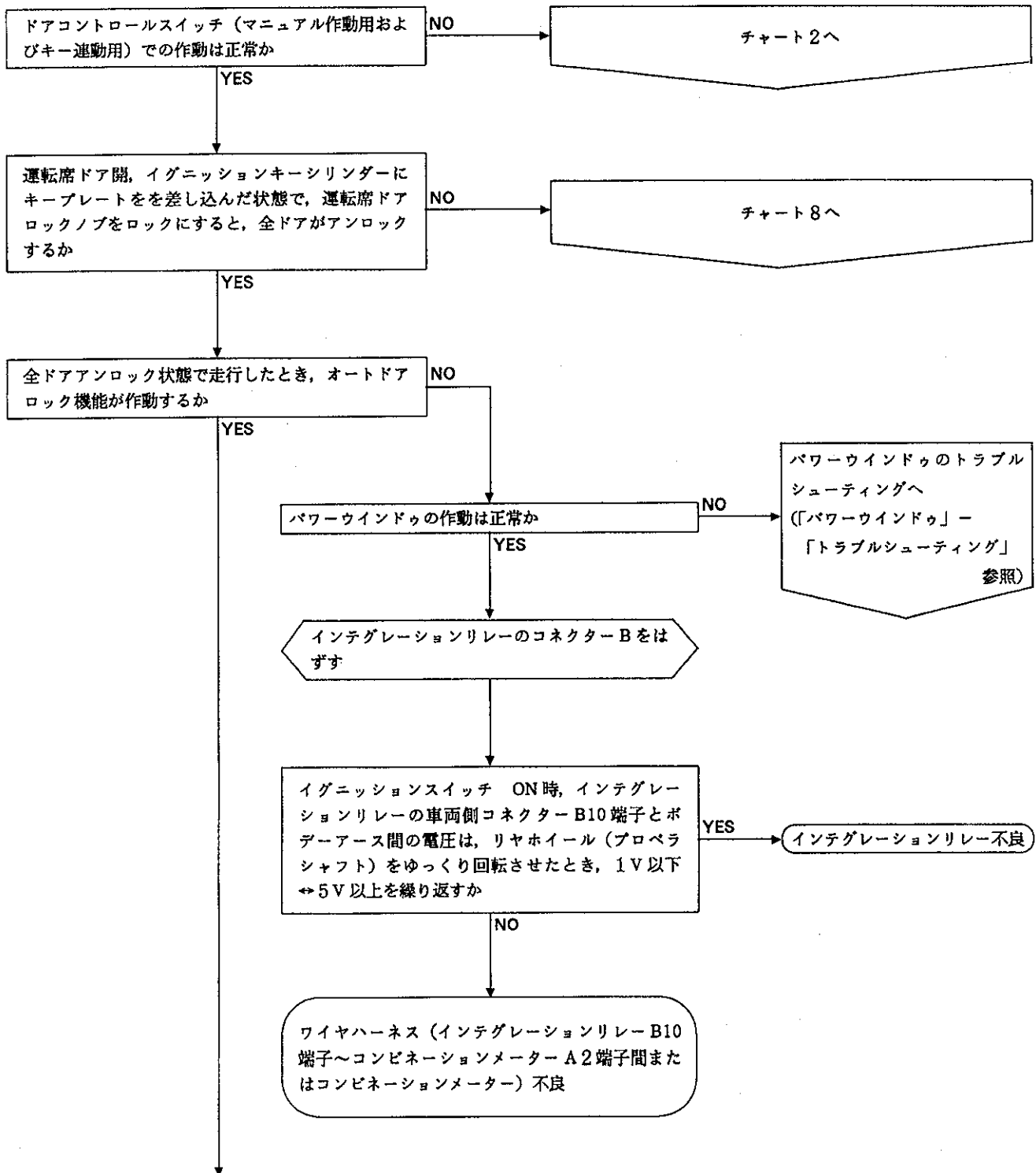


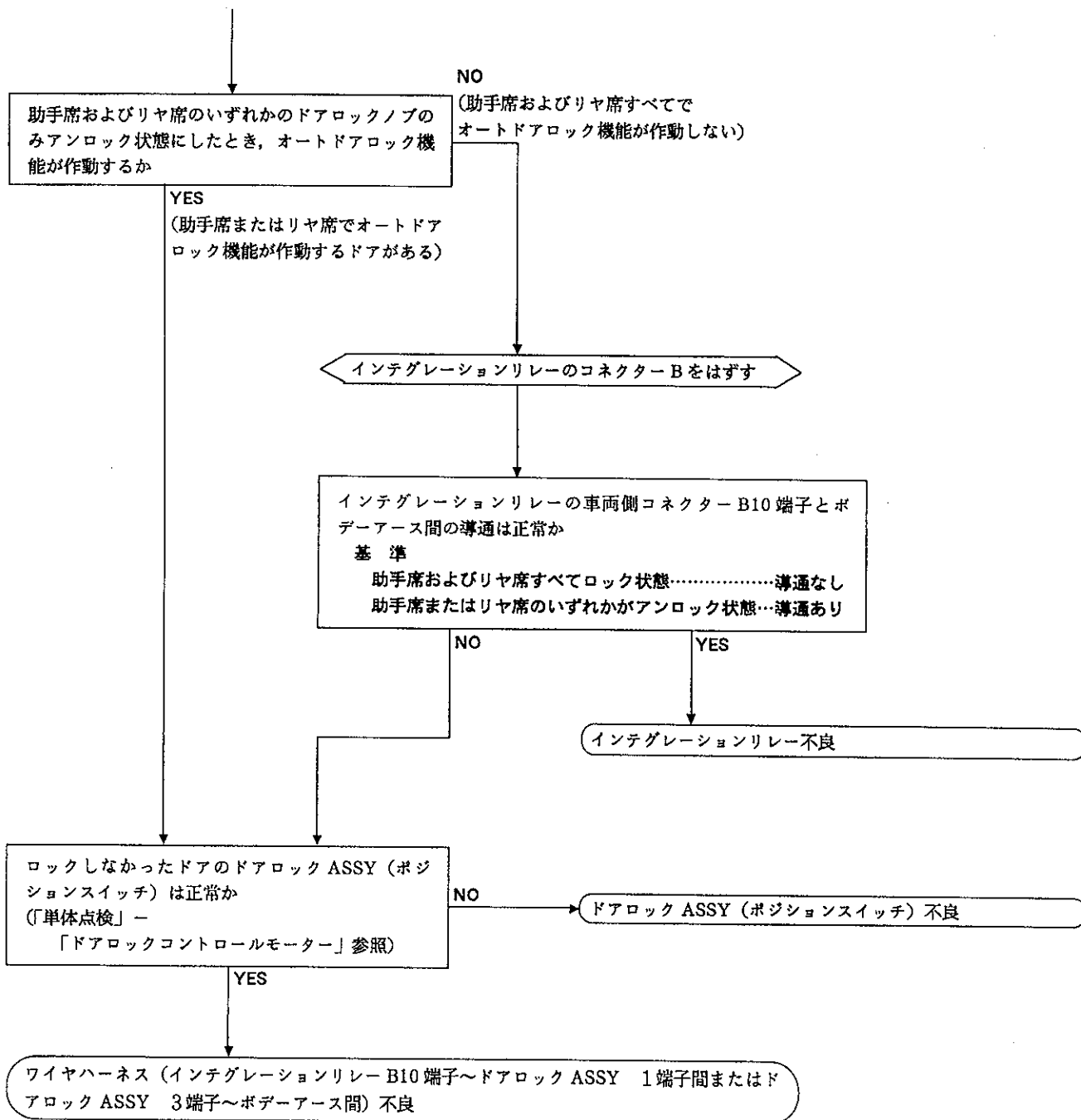


5 特定のドアのみ, ロック・アンロックできない

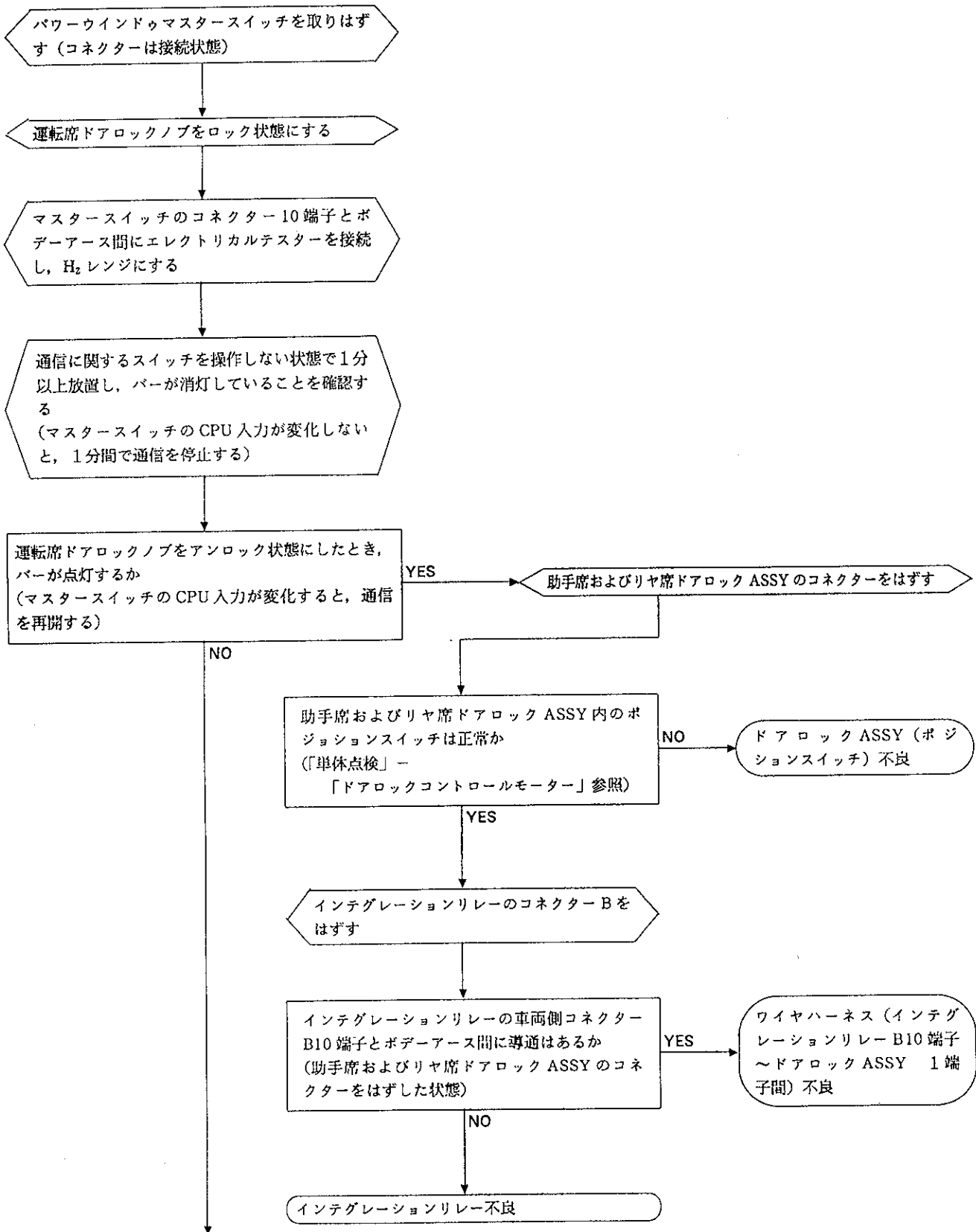


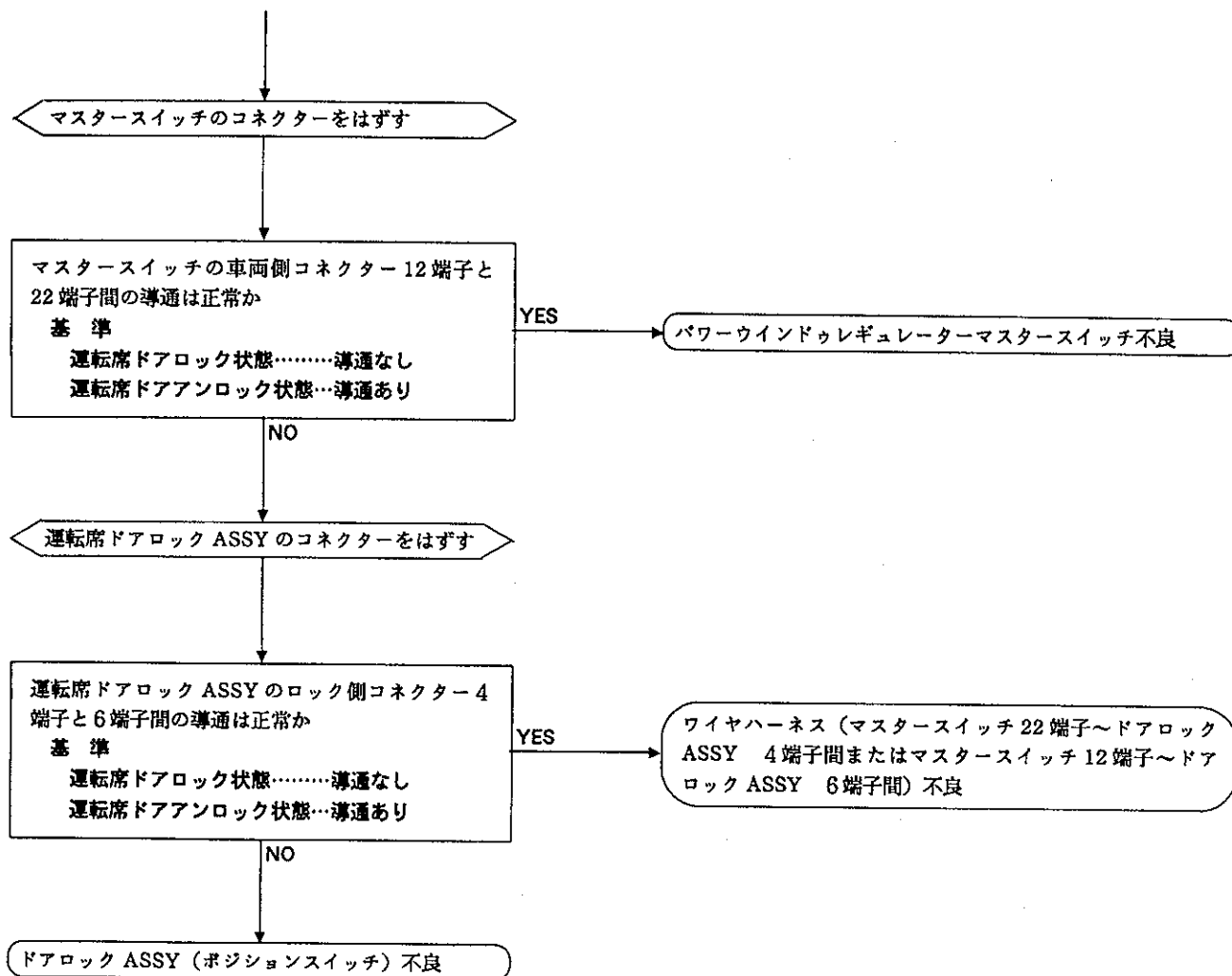
6 オートドアロック機能が作動しない



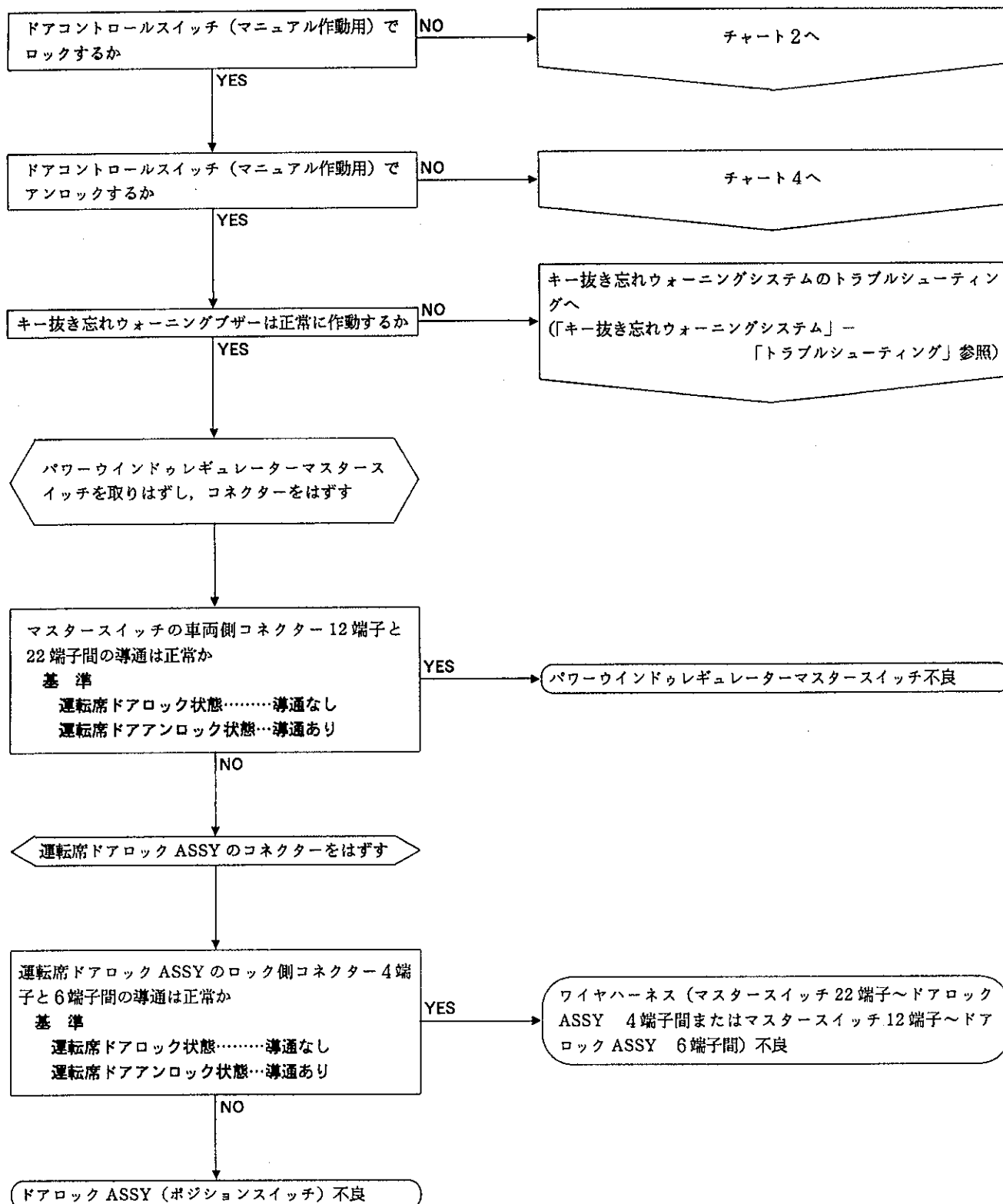


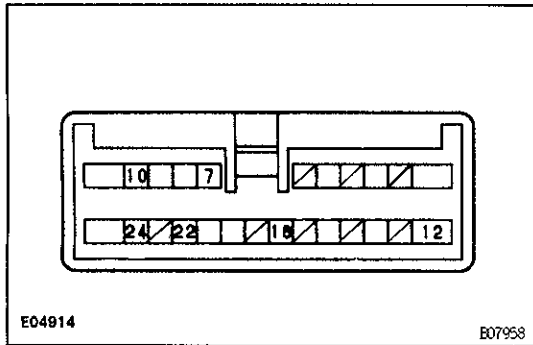
7 全ドアロック状態でも、オートドアロック機能がロック作動を繰り返す（4回）





8 キー抜き忘れ防止機能が作動しない





E04914

B07958

単体点検

パワーウィンドレギュレーターマスタースイッチ

1 作動点検

- (1) 以下の点検要領で各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクタの接続を切り離し車両側のコネクタで点検することを表し“コネクター接続”はコネクターを接続した状態で点検することを表す。

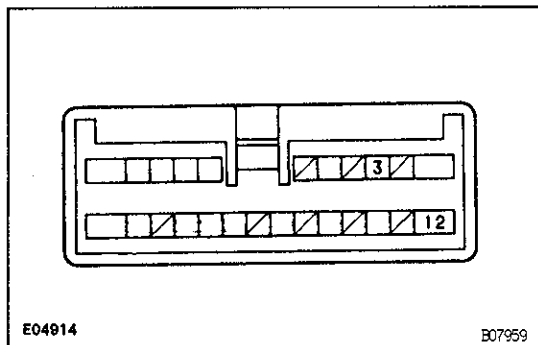
注意 “接続切り車両側”の点検後、“コネクター接続”の点検を行う。

基準

測定コネクター条件	端子番号	項目	点検条件	基準 ()内は Hz レンジでのバー状態	基準外の場合の不具合箇所
	テスター → テスター ⊕ ⊖				
接続切り車両側	12 ↔ ボデーアース	導通	常時	導通あり	車両側
	7 ↔ ボデーアース	電圧	常時	10～14V	
	18 ↔ ボデーアース	導通	運転席ドアキーシリンダーをキープレートで中立位置 → LOCK	導通なし → あり	
	24 ↔ ボデーアース	導通	運転席ドアキーシリンダーをキープレートで中立位置 → UNLOCK	導通なし → あり	
	22 ↔ ボデーアース	導通	運転席ドアロックノブ LOCK → UNLOCK	導通なし → あり	
	10 ↔ ボデーアース	導通	常時	導通なし (1kΩ以上)	
コネクター接続	10 ↔ ボデーアース	Hz*	1分以上放置*2 後 マスタースイッチのドアコントロールスイッチ OFF → LOCK	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	マスタースイッチ
			1分以上放置*2 後 マスタースイッチのドアコントロールスイッチ OFF → UNLOCK	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	
			1分以上放置*2 後 運転席ドアキーシリンダーをキープレートで中立位置 → LOCK	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	
			1分以上放置*2 後 運転席ドアキーシリンダーをキープレートで中立位置 → UNLOCK	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし	
			1分以上放置*2 後 運転席ドアロックノブ LOCK → UNLOCK	なし → (点灯) 1 分後 → なし	
			1分以上放置*2 後 運転席ドアロックノブ UNLOCK → LOCK	なし → (点灯) 1 分後 → なし	

*1: スイッチ操作に対する通信出力の有無しか判定できため、基準と合致してもマスタースイッチが正常とは断定できない。

*2: 通信に関するスイッチ (パワーウィンドレギュレーターマスタースイッチ内の各スイッチ、キー連動用ドアコントロールスイッチ、アウトサイドハンドルスイッチ、ミラー格納スイッチ、運転席ドアロックコントロールモーター内ポジションスイッチ) を操作しない状態で 1 分間放置すると、通信を停止する。



2 イルミネーション点検

- (1) コネクターの3端子にバッテリーの⊕, 12端子にバッテリーの⊖を接続したとき, ドアコントロールスイッチ部のイルミネーション (発光ダイオード) が点灯することを点検する。

ドアコントロールスイッチ (キー連動用)

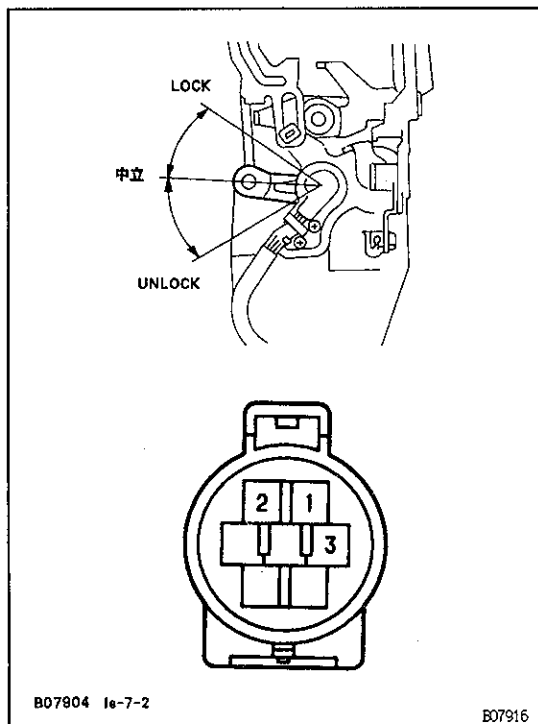
1 導通点検

- (1) アーム各位置における各端子間の導通を点検する。

基 準 ○—○導通あり

端子番号 スイッチ	3	2	1
LOCK	○—○	○—○	
中立位置			
UNLOCK		○—○	○—○

JA1354

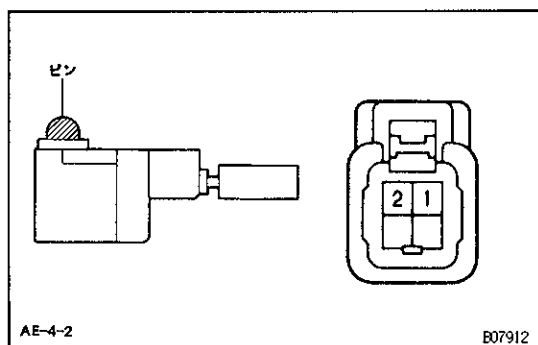


アンロックウォーニングスイッチ

1 導通点検

- (1) コネクター1端子⇔2端子間の導通を点検する。

基 準 ピンを押し込まないとき……導通なし
 ピンを押し込んだとき……導通あり

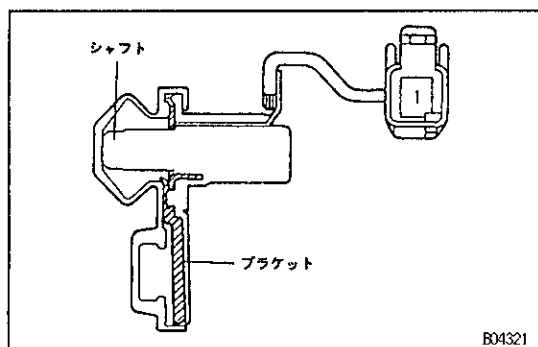


カーテシランプスイッチ

1 導通点検

- (1) コネクター端子とブラケット間の導通を点検する。

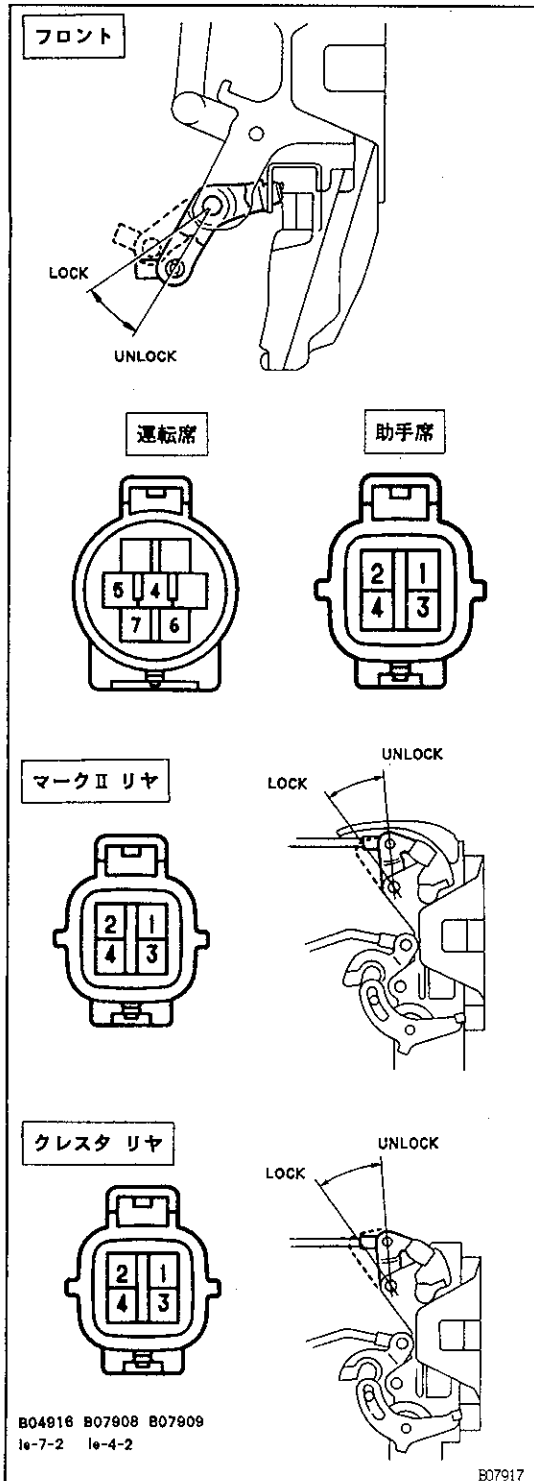
基 準 シャフトを押し込まないとき……導通あり
 シャフトを押し込んだとき……導通なし



スピードセンサー (コンビネーションメーター内)

(『エレクトリカル』-「メーター & ゲージ」-「スピードメーター」)

→「スピードセンサー」参照()



ドアロックコントロールモーター

1 ドアロック作動 & 導通点検

- (1) ドアロック内のモーター端子間にバッテリー電圧を加えたときのドアロックの作動点検と、モーターの端子間の導通を点検する。

注意 助手席およびリヤドアの導通点検は、オートドアロック付き車のみ行う。

基準

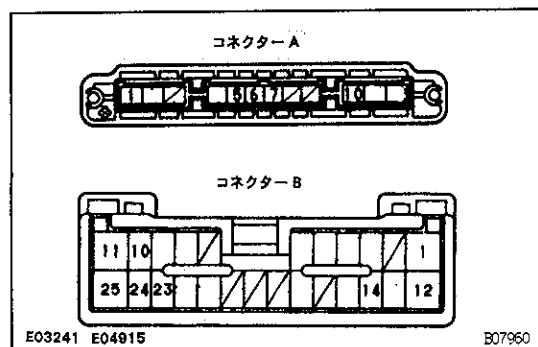
運転席

接 続	作 動
バッテリー⊕↔7端子	ドアロックが LOCK 状態
バッテリー⊖↔5端子	4↔6端子間導通なし
バッテリー⊕↔5端子	ドアロックが UNLOCK 状態
バッテリー⊖↔7端子	4↔6端子間導通あり

助手席、リヤ

接 続	作 動
バッテリー⊕↔4端子	ドアロックが LOCK 状態
バッテリー⊖↔2端子	1↔3端子間導通なし
バッテリー⊕↔2端子	ドアロックが UNLOCK 状態
バッテリー⊖↔4端子	1↔3端子間導通あり

インテグレーションリレー



注意 インテグレーションリレーの単体点検はできないため、トラブルシューティングのフローチャートに従って良否判定を行う。

(参考) コネクター接続時の各端子の状態を示す。

端子番号 テスター → テスター ⊕ ⊖	項目	点 検 条 件	基 準 ()内は Hz レン ジでのバー状態
A10 ↔ ボデーアース	導通	常 時	導通あり
A1 ↔ ボデーアース	電圧	常 時	10~14V
A7 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ OFF → ON	0V → 10~14V
A5 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションキーシリンダーにキープレート差し込む → 抜く	0V → 10~14V
A6 ↔ ボデーアース	電圧	運転席ドア閉 → 開	10~14V → 0V
B1 ↔ ボデーアース	電圧	常 時	10~14V
B10 ↔ ボデーアース	導通	ワイヤレスドアロックメインスイッチ OFF*1, 助手席およびリヤ席ドアロックノブ LOCK → いずれかのドアロックノブ UNLOCK	導通なし → あり
B11 ↔ ボデーアース*2	電圧	イグニッションスイッチ ON, リヤホイール (プロペラシャフト) をゆっくり回転	1V 以下 → 5V 以上 をくり返す
B23 ↔ ボデーアース*1	Hz	全ドア閉, いずれかのドアロックノブ UNLOCK → ドアコントロールトランスミッター ON で全ドア LOCK	(点灯) → なし 約 0.5 秒後 (点灯)
B24 ↔ ボデーアース*1	Hz	全ドア閉, 全ドアロックノブ LOCK → ドアコントロールトランスミッター ON で全ドア → UNLOCK	(点灯) → なし 約 0.5 秒後 (点灯)
B14 ↔ ボデーアース	Hz	1 分以上放置*3 後マスタースイッチのドアコントロールスイッチ OFF → LOCK または UNLOCK	なし → (点灯) スイッチ OFF から 1 分後 → なし
B12 ↔ ボデーアース	Hz	ドアコントロールスイッチ (マニュアル作動用) OFF → LOCK	なし → (1 回点灯*4)
B25 ↔ ボデーアース	Hz	ドアコントロールスイッチ (マニュアル作動用) OFF → UNLOCK	なし → (1 回点灯*4)

*1: ワイヤレスドアロックリモートコントロール付き車のみ。

*2: オートドアロック付き車のみ。

*3: 通信に関するスイッチ (パワーウィンドウレギュレーターマスタースイッチ内の各スイッチ, キー連動用ドアコントロールスイッチ, アウトサイドハンドルスイッチ, ミラー格納スイッチ, 運転席ドアロックコントロールモーター内ポジションスイッチ) を操作しない状態で 1 分間放置すると, 通信を停止する。

*4: “1 回点灯” とは, 約 12V 電圧の 0.2 秒間出力です。

ワイヤレスドアロック リモートコントロール

準備品

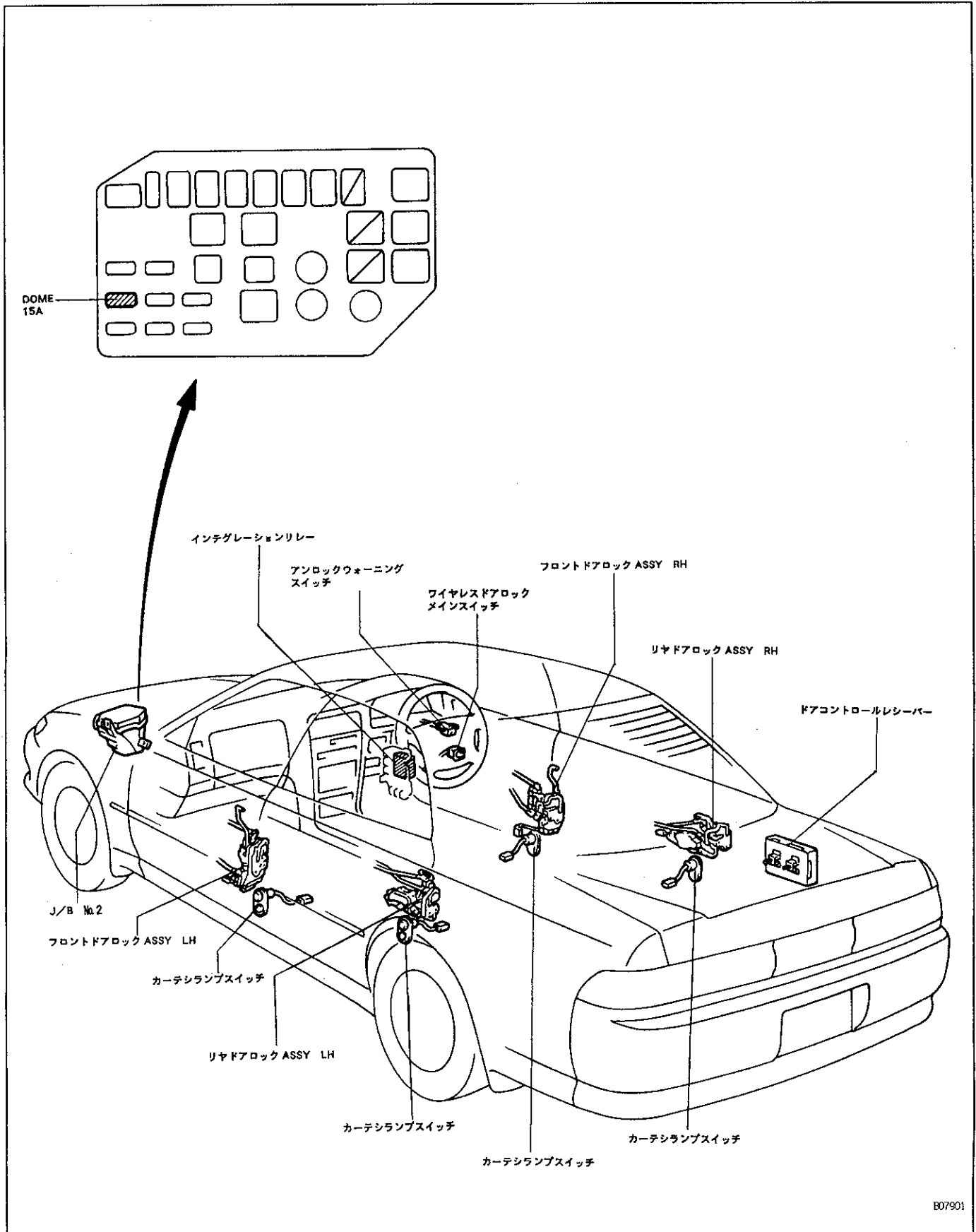
計器

	09082-00012 トヨタ電気カルテスター	単体点検用
	(09083-00060) ミニテストリード	単体点検用

油脂・その他

乾電池 1.5V2本	ドアコントロールトランスミッター点検用

部品配置図



機能点検

〔参考〕 本文中に記載の“スイッチ”とは、ドアコントロールトランスミッターに内蔵された送信機のスイッチを示す。

ワイヤレスドアロックリモートコントロール点検

1 基本機能点検

- (1) ワイヤレスドアロックメインスイッチがON状態でスイッチを操作すると、全ドアがロックまたはアンロック作動し、メインスイッチがOFF状態では、スイッチ操作をしても全ドアがロックまたはアンロック作動しないことを点検する。
- (2) リモートコントロール作動範囲内において、スイッチを押すと全ドアがロックまたはアンロック作動することを点検する。ただし、3-(1)、4-(1)、6-(1)の状態を除く。
- (3) 1ドア以上がアンロックの場合、スイッチを押すと全ドアがロック作動し、全ドアがロックの場合、スイッチを押すと全ドアがアンロック作動することを点検する。

2 オートロック機能点検

- (1) スイッチを押して全ドアをアンロックにした後、30秒以内にどのドアも開かなければ自動的に全ドアをロック作動し、30秒以内にいずれかのドアを開くと自動的にロック作動しないことを点検する。

3 スイッチ誤操作防止機能点検

- (1) イグニッションキーシリンダーにキーを差し込んだ状態では、スイッチを押してもロックまたはアンロック作動しないことを点検する。

4 ドアロックチャタリング防止機能点検

- (1) スイッチを押し続けた状態では、全ドアがロックまたはアンロック作動を1回作動しか行わず、連続的にロック、アンロック作動を繰り返さないことを点検する。ただし、スイッチから指を離して再びスイッチを押すまで、0.5秒以上の間隔をおけば、次のロックまたはアンロック作動を行うことを点検する。

5 ドアロックの繰り返し機能点検

- (1) 全ドアアンロック状態から、いずれかのドアコントロールノブの動きを強制的に阻止した状態で、スイッチを押したとき、全ドアのロック作動を10回繰り返すことを点検する。
- (2) オートロック機能作動時（アンロック作動後）に、いずれかのドアコントロールノブの動きを強制的に阻止したとき、全ドアのロック作動を2秒間隔で10回繰り返すことを点検する。

6 ドア開・半ドア時作動停止機能点検

- (1) いずれかのドアが半ドアまたは開かれている時に、スイッチ操作をしても、ロックまたはアンロック作動しないことを点検する。

7 セキュリティー機能点検

〔参考〕 ワイヤレスドアロックリモートコントロールには、以上の1～6の機能の他に、セキュリティ機能①とセキュリティ機能②の2種類がありますが、点検を行うには同機種の送信機を必要とするため、点検可能なテクノショップのみ行ってください。以下にその機能を説明します。

- (1) セキュリティー機能①の機能を下記に示す。
車両側のレシーバーとトランスミッターには、それぞれのペアごとに固有の識別コード (ID) が与えられており、ペアの異なるレシーバーとトランスミッター間では遠隔操作はできない。
- (2) セキュリティー機能②の機能を下記に示す。
同機種のトランスミッターで識別コードの異なる電波を10分間に10種類以上レシーバーが受信すると、レシーバーの受信機能を停止する。受信停止状態になった場合、ドアをアンロックにするか、ドアを開けるか、イグニッションキーシリンダーにキーを差し込むと受信機能停止状態を解除する。

TO010208

トラブルシューティング

このトラブルシューティングは、ワイヤレスドアロックコントロールのロック、アンロック (遠隔) 操作の作動不良のみの点検項目を記載してある。

また、不具合現象が特定の地域にだけ発生する場合は、その発生する地域で点検を行う。

トラブルシューティングの進め方

1 トラブルシューティングの進め方

- (1) 電気式ドアロックが正常に作動することを点検する。
- (2) 不具合現象に該当するチャートに従って点検する。

現象別チャート

1 フローチャートの見方

-  ……作業する項目
-  ……点検する項目
-  ……不具合要因・ワイヤハーネス系も含む。

2 不具合チャート

不 具 合 現 象	該当チャート
ワイヤレス機能 (遠隔操作) のみ作動しない 〈特定地域に片寄らず不具合現象が発生する場合〉	1
ワイヤレス機能 (遠隔操作) のみ作動しない 〈特定地域に片寄って不具合現象が発生する場合〉	2

JA2251

1

ワイヤレス機能（遠隔操作）のみ作動しない（特定地域に片寄らず不具合現象が発生する場合）

車両を初期状態にする

初期状態とは、以下の条件をすべて満たした状態をいう。

- ① ワイヤレスドアロックメインスイッチが ON。
- ② イグニッションキーシリンダーにキーブレードが差し込まれていない。
- ③ すべてのドアが閉まっている。
- ④ すべてのドアが LOCK 状態。

標準操作で UNLOCK するか

標準操作とは、以下の手順をいう。

- ① 運転席アウトサイドハンドルから右方向に約 1 m 離れる。
- ② トランスミッターのキーブレードを車両に向け、送信スイッチを約 1 秒間押す。
（トランスミッターのキーブレードには、指を触れない。）

NO

YES

正 常

〈参考〉

- ・操作する人、持ち方、場所により最低作動距離は変化する。
- ・微弱電波を使用しているため、強い電波あるいは使用周波数にノイズがある場合は、作動距離が短くなることもある。
- ・キーブレードに指が触れると、作動距離が短くなることもある。

トランスミッターの電池残存容量は正常か
（「単体点検」－「コントロールトランスミッター」参照）

NO

電池不良

YES

FM ラジオを 83.7MHz（83.6MHz～83.8MHz）の周波数にセットし、トランスミッターのキーブレードをラジオのアンテナ部に近づける

〈参考〉

- ・トランスミッターをイグニッションキーシリンダーに差し込んで ACC 位置にし、車両のラジオを使用して点検することもできますが、アンテナ部と離れているためトランスミッター不良とは判定できない。
- ・83.7MHz（83.6MHz～83.8MHz）の周波数が FM ラジオ放送と重複する場合は、ポータブルラジオを用いて放送電波の弱い屋内で点検する。この場合は、ポータブルラジオのアンテナ部にトランスミッターのキーブレードを接触させて行う。

トランスミッターの送信スイッチを押すと、スピーカーより雑音ができるか

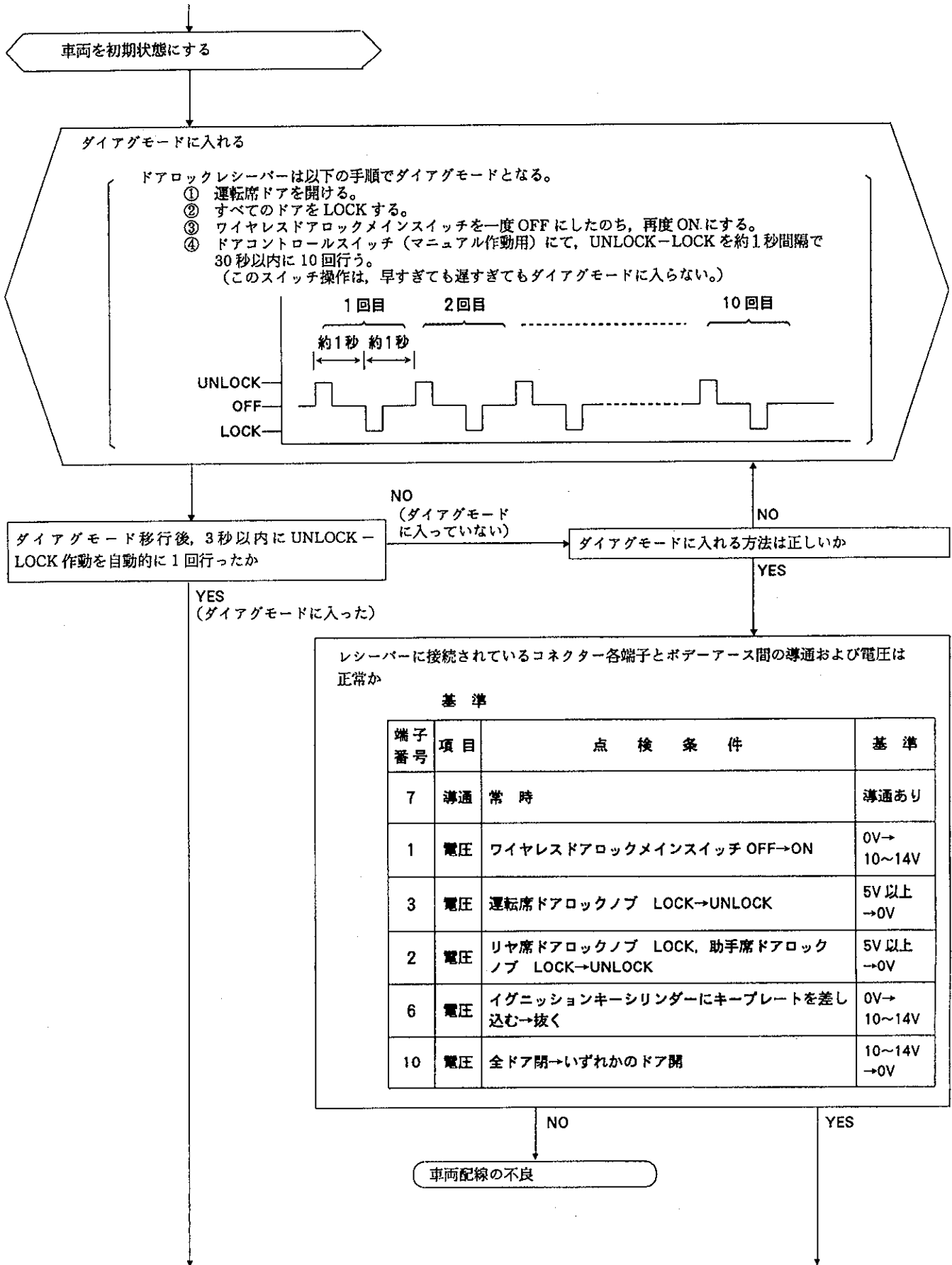
〔注意〕 電池残存容量や持ち方によって音が異なるため、音量、音質による良否判定はできない。〕

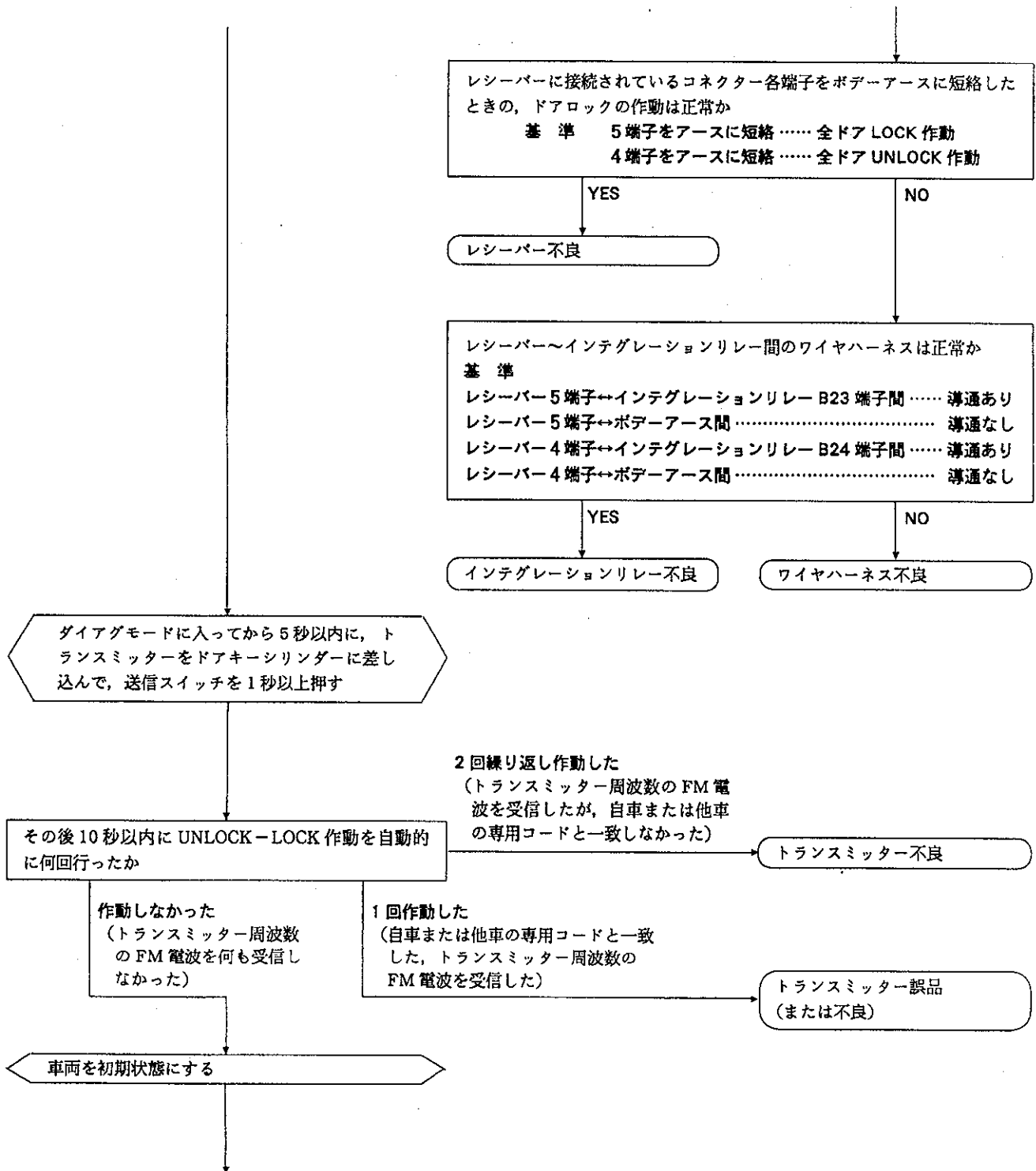
YES

NO

トランスミッター不良

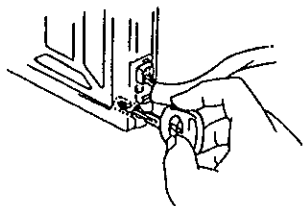
ボデーワイヤレスドアロックリモートコントロール





ボデーワイヤレスドアロックリモートコントロール

アンテナケーブルをレシーバーから抜き取り、
ジャックにトランスミッターのキープレート
を直接挿入して送信スイッチを約1秒押す



B04920

UNLOCK するか

YES

アンテナ系不良

NO

レシーバー不良

2 ワイヤレス機能（遠隔操作）のみ作動しない（特定地域に片寄って不具合現象が発生する場合）

車両を初期状態にする

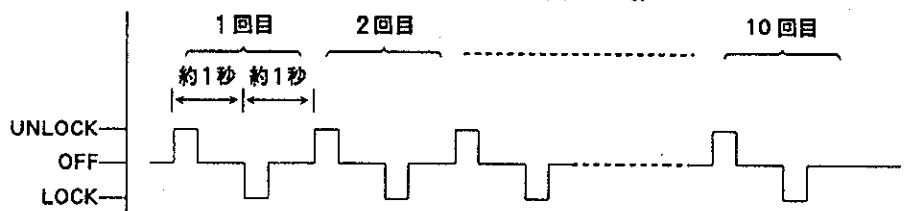
初期状態とは、以下の条件をすべて満たした状態をいう。

- ① ワイヤレスドアロックメインスイッチがON。
- ② イグニッションキーシリンダーにキープレートが差し込まれていない。
- ③ すべてのドアが閉まっている。
- ④ すべてのドアがLOCK 状態。

ダイアグモードに入れる

ドアロックレシーバーは以下の手順でダイアグモードとなる。

- ① 運転席ドアを開ける。
- ② すべてのドアを LOCK する。
- ③ ワイヤレスドアロックメインスイッチを一度 OFF にしたのち、再度 ON にする。
- ④ ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）にて、UNLOCK-LOCK を約1秒間隔で30秒以内に10回行う。
（このスイッチ操作は、早すぎても遅すぎてもダイアグモードに入らない。）



ダイアグモード移行後、3秒以内に UNLOCK-LOCK 作動を自動的に1回行ったか

YES
（ダイアグモードに入った）

その後10秒以内に UNLOCK-LOCK 作動を自動的に何回行ったか

作動しなかった
（トランスミッター周波数の FM 電波を何も受信しなかった）

正 常

〈参考〉

使用地域でのノイズが定常的に発生していない場合は、たまたまノイズが発生していない時に点検を行うと、正常と判断されることもある。

NO
（ダイアグモードに入っていない）

ダイアグモードに入れる方法は正しいか

YES

レシーバー不良

1回作動した
（自車または他車の識別コードと一致した、トランスミッター周波数の FM 電波を受信した）

自車両以外のトランスミッターより送信あり

2回繰り返し作動した
（トランスミッター周波数の FM 電波を受信したが、自車または他車の識別コードと一致しなかった）

使用地域内にノイズあり

〈参考〉

- ・トランスミッターは微弱電波を使用しているためノイズに影響され通常の使用範囲での遠隔操作が、困難になる。
- ・そこで、ノイズの影響を受けにくくする方法としてバックウインドウガラス（アンテナ部分）にトランスミッターのキー溝先端部分を接触（アース）させて送信スイッチ操作を行うと、ドアロックリモコン操作が可能となる。
- ・それでもドアロックリモコン操作が行えない場合は、ドアキーシリンダーにキーを差し込むシリンダー操作を行う。

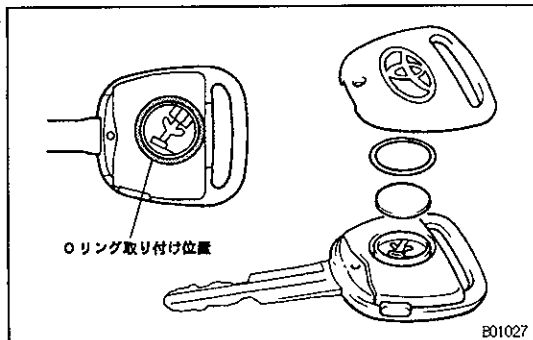
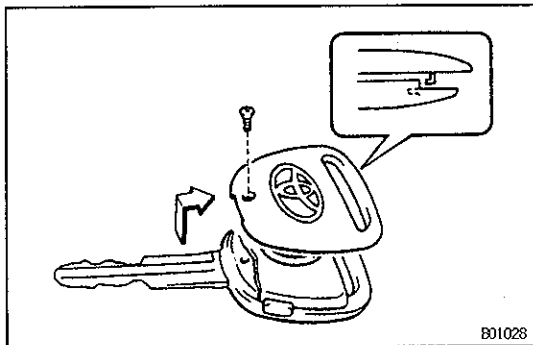
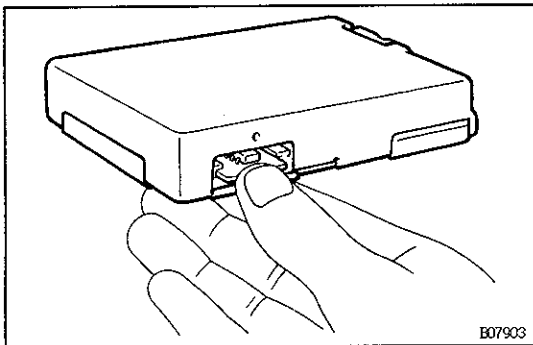
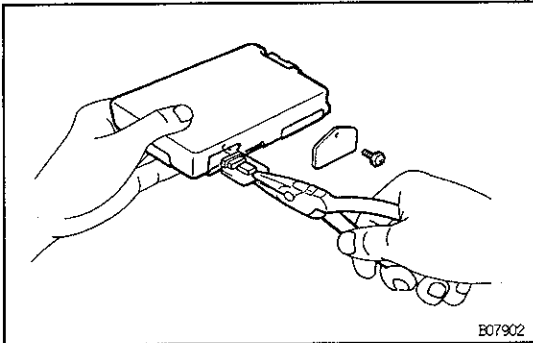
ドアコントロールレシーバー & トランスミッター

- 注意**
- ・各部品は精密な電子部品のため、取り扱いには十分に気をつける。
 - ・トランスミッターは、ドアコントロールレシーバーのROMとセットで交換する。
 - ・ドアコントロールレシーバーはROMなしで補給される。

ドアコントロールレシーバー & トランスミッター

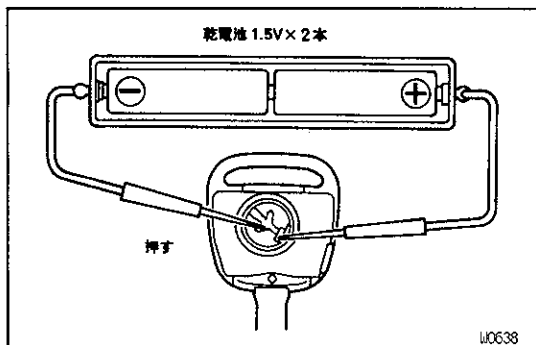
1 ドアコントロールレシーバー用 ROM 交換

- (1) スクリューを取りはずし、カバーを取りはずす。
- (2) プリント基板 (ROM) の中央部をつかみ、引き抜いて取りはずす。
注意
 - ・ROMを交換する場合は、必ずドアコントロールレシーバーのコネクターを切り離して行う。
 - ・ROMを引き抜く際、IC部品や基板のプリント配線部などに接触しないようにする。
- (3) 新品のプリント基板 (ROM) をドアコントロールレシーバーの両サイドのレールに沿って挿入し、先端の端子が完全に差し込まれるまで押し込む。
- (4) スクリューで、カバーを取り付ける。



2 トランスミッターバッテリー (電池) 交換

- (1) スクリューを取りはずし、カバーを後方へスライドさせて取りはずす。
- (2) バッテリーとOリングを取りはずす。
- (3) 新品のOリングおよびバッテリーをトランスミッター内にセットする。
参考 Oリングおよびバッテリーはセットで補給されている。
- (4) Oリングがねじれたり、ずれたりしないようにカバーを取り付ける。
- (5) スクリューを締め付ける。



単体点検

ドアコントロールトランスミッター

1 作動点検

- (1) トランスミッターのバッテリーを取りはずす。
(「ワイヤレスドアロックリモートコントロール」－「ドアコントロールレシーバー & トランスミッター」－「トランスミッターバッテリー交換」)
- (2) 1本 1.5V の新品の乾電池を 2 本直列に接続する。
- (3) 電池収納部側面端子に電池の⊕、底面端子に電池の⊖を接続してトランスミッターに 3V の電圧を加える。
- (4) (3)の状態、運転席アウトサイドハンドルから右方向に約 1 m 離れた位置において、トランスミッターのキープレートを手面に向け、トランスミッター本体側面の送信スイッチを押したときの作動を点検する。

基準 車両ドアロックの遠隔操作が行えること。

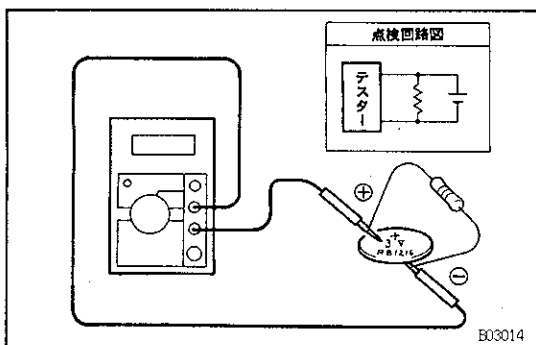
〈参考〉 ・操作する人、持ち方、場所により最低作動距離は変化します。
・微弱電波を使用しているため、強い電波あるいは使用周波数にノイズがある場合は、作動距離が短くなることがあります。
・キープレートに指が触れると、作動距離が短くなることがあります。

- (5) トランスミッターのカバーを取り付ける。
(「ワイヤレスドアロックリモートコントロール」－「ドアコントロールレシーバー & トランスミッター」－「トランスミッターバッテリー交換」)
- 〈参考〉 点検時には、Oリングを交換する必要はありません。

2 電池残存容量点検

注意 必ずトヨタエレクトリカルテスターを使用する。

〈参考〉 トランスミッターに使用しているリチウム電池は、電池容量が完全になくなるまで、無負荷では 2.5V 以上の電圧をテスター表示します。したがって、電池残存容量点検時には、負荷 (1.2kΩ) をかけた状態で電圧測定する必要があります。

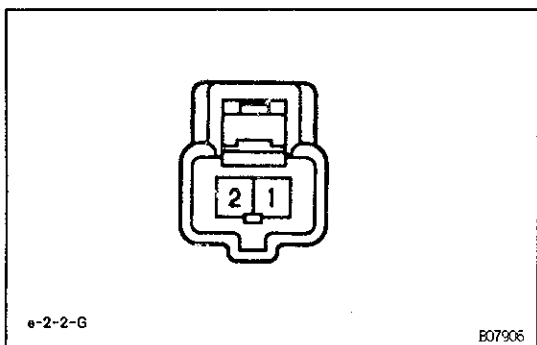
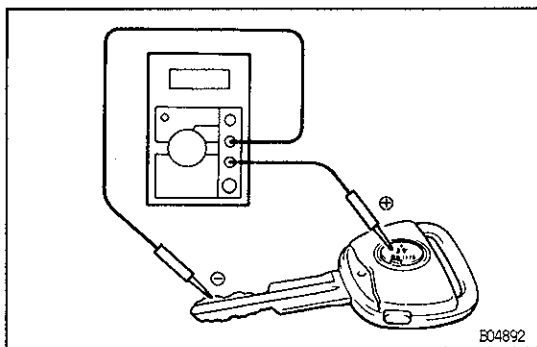
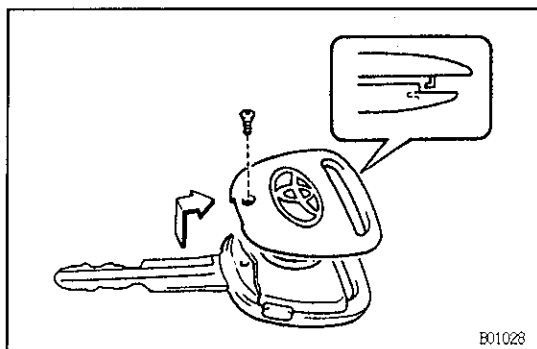


電池単体で点検する場合

- (1) テスターの⊕と⊖の間に 1.2kΩ の固定抵抗を接続する。
- (2) 電池の⊕にテスターの⊕、電池の⊖にテスターの⊖を接続し、2 秒経過時の電圧を点検する。

基準 2.1V 以上

ボデーワイヤレスドアロックリモートコントロール



トランスミッターを使用して電池を点検する場合

注意 トランスミッターが不良の場合は、電池残容量の点検ができない場合があります。

- (1) スクリューをはずし、カバーを後方へスライドさせて取りはずす。

- (2) 電池の⊕にテスターの⊕、キープレートにテスターの⊖を接続する。
- (3) トランスミッター本体側面の送信スイッチを押し、2秒経過時の電圧を点検する。

基準 2.1V 以上

注意 電池の温度が低いと正確な良否判定ができないため、点検結果が、2.1V 以下の場合には、18℃以上の場所に30分以上放置後、再度点検する。

- (4) Oリングがねじれたり、ずれたりしないようにカバーを取り付ける。

〈参考〉 点検時には、Oリングを交換する必要はありません。

- (5) スクリューを締め付ける。

ワイヤレスドアロックメインスイッチ

1 導通点検

- (1) スwitchを操作して、各端子間の導通を点検する。

基準

○—○ 導通あり

端子記号	1	2
切り替え		
OFF		
ON	○—○	○—○

JA4172

カーテシランプスイッチ

(「電気式ドアロック」—「単体点検」—「カーテシランプスイッチ」参照)

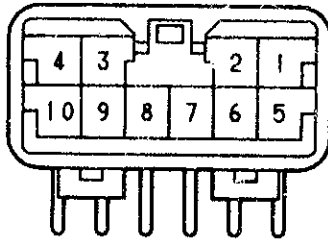
アンロックウォーニングスイッチ

(「電気式ドアロック」—「単体点検」—「アンロックウォーニングスイッチ」参照)

ドアロックコントロールモーター

(「電気式ドアロック」—「単体点検」—「ドアロックコントロールモーター」参照)

ドアコントロールレシーバー



e-10-2-A

B07907

- (1) 以下の点検要領で各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクタの接続を切り離し車両側のコネクタで点検することを表し“コネクタ接続”はコネクタを接続した状態で点検することを表す。

注意 “接続切り車両側”の点検後、“コネクタ接続”の点検を行う。

基準

測定コネクタ条件	端 子 番 号	項 目	測 定 条 件	基 準	基準外の場合の不具合箇所
	テスター ↔ テスター ⊕ ⊖			()内は Hz レンジでのバー状態	
接続切り車両側	7 ↔ ボデーアース	導通	常 時	導通あり	車 両 側
	1 ↔ ボデーアース	電圧	ワイヤレスドアロックメインスイッチ OFF→ON	0V→10～14V	
	2 ↔ ボデーアース	電圧	運転席ドアロックノブ LOCK→UNLOCK	5V 以上→0V	
	3 ↔ ボデーアース	Hz	リヤ席および助手席ドアロックノブ LOCK→いずれかのドアロックノブ UNLOCK	(点灯)→なし	
	6 ↔ ボデーアース	電圧	イグニッションキーシリンダーにキープレートを差し込む→抜く	0V→5V 以上	
	10 ↔ ボデーアース	電圧	全ドア閉→いずれかのドア開	10～14V→0V	
コネクタ接続	4 ↔ ボデーアース	Hz	全ドア閉、全ドアロックノブ LOCK→トランスミッター ON で全ドア UNLOCK	(点灯)→なし 約 0.5 秒後→(点灯)	レシーバー
	5 ↔ ボデーアース	Hz	全ドア閉、いずれかのドアロックノブ UNLOCK→トランスミッター ON で全ドア LOCK	(点灯)→なし 約 0.5 秒後→(点灯)	

フードサポート

準備品

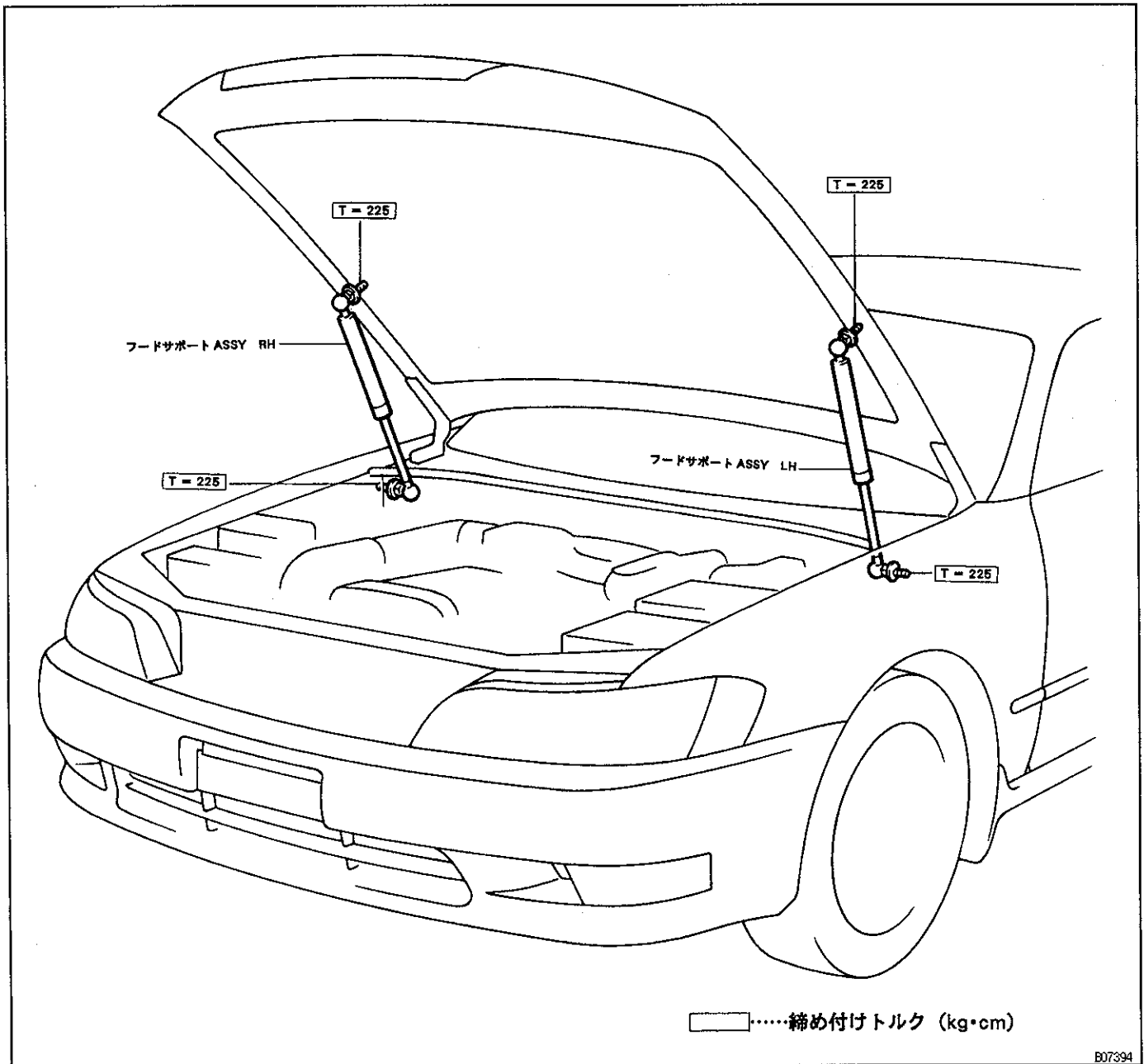
工 具

金ノコ

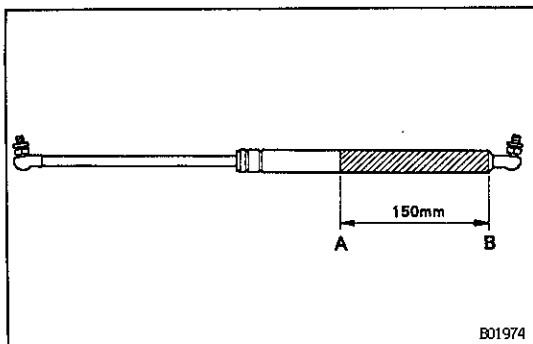
サポート切断用

フードサポート

脱着構成図



16



フードサポート廃却方法

- (1) ピストンロッドを伸ばした状態でバイス台に固定する。
- (2) 図の A-B 間を、金ノコで切りガスを抜く。

注意 封入されているガスは、無色、無臭、無害であるが、金ノコの切り粉が飛ぶおそれがあるためウエスなどかぶせる。

ラッゲージコンパートメント

ドアヒンジサポート

準 備 品

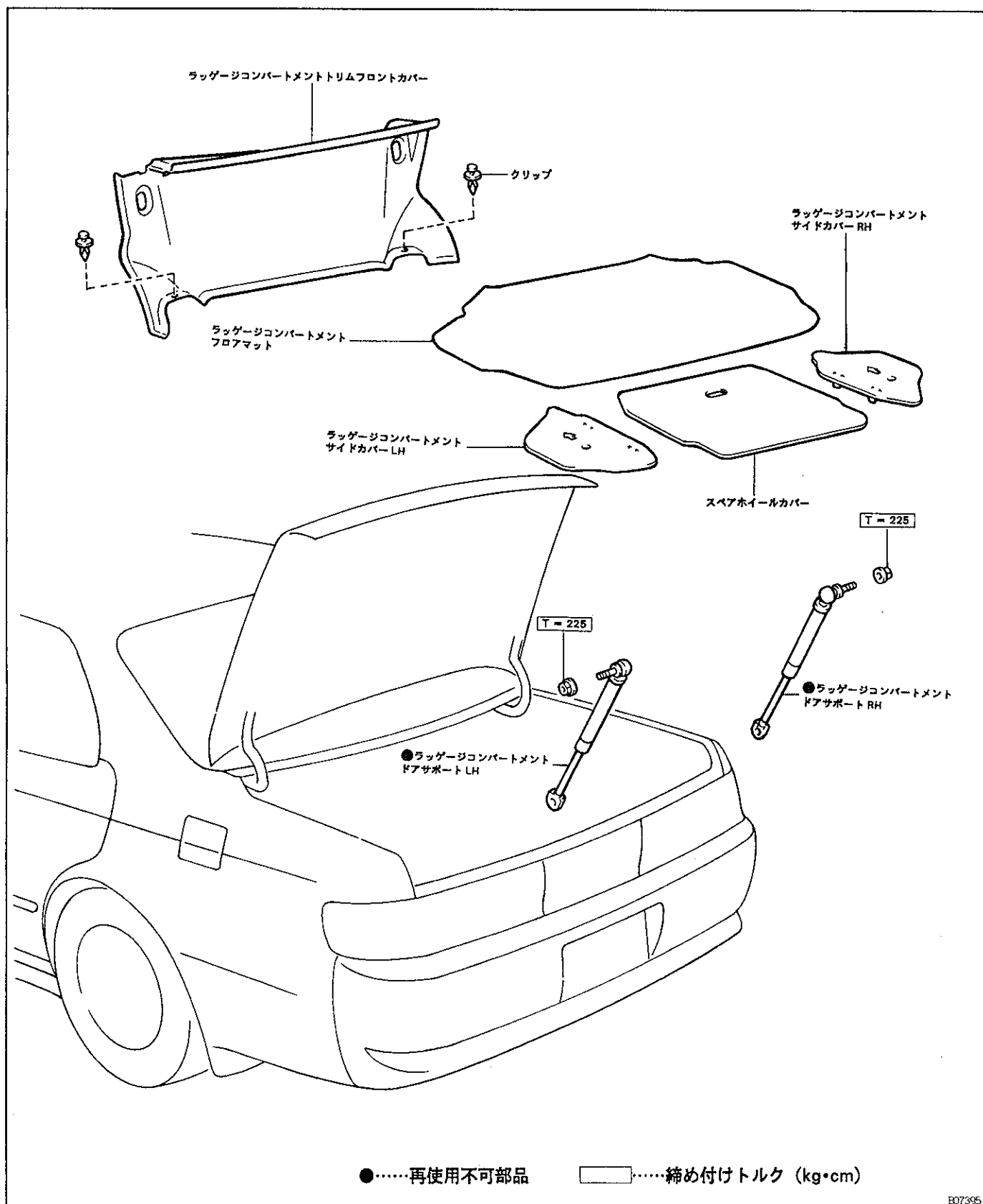
工 具

クリップリムーバー	クリップ取りはずし用
金ノコ	サポート切断用

ラゲージコンパートメント

ドアヒンジサポート

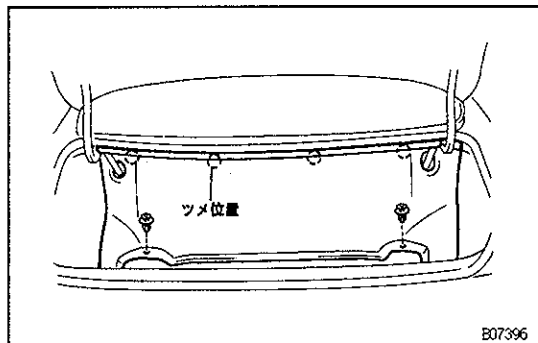
脱着構成図



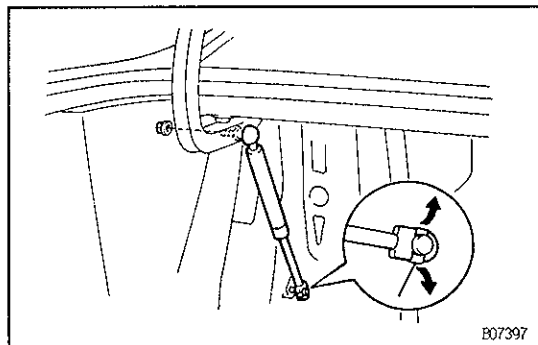
B07395

ラゲージコンパートメントドアサポート取りはずし

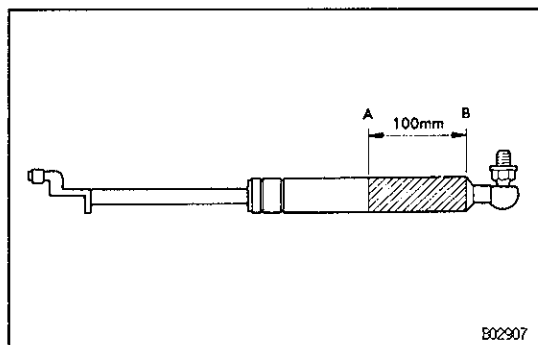
- 1 ラゲージコンパートメントフロアマット取りはずし
- 2 スペアホイールカバー取りはずし
- 3 ラゲージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取りはずし



- 4 ラゲージコンパートメントトリムフロントカバー取りはずし
 - (1) クリップリムーバーを使用して、クリップ2個を取りはずす。
 - (2) ツメのかん合をはずし、ラゲージコンパートメントトリムフロントカバーを取りはずす。



- 5 ラゲージコンパートメントドアサポート取りはずし
 - (1) ナットを取りはずす。
 - (2) 薄刃のドライバーを使用して、ツメのかん合をはずし、ラゲージコンパートメントドアサポートを取りはずす。



ラゲージコンパートメントドアサポート廃却方法

- 1 ラゲージコンパートメントドアサポート廃却方法
 - (1) ピストンロッドを伸ばした状態でバイス台に固定する。
 - (2) 図の A-B 間を金ノコで切りガスを抜く。

注意 封入されているガスは、無色、無臭、無害であるが、金ノコの切り粉が飛ぶおそれがあるためウエスなどをかぶせる。

ラゲージコンパートメントドアサポート取り付け

- 1 ラゲージコンパートメントドアサポート取り付け
 - (1) ドアサポートをブラケットおよびドアヒンジに取り付ける。
T=225kg・cm
- 2 ラゲージコンパートメントトリムフロントカバー取り付け
- 3 ラゲージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取り付け
- 4 スペアホイールカバー取り付け
- 5 ラゲージコンパートメントフロアマット取り付け

ネームプレート

準 備 品

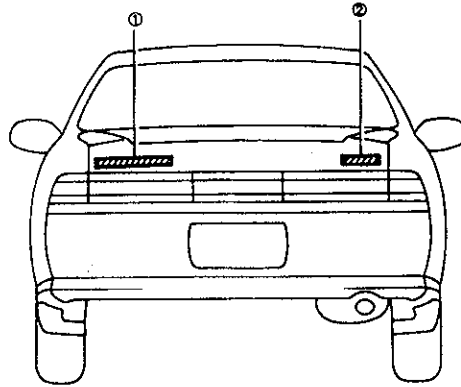
油脂・その他

テープストライプはがし剤	住友スリーエム(株)	ネームプレート取りはずし用
白ガソリン		ネームプレート接着部清掃用

ネームプレート

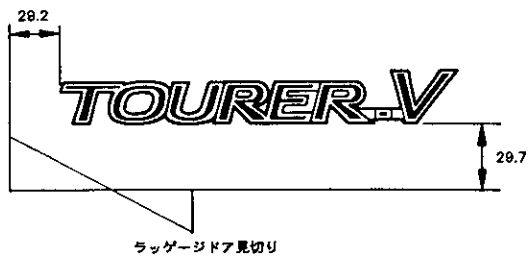
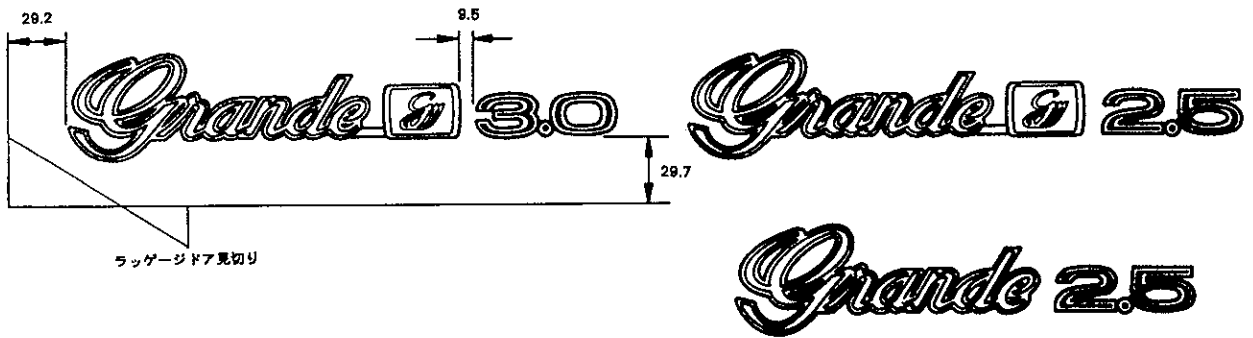
脱着構成図

マークⅡ

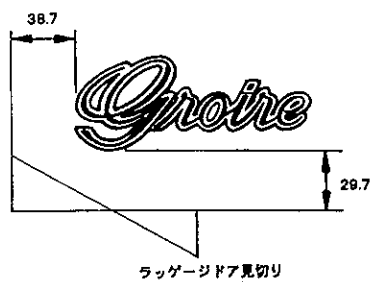


単位: mm

①グレードマーク

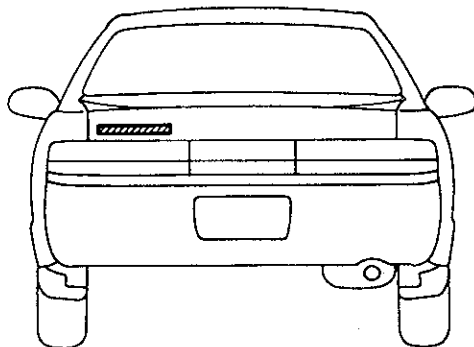


②車名マーク



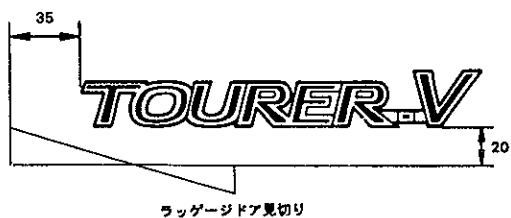
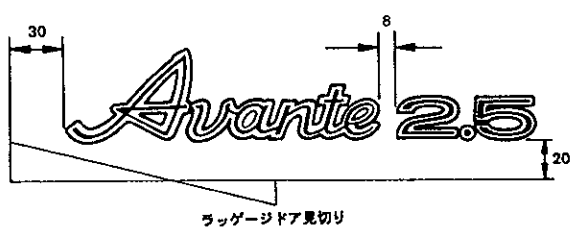
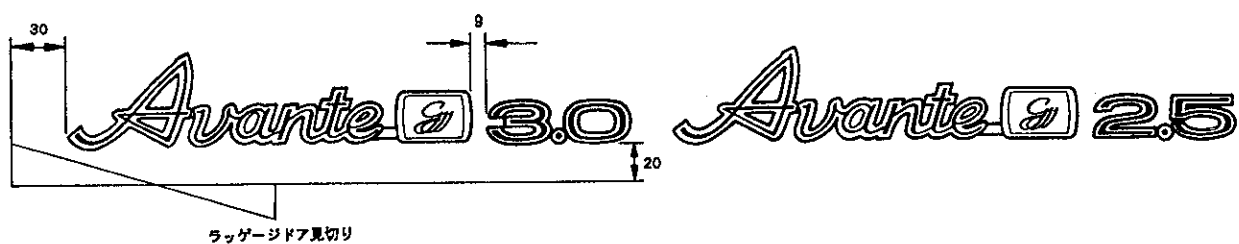
B07927

チェイサー



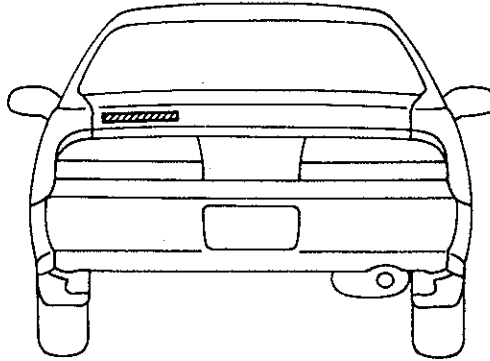
単位: mm

グレードマーク



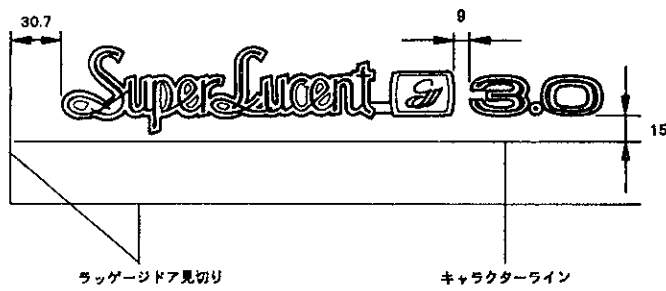
TOURER-S
Raffine

クレスト

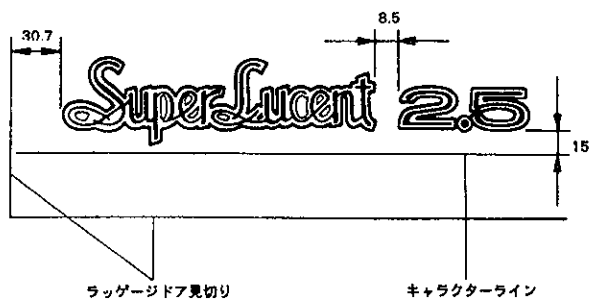


単位: mm

グレードマーク

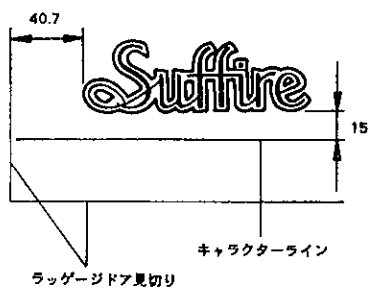


Super Lucent 3.0



TOURER-V

TOURER-S



Suffire

モールディング

準備品

工 具

サイドモール用脱着工具セット	*（株）末岡商店扱い	アウトサイドモールディング脱着用
クリップリムーバー		クリップ取りはずし用
マイティプラー		アウトサイドモールディング脱着用
S/K スクレーパー		アウトサイドモールディング脱着用
ポリベラ（幅 75mm）		アウトサイドモールディング脱着用 ドアフレームモールディング脱着用
ピアノ線（φ 0.6mm×50cm）		アウトサイドモールディング脱着用
プラスチックテープ（50m 巻）		アウトサイドモールディング脱着用
P.P. カップ		アウトサイドモールディング脱着用 ドアフレームモールディング脱着用
リムーバーボンド 7（0.5 ℓ）		アウトサイドモールディング脱着用 ドアフレームモールディング脱着用
エアドリルまたは信濃機販ハンドグラインダー SI-2015		アウトサイドモールディング脱着用 ドアフレームモールディング脱着用
トレーサー B-1 またはトレールディスク		アウトサイドモールディング脱着用 ドアフレームモールディング脱着用
ローラー		アウトサイドモールディング取り付け用
カッターナイフ		ウインドウフレームモールディング取りはずし 用

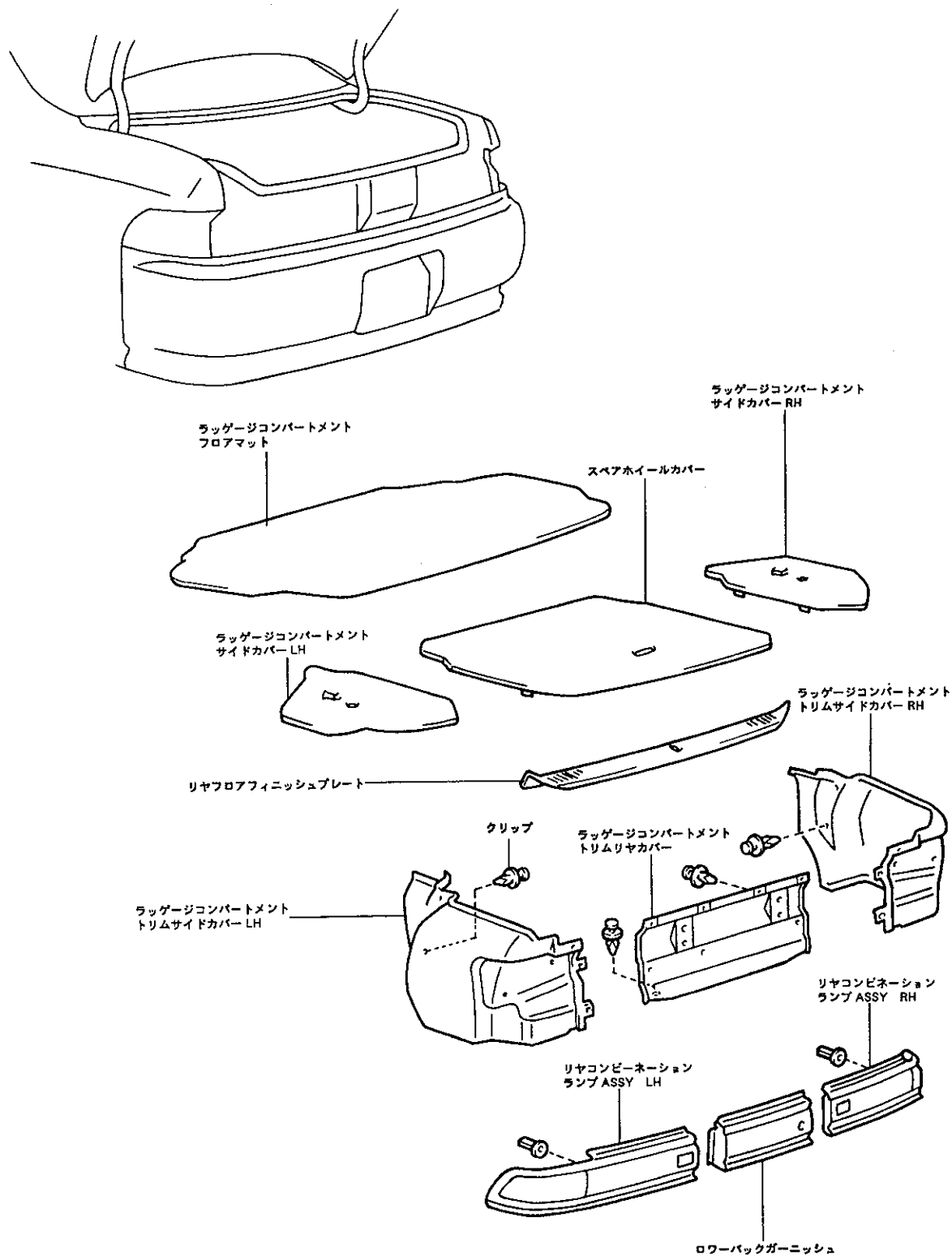
油脂・その他

赤外線ランプ		アウトサイドモールディング脱着用 ドアフレームモールディング脱着用
アクリルフォームテープ（12mm×1.2mm×10m） ※（株）末岡商店扱い		アウトサイドモールディング（再使用品）取り 付け用
スーパーアドヘシブ		アウトサイドモールディング取り付け用
コンパウンド（極細目～細目）		アウトサイドモールディング取り付け面清掃用
白ガソリン		各部清掃用
ハケ		プライマー塗布用

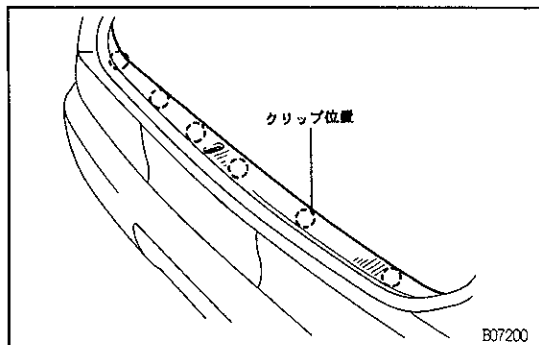
ロワーバックガーニッシュ

マーク II

脱着構成図

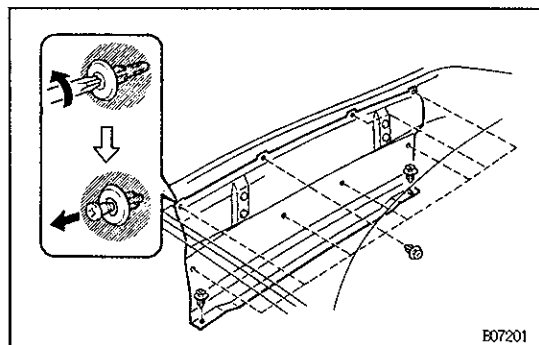


B07662

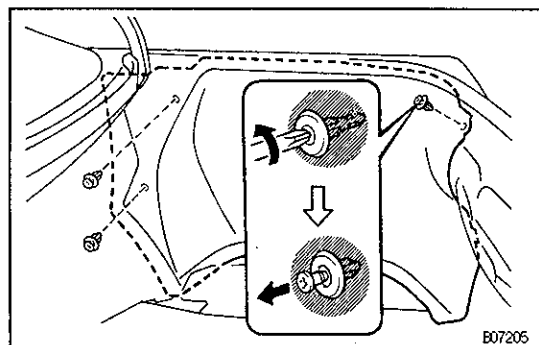


ローバックガーニッシュ取りはずし

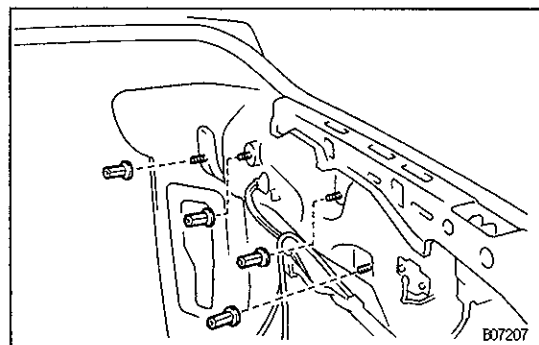
- 1 ラグゲージコンパートメントフロアマット取りはずし
- 2 スペアホイールカバー取りはずし
- 3 ラグゲージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取りはずし
- 4 リヤフロアフィニッシュプレート取りはずし
 - (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用してクリップのかん合をはずし、フィニッシュプレートを取りはずす。



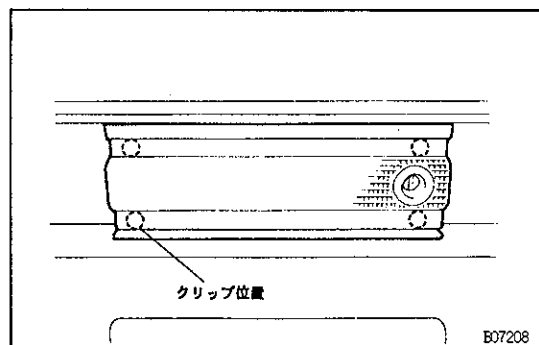
- 5 ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバー取りはずし
 - (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ 10 個をはずし、トリムリヤカバーを取りはずす。



- 6 ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバー RH および LH 取りはずし
 - (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ 3 個をはずし、ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバーを取りはずす。



- 7 リヤコンビネーションランプレンズ ASSY RH および LH 取りはずし
 - (1) ナット 4 個を取りはずす。
 - (2) コネクターを切り離し、コンビネーションランプレンズ ASSY を取りはずす。



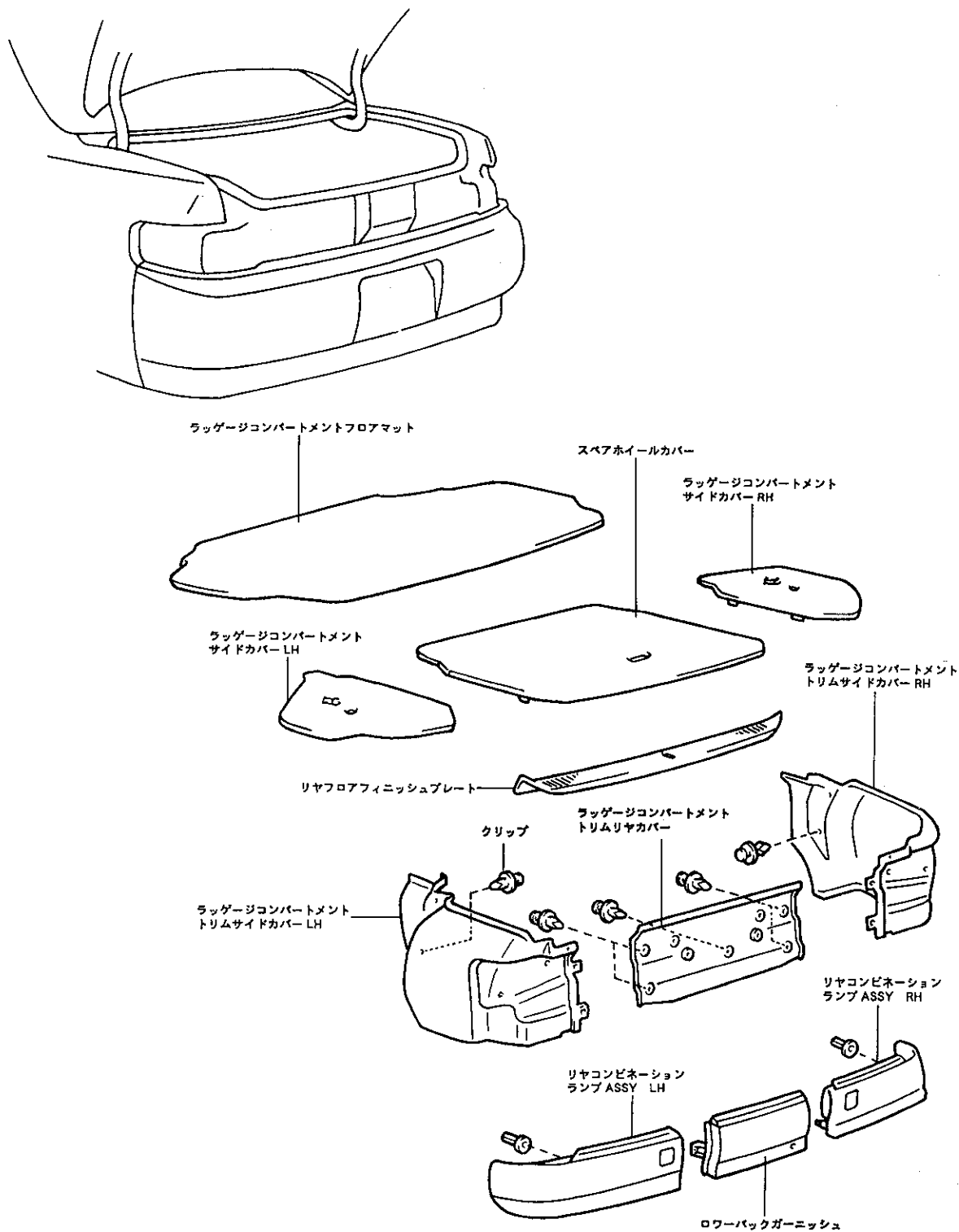
- 8 ローバックガーニッシュ取りはずし
 - (1) クリップリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし、ローバックガーニッシュを取りはずす。

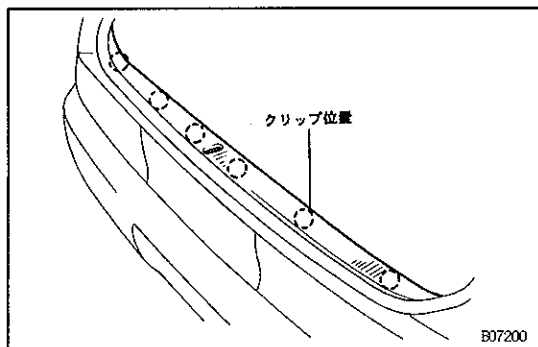
ロワーバックガーニッシュ取り付け

- 1 ロワーバックガーニッシュ取り付け
- 2 リヤコンビネーションランプレンズ ASSY RH および LH 取り付け
- 3 ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバー RH および LH 取り付け
- 4 ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバー取り付け
- 5 リヤフロアフィニッシュプレート取り付け
- 6 ラグゲージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取り付け
- 7 スペアホイールカバー取り付け
- 8 ラグゲージコンパートメントフロアマット取り付け

チェイサー

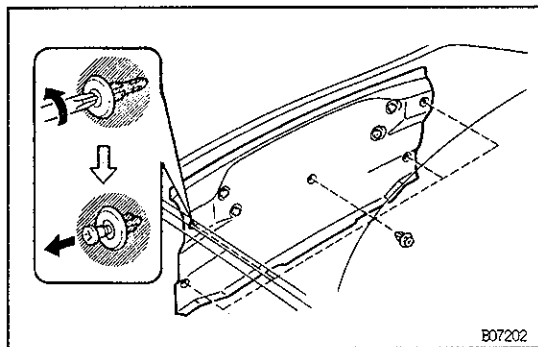
脱着構成図



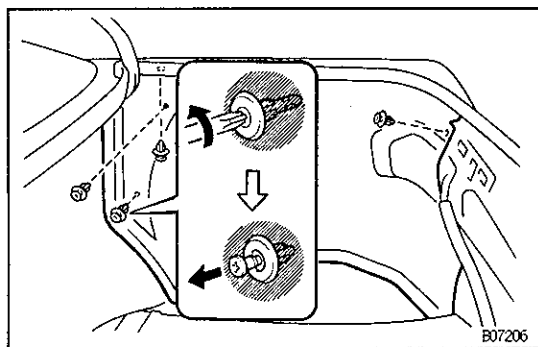


ローバックガーニッシュ取りはずし

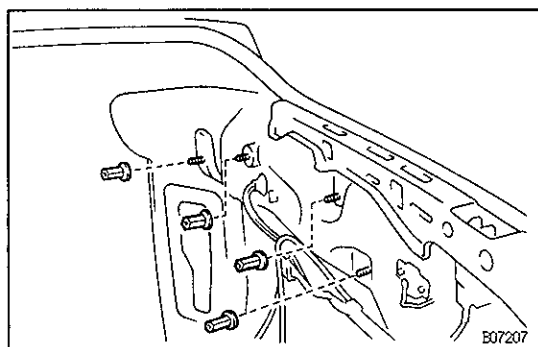
- 1 ラグゲージコンパートメントフロアマット取りはずし
- 2 スペアホイールカバー取りはずし
- 3 ラグゲージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取りはずし
- 4 リヤフロアフィニッシュプレート取りはずし
 - (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用してクリップのかん合をはずし、フィニッシュプレートを取りはずす。



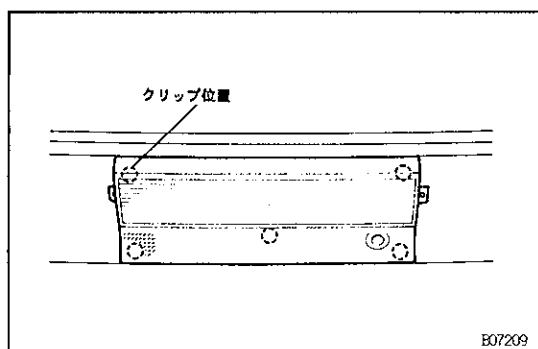
- 3 ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバー取りはずし
 - (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ5個をはずし、トリムリヤカバーを取りはずす。



- 5 ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバー RH および LH 取りはずし
 - (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ4個をはずし、ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバーを取りはずす。



- 6 リヤコンビネーションランプレンズ ASSY RH および LH 取りはずし
 - (1) ナット4個を取りはずす。
 - (2) コネクターを切り離し、コンビネーションランプレンズ ASSY を取りはずす。



7 ローバックガーニッシュ取りはずし

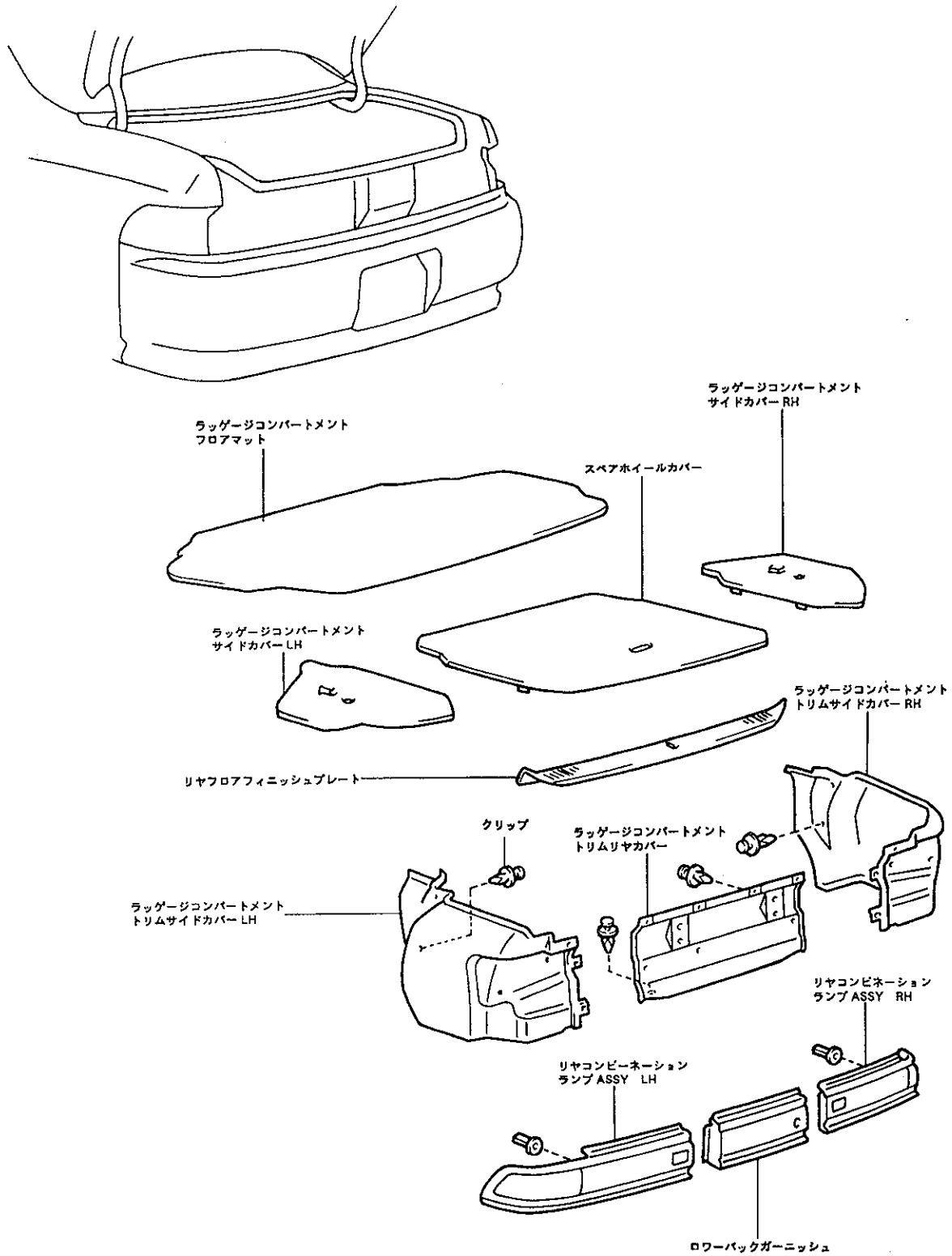
- (1) クリップリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし、ローバックガーニッシュを取りはずす。

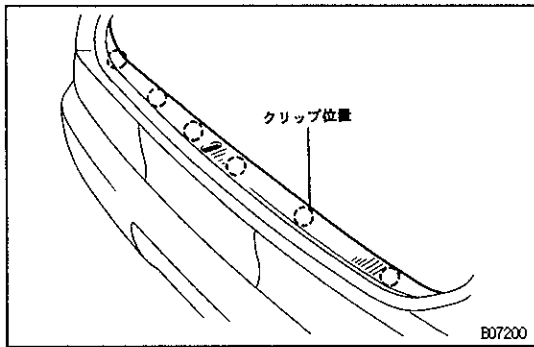
ローバックガーニッシュ取り付け

- 1 ローバックガーニッシュ取り付け
- 2 リヤコンビネーションランプレンズ ASSY RH および LH 取り付け
- 3 ラグージコンパートメントトリムサイドカバー RH および LH 取り付け
- 4 ラグージコンパートメントトリムリヤカバー取り付け
- 5 リヤフロアフィニッシュプレート取り付け
- 6 ラグージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取り付け
- 7 スペアホイールカバー取り付け
- 8 ラグージコンパートメントフロアマット取り付け

クレスタ

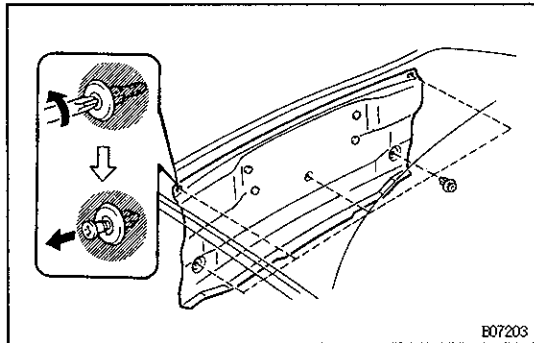
脱着構成図



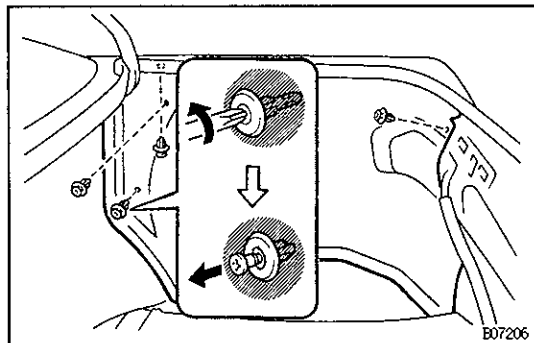


ローバックガーニッシュ取りはずし

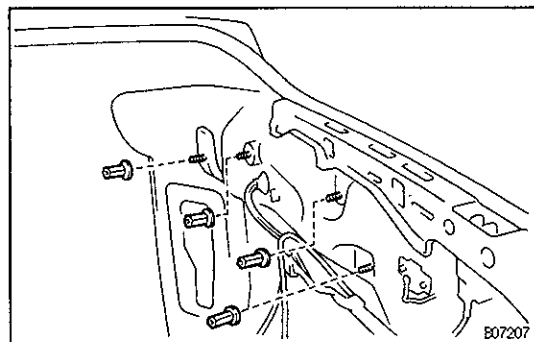
- 1 ラグゲージコンパートメントフロアマット取りはずし
- 2 スペアホイールカバー取りはずし
- 3 ラグゲージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取りはずし
- 4 リヤフロアフィニッシュプレート取りはずし
 - (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用してクリップのかん合をはずし、フィニッシュプレートを取りはずす。



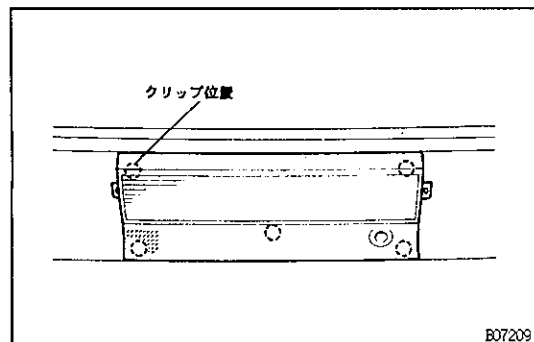
- 5 ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバー取りはずし
 - (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ5個をはずし、トリムリヤカバーを取りはずす。



- 6 ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバー RH および LH 取りはずし
 - (1) ⊕ドライバーを使用してクリップ4個をはずし、ラグゲージコンパートメントトリムサイドカバーを取りはずす。



- 7 リヤコンビネーションランプレンズ ASSY RH および LH 取りはずし
 - (1) ナット4個を取りはずす。
 - (2) コネクターを切り離し、コンビネーションランプレンズ ASSY を取りはずす。



8 ローバックガーニッシュ取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし、ローバックガーニッシュを取りはずす。

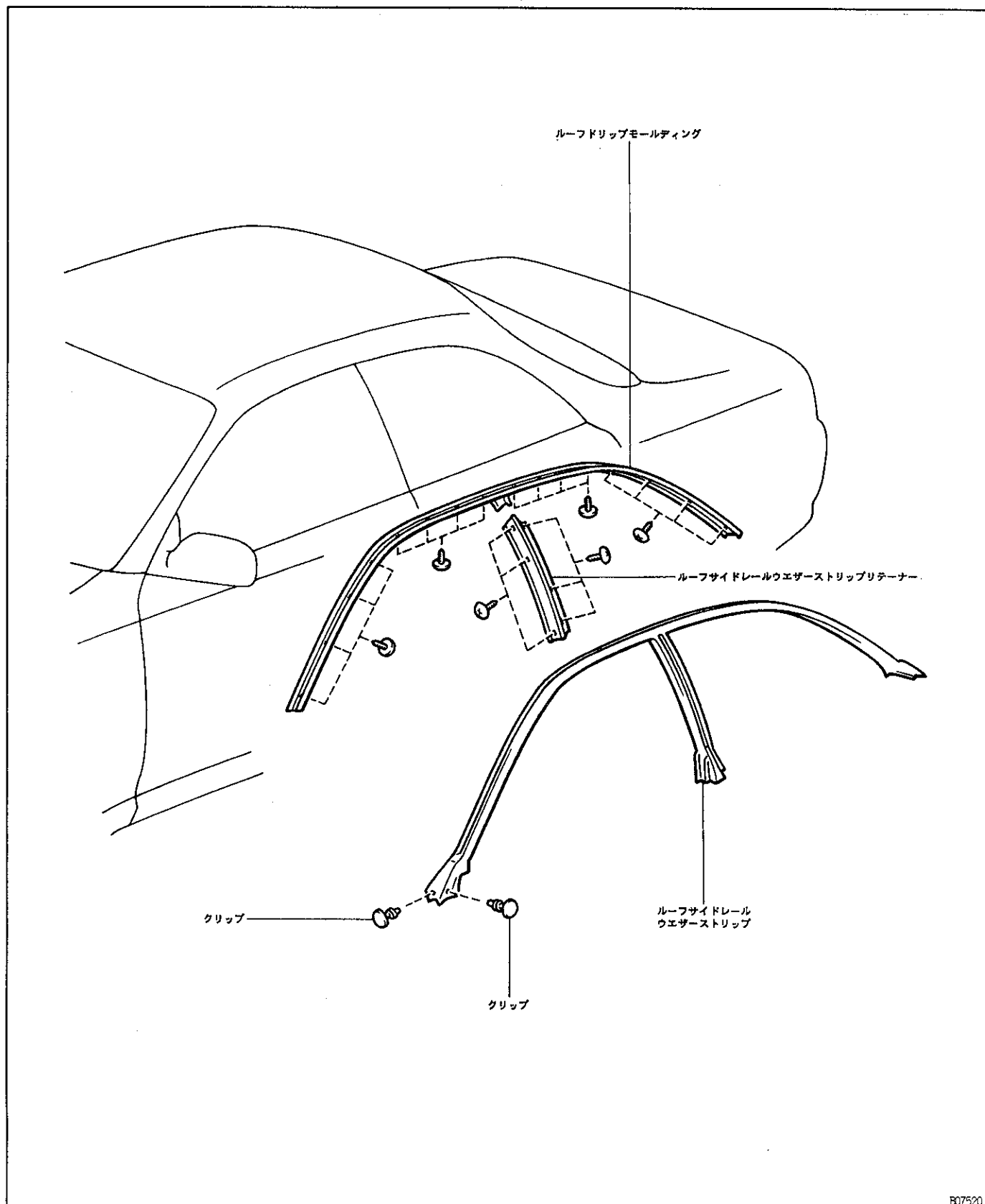
ロワーバックガーニッシュ取り付け

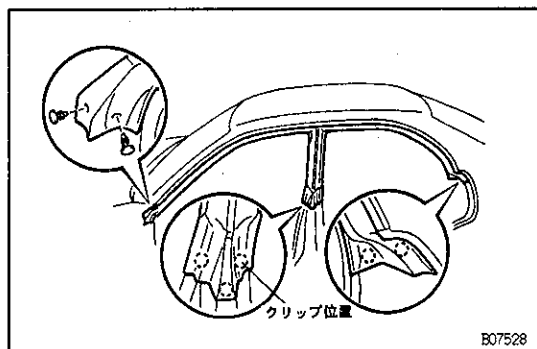
- 1 ロワーバックガーニッシュ取り付け
- 2 リヤコンビネーションランプレンズ ASSY RH および LH 取り付け
- 3 ラグージコンパートメントトリムサイドカバー RH および LH 取り付け
- 4 ラグージコンパートメントトリムリヤカバー取り付け
- 5 リヤフロアフィニッシュプレート取り付け
- 6 ラグージコンパートメントサイドカバー RH および LH 取り付け
- 7 スペアホイールカバー取り付け
- 8 ラグージコンパートメントフロアマット取り付け

ルーフドリップモールディング

マークII・チェイサー

脱着構成図

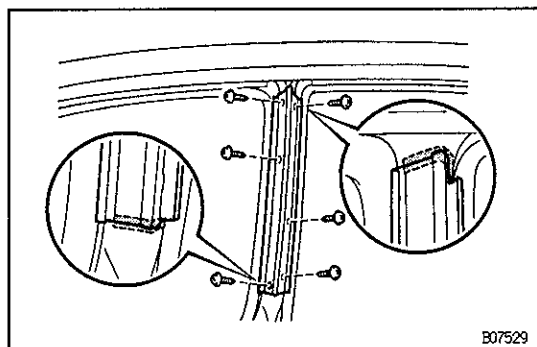




ルーフドリップモールディング取りはずし

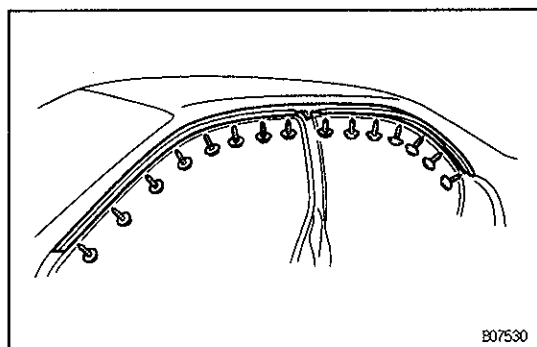
1 ルーフサイドレールウエザーストリップ取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、クリップ2個を取りはずす。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップ位置をこじてかん合をはずし、ルーフサイドウエザーストリップを取りはずす。



2 ルーフサイドレールウエザーストリップリテーナー取りはずし

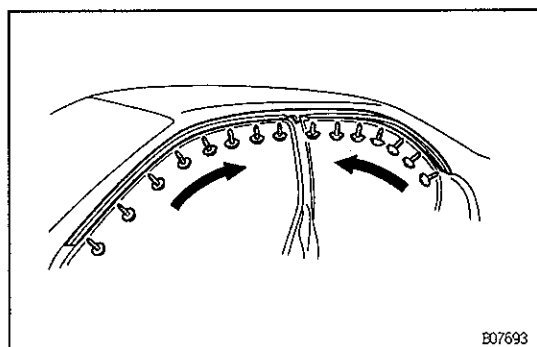
- (1) スクリュー6本をはずし、ルーフサイドウエザーストリップセンターリテーナーを取りはずす。



3 ルーフドリップモールディング取りはずし

- (1) スクリュー15本をはずし、ルーフドリップモールディングを曲げたりしない。

注意 取りはずし時に、ルーフドリップモールディングを曲げたりしない。



ルーフドリップモールディング取り付け

1 ルーフドリップモールディング取り付け

- (1) スクリュー15本で、ルーフドリップモールディングを取り付ける。

注意 モールディングの外側から内側へ向ってスクリューを締め付ける。

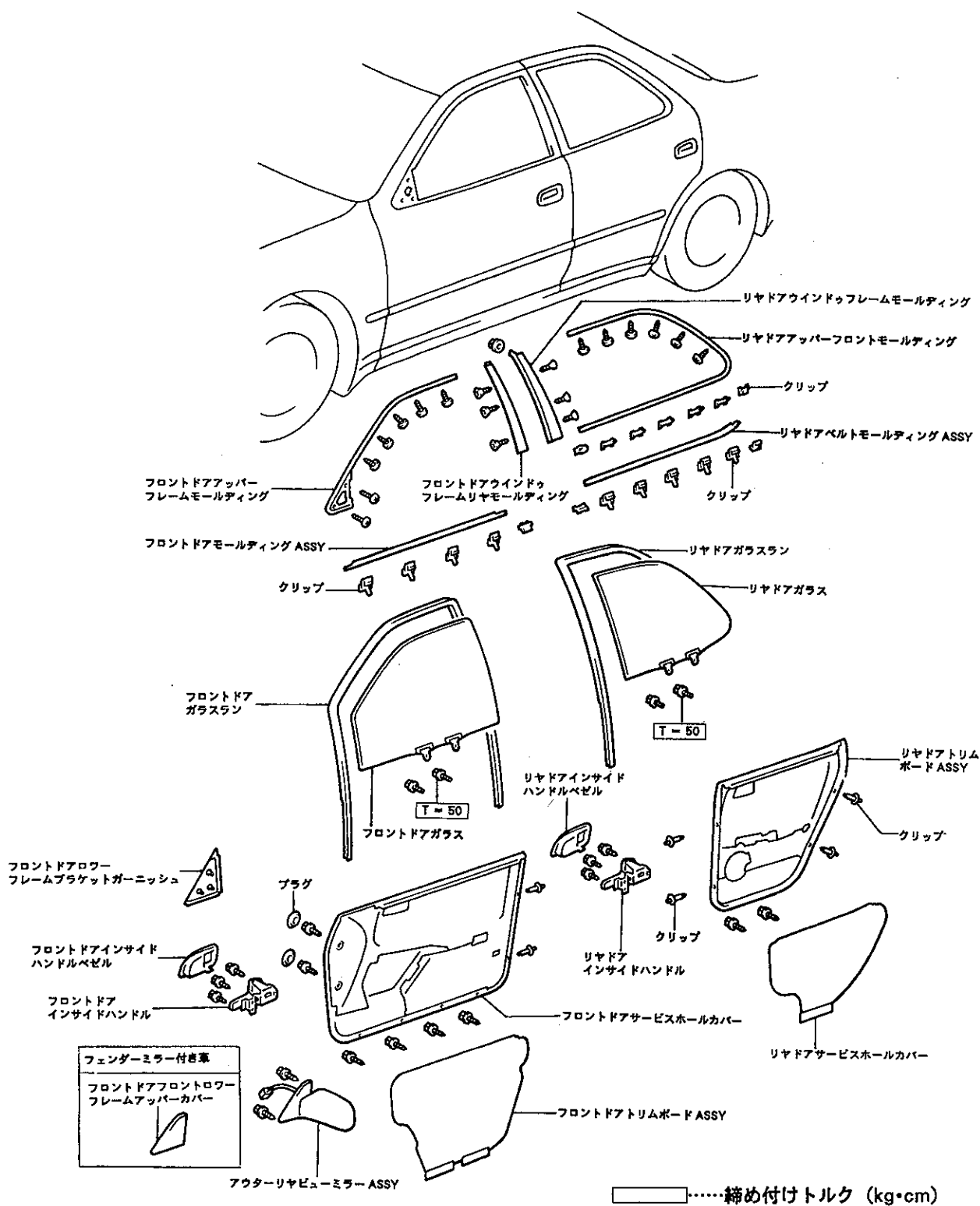
2 ルーフサイドレールウエザーストリップセンターリテーナー取り付け

3 ルーフサイドウエザーストリップ取り付け

ドアウインドゥフレームモールディング

クレスタ

脱着構成図



.....締め付けトルク (kg・cm)

B07667

フロントドアウィンドウフレームモールディング 取りはずし

- 1 フロントドアインサイドハンドルベゼル取りはずし
- 2 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取りはずし
- 3 フロントドアトリムボード ASSY 取りはずし
- 4 アウターリヤビューミラー取りはずし (ドアミラー付き車)
- 5 フロントドアフロントローフレームアッパーカバー取りはずし (フェンダーミラー付き車)
- 6 ドアインサイドハンドル取りはずし
- 7 フロントドアサービスホールカバー取りはずし
- 8 フロントドアガラス取りはずし

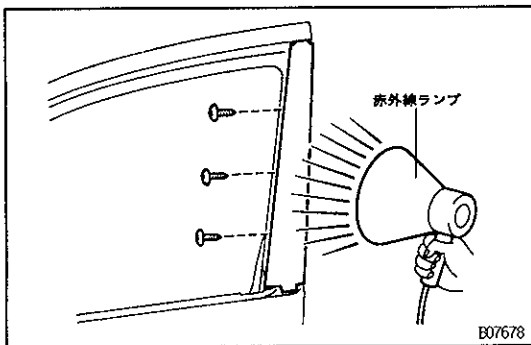
(1 から 8 は「フロント&リヤドア」-「フロントドア分解 (クレスト)」参照)

- 9 フロントドアベルトモールディング取りはずし

(「モールディング」

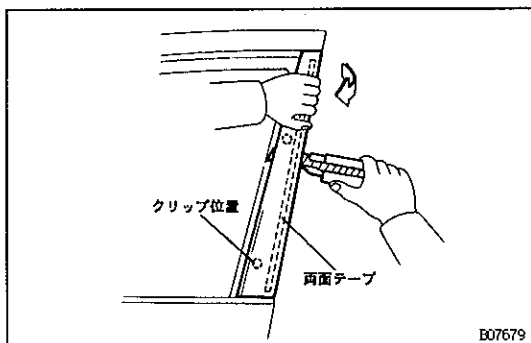
-「フロントドアベルトモールディング取りはずし (クレスト)」参照)

- 10 フロントドアガラスラン取りはずし

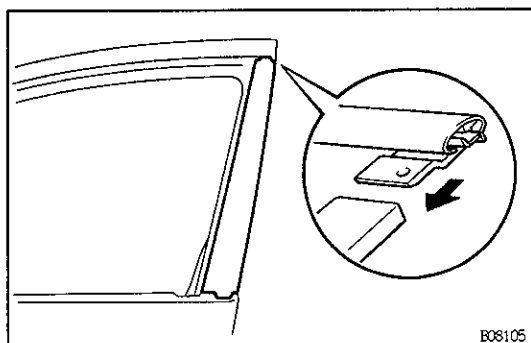


- 11 フロントドアウィンドウフレームリヤモールディング取りはずし

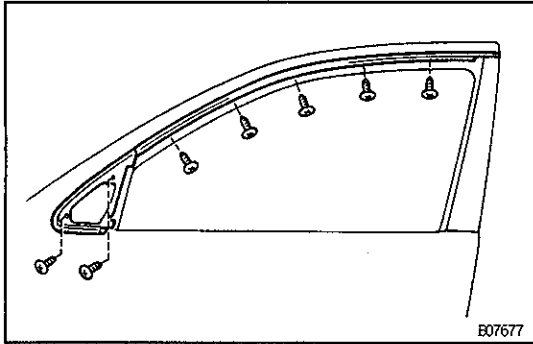
- (1) スクリュー 3 本を取りはずす。
- (2) 赤外線ランプなどでモールディングを暖める。
(参考) 40~60℃で3~5分間



- (3) フレームモールディングを手で持ち上げ、カッターナイフを使用して、ボデーとフレームモールディングを切り離す。
- (4) クリップのかん合を取りはずす。



- (5) フロントドアウィンドウフレームリヤモールディングをリテーナーから取りはずす。



12 フロントドアアッパーフレームモールディング取りはずし

- (1) スクリュー7本をはずし、フロントドアアッパーフレームモールディングを取りはずす。
- (2) フロントドアアッパーフレームモールディングを引き上げて取りはずす。

リヤドアウインドウフレームモールディング

取りはずし

1 リヤドアインサイドハンドルベゼル取りはずし

2 リヤドアトリムボード取りはずし

3 ドアインサイドハンドル取りはずし

4 リヤドアサービスホールカバー取りはずし

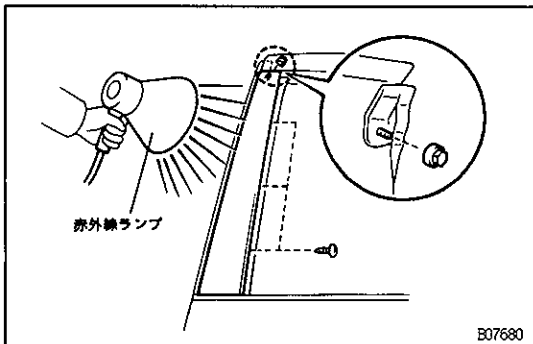
5 リヤドアガラス取りはずし

(1 から 5 は「フロント&リヤドア」—「リヤドア分解 (クレスト)」参照)

6 リヤドアベルトモールディング取りはずし

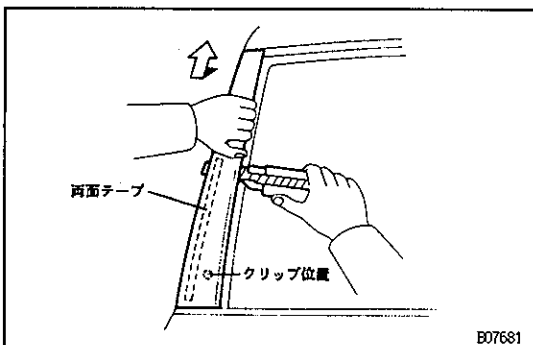
(「モールディング」—「リヤドアベルトモールディング取りはずし (クレスト)」参照)

7 リヤドアガラスラン取りはずし

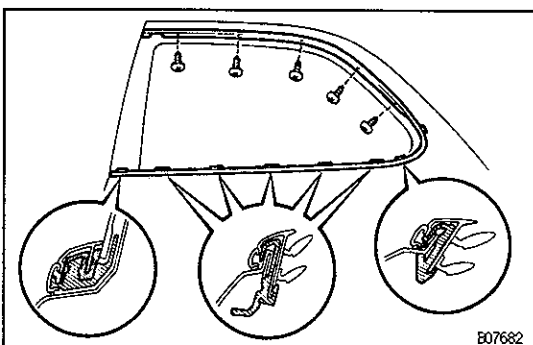


8 リヤドアウインドウフレームモールディング ASSY 取りはずし

- (1) スクリュー3本を取りはずす。
- (2) ドア内側のナットを取りはずす。
- (3) 赤外線ランプなどでモールディングを暖める。
(参考) 40~60℃で3~5分間



- (4) フレームモールディングを手で持ち上げ、カッターナイフを使用して、ボデーとフレームモールディングを切り離す。
- (5) クリップのかん合をはずし、図の方向に動かしてフレームモールディングを取りはずす。



9 リヤドアアッパーフロントモールディング ASSY 取りはずし

- (1) スクリュー5本を取りはずす。
- (2) クリップ7箇所のかん合をはずし、アッパーフロントモールディングを取りはずす。

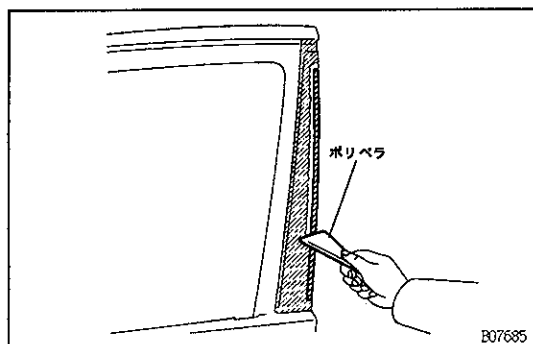
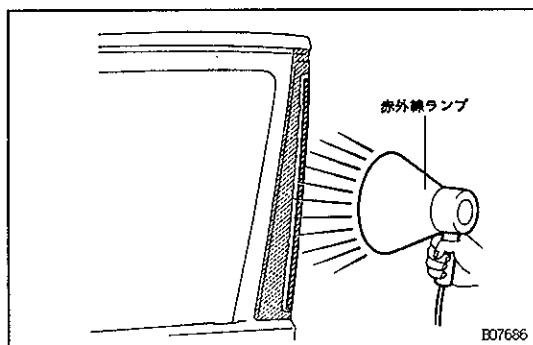
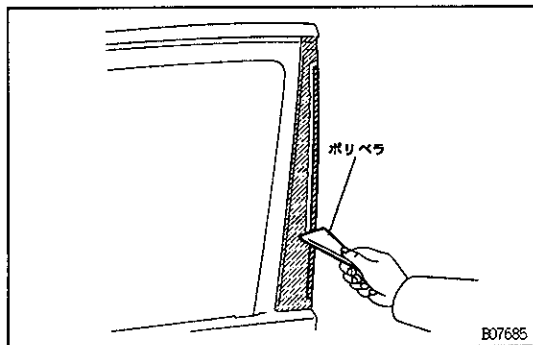
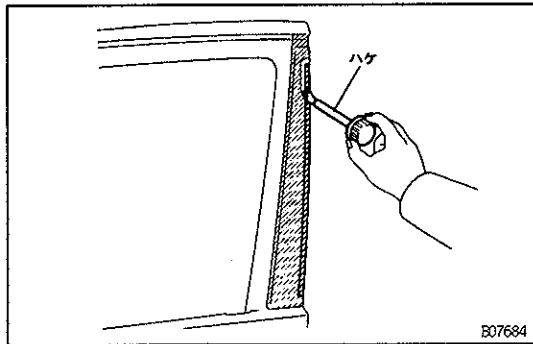
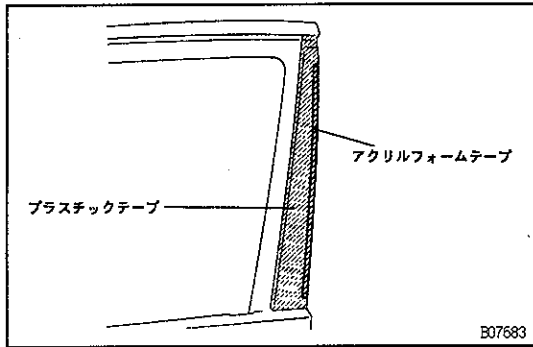
フロントドアウィンドウフレームモールディング 取り付け

1 車両側取り付け面清掃

溶剤を使用する場合

- (1) ボデーに残ったアクリルフォームテープの際いっばいに、保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。
〈参考〉 ボデー保護のため、プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。
- (2) リムーバーボンド7を必要量P・Pカップに入れ、ポリベラまたはハケを使用して、ボデーに残ったアクリルフォームテープにできるだけ厚く塗布する。

- 注意**
- ・リムーバーボンド7は、使用前に缶をよく振ってかく拌する。
 - ・リムーバーボンド7は、常乾塗膜には使用しない。
 - ・リムーバーボンドが直接塗装面に付着すると、塗膜にふくれが生じるおそれがあるので、すみやかに拭き取る。
 - ・塗膜にふくれが生じた場合は、不具合部分を赤外線ランプなどで80℃に加温し、4～5分毎にシンナーを含ませたウエスで押さえるようにして、浸透させる作業を数回繰り返す。



- (3) 赤外線ランプなどでボデーに残ったアクリルフォームテープを暖める。

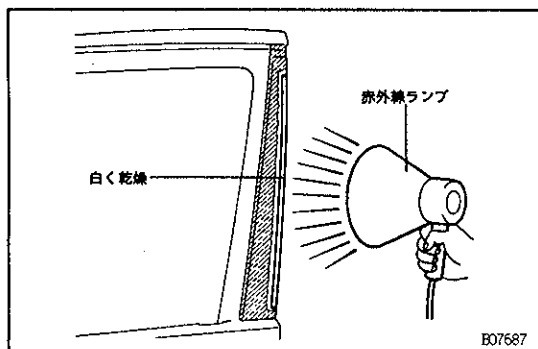
- 注意** 表面が白く乾燥するまで暖めると、次工程でアクリルフォームテープがはがしにくくなるので、その前に中止する。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間

- (4) ボデーに残ったアクリルフォームテープをポリベラを使用して削り取る。

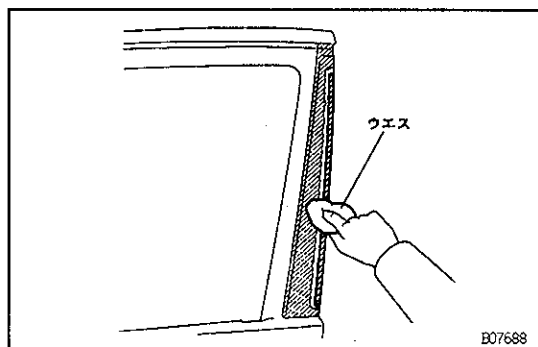
- 注意** アクリルフォームテープの肉厚を十分に薄くしてから次工程に移る。

- (5) ボデーに残ったアクリルフォームテープに、再度リムーバーボンド7を塗布する。



- (6) 赤外線ランプなどでボデーに残ったアクリルフォームテープを暖める。

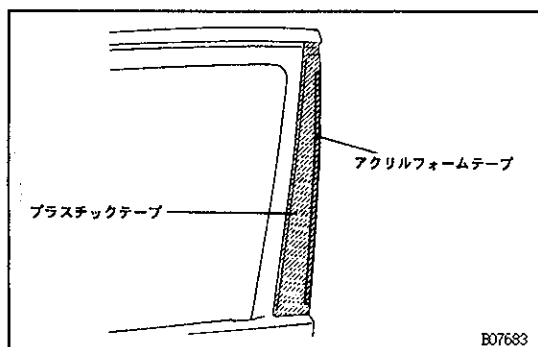
注意 アクリルフォームテープの内部まで乾燥させる。
(表面が白く乾燥する。)



- (7) ボデーに残ったアクリルフォームテープをウエスなどでこすり取る。

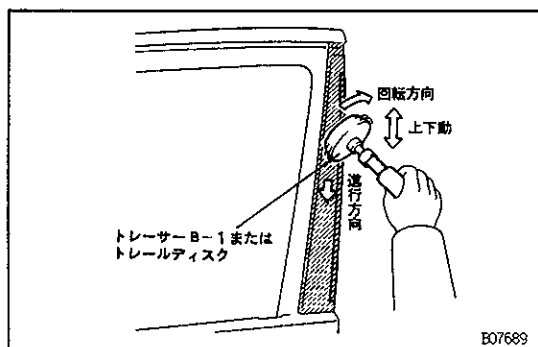
- (8) (7)の作業後にアクリルフォームテープが残った場合は、リムーバーボンド7を塗布し、ポリベラでこすり取る。

- (9) プラスチックテープをはがし、ボデーを白ガソリンで清掃する。



溶剤を使用しない場合

- (1) ボデーに残ったアクリルフォームテープの際いっぽいに保護テープ (プラスチックテープ) を貼る。



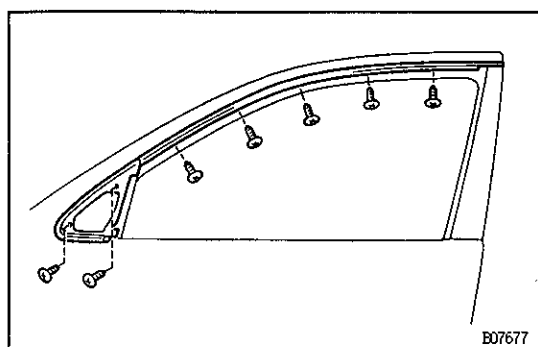
- (2) エアドリルなどに、トレーサーB-1またはトレールディスクを取り付ける。

- (3) エアドリルを使用してアクリルフォームテープを削り取る。

注意 ドリルを上下に動かしながら、アクリルフォームにくい込む方向に移動させる。

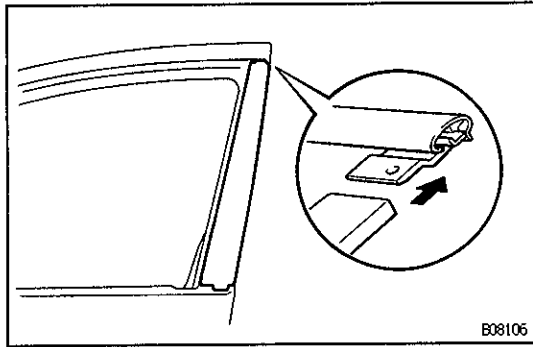
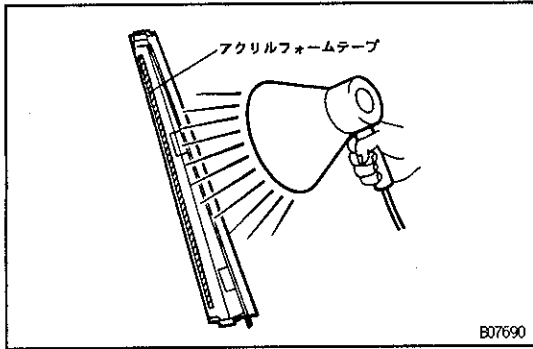
- (4) アクリルフォームテープおよびゴムのくずを取り除く。

注意 付着したゴムが取り除きにくい場合は、コンパウンド (極細目〜細目) を使用する。



2 フロントドアアッパーフレイムモールディング取り付け

- (1) スクリュー7本で、アッパーフレイムモールディングを取り付ける。



3 フロントドアウィンドウフレームリヤモールディング取り付け

- (1) モールディングの表面に、アクリルフォームテープを貼り付ける。(モールディング再使用時)
- (2) モールディングおよびボデー面を暖める。

〈参考〉 ボデー 40～60℃

モールディング 20～30℃

- (3) アクリルフォームテープの離型紙を、接着面に触れないようにしてはがす。

- (4) フロントドアウィンドウフレームリヤモールディングをリテーナーに取り付ける。

- (5) フロントドアウィンドウフレームリヤモールディングをスクリュー3本で取り付け。

4 フロントドアガラスラン取り付け

5 フロントドアベルトモールディング取り付け

〔モールディング〕

—「フロントドアベルトモールディング取りはずし (クレスト)」参照

6 フロントドアガラス取り付け

7 フロントドアサービスホールカバー取り付け

8 ドアインサイドハンドル取り付け

9 フロントドアフロントローフレームアッパーカバー取り付け (フェンダーミラー付き車)

10 アウターリヤビューミラー取り付け (ドアミラー付き車)

11 フロントドアトリムボード ASSY 取り付け

12 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取り付け

13 フロントドアインサイドハンドルベゼル取り付け

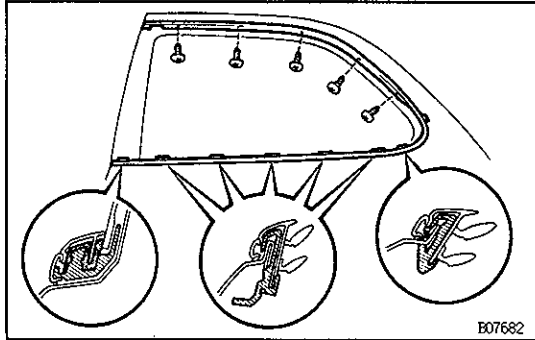
(6から13は「フロント&リヤドア」—「フロントドア組み付け (クレスト)」参照)

リヤドアウィンドウフレームモールディング

取り付け

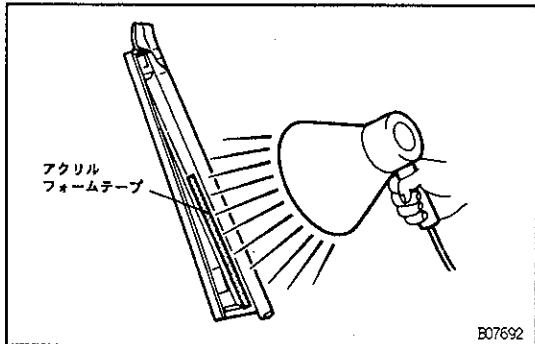
1 車両側取り付け面清掃

- (1) 「フロントドアウィンドウフレームモールディング」と同様に
して、車両側取り付け面を清掃する。



2 リヤドアアッパーフロントモールディング ASSY 取り付け

- (1) モールディングをクリップ位置に合わせ、クリップを押しつけてモールディングを取り付ける。
(2) スクリュー5本を取り付ける。



3 リヤドアウィンドウフレームモールディング ASSY 取り付け

- (1) モールディングの表面に、アクリルフォームテープを貼り付ける。(モールディング再使用時)
(2) モールディングおよびボデー面を暖める。
〈参考〉 ボデー 40～60℃
モールディング 20～30℃
(3) アクリルフォームテープの離型紙を、接着面に触れないようにしてはがす。
(4) ナットおよびスクリュー3本で取り付ける。

4 リヤドアガラスラン取り付け

5 リヤドアベルトモールディング取り付け

(「モールディング」－「ドアベルトモールディング取り付け (クレスト)」参照)

6 リヤドアガラス取り付け

7 リヤドアサービスホールカバー取り付け

8 リヤドアインサイドハンドル取り付け

9 リヤドアトリムボード ASSY 取り付け

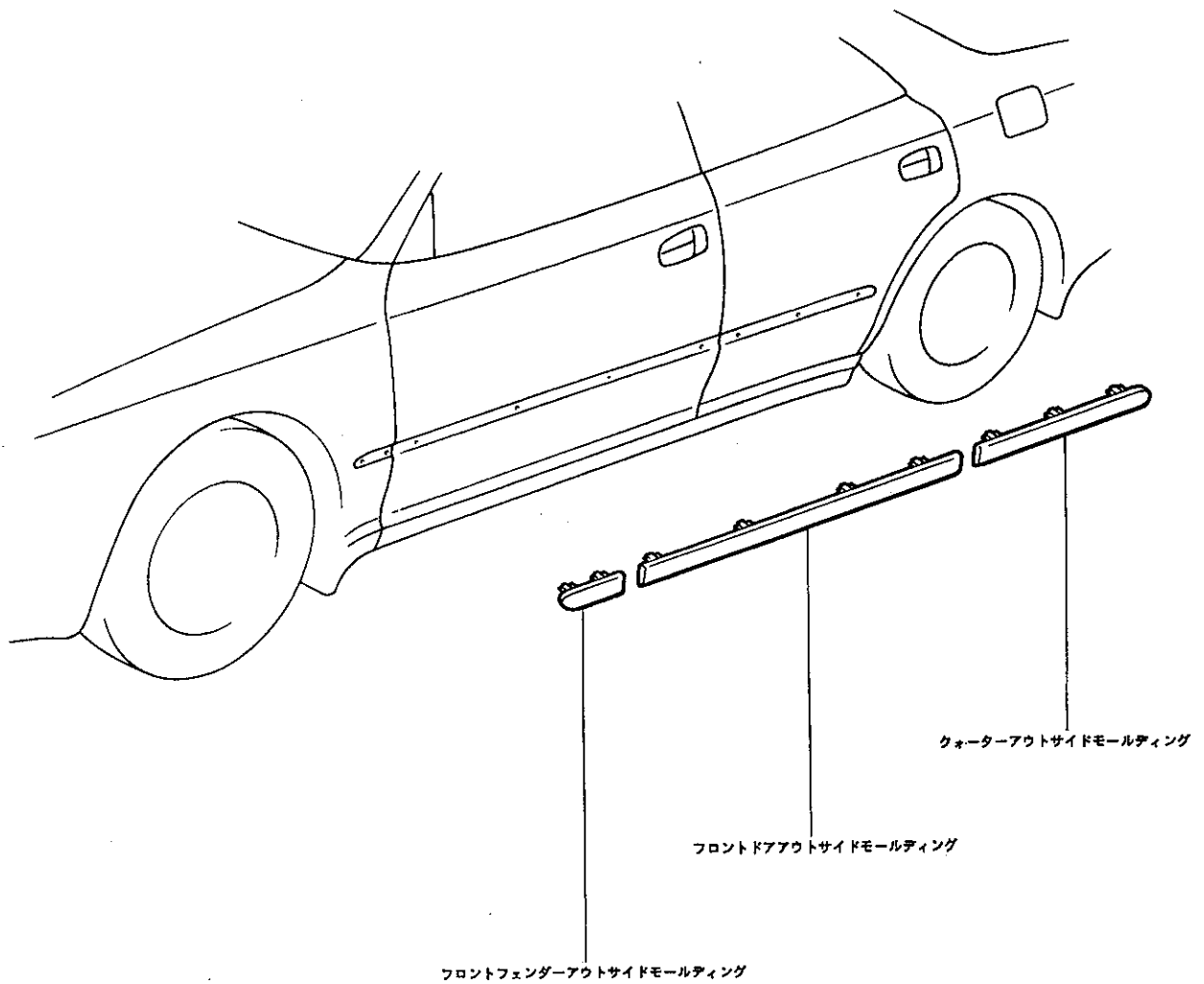
10 ドアインサイドハンドルベゼル取り付け

(5 から 10 は「フロント&リヤドア」－「リヤドア組み付け (クレスト)」参照)

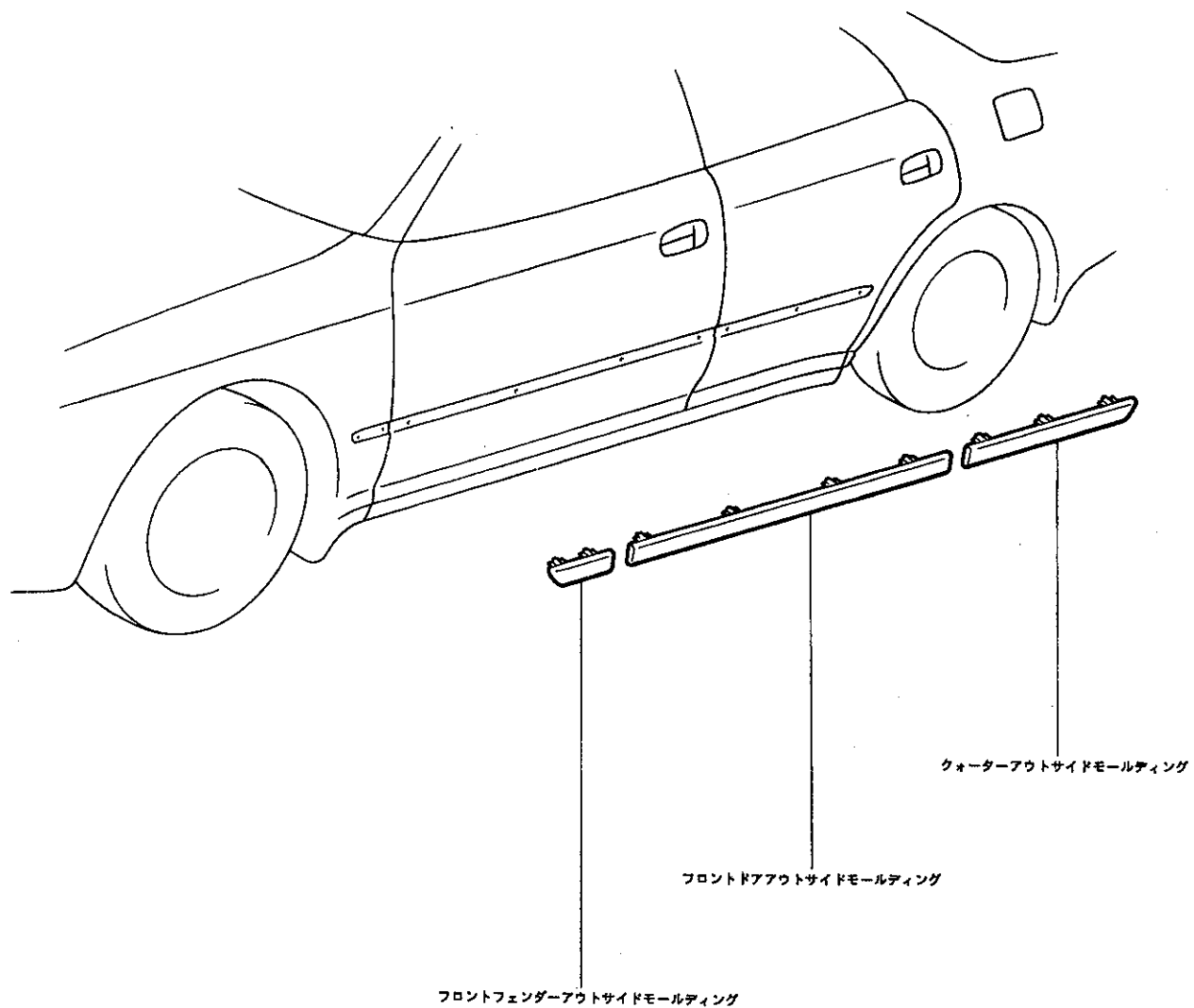
アウトサイドモールディング

脱着構成図

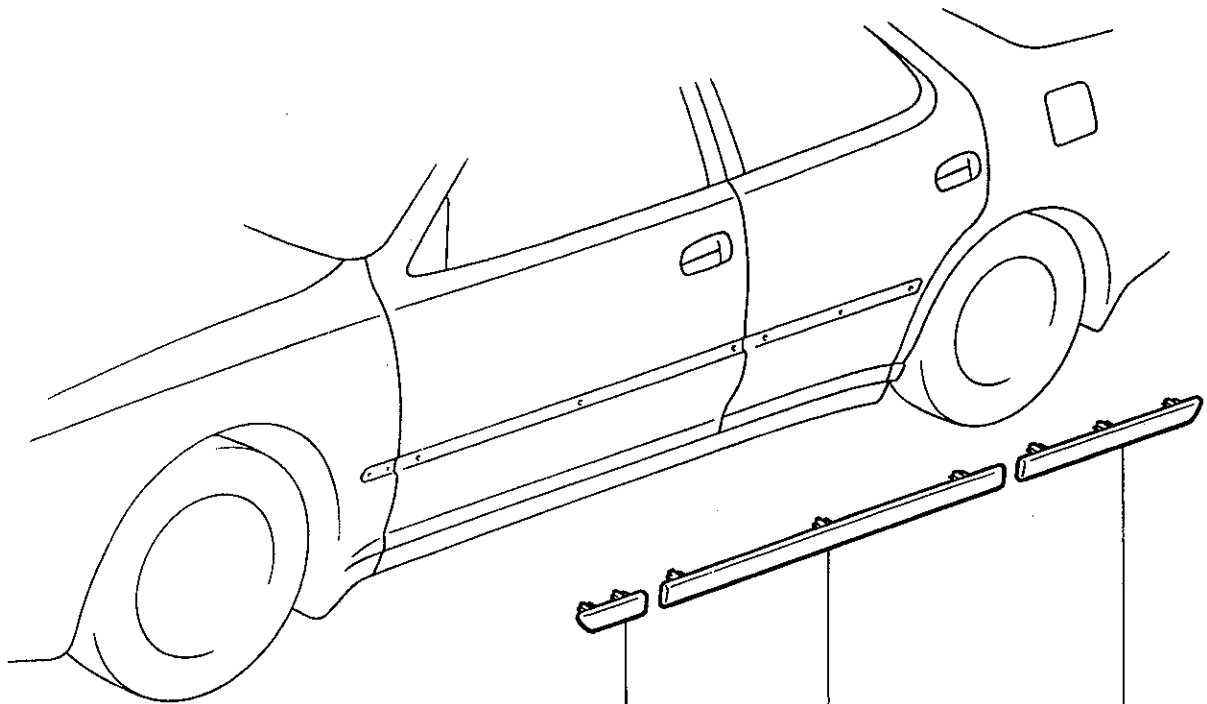
マーク II



チェイサー



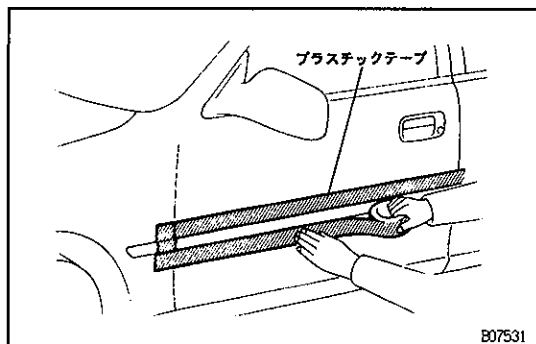
クレスト



クォーターアウトサイドモールディング

フロントドアアウトサイドモールディング

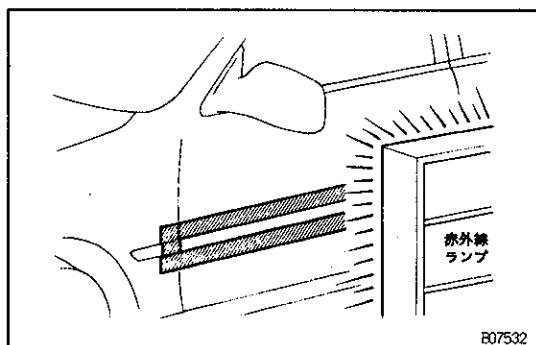
フロントフェンダーアウトサイドモールディング



アウトサイドモールディング取りはずし

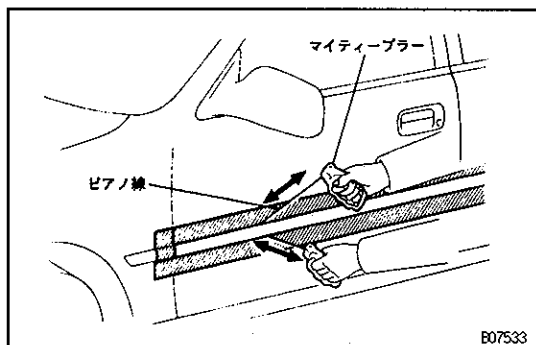
1 アウトサイドモールディング取りはずし

- (1) モールディングの外周に保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。



- (2) 赤外線ランプなどでモールディングを暖める。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間



- (3) マイティブローにピアノ線をセットする。

- (4) ピアノ線で接着部を切断し、モールディングを切断し、モールディングを取りはずす。

注意 モールディングを再使用する場合には、マイティブローを極力ボデーに沿わせ、モールディング端部を傷つけない。

マークⅡ

チェイサー

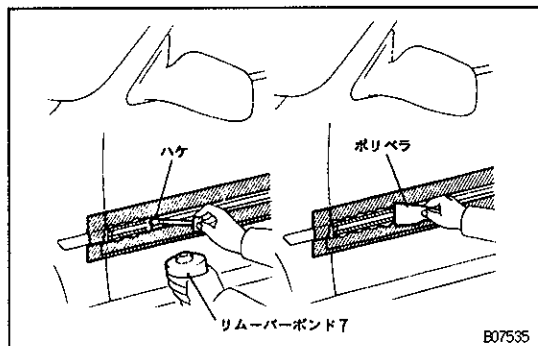
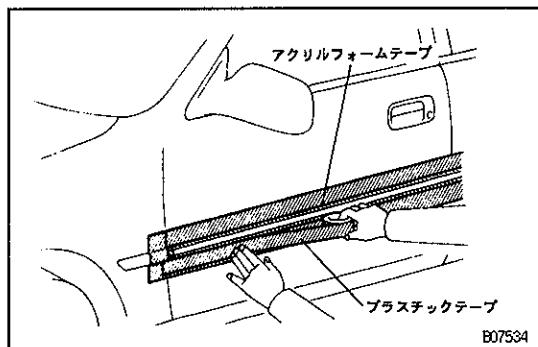
アクリルフォームテープ

クレスト

アクリルフォームテープ

B07930 B07931 B07932

B07525



アウトサイドモールディング取り付け

溶剤を使用する場合

1 車両側取り付け面清掃

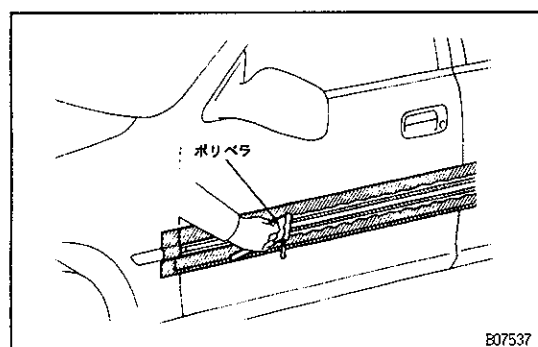
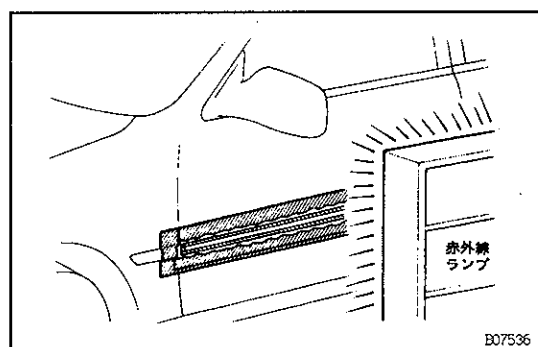
- (1) ボデーに残ったアクリルフォームテープの際いっばいに、保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。

〈参考〉 ボデー保護のため、プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。

- (2) リムーバーボンド7を必要量P.P.カップに入れ、ポリベラまたはハケを使用して、ボデーに残ったアクリルフォームテープにできるだけ厚く塗布する。

注意

- ・リムーバーボンド7は、使用前に缶をよく振ってかく拌する。
- ・リムーバーボンド7は、常乾塗膜には使用しない。
- ・リムーバーボンド7が直接塗装面に付着すると、塗膜にふくれが生じるおそれがあるので、すみやかに拭き取る。
- ・塗膜にふくれが生じた場合は、不具合部分を赤外線ランプなどで80℃に加熱し、4～5分毎にシンナーを含ませたウエスで押さえるようにして、浸透させる作業を数回繰り返す。



- (3) 赤外線ランプなどでボデーに残ったアクリルフォームテープを暖める。

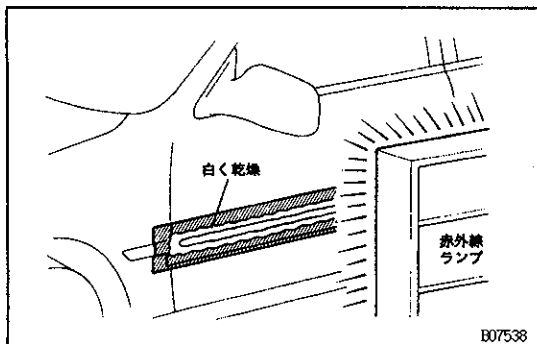
注意 表面が白く乾燥するまで暖めると、次行程でアクリルフォームテープがはがしにくくなるので、その前に中止する。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間。

- (4) ボデーに残ったアクリルフォームテープをポリベラを使用して削り取る。

注意 アクリルフォームの肉厚を十分に薄くしてから次行程に移る。

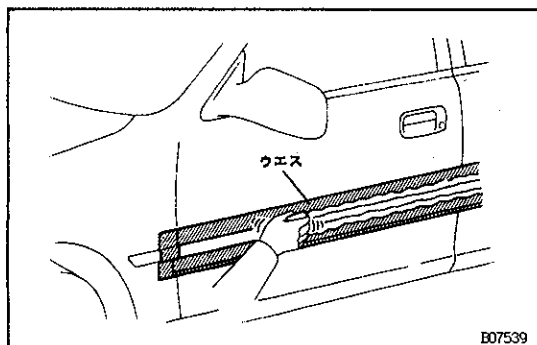
- (5) ボデーに残ったアクリルフォームテープに、再度リムーバーボンド7を塗布する。



- (6) 赤外線ランプなどでボデーに残ったアクリルフォームテープを暖める。

注意 アクリルフォームテープの内部まで乾燥させる。
(表面が白く乾燥する。)

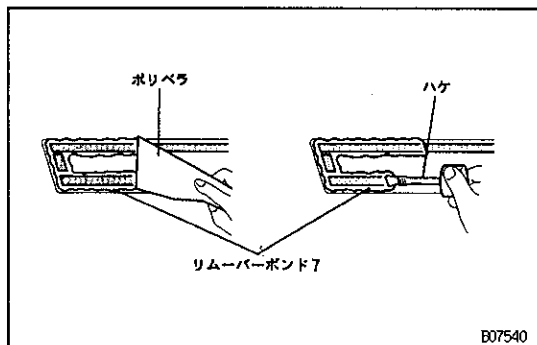
〈参考〉 40～60℃で10～15分間。



- (7) ボデーに残ったアクリルフォームテープをウエスなどでこすり取る。

- (8) (7)の作業後にアクリルフォームテープが残った場合は、リムーバーボンド7を塗布し、ポリベラでこすり取る。

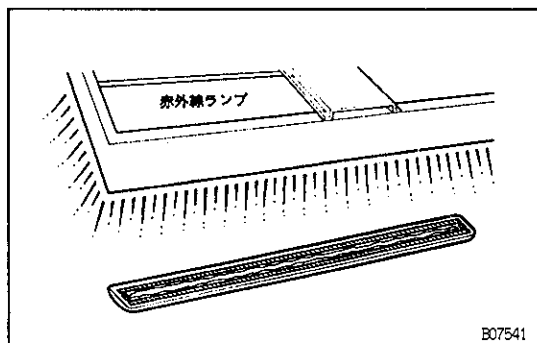
- (9) プラスチックテープをはがし、ボデーを白ガソリンで清掃する。



2 アウトサイドモールディング清掃

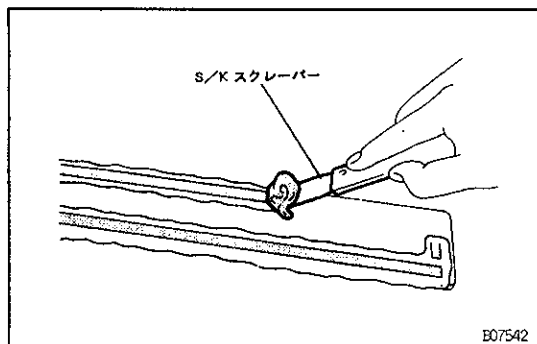
(モールディング再使用時)

- (1) リムーバーボンド7を必要量P.P.カップに入れ、ポリベラまたはハケを使用して、モールディングに残ったアクリルフォームテープにできるだけ厚く塗布する。



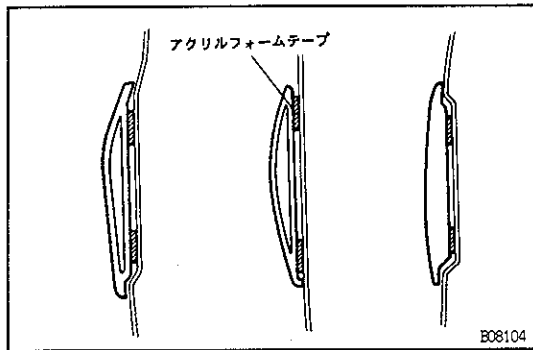
- (2) 赤外線ランプでモールディングを暖める。

注意 表面が白く乾燥するまで暖めると、次工程でアクリルフォームテープがはがしにくくなるので、その前に中止する。



- (3) モールディングに残ったアクリルフォームテープを、S/K スクレーパーで削り取る。

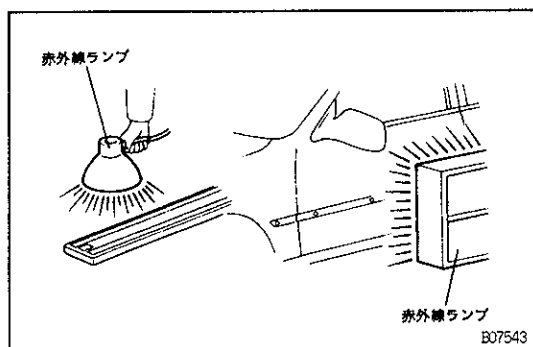
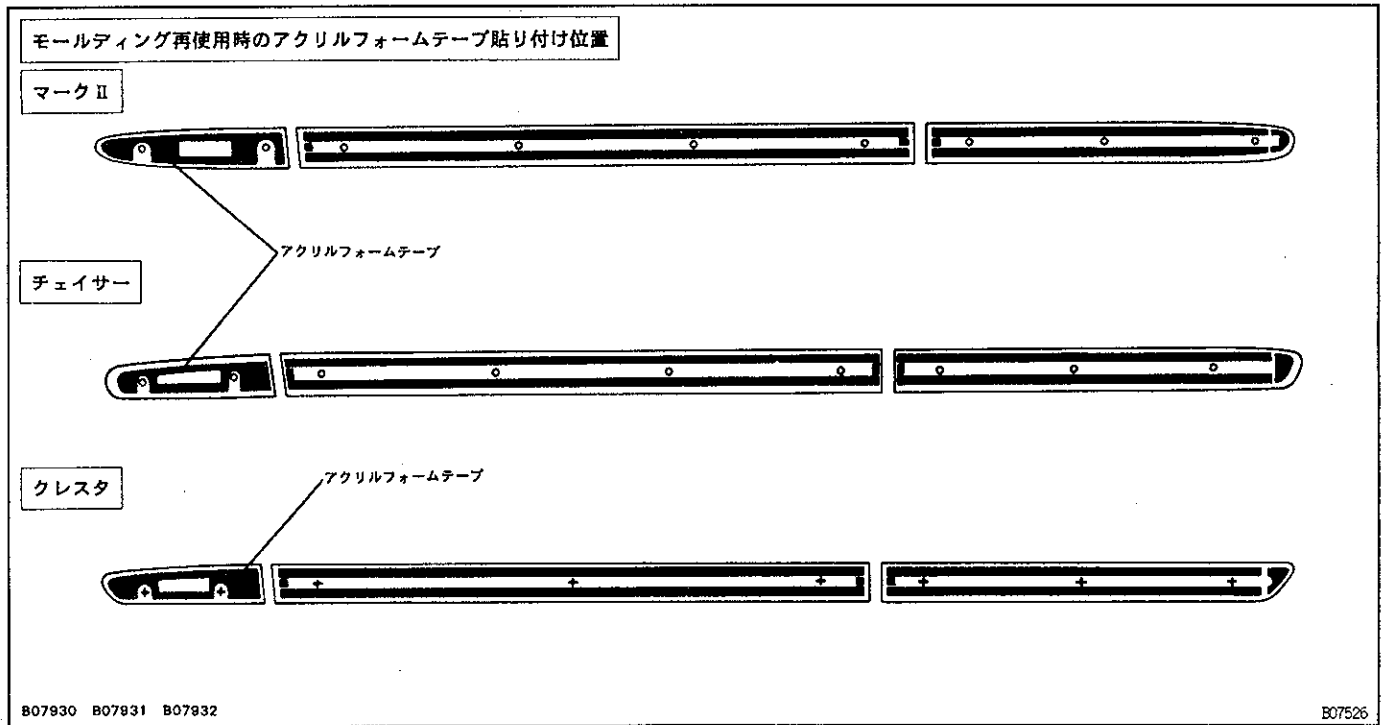
- (4) モールディングを白ガソリンで清掃する。



3 アウトサイドモルディング取り付け

- (1) モルディングの表面に、アクリルフォームテープを貼り付ける。(モルディング再使用時)

注意 ドアパネル曲面に、アクリルフォームテープが乗り上げない位置に貼り付ける。

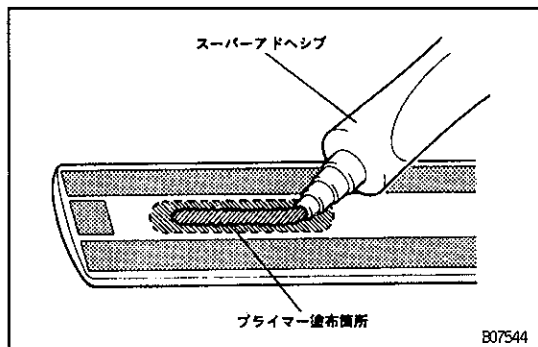


- (2) モルディングおよびボデー面を暖める。

〈参考〉 ボデー 40～60℃

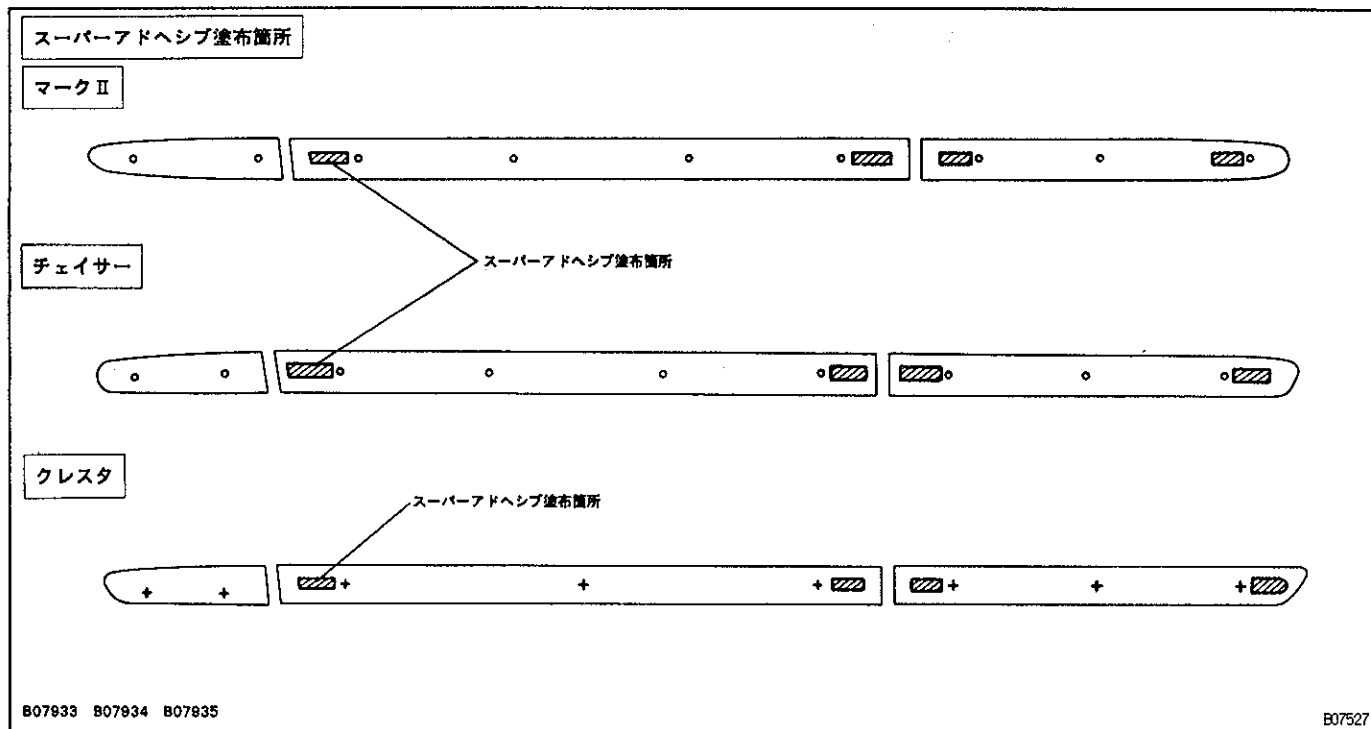
モルディング 20～30℃

- (3) アクリルフォームテープの離型紙を、接着面に触れないようにしてはがす。

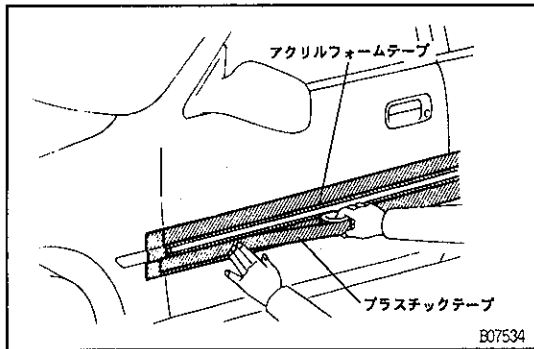


- (4) モールドィングの裏面前後端部のプライマーが塗布されている箇所（光沢がある箇所）にスーパーアドヘシブを塗布する。

- 注意**
- ・スーパーアドヘシブは、アクリルフォームテープにかからないようにする。
 - ・スーパーアドヘシブ塗布後 30 秒以内にモールドィングを取り付ける。
 - ・モールドィング再使用時は、古い接着剤の回りにスーパーアドヘシブを塗布する。



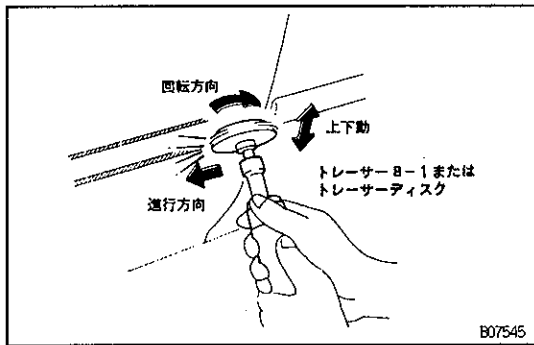
- (5) モールドィングを車両にセットし、手で押して圧着する。
 (6) モールドィングをローラーで十分に圧着する。



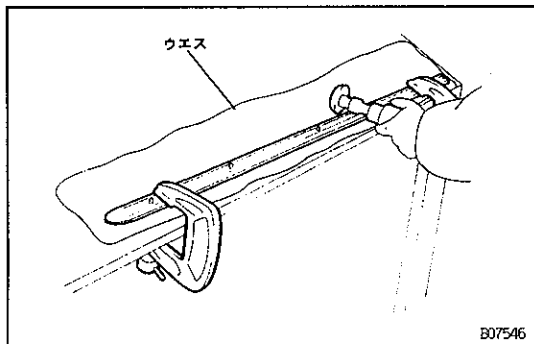
溶剤を使用しない場合

1 車両側取り付け面清掃

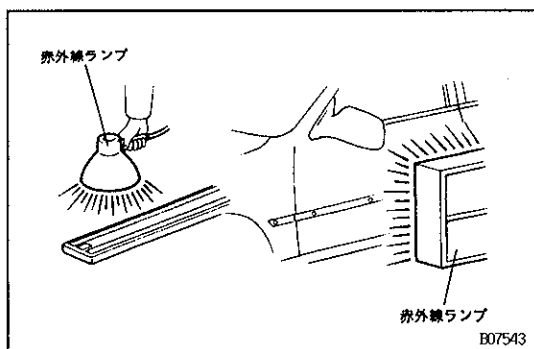
- (1) ボデーに残ったアクリルフォームテープの際いっばいに保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。



- (2) エアドリルなどに、トレーサー B-1 またはトレールディスクを取り付ける。
- (3) エアドリルを使用してアクリルフォームテープを削り取る。
注意 ドリルを上下に動かしながら、アクリルフォームにくい込む方向に移動させる。
- (4) アクリルフォームテープおよびゴムのくずを取り除く。
注意 付着したゴムが取り除きにくい場合は、コンパウンド（極細目～細目）を使用する。

2 アウトサイドモールディング清掃
(モールディング再使用時)

- (1) ウエスなどで当てがってモールディングを固定する。
- (2) 車両側取り付け面と同様にして、アクリルフォームテープを削り取る。
注意 モールディングを傷付けない。
- (3) モールディングを白ガソリンで清掃する。



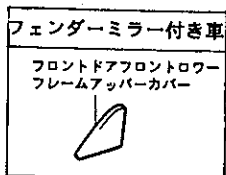
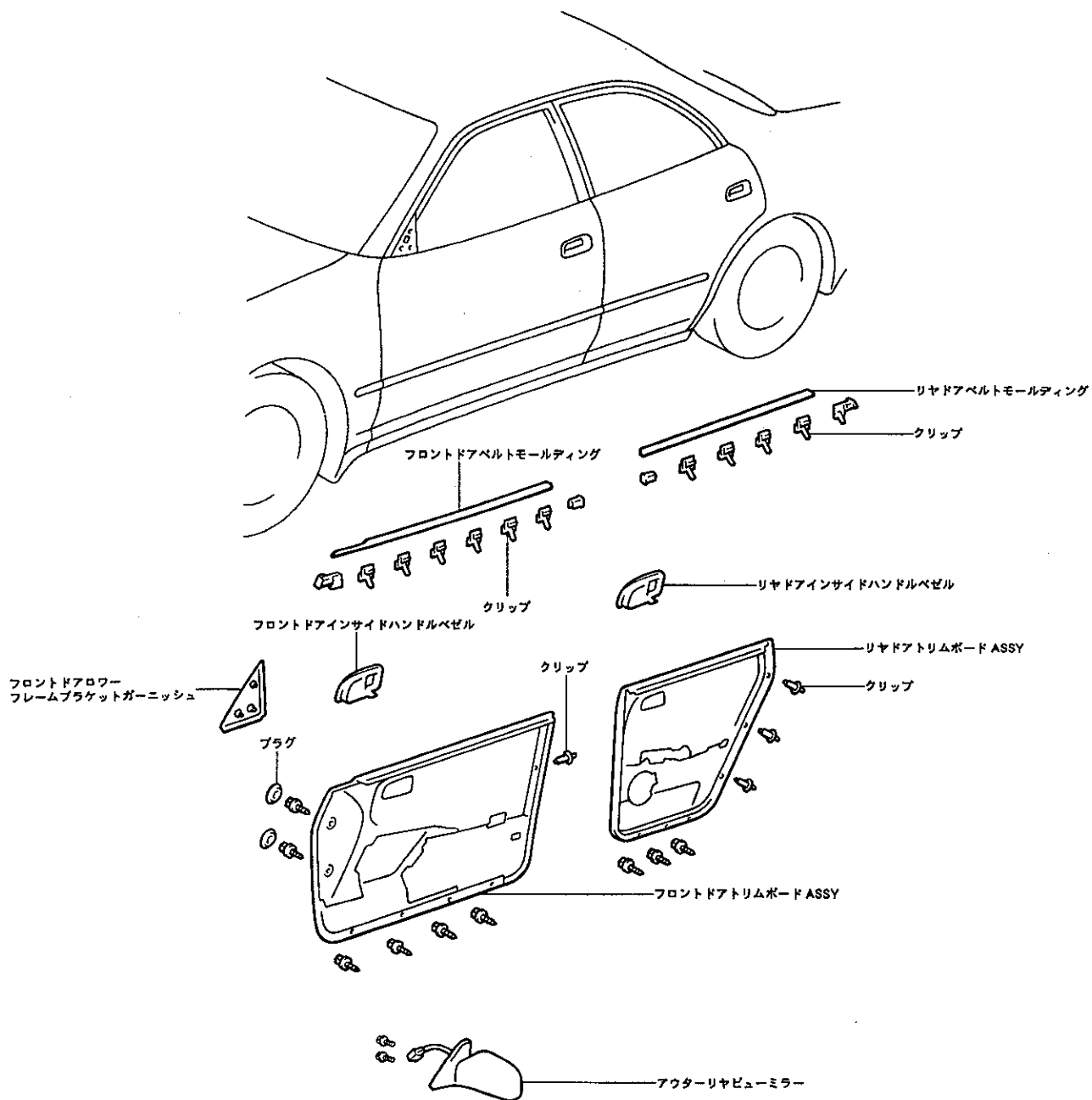
3 アウトサイドモールディング取り付け

- (1) 「溶剤を使用する場合」と同様にして、モールディングを取り付ける。

ドアベルトモールディング

マークII・チェイサー

脱着構成図

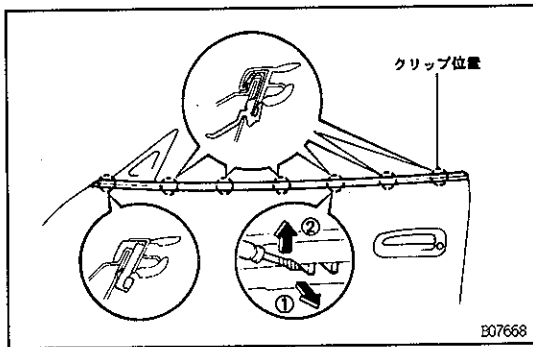


フロントドアベルトモールディング取りはずし

- 1 ドアインサイドハンドルベゼル取りはずし
- 2 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取りはずし
- 3 フロントドアトリムボード ASSY 取りはずし
- 4 アウターリヤビューミラー取りはずし (ドアミラー付き車)
- 5 フロントドアフロントローフレームアッパーカバー取りはずし (フェンダーミラー付き車)

(1 から 5 は「フロント&リヤドア」)

—「フロントドア分解 (マーク II・チェイサー)」参照



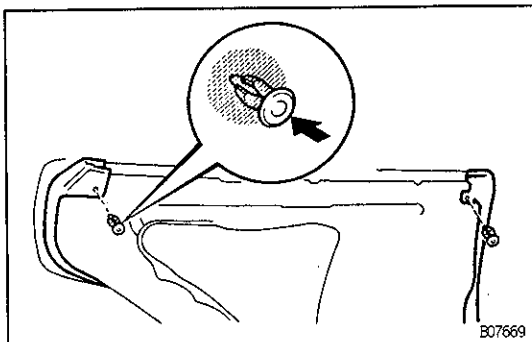
6 フロントドアベルトモールディング取りはずし

- (1) ドアガラスを全開にする。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップの下部を引いてかん合を取りはずす。
- (3) ドアベルトモールディングを引き上げて、取りはずす。

リヤドアベルトモールディング取りはずし

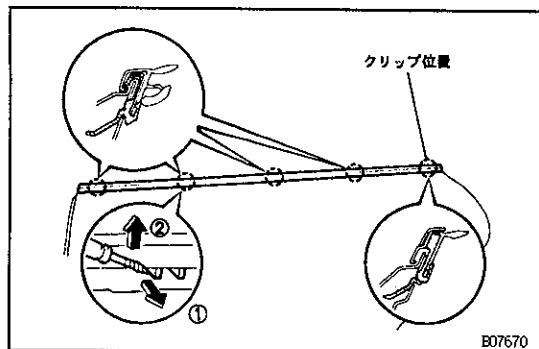
- 1 ドアインサイドハンドルベゼル取りはずし
- 2 リヤドアトリムボード ASSY 取りはずし

(1, 2 は「フロント&リヤドア」—「リヤドア分解 (マーク II・チェイサー)」参照)

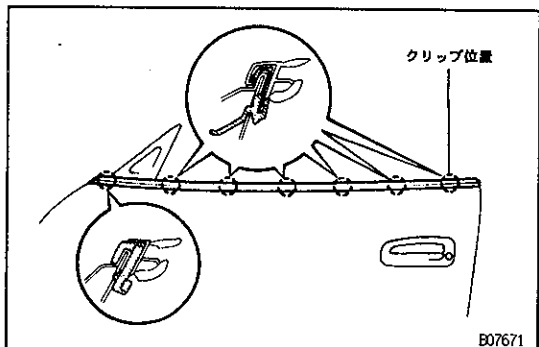


3 リヤドアベルトモールディング取りはずし

- (1) クリップ2個をはずし、ドアウエザーストリップのフロント側上部およびリヤ側上部を取りはずす。



- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップの下部を引いてかん合を取りはずす。
- (3) ドアベルトモールディングを引き上げて、取りはずす。



フロントドアベルトモールディング取り付け

1 フロントドアベルトモールディング取り付け

- (1) モールディングをクリップ位置に合わせ、クリップを押しつけてモールディングを取り付ける。

2 フロントドアフロントローフレームアップパーカバー取り付け (フェンダーミラー付き車)

3 アウターリヤビューミラー取り付け (ドアミラー付き車)

- 注意** アウターリヤビューミラー取り付け後、ドアベルトモールディングとミラーのすき間が 2.5~3.0mm になっていることを確認する。

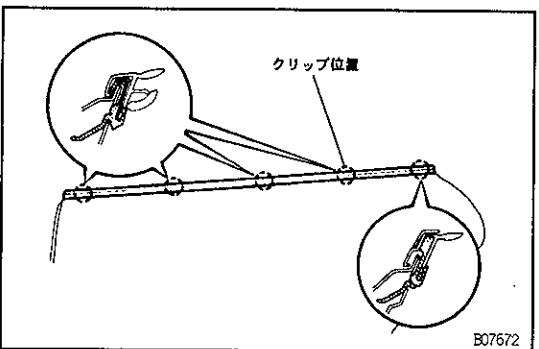
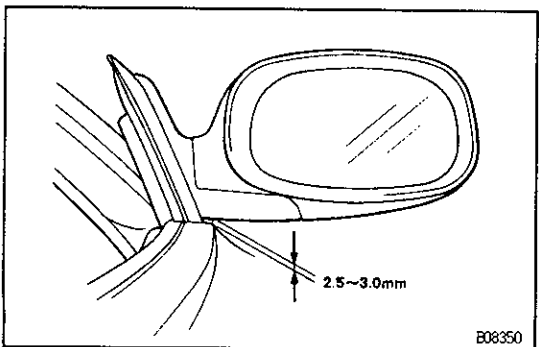
4 フロントドアトリムボード ASSY 取り付け

5 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取り付け

6 ドアインサイドハンドルベゼル取り付け

(2 から 6 は「フロント&リヤドア」)

—「フロントドア組み付け (マーク II・チェイサー)」参照



リヤドアベルトモールディング取り付け

1 リヤドアベルトモールディング取り付け

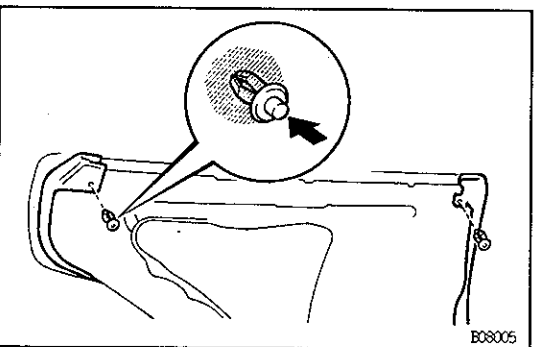
- (1) モールディングをクリップ位置に合わせ、クリップを押しつけてモールディングを取り付ける。

- (2) クリップ 2 個で、ドアウェザーストリップのフロント側上部およびリヤ側上部を取り付ける。

2 リヤドアトリムボード ASSY 取り付け

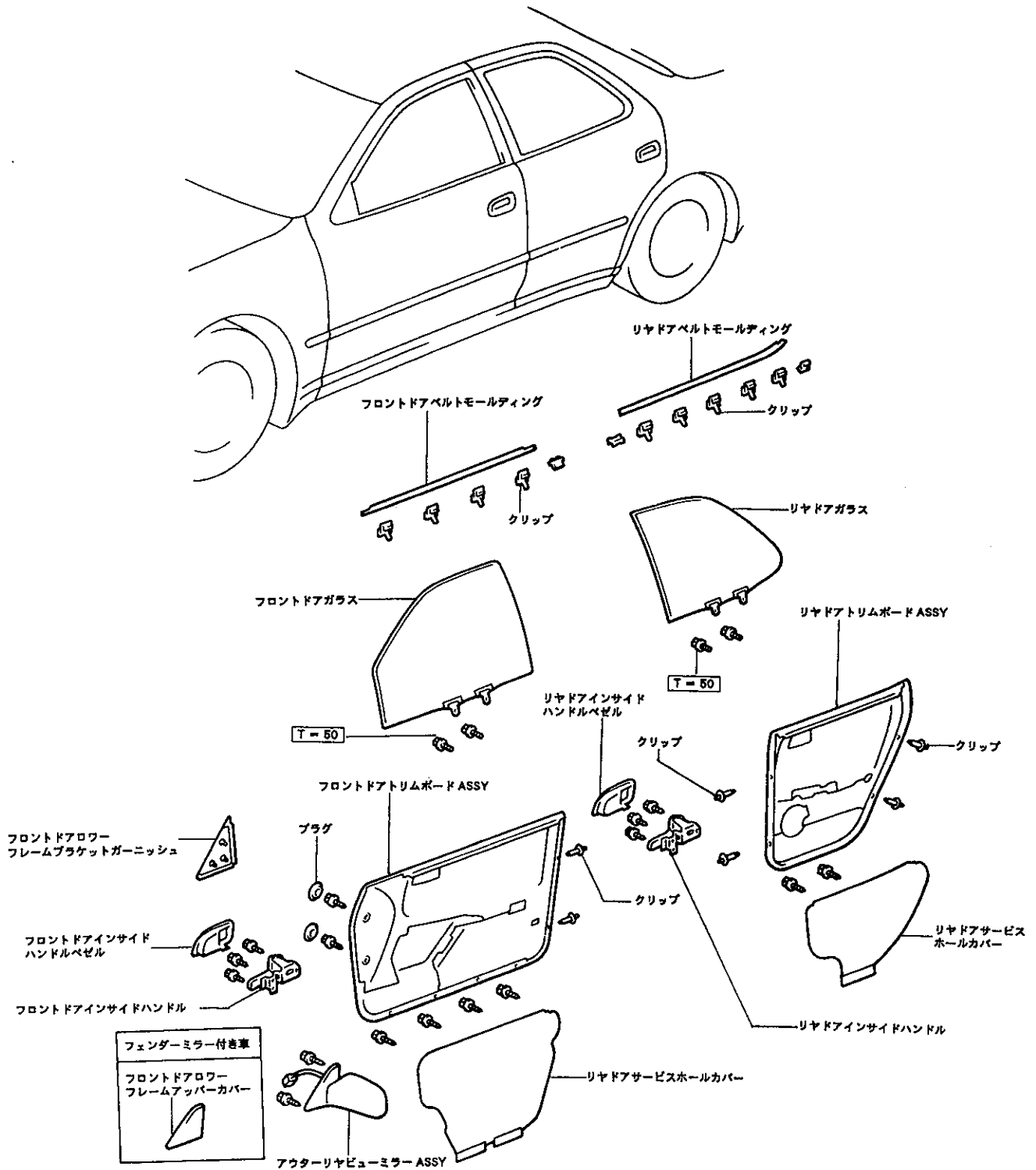
3 リヤドアインサイドハンドルベゼル取り付け

(2, 3 は「リヤドア」—「リヤドア組み付け」参照)



クレスタ

脱着構成図



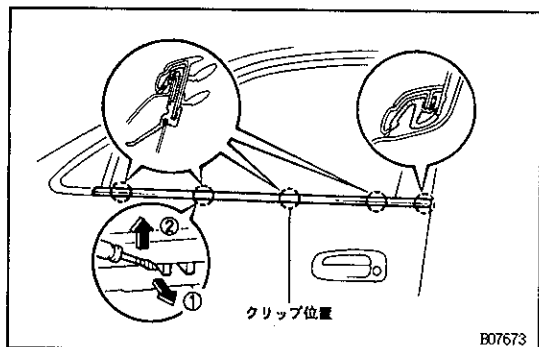
.....締め付けトルク (kg・cm)

B07665

フロントドアベルトモールディング取りはずし

- 1 フロントドアインサイドハンドルベゼル取りはずし
- 2 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取りはずし
- 3 フロントドアトリムボード ASSY 取りはずし
- 4 アウターリヤビューミラー取りはずし (ドアミラー付き車)
- 5 フロントドアフロントローフレームアッパーカバー取りはずし (フェンダーミラー付き車)
- 6 ドアインサイドハンドル取りはずし
- 7 フロントドアサービスホールカバー取りはずし
- 8 フロントドアガラス取りはずし

(1 から 8 は「フロント&リヤドア」-「フロントドア分解 (クレスト)」参照)



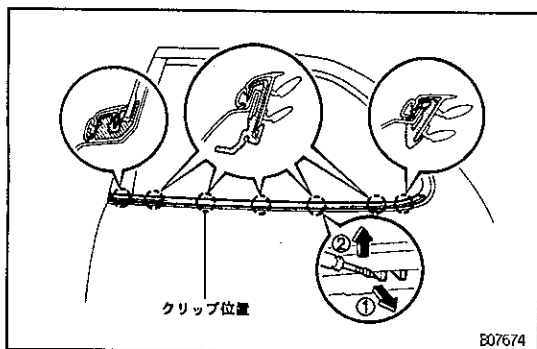
9 フロントドアベルトモールディング取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップの下部を引いてかん合を取りはずす。
- (2) ドアベルトモールディングを引き上げて、取りはずす。

リヤドアベルトモールディング取りはずし

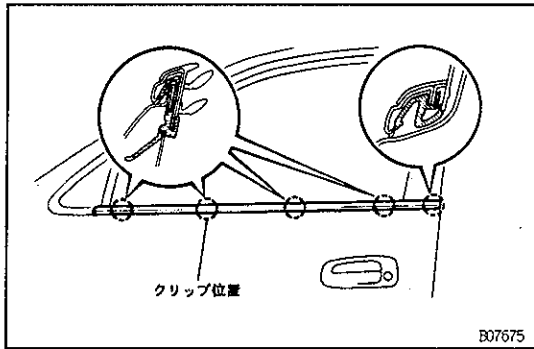
- 1 リヤドアインサイドハンドルベゼル取りはずし
- 2 リヤドアトリムボード ASSY 取りはずし
- 3 リヤドアインサイドハンドル取りはずし
- 4 リヤドアサービスホールカバー取りはずし
- 5 リヤドアガラス取りはずし

(1 から 5 は「フロント&リヤドア」-「リヤドア分解 (クレスト)」参照)



6 リヤドアベルトモールディング取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップの下部を引いてかん合を取りはずす。
- (2) ドアベルトモールディングを引き上げて、取りはずす。



フロントドアベルトモールディング取り付け

1 フロントドアベルトモールディング取り付け

- (1) モールディングをクリップ位置に合わせ、クリップを押しつけてモールディングを取り付ける。

2 フロントドアガラス取り付け

3 フロントドアサービスホールカバー取り付け

4 フロントドアインサイドハンドル取り付け

5 フロントドアフロントローフレームアッパーカバー取り付け (フェンダーミラー付き車)

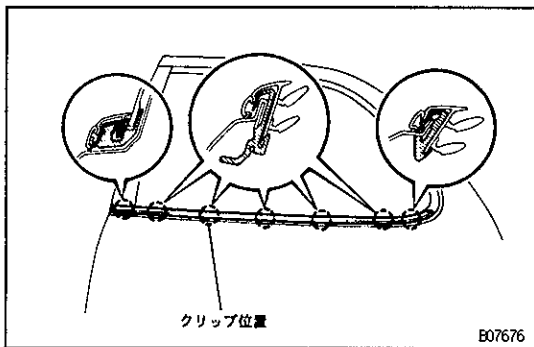
6 アウターリヤビューミラー取り付け (ドアミラー付き車)

7 フロントドアトリムボード ASSY 取り付け

8 フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ取り付け

9 ドアインサイドハンドルベゼル取り付け

(2 から 9 は「フロント&リヤドア」—「フロントドア組み付け (クレスト)」参照)



リヤドアベルトモールディング取り付け

1 リヤドアベルトモールディング取り付け

- (1) モールディングをクリップ位置に合わせ、クリップを押しつけてモールディングを取り付ける。

2 リヤドアガラス取り付け

3 リヤドアサービスホールカバー取り付け

4 リヤドアインサイドハンドル取り付け

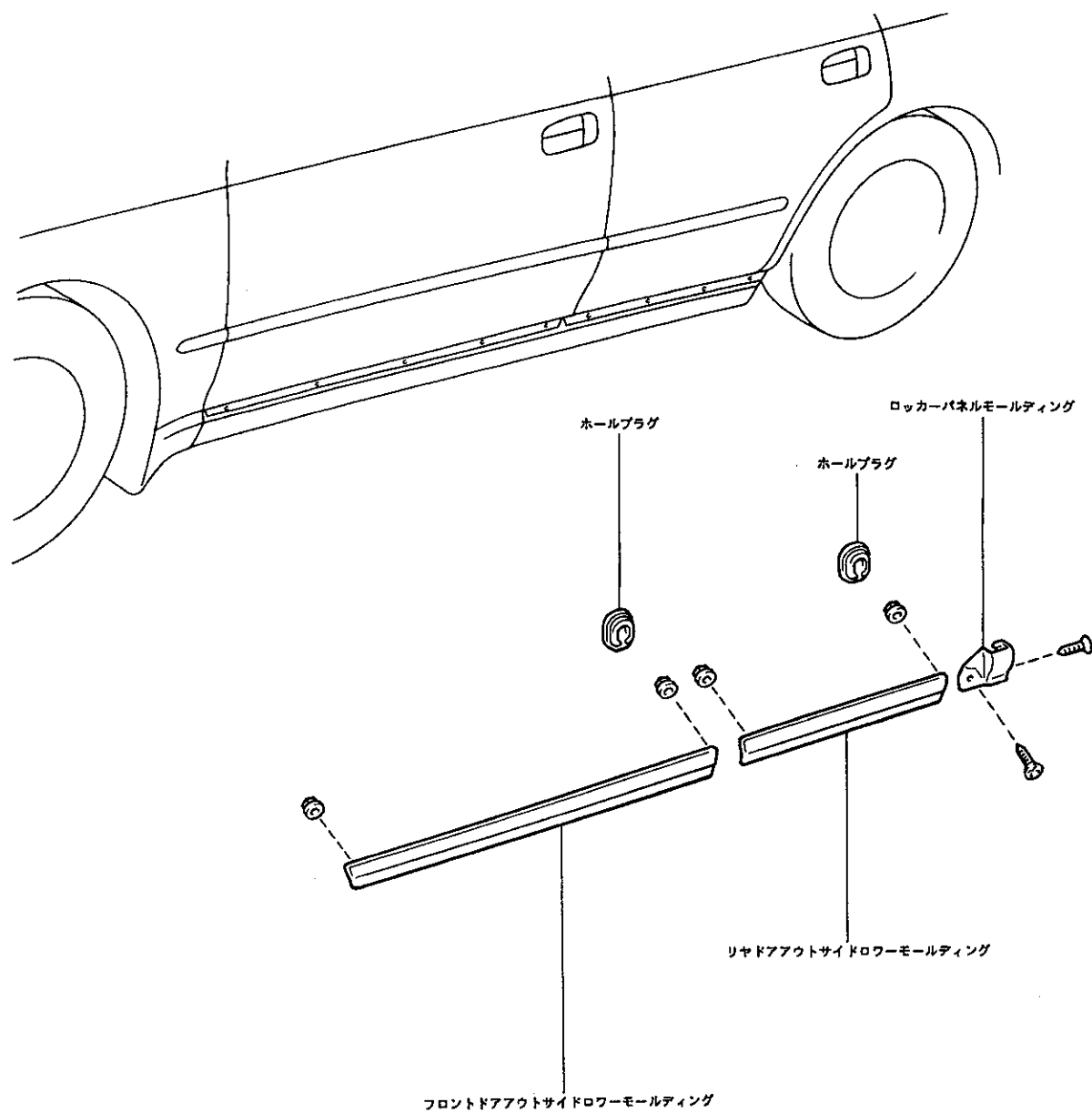
5 リヤドアトリムボード ASSY 取り付け

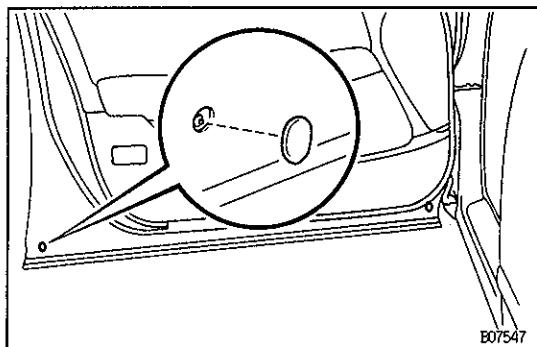
6 リヤドアインサイドハンドルベゼル取り付け

(2 から 6 は「フロント&リヤドア」—「リヤドア組み付け (クレスト)」参照)

アウトサイドローワーモールディング

脱着構成図

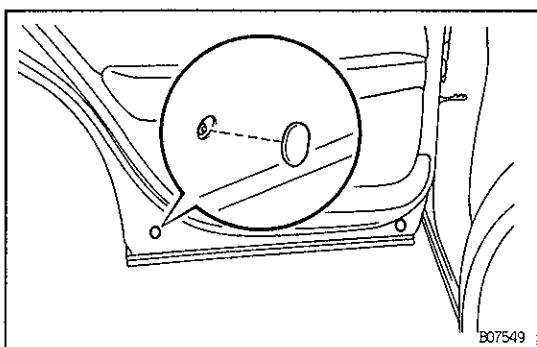
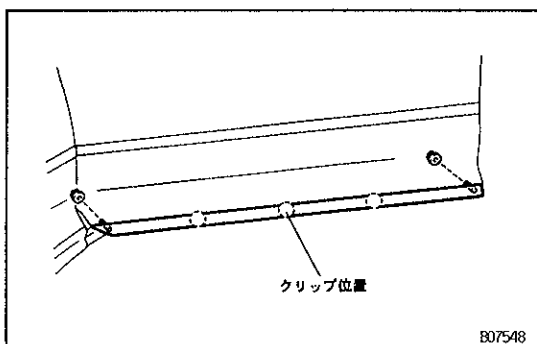




アウトサイドロワーモールディング取りはずし

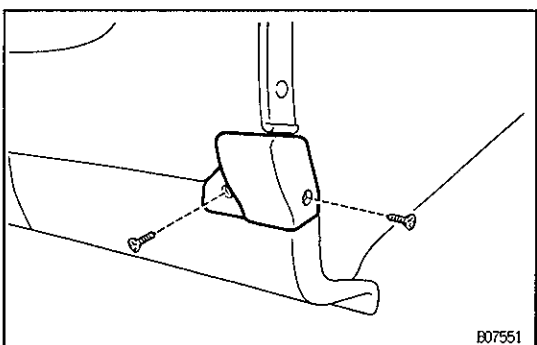
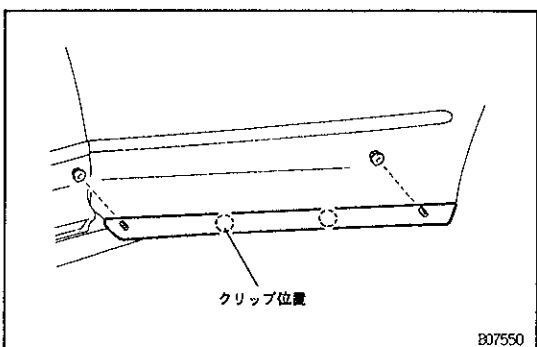
1 フロントドアアウトサイドロワーモールディング取りはずし

- (1) ホールプラグを取りはずす。
- (2) ナット2個を取りはずす。
- (3) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップ位置をこじてかん合をはずし、フロントドアアウトサイドロワーモールディングを取りはずす。



2 リヤドアアウトサイドロワーモールディング取りはずし

- (1) ホールプラグを取りはずす。
- (2) ナット2個を取りはずす。
- (3) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップ位置をこじてかん合をはずし、リヤドアアウトサイドロワーモールディングを取りはずす。



3 ロッカーパネルモールディング取りはずし

- (1) スクリュー2本をはずし、モールディングを取りはずす。

アウトサイドロワーモールディング取り付け

注意 ホールプラグの向きを間違えたりしない。

- 1 ロッカーパネルモールディング取り付け
- 2 リヤドアアウトサイドロワーモールディング取り付け
- 3 フロントドアアウトサイドロワーモールディング取り付け

ウインドシールドガラス

準 備 品

工 具

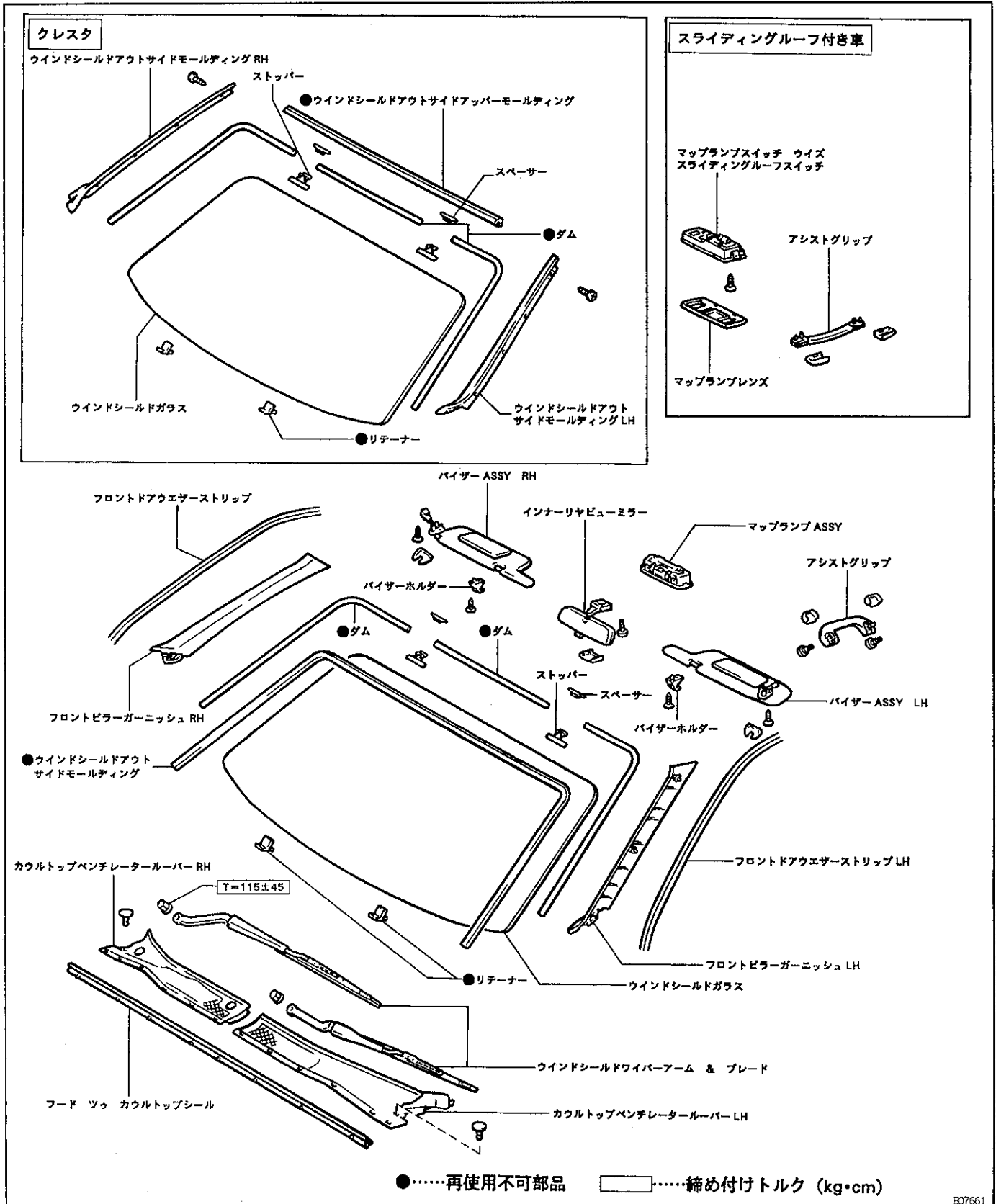
	09070-20010	モールディングリムーバー	インナーリヤビューミラー取りはずし用
	TB-603	ウインドシールドナイフ (端バンザイ扱い)	ガラス取りはずし用
クリップリムーバー			クリップ取りはずし用
シーラントガン			ガラス接着塗布用

油脂・その他

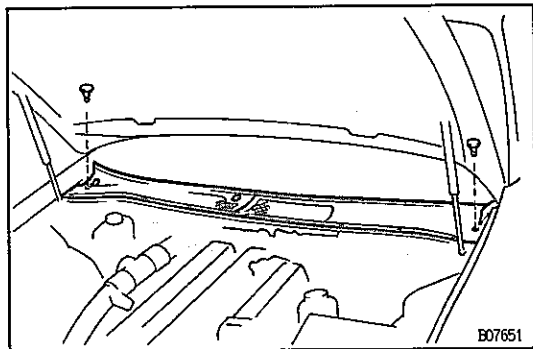
保護テープ		塗布面傷つき防止用
ピアノ線		ガラス取りはずし用
プラスチック板		セーフティパッド傷つき防止用
石けん水		ガラス取りはずし用
ナイフ		ガラス接着剤切り取り用
筆		プライマー塗布用
吸引ゴム		ガラス取り付け用
白ガソリン		ガラスおよび塗布面清掃用
接着剤・(株) サンスター技研 ペンギンシール#580 および専用プライマー		ガラス取り付け用
接着剤・(株) 横浜ゴム ハマタイト WS-100 および専用プライマー		ガラス取り付け用
接着剤・または上記同等品		ガラス取り付け用
スリーセメントブラック		水漏れ補修用

ウインドシールドガラス

脱着構成図



ウインドシールドガラス取りはずし



1 ウインドシールドワイパーアーム & ブレード ASSY 取りはずし

2 フード ツゥ カウルトップシール取りはずし

3 カウルトップベンチレータールーバー RH および LH 取りはずし

(1) クリップリムーバーを使用して、クリップ2個をはずし、カウルトップベンチレータールーバーを取りはずす。

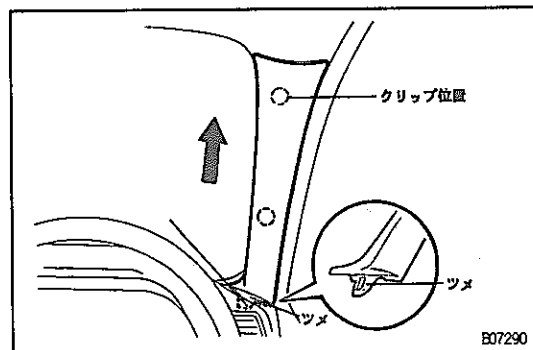
4 フロントドアオープニングトリム RH および LH 取りはずし

不乾性シーラーで内装を汚したりしない。

5 フロントピラーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

(1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずす。

(2) フロントピラーガーニッシュを上方に引いて取りはずす。

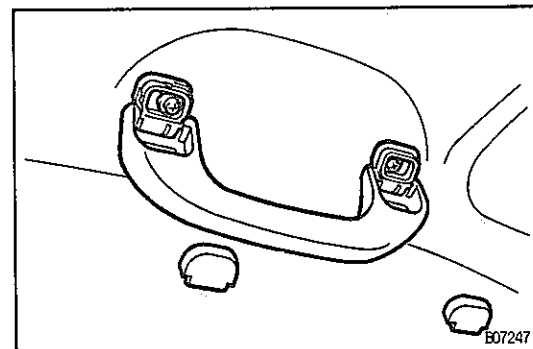


6 助手席用アシストグリップ取りはずし

スライディングルーフなし車

(1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、カバーを取りはずす。

(2) スクリュー2本をはずし、アシストグリップを取りはずす。

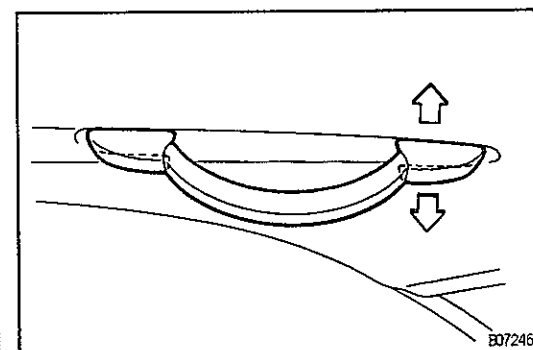


スライディングルーフ付き車

(1) アシストグリップ内側からカバーを開いてカバーを取りはずす。

(2) スクリュー2本をはずし、アシストグリップを取りはずす。

スクリューをアシストグリップから取りはずさない。

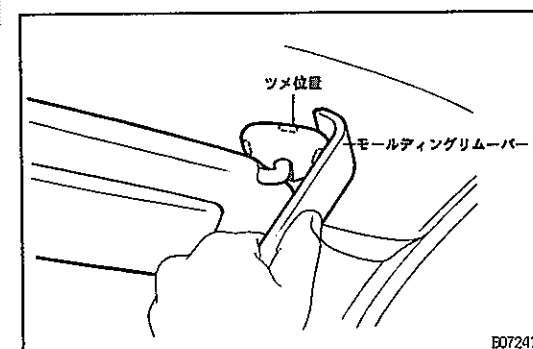


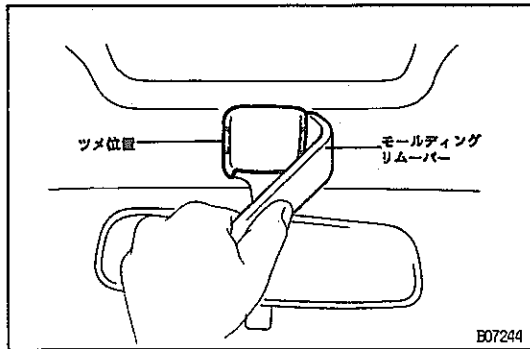
7 バイザー ASSY RH および LH 取りはずし

(1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、バイザーブラケットカバーを取りはずす。

(2) スクリュー2本をはずし、バイザー ASSY を取りはずす。

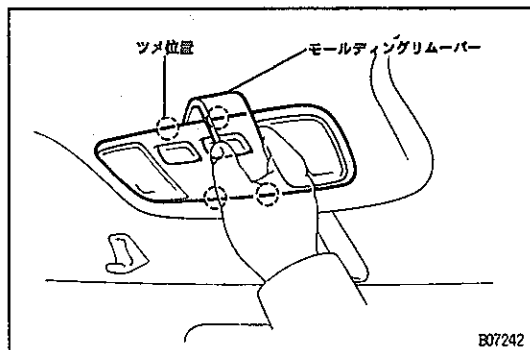
(3) コネクターを切り離す。(パニティーランプ付き車)





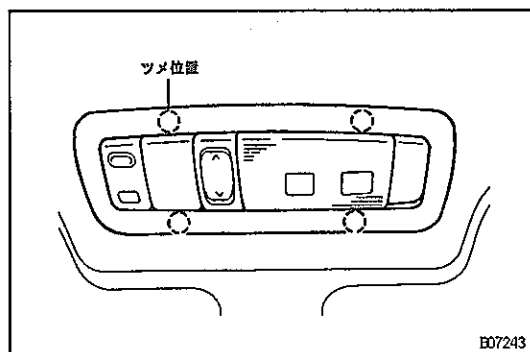
8 インナーリヤビューミラー ASSY 取りはずし

- (1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、カバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、インナーリヤビューミラーを取りはずす。



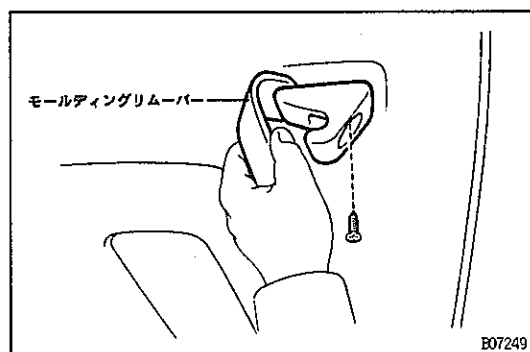
9 マップランプ取りはずし (スライディングルーフなし車)

- (1) モールディングリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし、マップランプを取りはずす。
- (2) コネクターを切り離す。



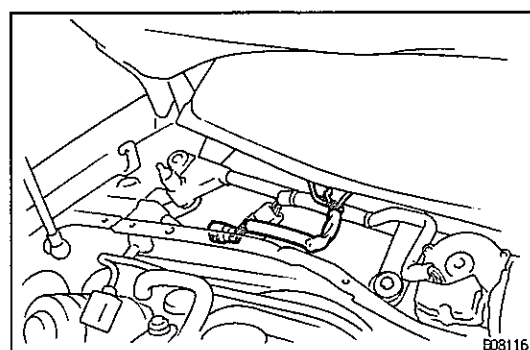
10 マップランプスイッチ ウィズ スライディングルーフスイッチ取りはずし (スライディングルーフ付き車)

- (1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、マップランプレンズを取りはずす。
- (2) スクリュー2本およびコネクターを切り離し、マップランプスイッチ ウィズ スライディングルーフスイッチを取りはずす。



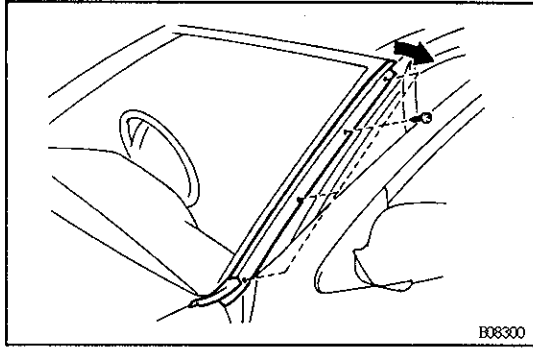
11 バイザーホルダー取りはずし

- (1) スクリューを取りはずす。
- (2) モールディングリムーバーを使用して、バイザーホルダーを取りはずす。



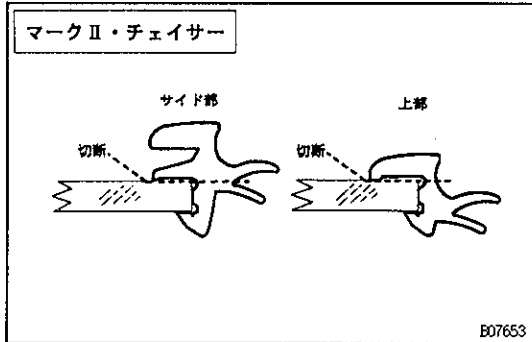
12 デフォグガーコネクター取りはずし (フロントデフォグガー付き車)

- (1) コネクターを切り離す。



13 ウインドシールドアウトサイドモールディング RH および LH 取りはずし (クレスト)

- (1) ルーフサイドレールウエザーストリップをめくる。
- (2) スクリュー 4 本をはずし、アウトサイドモールディング上端を矢印の方向にずらしてかん合をはずす。
- (3) アウトサイドモールディングを上方にずらして取りはずす。

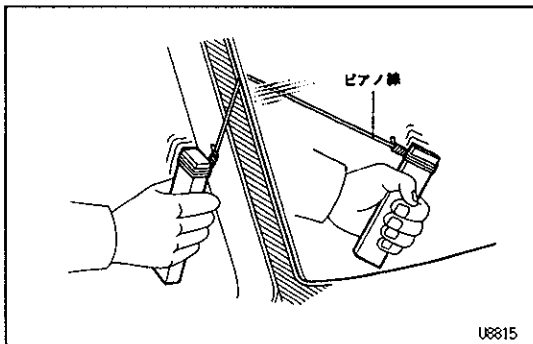
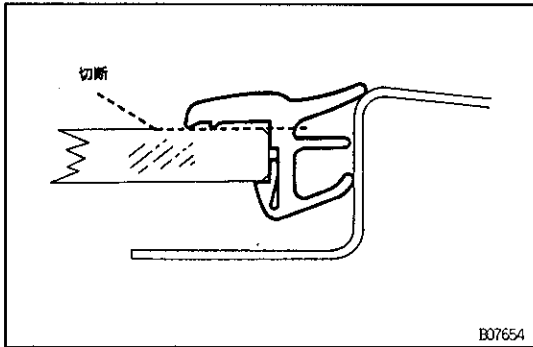


14 ウインドシールドガラス & アウトサイドモールディング (クレストはアウトサイドアッパーモールディング) 取りはずし

- (1) アッパーモールディングのモールディング部をカッターナイフなどで切断する。

〈参考〉 ・モールディング下部より引っ張って取りはずせる場合がある。

・ガラスを再使用する場合は、ガラスとボデーパネルに合わせマークを付けておくとよい。

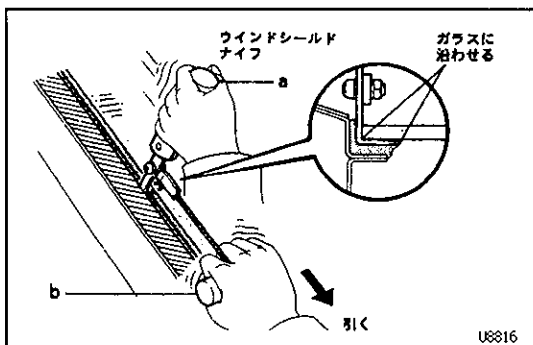


ピアノ線を使用する場合

- (2) ウインドシールドガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
- (3) 室内側よりピアノ線を通し、両端を木片などに結び付ける。
- (4) ピアノ線を交互に引き、接着部を切離す。

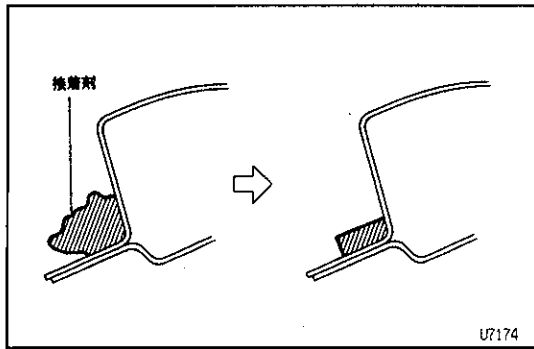
【注意】 ・ガラス端部にピアノ線を強く接触させない。

・インストルメントパネルおよびルーフヘッドライニング付近で作業するとき、ピアノ線で傷を付けないようにプラスチックの保護板をあてがう。



ウインドシールドナイフを使用する場合

- (2) ウインドシールドガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
- (3) 車外より接着部に石けん水を十分に塗布する。
- (4) 接着部にナイフを差し込む。
- 〈参考〉 ガラスとボデーの間が広い箇所から行う。
- (5) aの部分で刃先とガラス端部を直角に保持しながらナイフの刃をガラス面および端部に沿わせるようにして、bの部分をガラス端部と平行に引いて切り離す。



ウインドシールドガラス取り付け

1 車両側取り付け前準備

- (1) 切断した車両側接着剤が著しく凹凸のある場合、ナイフで平滑にする。

注意 接着剤は必ず少し残すこと。

- (2) スペースを取りはずす。

(参考) 生産工場での位置決めに使用するもので、再組み付け時には使用しない。

2 ウインドシールドガラス取り付け前準備

- (1) ガラスに残っている接着剤を削り取る。

- (2) ガラス上部のストッパーを取りはずす。

(参考) 生産工場での位置決めに使用するもので、再組み付け時には使用しない。

- (3) 破損したリテーナーを交換する。

注意 接着部は白ガソリンで清掃する。

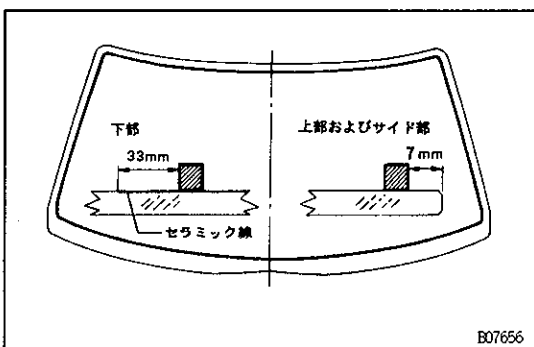
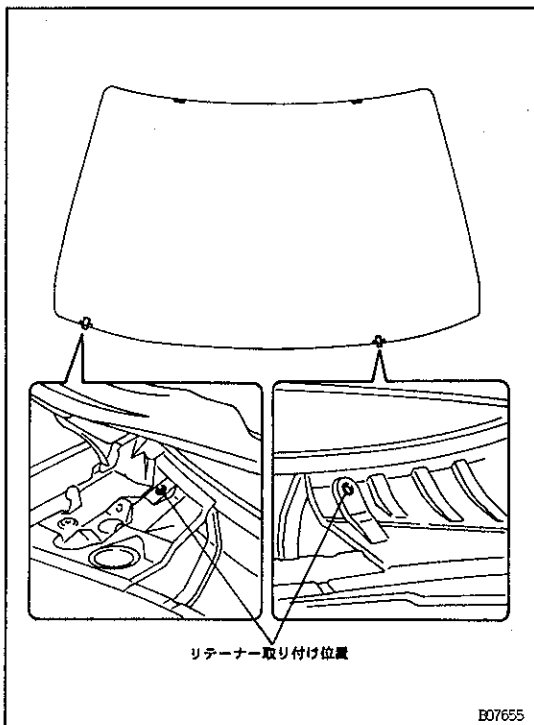
- (4) ガラスをボデーに乗せ、上部およびサイド部の接着部の幅が均一になるようセットする。(マークII・チェイサー)

- (5) ガラスをボデーに乗せ、ガラスとボデーのすき間が8mmになるようにセットする。(クレスト)

- (6) モールディングを取り付けるのに支障がないことを確認する。(クレスト)

- (7) 合わせマークを車両とガラスに取り付ける。

(参考) ガラス再使用の場合は、合わせマーク位置の確認および修正を行う。



- (8) 車両よりガラスを取りはずし、白ガソリンで清掃する。

注意 新品のガラスも清掃する。

- (9) ガラスの図の箇所(全周)にダムを貼り付ける。

3 ウインドシールドガラス & アウトサイドモールディング取り付け

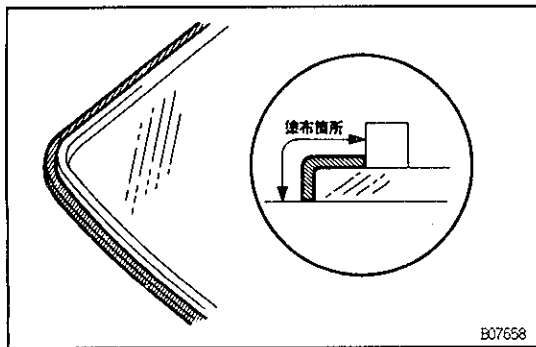
- (1) 車両側接着部で、ボデー面が露出している箇所に専用プライマーを塗布する。

注意 ・厚塗りしない。

・接着剤には塗布しない。

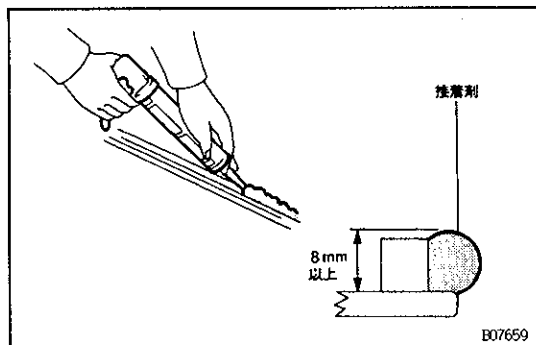
・パネル継ぎ目およびスポット溶接位置は、特に注意して塗布する。

・プライマーが乾燥(約3分)後にガラスを接着する。



(2) ガラスの接着部に専用プライマーを塗布する。

- 注意**
- ・厚塗りしない。
 - ・プライマーが乾燥（約3分）後に接着剤を塗布する。

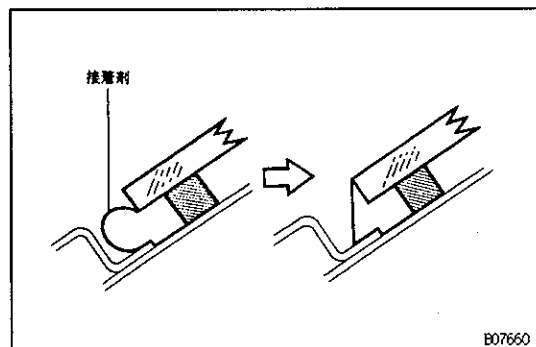


(3) 接着剤のノズル先端を吐き出し口径が約8mmになるように切り取る。

(4) シーラントガンに接着剤をセットする。

(5) ダムに沿ってシーラントガンで接着剤をビート状にダムより高く塗布する。

注意 接着剤塗布後ただちにガラスを取り付ける。



(6) 吸引ゴム盤などを使用し、合わせマークを一致させてガラスを取り付ける。

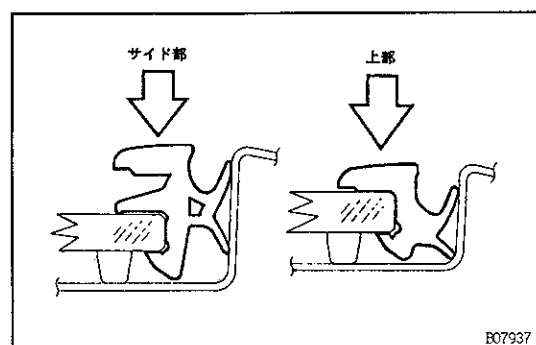
注意 フロントフェンダー ツウ カウルサイドシールをかみ込ませない。

(7) ガラス全面を軽く押して完全に密着させる。

〈参考〉 押し付け力 10kg以上。

(8) 接着剤のはみ出し、不足をヘラで修正する。

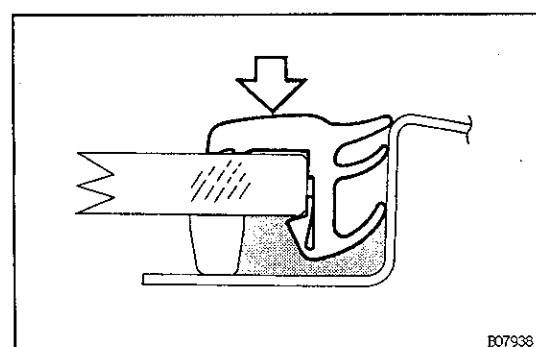
注意 ガラス端面まで接着剤を塗布する。



(9) アウトサイドモールディングを取り付ける。

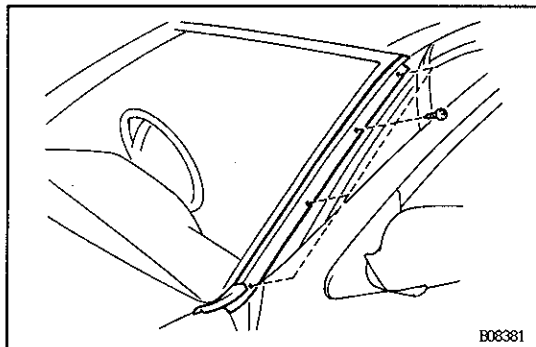
（マークⅡ・チェイサー）

注意 アウトサイドモールディングとボデーのセンターを合わせて取り付ける。



(10) アウトサイドアッパーモールディングを取り付ける。

（クレスト）



- (11) スクリュー 4本でアウトサイドモールディング RH および LH を取り付ける。(クレスト)
- (12) ルーフサイドレールウエザーストリップを取り付ける。(クレスト)
- (13) 余分な接着剤は、硬化する前に清掃する。

〈参考〉 接着後の最低乾燥時間、走行可能時間などは、各接着剤メーカーの指示や各接着剤の取扱説明書などに従う。

4 水漏れ点検および補修

- (1) 接着剤硬化後、水漏れのないことを確認する。
- (2) 水漏れが生じた場合は、乾燥させた後スリーセメントブラックを充てんする。

5 デフォグガーコネクター取り付け (フロントデフォグガー付き車)

6 バイザーホルダー取り付け

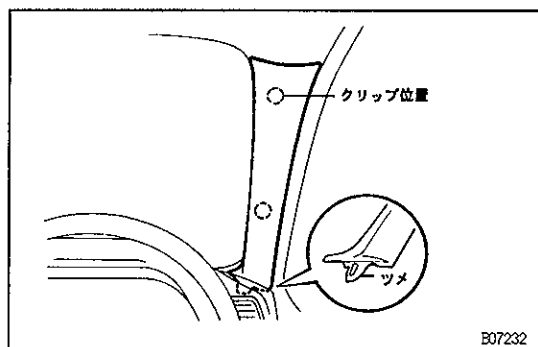
7 マップランプスイッチ ウィズ スライディンググループスイッチ取り付け (スライディンググループ付き車)

8 マップランプ取り付け (スライディンググループなし車)

9 インナーリヤビューミラー ASSY 取り付け

10 バイザー ASSY RH および LH 取り付け

11 助手席用アシストグリップ取り付け



12 フロントピラーガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) インストルメントパネルの溝にフロントピラーガーニッシュのツメをかん合して、クリップの位置をたたいてフロントピラーガーニッシュを取り付ける。

13 フロントドアオープニングトリム RH および LH 取り付け

14 カウルトップベンチレータールーバー取り付け

15 フード ツウ カウルトップシール取り付け

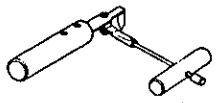
16 ウインドシールドワイパーアーム & ブレード ASSY 取り付け

T=115±45kg・cm

バックウインドゥガラス

準備品

工 具

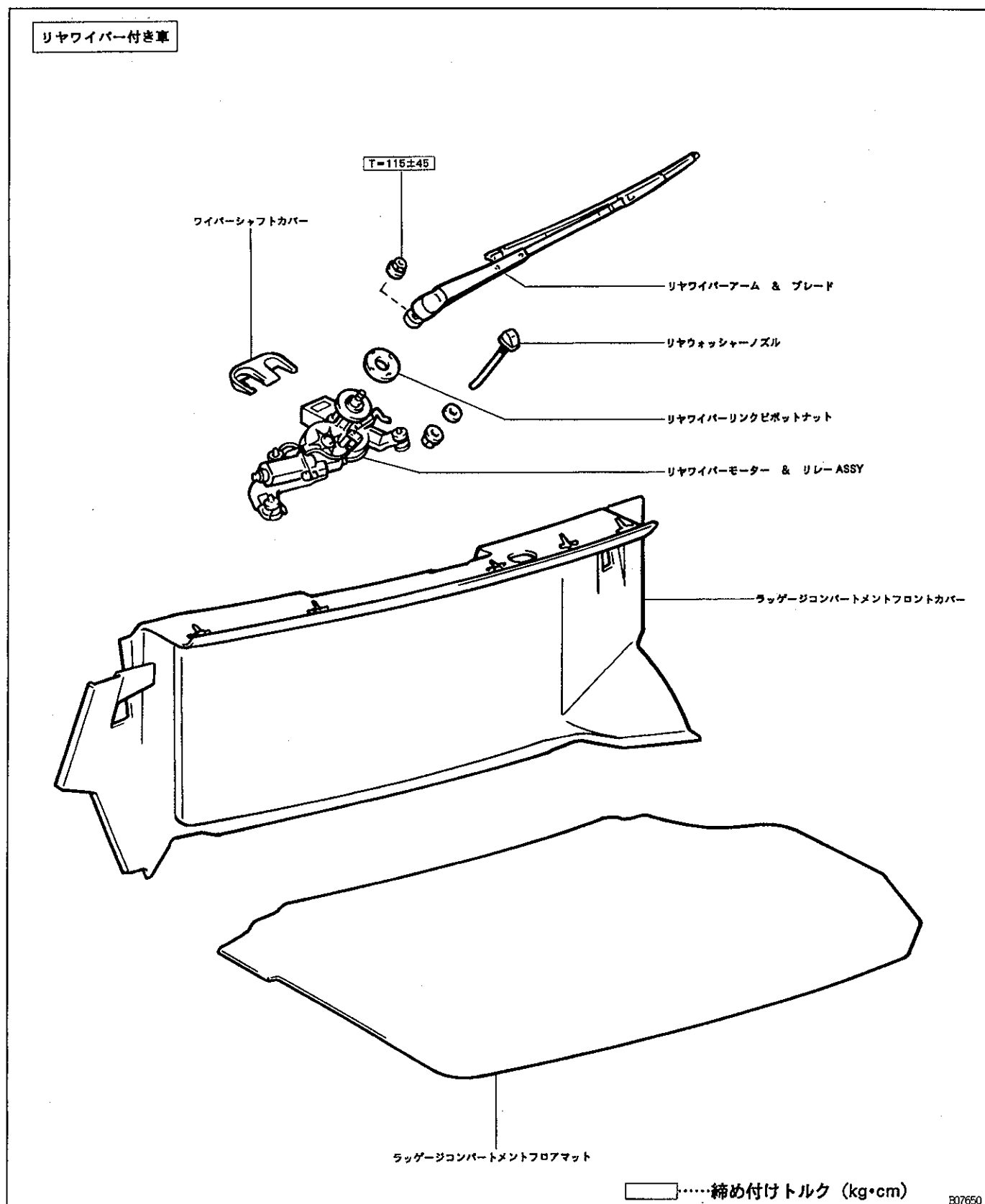
	TB-603 ウインドシールドナイフ 鉛バンザイ扱い	ガラス取りはずし用
シーラントガン		ガラス接着剤塗布用

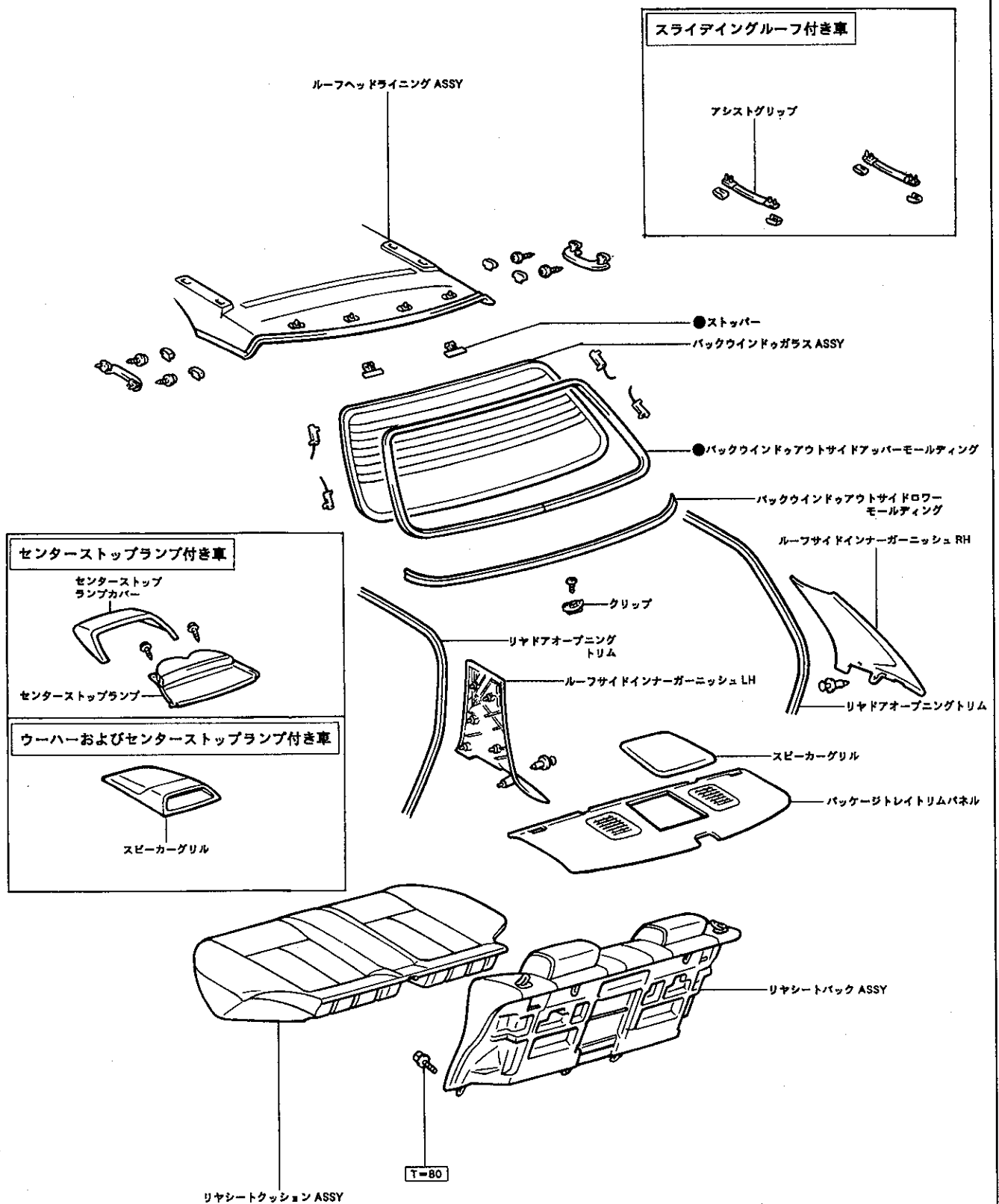
油脂・その他

ナイフ	ガラス接着剤切り取り用
保護テープ	塗布面傷付き防止
ピアノ線	ガラス取りはずし用
石けん水	ガラス取りはずし用
吸引ゴム	ガラス取り付け用
白ガソリン	取り付け面清掃用
筆	プライマー塗布用
接着剤・（株）サンスター技研 ペンギンシール#580 および専用プライマー	ガラス取り付け用
接着剤・（株）横浜ゴム ハマタイト WS-100 および専用プライマー	ガラス取り付け用
接着剤・または上記同等品	ガラス取り付け用
スリーセメントブラック	水漏れ補修用

バックウインドゥガラス

脱着構成図





●……再使用不可部品

□……締め付けトルク (kg・cm)

B07815

バックウインドウガラス取りはずし

1 リヤシートクッション ASSY 取りはずし

2 リヤシートバック ASSY 取りはずし

(1, 2は「リヤシート」-「リヤシート取りはずし」参照)

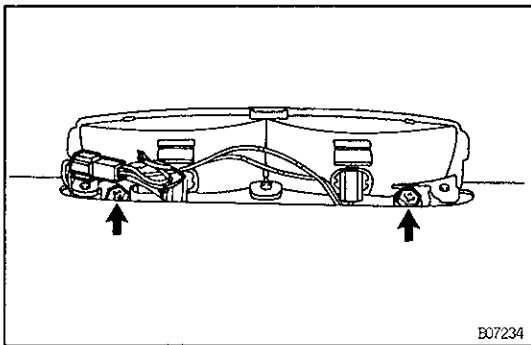
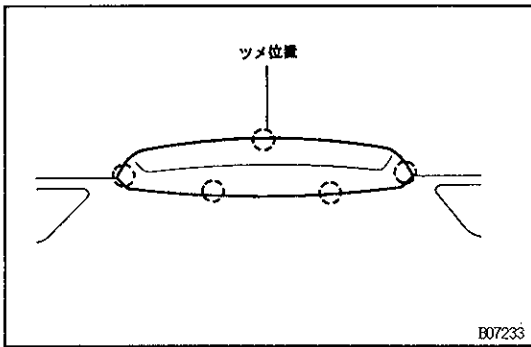
3 リヤドアオープニングトリム RH および LH 一部取りはずし

注意 不乾性シーラーで内装を汚したりしない。

4 センターストップランプ取りはずし

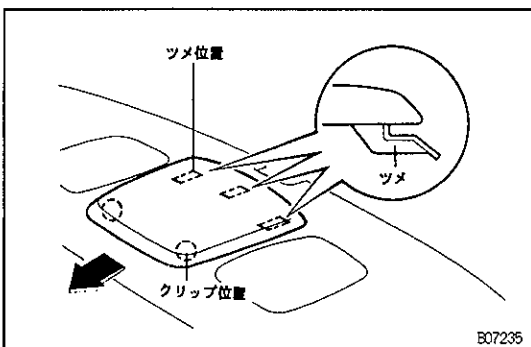
(センターストップランプ付き車)

(1) ストップランプカバーをフロント側へ引いてツメのかん合をはずし、センターストップランプカバーを取りはずす。



(2) スクリュー2本をはずし、センターストップランプを取りはずす。

(3) コネクターを切り離す。

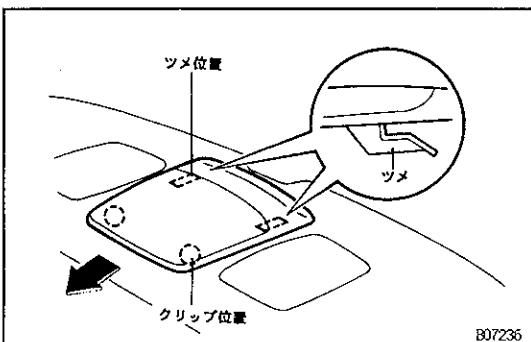


5 スピーカーグリル取りはずし

ウーハー付き車

(1) クリップ位置を上方に引き上げてクリップのかん合をはずす。

(2) スピーカーグリルをフロント側へ引き、ツメのかん合をはずしてスピーカーグリルを取りはずす。

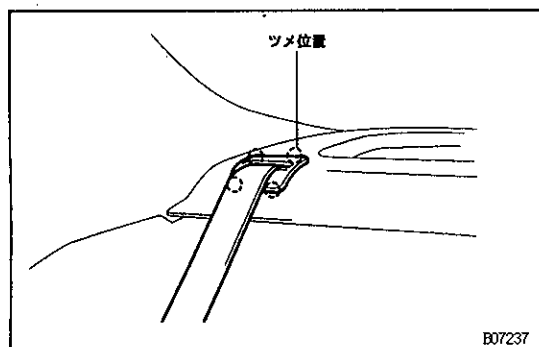


ウーハーおよびセンターストップランプ付き車

(1) クリップ位置を上方に引き上げてクリップのかん合をはずす。

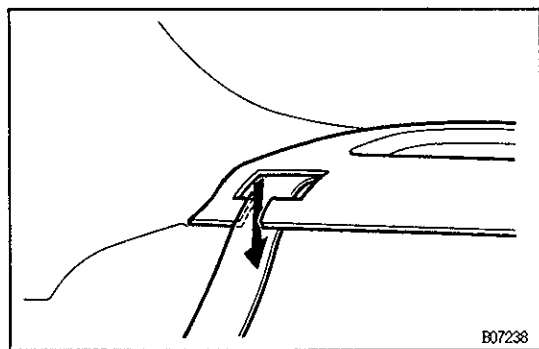
(2) スピーカーグリルをフロント側へ引き、ツメのかん合をはずしてスピーカーグリルを取りはずす。

(3) コネクターを切り離す。

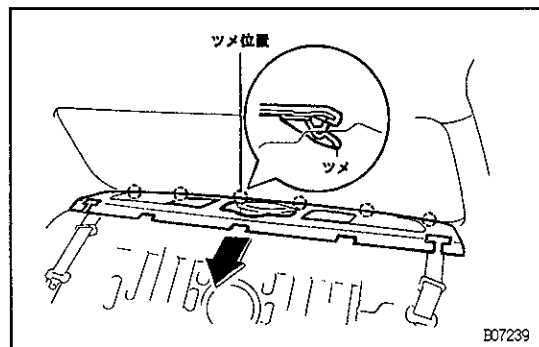


6 パッケージトレイトリムパネル取りはずし

- (1) ツメのかん合をはずし、リヤシートベルトアウターベルトベゼルを取りはずす。



- (2) シートベルトをパッケージトレイトリムパネルのスリット部に通し、パッケージトレイトリムパネルから切り離す。



- (3) パッケージトレイトリムパネルをフロント側に引き出して取りはずす。

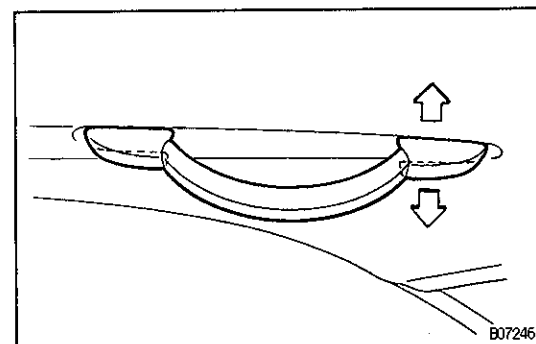
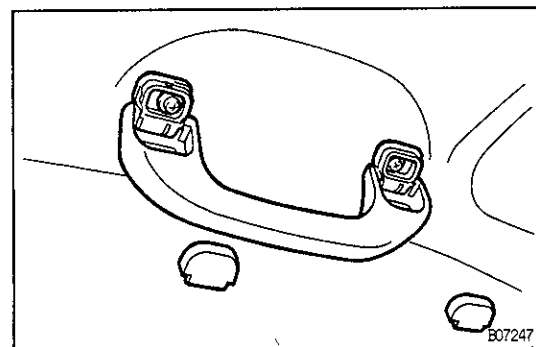
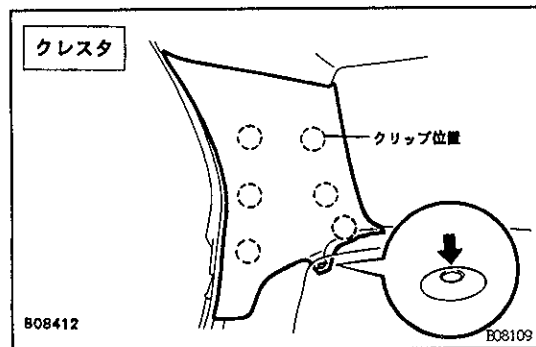
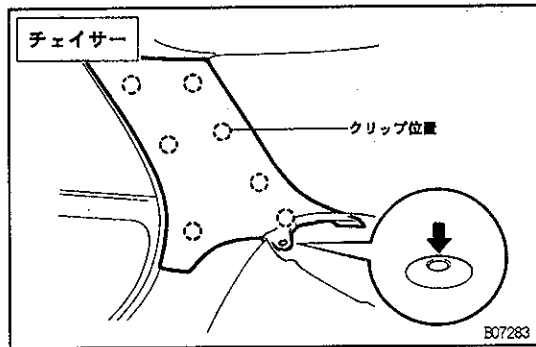
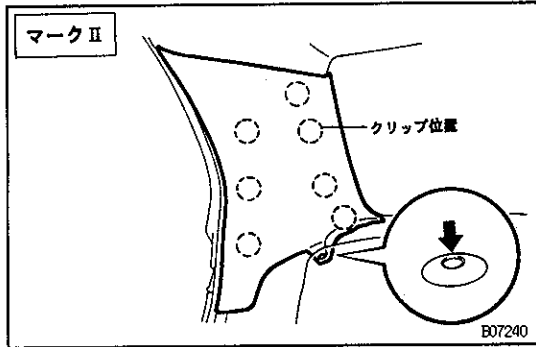
7 リヤワイパーアーム & ブレード取りはずし

(リヤワイパー付き車)

8 リヤワイパーモーター ASSY 取りはずし

(リヤワイパー付き車)

(「電気トリカル」-「リヤワイパーモーター」参照)



9 ルーフサイドインナーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

- (1) クリップの中央部を押して、クリップを取りはずす。
- (2) クリップ7箇所のかん合をはずし、ルーフサイドインナーガーニッシュを取りはずす。(マークII・クレスト)
- (3) クリップ7箇所のかん合をはずし、ルーフサイドインナーガーニッシュを取りはずす。(チェイサー)

10 後部席アシストグリップ取りはずし

スライディングルーフなし車

- (1) 保護テープを貼った薄刃ドライバーを使用して、カバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、アシストグリップを取りはずす。

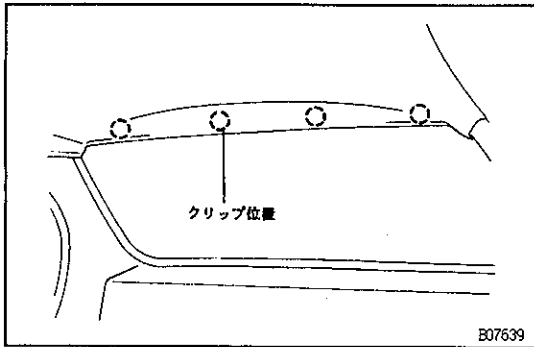
スライディングルーフ付き車

- (1) アシストグリップ内側からカバーを開いてカバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、アシストグリップを取りはずす。

注意 スクリューをアシストグリップから取りはずさない。

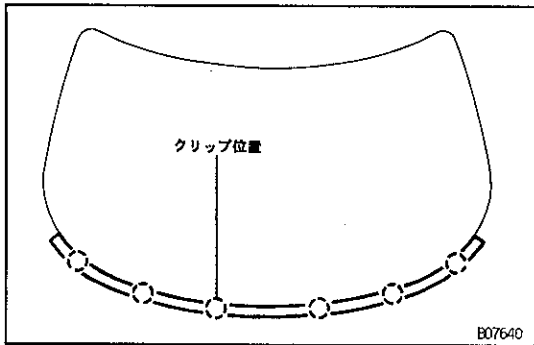
11 デフォッガーコネクター切り離し

12 TV用コネクター切り離し (TV 付き車)



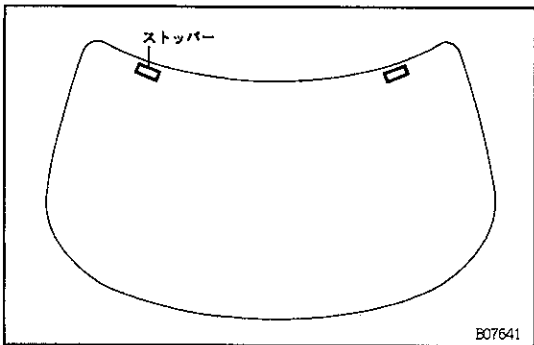
13 ルーフヘッドライニング後部取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、ルーフヘッドライニング後端部を取りはずす。



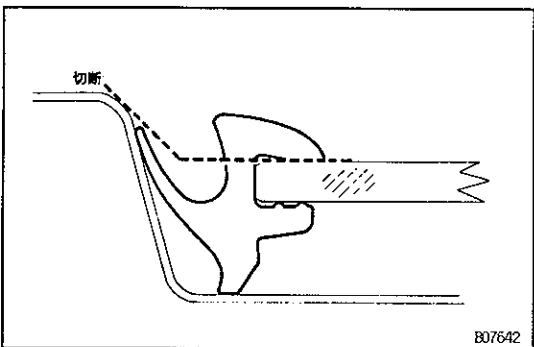
14 バックウィンドウアウトサイドローモールディング取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、ローモールディングを取りはずす。



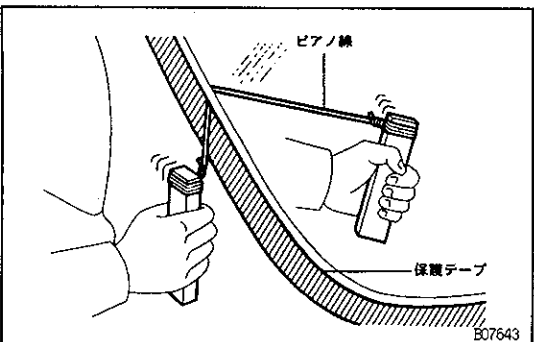
15 バックウィンドウガラス & アウトサイドアッパーモールディング取りはずし

- 注意** ガラス上端にはストッパーが取り付けられているので接着部切り離し時にガラスを割らないよう注意する。



- (1) アウトサイドアッパーモールディング部をナイフで切断する。

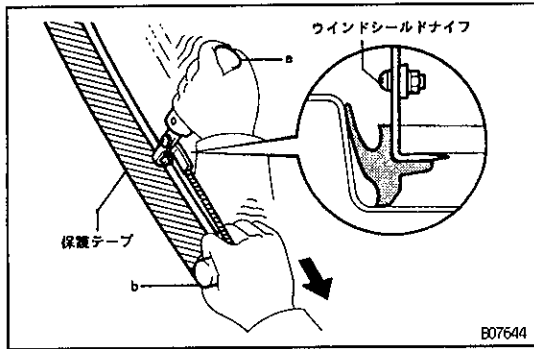
16



ピアノ線を使用する場合

- (2) バックウィンドウガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
 (3) 室内側よりピアノ線を通し、両端を木片などに結び付ける。
 (4) ピアノ線を交互に引き、接着部を切り離す。

- 注意** ・ガラス端部にピアノ線を強く接触させない。
 ・ルーフヘッドライニング付近を作業するとき、ピアノ線で傷を付けないようにプラスチックの保護板をあてがう。



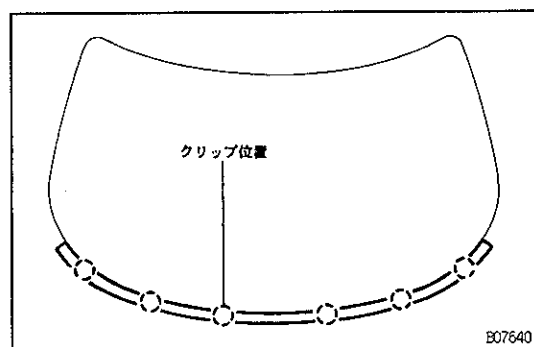
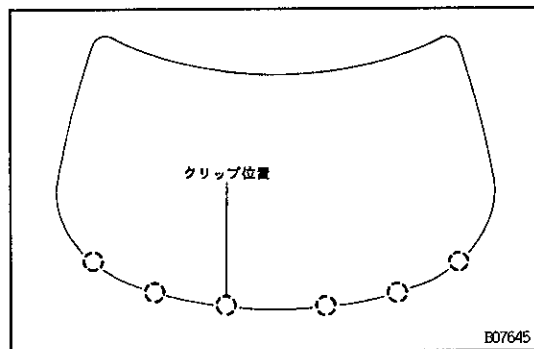
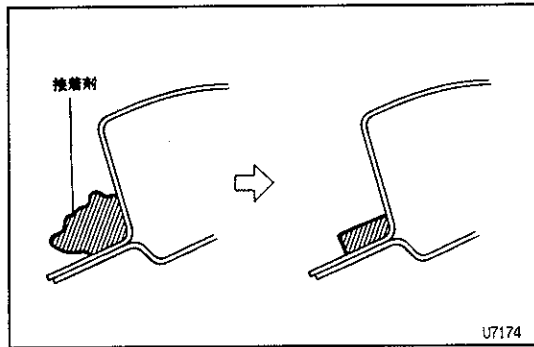
ウインドシールドナイフを使用する場合

- (2) バックウインドゥガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
- (3) 車外より接着部に石けん水を十分に塗布する。
- (4) 接着部にナイフを差し込む。
 〈参考〉 ガラスとボデーの間が広い箇所から行う。
- (5) aの部分で刃先とガラス端部に沿わせるようにして、bの部分をガラス端部と平行に引いて切り離す。

バックウインドゥガラス取り付け

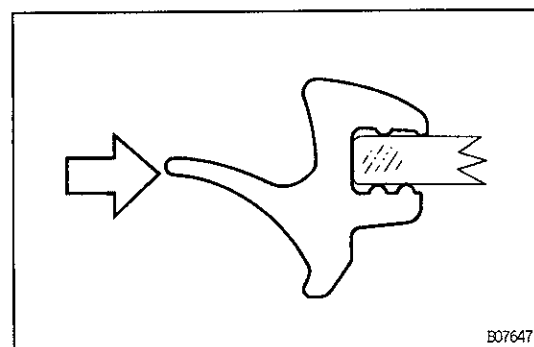
1 車両側取り付け前準備

- (1) 切断した車両側接着剤が著しく凹凸のある場合、ナイフで平滑にする。
 〔注意〕 接着剤は必ず少し残すこと。
- (2) スペーサーを取りはずす。
 〈参考〉 生産工場での位置決めに使用するもので、再組み付け時には使用しない。



- (3) 破損したローワーモルディング用クリップを交換する。

- (4) アウトサイドローワーモルディングをクリップにかん合させ、車両に取り付ける。



2 バックウインドゥガラス取り付け前準備

- (1) ガラスに残っている接着剤を削り取る。
- (2) ストッパーを取りはずす。
 〈参考〉 生産工場での位置決めに使用するもので、再組み付け時には使用しない。
- (3) ガラスにモルディングを取り付ける。
 〔注意〕 モルディング接続部がガラス下部中央になるように取り付ける。

3 バックウインドウガラス取り付け

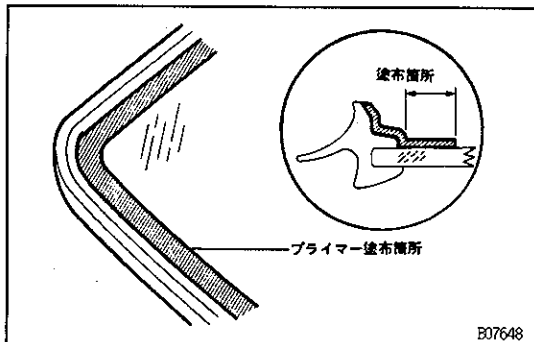
- (1) 車両側接着部で、ボデー面が露出している箇所に専用プライマーを塗布する。

注意 ・厚塗りしない。

・接着剤には塗布しない。

・パネルの継ぎ目およびスポット溶接位置は、特に注意して塗布する。

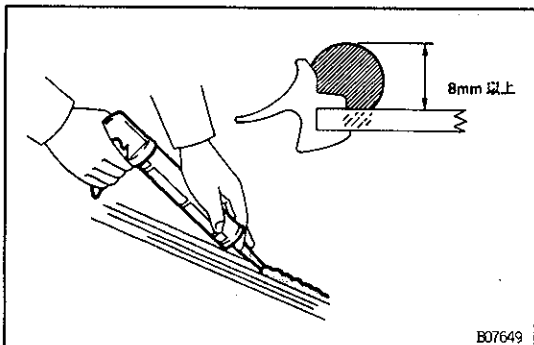
・プライマーが乾燥（約3分）後に、ガラスを接着する。



- (2) ガラスの接着部に専用プライマーを塗布する。

注意 ・厚塗りしない。

・プライマーが乾燥（約3分）後に、接着剤を塗布する。



- (3) 接着剤のノズル先端を吐出口径が約8mmになるように切り取る。

- (4) シーラントガンに接着剤をセットする。

- (5) アウトサイドモールディングに沿ってシーラントガンで接着剤をビート状に塗布する。

注意 接着剤塗布後ただちにガラスを取り付ける。

- (6) 吸引ゴム盤などを使用して、ガラスを取り付ける。

- (7) ガラス全面を軽く押し、完全に密着させる。

参考 ・押し付け力 10kg以上。

・接着後の最低乾燥時間、走行時間などは各接着剤メーカーの指示や各接着剤の取り扱い説明書などに従う。

4 水漏れ点検および補修

- (1) 接着剤硬化後、水漏れのないことを確認する。

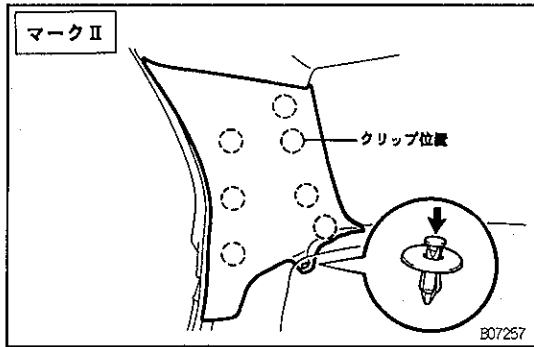
- (2) 水漏れが生じた場合は、乾燥させた後スリーセメントブラックを充てんする。

5 デフォグガーコネクター取り付け

6 TV用コネクター取り付け（TV付き車）

7 ルーフヘッドライニング後端部取り付け

8 アシストグリップ取り付け



9 ルーフサイドインナーガーニッシュ RH および LH 取り付け

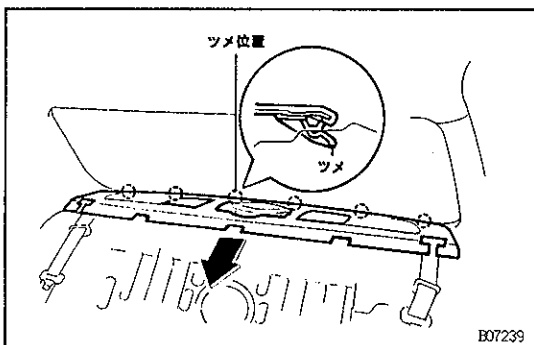
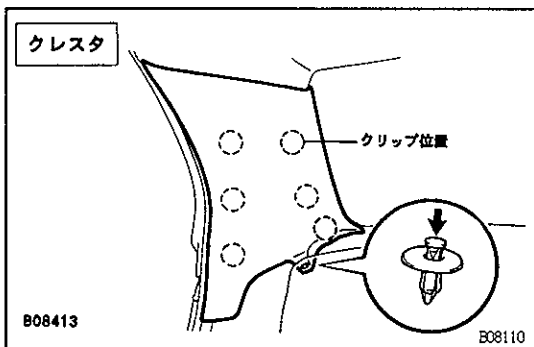
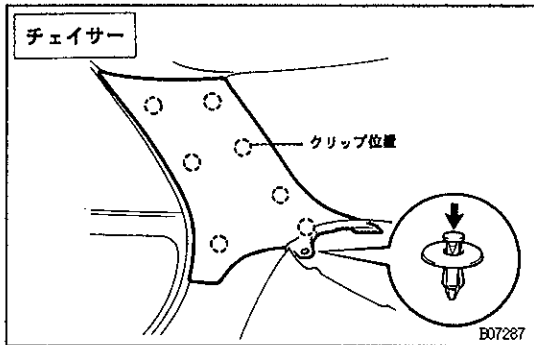
- (1) クリップ位置をたたいてインナーガーニッシュを取り付ける。
- (2) クリップを取り付ける。

注意 クリップを取り付ける際、パーテーショントリムの上にリヤシートベルトを出して取り付ける。

10 リヤワイパーモーター ASSY 取り付け (リヤワイパー付き車)

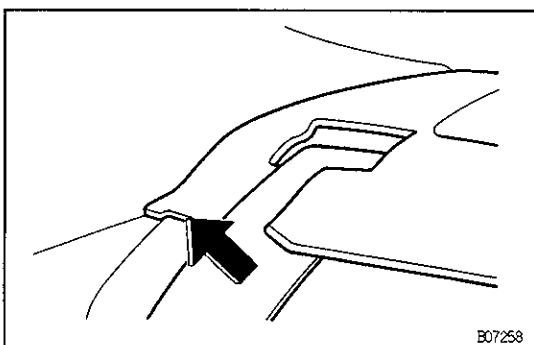
11 リヤワイパーアーム & ブレード取り付け

(リヤワイパー付き車)

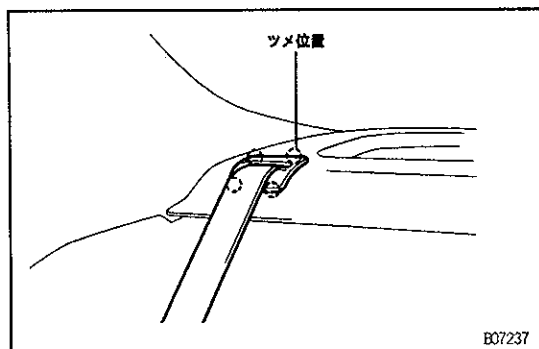


12 パッケージトレイトリムパネル取り付け

- (1) ツメをパネル側の穴にかん合させ、パッケージトレイトリムを取り付ける。

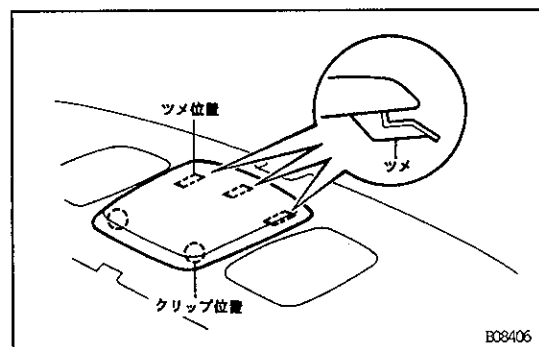


- (2) リヤシートベルトをパッケージトレイトリムのスリット部に通す。



- (3) リヤシートアウターベルトベゼルのツメをかん合させ、ベゼルを取り付ける。

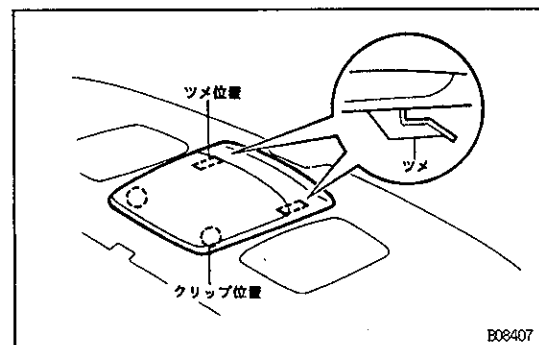
注意 取り付け状態に置いてリヤシートアウターベルトがスムーズに引き出せ、かつスムーズに戻ることを確認する。



13 スピーカーグリル取り付け

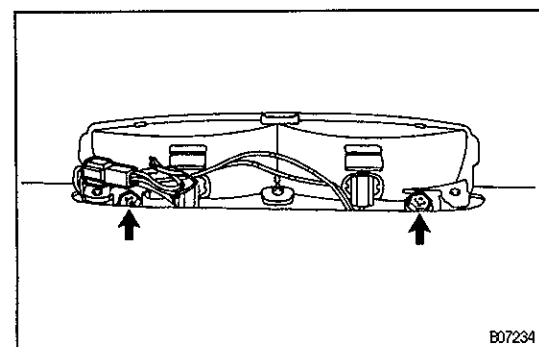
ウーハー付き車

- (1) スピーカーグリルを車両後側からツメのかん合を合わせて、クリップ位置を上からたたいてスピーカーグリルを取り付ける。



ウーハーおよびセンターストップランプ付き車

- (1) コネクターを接続する。
(2) スピーカーグリルを車両後側からツメのかん合を合わせクリップ位置を上からたたいてスピーカーグリルを取り付ける。



14 センターストップランプ取り付け (センターストップランプ付き車)

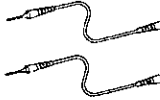
- (1) スクリュー2本を取り付け、コネクターを接続する。
(2) カバーを取り付ける。

- 15 リヤドアオープニングトリム RH および LH 一部取り付け
16 リヤシートバック ASSY 取り付け
17 リヤシートクッション ASSY 取り付け

スライディングルーフ

準備品

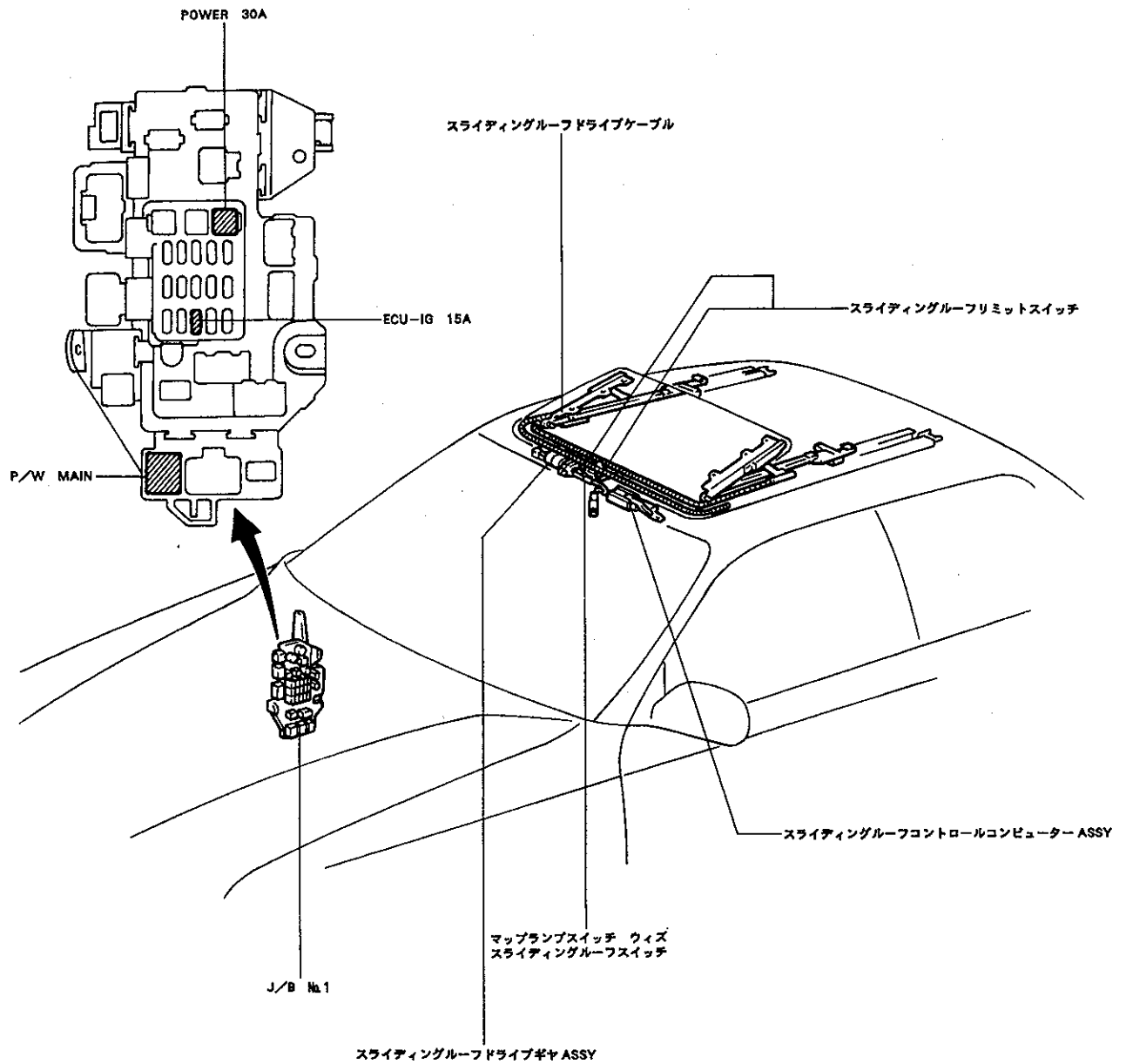
計器

	09082-00012 トヨタ電気カルテスター	単体点検
	(09083-00060) ミニテストリード	単体点検

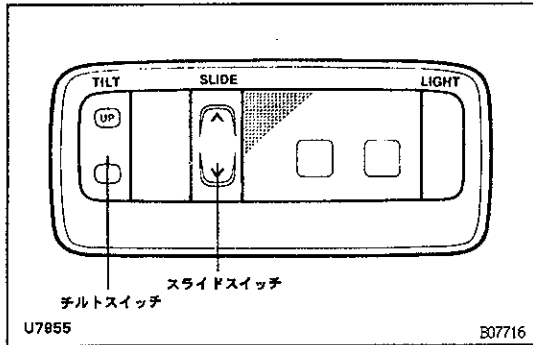
油脂・その他

保護テープ	ルーフパネル保護用
ブチルテープセット	スライディングルーフ組み付け用
アドヘシブ 1324	各スクリューのネジ部への塗布用
キャッスル・ボデーグリース	スライディングルーフドライブケーブルへの塗布用

部品配置図



機能点検



1 スライド開閉, チルトアップ, ダウン点検

- (1) IG スイッチを ON にする。
- (2) スライディングルーフパネルがスライド領域にあるときは、スライドスイッチ (OPEN, CLOSE) を、チルト領域にあるときは、チルトスイッチ (UP, DOWN) をおのの 0.3 秒以上押したとき、“ピー” とブザー音が 0.5 秒間鳴りスライディングルーフがワンタッチ作動することを点検する。
- (3) 開閉スライド作動中に、スライドスイッチ (OPEN, CLOSE)、チルトスイッチ (UP, DOWN) のいずれのスイッチでも、再度押せば停止することを点検する。
- (4) 閉スライド時全閉手前約 10cm の位置で 2 秒間いったん停止し、その後“ビッビッ”とブザーが鳴り閉スライドを再開し全閉することを点検する。
- (5) スライディングルーフパネルがチルトアップ領域にあるときは OPEN, CLOSE のスイッチを押してもスライド作動しないことを点検する。
- (6) スライディングルーフパネルがスライド領域にあるときは UP, DOWN のスイッチを押してもチルト作動しないことを点検する。

2 電流検知作動点検 (異常状態検知)

- (1) IG スイッチを ON にする。

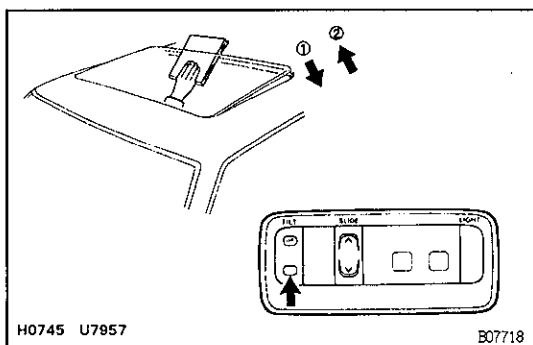
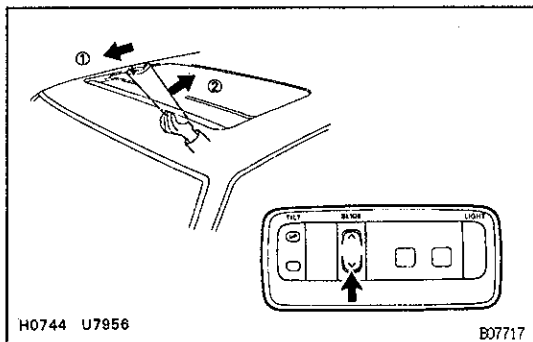
スライド機構

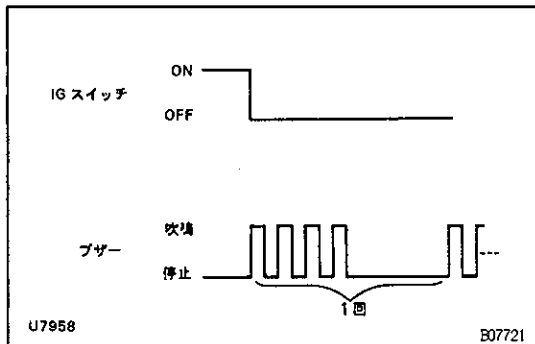
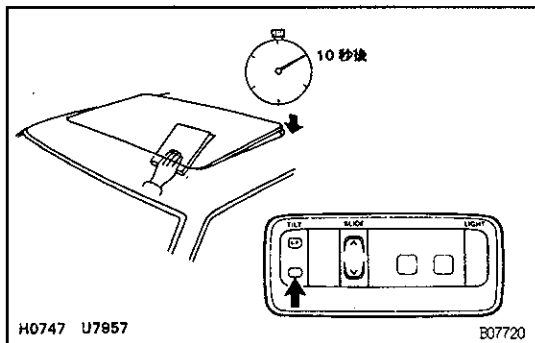
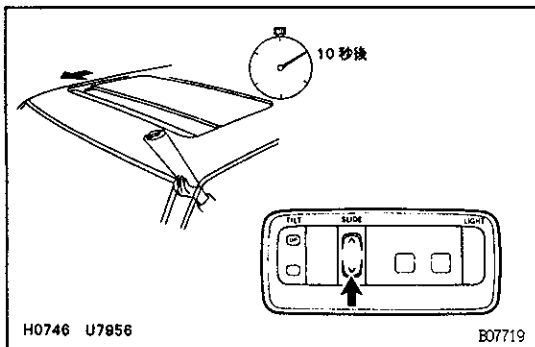
- (2) スライディングルーフを全開にする。
- (3) ルーフ開孔部に障害物 (修理書等) をはさんでおく。
- (4) ワンタッチ操作でスライディングルーフを開作動させ、障害物でスライディングルーフパネルの動きが妨げられると“ピー”とブザーが鳴り、0.6 秒間パネルがバックし停止することを点検する。

〈参考〉 マスク区間 (全閉からパネルスライド量で約 20mm 以内) では電流検知は行わない。

チルト機構

- (2) スライディングルーフをチルトアップする。
- (3) ルーフ開孔部に障害物 (修理書等) をはさんでおく。
- (4) ワンタッチ操作でスライディングルーフをチルトダウン作動させ、障害物でスライディングルーフパネルの動きが妨げられると“ピー”とブザーが鳴り、スライディングルーフパネルがチルトアップ作動に転じることを点検する。





3 強制操作作動点検

- (1) IG スイッチを ON にする。

スライド機構

- (2) CLOSE スイッチを押し続け、電流検知作動させ、その後も CLOSE スイッチを押し続ける。
- (3) 障害物をすばやく取り除く。
- (4) 電流検知作動をしてから約 10 秒後にルーフパネルが閉じ側に作動することを点検する。
- (5) (4)の状態 で CLOSE スイッチから手を離すとルーフパネルが停止することを点検する。

チルト機構

- (2) DOWN スイッチを押し続け、電流検知作動させ、その後も DOWN スイッチを押し続ける。
- (3) 障害物をすばやく取り除く。
- (4) 電流検知作動をしてから約 10 秒後にルーフパネルがチルトダウン側に作動することを点検する。
- (5) (4)の状態 で DOWN スイッチから手を離すとルーフパネルが停止することを点検する。

4 チルトダウン忘れ防止機構点検

- (1) IG スイッチを ON にする。
- (2) スライディンググループをチルトアップする。
- (3) IG スイッチを OFF にしたとき“ピピピピ”と 8 回ブザーが鳴ることを点検する。

5 キー OFF 時作動点検

- (1) 運転席側ドアを閉じ、IG スイッチを ON にする。
- (2) 閉スライドまたはチルトダウン作動中に IG スイッチを OFF にしても、全閉まで作動することを点検する。
- (3) 全閉後、各スイッチが作動しないことを点検する。
- (4) IG スイッチを ON にする。
- (5) 開スライドまたはチルトアップ作動中に IG スイッチを OFF にすると、作動が停止することを点検する。
- (6) 作動停止後、各スイッチが作動しないことを点検する。

6 キー OFF 後作動点検

- (1) IG スイッチを ON にした後、OFF にする。
- (2) 運転席側ドアを開く。
- (3) 操作スイッチに従いスライディンググループが作動することを点検する。
- (4) 閉スライドまたはチルトダウン作動中に運転席側ドアを閉じても、全閉まで作動することを点検する。
- (5) 全閉後、各スイッチが作動しないことを点検する。
- (6) IG スイッチを ON にした後、OFF にする。
- (7) 運転席側ドアを開く。
- (8) 開スライドまたはチルトアップ作動中に運転席側ドアを閉じると、作動が停止することを点検する。
- (9) 作動停止後、各スイッチが作動しないことを点検する。

各作動の作動条件と停止条件

動作	条件	作 動 条 件 (①～③の条件が全て成立すること)	停 止 条 件 (①～⑥の条件のいずれか1つ成立でよい)
開スライド		① IGスイッチONまたはIGスイッチONからOFF 後運転席ドア開 ② リミットスイッチBがOFFまたはリミットスイッチ A, BともにON ③ OPENスイッチが0.3秒以上ON	① スライディンググループスライド側全開 ② 操作スイッチのいずれかがON ③ 運転席ドア閉およびIGスイッチOFF ④ リミットスイッチAがOFF, BがON ⑤ 異常電流検知したとき ⑥ スライド開動作が20秒連続したとき
閉スライド		① IGスイッチONまたはIGスイッチONからOFF 後運転席ドア開 ② リミットスイッチBがOFF ③ CLOSEスイッチが0.3秒以上ON	① 操作スイッチのいずれかがON ② リミットスイッチBがON ③ 異常電流検知したとき※1 ④ スライド開動作が20秒連続したとき
チルトアップ		① IGスイッチONまたはIGスイッチONからOFF 後運転席ドア開 ② リミットスイッチBがON ③ UPスイッチが0.3秒以上ON	① スライディンググループチルト側全開 ② 運転席ドア閉およびIGスイッチOFF ③ リミットスイッチBがOFF ④ UPスイッチとDOWNスイッチが同時にONしたとき ⑤ 異常電流検知したとき ⑥ チルトアップ動作が2秒連続したとき
チルトダウン		① IGスイッチONまたはIGスイッチONからOFF 後運転席ドア開 ② リミットスイッチAがOFF, BがON ③ DOWNスイッチを0.3秒以上ON	① リミットスイッチAがONまたはBがOFF ② UPスイッチとDOWNスイッチが同時にONしたとき ③ 異常電流検知したとき※2 ④ チルトアップ動作が2秒連続したとき

※1: 0.6秒スライド開動作した後停止。

※2: チルトアップ作動に転じる。

JA4094

リミットスイッチの作動モード

ル ー フ 位 置		全 開	い っ た ん 止	全 閉	ダ ウ ン	ア ッ プ
機 能		スライド区間			チルト区間	
					マスク区間 ← 約20ms →	アイドル区間
リミット スイッチ A	ON (接点閉)					
	OFF (接点开)					
リミット スイッチ B	ON (接点閉)					
	OFF (接点开)					
操 作 ス イ ッ チ	OPEN	○	○	○	○	×
	CLOSE	○	○	○	×	×
	UP	×	×	×	○	○
	DOWN	×	×	×	×	○

○: 操作有効 ×: 操作無効

JA4095

トラブルシューティング

トラブルシューティングの進め方

1 トラブルシューティングの進め方

- (1) バッテリー電圧を点検する。
基準値 10~14V (エンジン停止時)
- (2) パワーウィンドウの開閉作動およびキー OFF 後作動を点検する。
- (3) 不具合現象に該当するチャートに従って点検する。

現象別チャート

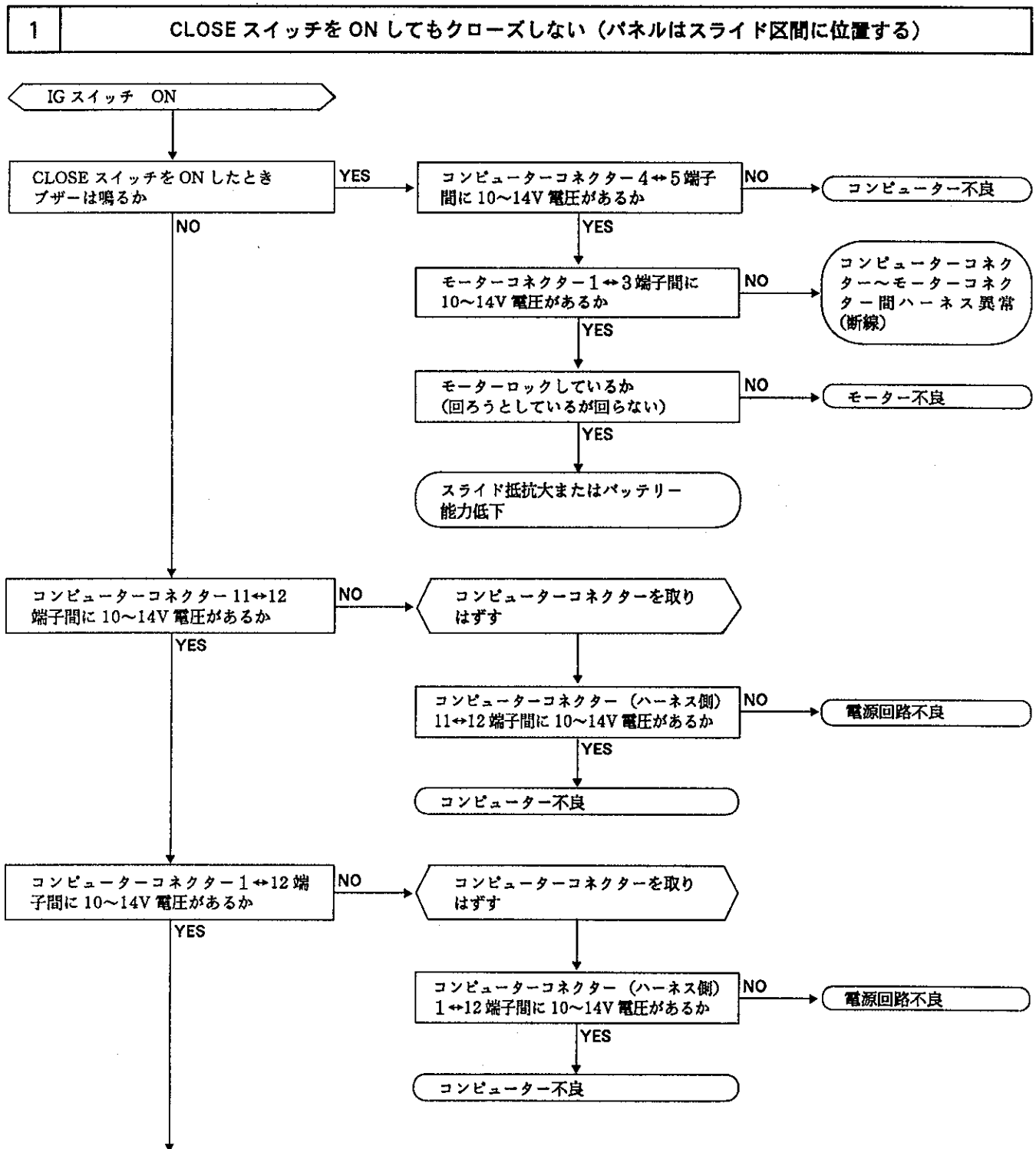
注意 不具合現象を把握し、該当するフローチャートに従って点検する。

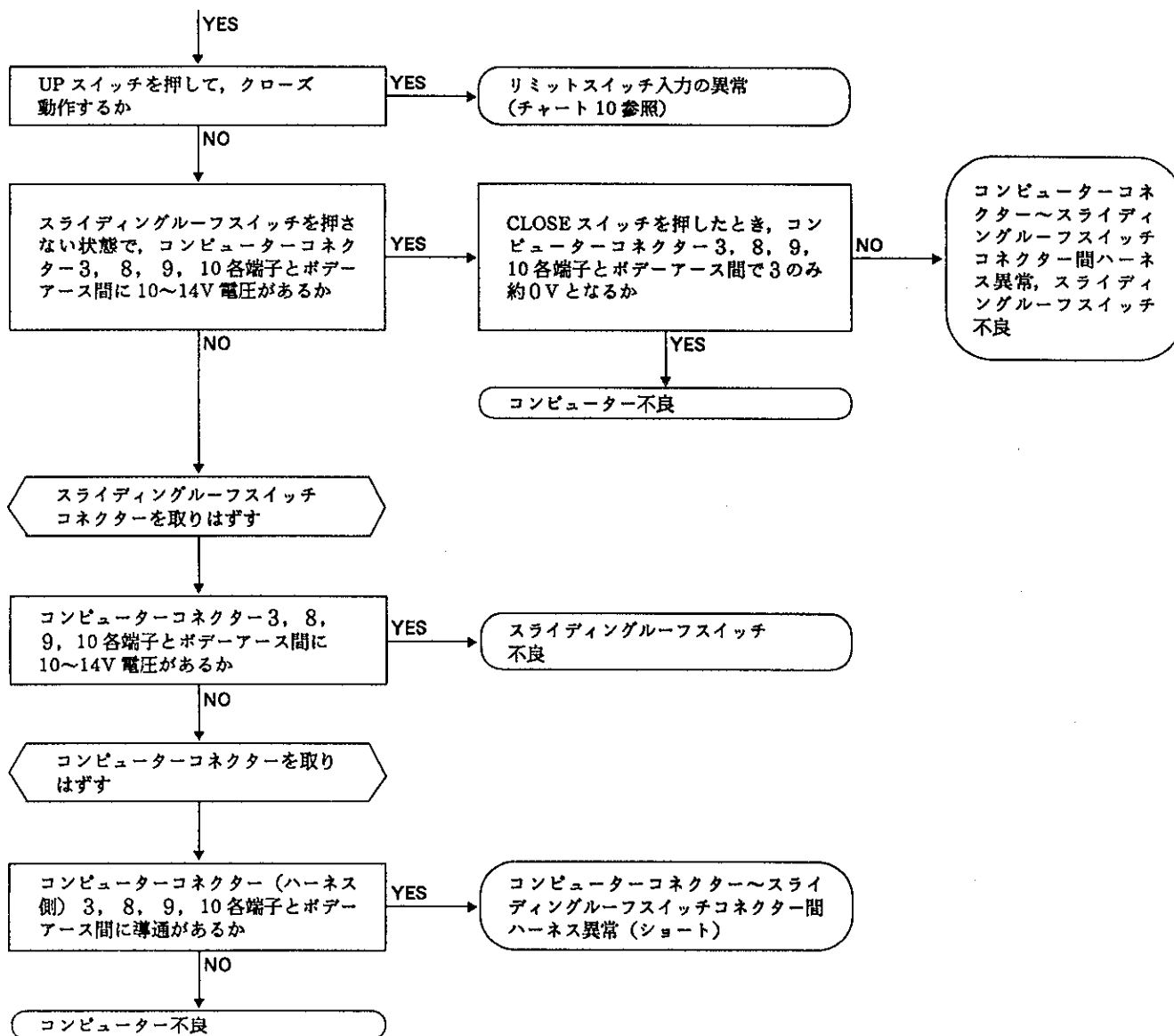
1 フローチャートの見方

-  作業する項目
 点検する項目
 不具合要因

2 不具合チャート

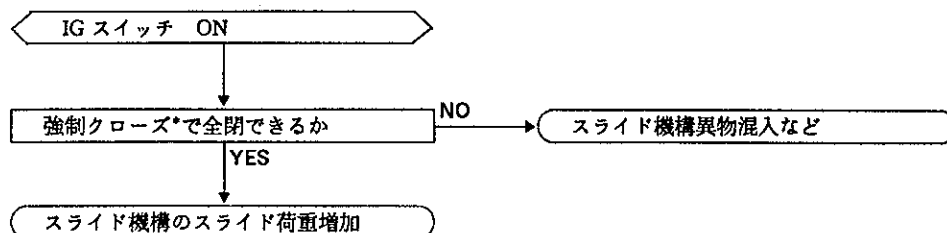
不 具 合 現 象			フローチャートNo.
ス ラ イ ド 機 構	ク ロ ー ズ し な い	CLOSEスイッチをONしても動かない	1
		スライド中、電流（負荷）検知作動（後退停止）する	2
		スライド途中停止する	3
		いったん停止しない、あるいは全閉直前で電流（負荷）検知作動（後退停止）する	4
		全閉を通り過ぎてアップする	5
		クローズ中、物がはさまっても電流（負荷）検知作動（後退停止）しない	6
	オ ー プ ン し な い	OPENスイッチをONしても動かない	7
		スライド途中停止する	8
		全開してもモーターが停止せず、作動音がする	9
		スライド位置で、UPまたはDOWNスイッチが作動する	10
チ ル ト 機 構	ア ッ プ し な い	UPスイッチをONしても動かない	11
		アップ途中停止する（アップ量が少ない）	12
		全アップしてもモーターが停止せず、作動音がする	9
	ダ ウ ン し な い	DOWNスイッチをONしても動かない	13
		ダウン途中停止する	14
		電流（負荷）検知して、全くダウンできない	15
		チルト状態で、CLOSEまたはOPENスイッチが作動する	10
キーOFF後作動しない			16
チルトダウン忘れ防止機構作動しない（ブザーが鳴らない）			17





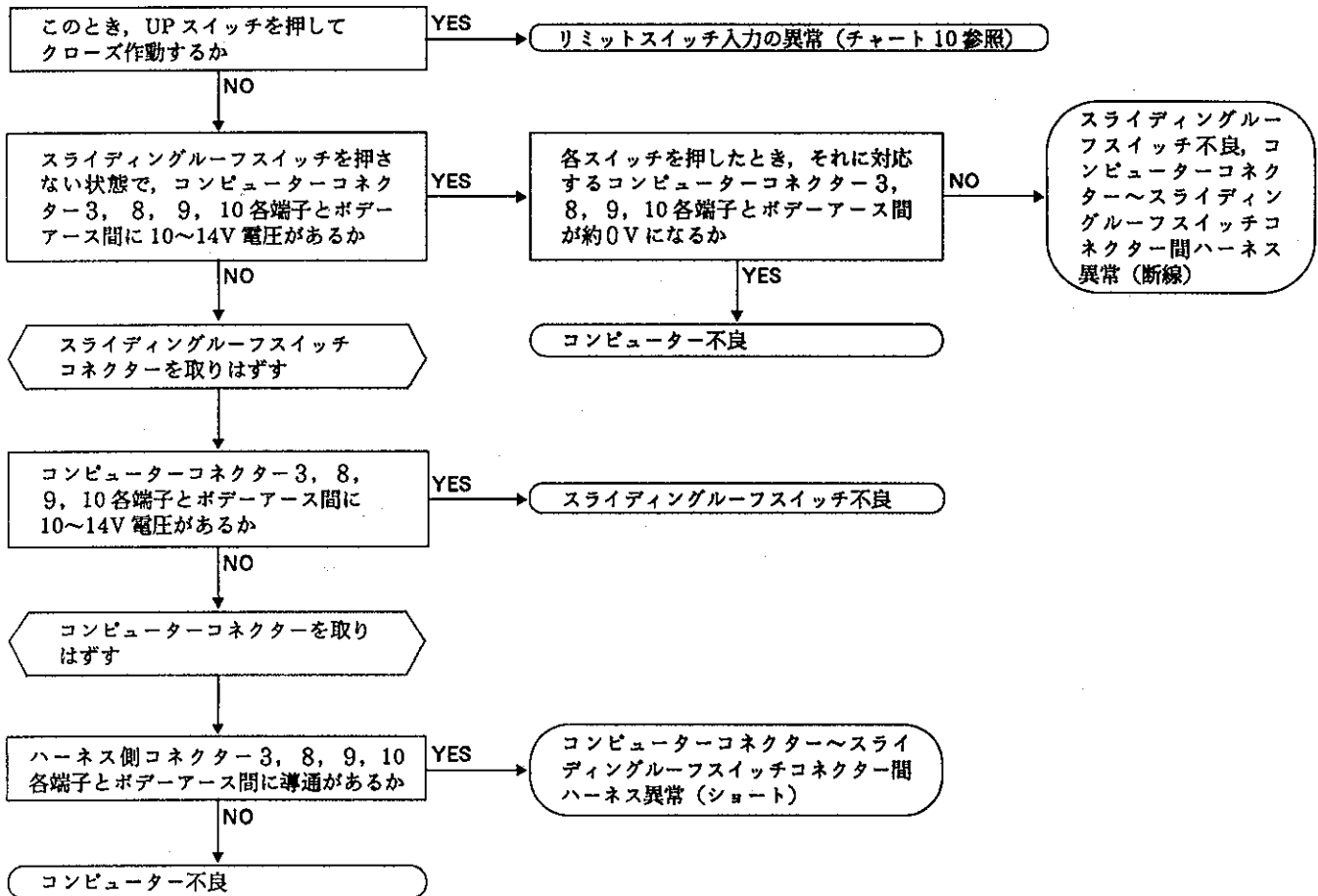
2

クローズ中、電流(負荷)検知作動(後退停止)して閉じない



*強制クローズとは一度電流(負荷)検出したのち、CLOSEスイッチをそのまま10秒間押し続けて、マニュアルクローズ(負荷検知を行わない)させることを言う。

3 クローズ中、途中で停止して全閉しない（パネルはスライド区間に位置する）



4 クローズ中に一旦停止しない、あるいは全閉直前で電流（負荷）検知作動（後退停止）して閉じない

リミットスイッチ A が故障のため ON→OFF または OFF→ON の信号が入力されず、一旦停止位置、マスク区間位置の認識が出来ない

リミットスイッチ入力の異常
（チャート10参照）

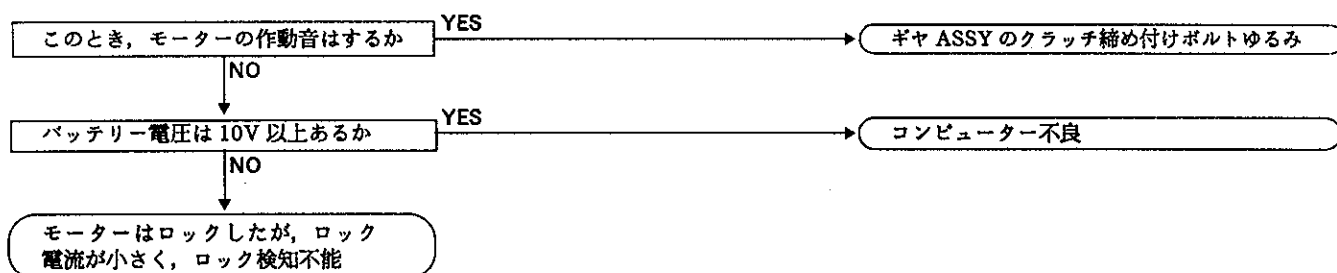
5 全閉を通り過ぎてアップする

リミットスイッチ B が故障のため OFF→ON の信号が入力されず、全閉位置の認識ができず、チルトアップしてしまう
通常、全アップ時点で負荷検出動作し停止する

リミットスイッチ入力の異常
（チャート10参照）

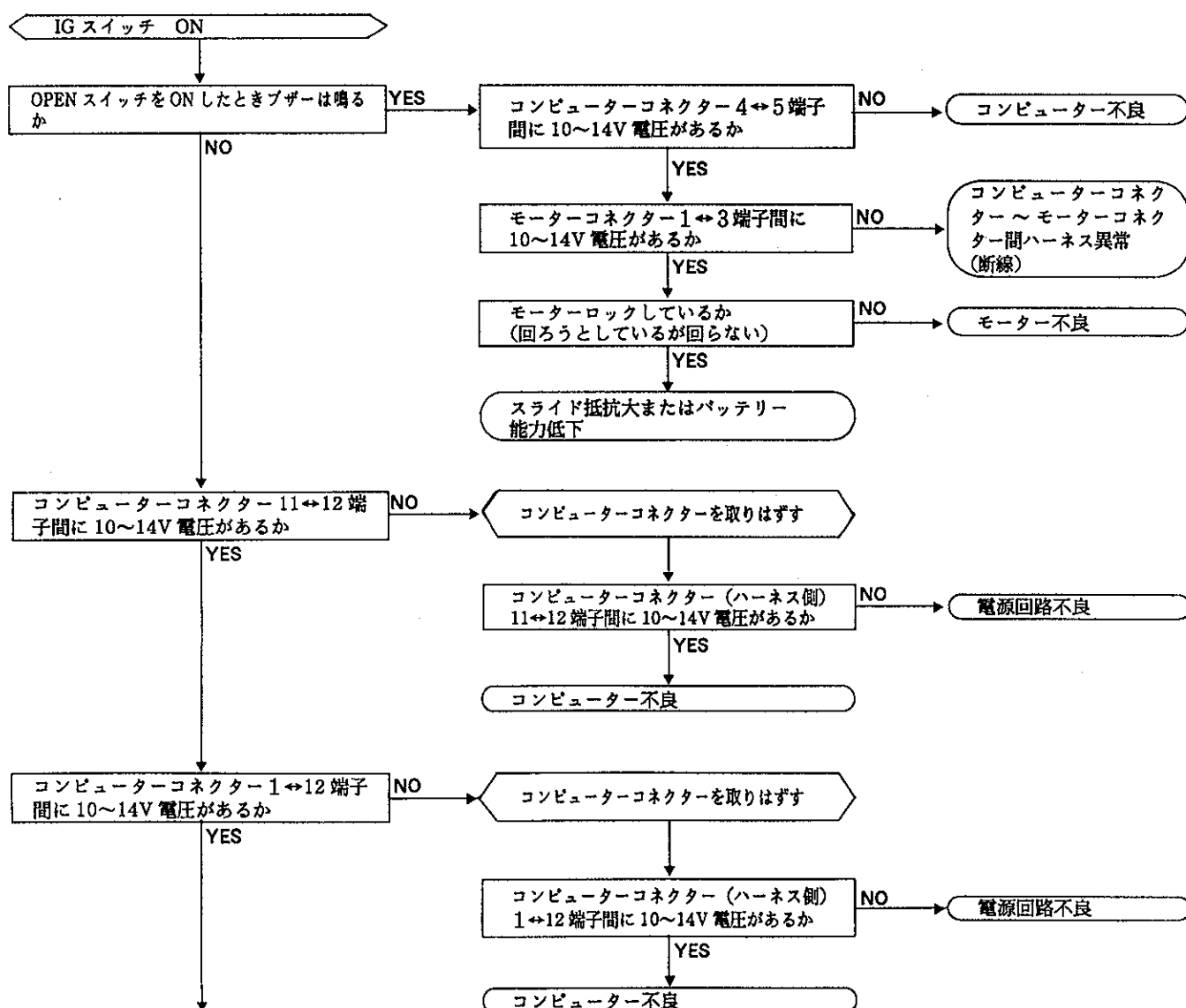
6

クローズ中、物がはさまっても電流（負荷）検知作動（後退停止）しない

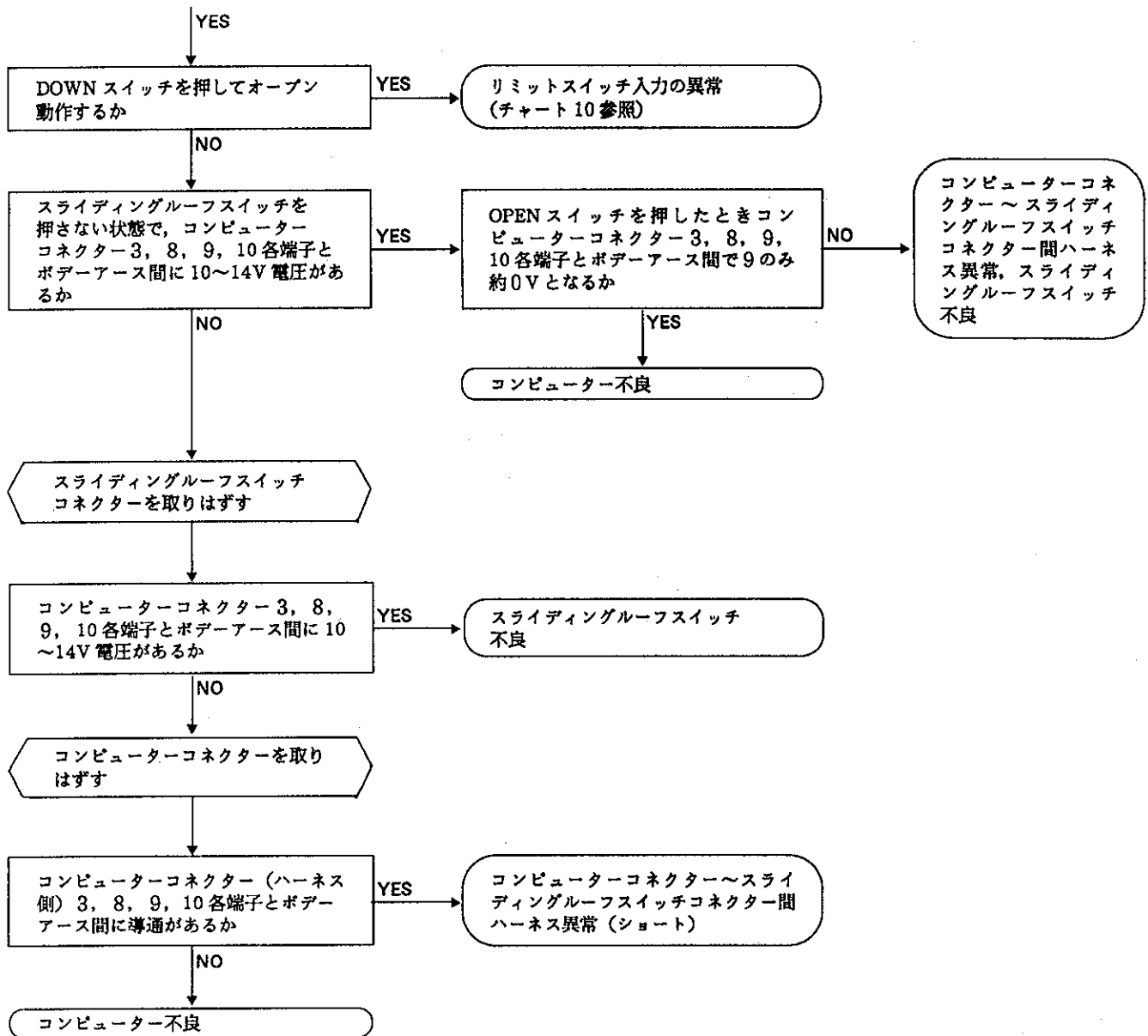


7

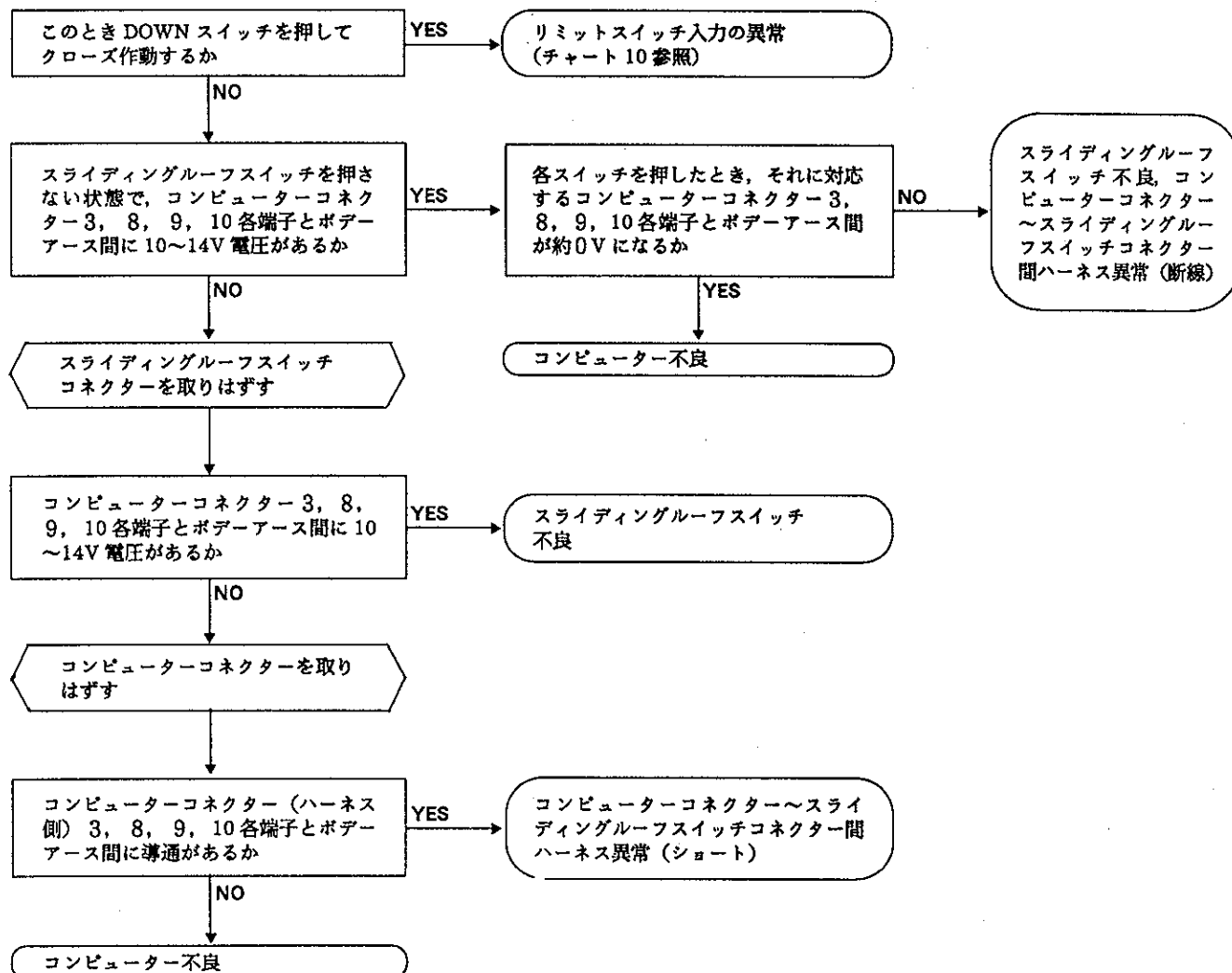
OPEN スイッチを ON してもオープンしない（パネルはスライド区間にある）



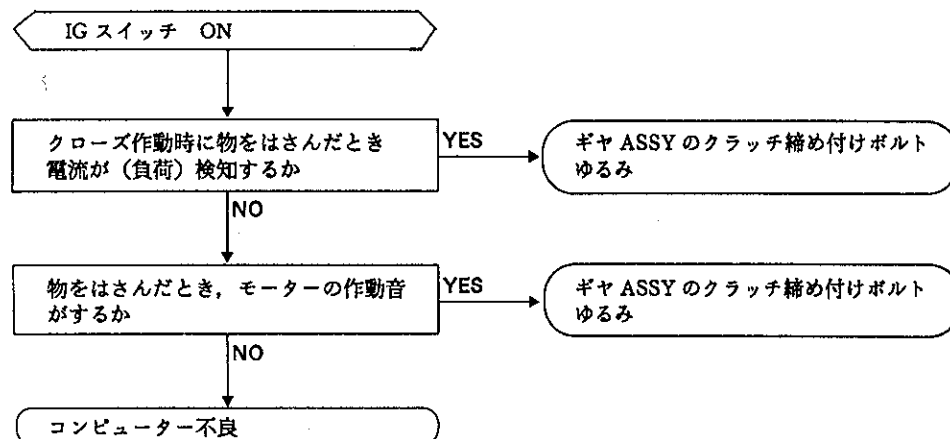
16

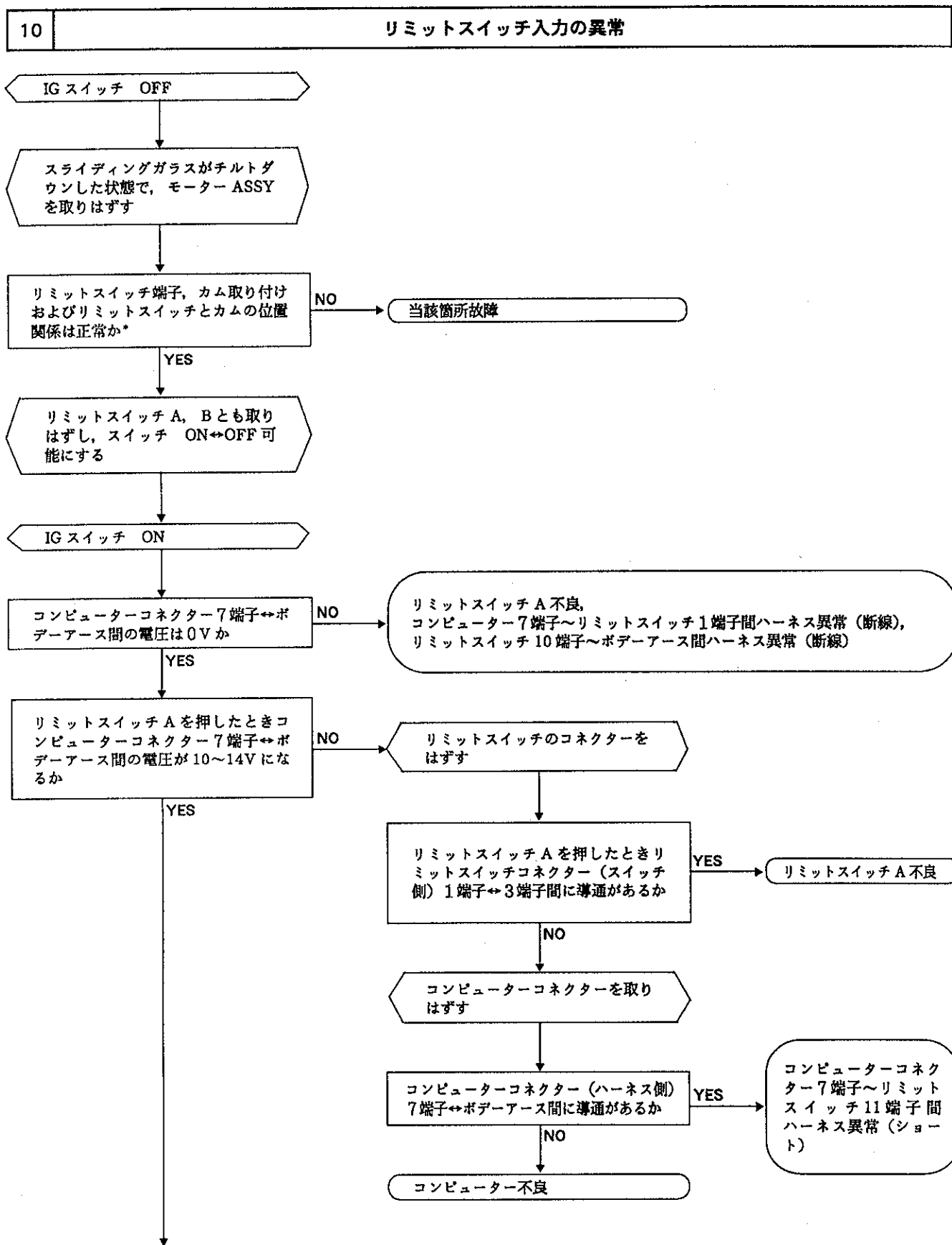


8 オープン途中停止し、全開しない（パネルはスライド区間に位置する）



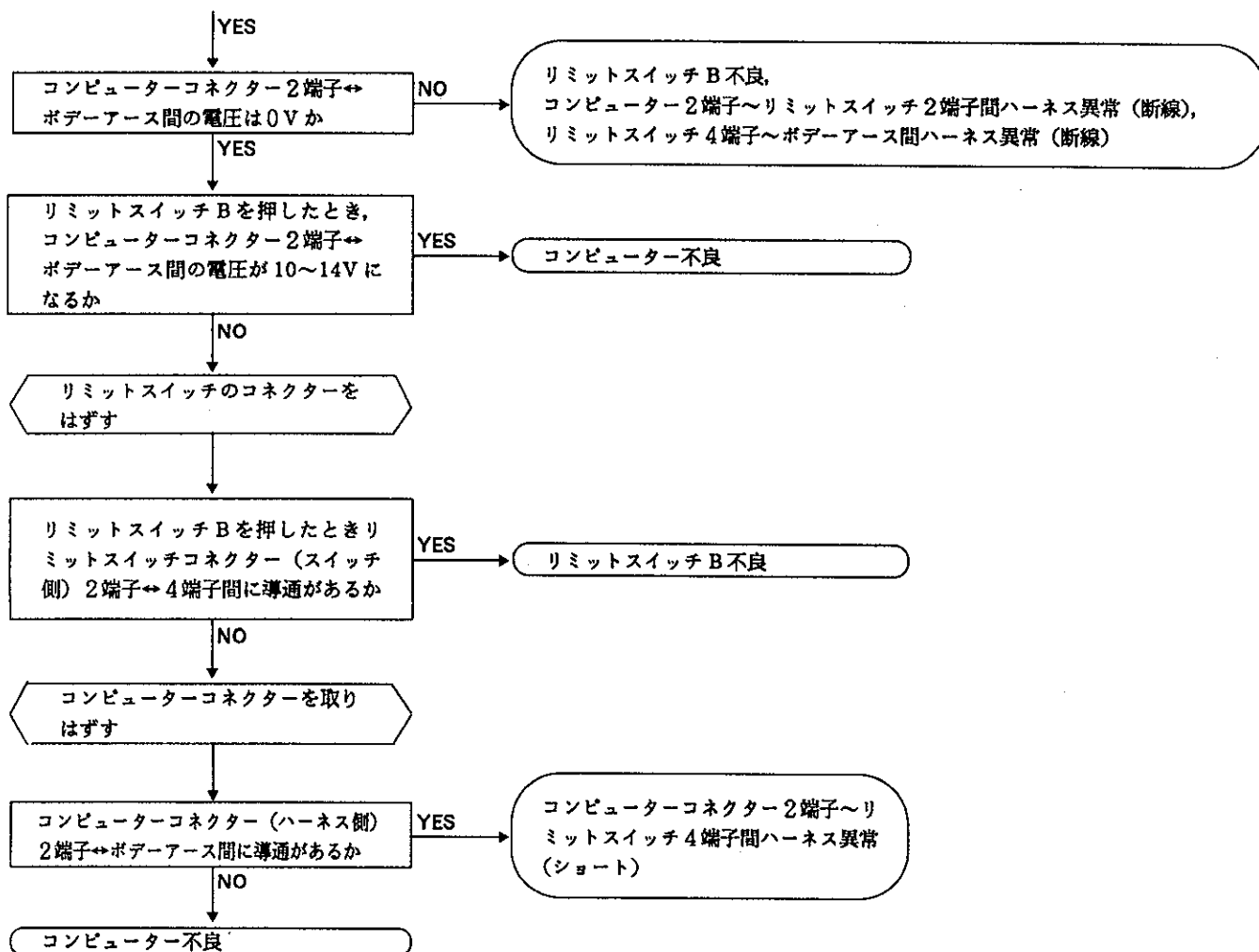
9 全開してもモーターが停止せず、作動音がある・全アップしてもモーターが停止せず、作動音がある



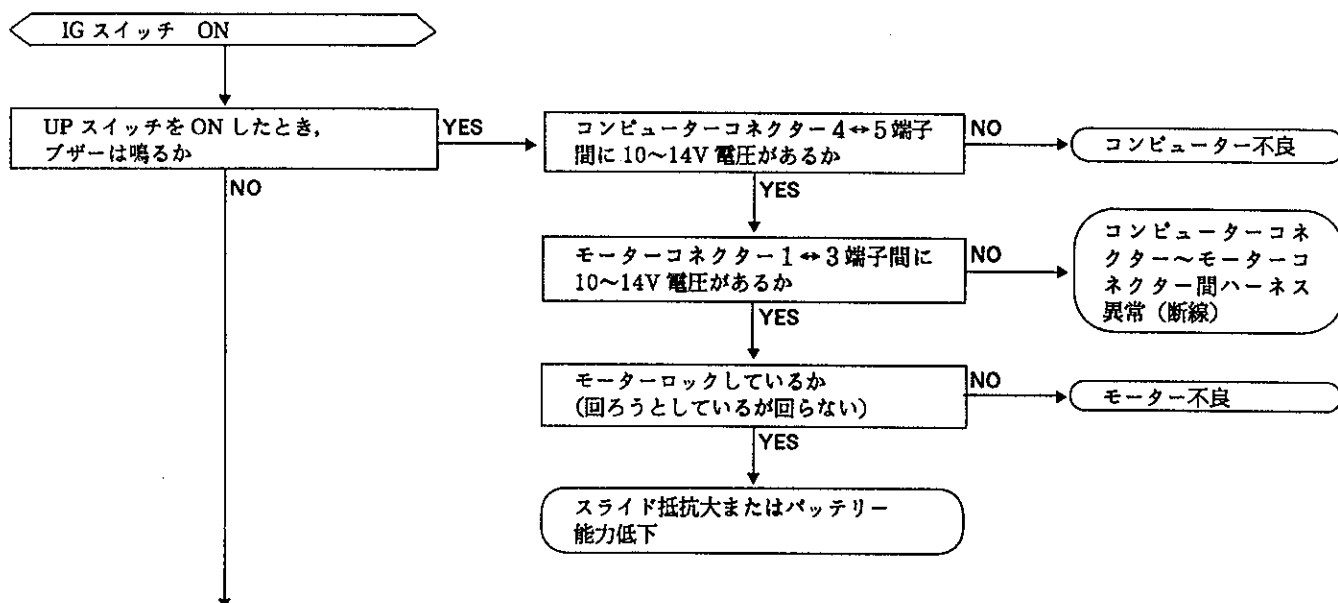


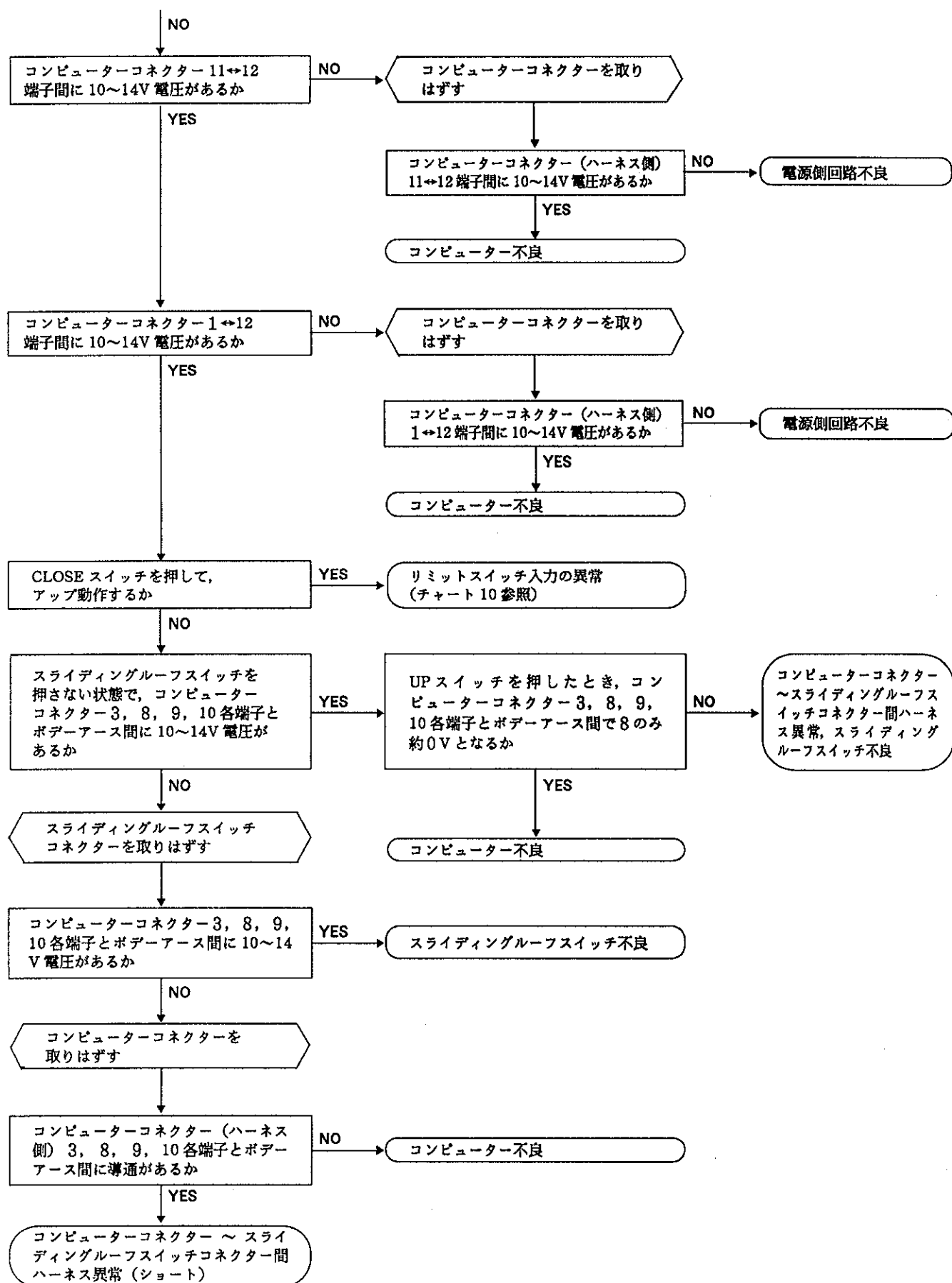
*リミットスイッチ A、B ともに ON 状態

JA0556



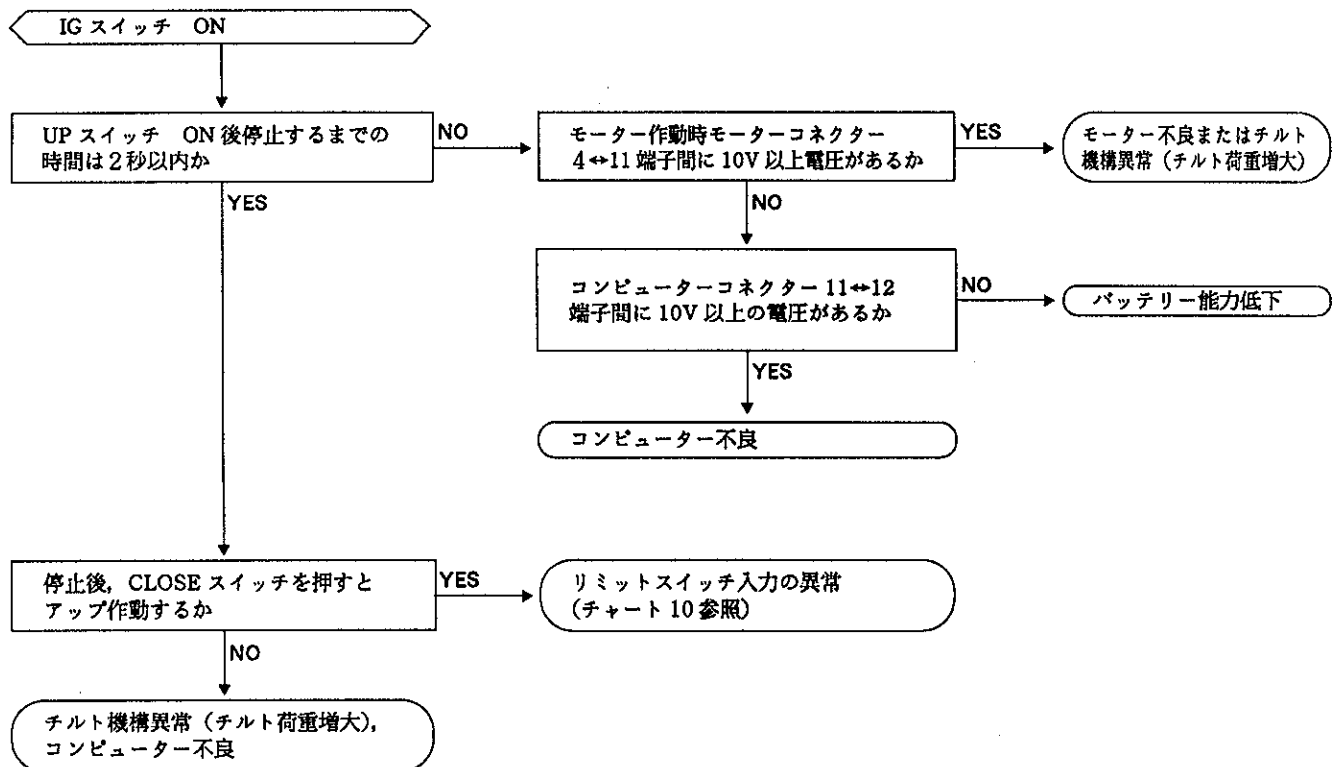
11 UP スイッチを ON してもアップしない (パネルは全閉~チルト区間に位置する)





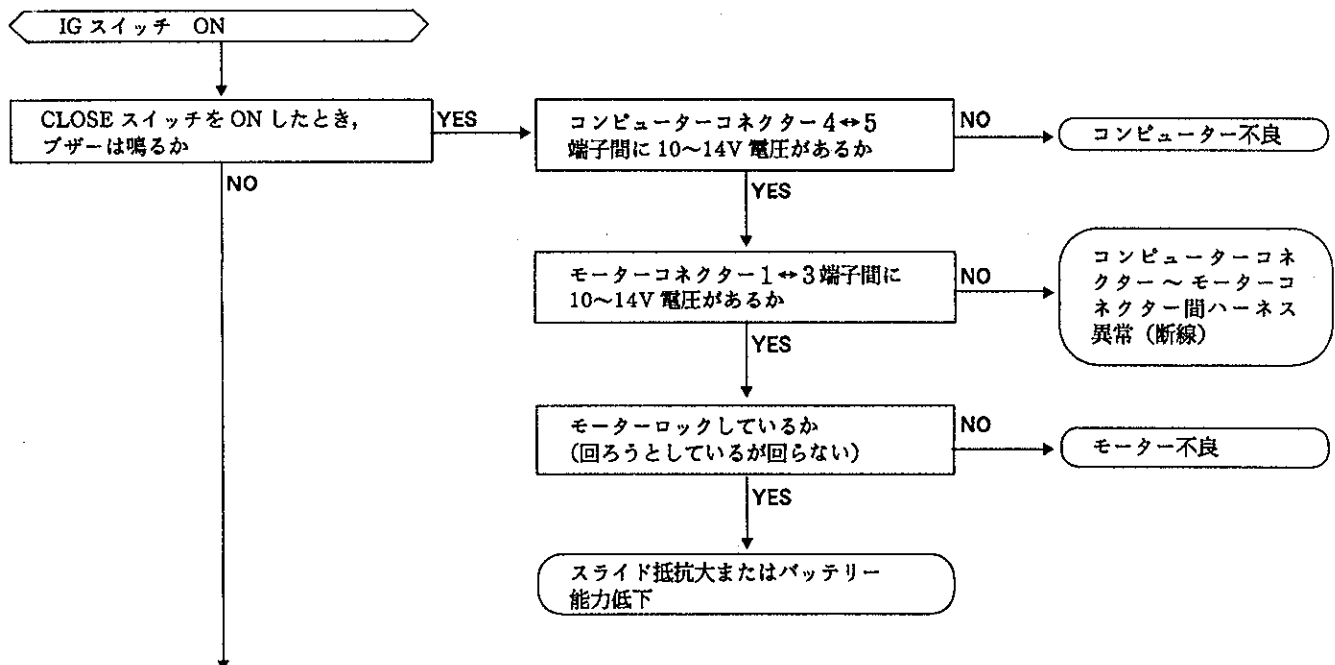
12

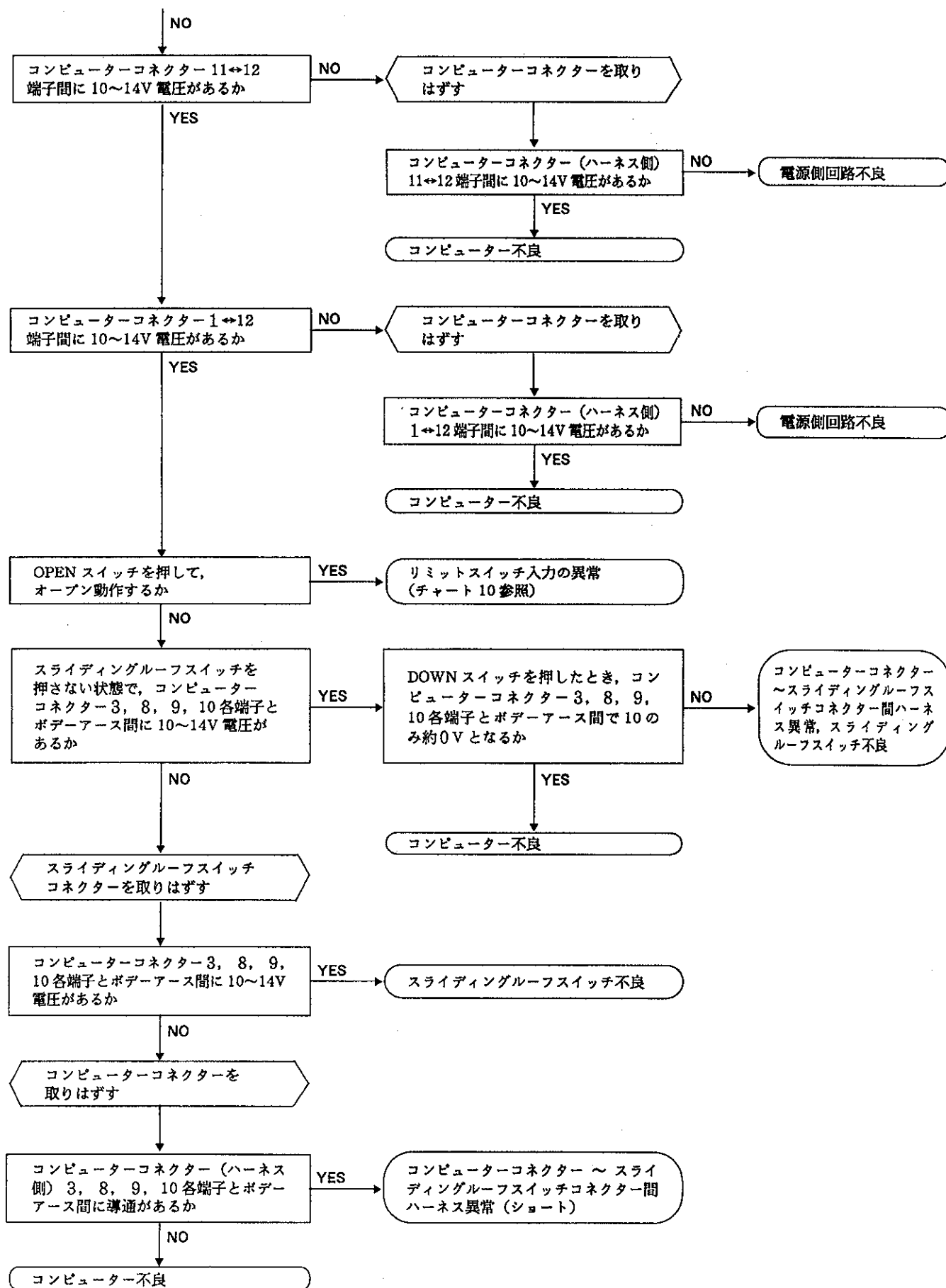
アップ途中停止する（アップ量が少ない）

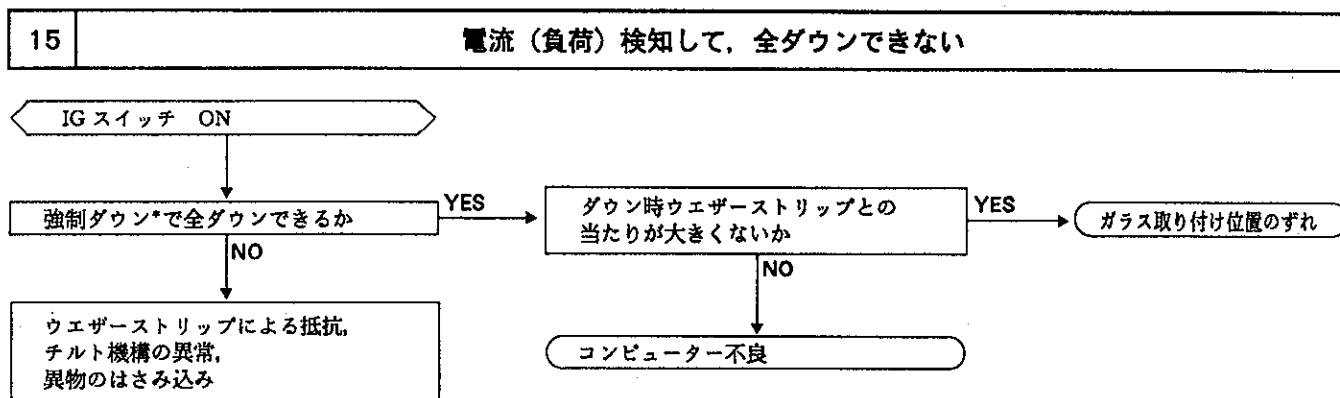
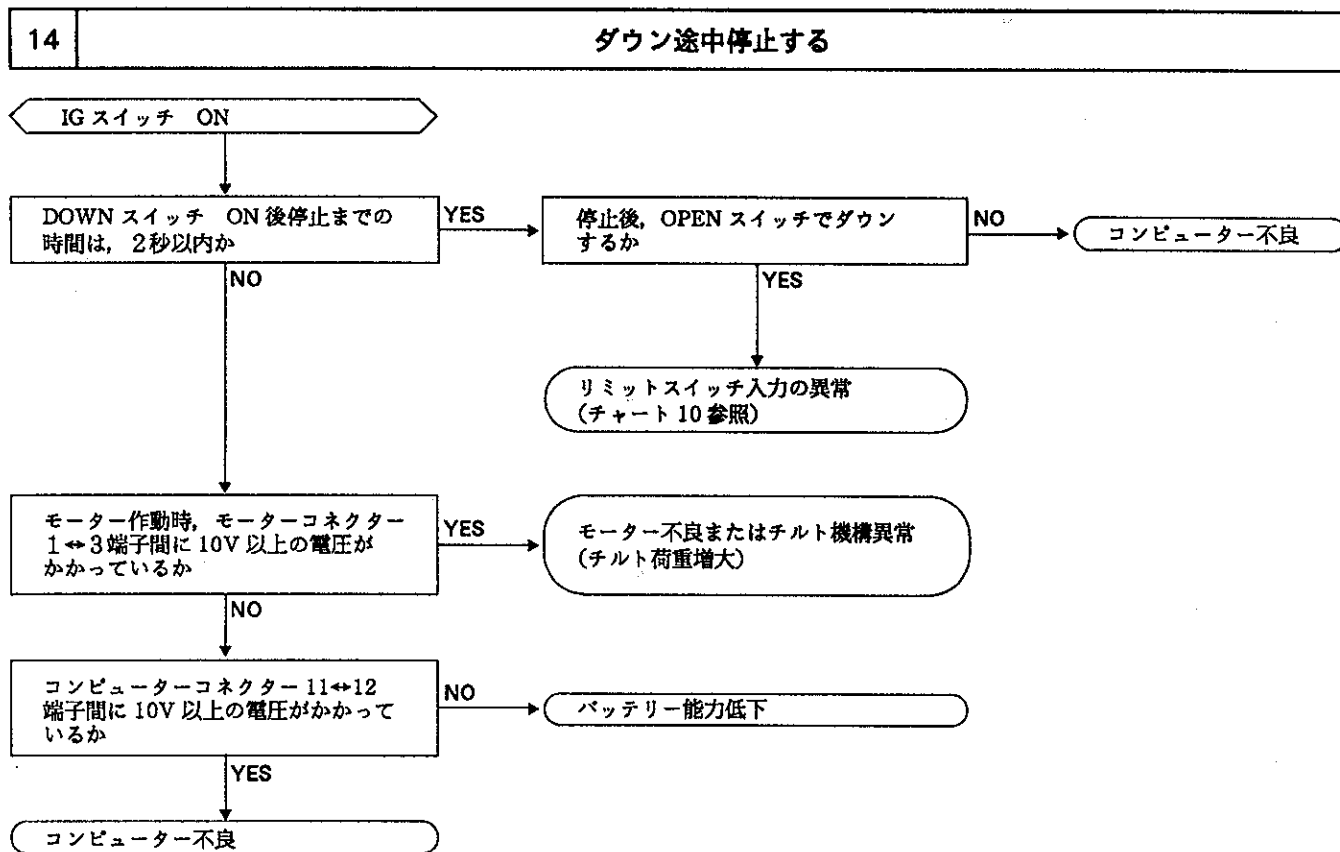


13

DOWN スイッチを ON してもダウンしない（パネルはチルト区間に位置する）



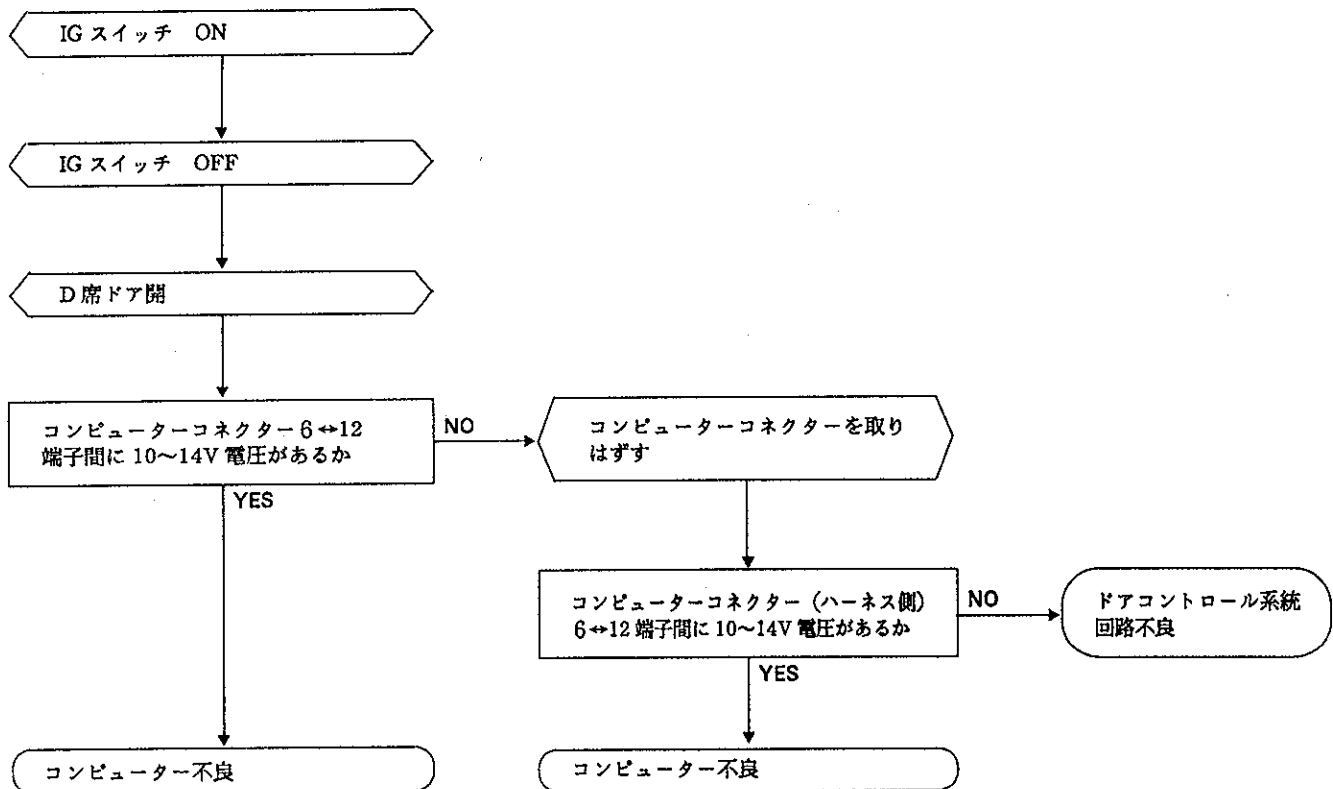




*強制ダウンとは一度電流（負荷）検出したのち、CLOSE スイッチをそのまま 10 秒間押し続けて、マニュアルダウン（負荷検知を行わない）させることを言う。

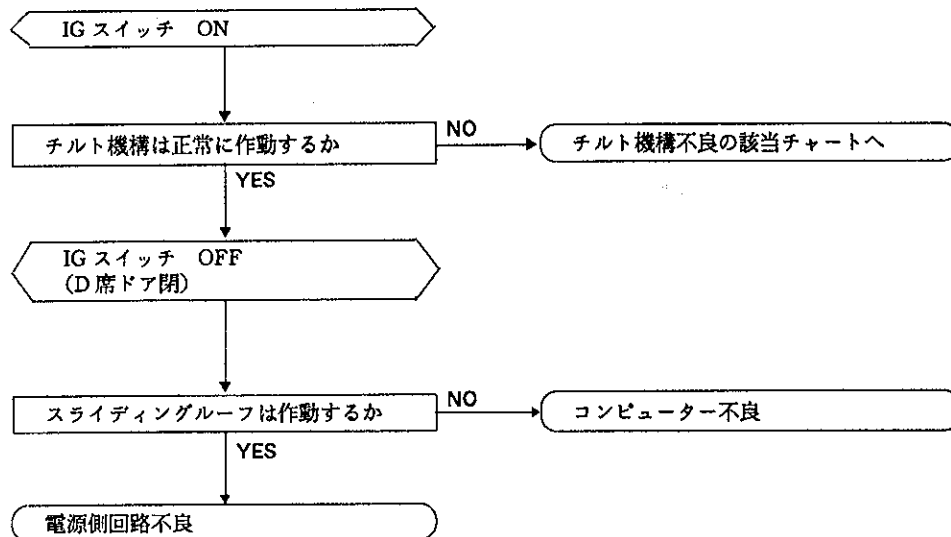
16

IG ON→OFF 後 D 席ドアを 1 度開けた状態でスイッチを操作しても動かない



17

チルトアップ状態で IG スイッチを OFF にしてもブザーが鳴らない

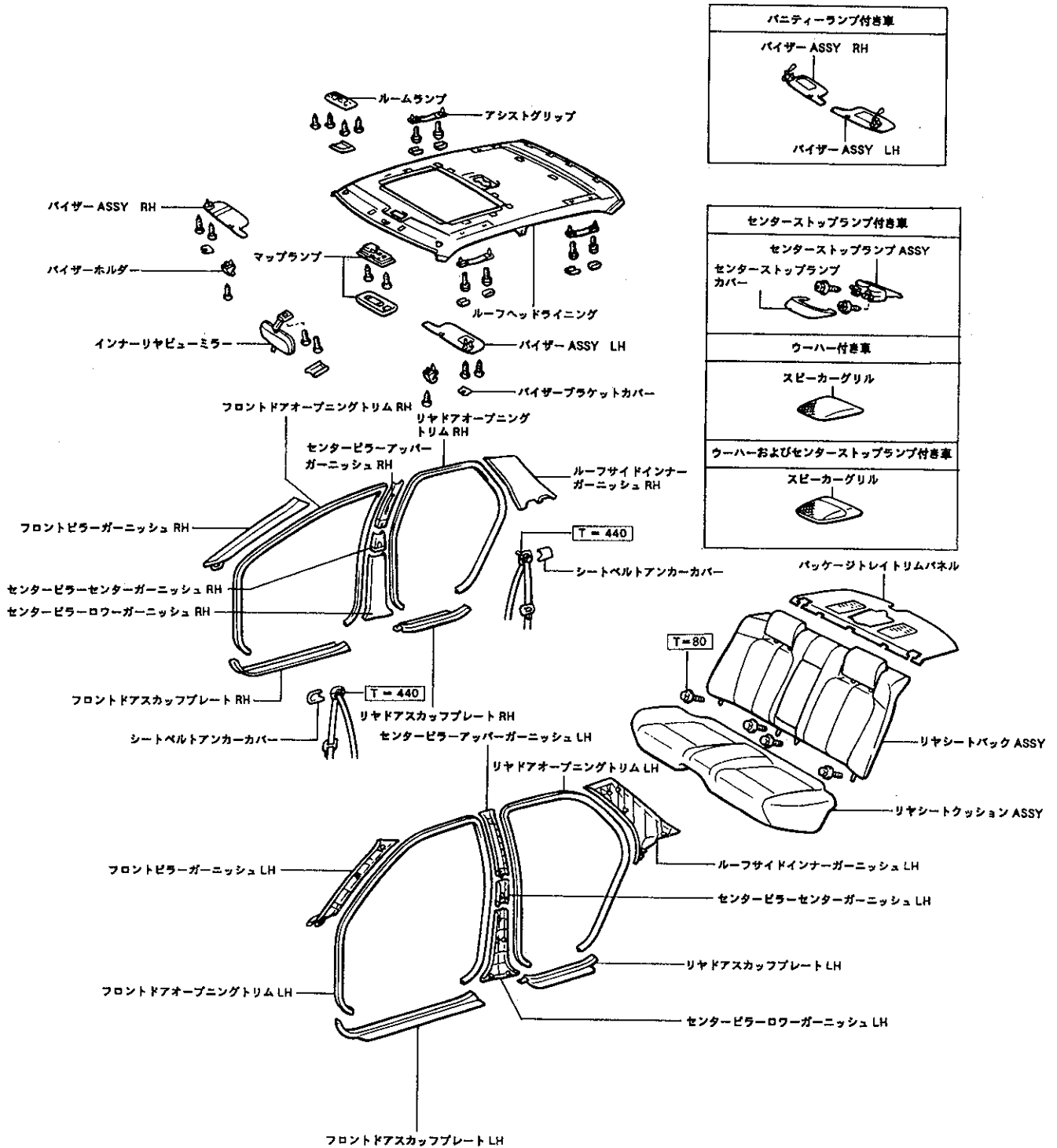


16

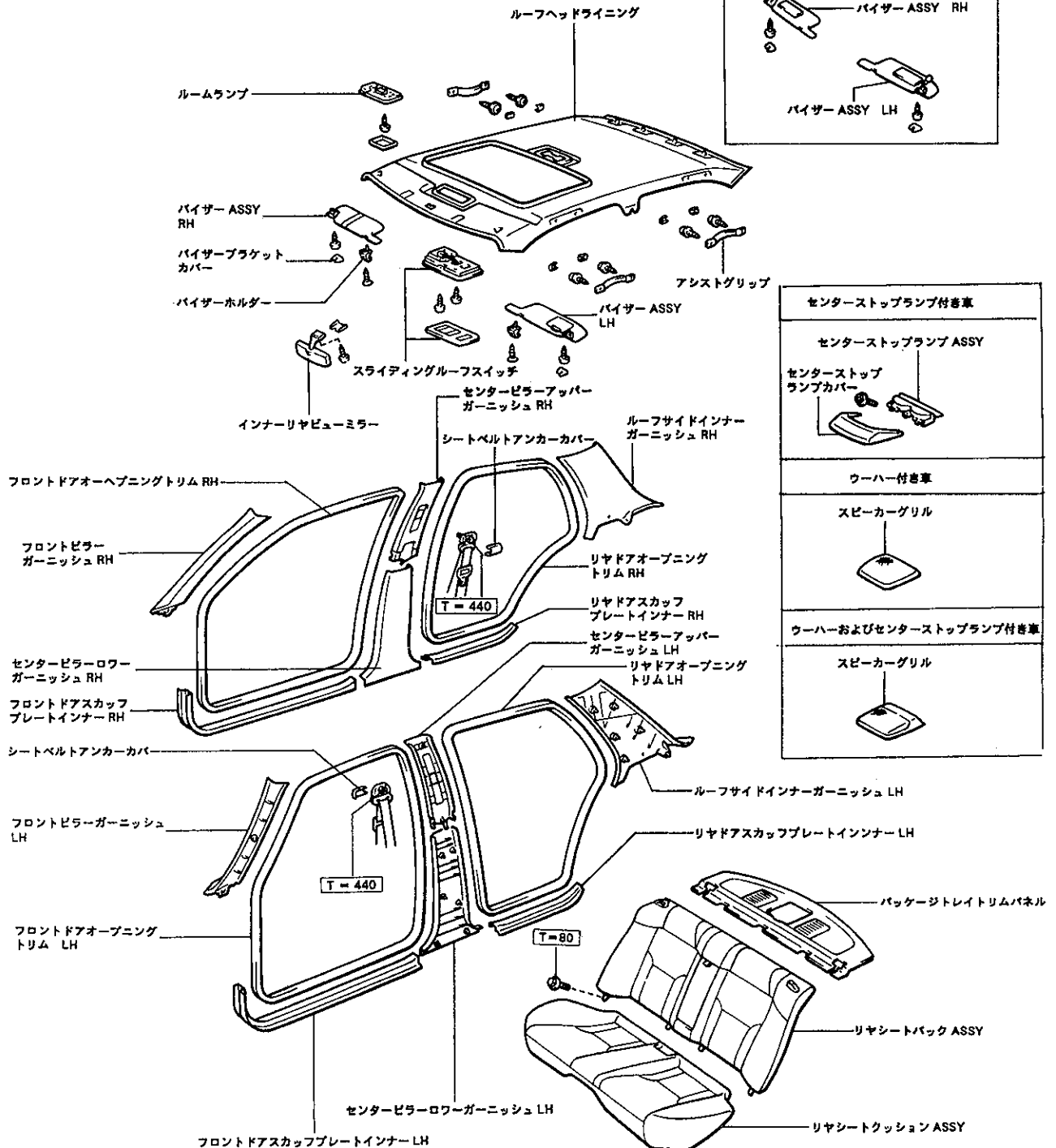
スライディングルーフ

脱着分解構成図

マークII・チェイサー

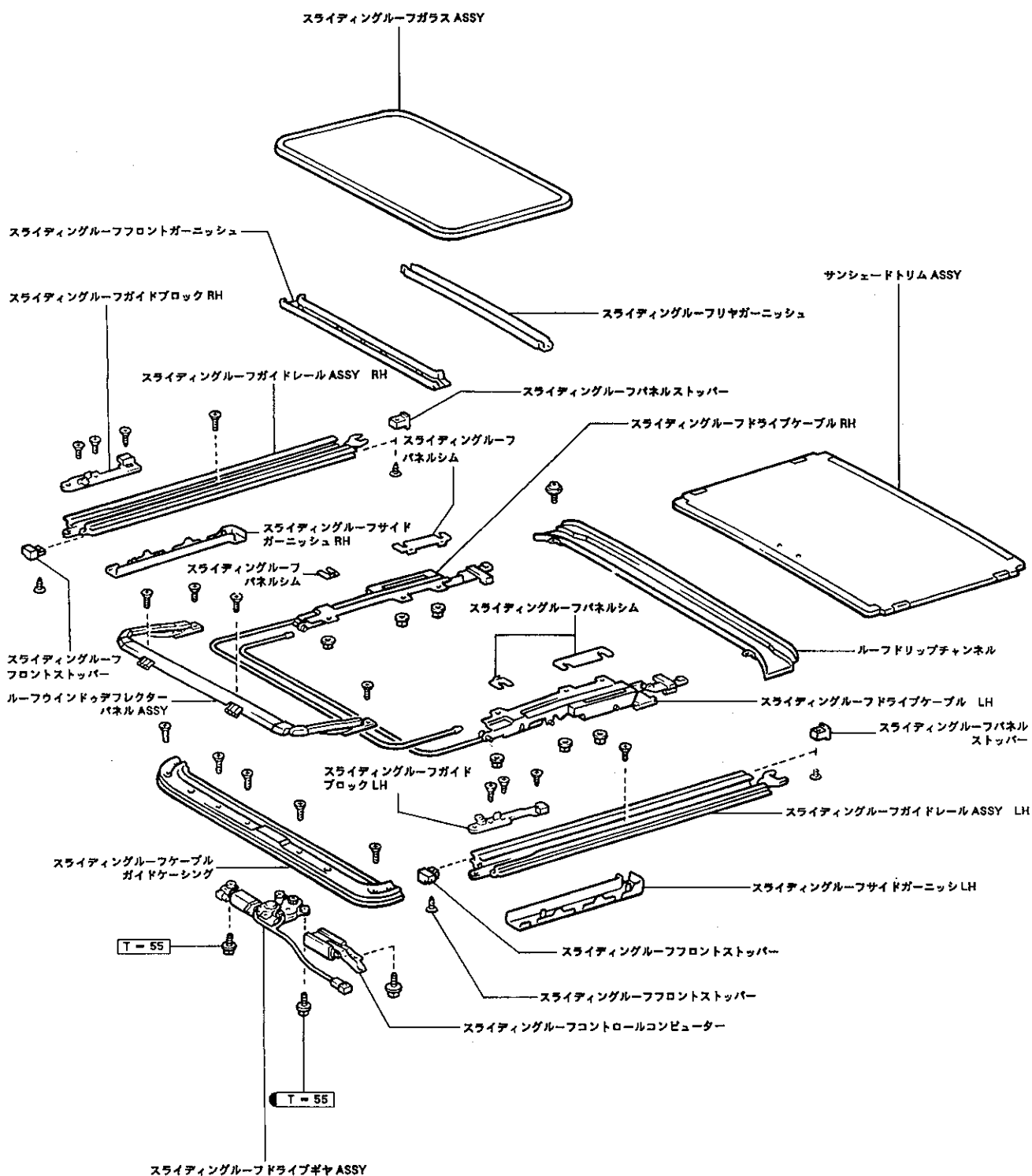


クレスト



.....締め付けトルク (kg・cm)

E08117



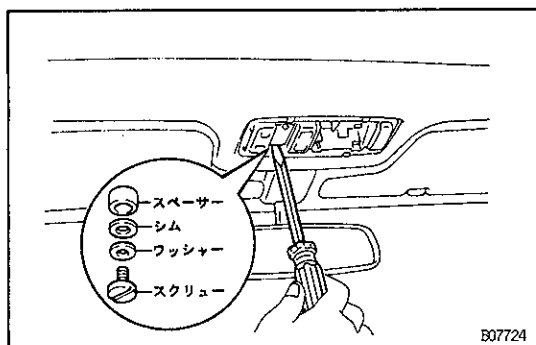
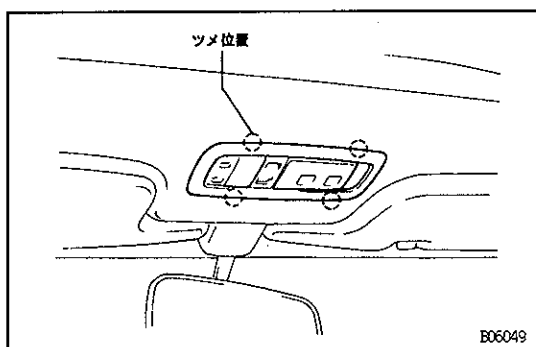
● プレコートボルト 締め付けトルク (kg・cm)

B07722

スライディングルーフ取りはずし

注意

スライディングルーフ位置とドライブギヤ全閉位置の位相がずれると、各機能部品が正常でもスライディングルーフは正常に作動しない。ドライブギヤを取りはずす場合は、必ずスライディングルーフをスライド全閉状態にしてから行う。



〈参考〉・スライディングルーフが電動作動で動かない場合は、以下の手順でスライディングルーフを手動で動かす。

・モルディングリムーバーを使用して、ツメのかん合をはずし、マップランプレンズを取りはずす。

・大型⊖ドライバーを使用してスクリューをはずし、スペーサー、ワッシャーおよびシムを取りはずす。

・取りはずしたスクリュー、スペーサー、ワッシャーおよびシムを紛失しない。

(シムは部品ごとに調整してあるので枚数は車ごとで異なり、ない場合もある)

・大型⊖ドライバーを使用してドライブシャフトを回し、スライディングルーフを動かす。

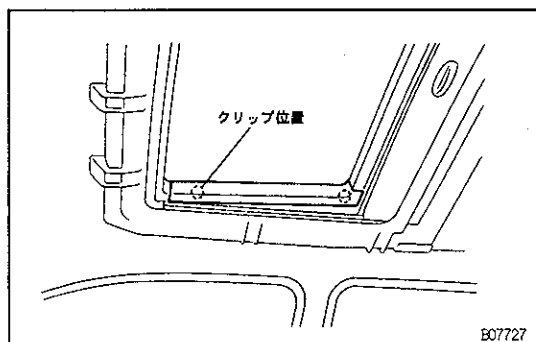
・大型⊖ドライバーを使用してスクリュー、スペーサー、ワッシャーおよびシムを確実に取り付ける。

・スクリューの締め付けがゆるいとモーターが回転してもスライディングルーフが作動しない場合がある。

1 スライディングルーフ全閉位置セット

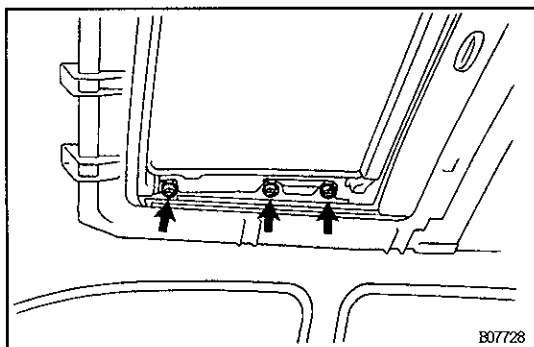
2 ルーフヘッドライニング取りはずし

(「ルーフヘッドライニング」 - 「ルーフヘッドライニング取りはずし」参照)



3 スライディングルーフサイドガーニッシュ RH および LH 取りはずし

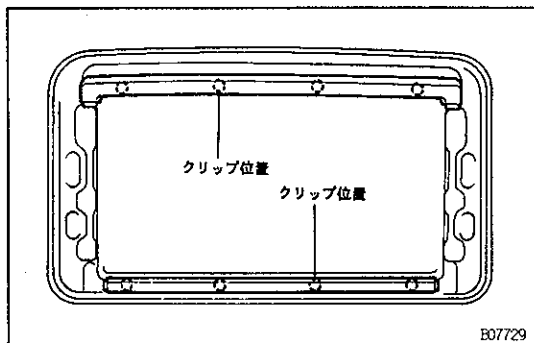
(1) クリップのかん合をはずし、ガーニッシュを取りはずす。



4 スライディングルーフガラス取りはずし

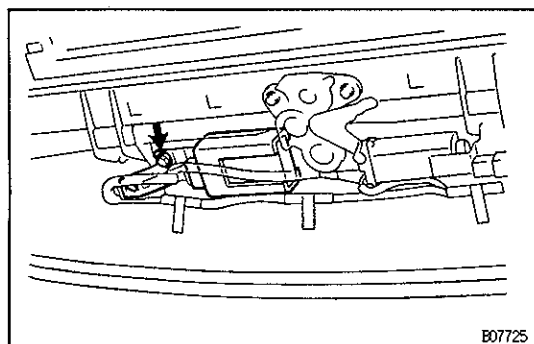
- (1) ナット6個をはずし、シムおよびガラスを取りはずす。

注意 シムの枚数および種類を記録する。



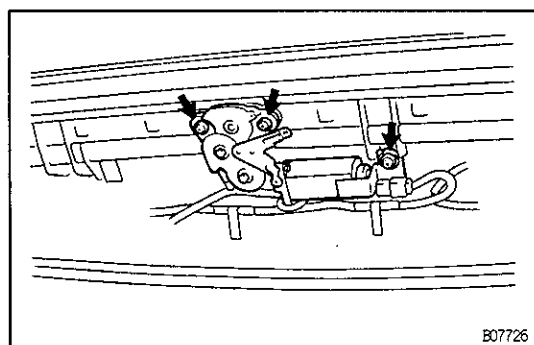
5 スライディングルーフガーニッシュフロントおよびリヤ取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、ガーニッシュを取りはずす。



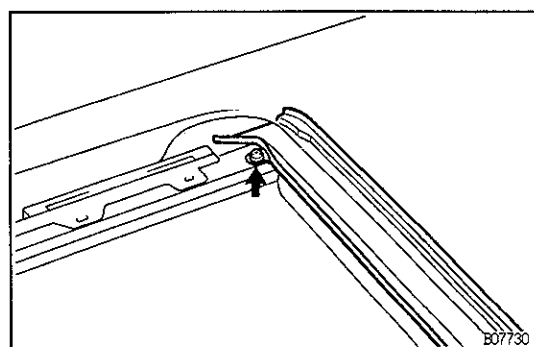
6 スライディングルーフコントロールコンピューター取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。
(2) ボルトを取りはずす。
(3) コネクターのクランプをはずし、コンピューターを取りはずす。



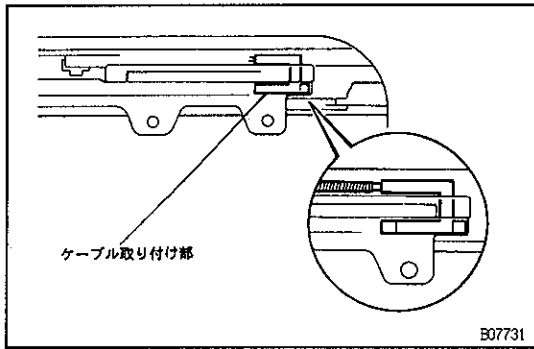
7 スライディングルーフドライブギヤ取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。
(2) ボルト3本をはずし、ドライブギヤを取りはずす。
(3) クリップのかん合をはずし、ガーニッシュを取りはずす。



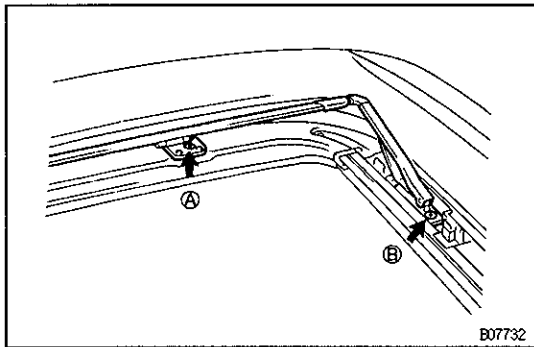
8 ルーフドリップチャンネル取りはずし

- (1) スクリュー2本をはずし、チャンネルを取りはずす。

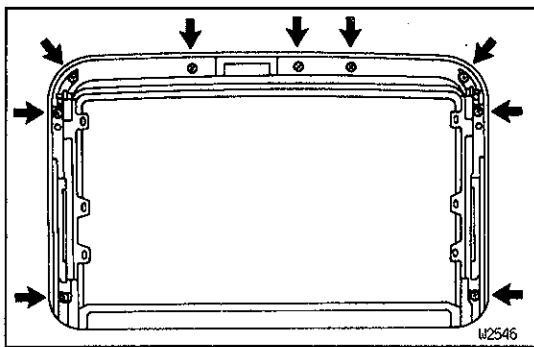


9 ルーフウィンドウデフレクターパネル取りはずし

- (1) ケーブル取り付け部を後方にずらして、ドライブケーブルを後方へ動かす。

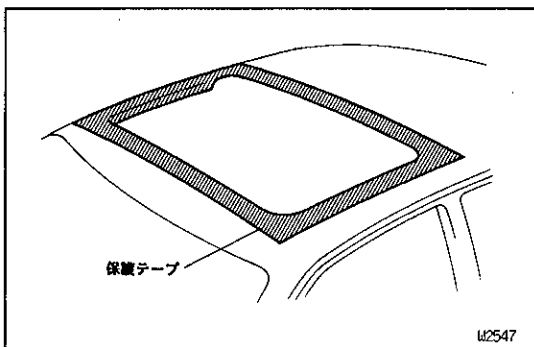


- (2) アームスクリュー④部2本を取りはずす。
- (3) パネル部のスクリュー⑤部2本をはずし、デフレクターパネルを取りはずす。

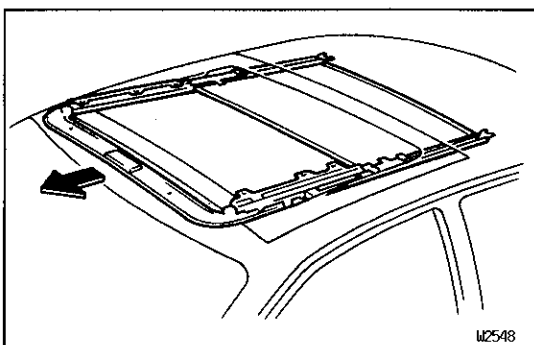


10 スライディングドライブケーブル、ガイドケーブルおよびケーブルガイドケーシング取りはずし

- (1) ドライブケーブルを前方へ動かす。
- (2) スクリュー9本を取りはずす。

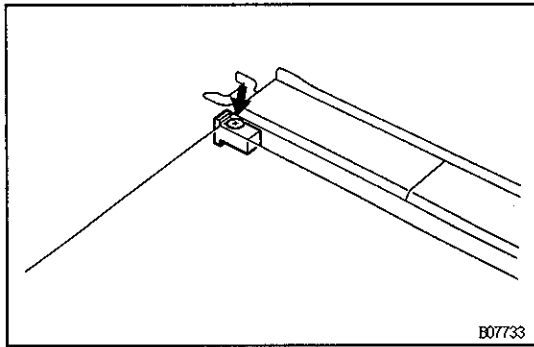


- (3) ルーフ開口部に保護テープを貼る。
- (4) ケーシングケーブルおよびガイドレールのウエザーストリップが固着している場合は、ケーシングとレールが変形しないように均等に引き上げてはがす。



- (5) ドライブケーブル、ガイドレールおよびケーシングをサンシェードトリム付きで前方に引き抜く。

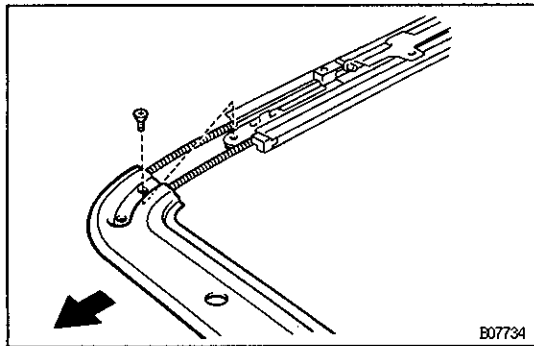
注意 変形させないように均等に保持する。



スライディングルーフ分解

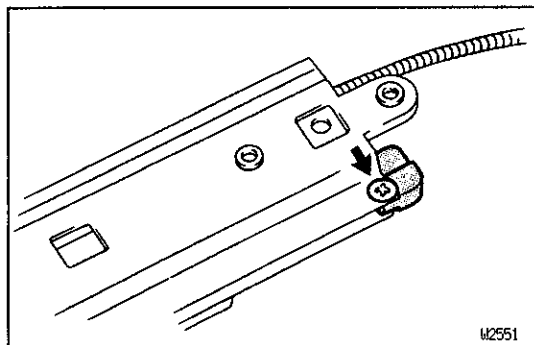
1 サンシェードトリム取りはずし

- (1) スクリューをはずし、スライディングルーフパネルストッパーを取りはずす。
- (2) サンシェードトリムを後方へ引き抜く。



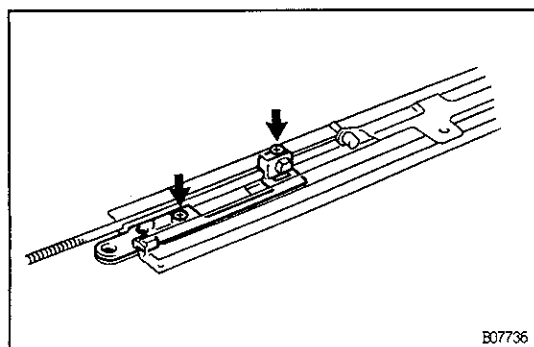
2 スライディングルーフケーブルガイドケーシング取りはずし

- (1) ガイドレールとケーシングの合わせ部のスポンジを切り離す。
- (2) スクリューを取りはずす。
- (3) ガイドレールをドライブケーブル付きで、ケーシングから引き抜く。



3 スライディングルーフドライブケーブル取りはずし

- (1) スクリューをはずし、スライディングルーフフロントストッパーを取りはずす。



- (2) スクリュー2本をはずし、スライディングルーフガイドブロックを取りはずす。
- (3) ガイドレールよりドライブケーブルを前方へ引き抜く。

注意 ケーブル部にゴミを付着させない。

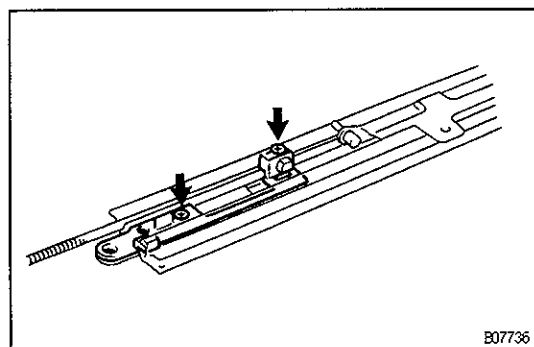
スライディングルーフ組み付け

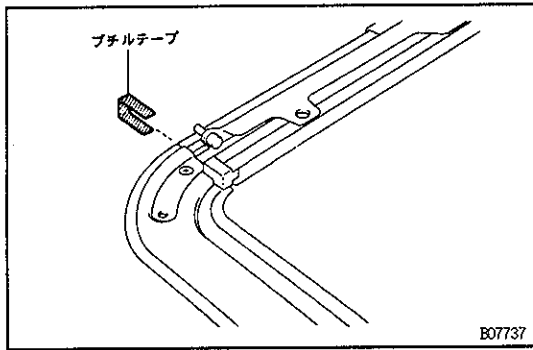
1 スライディングルーフドライブケーブル取り付け

- (1) ドライブケーブルにキャスル・ボデーグリースを塗布する。
- (2) ガイドレールにケーブルを前方から挿入する。
- (3) スクリュー2本で、スライディングルーフガイドブロックを取り付ける。
- (4) スクリューでスライディングルーフフロントストッパーを取り付ける。

2 スライディングルーフケーブルガイドケーシング取り付け

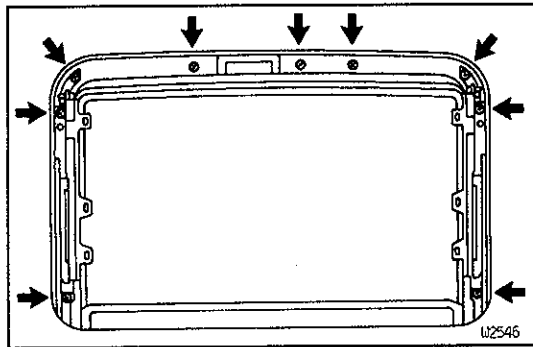
- (1) ケーブルをケーシングに挿入する。
- (2) スクリューを取り付ける。





- (3) ガイドレールとケーシングの合わせ部（スポンジが切れている箇所）にブチルテープを貼る。

3 サンシェードトリム取り付け



スライディングルーフ取り付け

1 スライディングルーフガイドドライブケーブル、ガイドレールおよびケーブルガイドケーシング取り付け

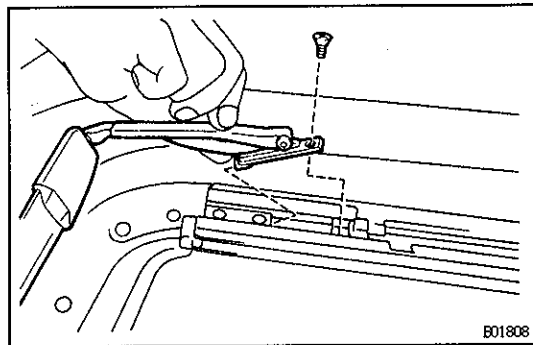
- (1) ドライブケーブル、ガイドレール、ケーシングおよびサンシェードトリムをルーフ前方より挿入する。

注意 ・ドライブケーブルを前方に動かした状態で挿入する。
・変形させないよう均等に保持する。

- (2) ドライブケーブルを後方へ動かす。
(3) スクリュー9本を取り付ける。

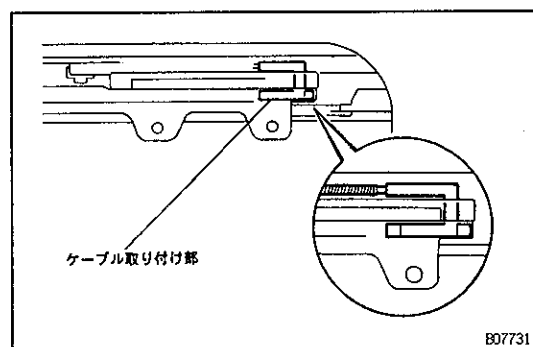
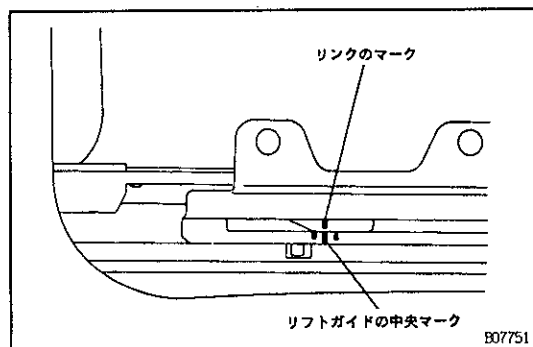
2 ルーフウインドウデフレクターパネル取り付け

- (1) 前端的スクリュー2本を取り付ける。
(2) 図のようにアームをセットしてスクリューを取り付ける。

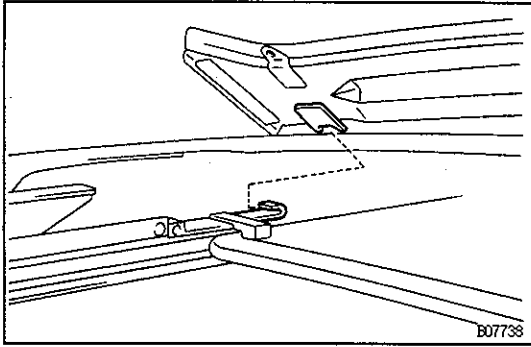


3 スライディングルーフドライブケーブル全閉位置セット

- (1) ドライブケーブルを前方へ動かした後、ケーブル取り付け部を動かして、リンクのマークとリフトガイドの中央のマークを合わせる。

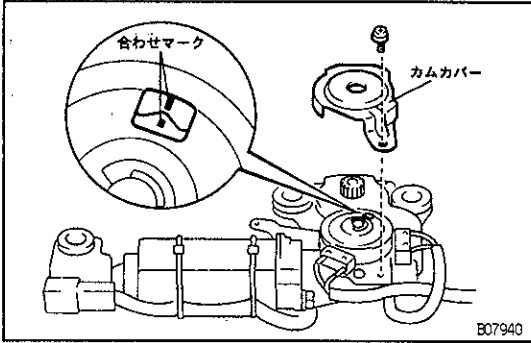


- (2) ケーブル取り付け部を後方にずらして、ドライブケーブルを後方へ動かす。



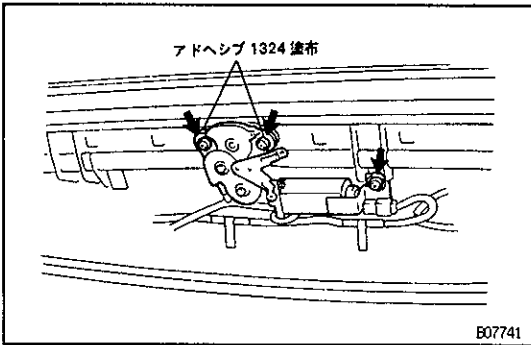
4 ルーフドリップチャンネル取り付け

- (1) チャンネル後端両側のフックをドライブケーブルのコ形フックに差し込んだ後、取り付け状態にセットする。
- (2) スクリュー2本を取り付ける。

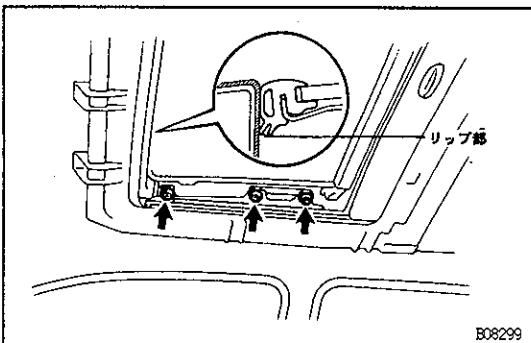


5 スライディングルーフドライブギヤ取り付け

- (1) スクリューをはずし、カムカバーを取りはずす。
- (2) 合わせマークが合っていることを確認する。(スライド全閉位置)
- (3) 合わせマークがずれている場合は、手動操作方法によりモーターを回転させる。
- (4) カムカバーをスクリューで取り付ける。

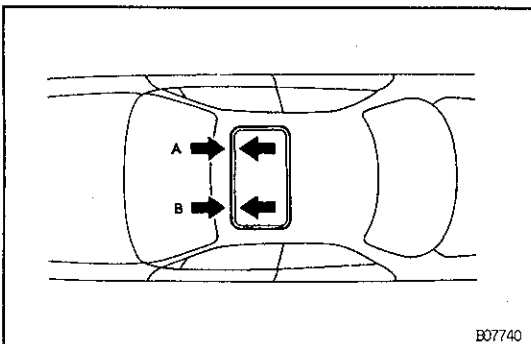


- (5) ドライブギヤ取り付けスクリュー3本のうち、アルミハウジング部の2本にアドヘシブ 1324 を塗布する。



6 スライディングルーフガラス取り付け

- (1) ガラスを車両にセットする。
注意 ウェザーストリップフロント側のリップ部が、めくれていないことを確認する。
- (2) 取りはずしたときと同じ枚数およびシムを挿入する。
- (3) ナット6個を仮付けする。

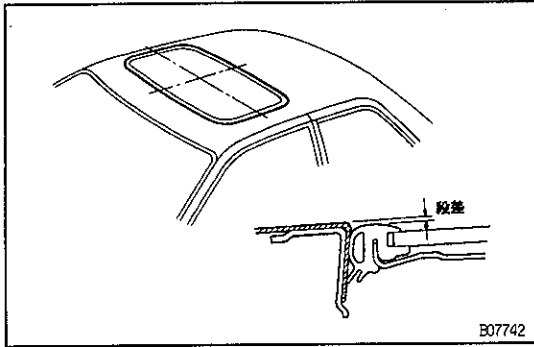


- (4) ガラスとボデーのすき間(AとB)が等しくなるようにガラスをセットする。
- (5) ナット6個を本締めする。

7 スライディングルーフコントロールリレー取り付け

8 ルーフヘッドライニング取り付け

(「ルーフヘッドライニング」—「ルーフヘッドライニング取り付け」参照)



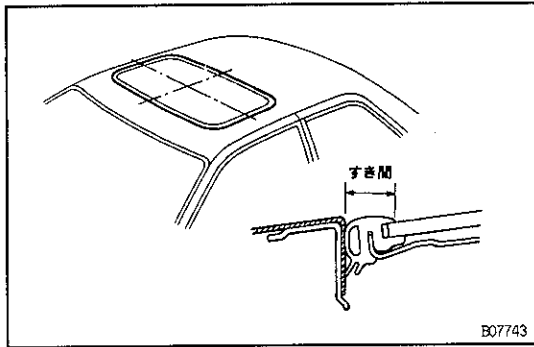
スライディングルーフ調整

1 段差点検

- (1) 全閉時ルーフパネルとルーフガラス（ウェザーストリップ部）との段差を点検する。

基準値 前端： $0 \pm 1.5\text{mm}$

後端： $0 \pm 1.5\text{mm}$ （コーナー部は $0 +1.5$
 -1.0mm ）

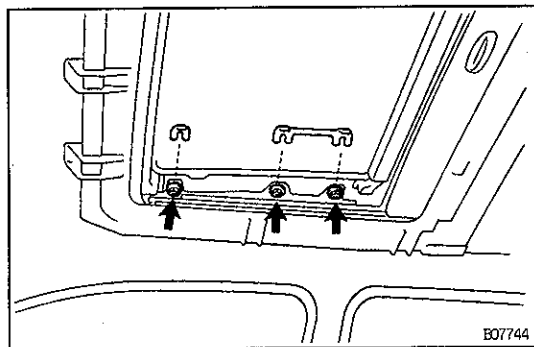


2 すき間点検

- (1) 全閉時ルーフパネルとルーフガラスのすき間を点検する。

基準 全周にわたり均一であること

参考値 $17.5 \pm 0.2\text{mm}$



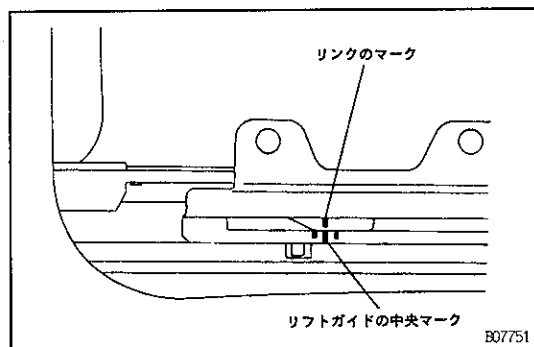
3 スライディングルーフ段差調整

- (1) スライディングルーフブラケットおよびルーフガラス間の調整シムの増減により行う。

（参考） シムの種類

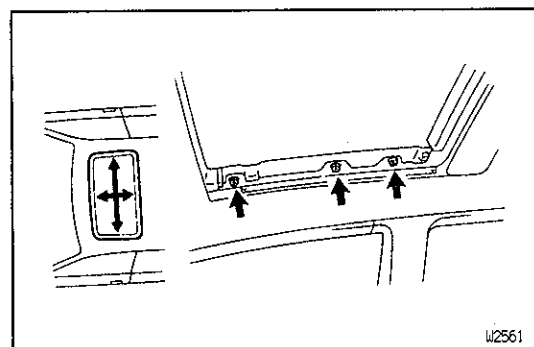
符 号	品 番	板 厚 (mm)
A	63277-20030	1
	63277-20050	2
B	63277-20020	1
	63277-20040	2

JA1325



- (2) (1)で段差が正規にならない場合は、ルーフガラスをはずし、全閉状態時にドライブケーブルのリンク部の合わせマークが合っていることを確認する。

- (3) 合わせマークが合っていない場合は、ドライブギヤを取りはずし、ドライブケーブル取り付け部を動かして調整する。

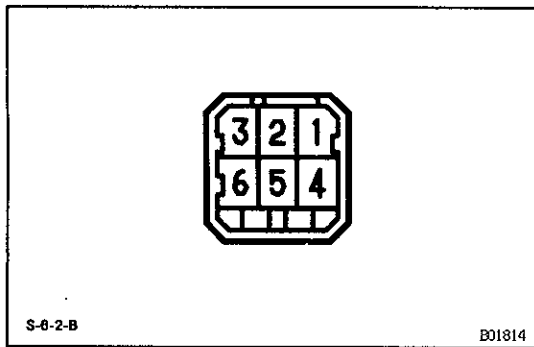


4 スライディングルーフすき間調整

- (1) ナット6個をゆるめ、ガラスを動かして調整する。

- (2) (1)ですき間が正規にならない場合は、3-(2)、(3)の作業を行う。

5 スライディングルーフサイドガーニッシュ RH および LH 取り付け



単体点検

スライディンググループスイッチ

1 導通および照明点検

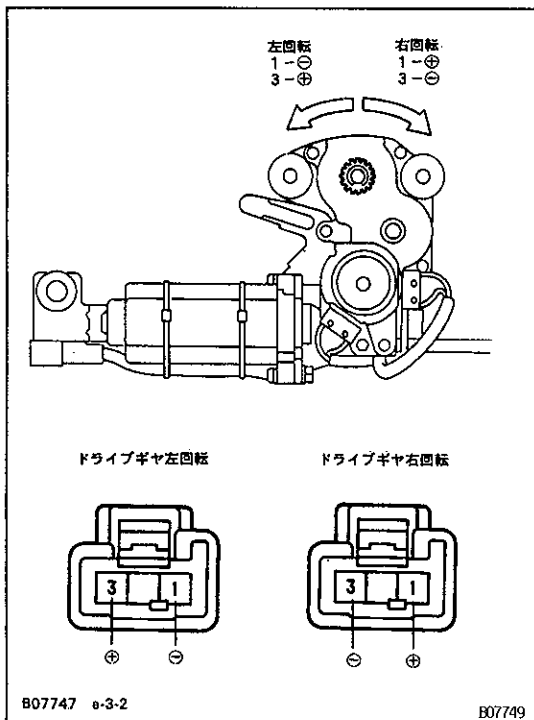
- (1) スイッチを操作して、各端子間の導通および照明バルブを点検する。

基 準

○—○導通あり ○—⊕○照明バルブ

端子番号		1	2	3	4	5	6
スライド スイッチ	OPEN			○—○			
	CLOSE				○—○		○
チルト スイッチ	UP				○—○		
	DOWN		○—○		○—○		
マップランプ スイッチ	ON	○—○	○—⊕		○—○		
	OFF						

JA1326



スライディンググループドライブギヤ

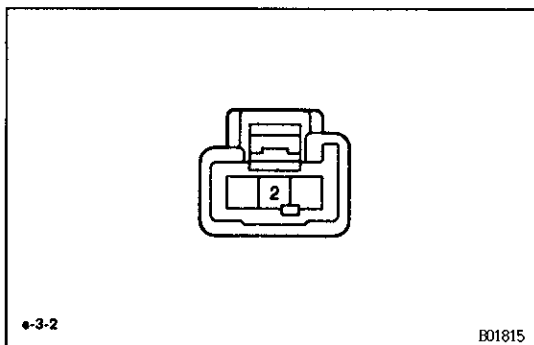
1 スライディンググループモーター点検

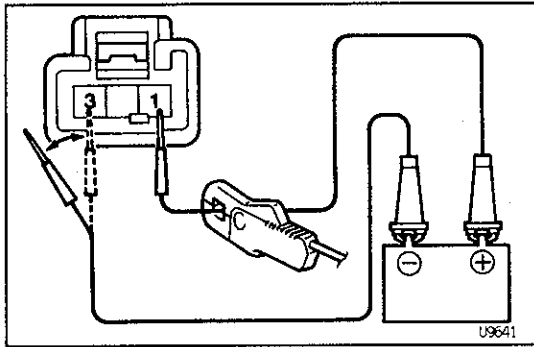
- (1) モーター側コネクタの3端子に、バッテリー⊕, 1端子にバッテリー⊖を接続したとき、ドライブギヤが左回転することを点検する。
- (2) モーター側コネクタの1端子にバッテリー⊕, 3端子にバッテリー⊖を接続したとき、ドライブギヤが右回転することを点検する。
- (3) モーター回転中異音のないことを点検する。

2 スライディンググループモーターアース回路点検

〈参考〉 ラジオの雑音防止用であり、モーターの作動とは関係しない。

- (1) モーター側コネクタの2端子とモーターボデー間に導通があることを点検する。





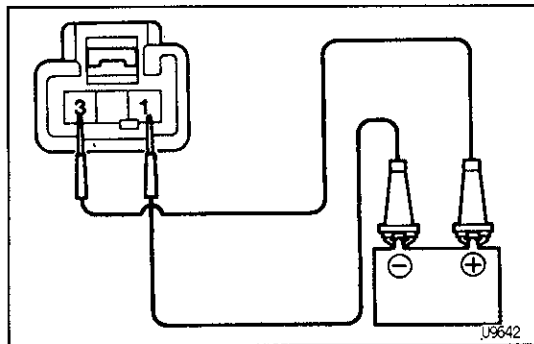
3 スライディングルーフモーターサーキットブレーカー点検 (スライディングルーフモーター内)

注意 スライディングルーフ車両に組み付けた状態で行う。

(1) 遮断点検を行う。

- ① コネクターの1端子にバッテリーの⊕を接続し、テスターのDC200Aプローブをセットする。
- ② コネクターの3端子にバッテリーの⊖を接続し、スライディングルーフガラスを全開位置にした後、3端子を切り離す。
- ③ 全開約1分後、再度(初回時)3端子にバッテリーの⊖を接続したときの電流が約16~23Aから0Aに変化する時間を点検する。

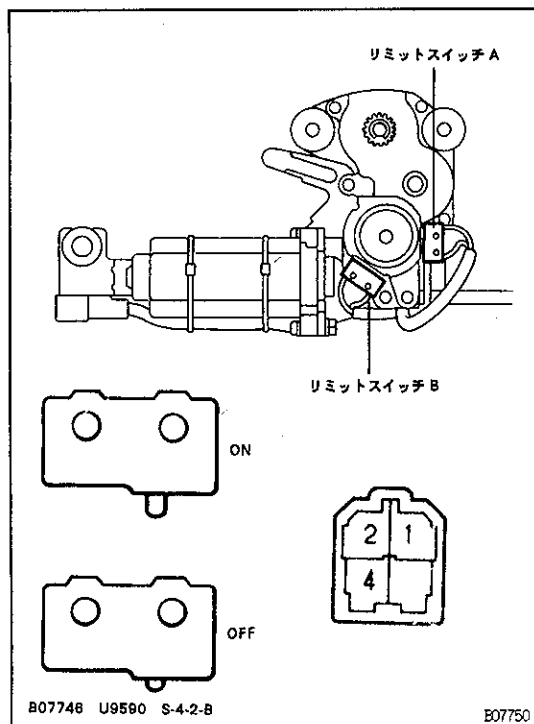
基準値 約10~60秒



(2) 復帰点検を行う。

- ① 遮断点検後ただちに、コネクターの3端子にバッテリーの⊕、1端子にバッテリーの⊖を接続する。
- ② このとき、モーターがクローズ側に回転し始めるまでの時間を点検する。

基準値 60秒以内

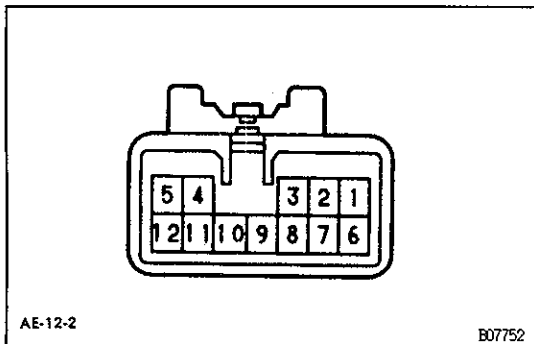


スライディングルーフリミットスイッチ

1 導通点検

(1) 各端子間の導通を点検する。

- 基準
- ・リミットスイッチAをONしたとき、1↔4端子間に導通あり
 - ・リミットスイッチAをOFFしたとき、1↔4端子間に導通なし
 - ・リミットスイッチBをONしたとき、2↔4端子間に導通あり
 - ・リミットスイッチBをOFFしたとき、2↔4端子間に導通なし



スライディンググループコントロールコンピューター

1 コントロールコンピューター点検

- (1) ドライブギヤ ASSY からスクリー 4 本をはずし、スライディンググループリミットスイッチ 2 個を取りはずす。

注意 リミットスイッチの No. 1 と No. 2 を間違えないようにマークをつけておく。

- (2) 車両側ワイヤハーネスにリミットスイッチを接続する。
 (3) スライディンググループモーターのコネクターを切り離す。
 (4) 以下の点検要領で各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し車両側のコネクターで点検することを表し、“コネクター接続”は、コネクターを接続した状態で点検することを表す。

注意 “接続切り車両側”の点検後、“コネクター接続”の点検を行う。

基 準

コネクター条件	端子番号	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の不具合箇所
接続切り車両側	11 ↔ ボデーアース	電圧	常 時	10～14V	車 両 側
	4 ↔ ボデーアース	導通	常 時	導通なし	
	5 ↔ ボデーアース	導通	常 時	導通なし	
	10 ↔ ボデーアース	導通	チルトスイッチ OFF→DOWN	導通なし→あり	
	8 ↔ ボデーアース	導通	チルトスイッチ OFF→UP	導通なし→あり	
	12 ↔ ボデーアース	導通	常 時	導通あり	
	1 ↔ ボデーアース	電圧	IG スイッチ OFF→ON	0V→10～14V	
	9 ↔ ボデーアース	導通	スライドスイッチ OFF→OPEN	導通なし→あり	
	3 ↔ ボデーアース	導通	スライドスイッチ OFF→CLOSE	導通なし→あり	
	6 ↔ ボデーアース	電圧	運転席ドア閉で IG スイッチ ON 後 OFF→運転席ドア開→運転席ドア閉→運転席ドア開	0V→9V 以上 →0V→0V	
			運転席ドア閉で IG スイッチ ON 後運転席ドア開→IG スイッチ OFF→運転席ドア閉→運転席ドア開	9V 以上→9V 以上 →0V→0V	
			運転席ドア閉で IG スイッチ ON 後運転席ドア開で IG スイッチ OFF, 運転席ドアガラス全開→運転席マスターオートスイッチ UP→運転席ドアガラス上昇中に運転席ドア閉→運転席ドアガラス全開	9V 以上→9V 以上 9V 以上→0V	
	7 ↔ ボデーアース	導通	リミットスイッチ A OFF→ON	導通なし→あり	
	2 ↔ ボデーアース	導通	リミットスイッチ B OFF→ON	導通なし→あり	

JA4110

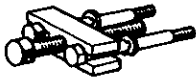
コネクタ条件	端子番号	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の不具合箇所
コネクタ接続	4 ↔ ボデー アース	導通	各スイッチ OFF	導通あり	コントロール コンピューター
	4 ↔ ボデー アース	電圧	IG スイッチ ON, リミットスイッチ B OFF, チルトスイッチ OFF→UP	0V→10~14V	
	4 ↔ ボデー アース	電圧	IG スイッチ ON, リミットスイッチ B ON, スライドスイッチ OFF→CLOSE	0V→10~14V	
	4 ↔ ボデー アース	電圧	IG スイッチ ON, リミットスイッチ B ON, スライドスイッチ CLOSE, リミットスイッチ A ON→OFF	10~14V→0V	
	4 ↔ ボデー アース	電圧	IG スイッチ ON, リミットスイッチ A, スラ イドスイッチ CLOSE, リミットスイッチ B ON→OFF	10~14V→0V	
	5 ↔ ボデー アース	導通	各スイッチ OFF	導通あり	
	5 ↔ ボデー アース	電圧	IG スイッチ ON, リミットスイッチ A OFF, リミットスイッチ B OFF, チルトスイッチ OFF→DOWN	0V→10~14V	
	5 ↔ ボデー アース	電圧	IG スイッチ ON, リミットスイッチ B OFF, チルトスイッチ DOWN, リミットスイッチ A OFF→ON	0V→10~14V	
	5 ↔ ボデー アース	電圧	IG スイッチ ON, リミットスイッチ A ON, スライドスイッチ OFF→OPEN	0V→10~14V	
	5 ↔ ボデー アース	電圧	IG スイッチ ON, リミットスイッチ B ON, スライドスイッチ OFF→OPEN	0V→10~14V	

JA4607

インストールメントパネル

準備品

S S T

	09609-20011	ステアリングホイールブラー	ステアリングホイール取りはずし用

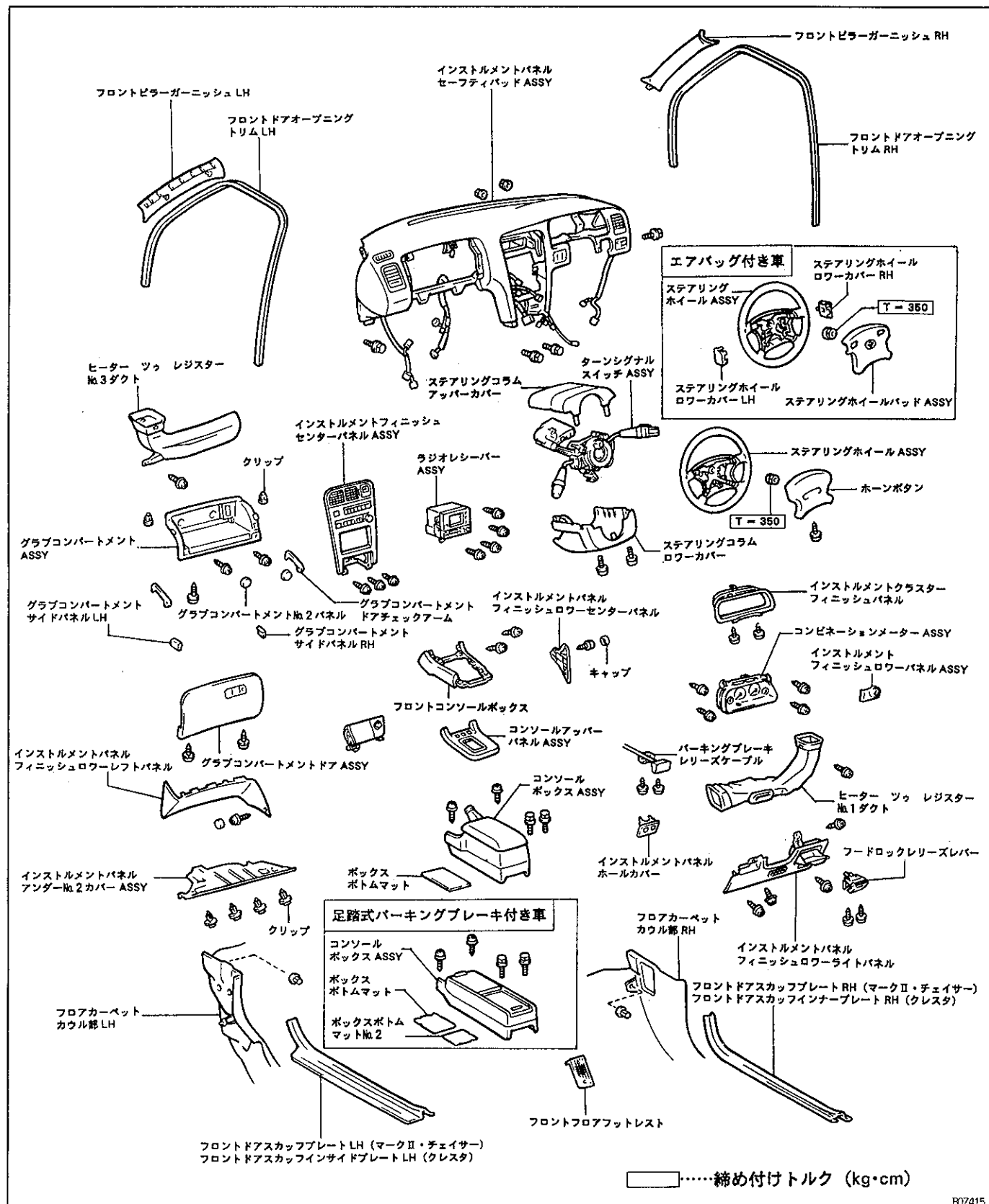
工 具

クリップリムーバー	クリップ取りはずし用

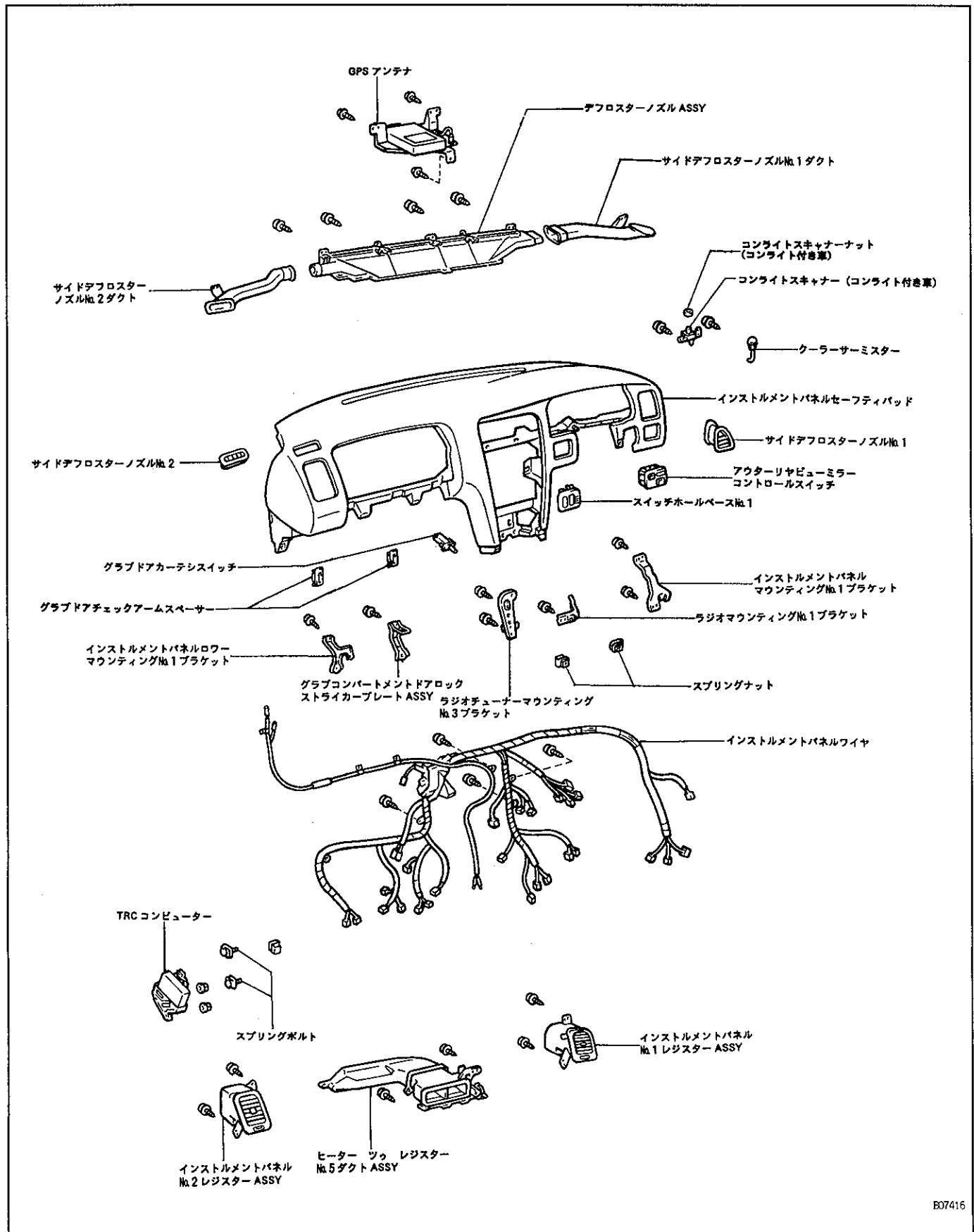
インストルメントパネル

セーフティーパッド

脱着構成図

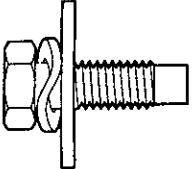
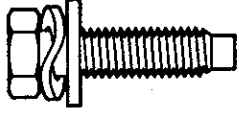
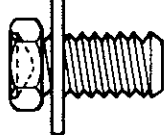
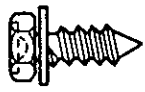
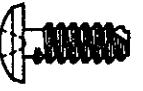
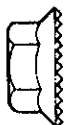


分解構成図



- 〈参考〉 ・ インストールメントパネルセーフティーパッド脱着分解に必要なボルト、スクリュー、ナットを符号で図中に示す。
 ・ 図は実物大を示す。

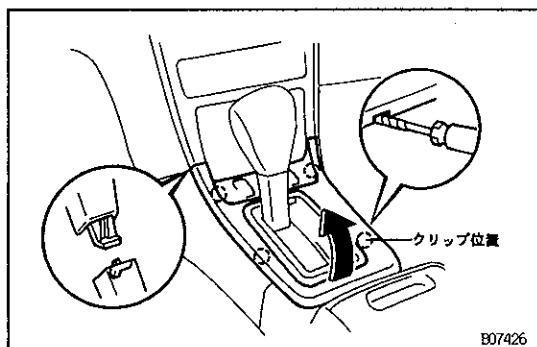
単位: mm

符号	形 状	符号	形 状	符号	形 状
Ⓐ	 $\phi = 6$ $l = 20$ 9011908281	Ⓑ	 $\phi = 6$ $l = 26$ 9011908576	Ⓒ	 $\phi = 10$ $l = 16$ 9011908358
Ⓓ	 $\phi = 5$ $l = 14$ 9015950095	Ⓔ	 $\phi = 5$ $l = 18$ 9015950238	Ⓕ	 $\phi = 6$ $l = 20$ 9015950287
Ⓖ	 $\phi = 5$ $l = 16$ 9015950305	Ⓗ	 $\phi = 5$ $l = 14$ 9015950310	①	 $\phi = 5$ $l = 14$ 9016450048
②	 $\phi = 4$ $l = 10$ 9331514010	Ⓚ	 $\phi = 5$ $l = 12$ 9331915012	③	 $\phi = 5.22$ $l = 16$ 9356755015
Ⓜ	 $\phi = 5.22$ $l = 16$ 9356855015				
Ⓝ	 $D = 4$ 9017905032	Ⓢ	 $D = 6$ 9017906097		

インストールメントパネルセーフティーパッド

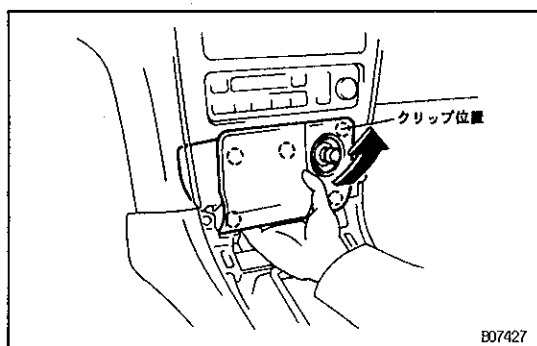
ASSY 取りはずし

- 注意** ①ドライバーを使用して、クリップ位置およびツメ位置をこじてかん合をはずす場合、必ず保護テープを貼って傷つけ防止をする。



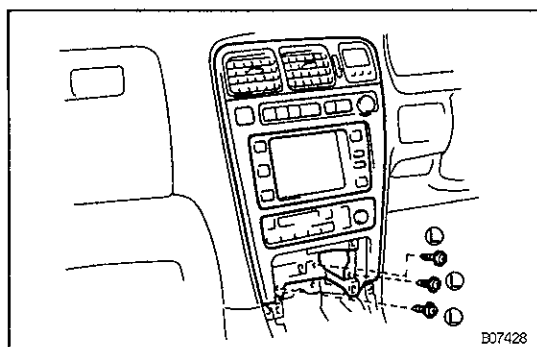
1 コンソールアップパーパネル ASSY 取りはずし

- (1) ①ドライバーを使用して、図のクリップ位置をこじてかん合を取りはずす。
- (2) コンソールアップパーパネルを図の方向に回して、上部のかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、コンソールアップパーパネルを取りはずす。



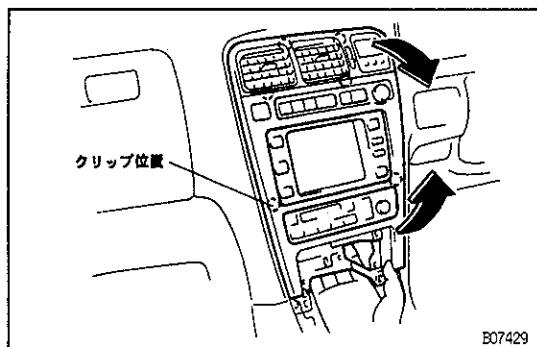
2 フロントアッシュリセプタクル ASSY 取りはずし

- (1) アッシュリセプタクル下部へ手を入れて引き出し、クリップ5箇所のかん合を取りはずす。
- (2) コネクターを切り離し、フロントアッシュリセプタクル ASSY を取りはずす。



3 インストルメントフィニッシュセンターパネル ASSY 取りはずし

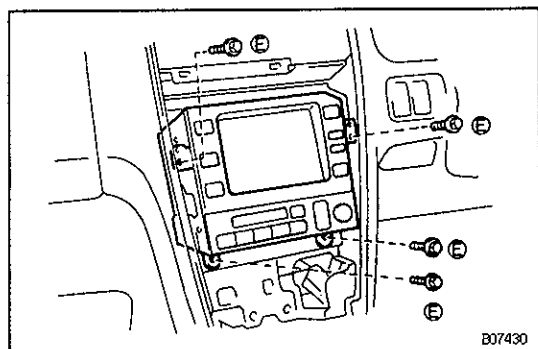
- (1) スクリュー3本を取りはずす。



- (2) アッシュリセプタクル ASSY 開口部から手を入れて、センターパネル下部を引き出す。

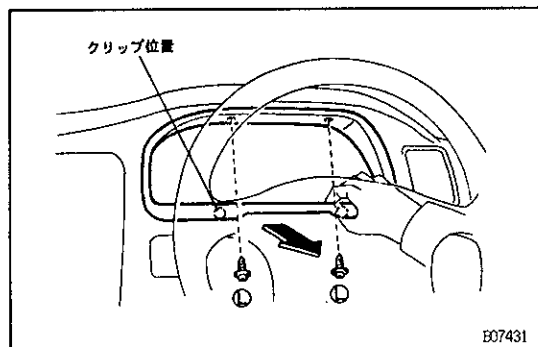
注意 センターパネル下部を引っぱりすぎない。

- (3) センターパネル上部が浮いたら、上部を引き出す。
- (4) コネクターを切り離し、フィニッシュセンターパネル ASSY を取りはずす。



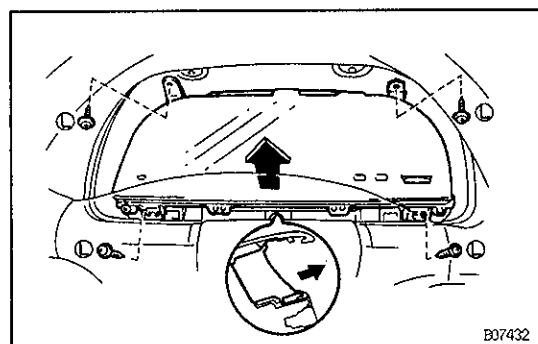
4 ラジオレシーバー ASSY 取りはずし

- (1) スクリュー 4 本を取りはずす。
- (2) 各コネクターおよびアンテナコードをはずし、ラジオレシーバー ASSY を取りはずす。



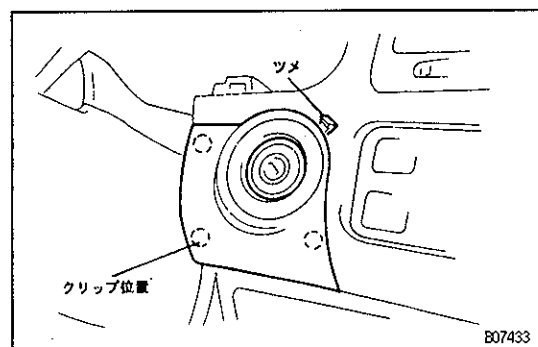
5 インストルメントクラスターフィニッシュパネル取りはずし

- (1) スクリュー 2 本を取りはずす。
 - (2) 図の位置のすき間に手を入れて手前に引く。
 - (3) クリップのかん合をはずし、フィニッシュパネルを取りはずす。
- 〈参考〉 ステアリングコラムを最下段まで下げておくと、パネルが取りはずしやすい。



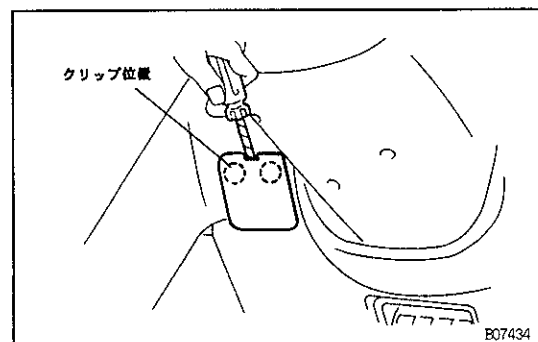
6 コンビネーションメーター ASSY 取りはずし

- (1) スクリュー 4 本を取りはずす。
- (2) 図のようにしてコンビネーションメーター ASSY を取り出す。
- (3) コネクターを切り離して、コンビネーションメーター ASSY を取りはずす。



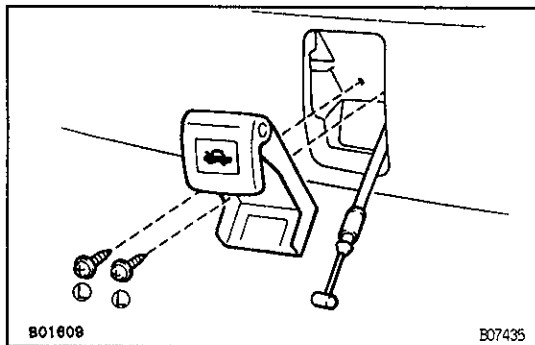
7 インストルメントフィニッシュローワーパネル ASSY 取りはずし

- (1) ⊖ドライバーを使用して、クリップ位置をこじてかん合をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、フィニッシュローワーパネル ASSY を取りはずす。



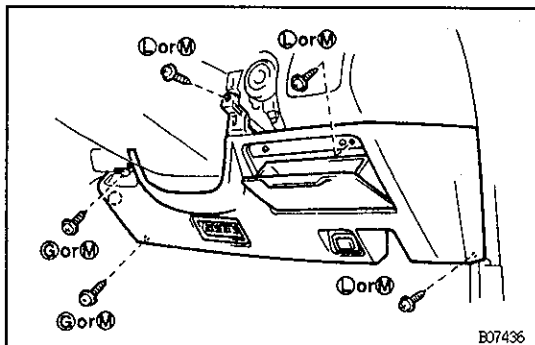
8 インストルメントパネルホールカバー取りはずし

- (センターレバー式パーキングブレーキ付き車)
- (1) ⊖ドライバーを使用して、切り欠き部をこじてかん合をはずし、インストルメントパネルホールカバーを取りはずす。



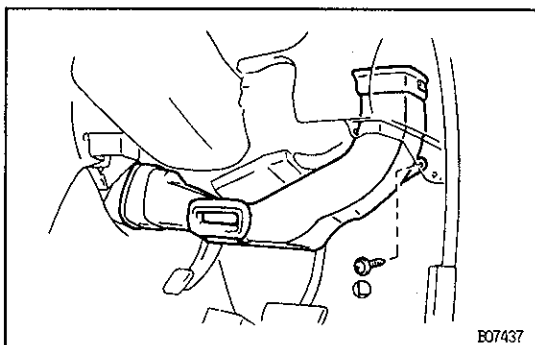
9 フードロックコントロールレバー取りはずし

- (1) スクリュー2本を取りはずす。
- (2) フードロックコントロールケーブルを切り離し、フードロックコントロールレバーを取りはずす。



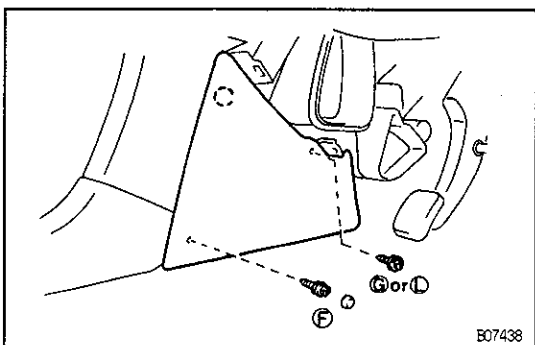
10 インstrumentパネルフィニッシュローライトパネル取りはずし

- (1) スクリュー5本を取りはずす。
- (2) ⊖ドライバーを使用して、クリップ位置をこじてかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、フィニッシュローライトパネルを取りはずす。



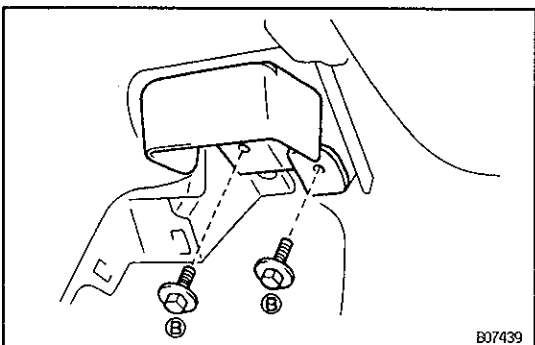
11 ヒーター ツー レジスターNo.1 ダクト取りはずし

- (1) スクリューをはずし、ヒーター ツー レジスターNo.1 ダクトを取りはずす。



12 インstrumentパネルフィニッシュローセンターパネル取りはずし

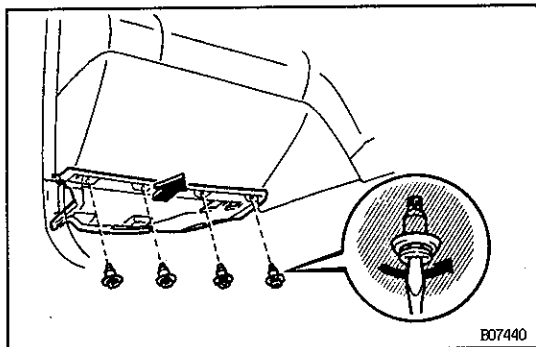
- (1) キャップをはずし、スクリュー2本を取りはずす。
- (2) ⊖ドライバーを使用して、クリップ位置をこじてかん合をはずし、フィニッシュローセンターパネルを取りはずす。



13 パーキングブレーキリリースケーブル取りはずし

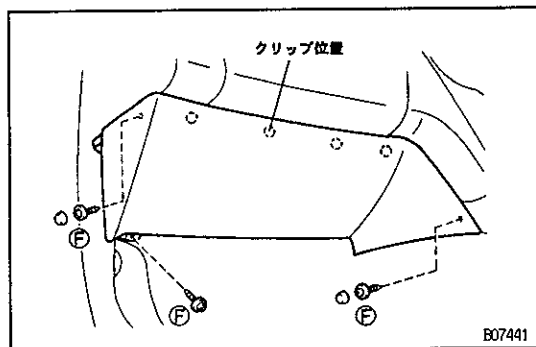
(足踏み式パーキングブレーキ付き車)

- (1) ボルト2本をはずし、パーキングブレーキリリースケーブルを取りはずす。



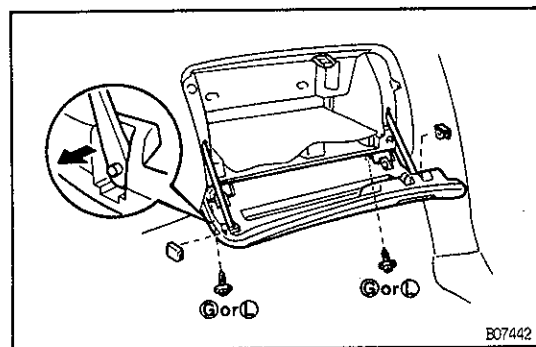
14 インストルメントパネルアンダーNo.2カバー ASSY 取りはずし

- (1) ⊖ドライバーを使用して、クリップ4個を取りはずす。
- (2) アンダーNo.2カバー ASSY を手前に引いて取りはずす。



15 インストルメントパネルフィニッシュローレフトパネル取りはずし

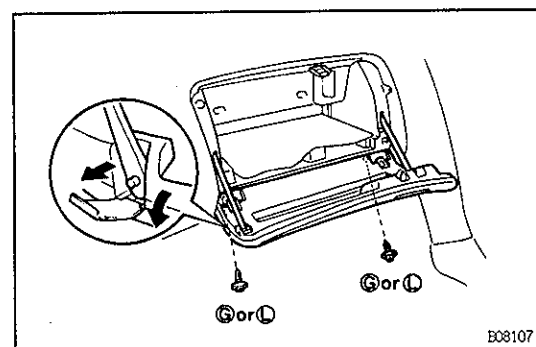
- (1) キャップおよびスクリー2本を取りはずす。
- (2) ⊖ドライバーを使用して、クリップ位置をこじてかん合をはずし、フィニッシュローレフトパネルを取りはずす。



16 グラブコンパートメントドア ASSY 取りはずし

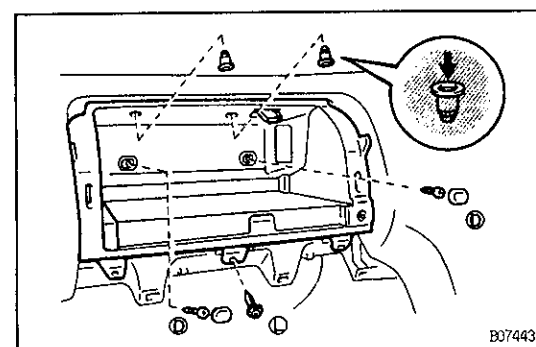
グランデ G・アバンテ G・スーパールーセント G

- (1) グラブコンパートメントサイドパネル RH および LH を取りはずす。
- (2) グラブコンパートメントドアチェックアームを引き抜く。
- (3) スクリュー2本をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を取りはずす。
- (4) グラブコンパートメントドアチェックアーム2個を取りはずす。



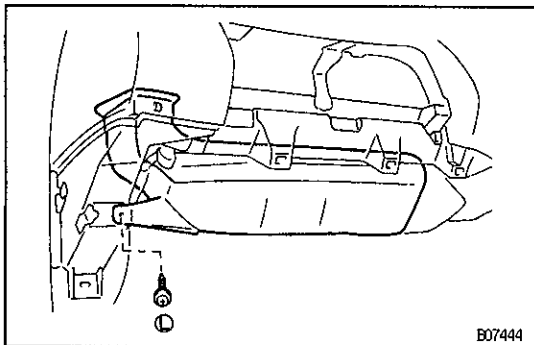
除く グランデ G・アバンテ G・スーパールーセント G

- (1) グラブコンパートメントサイドパネル部を開く。
- (2) グラブコンパートメントドアチェックアームを引き抜く。
- (3) スクリュー2本をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を取りはずす。
- (4) グラブコンパートメントドアチェックアーム2個を取りはずす。



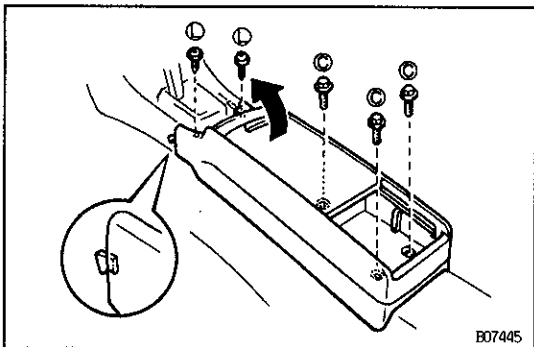
17 グラブコンパートメント ASSY 取りはずし

- (1) グラブコンパートメントNo.2パネル2個およびスクリー3本を取りはずす。
- (2) クリップの中央を押して、クリップ2個を取りはずす。
- (3) コネクターを切り離し、グラブコンパートメントを取りはずす。



18 ヒーター ツウ レジスターNo.3 ダクト取りはずし

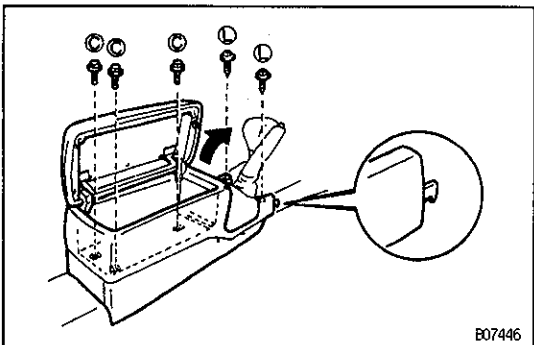
- (1) スクリューをはずし、ヒーター ツウ レジスターNo.3 ダクトを取りはずす。



19 コンソールボックス ASSY 取りはずし

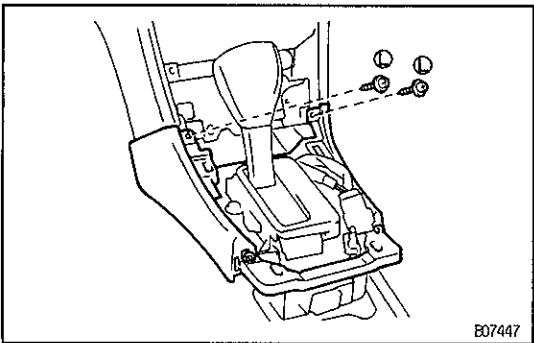
足踏み式パーキングブレーキ付き車

- (1) カップホルダーを取りはずす。
- (2) ボックスボトムマットおよびボックスボトムマットNo.2を取りはずす。
- (3) ボルト3本およびスクリュー2本を取りはずす。
- (4) 図に示す矢印の方向に、コンソールボックス ASSY を取りはずす。



センターレバー式パーキングブレーキ付き車

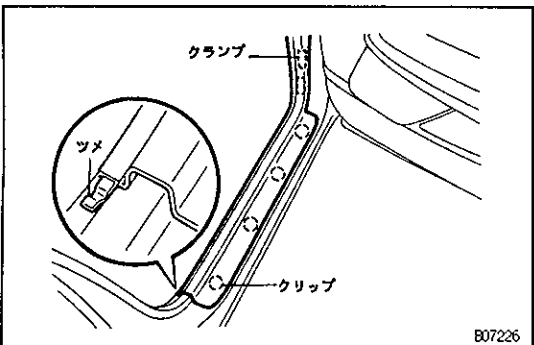
- (1) ボックスボトムマットを取りはずす。
- (2) ボルト3本およびスクリュー2本を取りはずす。
- (3) パーキングブレーキブーツのファスナーを下げる。
- (4) 図に示す矢印の方向に、コンソールボックス ASSY を取りはずす。



20 フロントコンソールボックス取りはずし

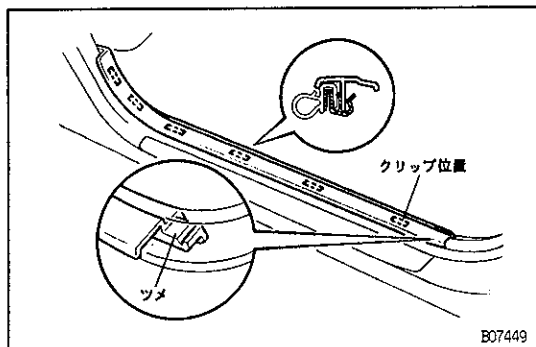
- (1) スクリュー2本をはずし、フロントコンソールボックスを取りはずす。

16



21 フロントドアスカッフプレート RH および LH 取りはずし (マークII・チェイサー)

- (1) クリップリムーバーを使用して、フロント側からクリップおよびクランプのかん合6箇所をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートを取りはずす。

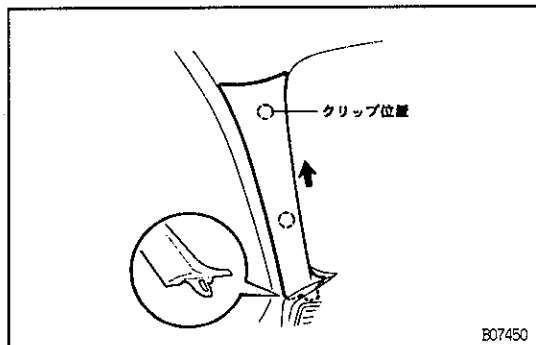


22 フロントドアスカッフインナープレート RH および LH 取りはずし (クレスト)

- (1) クリップリムーバーを使用して、フロント側からクランプのかん合6箇所をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、スカッフインナープレートを取りはずす。

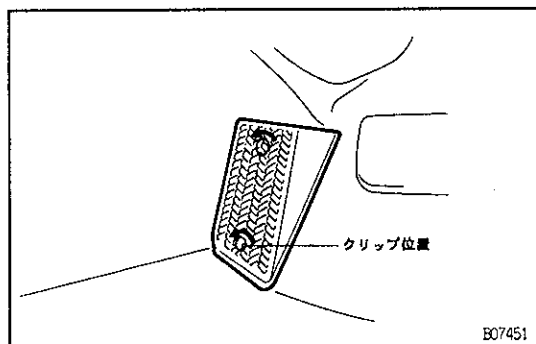
23 フロントドアオープニングトリム RH および LH 取りはずし

注意 不乾性シーラーで、内装を汚したりしない。



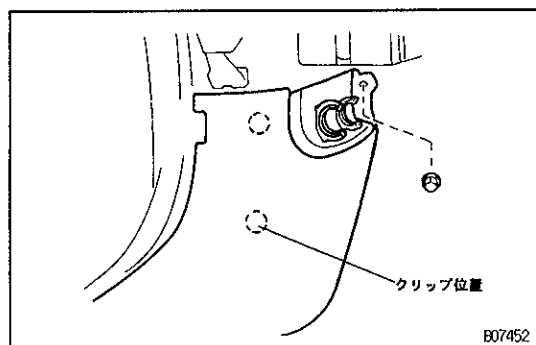
24 フロントピラーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

- (1) ⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずす。
- (2) 上方へ引いてピラーガーニッシュを取りはずす。



25 フロントフロアフットレスト取りはずし

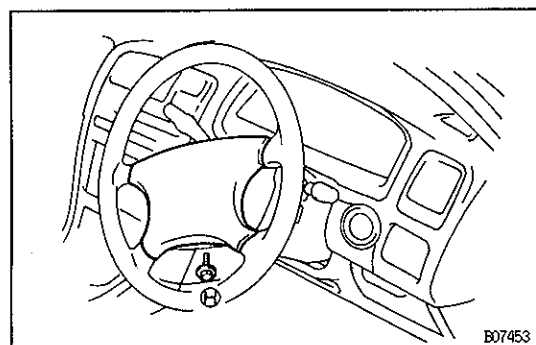
- (1) クリップを反時計方向に回して、フットレストを取りはずす。



26 フロアカーペットカウルサイド部 RH およびサイド LH 取りはずし

- (1) クリップを反時計方向に回して、クリップを取りはずす。
- (2) クリップのかん合をはずし、フロアカーペットのカウルサイド部をめくる。

注意 カウル部は組み付け後、クリップのかん合力を確認し、かん合がゆるい場合は、新品のクリップと交換する。



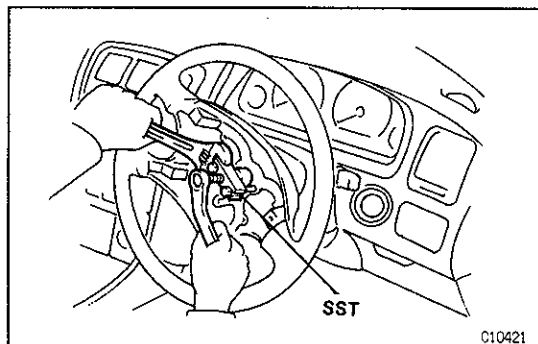
27 ホーンボタン取りはずし (エアバッグなし車)

- (1) スクリューを取りはずす。
- (2) ホーンボタンをまっすぐ手前に引いてクリップのかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、ホーンボタンを取りはずす。

28 ステアリングホイールパッド ASSY 取りはずし (エアバッグ付き車)

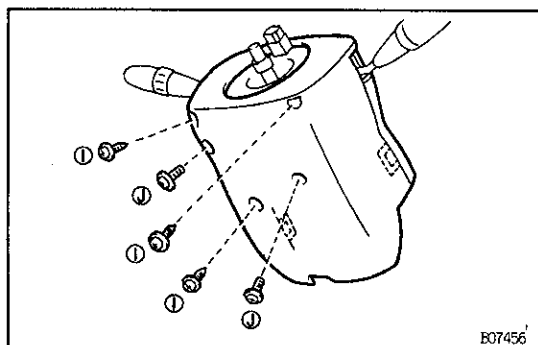
(「SRS エアバッグ」 - 「ステアリングホイールパッド」参照)

注意 ステアリングホイールパッドは、平坦な安定した場所に保管する。また、パッド面を上にして置き、絶対に物を上に置かない。



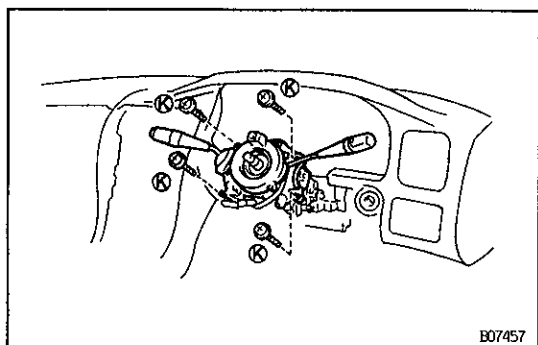
29 ステアリングホイール ASSY 取りはずし

- (1) ナットを取りはずす。
- (2) SST を使用して、ステアリングホイール ASSY を取りはずす。
S S T 09809-20011



30 ステアリングコラムカバー取りはずし

- (1) スクリュー 5 本をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、ステアリングコラムアッパーカバーおよびローカバーを取りはずす。

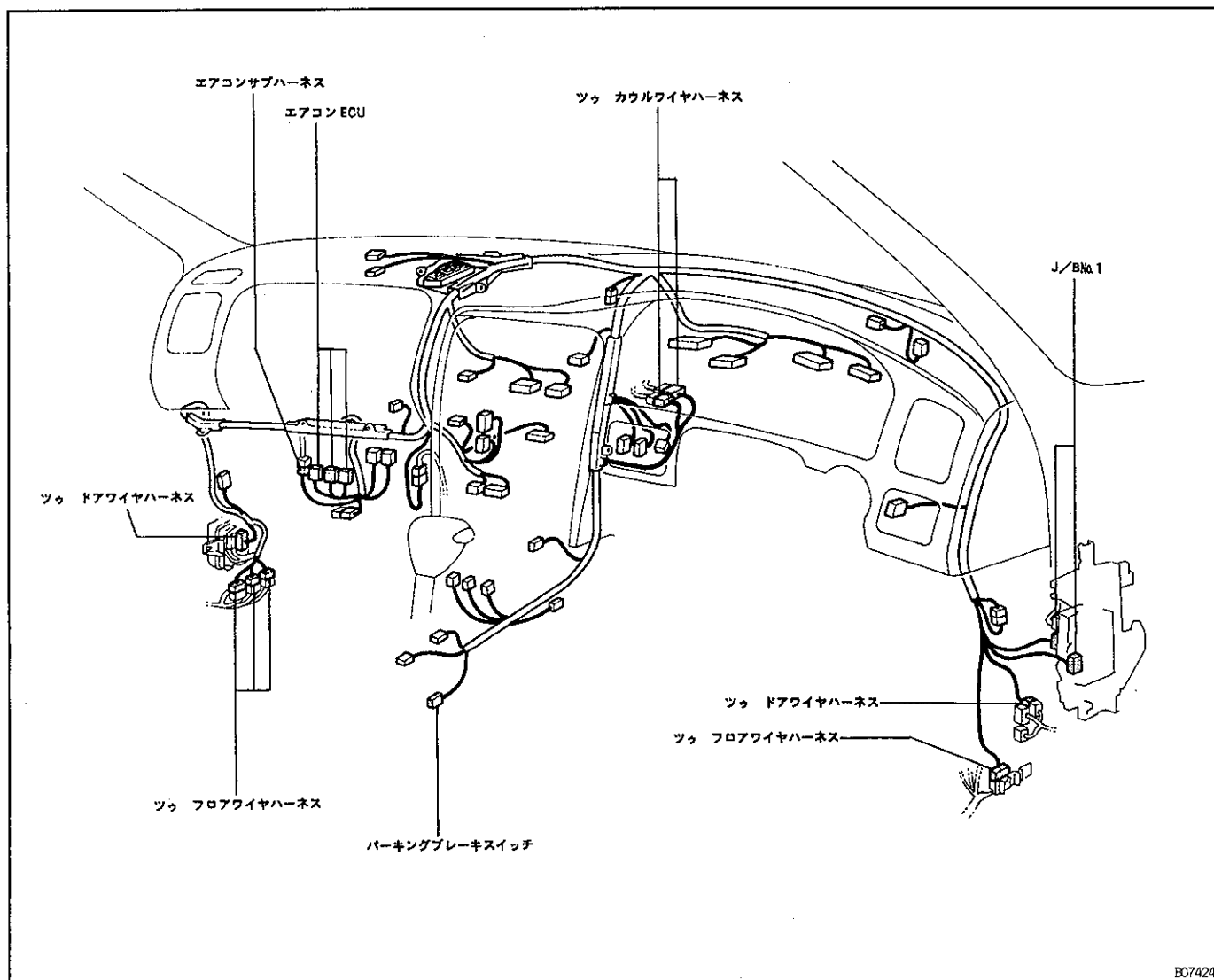


31 ターンシグナルスイッチ ASSY 取りはずし

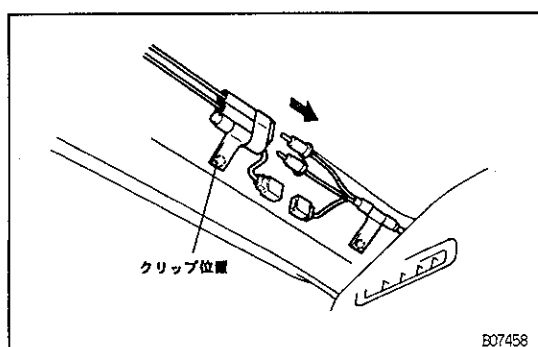
- (1) コネクターをステアリングブラケットから取りはずす。
- (2) スクリュー 4 本を取りはずす。
- (3) コネクターを切り離し、ターンシグナルスイッチ ASSY を取りはずす。

32 インストルメントパネルセーフティーパッド ASSY 取りはずし

(1) ワイヤハーネスのコネクターおよびクランプを取りはずす。



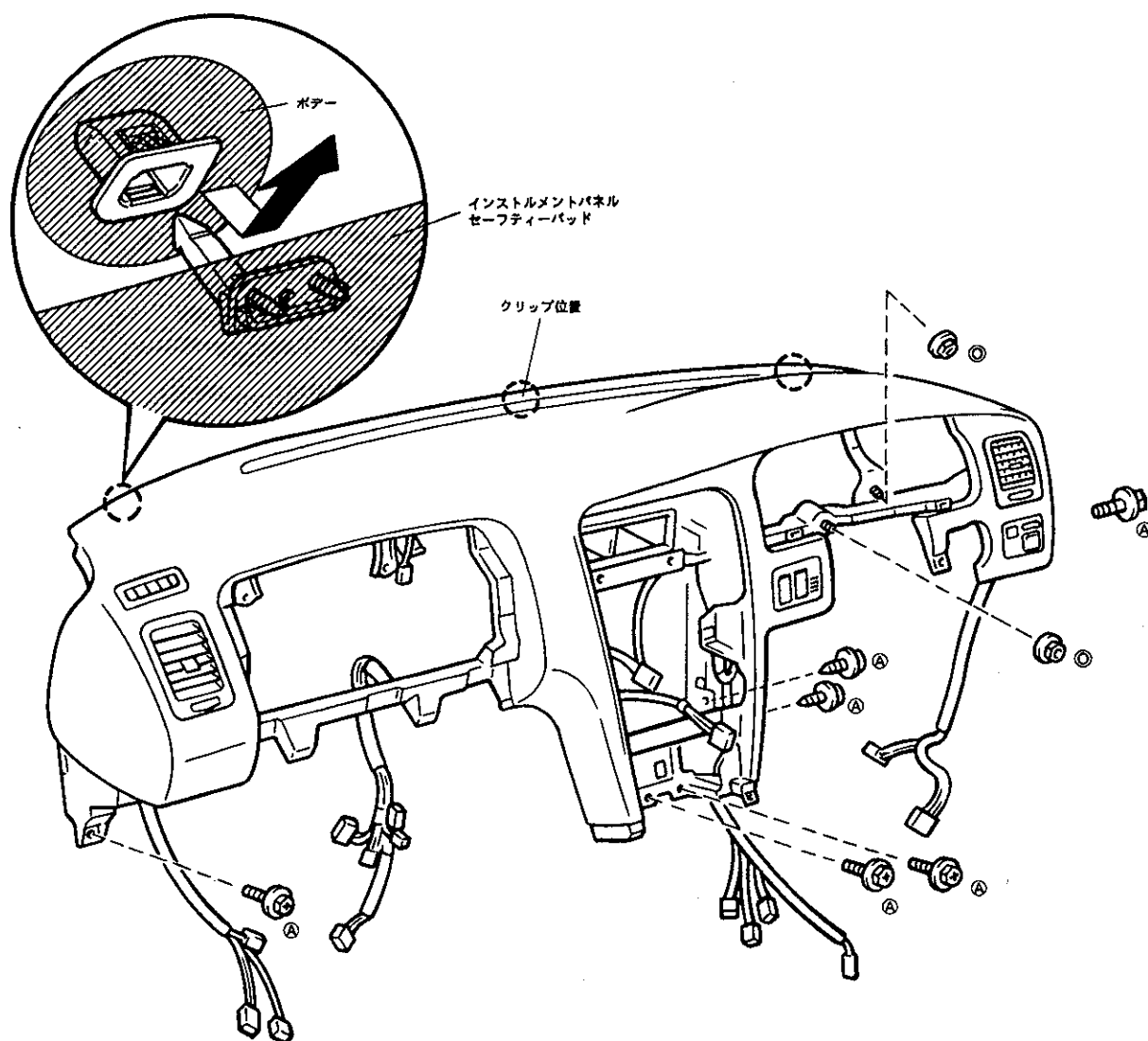
B07424



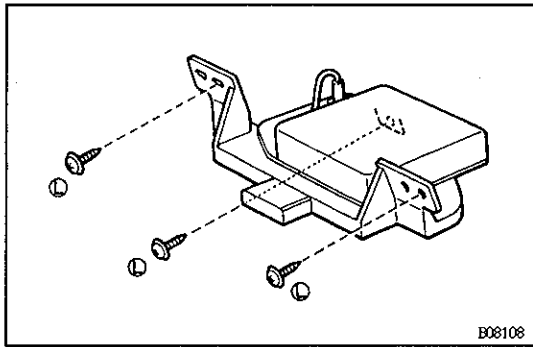
B07458

- (2) アンテナケーブルを取りはずす。(マルチビジョン無し車)
 (3) スイッチホールNo.1 ベースから、内気温センサーホースを取りはずす。

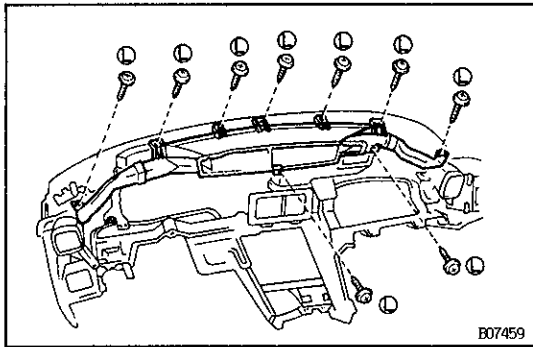
- (4) ボルト 6 本をおよびナット 2 個を取りはずす。
- (5) インストルメントパネルセーフティーパッド ASSY を水平に引き抜き、上方へ取りはずす。
- (6) アンテナケーブルを取りはずす。(マルチビジョン付き車)



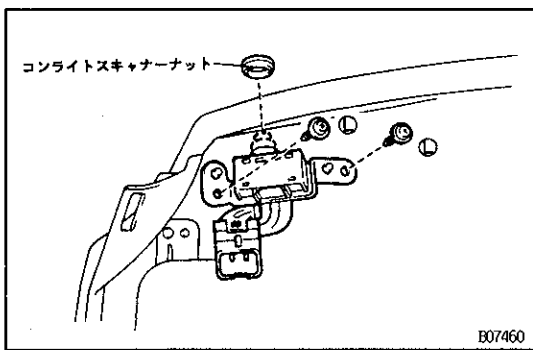
インストルメントパネルセーフティーパッド ASSY 分解



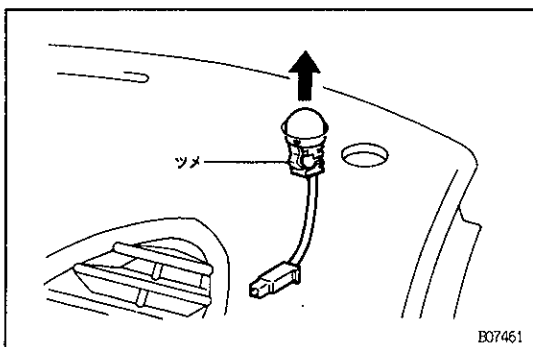
- 1 フロント GPS アンテナ取りはずし
(GPS ボイスナビゲーション付き車)
(1) スクリュー 3 本をはずし、GPS アンテナを取りはずす。



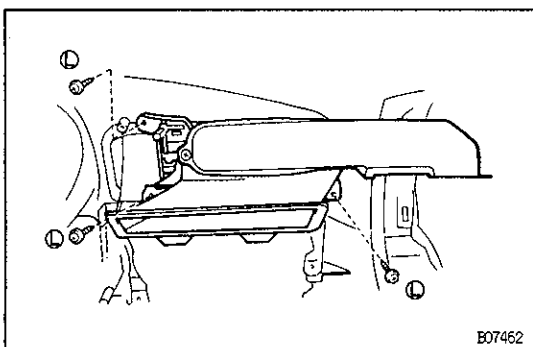
- 2 デフロスターノズル ASSY およびサイドデフロスターノズル
No.1 ダクト、サイドデフロスターノズル No.2 ダクト取りはずし
(1) スクリュー 9 本をはずし、デフロスターノズル ASSY および
サイドデフロスターノズル No.1 ダクト、サイドデフロスターノズ
ル No.2 ダクトを取りはずす。



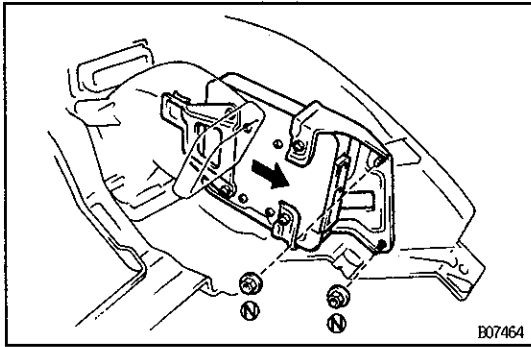
- 3 コンライトスキャナー取りはずし (コンライト付き車)
(1) スクリュー 2 本をはずし、コンライトスキャナーナットを取り
はずす。
(2) コネクターを切り離し、コンライトスキャナーを取りはずす。



- 4 クーラーサーミスター取りはずし
(1) ツメのかん合を取りはずす。
(2) コネクターを切り離し、クーラーサーミスターを取りはずす。



- 5 ヒーター ツゥ レジスター No.5 ダクト ASSY 取りはずし
(1) スクリュー 3 本をはずし、No.5 ダクト ASSY を取りはずす。

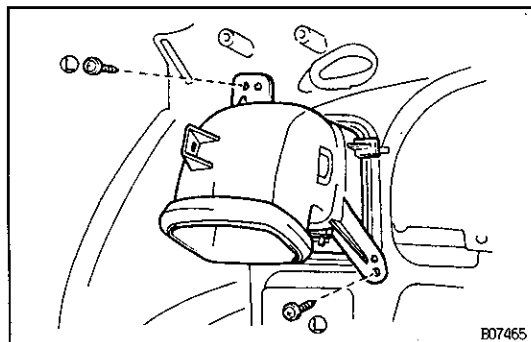
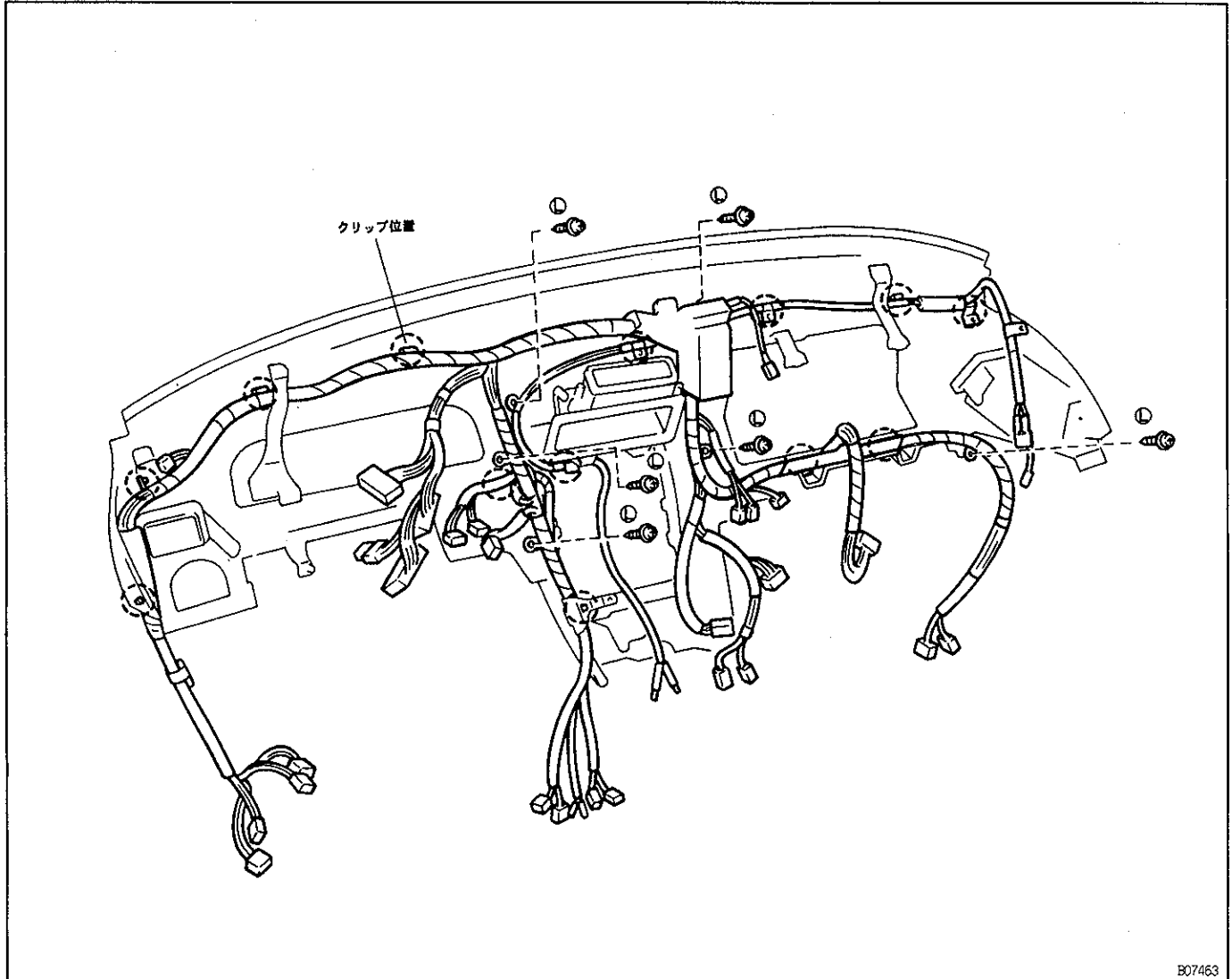


6 TRC コンピューター取りはずし (トラクションコントロール付き車)

- (1) ナット 2 個を取りはずす。
- (2) 図の方向へ移動させ、TRC コンピューターを取りはずす。

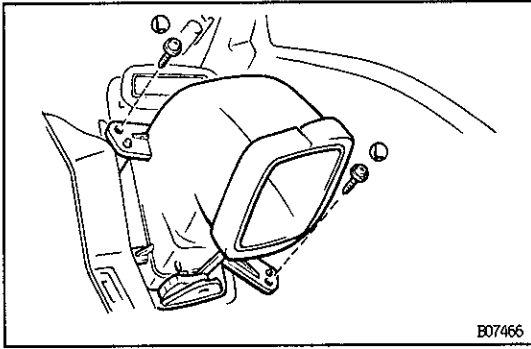
7 インストルメントパネルワイヤ取りはずし

- (1) アウターリヤビューミラーコントロールスイッチ、内気温センサーおよびグラブドアカーテシスイッチのコネクターを切り離す。
- (2) スクリュー 6 本を取りはずす。
- (3) クリップをはずし、ワイヤハーネスを取りはずす。



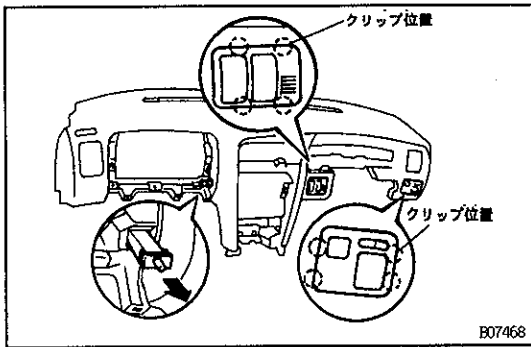
8 インストルメントパネルNo.1 レジスター ASSY 取りはずし

- (1) スクリュー 2 本をはずし、No.1 レジスター ASSY を取りはずす。



9 インストルメントパネルNo.2レジスター ASSY 取りはずし

- (1) スクリュー2本をはずし, No.2レジスター ASSY を取りはずす。



10 アウターリヤビューミラーコントロールスイッチ取りはずし

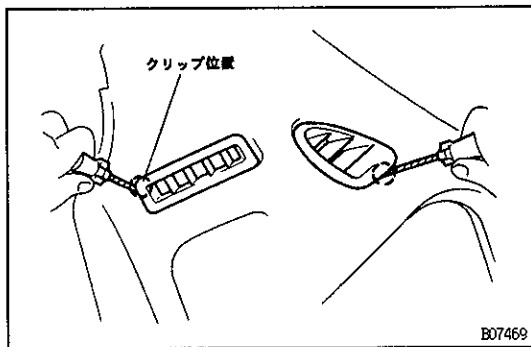
- (1) ⊖ドライバーを使用して, クリップ位置をこじてかん合をはずし, アウターリヤビューミラーコントロールスイッチを取りはずす。

11 スイッチホールベースNo.1 取りはずし

- (1) ⊖ドライバーを使用して, クリップ位置をこじてかん合をはずし, スイッチホールベースNo.1 を取りはずす。

12 グラブドアカーテシスイッチ取りはずし

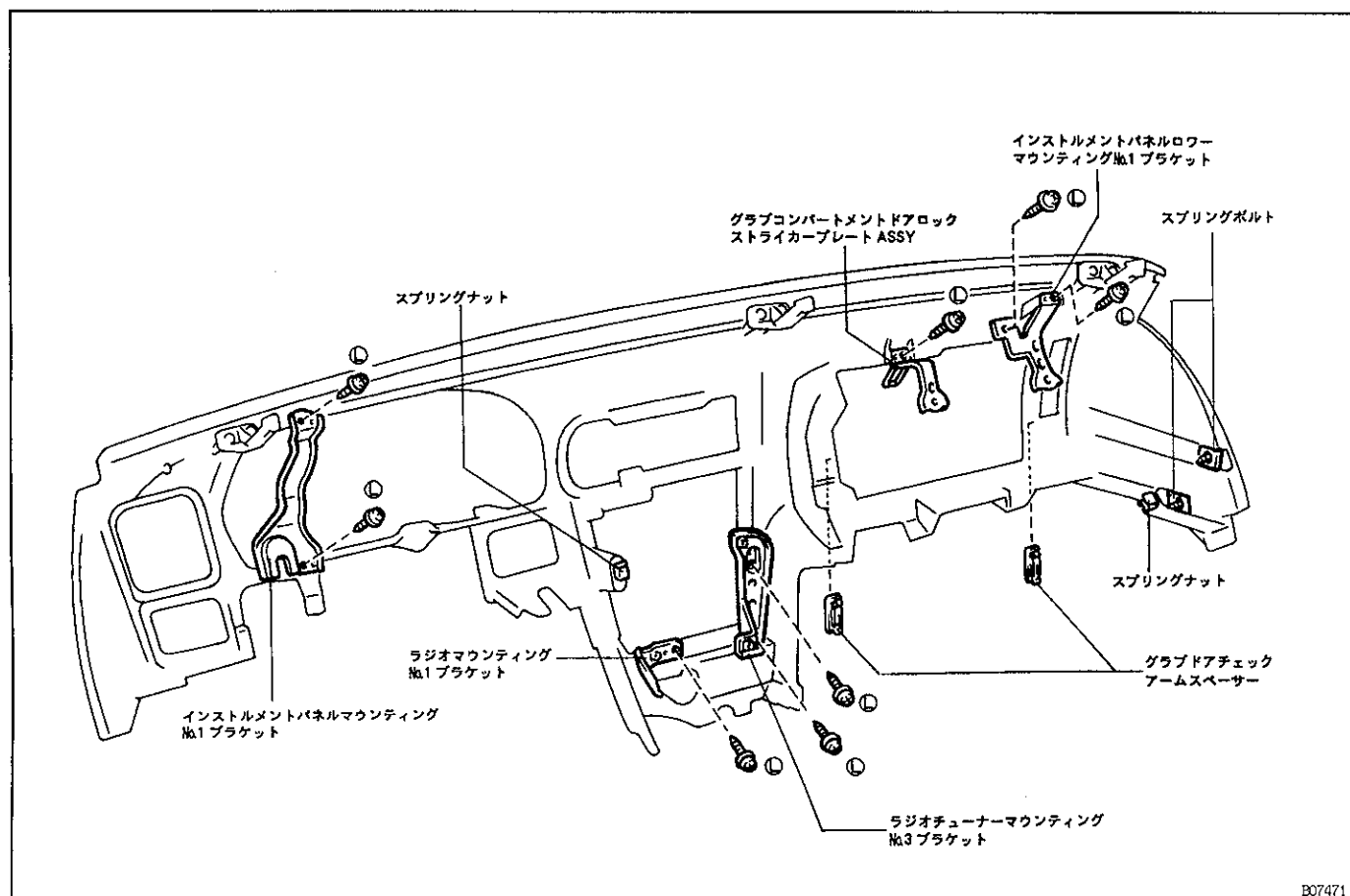
- (1) ツメのかん合をはずし, グラブドアカーテシスイッチを取りはずす。



13 サイドデフロスターノズルNo.1 およびNo.2 取りはずし

- (1) ⊖薄刃ドライバーを使用して, サイドデフロスターノズルを取りはずす。

- 14 インストルメントパネルマウンティングNo.1 ブラケット取りはずし
(1) スクリュー2本をはずし、マウンティングNo.1 ブラケットを取りはずす。
- 15 インストルメントパネルローマウンティングNo.1 ブラケット取りはずし
(1) スクリュー2本をはずし、ローマウンティングNo.1 ブラケットを取りはずす。
- 16 ラジオチューナーマウンティングNo.3 ブラケット取りはずし
(1) スクリュー2本をはずし、マウンティングNo.3 ブラケットを取りはずす。
- 17 ラジオマウンティングNo.1 ブラケット取りはずし
(1) スクリューをはずし、ラジオマウンティングNo.1 ブラケットを取りはずす。
- 18 グラブコンパートメントドアロックストライカープレート ASSY 取りはずし
(1) スクリューをはずし、ストライカープレート ASSY を取りはずす。
- 19 スプリングボルト取りはずし
(トラクションコントロール付き車)
(1) スプリングボルト2個を取りはずす。
- 20 スプリングナット取りはずし
(1) スプリングナット2個を取りはずす。
- 21 グラブドアチェックアームスパーサー取りはずし
(1) グラブドアチェックアームスパーサー2個を取りはずす。



B07471

インストールメントパネルセーフティーパッド

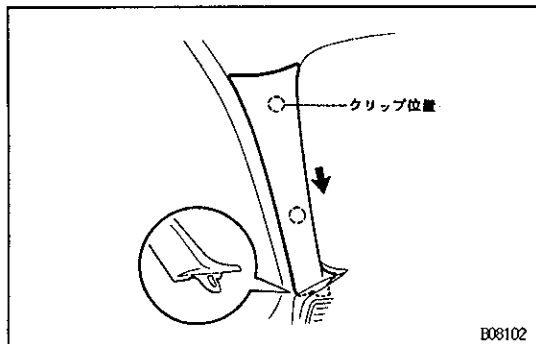
ASSY 組み付け

- 1 グラブドアチェックアームスペーサー取り付け
- 2 スプリングナット取り付け
- 3 スプリングボルト取り付け
- 4 グラブコンパートメントドアロックストライカープレート ASSY 取り付け
- 5 ラジオマウンティングNo.1 ブラケット取り付け
- 6 ラジオチューナーマウンティングNo.3 ブラケット取り付け
- 7 インストールメントパネルロウマウンティングNo.1 ブラケット取り付け
- 8 インストールメントパネルマウンティングNo.1 ブラケット取り付け
- 9 サイドデフロスターノズルNo.1 およびNo.2 取り付け
- 10 グラブドアカーテシスイッチ取り付け
- 11 内気温センサー取り付け
- 12 アウターリヤビューミラーコントロールスイッチ取り付け
- 13 インストールメントパネルNo.2 レジスター ASSY 取り付け
- 14 インストールメントパネルNo.1 レジスター ASSY 取り付け
- 15 TRC コンピューター取り付け
(トラクションコントロール付き車)
- 16 インストールメントパネルワイヤ取り付け
- 17 ヒーター ツー レジスターNo.5 ダクト ASSY 取り付け
- 18 クーラーサーミスター取り付け
- 19 コントライトスキャナー取り付け
- 20 デフロスターノズル ASSY およびサイドデフロスターノズル No.1 ダクト, サイドデフロスターノズルNo.2 ダクト取り付け
- 21 フロント GPS アンテナ取り付け
(GPS ボイスナビゲーション付き車)

インストールメントパネルセーフティーパッド

ASSY 取り付け

- 1 インストールメントパネルセーフティーパッド ASSY 取り付け
 - 2 ターンシグナルスイッチ ASSY 取り付け
 - 3 ステアリングコラムカバー取り付け
 - 4 ステアリングホイール ASSY 取り付け
 - 5 ステアリングホイールパッド ASSY 取り付け
(エアバッグ付き車)
 - (1) エアバッグ付き車のステアリングホイールパッドの取り付けは、十分気をつけて作業を行う。
- (「SRS エアバッグ」 - 「ステアリングホイールパッド」参照)
- 6 ホーンボタン取り付け (エアバッグなし車)
 - 7 フロアカーペットカウル部取り付け
 - 8 フロントフロアフットレスト取り付け

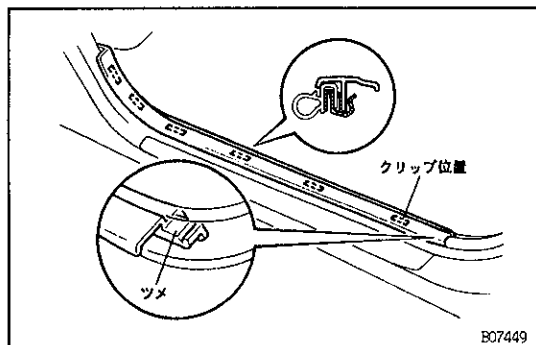


9 フロントピラーガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) インストルメントパネルの溝にフロントピラーガーニッシュのツメをかん合して、クリップ位置をたたいてフロントピラーガーニッシュを取り付ける。

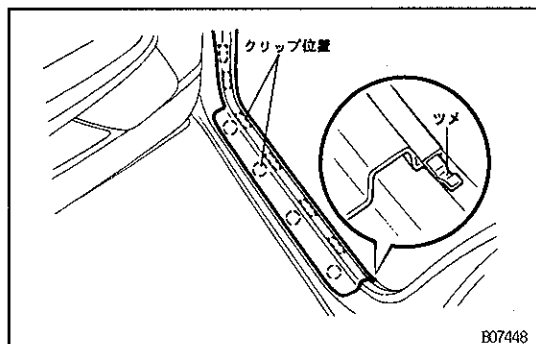
10 フロントドアオープニングトリム RH および LH 取り付け

注意 不乾性シーラーで、内装を汚したりしない。



11 フロントドアスカッフインナープレート RH および LH 取り付け (クレスト)

- (1) リヤ側のツメをローワーガーニッシュにかん合させる。
- (2) リヤ側からクリップ位置およびクランプ位置をたたいてスカッフプレートを取り付ける。



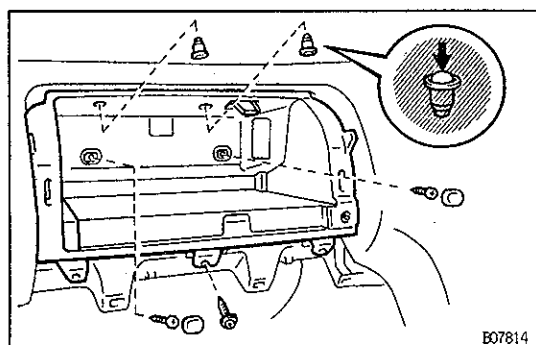
12 フロントドアスカッフプレート RH および LH 取り付け (マークII・チェイサー)

- (1) リヤ側のツメをローワーガーニッシュにかん合させる。
- (2) リヤ側からクリップ位置およびクランプ位置をたたいて、スカッフプレートを取り付ける。

13 フロントコンソールボックス取り付け

14 コンソールボックス ASSY 取り付け

15 ヒーター ツゥ レジスターNo.3 ダクト取り付け

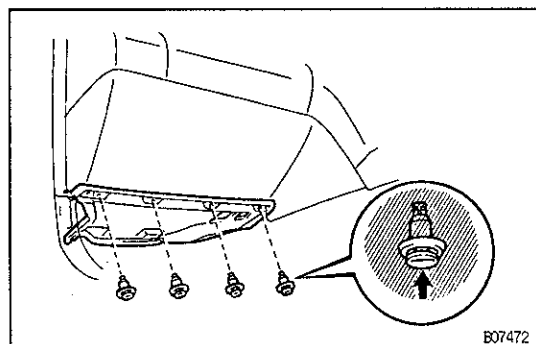


16 グラブコンパートメント ASSY 取り付け

- (1) コネクターをつないで、グラブコンパートメントを取り付ける。
- (2) クリップの中央を押して、クリップ2個を取り付ける。
- (3) スクリュー3本およびグラブコンパートメントNo.2パネルを取り付ける。

17 グラブコンパートメントドア ASSY 取り付け

18 インストルメントパネルフィニッシュローワーレフトパネル取り付け



19 インストルメントパネルアンダーNo.2カバー ASSY 取り付け

- (1) クリップ4個を使用して、アンダーNo.2カバー ASSY を取り付ける。

20 パーキングブレーキリリースケーブル取り付け

(足踏み式パーキングブレーキ付き車)

21 インストルメントパネルフィニッシュローワーセンターパネル取り付け

22 ヒーター ツゥ レジスターNo.1 ダクト取り付け

- 23 インストルメントパネルフィニッシュロワーライトパネル取り付け
- 24 フードロックコントロールレバー取り付け
- 25 インストルメントパネルホールカバー取り付け
- 26 インストルメントフィニッシュロワーパネル ASSY 取り付け
- 27 コンビネーションメーター ASSY 取り付け
- 28 インストルメントクラスターフィニッシュパネル取り付け
- 29 ラジオレシーバー取り付け
- 30 インストルメントフィニッシュセンターパネル ASSY 取り付け
- 31 フロントアッシュリセブタクル ASSY 取り付け
- 32 コンソールアッパーパネル ASSY 取り付け

ルーフヘッドライニング

準 備 品

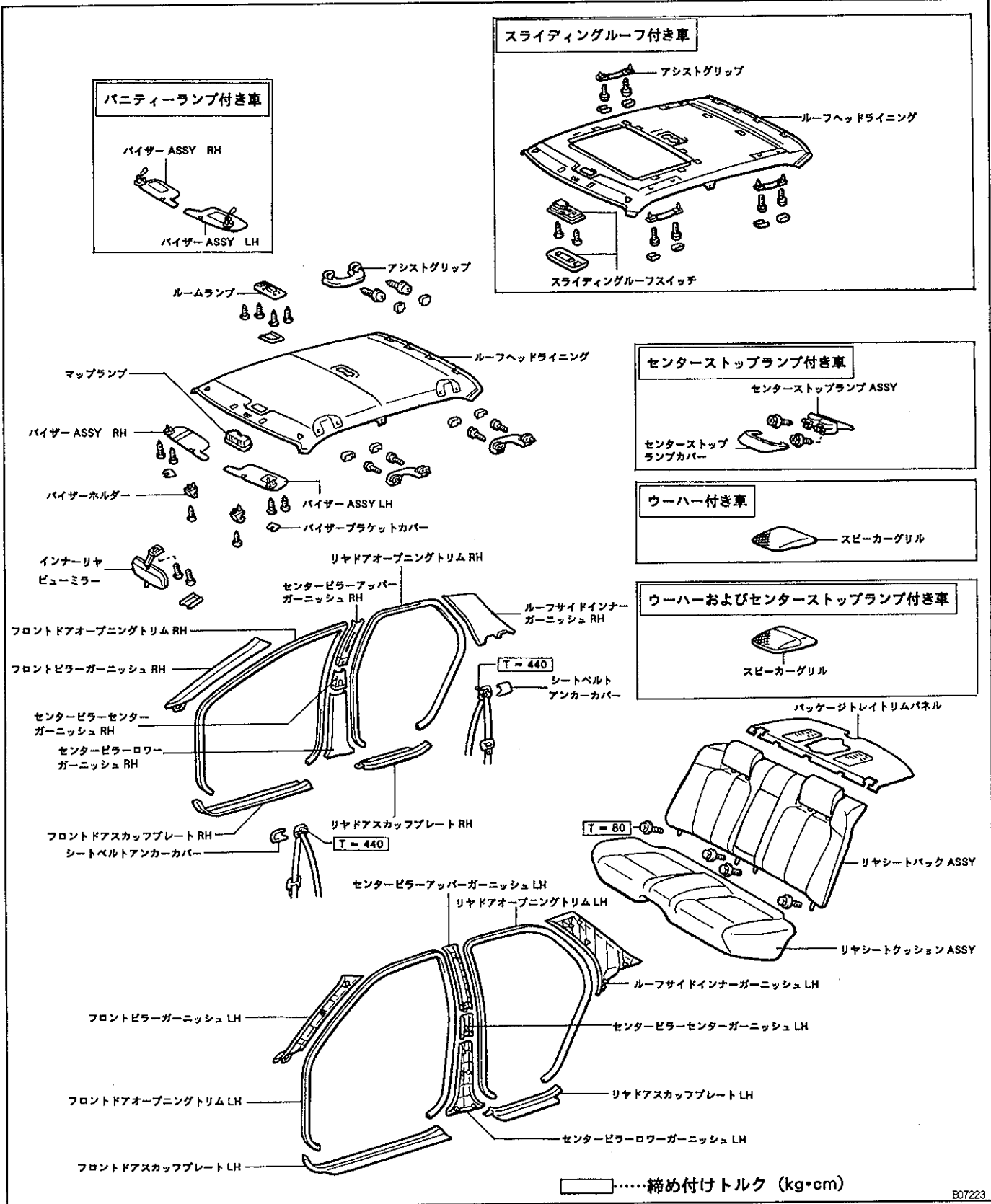
工 具

	09070-20010 モールディングリムーバー	カバー取りはずし用
クリップリムーバー		クリップ取りはずし用

ルーフヘッドライニング

マークII・チェイサー

脱着構成図

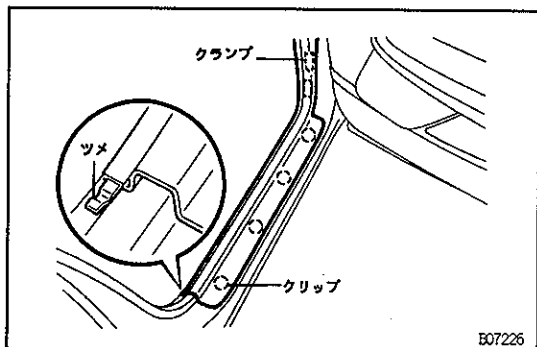


ルーフヘッドライニング取りはずし

1 リヤシートクッション ASSY 取りはずし

2 リヤシートバック ASSY 取りはずし

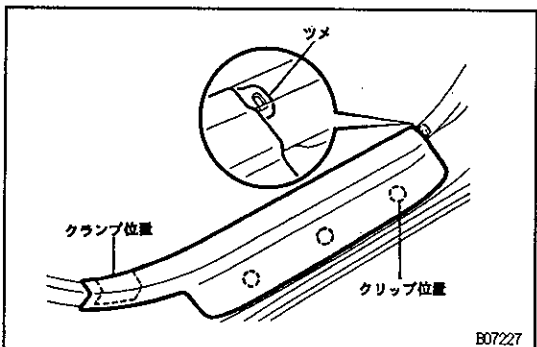
(1, 2 は「リヤシート」-「リヤシート取りはずし」参照)



3 フロントドアスカッフプレート RH および LH 取りはずし

(1) クリップリムーバーを使用して、フロント側からクリップおよびクランプのかん合6箇所をはずす。

(2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートを取りはずす。



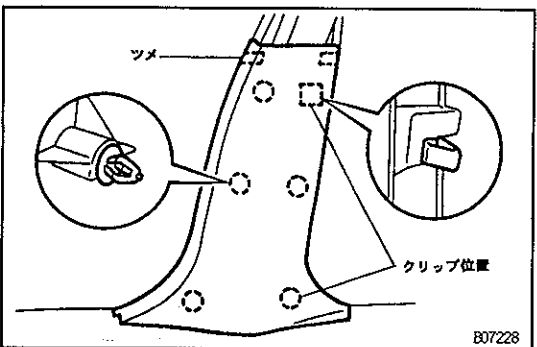
4 リヤドアスカッフプレート RH および LH 取りはずし

(1) クリップリムーバーを使用して、リヤ側からクリップおよびクランプのかん合4箇所をはずす。

(2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートを取りはずす。

5 フロントドアオープニングトリム RH および LH 取りはずし

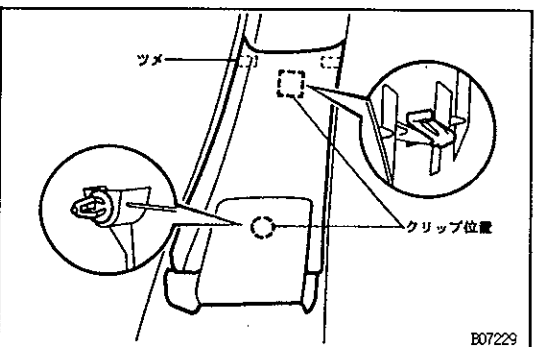
6 リヤドアオープニングトリム RH および LH 取りはずし

注意 不乾性シーラーで内装を汚したりしない。

7 センターピラーローガーニッシュ RH および LH 取りはずし

(1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合6箇所をはずす。

(2) ツメ位置を開いてローガーニッシュを取りはずす。

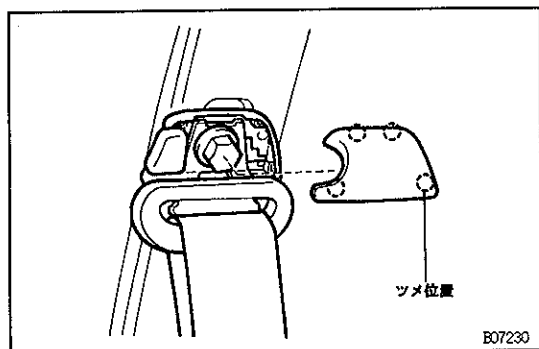


8 センターピラーセンターガーニッシュ RH および LH 取りはずし

(1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合2箇所をはずす。

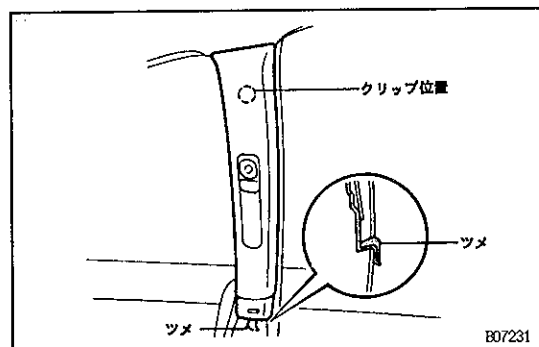
(2) ツメ位置を開いてセンターガーニッシュを取りはずす。

ボデーローフヘッドライニング



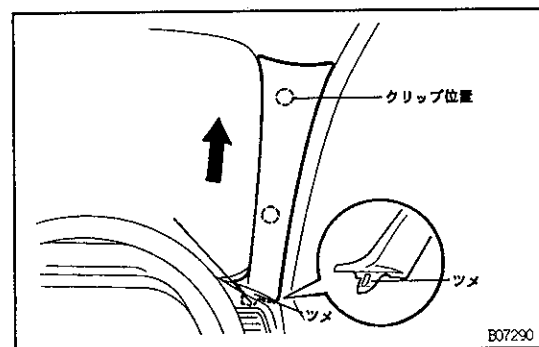
9 フロントシートアウターベルト RH および LH 取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、ツメ位置をこじてカバーを取りはずす。
- (2) ボルトをはずし、アウターベルトショルダー部アンカーを取りはずす。



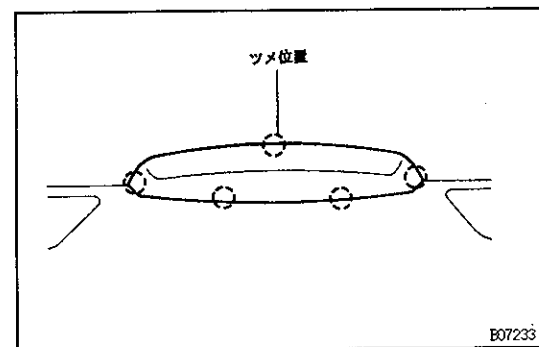
10 センターピラーアッパーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずし、アッパーガーニッシュを取りはずす。



11 フロントピラーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

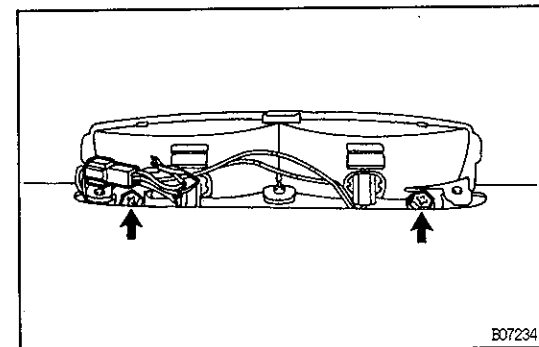
- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずす。
- (2) 上方へ引いてピラーガーニッシュを取りはずす。



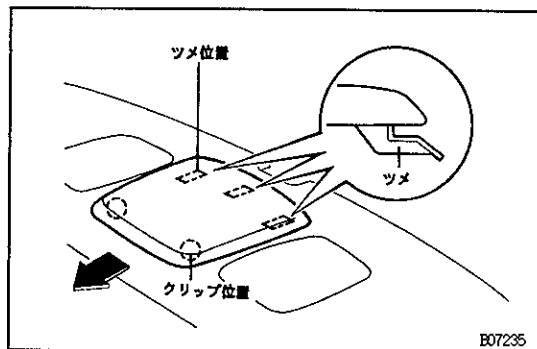
12 センターストップランプ取りはずし

(センターストップランプ付き車)

- (1) ストップランプカバーをフロント側へ引いて、ツメのかん合をはずし、センターストップランプカバーを取りはずす。



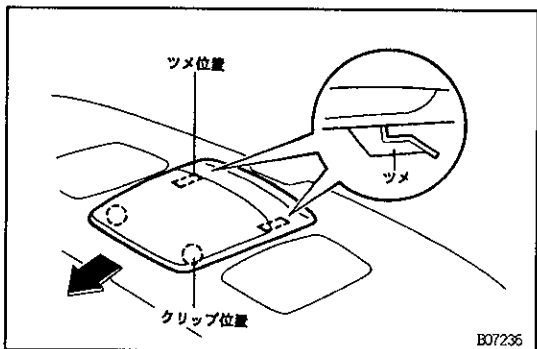
- (2) スクリュー2本をはずし、センターストップランプを取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。



13 スピーカーグリル取りはずし

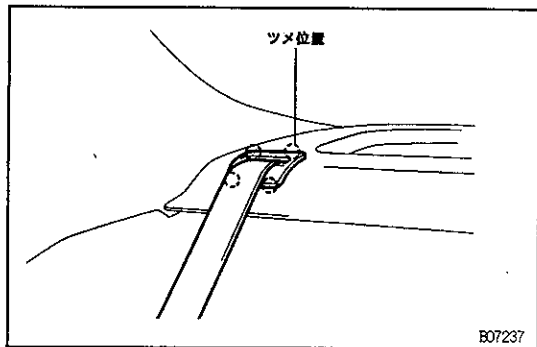
ウーハー付き車

- (1) クリップ位置を上に取り上げクリップのかん合をはずす。
- (2) スピーカーグリルをフロント側へ引き、ツメのかん合をはずして、スピーカーグリルを取りはずす。



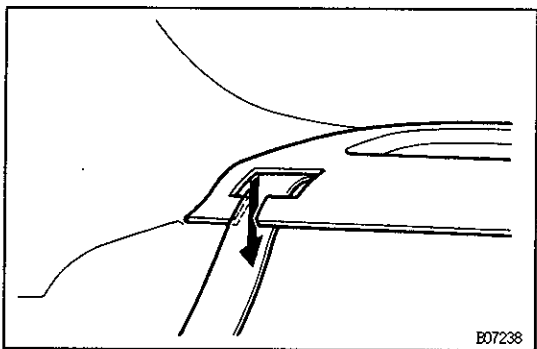
ウーハーおよびセンターストップランプ付き車

- (1) クリップ位置を上に取り上げクリップのかん合をはずす。
- (2) スピーカーグリルをフロント側へ引き、ツメのかん合をはずして、スピーカーグリルを取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。

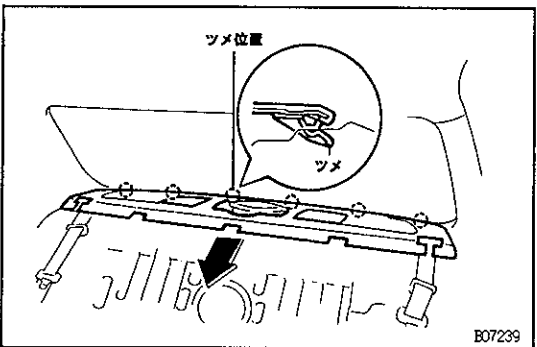


14 パッケージトレイトリムパネル取りはずし

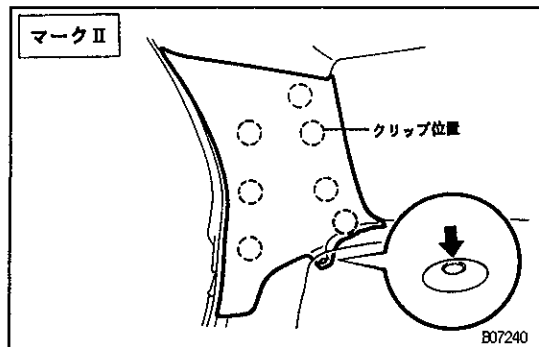
- (1) ツメのかん合をはずし、リヤシートベルトアウターベルトベゼルを取りはずす。



- (2) シートベルトをパッケージトレイトリムのスリット部に通し、パッケージトレイトリムから切り離す。

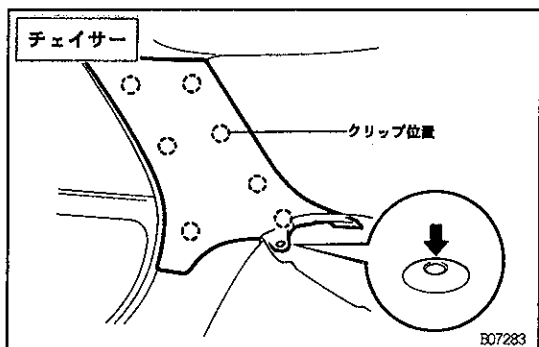


- (3) パッケージトレイトリムをフロント側へ引き出して取りはずす。

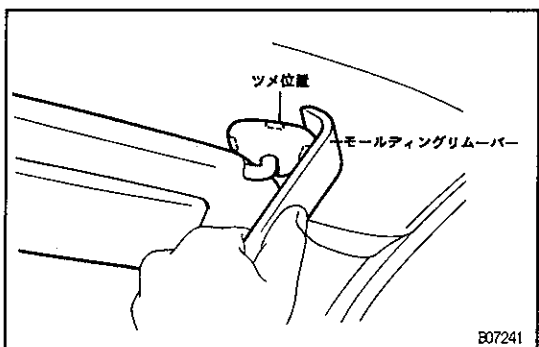


15 ルーフサイドインナーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

- (1) クリップの中央部を押して、クリップを取りはずす。
- (2) クリップ7箇所のかん合をはずし、ルーフサイドインナーガーニッシュを取りはずす。(マークII)

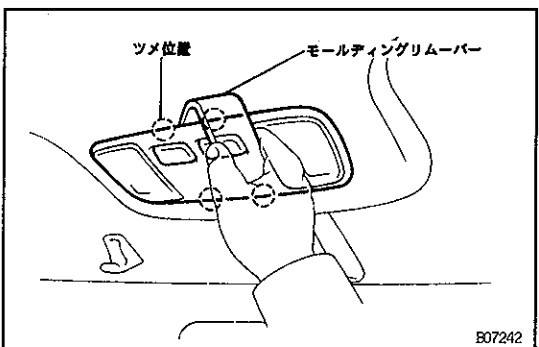


- (3) クリップ7箇所のかん合をはずし、ルーフサイドインナーガーニッシュを取りはずす。(チェイサー)



16 パイザー ASSY RH および LH 取りはずし

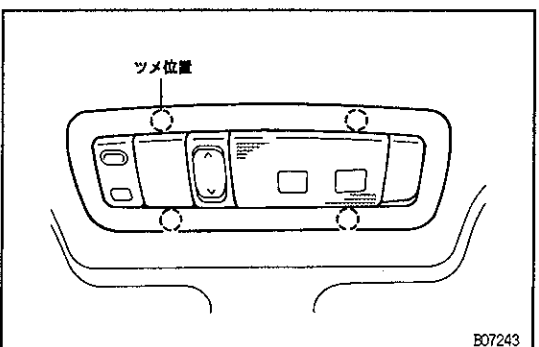
- (1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、パイザーブラケットカバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、パイザー ASSY を取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。(バニティランプ付き車)



17 マップランプ取りはずし

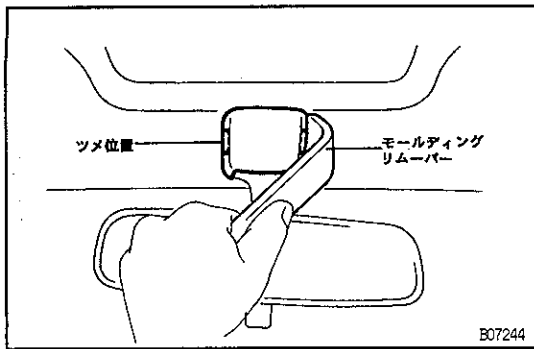
スライディングルーフなし車

- (1) モールディングリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし、マップランプを取りはずす。
- (2) コネクターを切り離す。



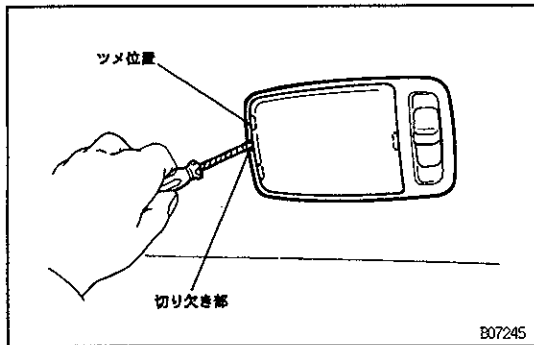
スライディングルーフ付き車

- (1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、マップランプレンズを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、スライディングルーフスイッチ ASSY を取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。



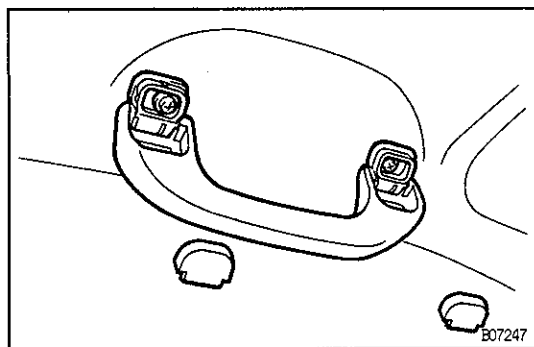
18 インナーリヤビューミラー取りはずし

- (1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、カバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、インナーリヤビューミラーを取りはずす。



19 ルームランプ ASSY 取りはずし

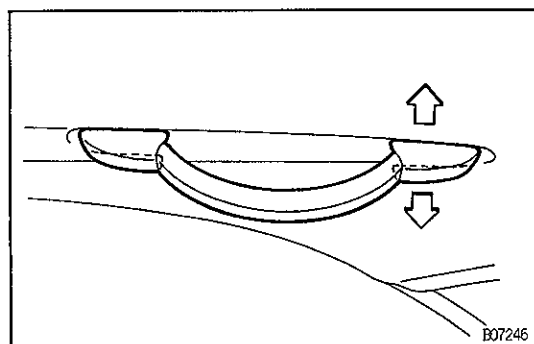
- (1) 保護テープを貼った○薄刃ドライバーを使用して切り欠き部をこじて、ツメのかん合をはずし、レンズを取りはずす。
- (2) スクリュー4本をはずし、ルームランプを取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。



20 アシストグリップ取りはずし

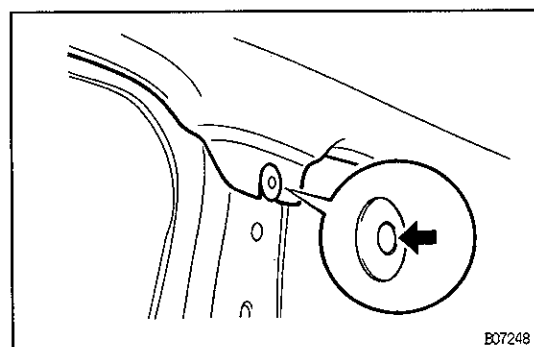
スライディングルーフなし車

- (1) 保護テープを貼った○薄刃ドライバーを使用して、カバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、アシストグリップを取りはずす。



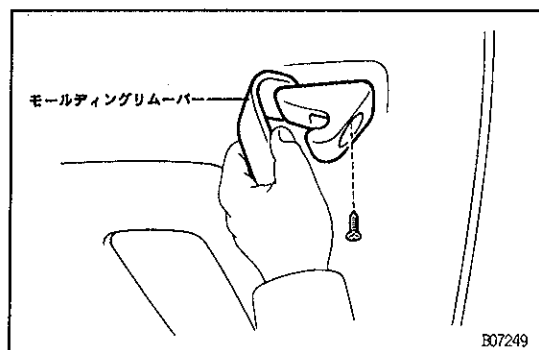
スライディングルーフ付き車

- (1) アシストグリップ内側からカバーを開いて、カバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、アシストグリップを取りはずす。

注意 スクリューをアシストグリップから取りはずさない。

21 クリップ取りはずし

- (1) クリップの中央部を押してクリップを取りはずす。



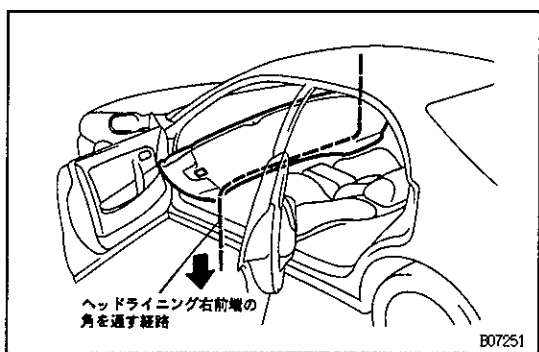
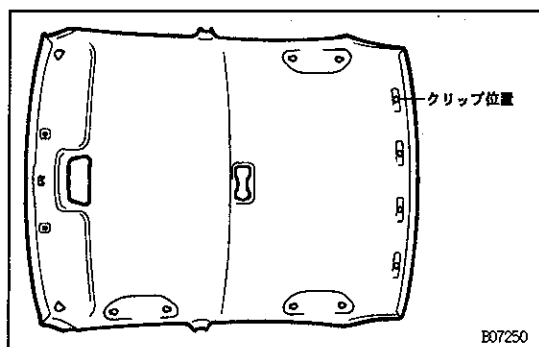
22 バイザーホルダー取りはずし

- (1) スクリューを取りはずす。
- (2) モールディングリムーバーを使用して、バイザーホルダーを取りはずす。

23 ルーフヘッドライニング取りはずし

スライディングルーフなし車

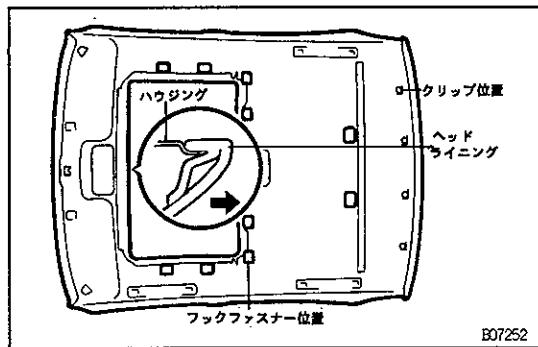
- (1) シフトレバーを「Lレンジ」にする。(オートマチックトランスミッション車)
- (2) シフトレバーを「リバース」にシフトする。(マニュアルトランスミッション車)
- (3) フロントシートを最後端位置にスライドさせ、シートバックをリクライニングさせる。
- (4) 右リヤドアを開ける。
- (5) 後部4箇所のクリップのかん合をはずし、ルーフヘッドライニングを取りはずす。



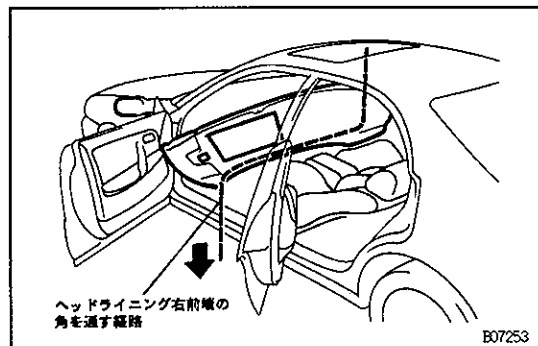
- (6) ルーフヘッドライニングを助手席側ドアから、車外に取り出す。

スライディングルーフ付き車

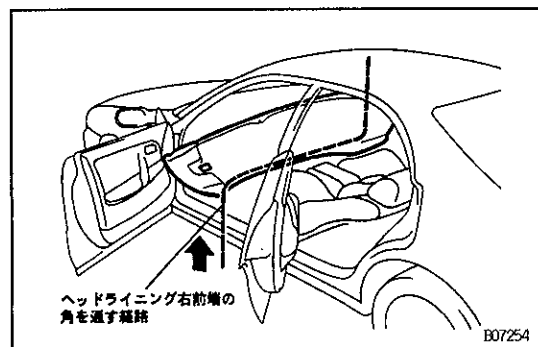
- (1) シフトレバーを「Lレンジ」にする。(オートマチックトランスミッション車)
- (2) シフトレバーを「リバース」にシフトする。(マニュアルトランスミッション車)
- (3) フロントシートを最後端位置にスライドさせ、シートバックをリクライニングさせる。
- (4) 右リヤドアを開ける。



- (5) 10箇所（ハウジング）のフックファスナーおよび後部4箇所（クリップ）のかん合をはずし、ルーフヘッドライニングを車両後方にスライドさせて取りはずす。



- (6) ルーフヘッドライニングを助手席側ドアから車外へ取り出す。

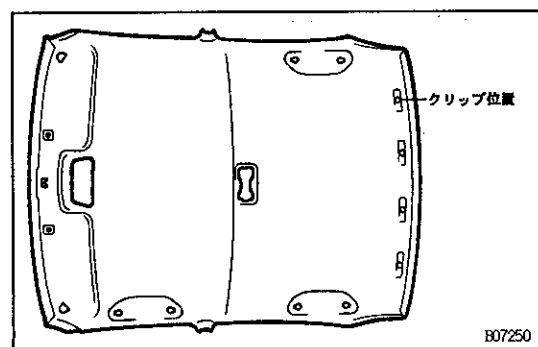


ルーフヘッドライニング取り付け

1 ルーフヘッドライニング取り付け

スライディングルーフなし車

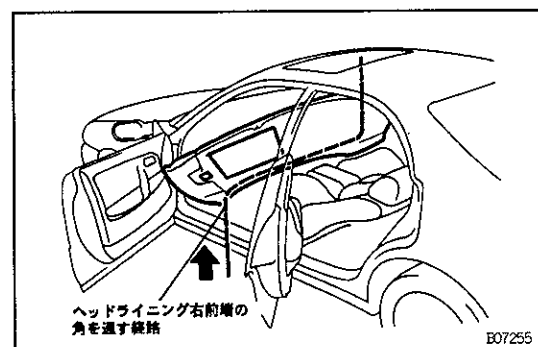
- (1) ルーフヘッドライニングを助手席側ドアから車内に入れる。

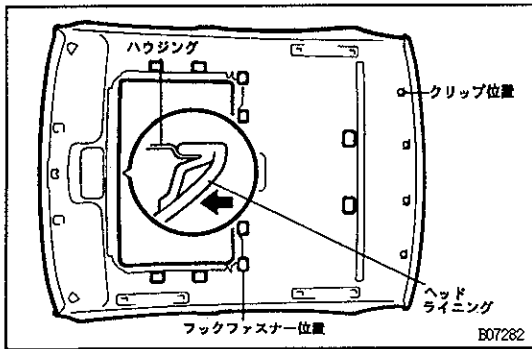


- (2) 後部クリップ4箇所をかん合させて、ルーフヘッドライニングを取り付ける。

スライディングルーフ付き車

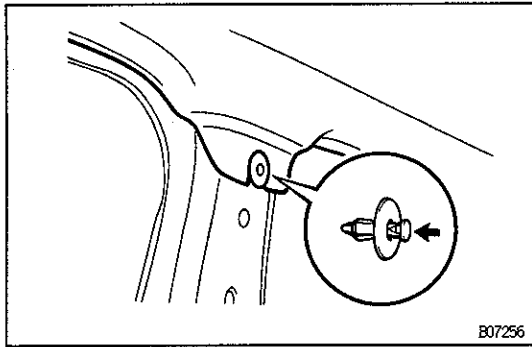
- (1) ルーフヘッドライニングを助手席側ドアから車内に入れる。





- (2) フロント部をスライディングルーフハウジング部に引っかける。
- (3) 後部クリップ4箇所のかん合を合わせて、ルーフヘッドライニングを取り付ける。
- (4) フックファスナー位置を押し上げて、フックファスナー10箇所をかん合させる。

2 バイザーホルダー取り付け



3 クリップ取り付け

- (1) センターピラー上部にクリップを取り付ける。

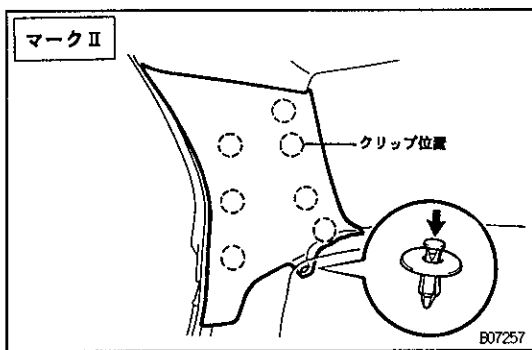
4 アシストグリップ取り付け

5 ルームランプ取り付け

6 インナリヤビューミラー取り付け

7 マップランプ取り付け

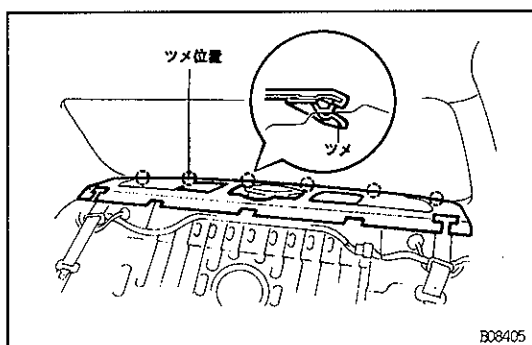
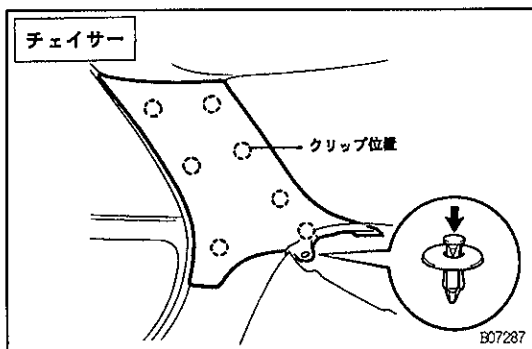
8 バイザー ASSY RH および LH 取り付け



9 ルーフサイドインナーガーニッシュ RH および LH 取り付け

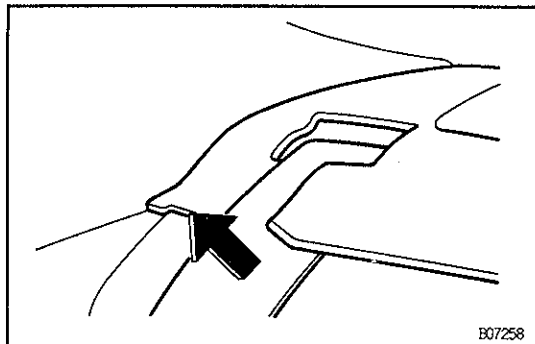
- (1) クリップ位置をたたいてインナーガーニッシュを取り付ける。
- (2) クリップを取り付ける。

注意 クリップを取り付ける際パーテーショントリムの上にリヤシートベルトを出しておく。

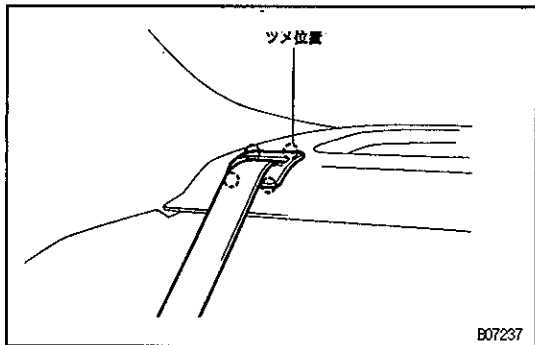


10 パッケージトレイトリムパネル取り付け

- (1) ツメをパネル側の穴にかん合させ、パッケージトレイトリムを取り付ける。

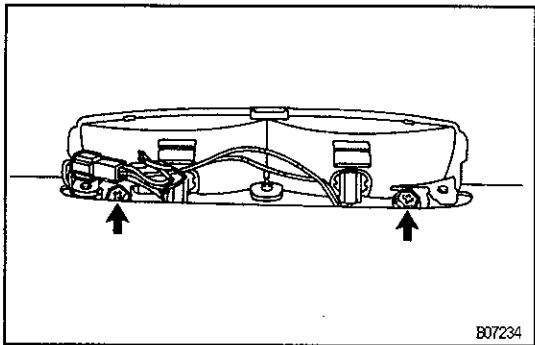


- (2) リヤシートベルトをパッケージトレイトリムのスリット部に通す。



- (3) リヤシートアウターベルトベゼルのツメをかん合させ、ベゼルを取り付ける。

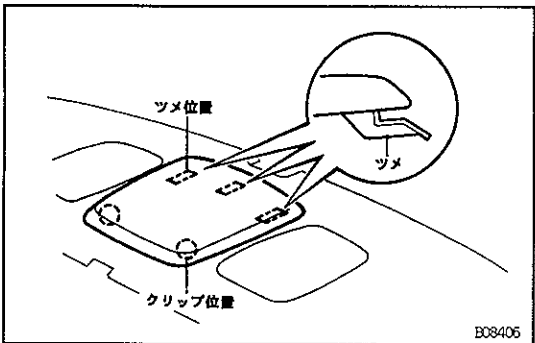
注意 取り付け状態においてリヤシートアウターベルトがスムーズに引き出せ、かつスムーズに戻ることを確認する。



11 センターストップランプ取り付け

(センターストップランプ付き車)

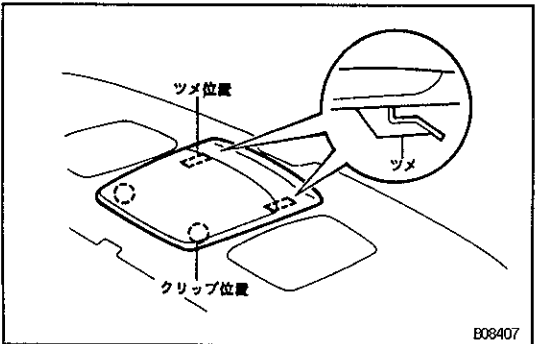
- (1) スクリュー2本を取り付け、コネクターを接続する。
(2) カバーを取り付ける。



12 スピーカーグリル取り付け

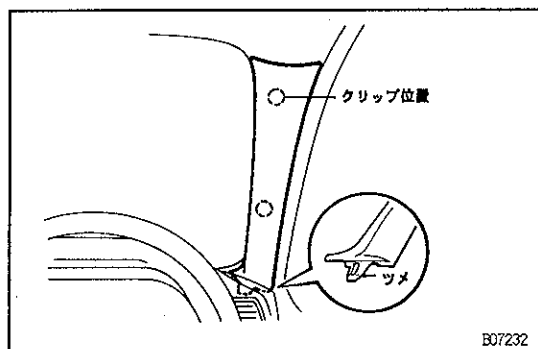
ウーハー付き車

- (1) スピーカーグリルを車両後側からツメのかん合を合わせて、クリップ位置を上からたたいてスピーカーグリルを取り付ける。



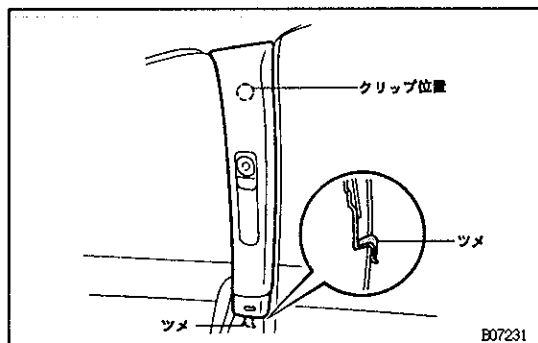
ウーハーおよびセンターストップランプ付き車

- (1) コネクターを接続する。
(2) スピーカーグリルを車両後側からツメのかん合を合わせクリップ位置を上からたたいてスピーカーグリルを取り付ける。



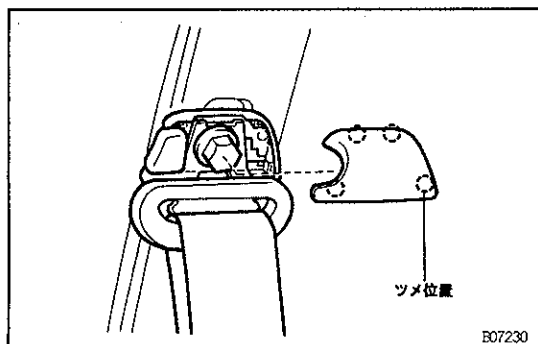
13 フロントピラーガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) インstrumentパネルの溝にフロントピラーガーニッシュのツメをかん合して、クリップの位置をたたいてフロントピラーガーニッシュを取り付ける。



14 センターピラーアッパーガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) ガーニッシュのツメをボデーの切り欠きにさし込む。
(2) クリップ位置をたたいてセンターピラーアッパーガーニッシュを取り付ける。

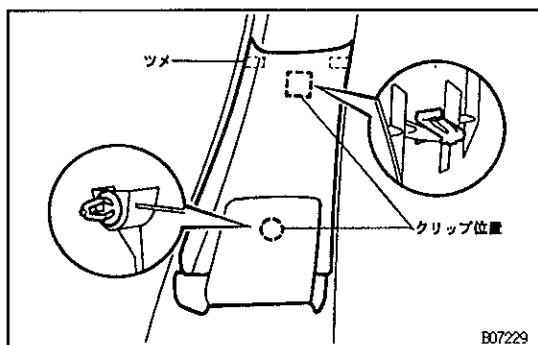


15 フロントシートアウターベルト取り付け

- (1) ボルトでショルダー部アンカーを取り付ける。

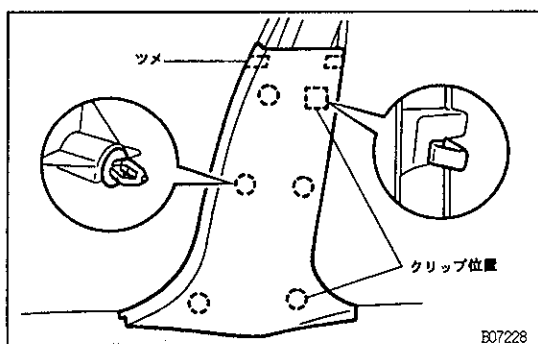
T = 440kg·cm

注意 ボルトを中心にアンカーがスムーズに動くことを確認する。



16 センターピラーセンターガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) ツメ位置およびクリップ位置をたたいて、センターピラーガーニッシュを取り付ける。



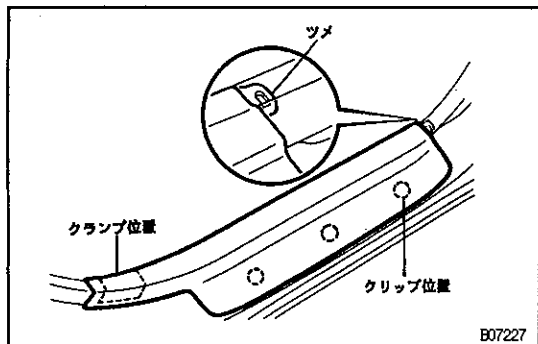
17 センターピラーローガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) ツメ位置およびクリップ位置をたたいてローガーニッシュを取り付ける。

注意 取り付け状態においてフロントシートアウターベルトがスムーズに引き出せ、かつスムーズに戻ることを確認する。

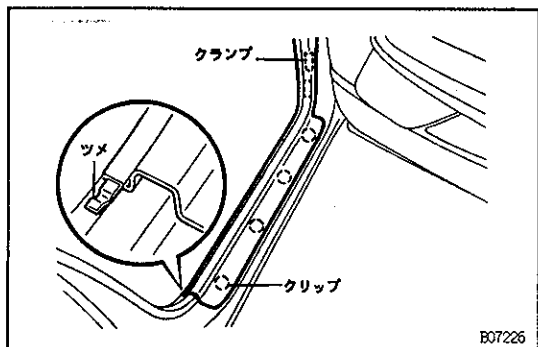
18 リヤドアオープニングトリム RH および LH 取り付け

19 フロントドアオープニングトリム RH および LH 取り付け



20 リヤドアスカッフプレート RH および LH 取り付け

- (1) フロント側のツメをロワーガーニッシュにかん合させる。
- (2) フロント側よりクリップ位置およびクランプ位置をたたいて、ドアスカッフプレートを取り付ける。



21 フロントドアスカッフプレート RH および LH 取り付け

- (1) リヤ側のツメをロワーガーニッシュにかん合させる。
- (2) リヤ側よりクリップ位置およびクランプ位置をたたいて、スカッフプレートを取り付ける。

22 リヤシートバック ASSY 取り付け

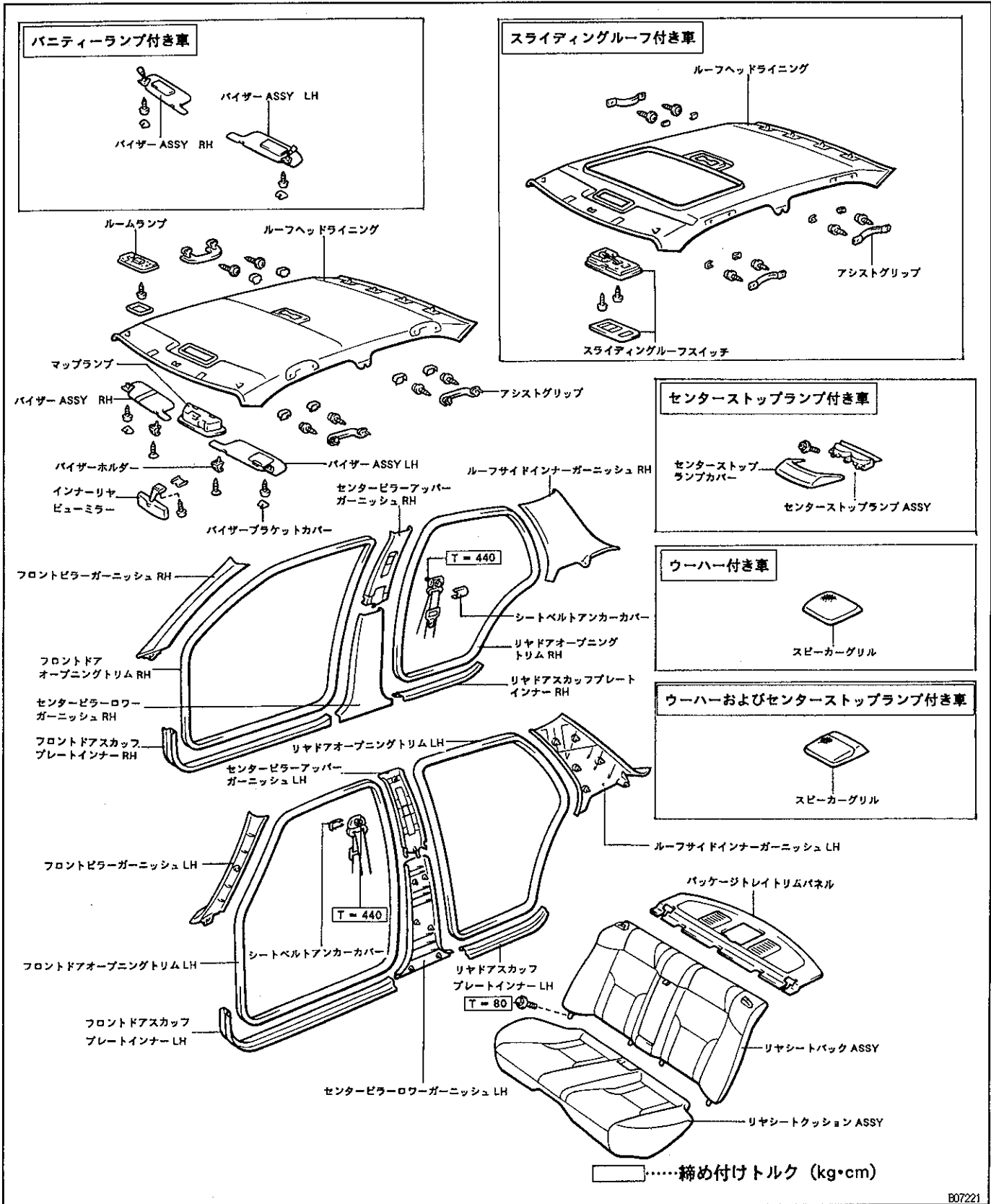
23 リヤシートクッション ASSY 取り付け

(22, 23 は「リヤシート」—「リヤシート取り付け」参照)

クレスト

脱着構成図

T0020939



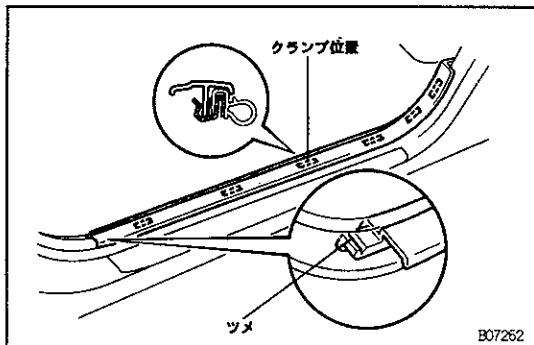
B07221

ルーフヘッドライニング取りはずし

1 リヤシートクッション ASSY 取りはずし

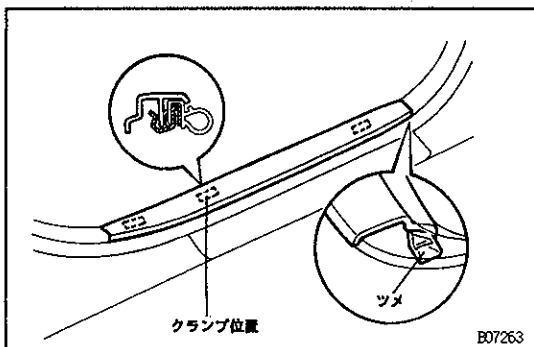
2 リヤシートバック ASSY 取りはずし

(1, 2 は「リヤシート」 - 「リヤシート取りはずし」参照)



3 フロントドアスカッフプレートインナー RH および LH 取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、フロント側からクランプのかん合6箇所をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートインナーを取りはずす。

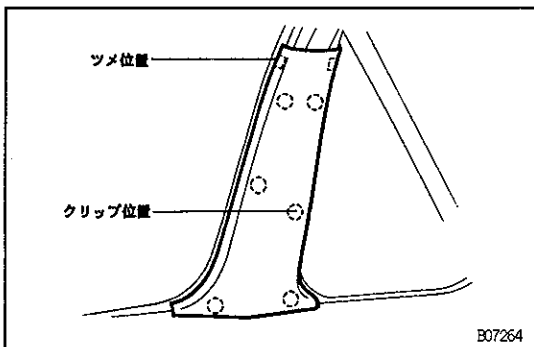


4 リヤドアスカッフプレートインナー RH および LH 取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、リヤ側からクランプのかん合3箇所をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートを取りはずす。

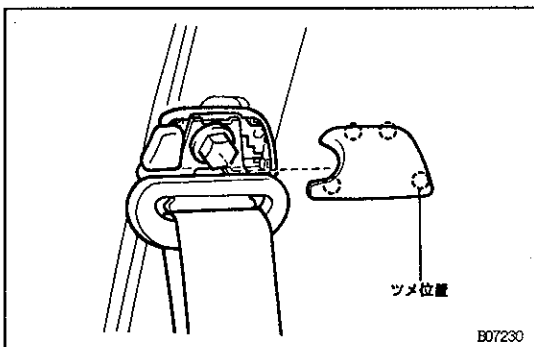
5 フロントドアオープニングトリム RH および LH 取りはずし

6 リヤドアオープニングトリム RH および LH 取りはずし

注意 オープニングトリムのシーラーで内装を汚したりしない。

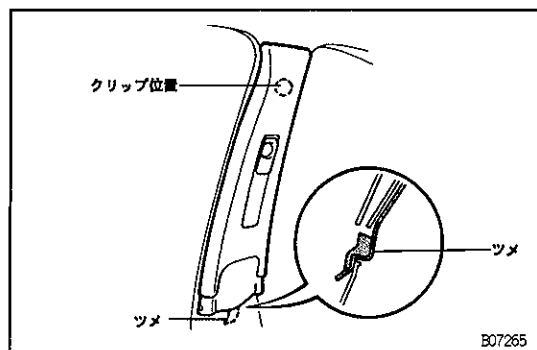
7 センターピラーローワーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合6箇所をはずす。
- (2) ツメ位置を開いてローワーガーニッシュを取りはずす。



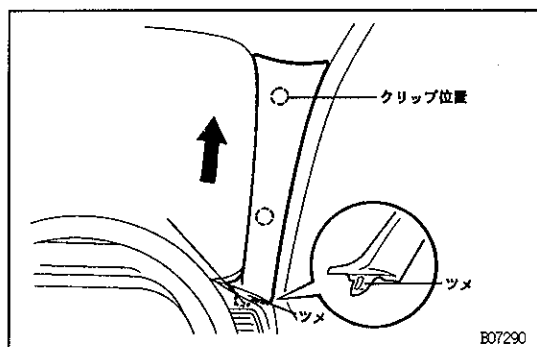
8 フロントシートアウターベルト RH および LH 取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、ツメ位置をこじてカバーを取りはずす。
- (2) ボルトをはずし、アウターベルトショルダー部アンカーを取りはずす。



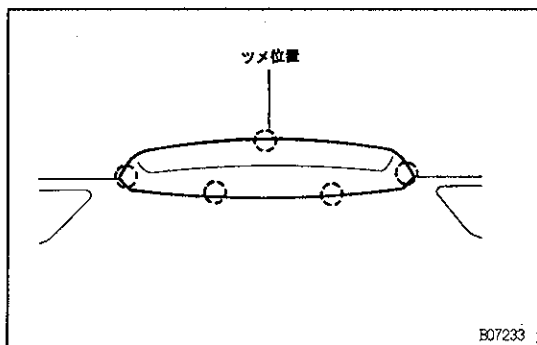
9 センターピラーアッパーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずし、アッパーガーニッシュを取りはずす。



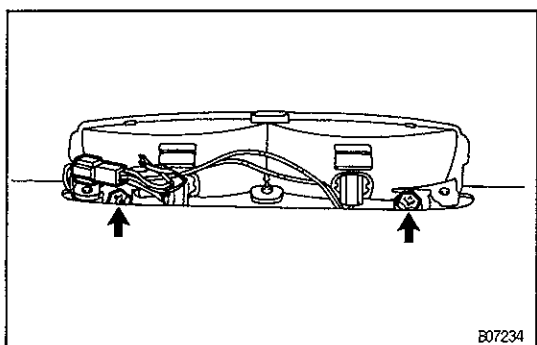
10 フロントピラーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずす。
- (2) 上方へ引いてピラーガーニッシュを取りはずす。

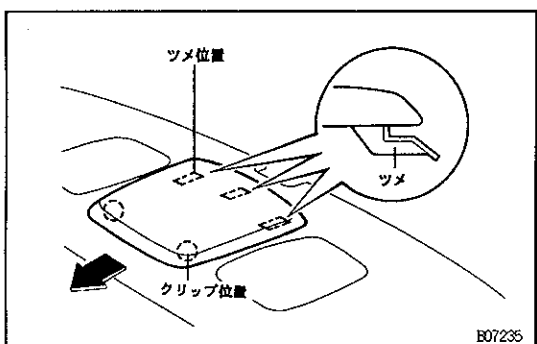


11 センターストップランプ取りはずし (センターストップランプ付き車)

- (1) ストップランプカバーをフロント側へ引いてツメのかん合をはずし、ストップランプカバーを取りはずす。



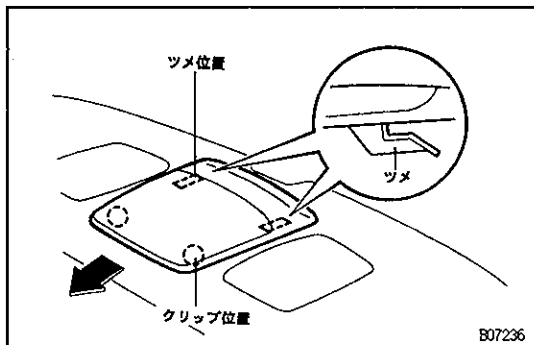
- (2) スクリュー2本をはずし、ストップランプを取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。



12 スピーカーグリル取りはずし

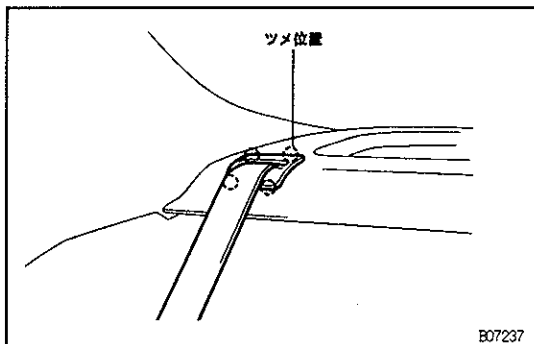
ウーハー付き車

- (1) クリップ位置を上引き上げクリップのかん合をはずす。
- (2) スピーカーグリルをフロント側へ引きツメのかん合をはずし、スピーカーグリルを取りはずす。



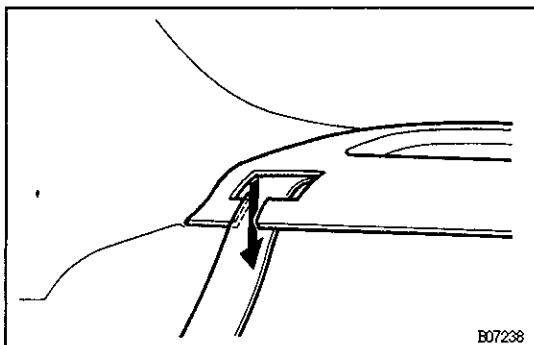
ウーハーおよびセンターストップランプ付き車

- (1) クリップ位置を引き上げクリップのかん合をはずす。
- (2) スピーカーグリルをフロント側へ引き、ツメのかん合をはずして、スピーカーグリルを取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。

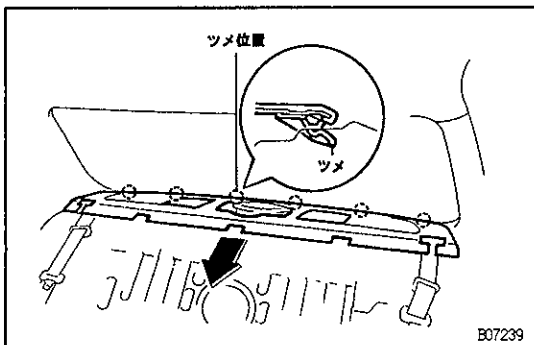


13 パッケージトレイトリムパネル取りはずし

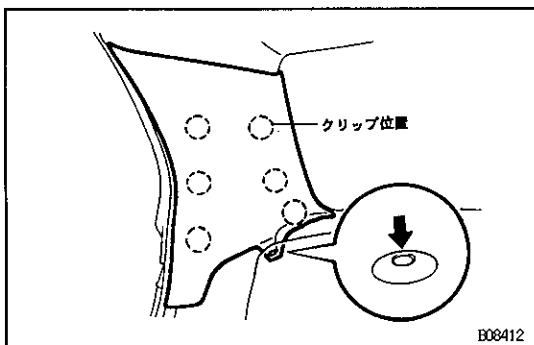
- (1) ツメのかん合をはずし、リヤシートベルトアウターベルトベゼルを取りはずす。



- (2) シートベルトをパッケージトレイトリムのスリット部に通し、パッケージトレイトリムから切り離す。

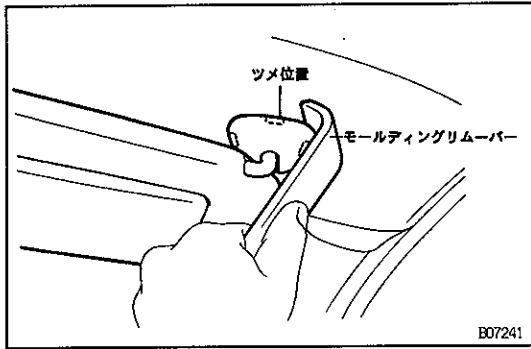


- (3) パッケージトレイトリムをフロント側に引き出して取りはずす。



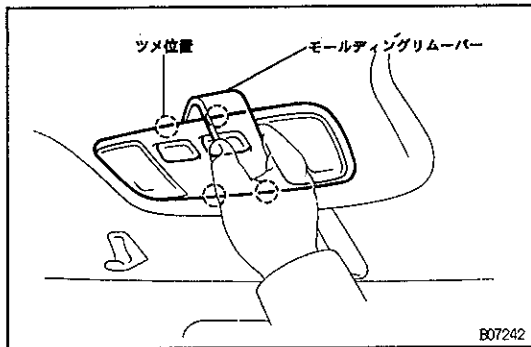
14 ルーフサイドインナーガーニッシュ RH および LH 取りはずし

- (1) クリップの中央部を押して、クリップを取りはずす。
- (2) クリップ6個のかん合をはずし、ルーフインナーガーニッシュを取りはずす。



15 バイザー ASSY RH および LH 取りはずし

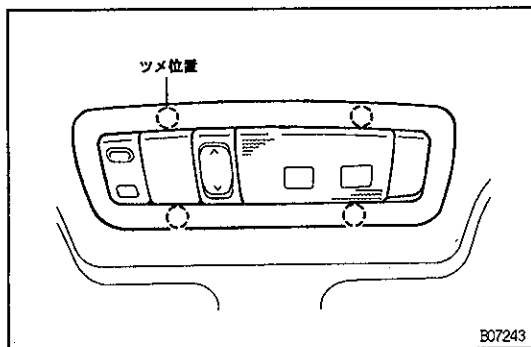
- (1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、バイザーブラケットカバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、バイザー ASSY を取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。(バニティランプ付き車)



16 マップランプ取りはずし

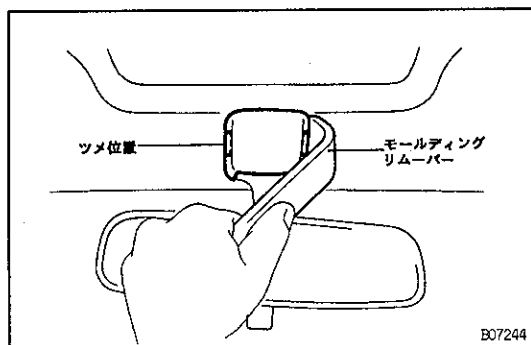
スライディングルーフなし車

- (1) モールディングリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし、マップランプを取りはずす。
- (2) コネクターを切り離す。



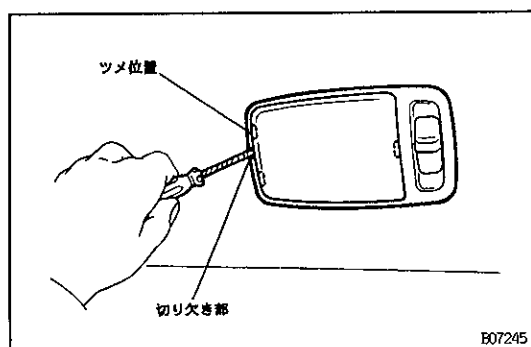
スライディングルーフ付き車

- (1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、マップランプレンズを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、スライディングルーフスイッチ ASSY を取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。



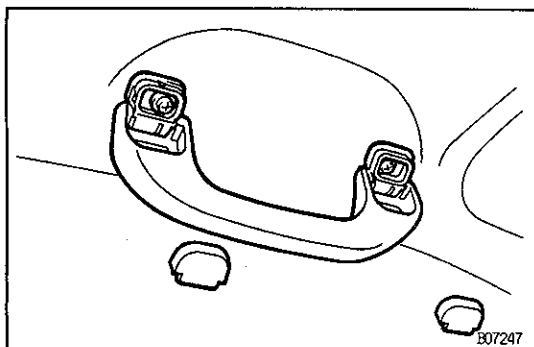
17 インナーリヤビューミラー取りはずし

- (1) モールディングリムーバーを使用してツメのかん合をはずし、カバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、インナーリヤビューミラーを取りはずす。



18 ルームランプ ASSY 取りはずし

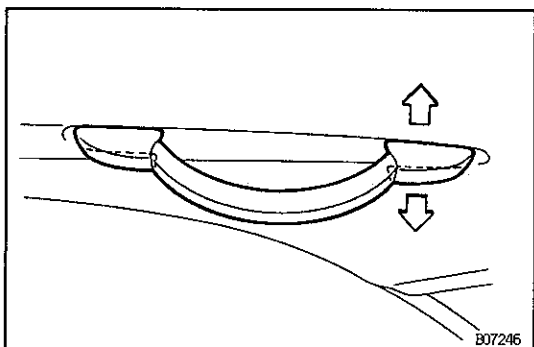
- (1) 保護テープを貼った○薄刃ドライバーを使用して切り欠き部をこじてツメのかん合をはずし、レンズを取りはずす。
- (2) スクリュー4本をはずし、ルームランプを取りはずす。
- (3) コネクターを切り離す。



19 アシストグリップ取りはずし

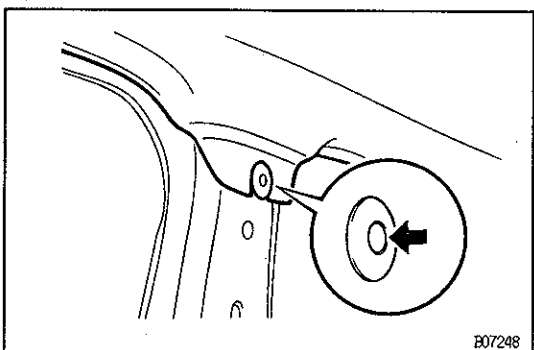
スライディングルーフなし車

- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、カバーを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし、アシストグリップを取りはずす。



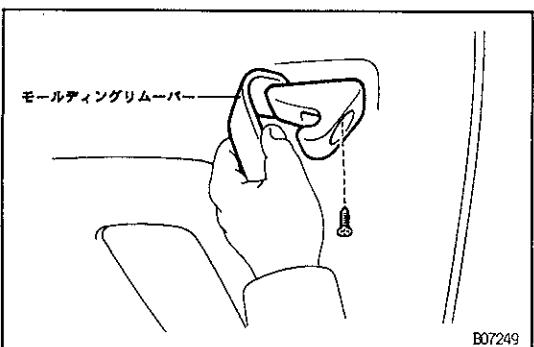
スライディングルーフ付き車

- (1) アシストグリップ内側からカバーを開いて、カバーを取りはずす。
 - (2) スクリュー2本をはずし、アシストグリップを取りはずす。
- 注意** スクリューをアシストグリップより抜き取らない。



20 クリップ取りはずし

- (1) クリップ中央部を押して、クリップを取りはずす。



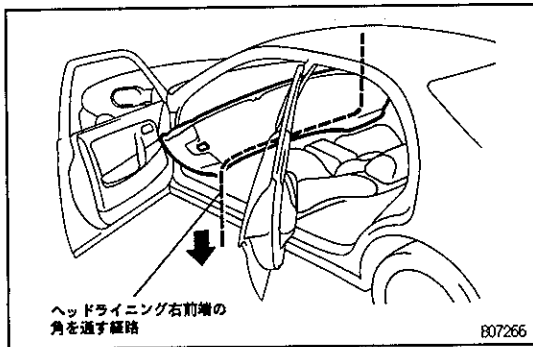
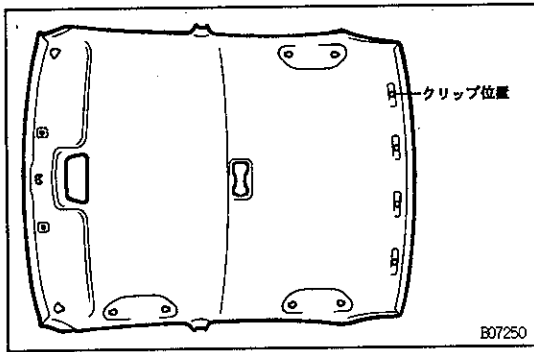
21 バイザーホルダー取りはずし

- (1) スクリューを取りはずす。
- (2) モールディングリムーバーを使用して、バイザーホルダーを取りはずす。

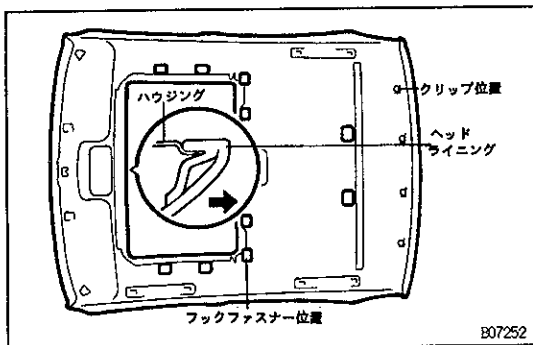
22 ルーフヘッドライニング取りはずし

スライディングルーフなし車

- (1) シフトレバーを「Lレンジ」にする。(オートマチックトランスミッション車)
- (2) シフトレバーを「リバース」にシフトする。(マニュアルトランスミッション車)
- (3) フロントシートを最後端位置にスライドさせ、シートバックをリクライニングさせる。
- (4) 右リヤドアを開ける。
- (5) 後部4箇所のクリップのかん合をはずし、ルーフヘッドライニングを取りはずす。

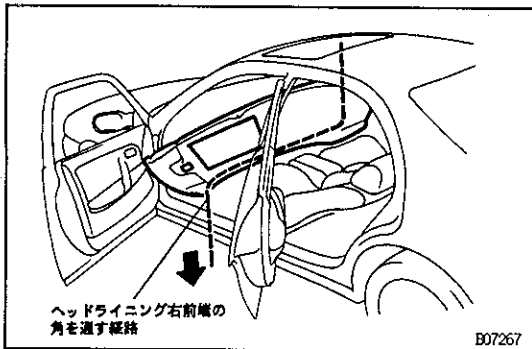


- (6) ルーフヘッドライニングを助手席側ドアから車外に取り出す。

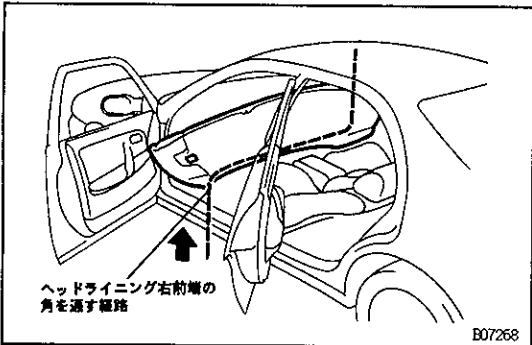


スライディングルーフ付き車

- (1) シフトレバーを「Lレンジ」にする。(オートマチックトランスミッション車)
- (2) シフトレバーを「リバース」にシフトする。(マニュアルトランスミッション車)
- (3) フロントシートを最後端位置にスライドさせ、シートバックをリクライニングさせる。
- (4) 右リヤドアを開ける。
- (5) 10箇所のフックファスナーおよび後部4箇所のクリップのかん合をはずし、ルーフヘッドライニングを車両後方にスライドさせて取りはずす。



- (6) ルーフヘッドライニングを助手席側ドアから車外に取り出す。

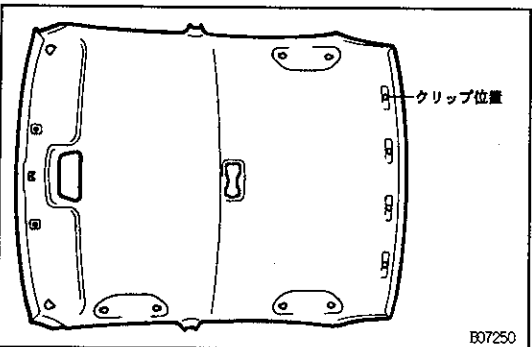


ルーフヘッドライニング取り付け

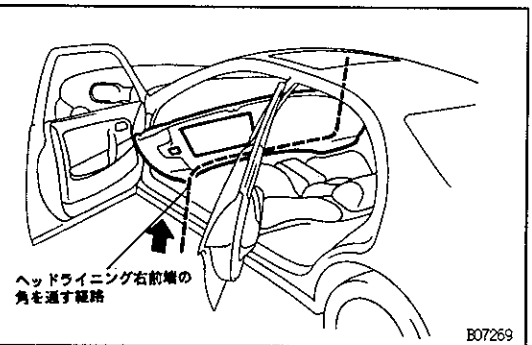
1 ルーフヘッドライニング取り付け

スライディングルーフなし車

- (1) ルーフヘッドライニングを助手席側ドアから車内に入れる。

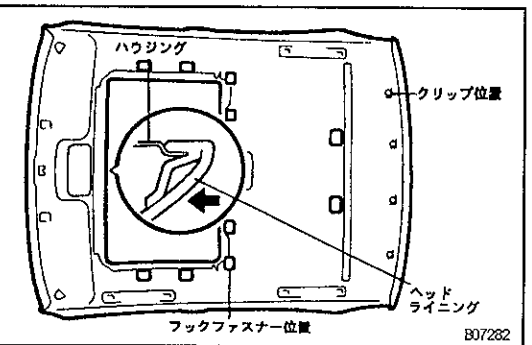


- (2) 後部クリップ4箇所のかん合させて、ルーフヘッドライニングを取り付ける。



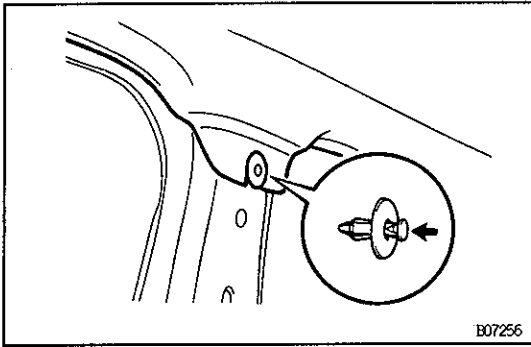
スライディングルーフ付き車

- (1) ルーフヘッドライニングを助手席側ドアから車内に入れる。

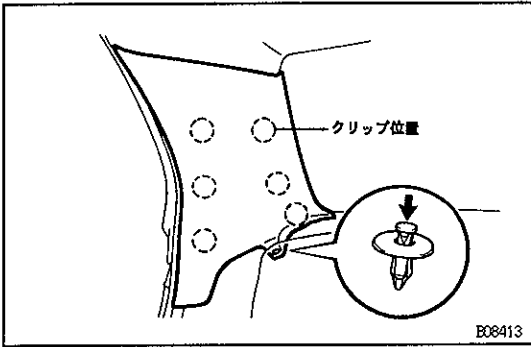


- (2) フロント部をスライディングルーフハウジング部に引っかける。
 (3) 後部クリップ4箇所のかん合を合わせ、ルーフヘッドライニングを取り付ける。
 (4) フックファスナー位置を押し上げて、フックファスナー10箇所をかん合させる。

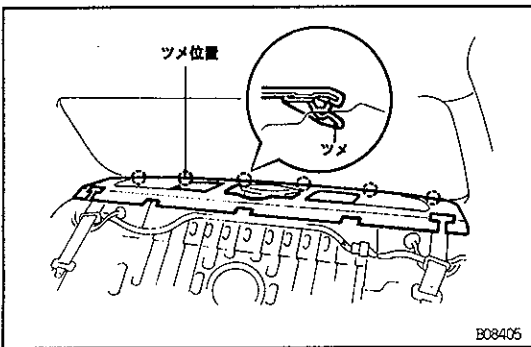
2 バイザーホルダー取り付け



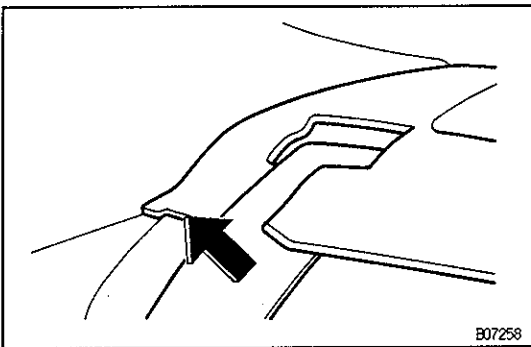
- 3 クリップ取り付け
(1) センターピラー上部にクリップを取り付ける。
- 4 アシストグリップ取り付け
- 5 ルームランプ取り付け
- 6 インナーリヤビューミラー取り付け
- 7 マップランプ取り付け
- 8 バイザー ASSY RH および LH 取り付け



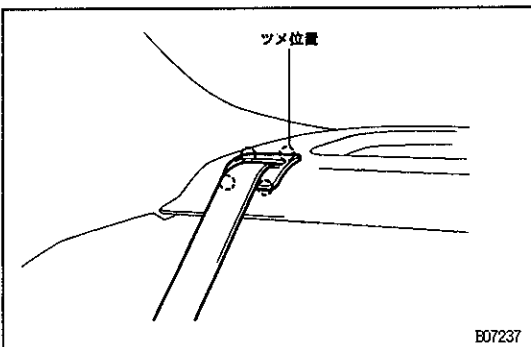
- 9 ルーフサイドインナーガーニッシュ RH および LH 取り付け
(1) クリップ位置をたいてインナーガーニッシュを取り付ける。
(2) クリップを取り付ける。
注意 クリップを取り付ける際、パーテーショントリムの上にリヤシートベルトを出しておく。



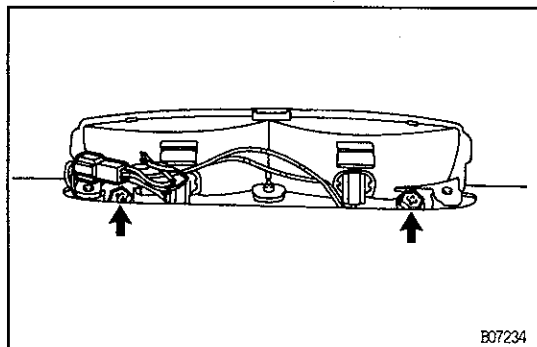
- 10 パッケージトレイトリムパネル取り付け
(1) ツメをパネル側の穴にかん合させ、パッケージトレイトリムを取り付ける。



- (2) リヤシートベルトをパッケージトレイトリムのスリット部に通す。



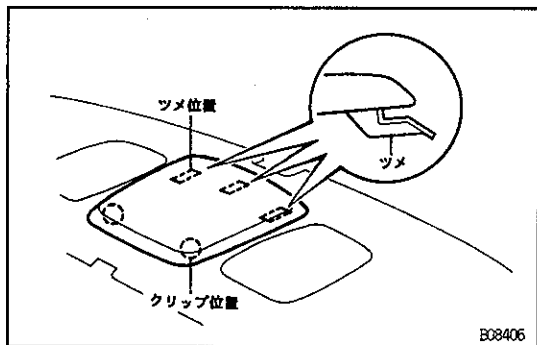
- (3) リヤシートアウターベルトベゼルのツメをかん合させ、ベゼルを取り付ける。
注意 取り付け状態においてリヤシートアウターベルトがスムーズに引き出せ、かつスムーズに戻ることを確認する。



11 センターストップランプ取り付け

(センターストップランプ付き車)

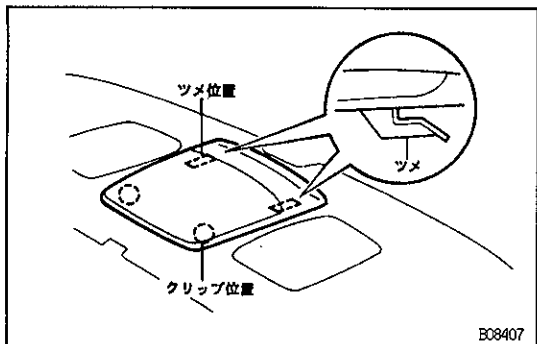
- (1) スクリュー2本を取り付けコネクターを接続する。
- (2) カバーを取り付ける。



12 スピーカーグリル取り付け

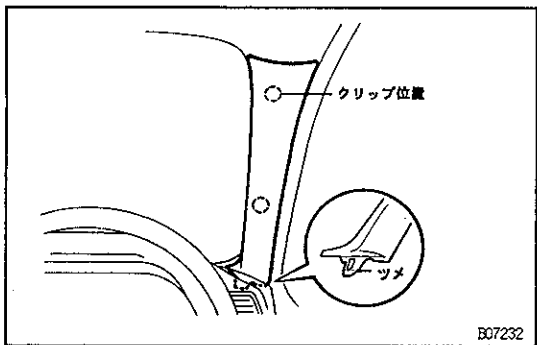
ウーハー付き車

- (1) スピーカーグリルを車両後方からツメのかん合を合わせ、クリップ位置を上からたたいてスピーカーグリルを取り付ける。



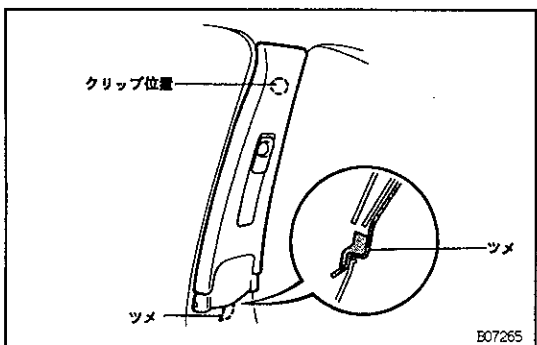
ウーハーおよびセンターストップランプ付き車

- (1) コネクターを接続する。
- (2) スピーカーグリルを車両後方からツメのかん合を合わせ、クリップ位置を上からたたいてスピーカーグリルを取り付ける。



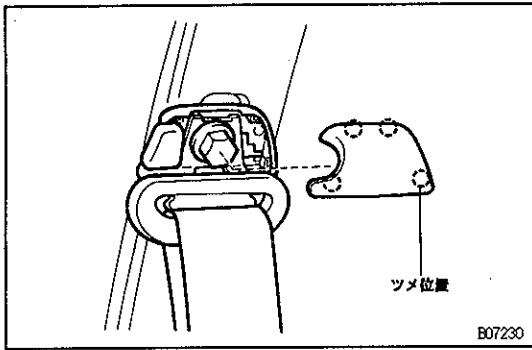
13 フロントピラーガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) インstrumentパネルの溝に、フロントピラーガーニッシュのツメをかん合をして、クリップ位置をたたいてフロントピラーガーニッシュを取り付ける。



14 センターピラーアッパーガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) ガーニッシュのツメをボデーの切り欠きに差し込む。
- (2) クリップ位置をたたいてセンターピラーアッパーガーニッシュを取り付ける。



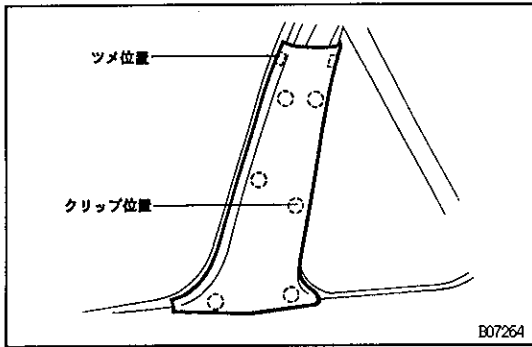
15 フロントシートアウターベルト取り付け

- (1) ボルトでショルダー部アンカーを取り付ける。

T=440kg-cm

注意 ボルトを中心にアンカーがスムーズに動くことを確認する。

- (2) カバーを取り付ける。



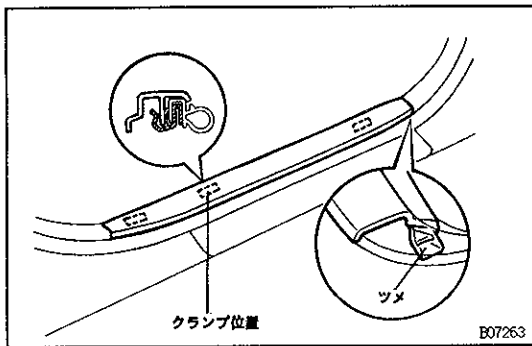
16 センターピラーローガーニッシュ RH および LH 取り付け

- (1) ツメ位置およびクリップ位置をたたいてローガーニッシュを取り付ける。

注意 取り付け状態においてフロントシートアウターベルトがスムーズに引き出せ、かつスムーズに戻ることを確認する。

17 リヤドアオープニングトリム RH および LH 取り付け

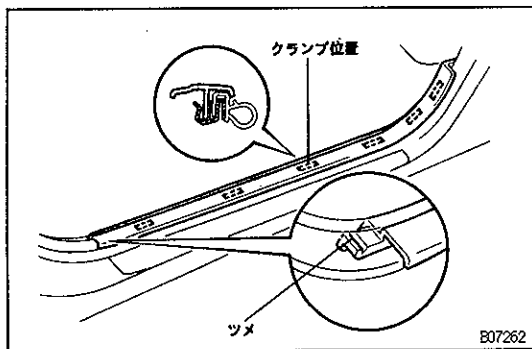
18 フロントドアオープニングトリム RH および LH 取り付け



19 リヤドアスカッフプレートインナー RH および LH 取り付け

- (1) フロント側のツメをローガーニッシュにかん合させる。

- (2) フロント側よりクリップ位置およびクランプ位置をたたいて、ドアスカッフプレートを取り付ける。



20 フロントドアスカッフプレートインナー RH および LH 取り付け

- (1) リヤ側のツメをローガーニッシュにかん合させる。

- (2) リヤ側よりクリップ位置およびクランプ位置をたたいて、スカッフプレートを取り付ける。

21 リヤシートバック ASSY 取り付け

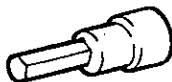
22 リヤシートクッション ASSY 取り付け

(21, 22 は「リヤシート」-「リヤシート取り付け」参照)

フロントシート

準備品

工 具

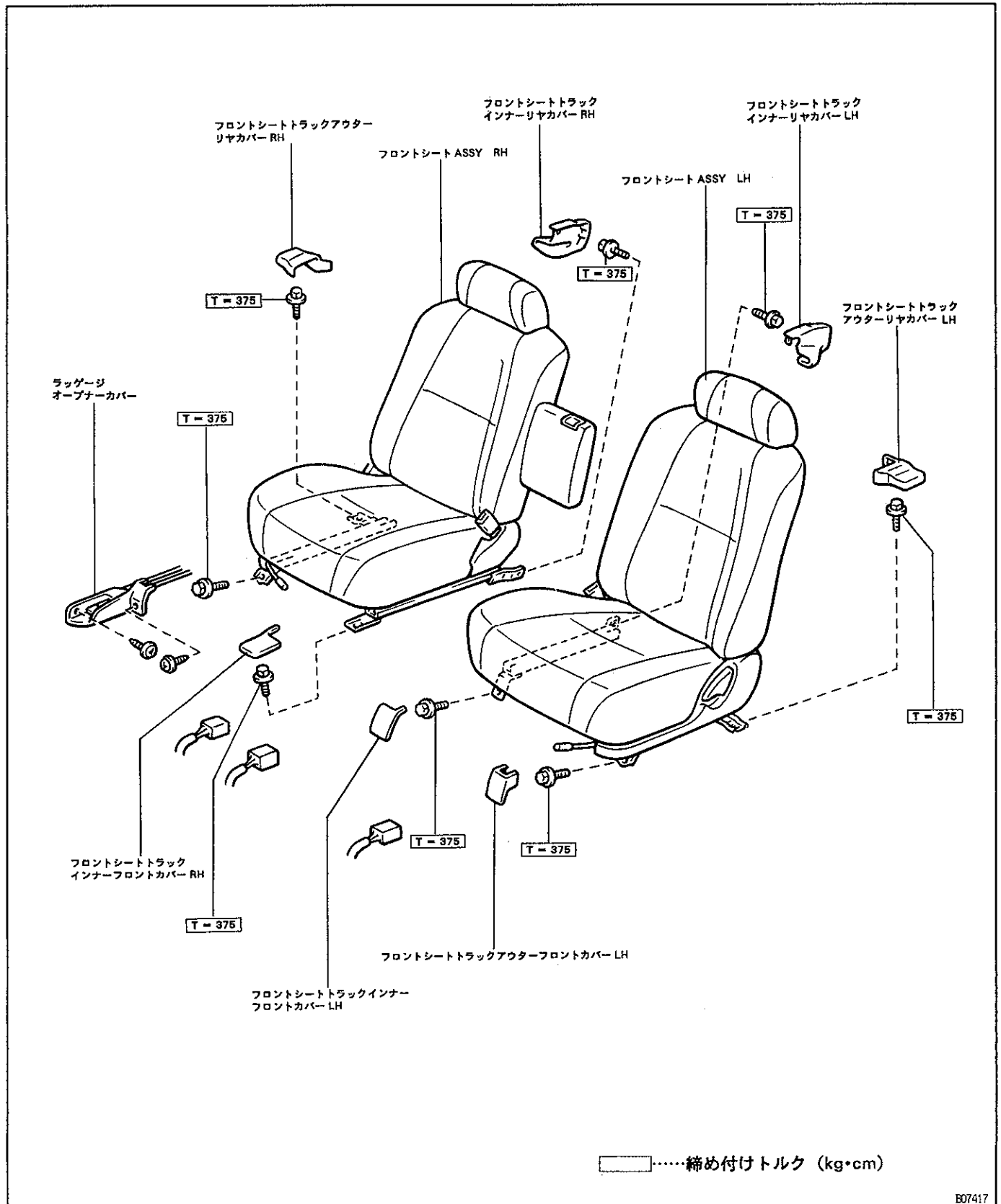
	09130-00160	ホグリングプライヤー	ホグリング取り付け用
	09040-00010	ヘキサゴンレンチセット	
	(09043-20060)	ソケットヘキサゴンレンチ 6	パワーシートモーター脱着用

油脂・その他

アドヘシブ 1324	各部塗布用
白ガソリン	ネジ部清掃用

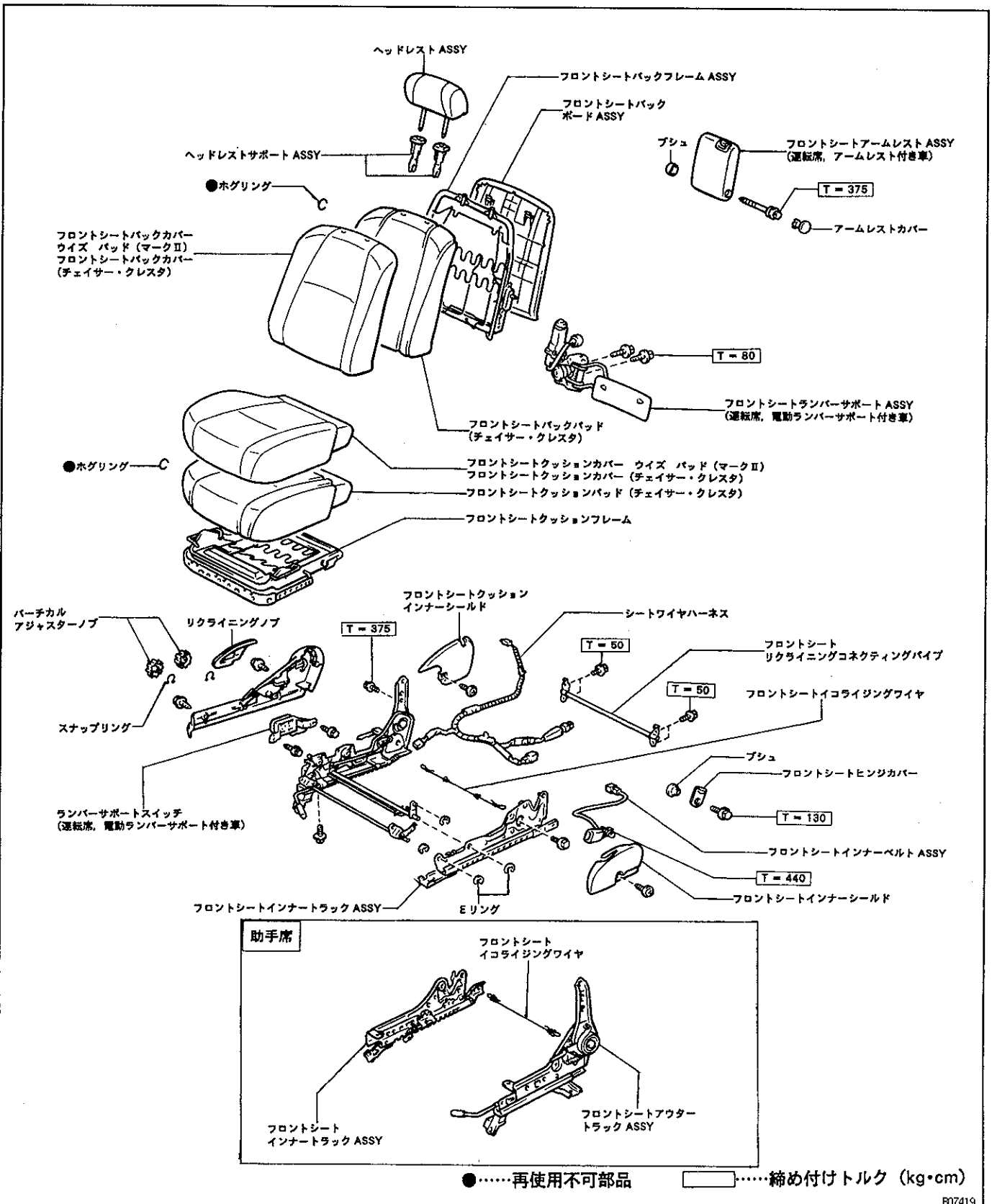
フロントシート

脱着構成図



除くパワーシート

分解構成図

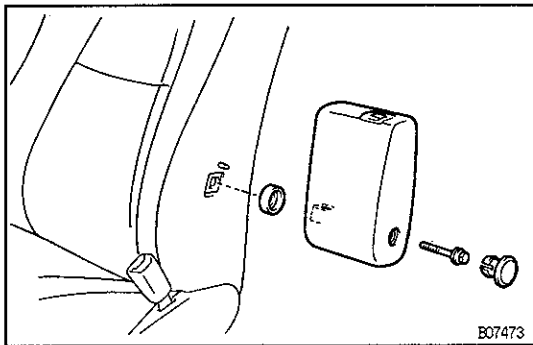


B07419

フロントシート取りはずし

1 フロントシート ASSY 取りはずし

- (1) シートトラックアウターフロントカバー、シートトラックインナーフロントカバー、シートトラックアウターリヤカバーおよびシートトラックインナーリヤカバーを取りはずす。
- (2) ボルト4本を取りはずす。
- (3) コネクターを切り離し、フロントシート ASSY を取りはずす。



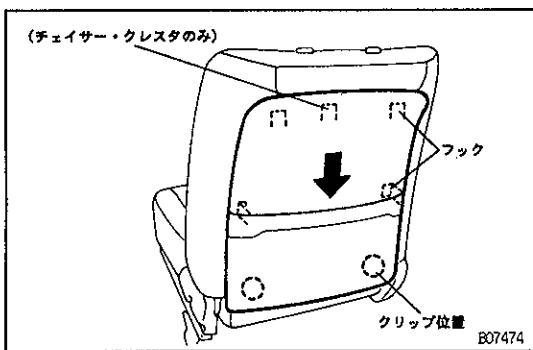
フロントシート分解

1 フロントシートヘッドレスト取りはずし

2 フロントシートアームレスト取りはずし

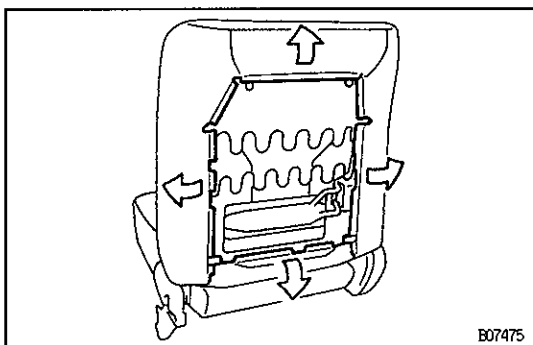
(アームレスト付き車)

- (1) シートアームレストカバーを取りはずす。
- (2) シートアームレスト内のボルトをはずし、シートアームレストおよびブッシュを取りはずす。

注意 組み付け時、アームレストを倒した状態で組み付ける。

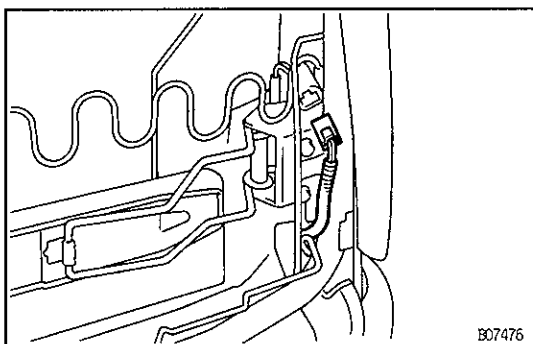
3 フロントシートバックボード取りはずし

- (1) クリップ2箇所をはずし、バックボードを下方へ抜き取る。
(マークIIはフックが4箇所、チェイサー・クレストは5箇所)

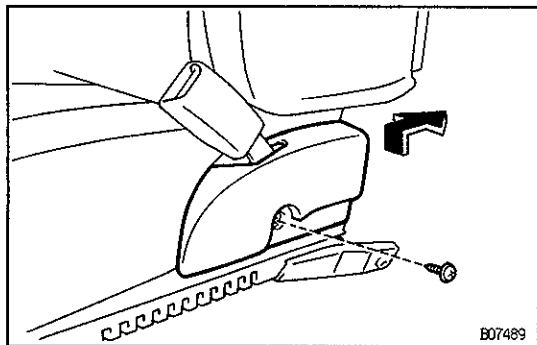


4 フロントシートバック取りはずし

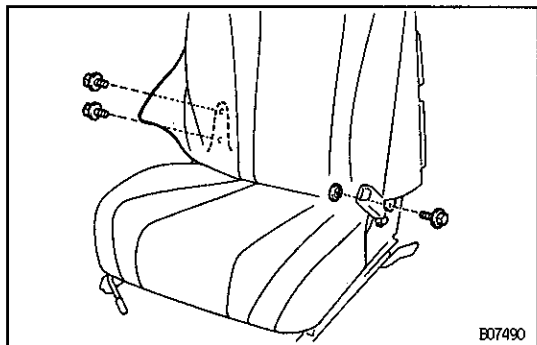
- (1) シートバックカバーのかん合を取りはずす。



- (2) ランバーサポートモーターのコネクターを切り離す。
(運転席電動ランバーサポート付き車)

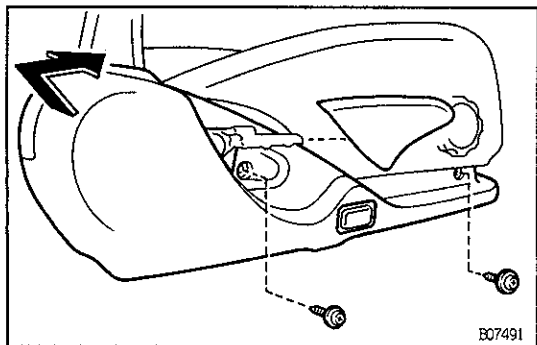


- (3) スクリューをはずし、フロントシートクッションインナーシールドを図の方向にずらして取りはずす。



- (4) シートバックカバーをめくりあげ、シートバック取り付けボルト3本を取りはずす。

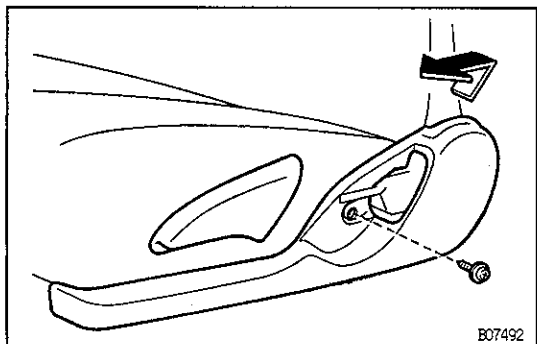
- (5) シートバック ASSY をシートアジャスターから取りはずす。



5 フロントシートクッションアウターシールド取りはずし

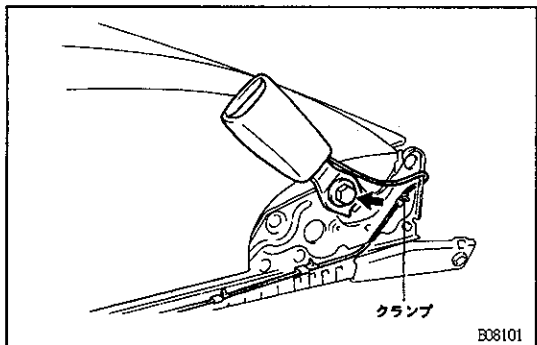
運転席

- (1) リクライニングノブを引き抜いて取りはずす。
- (2) スクリュー2本を取りはずす。
- (3) アウターシールドを図の方向にずらし、コネクターを切り離して取りはずす。



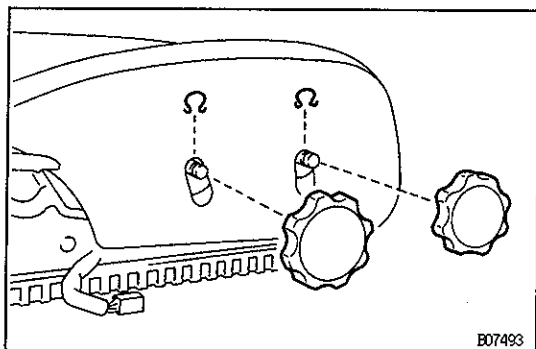
助手席

- (1) リクライニングノブを引き抜いて取りはずす。
- (2) スクリューを取りはずす。
- (3) アウターシールドを図の方向にずらし、取りはずす。



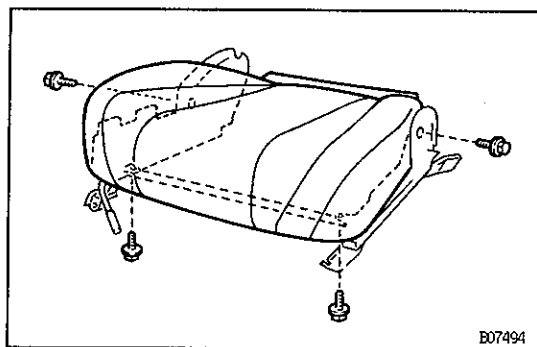
6 フロントシートインナーベルト取りはずし

- (1) コネクターを切り離し、ワイヤハーネスクランプを取りはずす。
(運転席、助手席電気式テンションリデューサー付き車)
- (2) ボルトをはずし、インナーベルトを取りはずす。



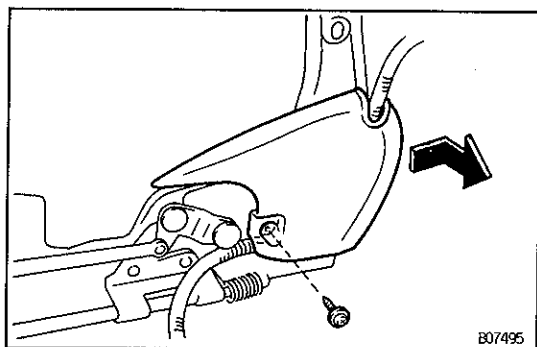
7 フロントシートフロントバーチカルアジャスターノブおよびリヤバーチカルアジャスターノブ取りはずし（運転席）

- (1) ウェスを使用して、スナップリング2個をはずし、フロントバーチカルアジャスターノブおよびリヤバーチカルアジャスターノブを取りはずす。



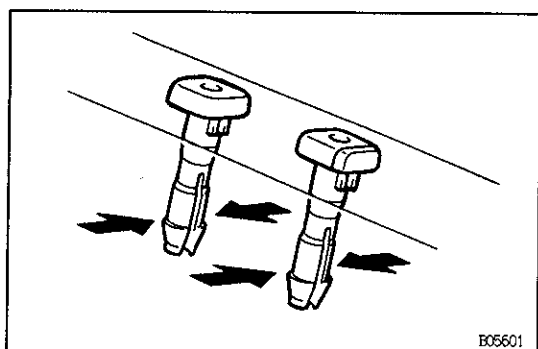
8 フロントシートクッション ASSY 取りはずし

- (1) ボルト4本を取りはずし、フロントシートクッション ASSY を取りはずす。



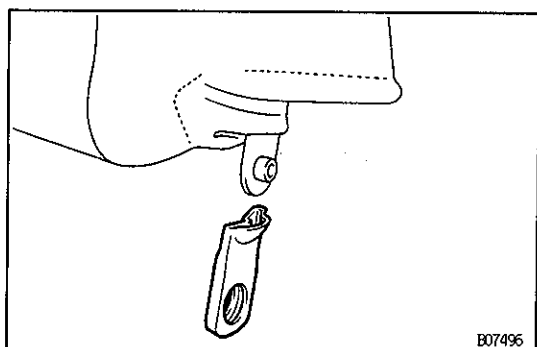
9 フロントシートクッションアウターインサイドシールド取りはずし

- (1) スクリューをはずし、インサイドアウターシールドを図の方向にずらして取りはずす。



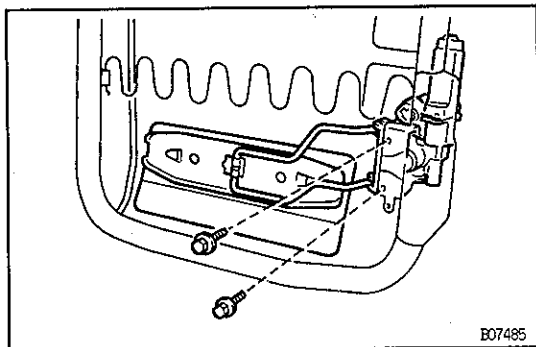
10 フロントシートバック ASSY 分解

- (1) 図の位置を押して、ヘッドレストサポート2個を取りはずす。

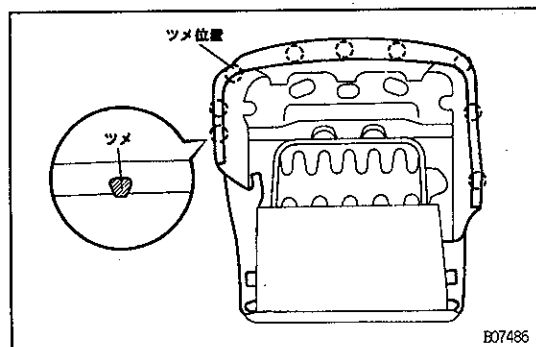


- (2) フロントシートバックからシートバックヒンジカバーを取りはずす。

- (3) ホグリングをはずし、フロントシートバックカバー ウィズパッドをフロントシートバックフレームから取りはずす。

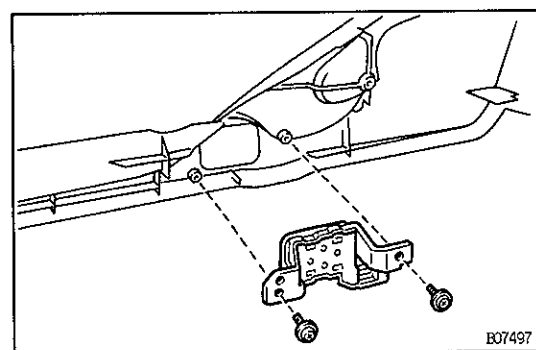


- (4) ボルト 2 本をはずし、ランバーサポート ASSY を取りはずす。
(運転席電動ランバーサポート付き車)



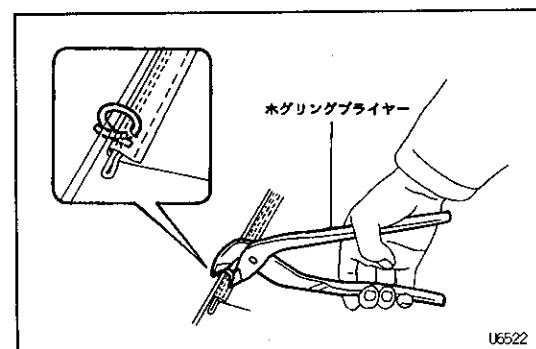
11 フロントシートクッション分解

- (1) シートクッションフレームのツメのかしめを起こす。
- (2) ホグリングを取りはずす。
- (3) フロントシートクッションカバー ウイズ パッドをフロントシートバックフレームから取りはずす。



12 フロントシートランバーサポートスイッチ取りはずし (運転席電動ランバーサポート付き車)

- (1) スクリュー 2 本をはずし、ランバーサポートスイッチを取りはずす。



フロントシート組み付け

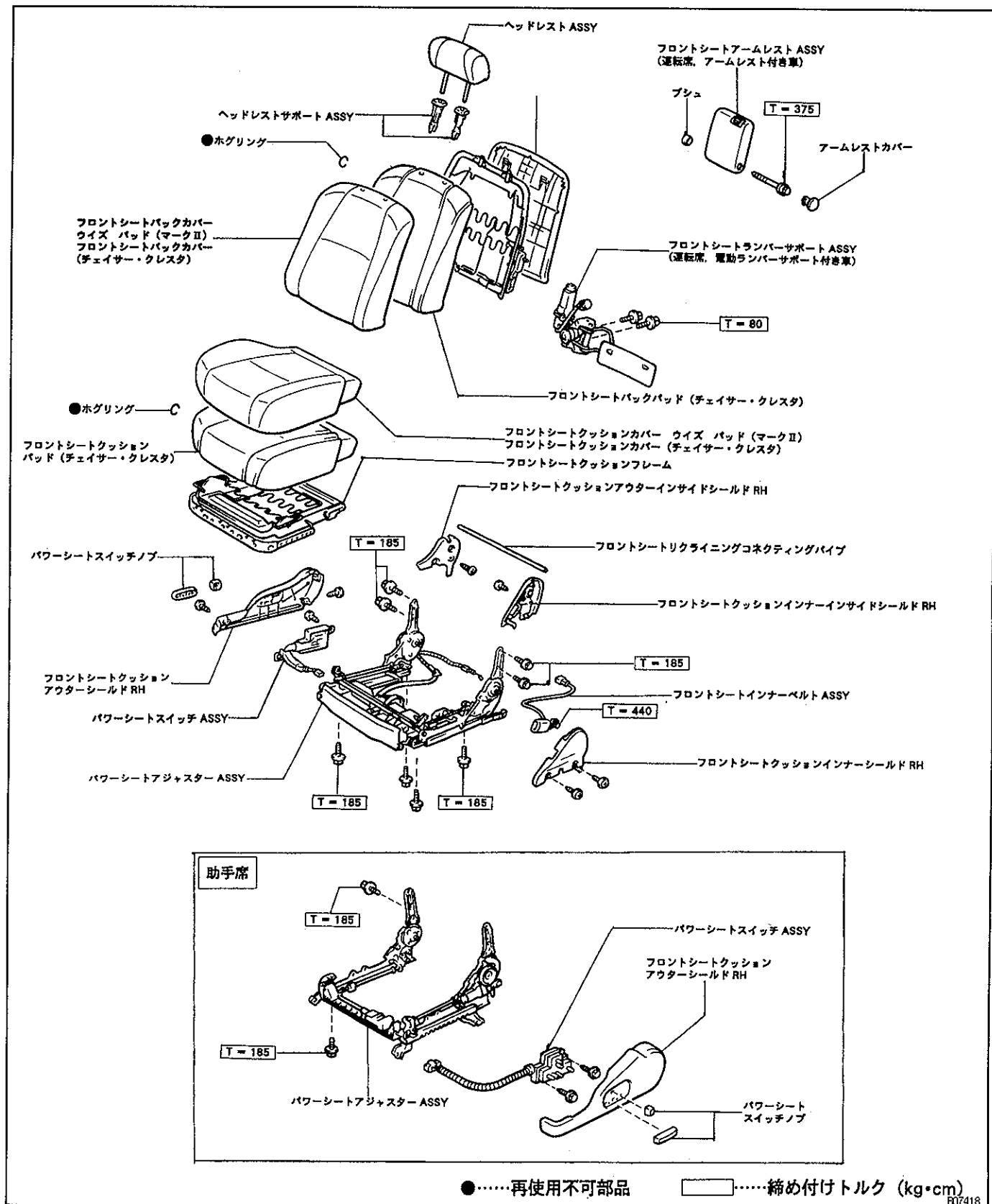
- (1) 組み付けは、分解と逆の手順で作業を行う。
注意 組み付け時シートカバーを汚したり傷つけたりしない。
- (2) シートカバー取り付け用ホグリングは、ホグリングプライヤーを使用して取り付ける。
注意 出来るだけシワが発生しないようにホグリングを取り付ける。
- (3) シートカバーにシワが発生した場合は、ドライヤーなどで熱してシワを伸ばす。それでもシワが取れない場合は、軽く霧吹きしてからドライヤーで伸ばす。

フロントシート取り付け

- (1) 取り付けは、取りはずしの逆の手順で作業を行う。

パワーシート

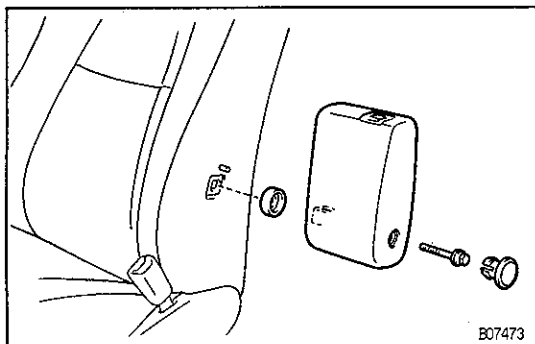
分解構成図



フロントシート取りはずし

1 フロントシート ASSY 取りはずし

- (1) シートトラックアウターフロントカバー、シートトラックインナーフロントカバー、シートトラックアウターリヤカバーおよびシートトラックインナーリヤカバーを取りはずす。
- (2) ボルト4本を取りはずす。
- (3) コネクターを切り離し、フロントシート ASSY を取りはずす。



フロントシート分解

1 フロントシートヘッドレスト取りはずし

2 フロントシートアームレスト取りはずし

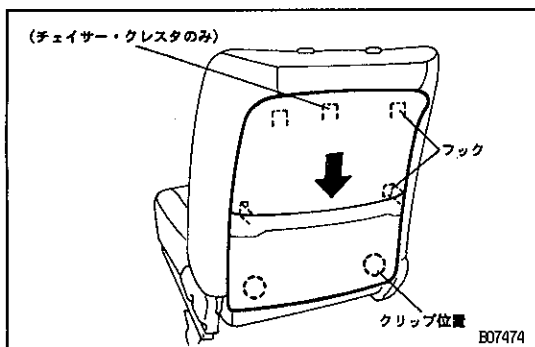
(アームレスト付き)

- (1) シートアームレストカバーを取りはずす。
- (2) シートアームレスト内のボルトをはずし、シートアームレストおよびブシュを取りはずす。

注意 組み付け時、アームレストを倒した状態で組み付ける。

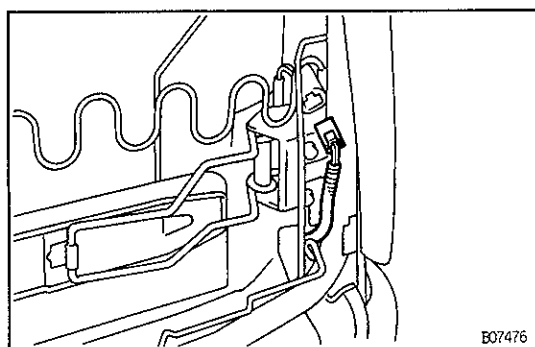
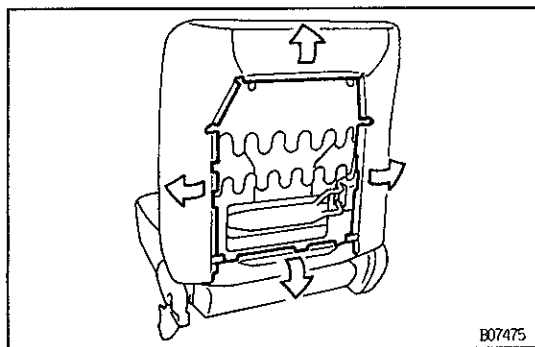
3 フロントシートバックボード取りはずし

- (1) クリップ2箇所をはずし、バックボードを下方へ抜き取る。
(マークIIはフックが4箇所、チェイサー・クレストは5箇所)

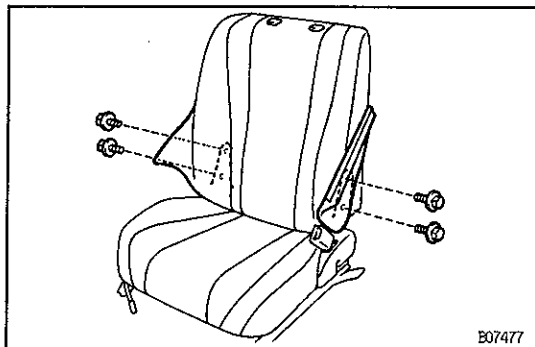


4 フロントシートバック取りはずし

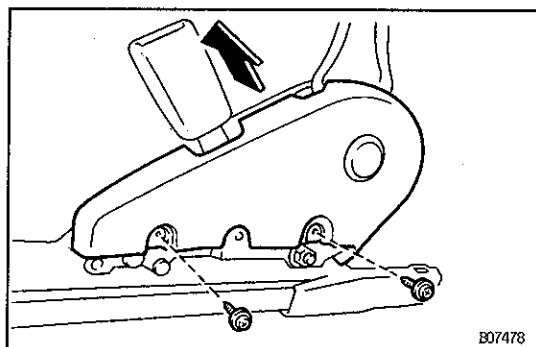
- (1) シートバックカバーのかん合を取りはずす。



- (2) ランバーサポートモーターのコネクターを切り離す。(運転席)

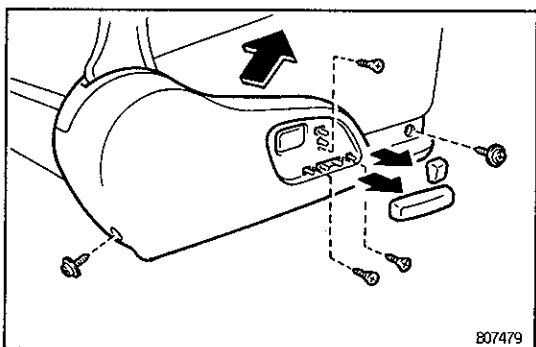


- (3) シートバックカバーをめくりあげ、シートバック取り付けボルト4本を取りはずす。
- (4) シートバック ASSY をシートアジャスターから取りはずす。



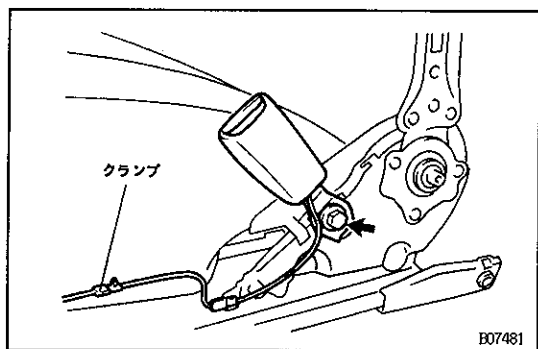
5 フロントシートクッションインナーシールド取りはずし

- (1) スクリュー2本をはずし、インナーシールドを図の方向にずらして取りはずす。



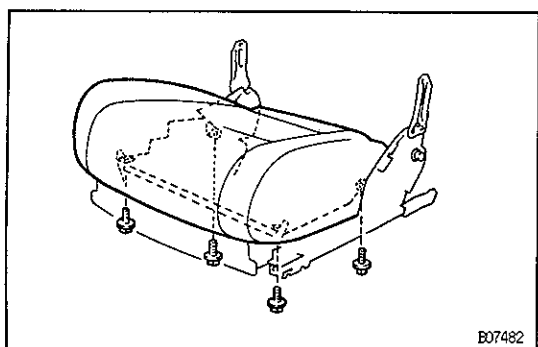
6 フロントシートクッションアウターシールド取りはずし

- (1) パワーシートスイッチノブ2個を取りはずす。
- (2) スクリュー5本を取りはずす。
- (3) アウターシールドを図の方向にずらし、取りはずす。



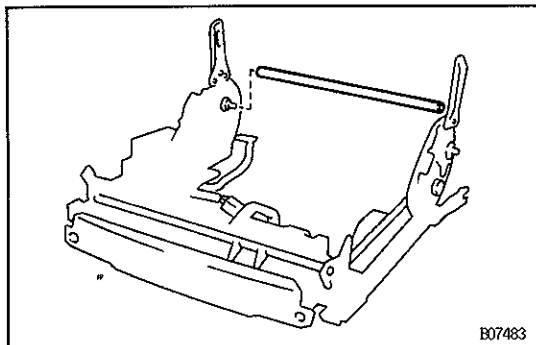
7 フロントシートインナーベルト取りはずし

- (1) コネクターを切り離し、ワイヤハーネスクランプを取りはずす。
(運転席)
- (2) ボルトをはずし、インナーベルトを取りはずす。

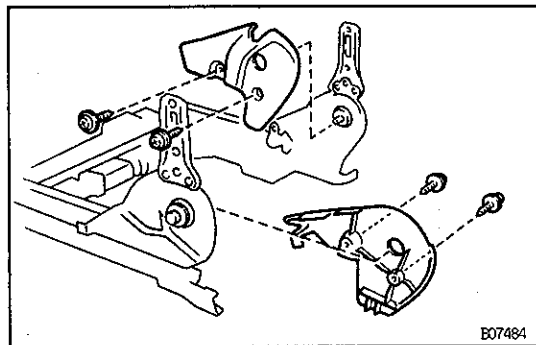


8 フロントシートクッション ASSY 取りはずし

- (1) シートクッション取り付けボルト4本を取りはずす。
- (2) パワーシート用ワイヤハーネスを取りはずす。
- (3) フロントシートクッション ASSY を取りはずす。

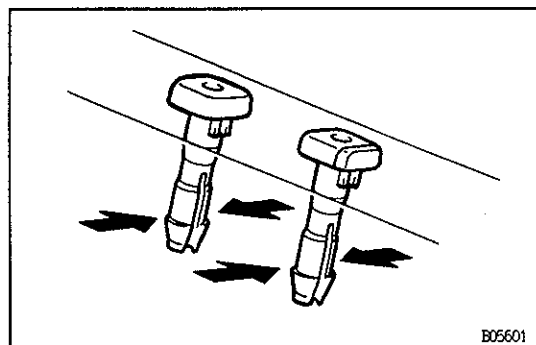


- (4) 左右のシートアジャスターを広げて、リクライニングコネクティングパイプをはずす。



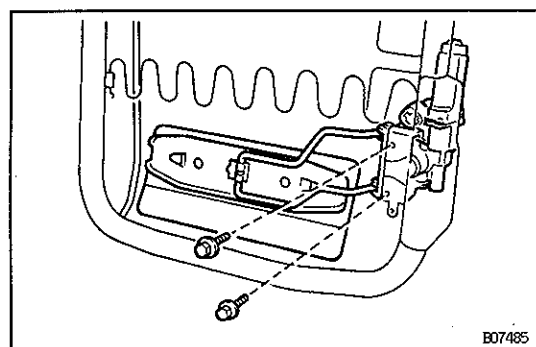
9 フロントシートクッションインサイドシールド RH および LH 取りはずし

- (1) スクリュー 4 本をはずし、インサイドシールド RH および LH を取りはずす。

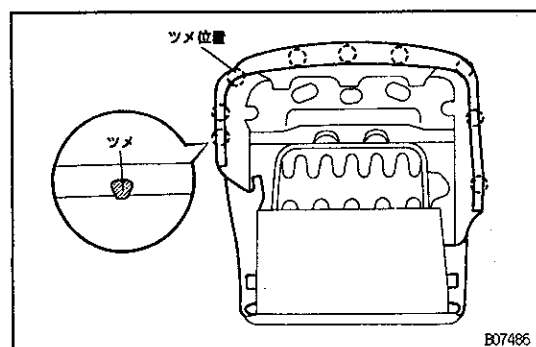


10 フロントシートバック ASSY 分解

- (1) 図の位置を押して、ヘッドレストサポート 2 個を取りはずす。
(2) ホグリングをはずし、フロントシートバックカバー ウィズ パッドをフロントシートバックフレームから取りはずす。

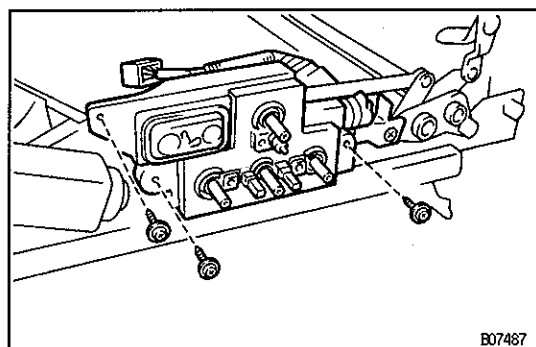


- (3) ボルト 2 本をはずし、ランバーサポート ASSY を取りはずす。



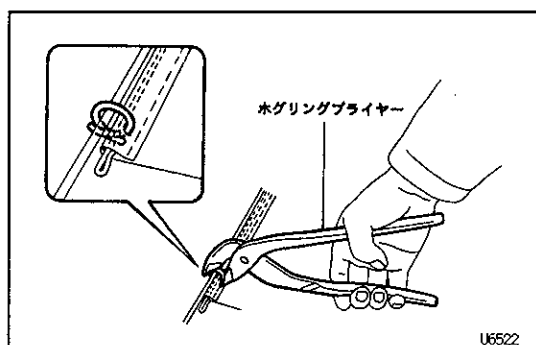
11 フロントシートクッション分解

- (1) シートクッションフレームのツメのかしめ 9 箇所を起こす。
(2) ホグリングを取りはずす。
(3) フロントシートクッションカバー ウィズ パッドをフロントシートバックフレームから取りはずす。



12 フロントパワーシートスイッチ取りはずし

- (1) スクリュー3本を取りはずす。
- (2) コネクターを切り離し、パワーシートスイッチを取りはずす。



フロントシート組み付け

- (1) 組み付けは、分解と逆の手順で作業を行う。
注意 組み付け時シートカバーを汚したり傷つけたりしない。
- (2) シートカバー取り付け用ホグリングは、ホグリングプライヤーを使用して取り付ける。
注意 出来るだけシワが発生しないようにホグリングを取り付ける。
- (3) シートカバーにシワが発生した場合は、ドライヤーなどで熱してシワを伸ばす。それでもシワが取れない場合は、軽く霧吹きしてからドライヤーで伸ばす。

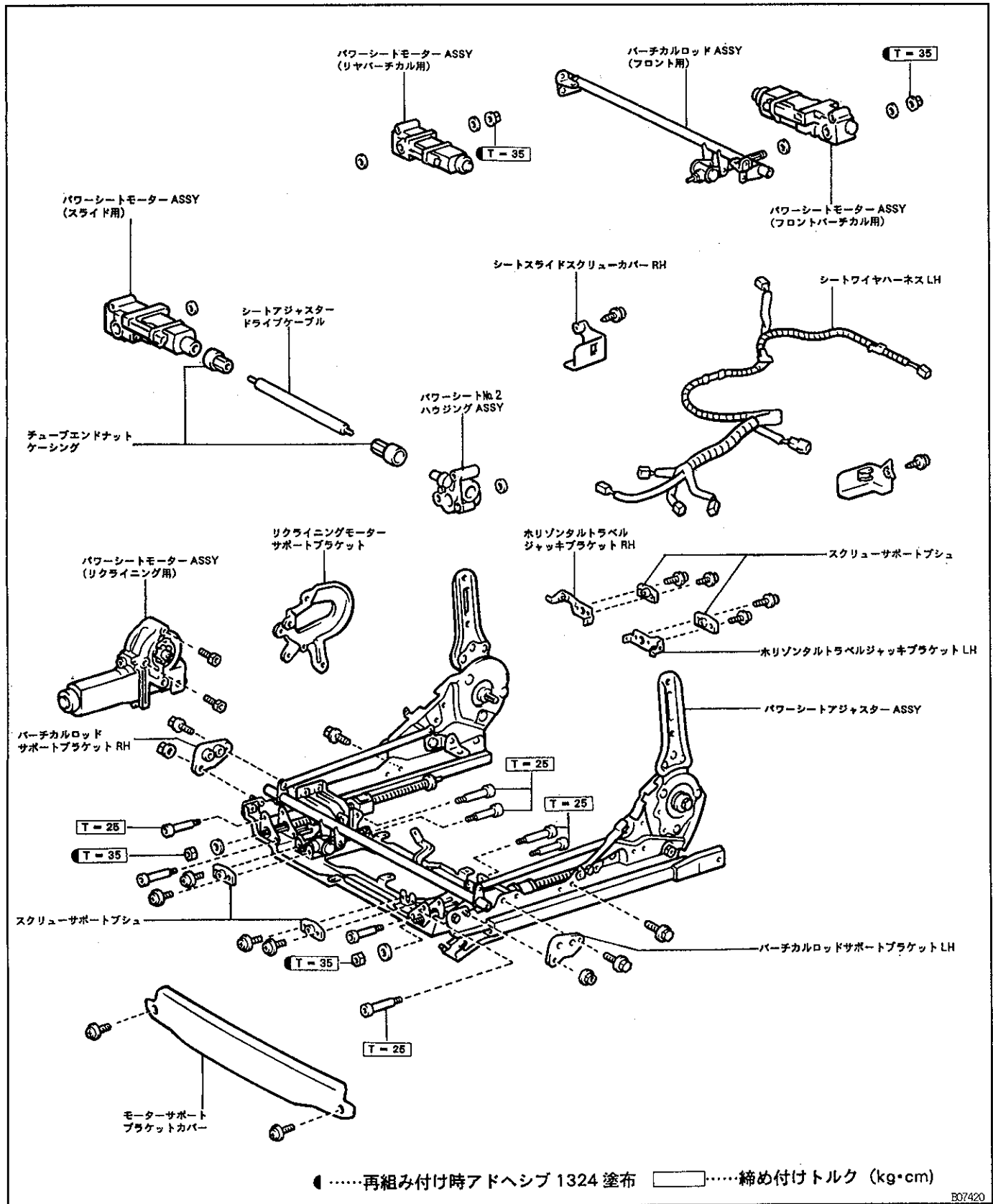
フロントシート取り付け

- (1) 取り付けは、取りはずしの逆の手順で作業を行う。

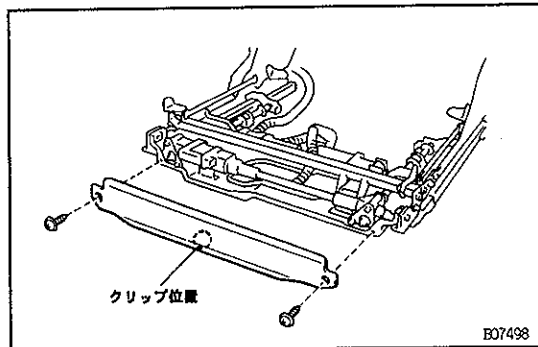
パワーシートアジャスター

運転席側

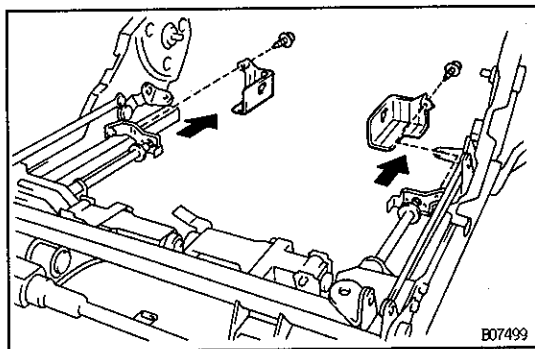
分解構成図



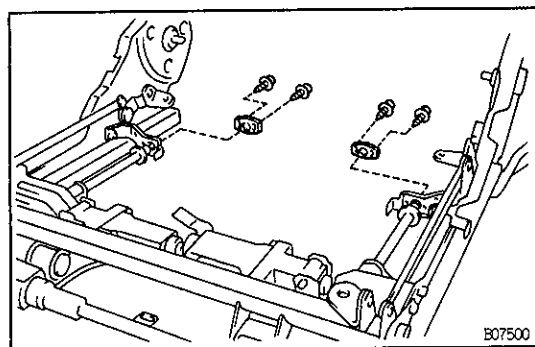
パワーシートアジャスター分解



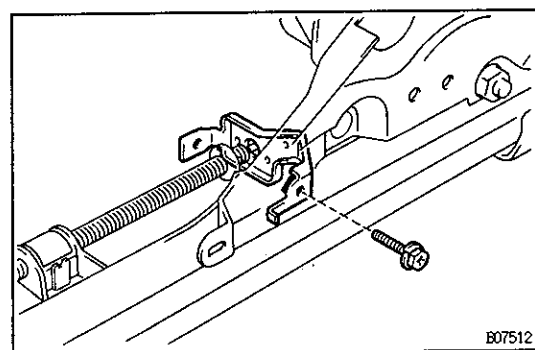
- 1 シートワイヤハーネス取りはずし
- 2 モーターサポートブラケットカバー取りはずし
 - (1) スクリュー2本を取りはずす。
 - (2) クリップをはずし、ブラケットカバーを取りはずす。



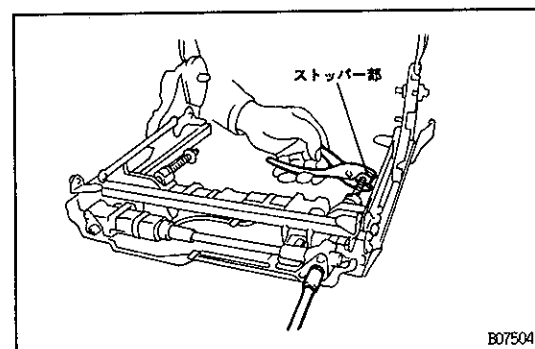
- 3 シートスライドスクリューカバー RH および LH 取りはずし
 - (1) スクリュー2本を取りはずす。
 - (2) 図の方向にずらしてスクリューカバー RH および LH を取りはずす。



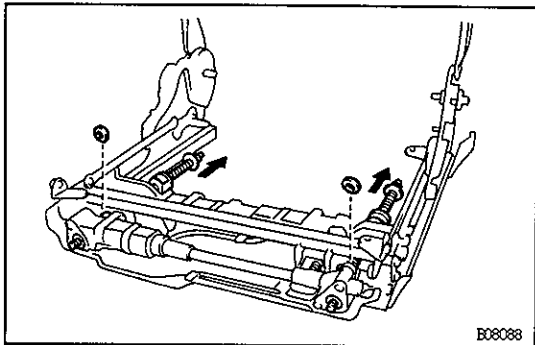
- 4 ホリゾンタルトラベルジャッキブラケット RH および LH 取りはずし
 - (1) スクリュー4本をはずし、スクリューサポートブッシュ2個を取りはずす。



- (2) スクリュー2本をはずし、ジャッキブラケット RH および LH を取りはずす。

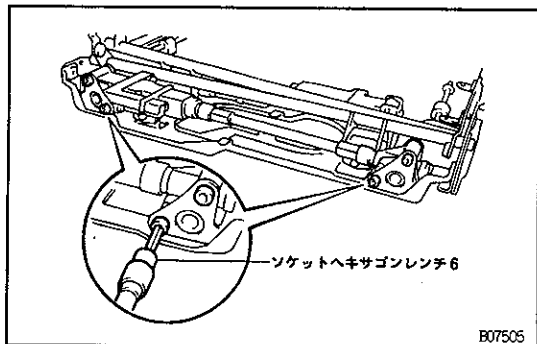


- 5 パワーシートモーター（前後スライド用）取りはずし
 - (1) ホリゾンタルジャッキスクリューのストッパー部をプライヤーではさみ固定する。
 - (2) ナット2個およびワッシャー2個を取りはずす。

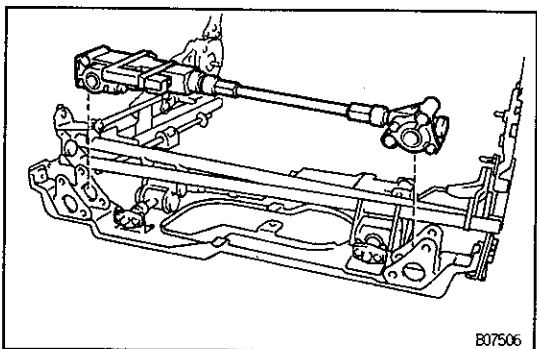


- (3) フロントシート水平トラベルジャッキスクリューとともに、シートトラックを後方へスライドさせてモーターから抜き取る。

- (4) ワッシャー2個を取りはずす。

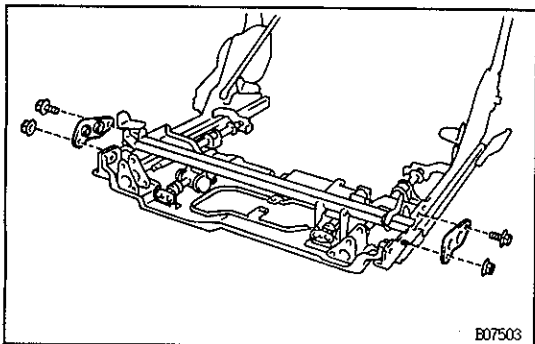


- (5) ソケットヘキサゴンレンチ6を使用して、ハウジングサポートブラケットスクリュー4本を取りはずす。



- (6) パワーシートモーター ASSY を取りはずす。

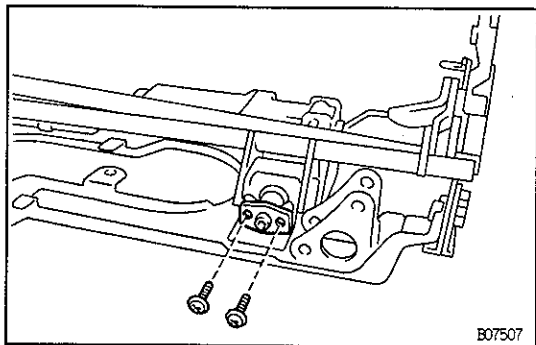
- (7) エンドナットケーシングを取りはずし、モーターおよびハウジングをケーブルからはずす。



- 6 パーチカルロッドサポートブラケット RH および LH 取りはずし

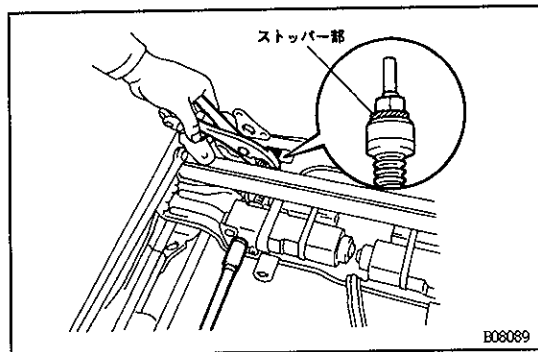
- (1) ナットおよびスクリューをはずし、ブラケット RH を取りはずす。

- (2) ナットおよびスクリューをはずし、ブラケット LH を取りはずす。

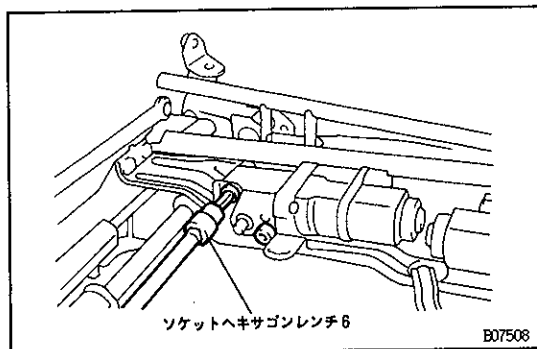


- 7 パワーシートモーター（フロントバーチカル用）取りはずし

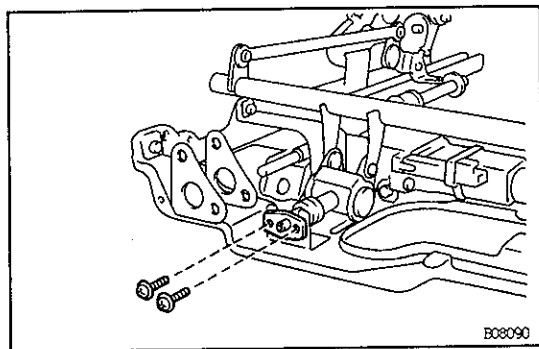
- (1) スクリュー2本をはずし、スクリューサポートブシュ（フロントバーチカル用）を取りはずす。



- (2) スクリューのストッパー部をプライヤーではさみ固定する。
- (3) ナットおよびワッシャーを取りはずす。

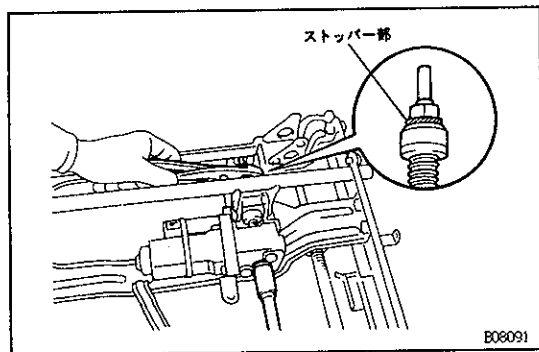


- (4) ソケットヘキサゴンレンチ 6 を使用して、パーチカルハウジングサポートブラケットスクリュー 2 本を取りはずす。
- (5) フロントパーチカルリンクおよびモーター、ワッシャー 2 個を取りはずす。

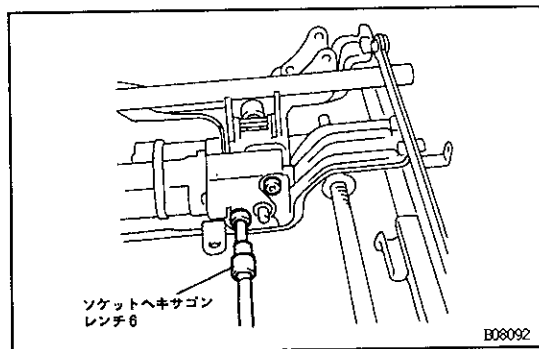


8 パワーシートモーター（リヤパーチカル用）取りはずし

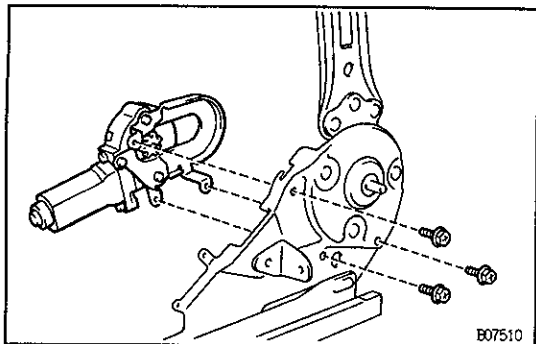
- (1) スクリュー 2 本をはずし、スクリューサポートブシュ（リヤパーチカル用）を取りはずす。



- (2) スクリューのストッパー部をプライヤーではさみ固定する。
- (3) ナットおよびワッシャーを取りはずす。

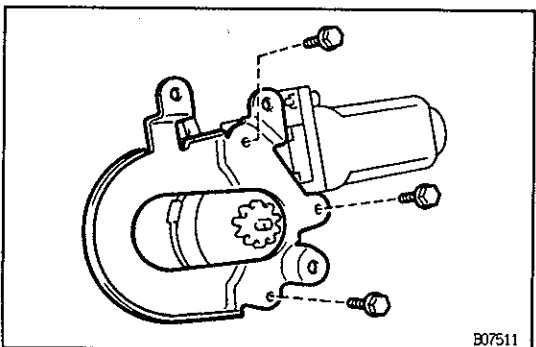


- (4) ソケットヘキサゴンレンチ 6 を使用して、パーチカルハウジングサポートブラケットスクリュー 2 本を取りはずす。
- (5) リヤパーチカルリンクからパワーシートモーターおよびワッシャー 2 個を取りはずす。



9 パワーシートモーター（リクライニング用）取りはずし

(1) ボルト3本をはずしリクライニングモーターを取りはずす。



(2) スクリュー3本をはずし、パワーシートモーターをリクライニングモーターサポートブラケットから取りはずす。

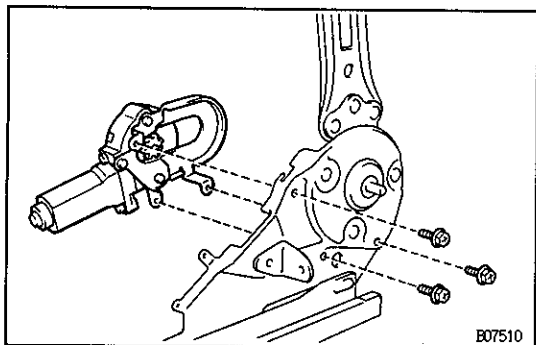
パワーシートアジャスター組み付け

1 パワーシートモーター（リクライニング用）取り付け

(1) スクリュー3本で、パワーシートモーターをリクライニングモーターサポートブラケットに取り付ける。

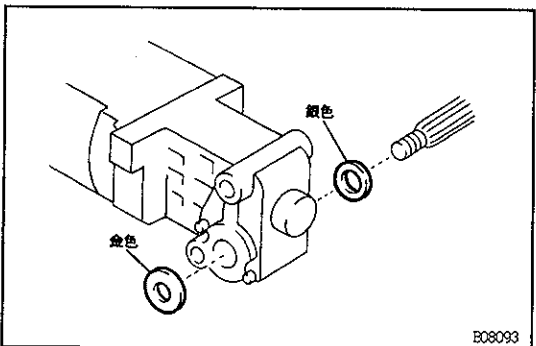
T=55±11kg・cm

〈参考〉 新品のモーターはネジ加工されていませんが、セルフタッピング方式を採用しており、ネジを締め込むことでネジ加工されます。



(2) スクリュー3本でパワーシートモーター ウィズ ブラケットを取り付ける。

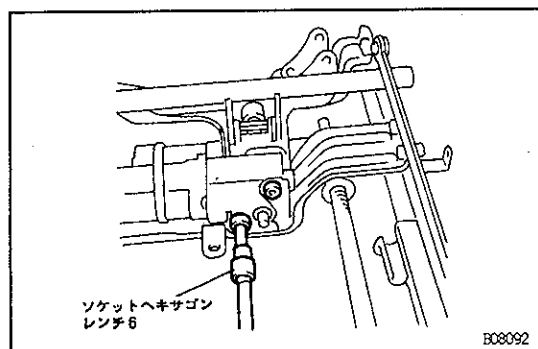
T=55±11kg・cm



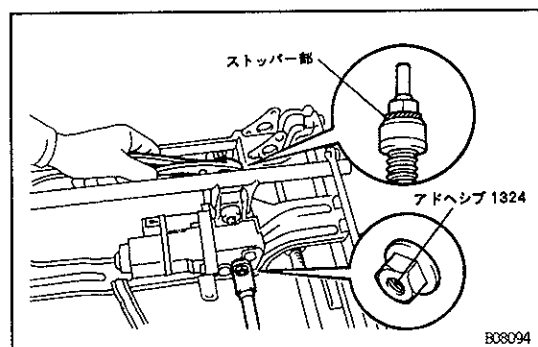
2 パワーシートモーター（リヤバーチカル用）取り付け

(1) パワーシートモーターおよびワッシャー2個をリヤバーチカルリンクに取り付ける。

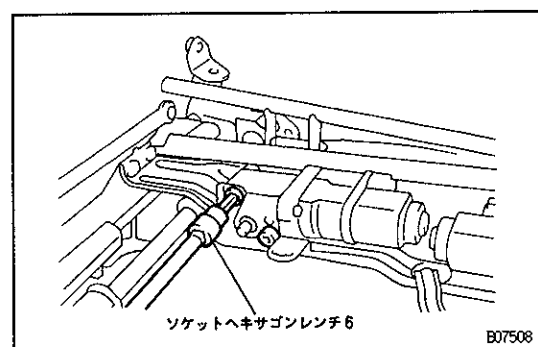
〔注意〕 ・プレートワッシャーの取り付け位置を間違えない。
・ハウジングのスクリー差し込み口側に銀色のワッシャー（内径φ9mm）を、ナット締め付け側に金色のワッシャー（内径φ8mm）を取り付ける。



- (2) ソケットヘキサゴンレンチ6を使用して、パーチカルハウジングサポートブラケットスクリュー2本を取り付ける。



- (3) ナットおよび取り付け部のネジ部を白ガソリンで清掃する。
 (4) ナットのネジ部にアドヘシブ1324を塗布する。
 (5) プライヤーを使用してスクリーストッパーをつかんでスクリューを固定し、ナットを取り付ける。
 $T=45 \pm 10 \text{ kg} \cdot \text{cm}$
 (6) スクリュー2本でスクリューサポートブシュを取り付ける。

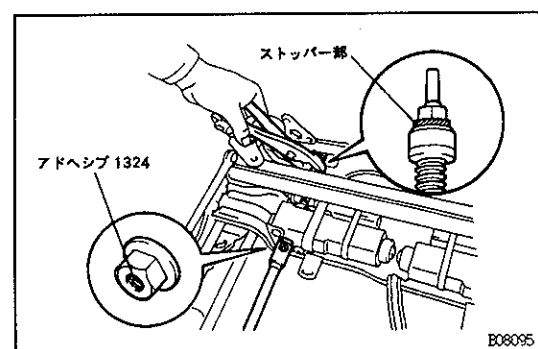


3 パワーシートモーター（フロントパーチカル用）取り付け

- (1) フロントパーチカルリンク、モーターおよびワッシャー2個を取り付ける。

注意 ・プレートワッシャーの取り付け位置を間違えない。
 ・ハウジングのスクリュー差し込み口側に銀色のワッシャー（内径 $\phi 9 \text{ mm}$ ）を、ナット締め付け側に金色のワッシャー（内径 $\phi 8 \text{ mm}$ ）を取り付ける。

- (2) ソケットヘキサゴンレンチ6を使用して、パーチカルハウジングサポートブラケットスクリュー2本を取り付ける。

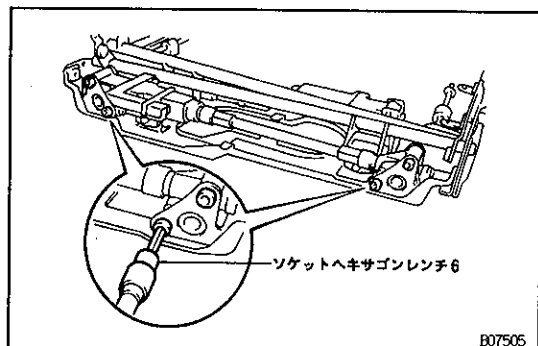


- (3) ナットおよび取り付け部のネジ部を白ガソリンで清掃する。
 (4) ナットのネジ部にアドヘシブ1324を塗布する。
 (5) プライヤーを使用してスクリーストッパーをつかんでスクリューを固定し、ナットを取り付ける。
 $T=45 \pm 10 \text{ kg} \cdot \text{cm}$
 (6) スクリュー2本で、スクリューサポートブシュを取り付ける。

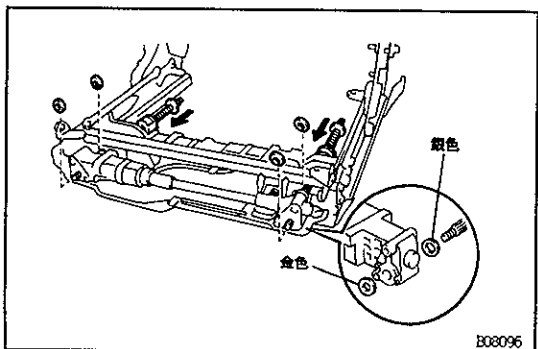
4 パーチカルロッドサポートブラケット RH および LH 取り付け

5 パワーシートモーター（前後スライド用）取り付け

- (1) モーター、ハウジングおよびエンドナットケーシングをケーブルに取り付ける。
 (2) パワーシートモーター ASSY を取り付ける。

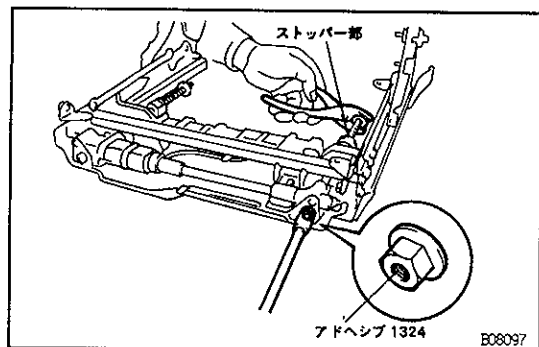


- (3) ソケットヘキサゴン6を使用して、ハウジングサポートブラケットスクリー4本を取り付ける。
- (4) ワッシャー2個を取り付ける。



- (5) フロントシート水平トラベルジャッキスクリーとともに、シートトラックを前方へスライドさせてモーターに取り付ける。

注意 ・プレートワッシャーの取り付け位置を間違えない。
 ・ハウジングのスクリー差し込み口側に銀色のワッシャー（内径φ9mm）を、ナット締め付け側に金色のワッシャー（内径φ8mm）を取り付ける。



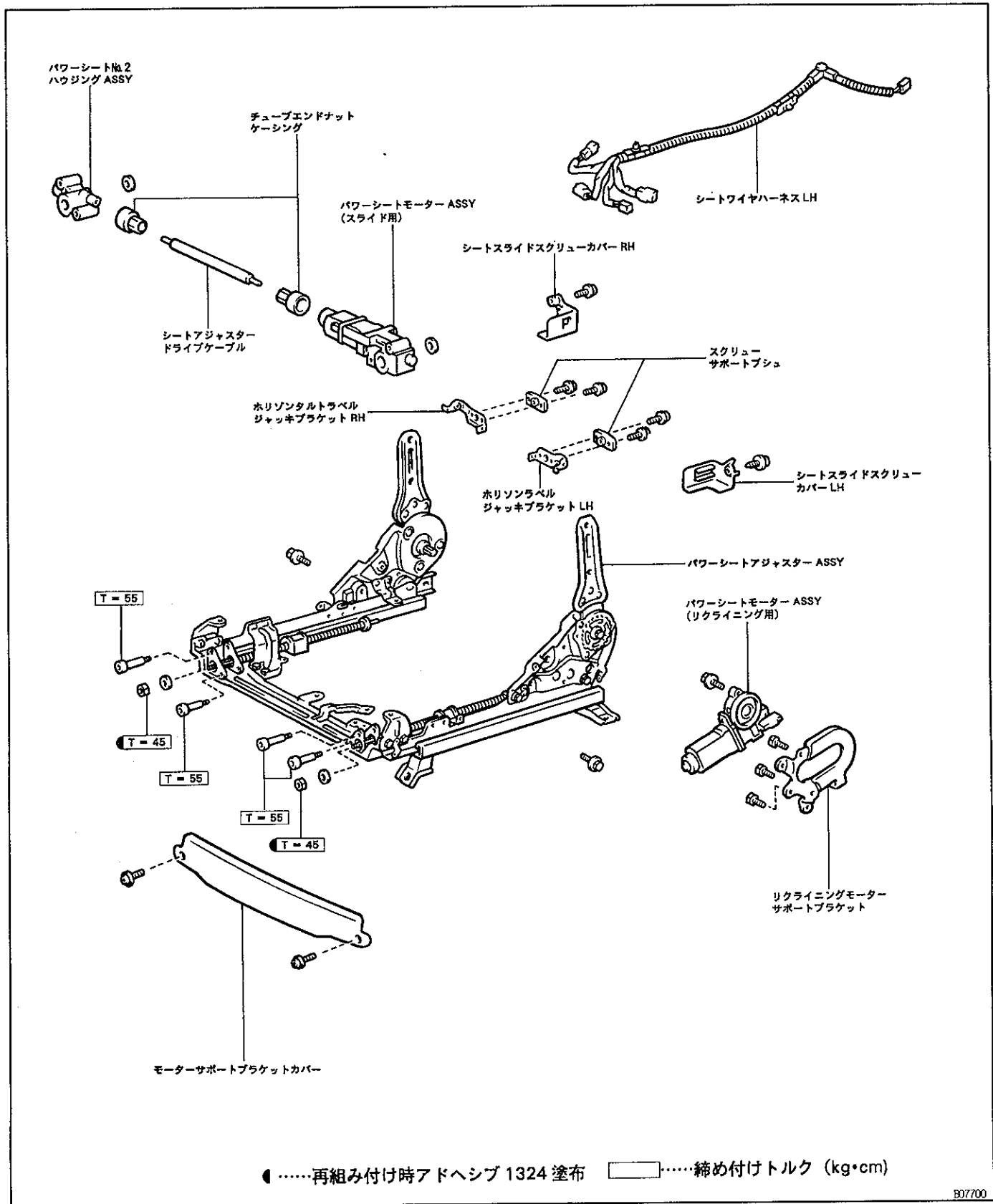
- (6) ナットおよび取り付け部のネジ部を白ガソリンで清掃する。
- (7) ナットのネジ部にアドヘシブ1324を塗布する。
- (8) プライヤーを使用してスクリーストッパーをつかんでスクリーを固定し、ナットを取り付ける。

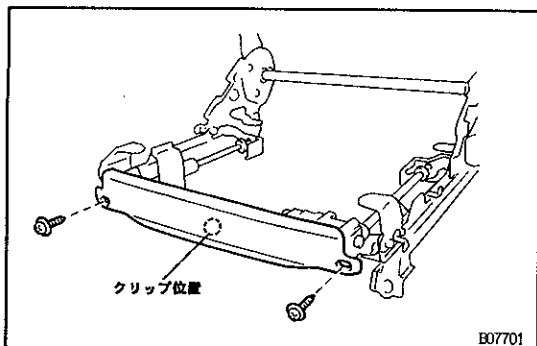
T=45±10kg・cm

- 6 水平トラベルジャッキブラケット RH および LH 取り付け
- 7 シートスライドスクリーカバー RH および LH 取りはずし
- 8 モーターサポートブラケットカバー取り付け
- 9 シートワイヤハーネス取り付け

助手席側

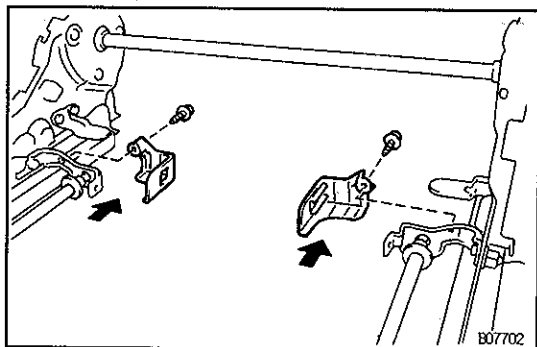
分解構成図



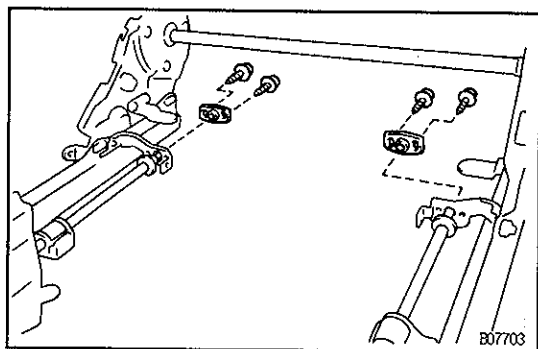


パワーシートアジャスター分解

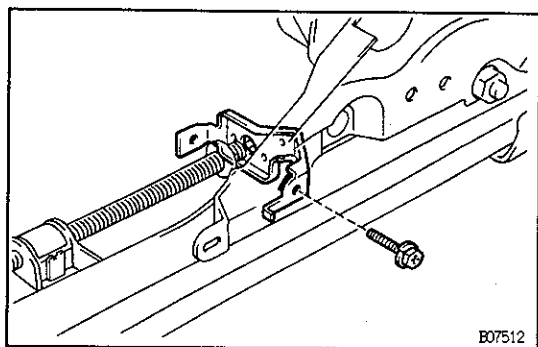
- 1 シートワイヤハーネス取りはずし
- 2 モーターサポートブラケットカバー取りはずし
 - (1) スクリュー2本を取りはずす。
 - (2) クリップをはずし、ブラケットカバーを取りはずす。



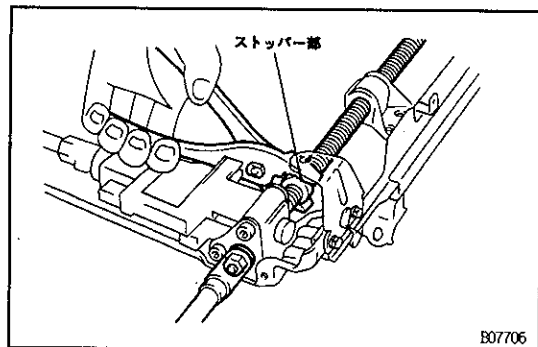
- 3 シートスライドスクリューカバー RH および LH 取りはずし
 - (1) スクリュー2本を取りはずす。
 - (2) 図の方向にずらしてスクリューカバー RH および LH を取りはずす。



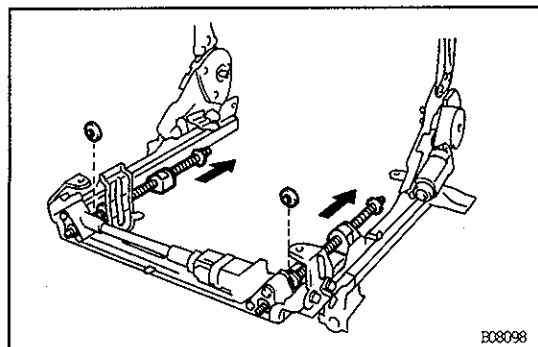
- 4 ホリゾンタルトラベルジャッキブラケット RH および LH 取りはずし
 - (1) スクリュー4本をはずし、スクリューサポートブッシュ2個を取りはずす。



- (2) スクリュー2本をはずし、ジャッキブラケット RH および LH を取りはずす。

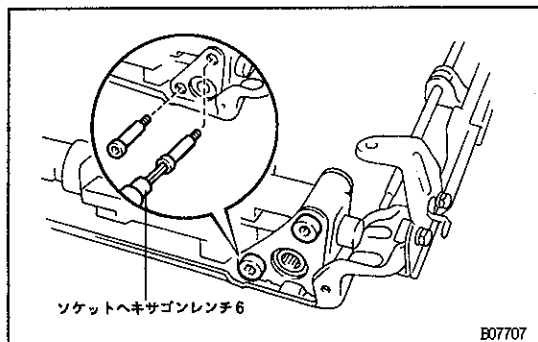


- 5 パワーシートモーター（前後スライド用）取りはずし
 - (1) ホリゾンタルジャッキスクリューのストッパー部をプライヤーではさみ固定する。
 - (2) ナット2個およびワッシャー2個を取りはずす。

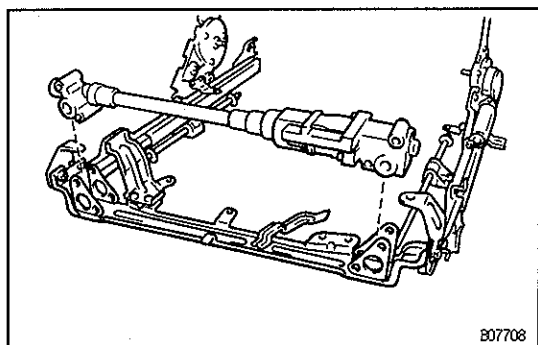


(3) フロントシート水平トラベルジャッキスクリューとともに、シートトラックを後方へスライドさせてモーターから抜き取る。

(4) ワッシャー2個を取りはずす。

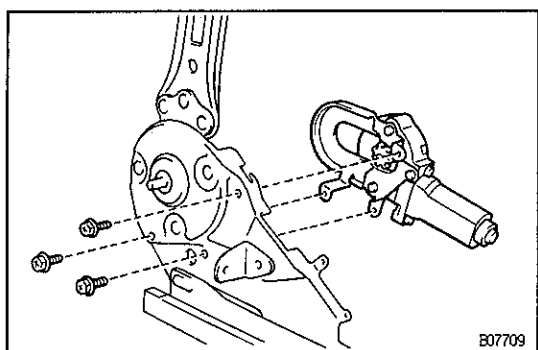


(5) ソケットヘキサゴンレンチ6を使用して、ハウジングサポートブラケットスクリュー4本を取りはずす。



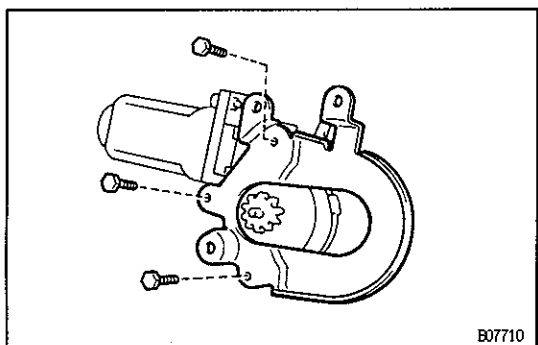
(6) パワーシートモーター ASSY を取りはずす。

(7) エンドナットケーシングを取りはずし、モーターおよびハウジングをケーブルからはずす。

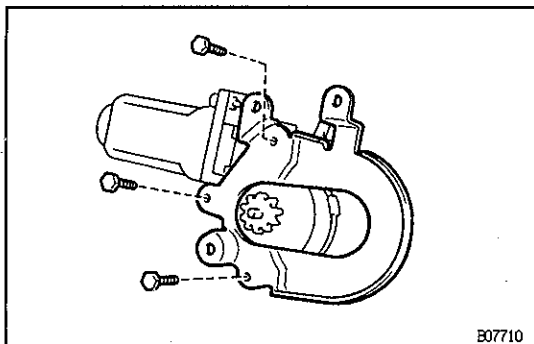


6 パワーシートモーター（リクライニング用）取りはずし

(1) スクリュー3本をはずし、リクライニングモーターを取りはずす。



(2) スクリュー3本をはずし、パワーシートモーターをリクライニングモーターサポートブラケットから取りはずす。



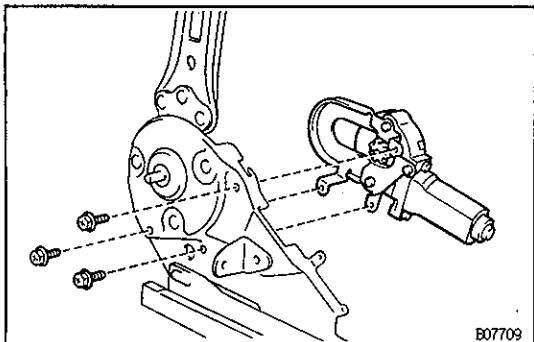
パワーシートアジャスター組み付け

1 パワーシートモーター（リクライニング用）取り付け

- (1) スクリュー 3 本で、パワーシートモーターをリクライニングモーターサポートブラケットに取り付ける。

T=55±11kg・cm

〈参考〉 新品のモーターはネジ加工されていませんが、セルフタッピング方式を採用しており、ネジを締め込むことでネジ加工されます。

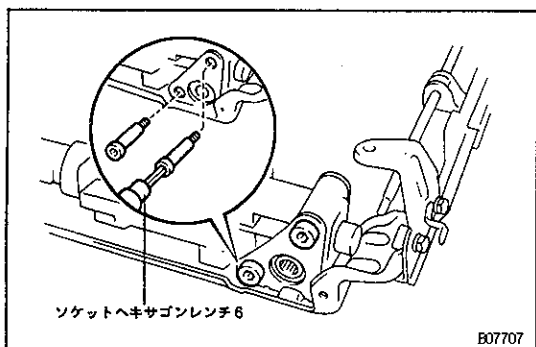


- (2) スクリュー 3 本で、パワーシートモーター ウィズ ブラケットを取り付ける。

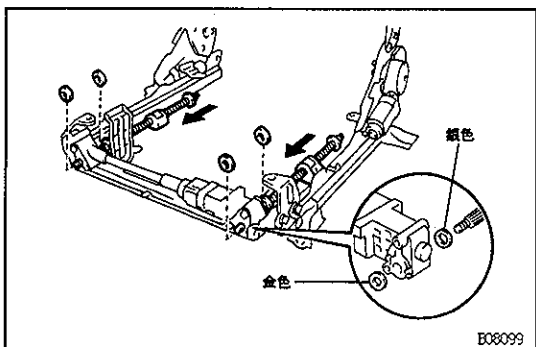
T=55±11kg・cm

2 パワーシートモーター（前後スライド用）取り付け

- (1) モーター、ハウジングおよびエンドナットケーシングをケーブルに取り付ける。
(2) パワーシートモーター ASSY を取り付ける。

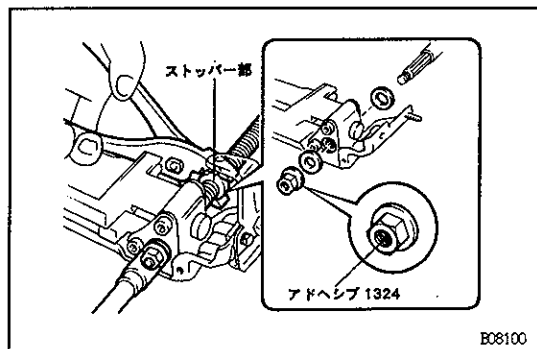


- (3) ソケットヘキサゴン 6 を使用して、ハウジングサポートブラケットスクリュー 4 本を取り付ける。
(4) ワッシャー 2 個を取り付ける。



- (5) フロントシート水平トラベルジャッキスクリューとともに、シートトラックを前方へスライドさせてモーターに取り付ける。

注意 ・プレートワッシャーの取り付け位置を間違えない。
・ハウジングのスクリー差し込み口側に銀色のワッシャー（内径φ9mm）を、ナット締め付け側に金色のワッシャー（内径φ8mm）を取り付ける。



- (6) ナットおよび取り付け部のネジ部を白ガソリンで清掃する。
- (7) ナットのネジ部にアドヘシブ 1324 を塗布する。
- (8) プライヤーを使用してスクリューストッパーをつかんでスクリュウを固定し、ナットを取り付ける。

$T=45 \pm 10 \text{ kg} \cdot \text{cm}$

- 3 ホリゾンタルトラベルジャッキブラケット RH および LH 取り付け
- 4 シートスライドスクリュウカバー RH および LH 取り付け
- 5 モーターサポートブラケットカバー取り付け
- 6 シートワイヤハーネス取り付け

リヤシート

準 備 品

工 具



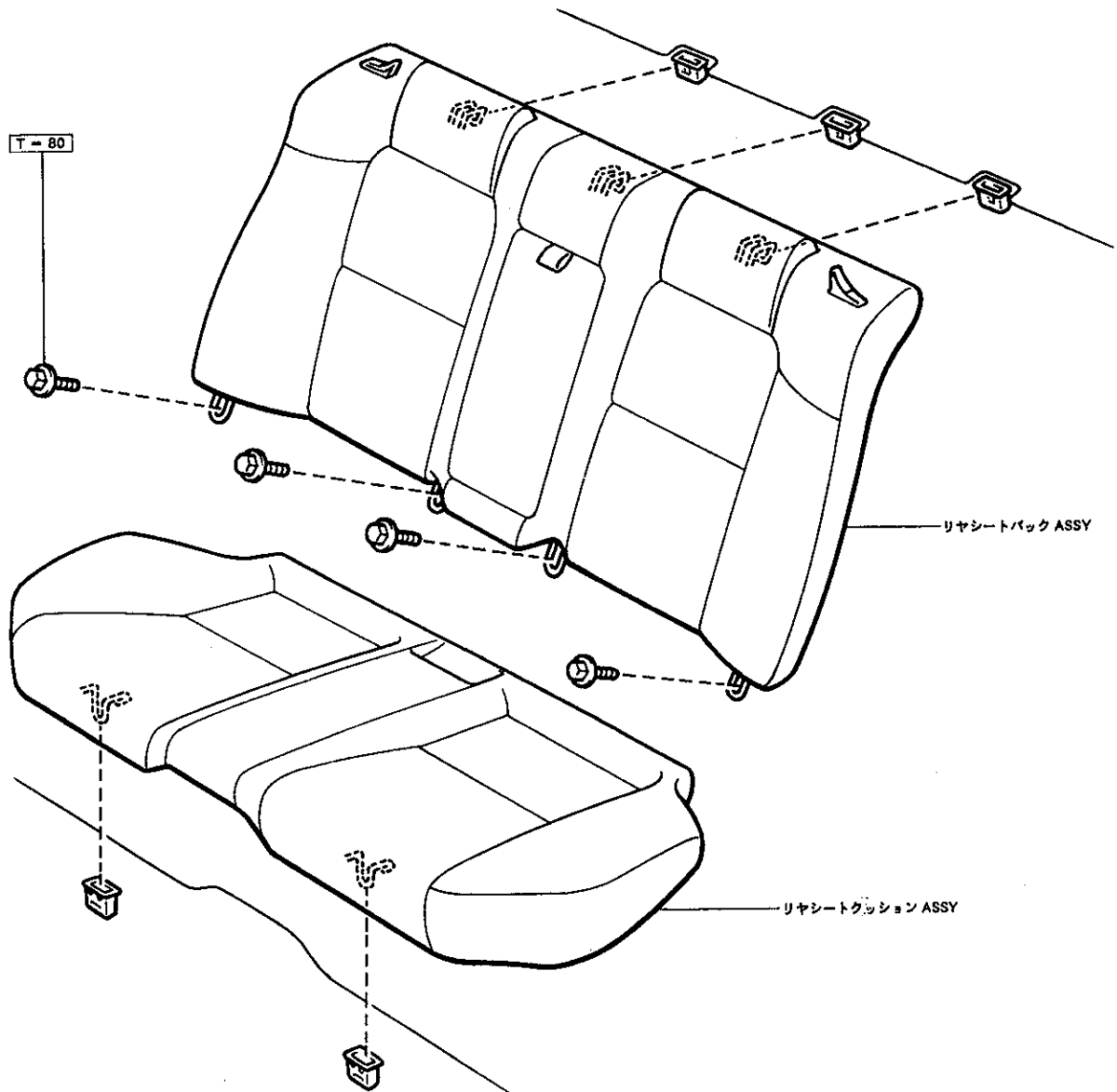
09130-00160

ホグリングプライヤー

ホグリング取り付け用

リヤシート

脱着構成図

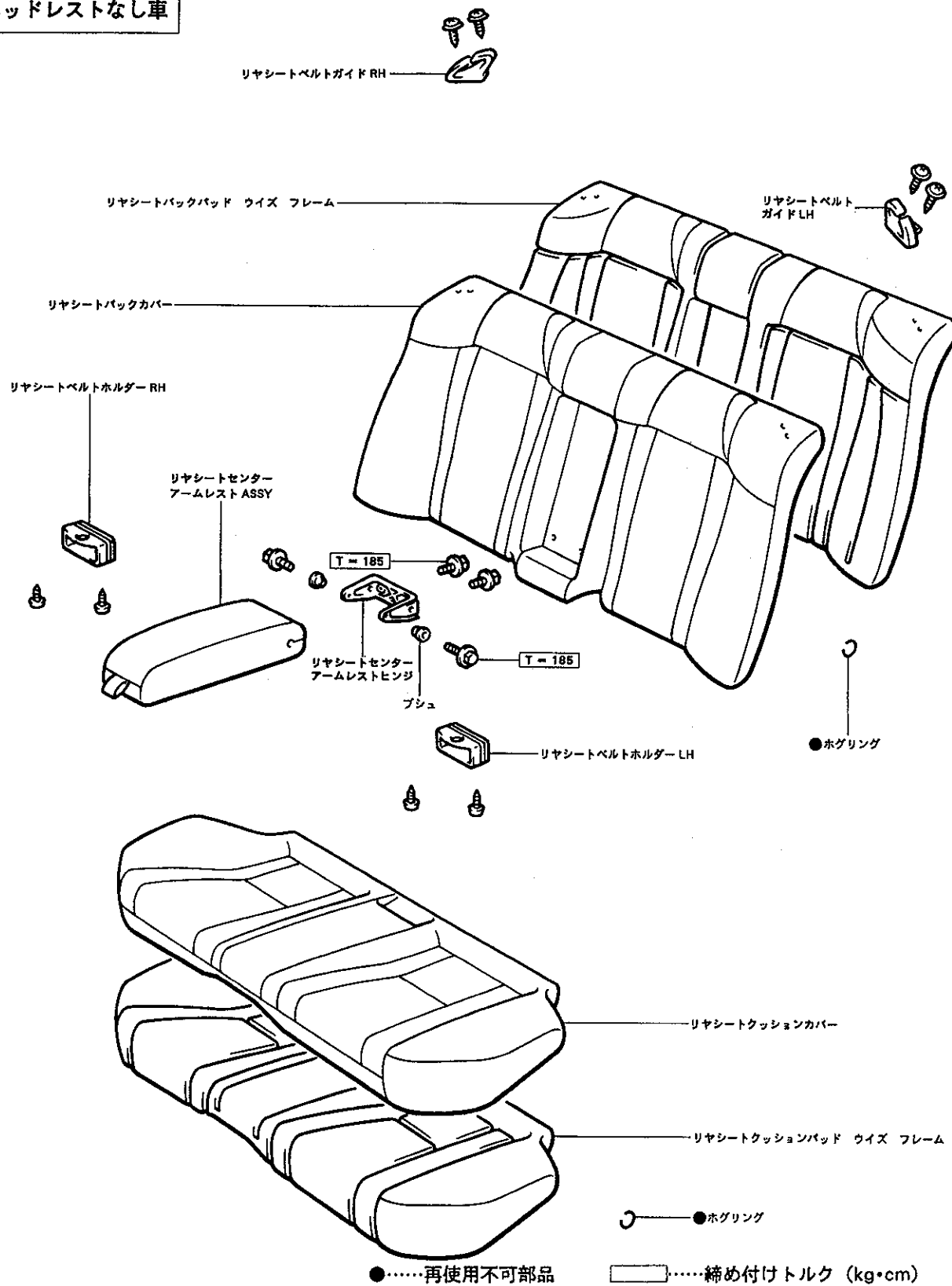


.....締め付けトルク (kg・cm)

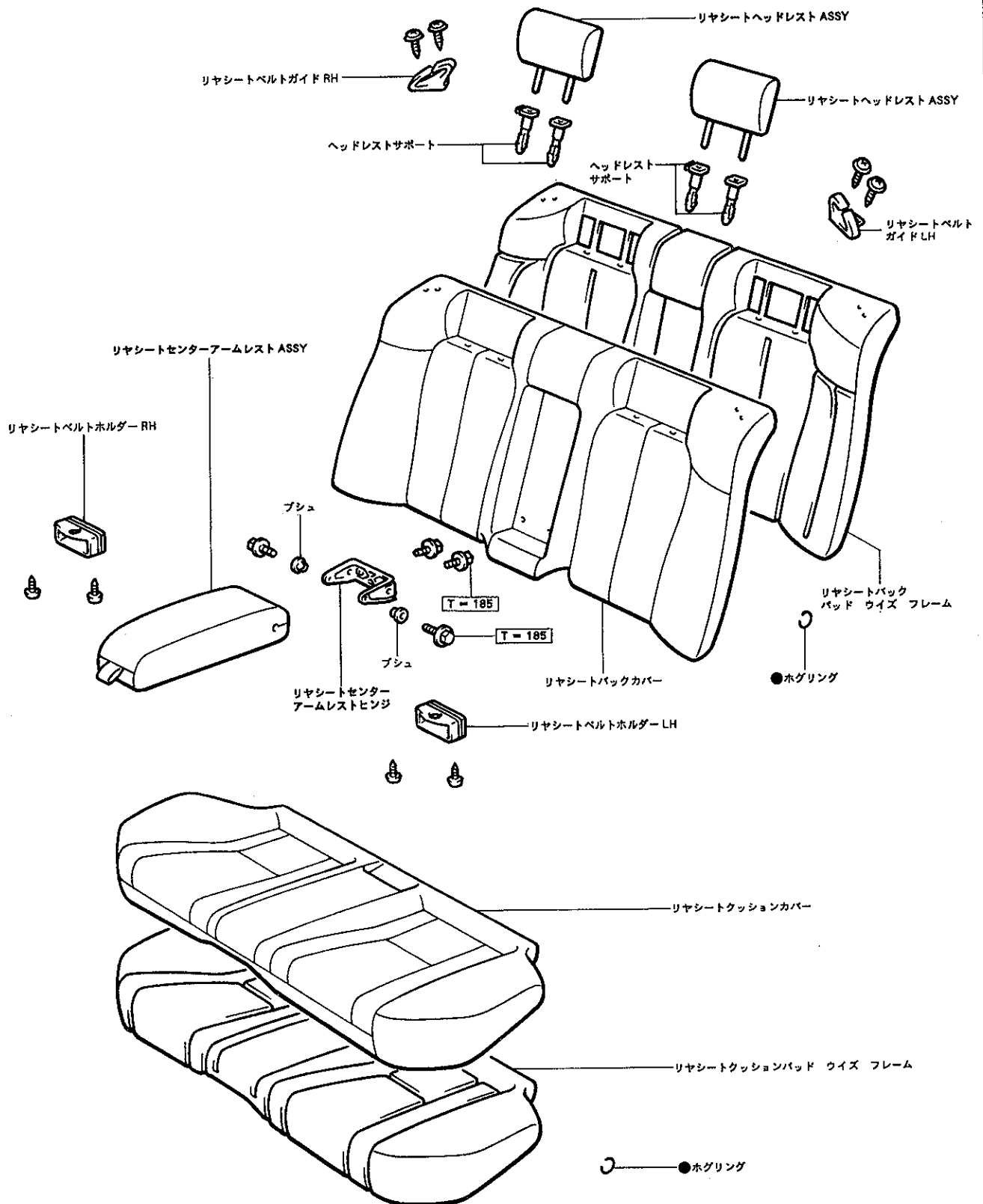
B07421

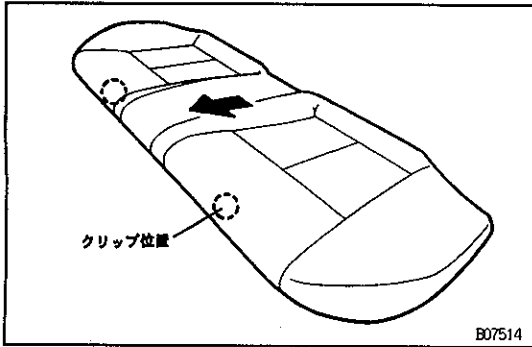
分解構成図

ヘッドレストなし車



ヘッドレスト付き車

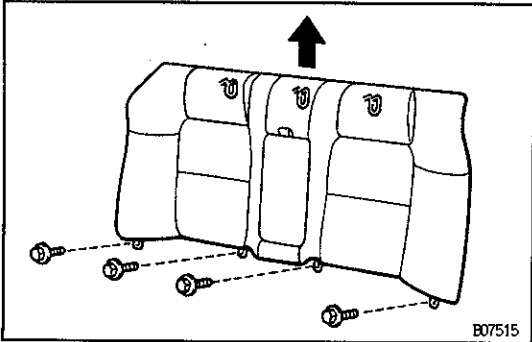




リヤシート取りはずし

1 リヤシートクッション ASSY 取りはずし

- (1) クリップ位置を引き上げて、クリップ（フロア側）とシートクッションのかん合をはずす。
- (2) シートクッションを前方へずらして取りはずす。



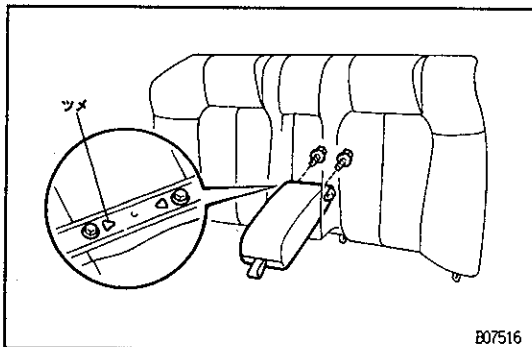
2 リヤシートバック ASSY 取りはずし

- (1) ボルト 4 本を取りはずす。
- (2) シートバックを持ち上げて、ボデーのフックとのかん合をはずし、リヤシートバック ASSY を取りはずす。

リヤシートクッション ASSY 分解

1 シートクッションカバー取りはずし

- (1) ホグリングをはずし、カバーをパッド ASSY から取りはずす。

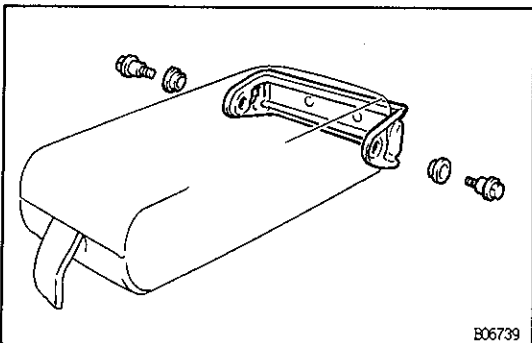


リヤシートバック ASSY 分解

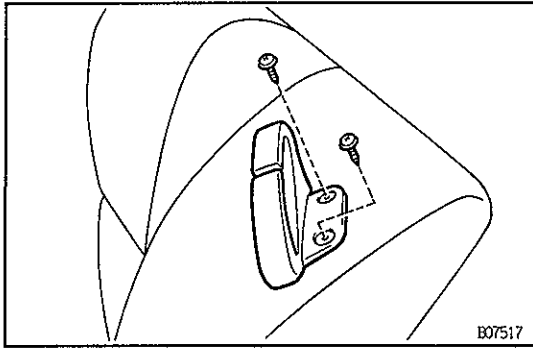
1 ヘッドレスト取りはずし（ヘッドレスト付き車）

2 リヤシートセンターアームレスト取りはずし

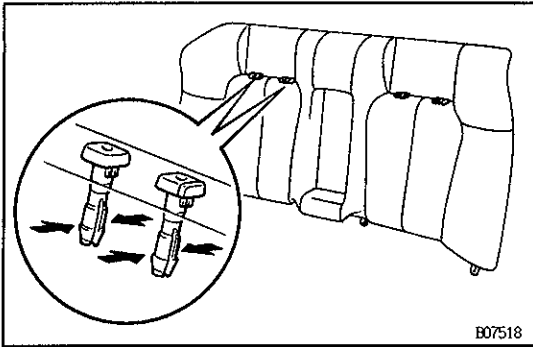
- (1) ボルト 2 本を取りはずす。
- (2) ツメ 2 箇所を起こして、かん合をはずし、センターアームレストをリヤシートバック ASSY から取りはずす。



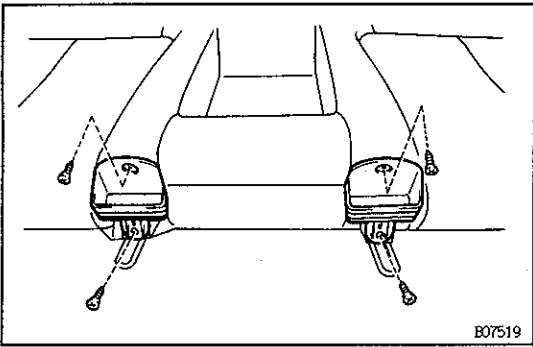
- (3) ボルト 2 本をはずし、プッシュ 2 個およびセンターアームレストヒンジを取りはずす。



- 3 リヤシートベルトガイド RH および LH 取りはずし
(1) スクリュー2本をはずし、ベルトガイドを取りはずす。

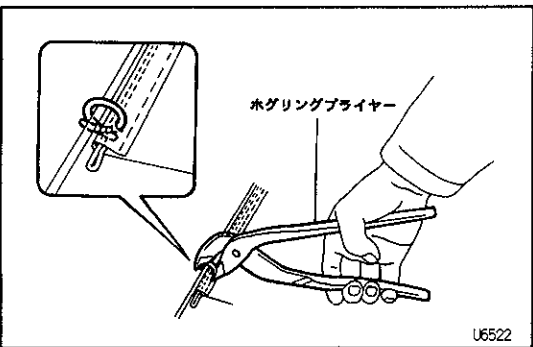


- 4 ヘッドレストサポート取りはずし (ヘッドレスト付き車)
(1) 図の位置を押して、ヘッドレストサポートを取りはずす。



- 5 シートベルトホルダー RH および LH 取りはずし
(1) スクリュー2本をはずし、シートベルトホルダーを取りはずす。

- 6 シートバックカバー取りはずし
(1) ホグリングをはずし、カバーをパッド ASSY から取りはずす。



リヤシートクッション、バック組み付け

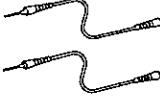
- (1) 組み付けは、分解と逆の手順で作業を行う。
注意 組み付け時、シートカバーを汚したり傷つけたりしない。
(2) シートカバー取り付け用ホグリングは、ホグリングプライヤーを使用して取り付ける。
注意 出来るだけシワが発生しないようにホグリングを取り付ける。
(3) シートカバーにシワが発生した場合は、ドライヤーなどで熱してシワを伸ばす。それでもシワが取れない場合は、軽く霧吹きしてからドライヤーで伸ばす。

リヤシート取り付け

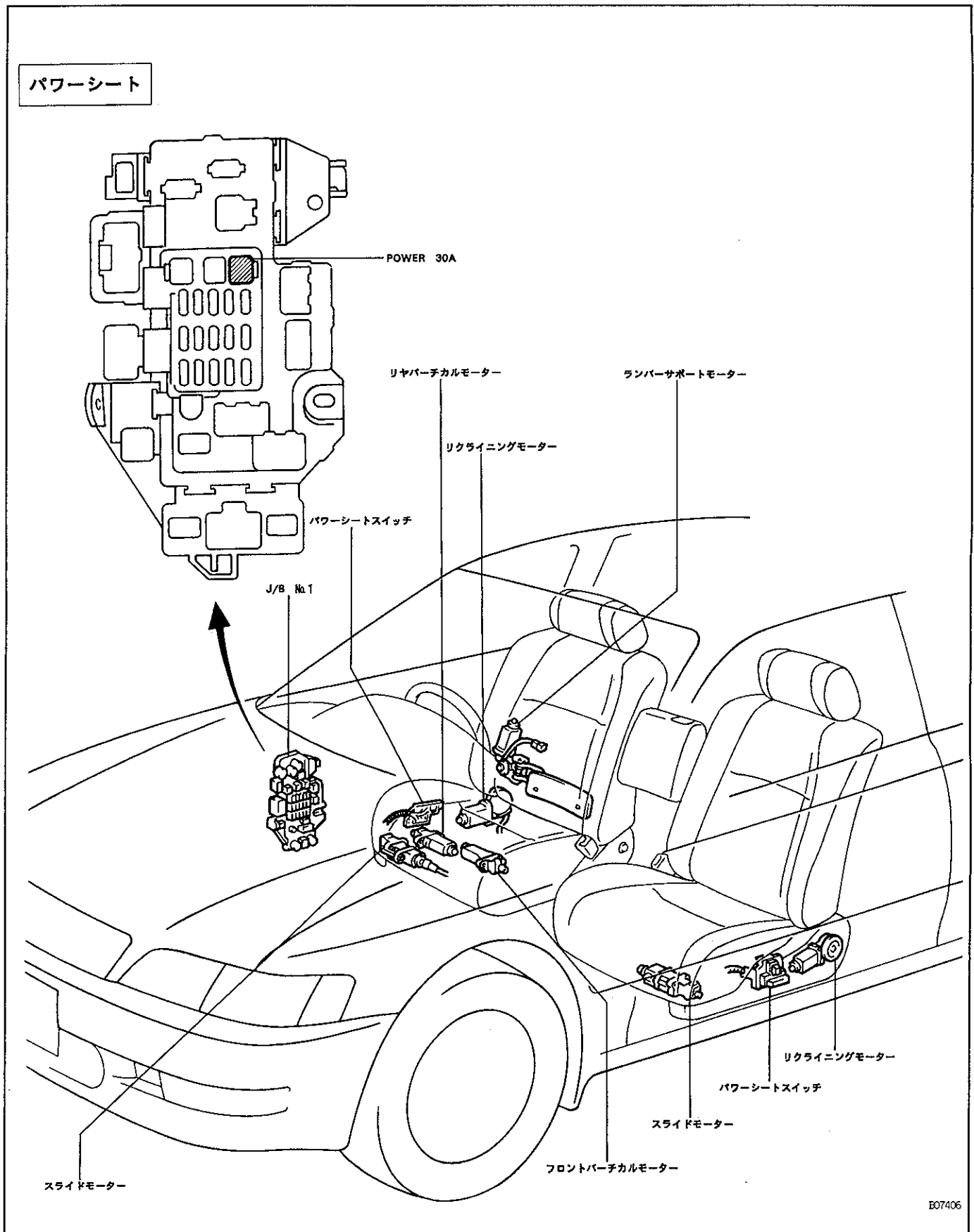
- (1) 取り付けは、取りはずしと逆の手順で作業を行う。
注意 シートクッション取り付け時は、リヤシートインナーベルトをシートクッションの上に出して、外側席用インナーベルトはシートクッションの凹部に格納し、センターベルトはシートバックのベルトケースに格納する。

フロントパワーシート

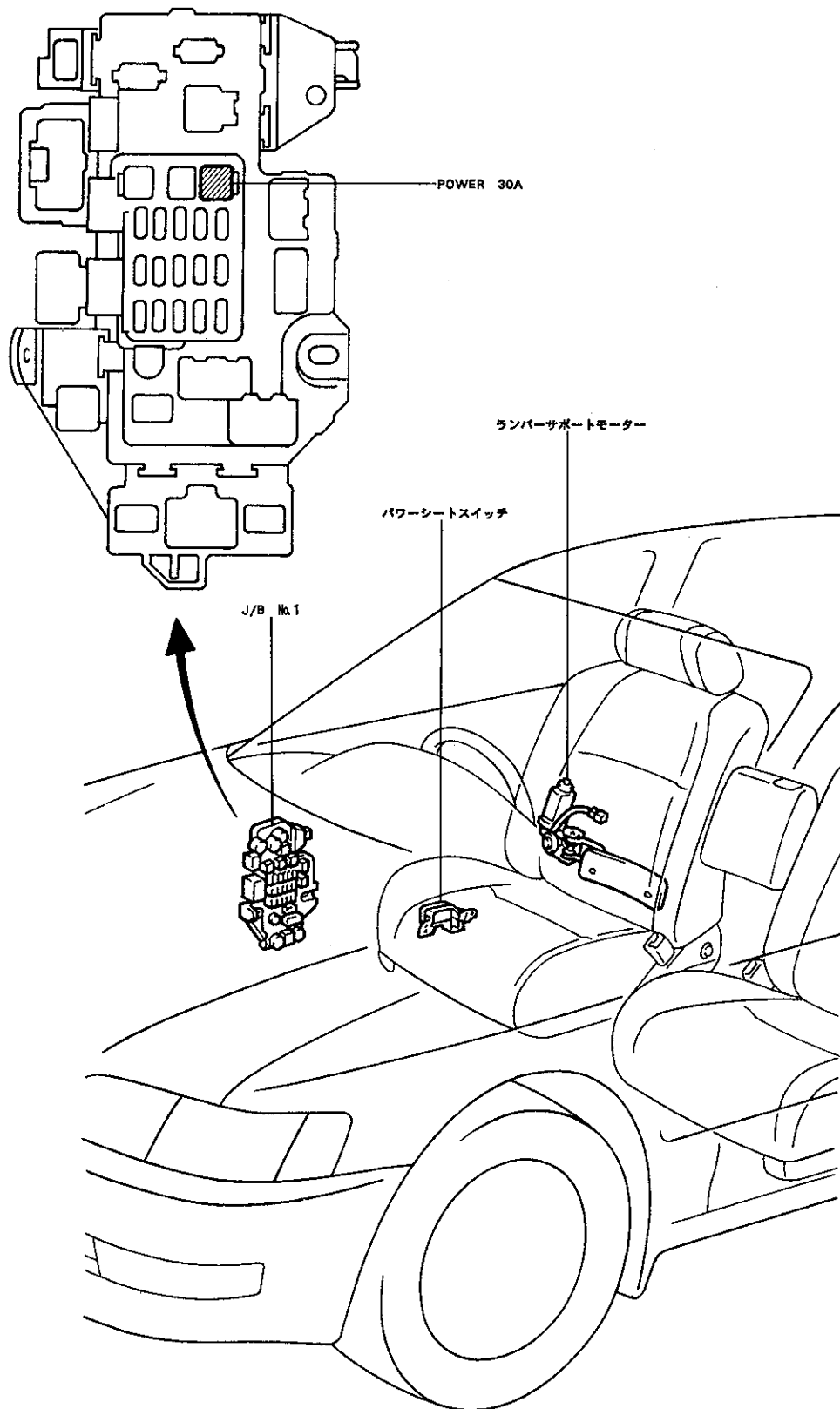
準 備 品

	09082-00012 トヨタ電気カルテスター	単体点検用
	(09083-00060) ミニテストリード	単体点検用

部品配置図



ノーマルシート



T0018921

単体点検

パワーシートスイッチ

1 導通点検

(1) 各スイッチを操作して、コネクター各端子間の導通を点検する。

基 準

○—○導通あり

運 転 席

端子番号		1	2	3	4	5	6	7	9	10	11	12	13
スライドスイッチ	FR			○	○								○
	OFF			○	○								○
	RR			○	○								○
フロントパーチャカルスイッチ	UP	○	○	○		○							
	OFF	○	○	○		○							
	DOWN	○	○	○		○							
リヤパーチャカルスイッチ	UP			○				○	○	○			
	OFF							○	○	○			
	DOWN							○	○	○			
リクライニングスイッチ	FR			○		○		○					○
	OFF					○		○					○
	RR			○		○		○					○
ランバーサポートスイッチ	FR			○							○	○	○
	OFF										○	○	○
	RR			○							○	○	○

JA4032

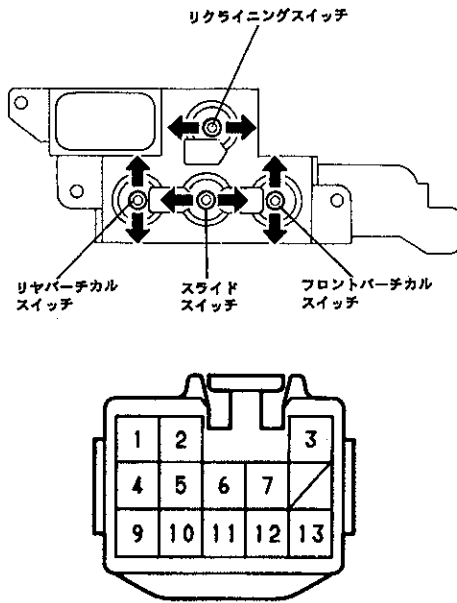
助 手 席

端子番号		3	4	5	6	7	13
スライドスイッチ	FR	○	○		○		○
	OFF		○	○	○		○
	RR	○	○	○			○
リクライニングスイッチ	FR	○			○	○	○
	OFF				○	○	○
	RR	○			○	○	○

JA4169

16

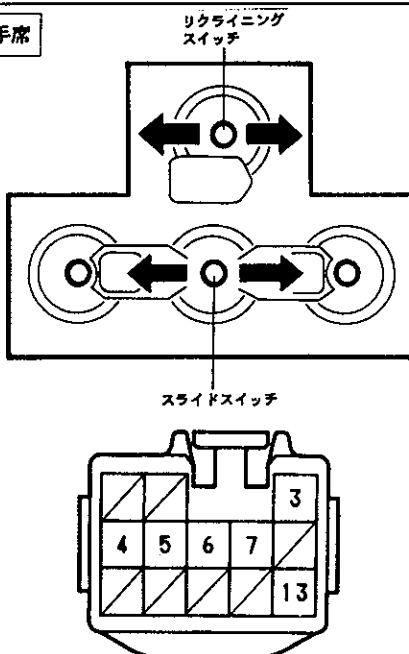
運転席



AE-13-1

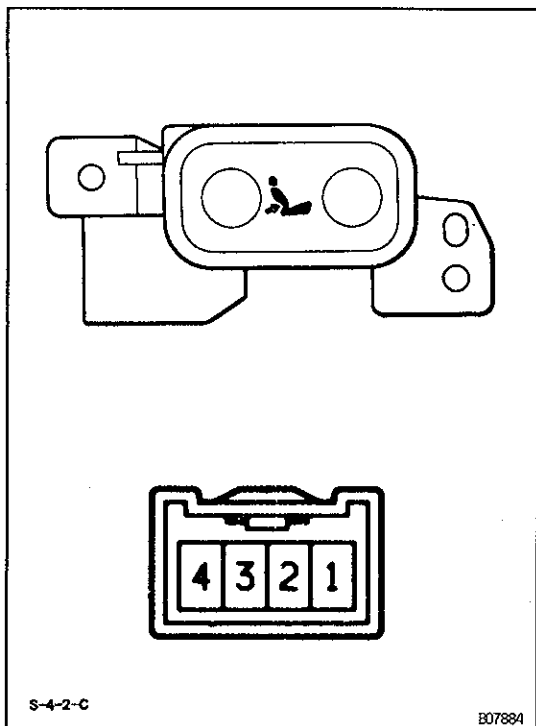
B07407

助手席



AE-13-1

B07408



ランバーサポートスイッチ

1 導通点検

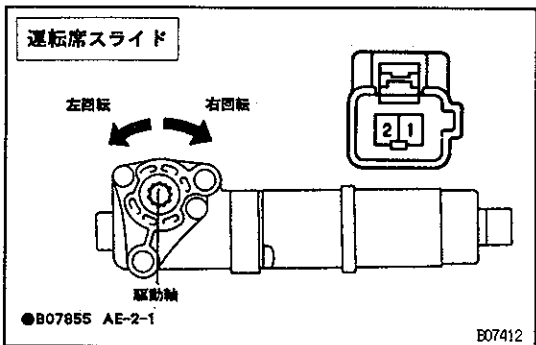
(1) スイッチを操作して、コネクタ各端子間の導通を点検する。

基 準

○—○ 導通あり

端子番号 切り替え	1	2	3	4
FR	○	○—○	○	○
OFF		○—○	○	○
RR	○	○	○	○

JA4033



パワーシートモーター

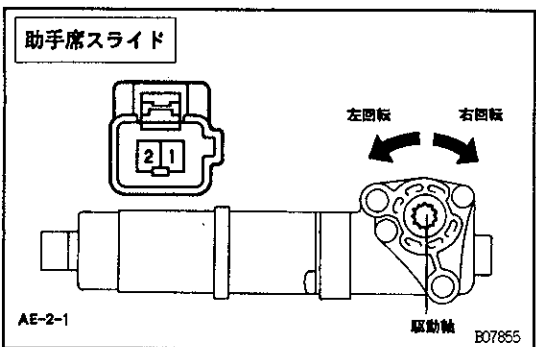
1 パワーシートモーター作動点検

(1) モーターコネクタ間に、バッテリー電圧を加えた時のモーター駆動軸の作動を点検する。

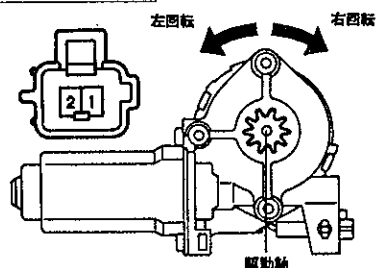
基 準

スライド

測 定 条 件	回 転 方 向
バッテリー⊕↔1端子 バッテリー⊖↔2端子	右 回 転
バッテリー⊕↔2端子 バッテリー⊖↔1端子	左 回 転



運転席リクライニング



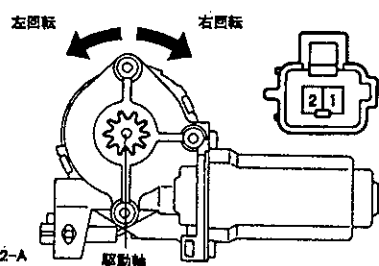
e-2-2-A

B07886

リクライニング

測定条件	回転方向
バッテリー⊕↔1端子 バッテリー⊖↔2端子	右回転
バッテリー⊕↔2端子 バッテリー⊖↔1端子	左回転

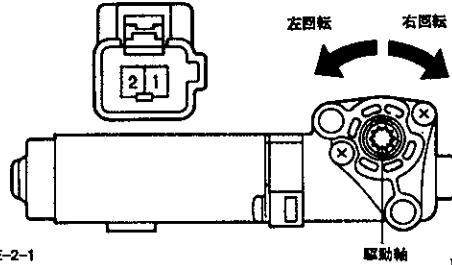
助手席リクライニング



●B07888 e-2-2-A

B07411

フロントバーチカル



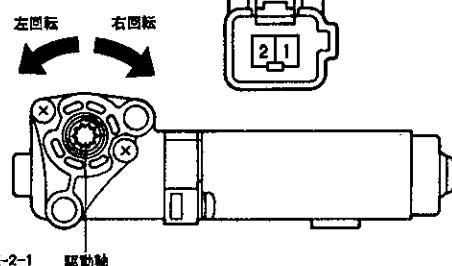
AE-2-1

B07887

フロントバーチカル, リヤバーチカル

測定条件	回転方向
バッテリー⊕↔2端子 バッテリー⊖↔1端子	右回転
バッテリー⊕↔1端子 バッテリー⊖↔2端子	左回転

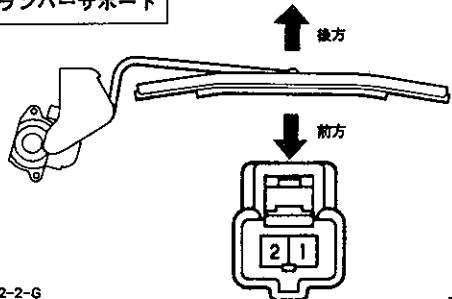
リヤバーチカル



AE-2-1 駆動軸

B07888

ランバーサポート

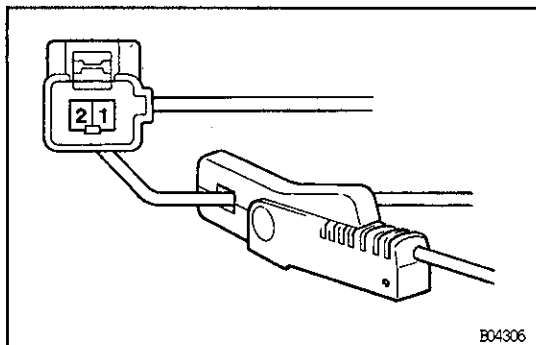


e-2-2-G

B07889

ランバーサポート

測定条件	ランバーサポート移動方向
バッテリー⊕↔1端子 バッテリー⊖↔2端子	後方へ移動
バッテリー⊕↔2端子 バッテリー⊖↔1端子	前方へ移動



2 パワーシートモーター内サーキットブレーカー作動点検

注意 パワーシートアジャスター ASSY 状態で行う。

スライド, パーチカル用

(1) 遮断点検を行う。

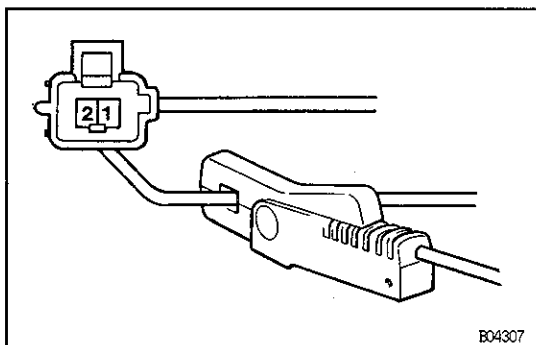
- ① 2端子のワイヤハーネスにテストの DC200A ブローグをセットする。
- ② シート位置を前側 (スライド), 上側 (パーチカル) いっぱいの位置にし, 約1分後再度 (初回時) パワーシートスイッチを同方向に操作したとき, 電流約 3.5~30A から 0 A に変化する時間を点検する。

基準 約 4~40 秒

(2) 復帰点検を行う。

- ① 遮断点検後ただちにパワーシートスイッチを逆方向へ操作したとき, パワーシートアジャスターが逆方向に動き始めるまでの時間を点検する。

基準 約 60 秒以内



リクライニング用

(1) 遮断点検を行う。

- ① 2端子のワイヤハーネスにテストの DC200A ブローグをセットする。
- ② シートアジャスターを最後傾位置にする。
- ③ 後傾位置約1分後, 再度 (初回時) パワーシートスイッチを後方にしたとき電流約 5~34A から 0 A に変化する時間を点検する。

(2) 復帰点検を行う。

- ① 遮断点検後ただちにパワーシートスイッチを前方にしたとき, シートアジャスターが前方へ動き始めるまでの時間を点検する。

ランバーサポート用

(1) 遮断点検を行う。

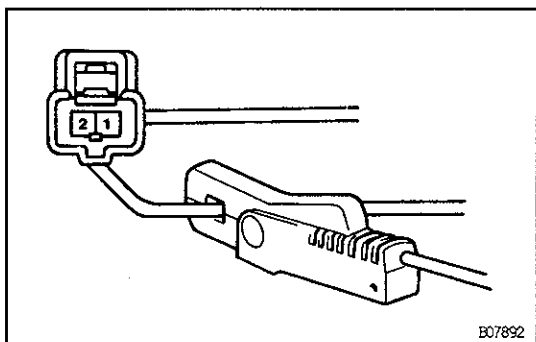
- ① 2端子のワイヤハーネスにテストの DC200A ブローグをセットする。
- ② シートアジャスターを最後端位置にする。
- ③ 後端位置約1分後, 再度 (初回時) パワーシートスイッチを後方にしたとき, 電流約 2.5~8 A から 0 A に変化する時間を点検する。

基準 約 4~60 秒

(2) 復帰点検を行う。

- ① 遮断点検後ただちにパワーシートスイッチを前方にしたとき, パワーシートアジャスターが前方へ動き始めるまでの時間を点検する。

基準 約 60 秒以内



フロント

& リヤシートベルト

準 備 品

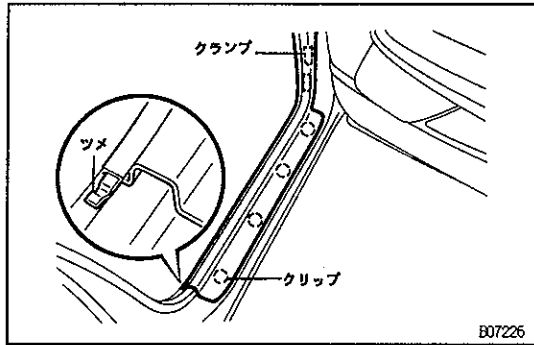
工 具

クリップリムーバー	クリップ取りはずし

フロントシートアウターベルト取りはずし

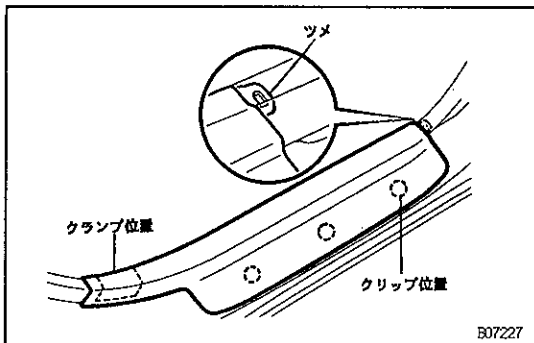
1 フロントシート取りはずし

(「フロントシート」→「フロントシート取りはずし」参照)



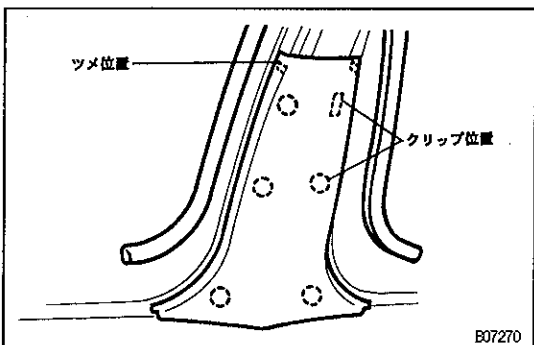
2 フロントドアスカッフプレート取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、フロント側からクリップおよびクランプのかん合6箇所をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートを取りはずす。



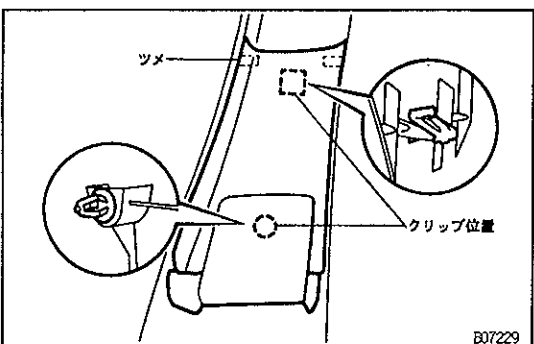
3 リヤドアスカッフプレート取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、リヤ側からクリップおよびクランプのかん合4箇所をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートを取りはずす。



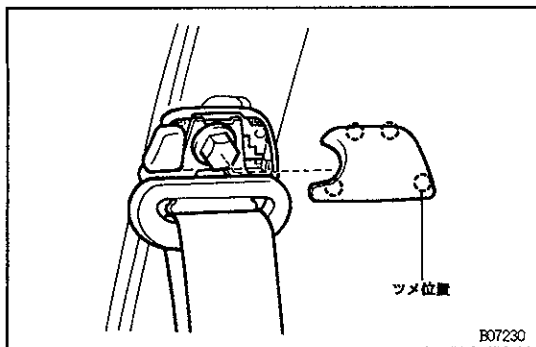
4 センターピラーロワーガーニッシュ取りはずし

- (1) フロントドアオープニングトリムおよびリヤドアオープニングトリムを一部取りはずす。
注意 不乾性シーラーで内装を汚したりしない。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合6箇所をはずす。
- (3) ツメ位置を開いてロワーガーニッシュを取りはずす。



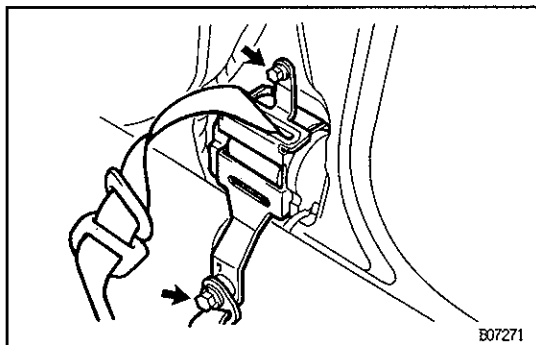
5 センターピラーセンターガーニッシュ取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合2箇所をはずす。
- (2) ツメ位置を開いてセンターガーニッシュを取りはずす。



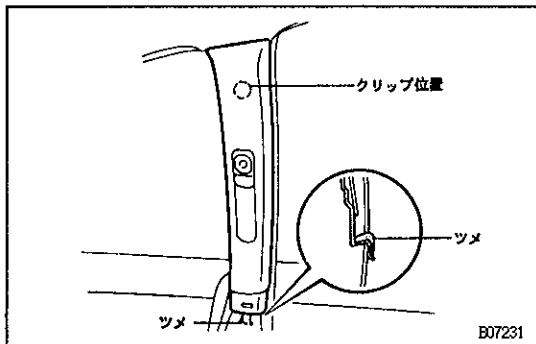
6 アウターベルトショルダー部アンカー取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、ツメ位置をこじてカバーを取りはずす。
- (2) ボルトをはずし、アウターベルトショルダー部アンカーを取りはずす。



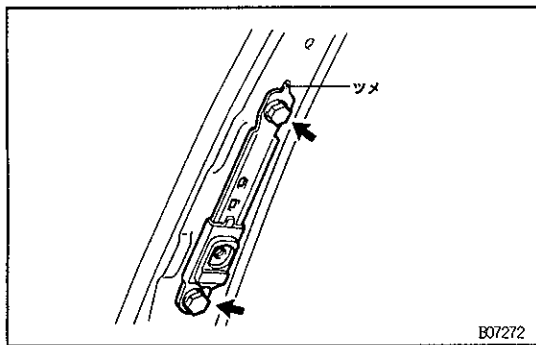
7 フロントシートアウターベルト取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。(電気式テンションリデューサー付き車)
- (2) リトラクター上部のボルトを取りはずす。
- (3) フロアアンカー部のボルトを取りはずし、フロントシートアウターベルト ASSY を取りはずす。



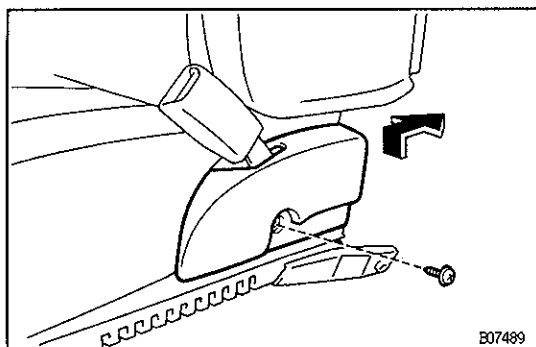
8 センターピラーアッパーガーニッシュ取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずし、アッパーガーニッシュを取りはずす。



9 ショルダーベルトアンカーアジャスター取りはずし

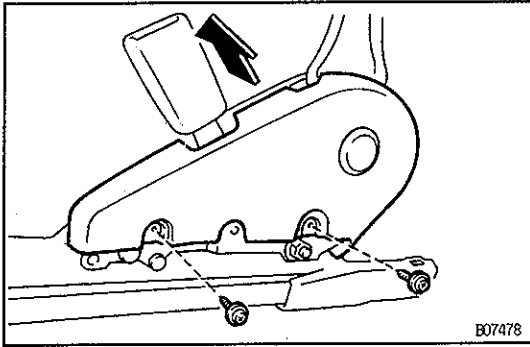
- (1) ボルト 2 本をはずし、アンカーアジャスターを取りはずす。



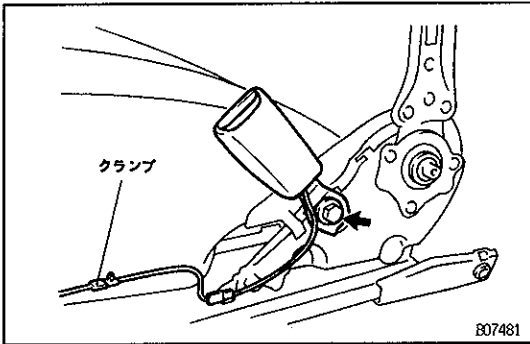
フロントシートインナーベルト取りはずし

1 フロントシートインナーベルト取りはずし

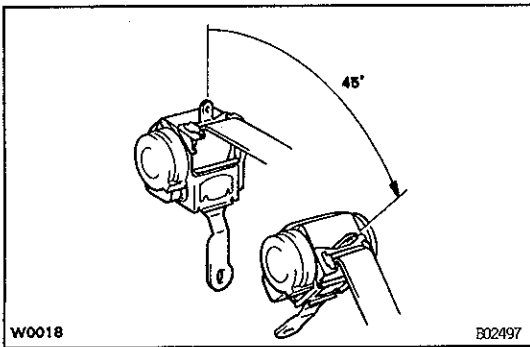
- (1) コネクターおよびクランプを取りはずす。
- (2) スクリューをはずし、インナーシールドを図の方向にずらして取りはずす。(マニュアルシート車)



- (3) スクリュー2本をはずし、インナーシールドを図の方向にずらして取りはずす。(パワーシート車)



- (4) ボルトをはずし、インナーベルトを取りはずす。



リトラクター点検

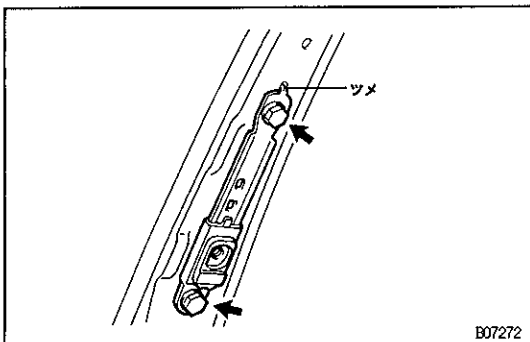
1 ELR ロック開始の傾斜角度点検

- (1) リトラクターを取り付け状態から静かに動かしたとき、全方向に対してベルトのロックが15°以内でロックしないことを点検し、45°以上でロック状態を保持することを点検する。

注意 リトラクターは分解しない。

2 ELR ロック点検

- (1) 車両組み付け状態において、すばやくベルトを引き出したとき、ベルトがロックすることを点検する。



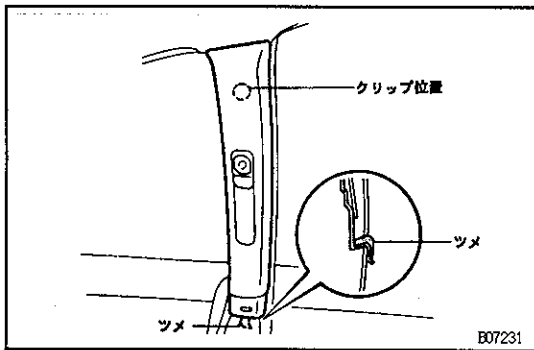
フロントシートアウターベルト取り付け

1 ショルダーベルトアンカーアジャスター取り付け

- (1) アンカーアジャスターのツメをパネルに取り付け、ボルト2本でアンカーアジャスターを取り付ける。

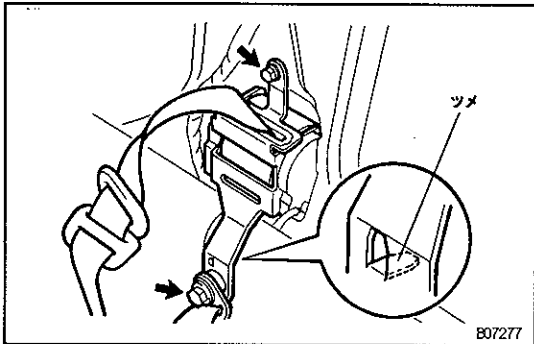
T=440kg・cm

注意 下側のボルトから締め付ける。



2 センターピラーアップーガーニッシュ取り付け

- (1) ガーニッシュのツメをボデーの切り欠きに差し込む。
- (2) クリップ位置をたたいて、アップーガーニッシュを取り付ける。



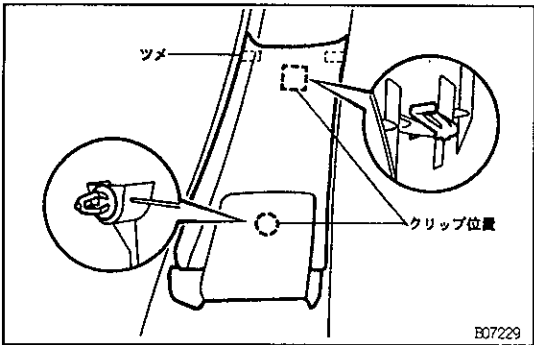
3 フロントシートアウターベルト取り付け

- (1) リトラクターの回り止めツメをパネルに取り付け、リトラクターをパネル内に格納してボルトを締め付ける。
- (2) ショルダー部アンカーのボルト締め付け、カバーを取り付ける。

T=440kg・cm (ショルダー部、フロアアンカー部)

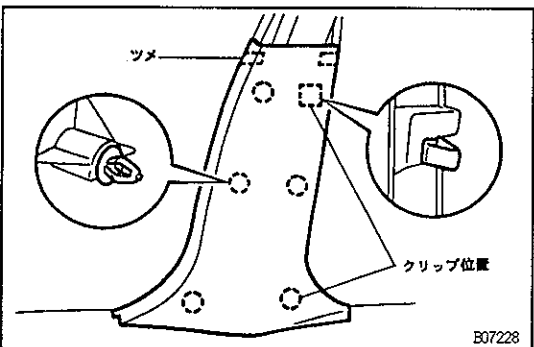
T= 80kg・cm (リトラクター上部)

注意 ショルダー部アンカー取り付け後、ボルトを中心にアンカーがスムーズに動くことを点検する。



4 センターピラーセンターガーニッシュ取り付け

- (1) クリップ位置をたたいて、センターガーニッシュを取り付ける。
- (2) 上部のツメをアップーガーニッシュにかん合させる。

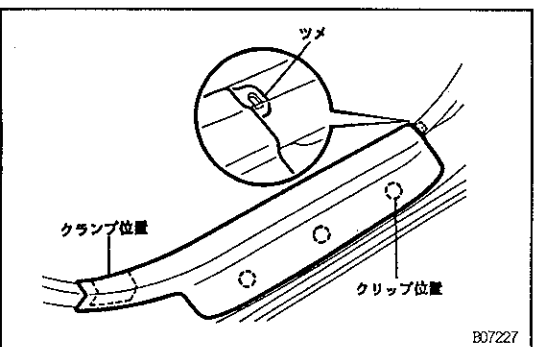


5 センターピラーローガーニッシュ取り付け

- (1) クリップ位置をたたいて、アップーガーニッシュにかん合させる。
- (2) 上部のツメをアップーガーニッシュにかん合させる。
- (3) 上部のツメをセンターガーニッシュにかん合させる。

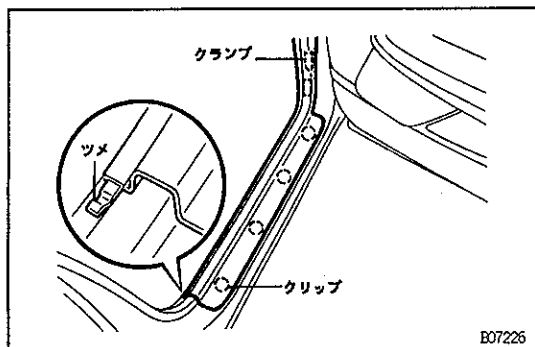
注意 フロントシートアウターベルトがスムーズに引き出せ、かつスムーズに戻ることを確認する。

- (4) リヤドアオープニングトリムおよびフロントドアオープニングトリムを取り付ける。



6 リヤドアスカフプレート取り付け

- (1) フロント側のツメをローガーニッシュにかん合させる。
- (2) フロント側よりクリップ位置およびクランプ位置をたたいて、ドアスカフプレートを取り付ける。



7 フロントドアスカッフプレート取り付け

- (1) リヤ側のツメをローガーニッシュにかん合させる。
- (2) リヤ側よりクリップ位置およびクランプ位置をたたいて、ドアスカッフプレートを取り付ける。

フロントシートインナーベルト取り付け

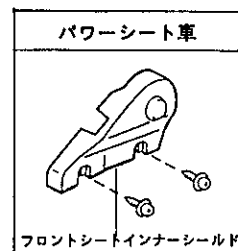
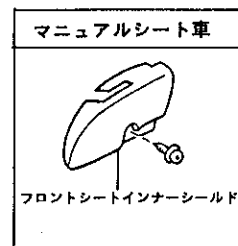
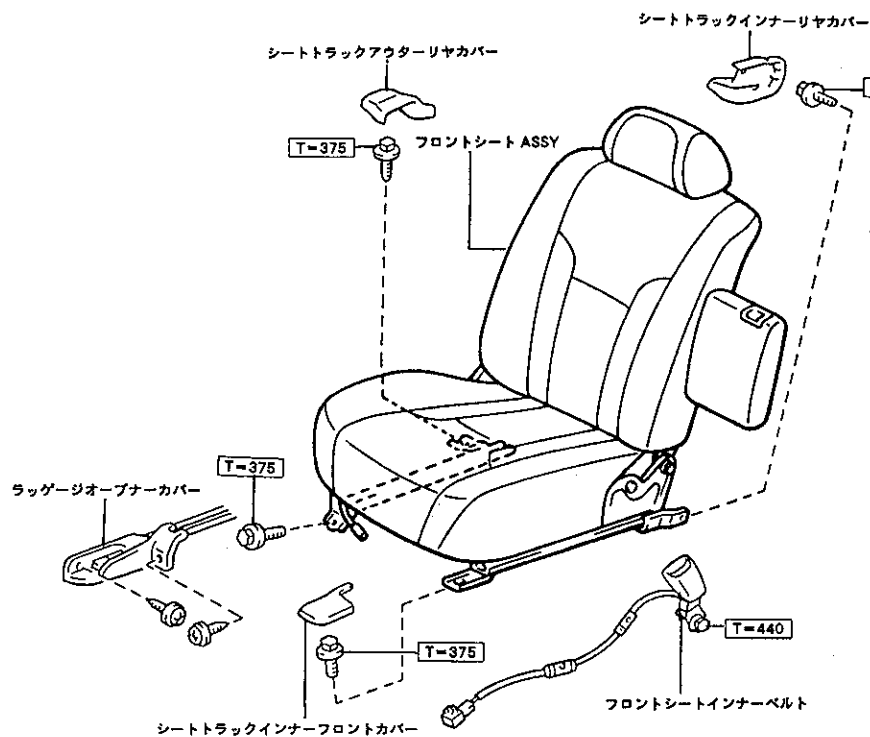
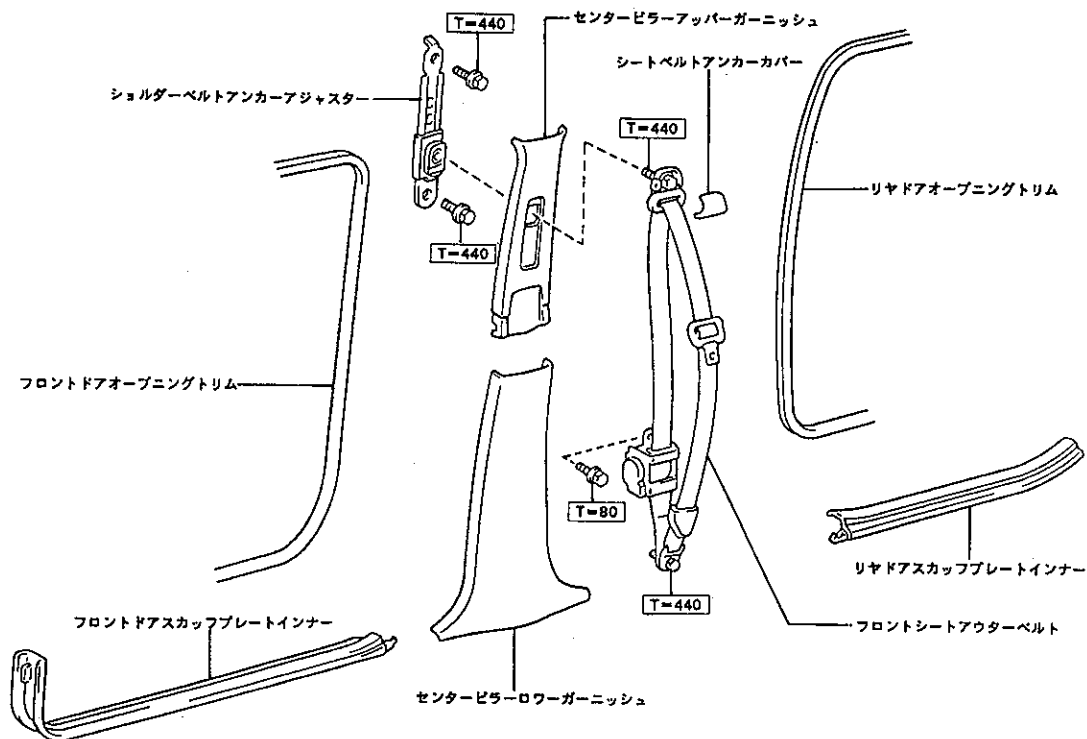
1 フロントシートインナーベルト取り付け

2 フロントシート取り付け

(「フロントシート」 - 「フロントシート取り付け」参照)

クレスタ

脱着構成図



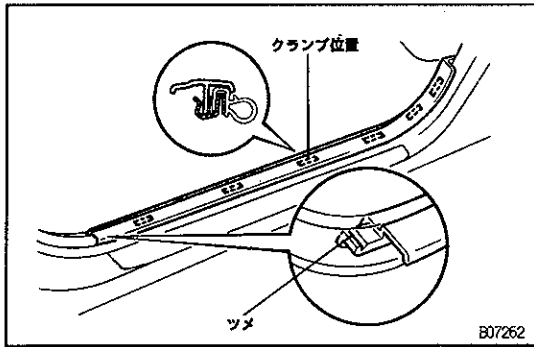
.....締め付けトルク (kg・cm)

B07222

フロントシートアウターベルト取りはずし

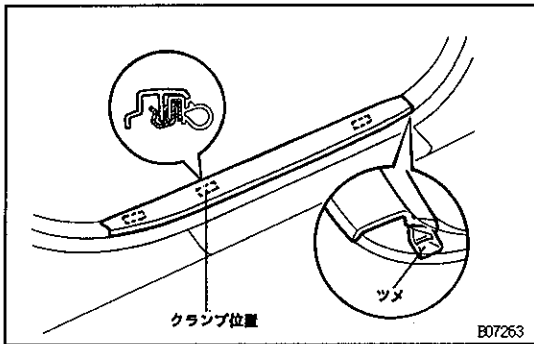
1 フロントシート取りはずし

(「フロントシート」 - 「フロントシート取りはずし」参照)



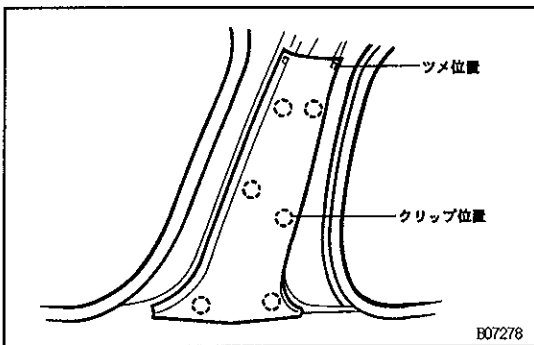
2 フロントドアスカッフプレートインナー取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、フロント側からクランプのかん合6箇所をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートインナーを取りはずす。



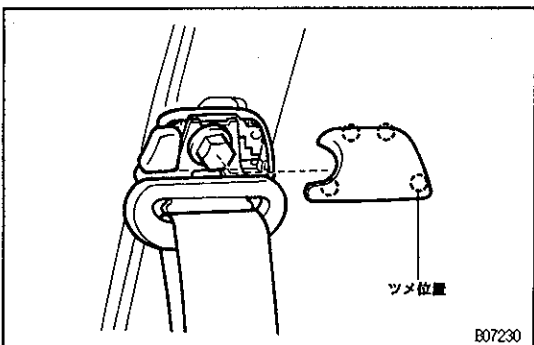
3 リヤドアスカッフプレートインナー取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、リヤ側からクランプのかん合3箇所をはずす。
- (2) ツメのかん合をはずし、スカッフプレートを取りはずす。



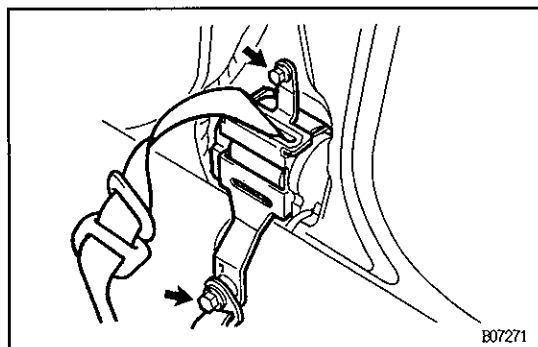
4 センターピラーローガーニッシュ取りはずし

- (1) フロントドアオープニングトリムおよびリヤドアオープニングトリムを一部取りはずす。
注意 不乾性シーラーで内装を汚したりしない。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合6箇所をはずす。
- (3) ツメ位置を開いてローガーニッシュを取りはずす。



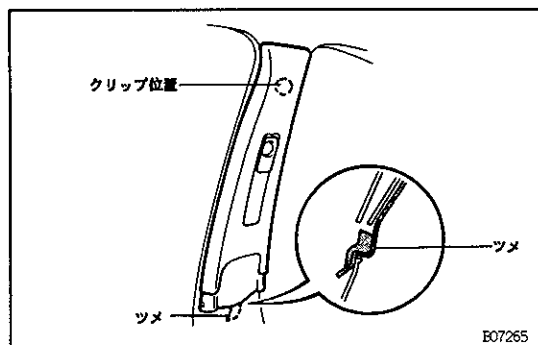
5 アウターベルトショルダー部アンカー取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、ツメ位置をこじてカバーを取りはずす。
- (2) ボルトをはずし、アウターベルトショルダー部アンカーを取りはずす。



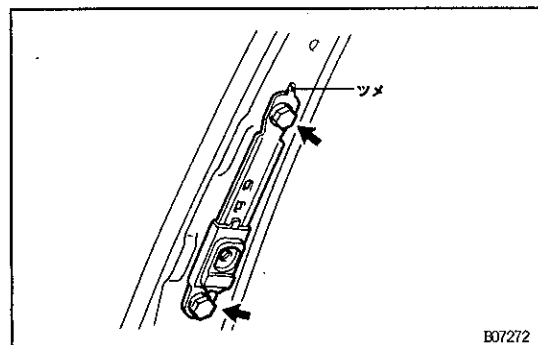
6 フロントシートアウターベルト取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。(電気式テンションリデューサー付き車)
- (2) リトラクター上部のボルトを取りはずす。
- (3) フロアアンカー部のボルトを取りはずし、フロントシートベルトアウターベルト ASSY を取りはずす。



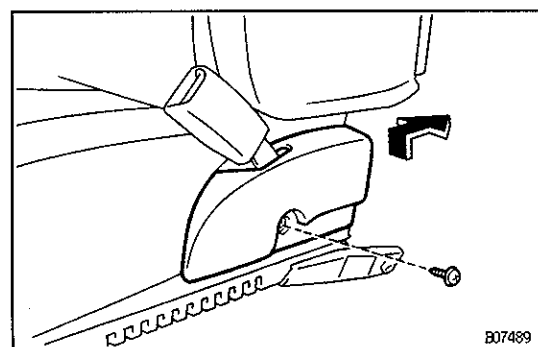
7 センターピラーアッパーガーニッシュ取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずし、アッパーガーニッシュを取りはずす。



8 ショルダーベルトアンカーアジャスター取りはずし

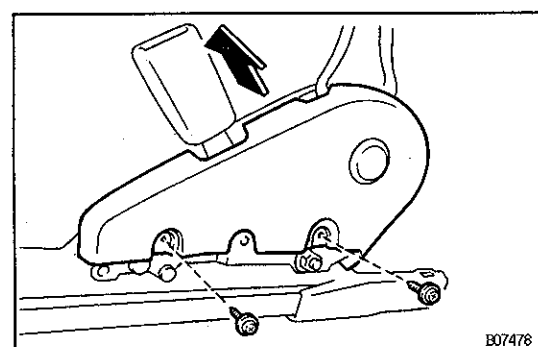
- (1) ボルト 2 本をはずし、アンカーアジャスターを取りはずす。



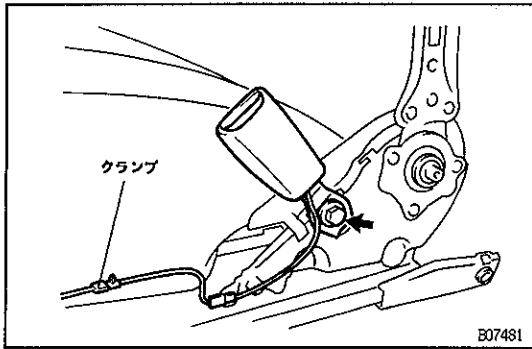
フロントシートインナーベルト取りはずし

1 フロントシートインナーベルト取りはずし

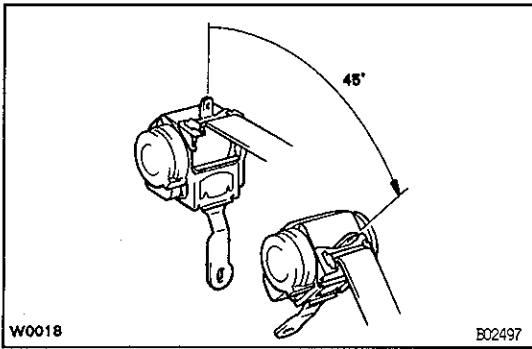
- (1) コネクターおよびクランプを取りはずす。(運転席側, 助手席側 電気式テンションリデューサ付き車)
- (2) スクリューをはずし、インナーシールドを図の方向にずらして取りはずす。(マニュアルシート車)



- (3) スクリュー 2 本をはずし、インナーシールドを図の方向にずらして取りはずす。(パワーシート車)



(4) ボルトをはずし、インナーベルトを取りはずす。



リトラクター点検

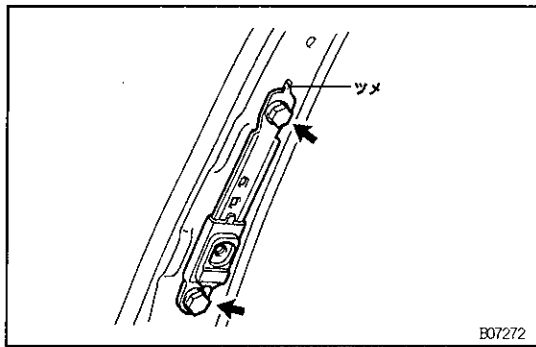
1 ELR ロック開始の傾斜角度点検

- (1) リトラクターを取り付け状態から静かに動かしたとき、全方向に対してベルトのロックが 15° 以内でロックしないことを点検し、 45° 以上でロック状態を保持することを点検する。

注意 リトラクターは分解しない。

2 ELR ロック点検

- (1) 車両組み付け状態において、すばやくベルトを引き出したとき、ベルトがロックすることを点検する。



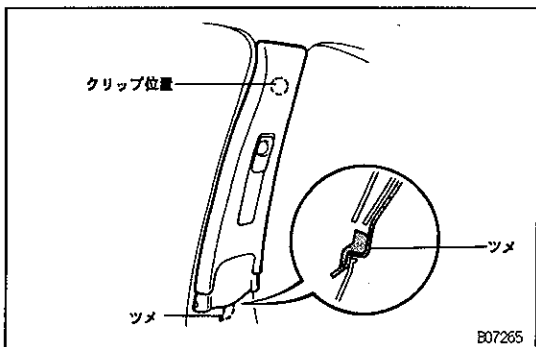
フロントシートアウターベルト取り付け

1 ショルダールベルトアンカーアジャスター取り付け

- (1) アンカーアジャスターのツメをパネルに取り付け、ボルト 2 本でアンカーアジャスターを取り付ける。

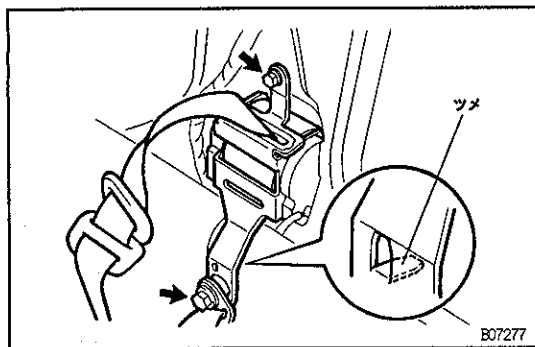
T=440kg・cm

注意 下側のボルトから締め付ける。



2 センターピラーアッパーガーニッシュ取り付け

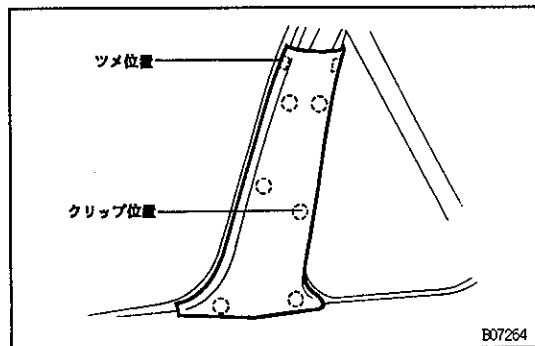
- (1) ガーニッシュのツメをボデーの切り欠きに差し込む。
(2) クリップ位置をたたいて、アッパーガーニッシュを取り付ける。



3 フロントシートアウターベルト取り付け

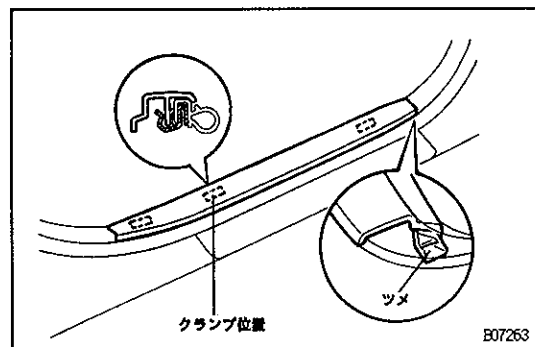
- (1) リトラクターの回り止めツメをパネルに取り付け、リトラクターをパネル内に格納してボルトを締め付ける。
- (2) ショルダー部アンカー面ボルト締め付け、カバーを取り付ける。
 $T=440\text{kg}\cdot\text{cm}$ (ショルダー部, フロアアンカー部)
 $T=80\text{kg}\cdot\text{cm}$ (リトラクター上部)

注意 ショルダーアンカー部取り付け後、ボルトを中心にアンカーがスムーズに動くことを点検する。



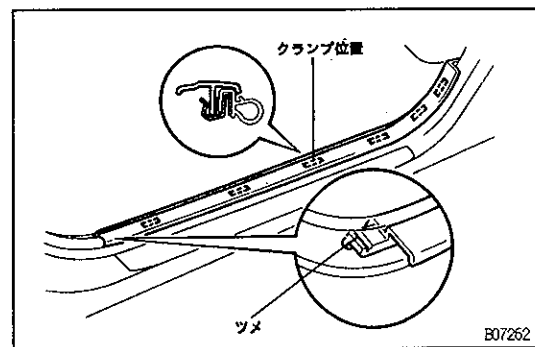
4 センターピラーローワーガーニッシュ取り付け

- (1) クリップ位置をたたいて、アッパーガーニッシュにかん合させる。
- (2) 上部のツメをアッパーガーニッシュにかん合させる。
注意 フロントシートアウターベルトがスムーズに引き出せて、スムーズに戻ることを確認する。
- (3) リヤドアオープニングトリムおよびフロントドアオープニングトリムを取り付ける。



5 リヤドアスカッフプレートインナー取り付け

- (1) フロント側のツメをセンターピラーローワーガーニッシュにかん合させる。
- (2) フロント側よりクランプ位置をたたいて、ドアスカッフプレートインナーを取り付ける。



6 フロントドアスカッフプレートインナー取り付け

- (1) リヤ側のツメをセンターピラーローワーガーニッシュにかん合させる。
- (2) リヤ側よりクランプ位置をたたいて、ドアスカッフプレートインナーを取り付ける。

フロントシートインナーベルト取り付け

1 フロントシートインナーベルト取り付け

$T=440\text{kg}\cdot\text{cm}$

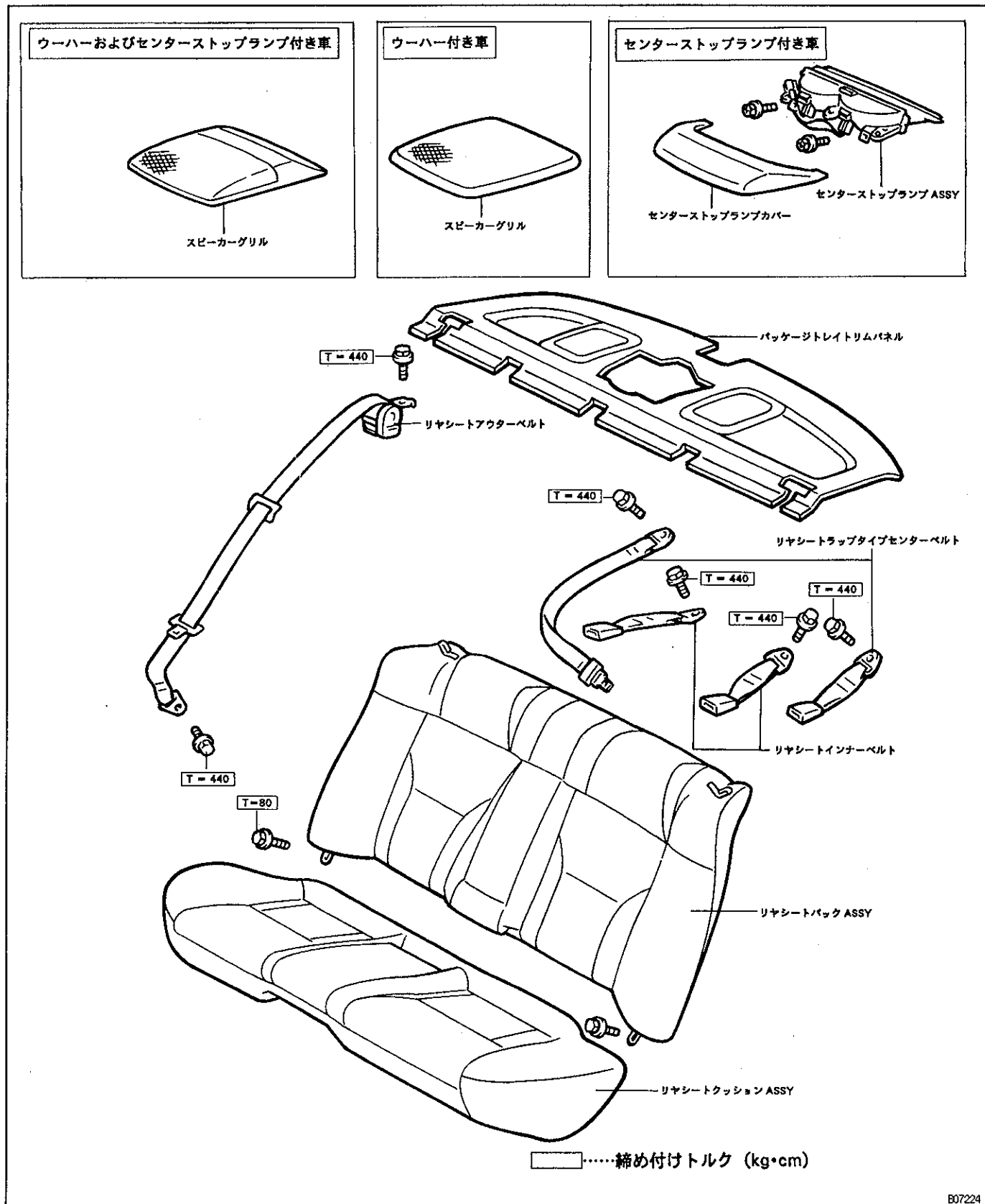
2 フロントシート取り付け

(「フロントシート」 - 「フロントシート取り付け」参照)

$T=375\text{kg}\cdot\text{cm}$

リヤシートベルト

脱着構成図

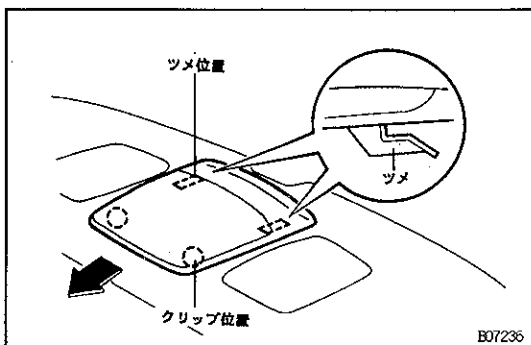
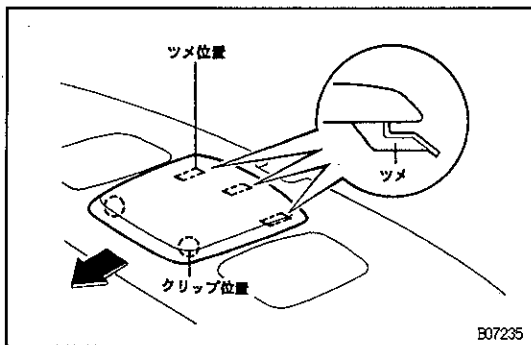
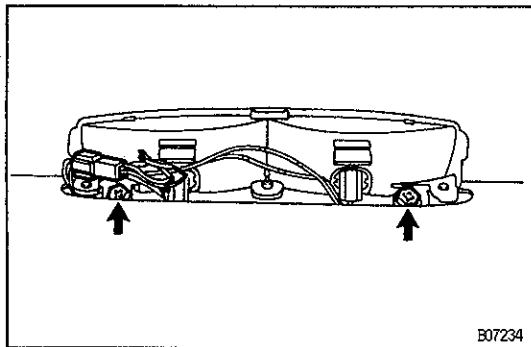
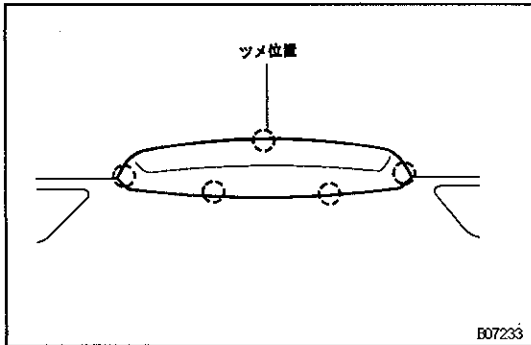


リヤシートベルト取りはずし

1 リヤシートクッション ASSY 取りはずし

2 リヤシートバック ASSY 取りはずし

(1, 2 は「リヤシート」 - 「リヤシート取りはずし」参照)

3 センターストップランプ取りはずし
(センターストップランプ付き車)

(1) ストップランプカバーをフロント側へ引いてツメのかん合をはずし、ストップランプカバーを取りはずす。

(2) スクリュー2本をはずし、センターストップランプを取りはずす。

(3) コネクターを切り離す。

4 スピーカーグリル取りはずし

ウーハー付き車

(1) クリップ位置を上へ引き上げクリップのかん合をはずす。

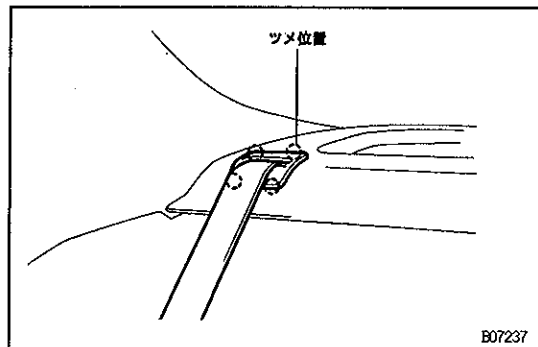
(2) スピーカーグリルをフロント側へ引き、ツメのかん合をはずしてスピーカーグリルを取りはずす。

ウーハーおよびセンターストップランプ付き車

(1) クリップ位置を上へ引き上げクリップのかん合をはずす。

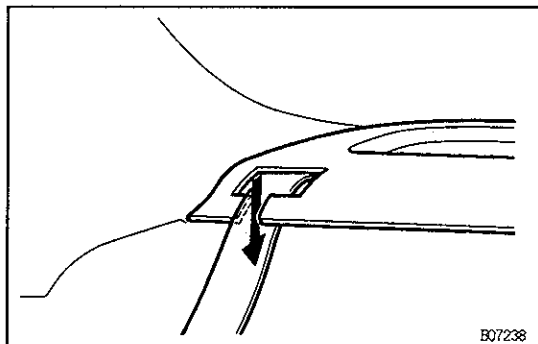
(2) スピーカーグリルをフロント側へ引き、ツメのかん合をはずしてスピーカーグリルを取りはずす。

(3) コネクターを切り離す。

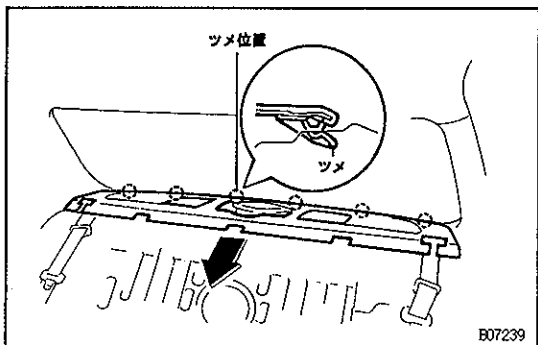


5 パッケージトレイトリムパネル取りはずし

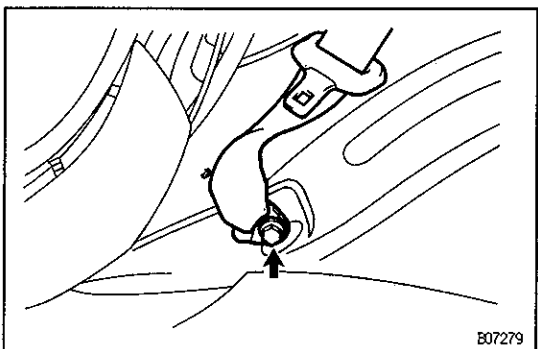
- (1) ツメのかん合をはずし、リヤシートベルトアウターベルトベゼルを取りはずす。



- (2) シートベルトをパッケージトレイトリムのスリット部に通しパッケージトレイトリムから取りはずす。

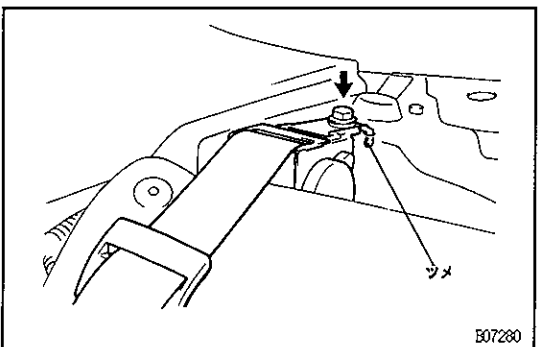


- (3) パッケージトレイトリムをフロント側に引き出して取りはずす。



6 リヤシートアウターベルト取りはずし

- (1) アンカー部のボルトを取りはずす。



- (2) リトラクター取り付けボルトを取りはずし、アウターベルト ASSY を取りはずす。

7 リヤシートインナーベルト取りはずし

8 リヤシトラップタイプセンターベルト取りはずし

リトラクター点検

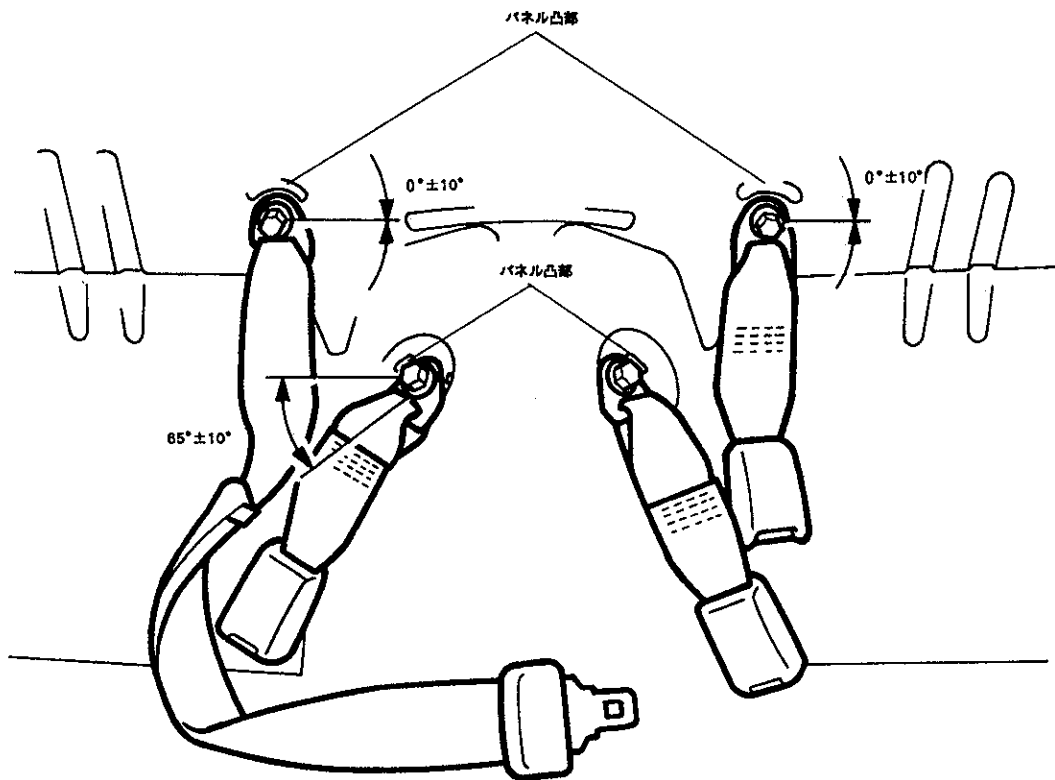
(「フロントシートベルト」—「リトラクター点検」参照)

リヤシートベルト取り付け

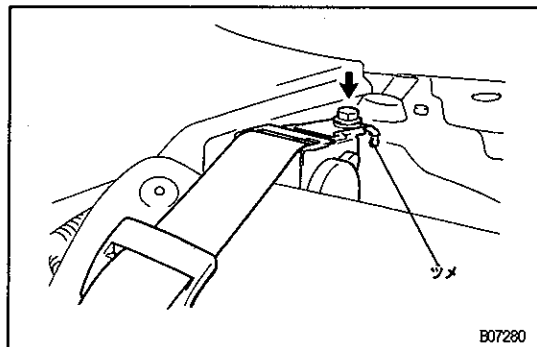
1 リヤシートインナーベルトおよびリヤシートラップタイプセンターベルト取り付け

- (1) 下図の角度でアンカー部を締め付けるで、インナーベルトおよびラップタイプセンターベルトを取り付ける。

T=440kg・cm

注意 アンカー部をパネル凸部に乗り上げない。

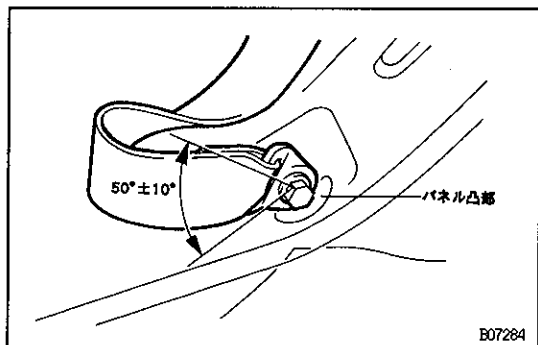
B07225



2 リヤシートアウターベルト ASSY 取り付け

(1) 回り止めのツメをパネルに取り付け、ボルトを締め付ける。

T=440kg・cm



(2) 左図の角度でアンカー部を取り付ける。

T=440kg・cm

注意 アンカー部をパネル凸部に乗り上げない。

3 パッケージトレイトリムパネル取り付け

4 センターストップランプ取り付け

(センターストップランプ付き車)

5 スピーカーグリル取り付け (ウーハー付き車)

(3 から 5 は「ルーフヘッドライニング」 - 「ルーフヘッドライニング取り付け」参照)

6 リヤシートバック ASSY 取り付け

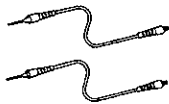
7 リヤシートクッション ASSY 取り付け

(6, 7 は「リヤシート」 - 「リヤシート取り付け」参照)

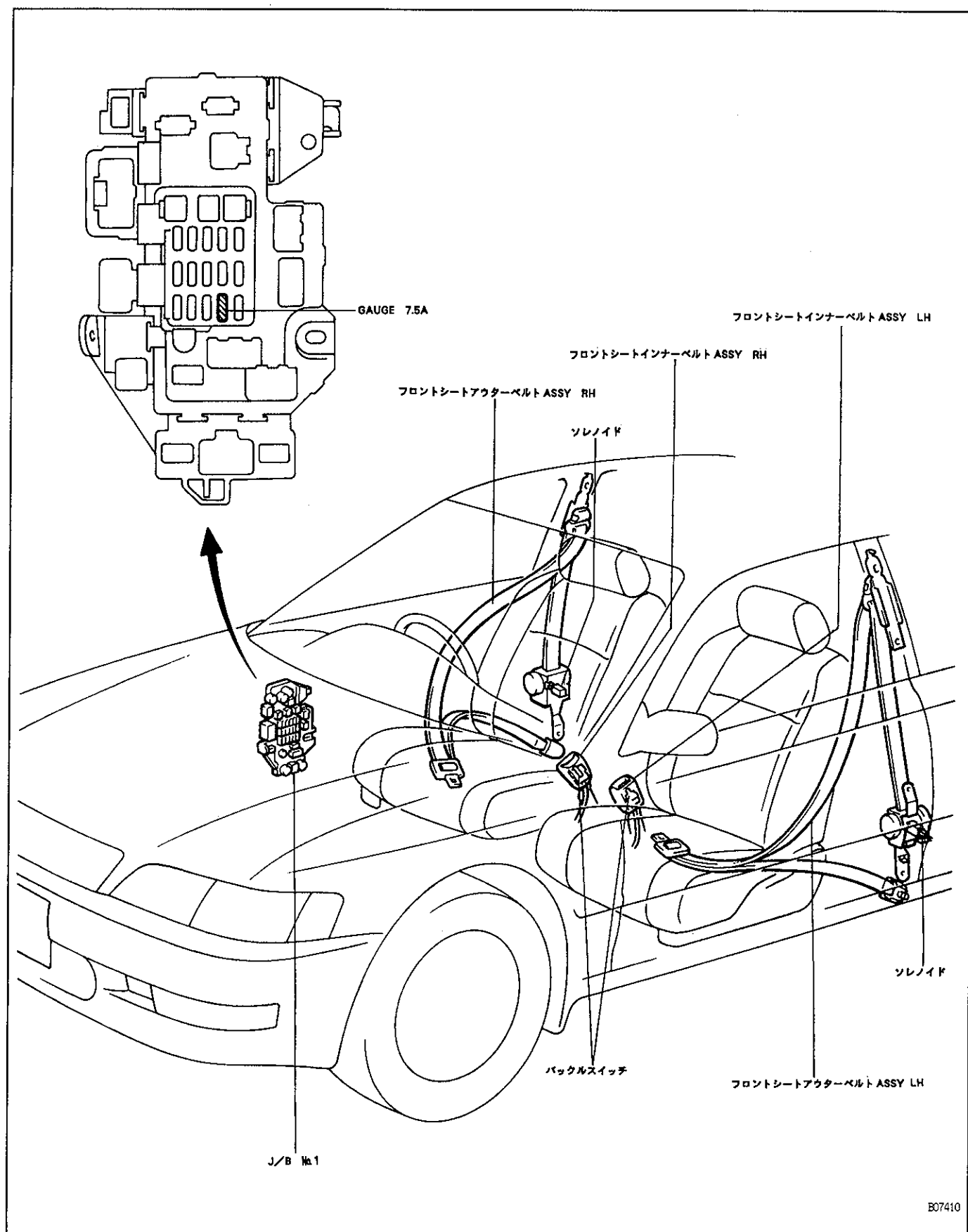
電気式テンションリデューサー

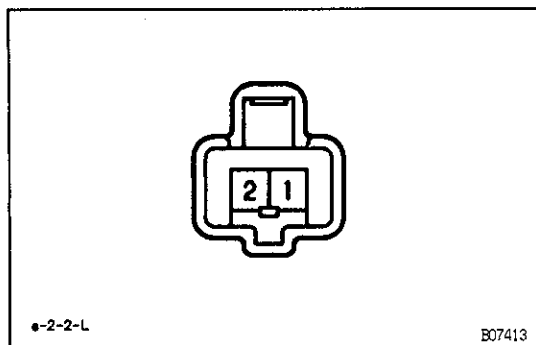
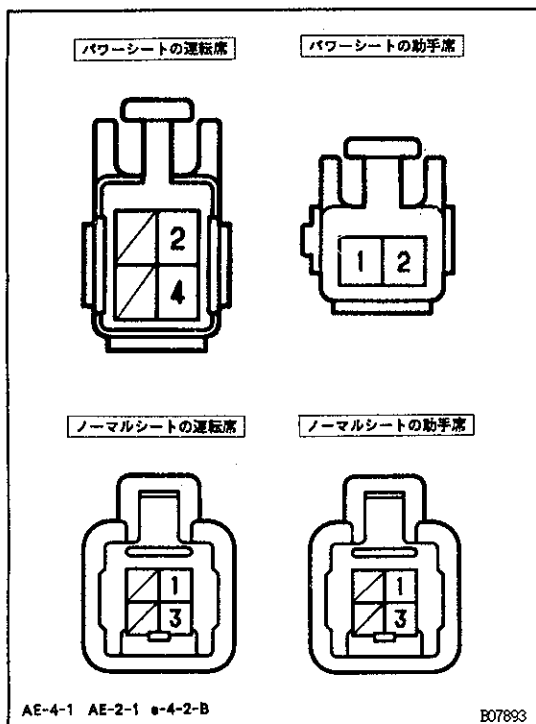
準備品

計器

	09082-00012 トヨタ電気式テスター	単体点検用
	(09083-00060) ミニテストリード	単体点検用

部品配置図





単体点検

フロントシートインナーベルト

1 バックルスイッチ導通点検

- (1) アウターベルトのプレートをバックルに差し込んだとき各端子間の導通を点検する。

基準

パワーシートの運転席

接続時……………2端子↔4端子間導通あり

切り離し時……………2端子↔4端子間導通なし

パワーシートの助手席

接続時……………1端子↔2端子間導通あり

切り離し時……………1端子↔2端子間導通なし

ノーマルシート

接続時……………1端子↔3端子間導通あり

切り離し時……………1端子↔3端子間導通なし

フロントシートアウターベルト

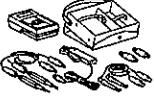
1 電気式テンションリデューサー作動点検

- (1) コネクター1端子にバッテリーの⊕, 2端子にバッテリーの⊖を接続したとき, ソレノイドのコイルが磁化して, プランジャーが吸引される作動音を点検する。
- (2) シートベルトを引き出してバッテリー⊖端子を切り離したとき, 巻き取りスプリング力が増加することを点検する。

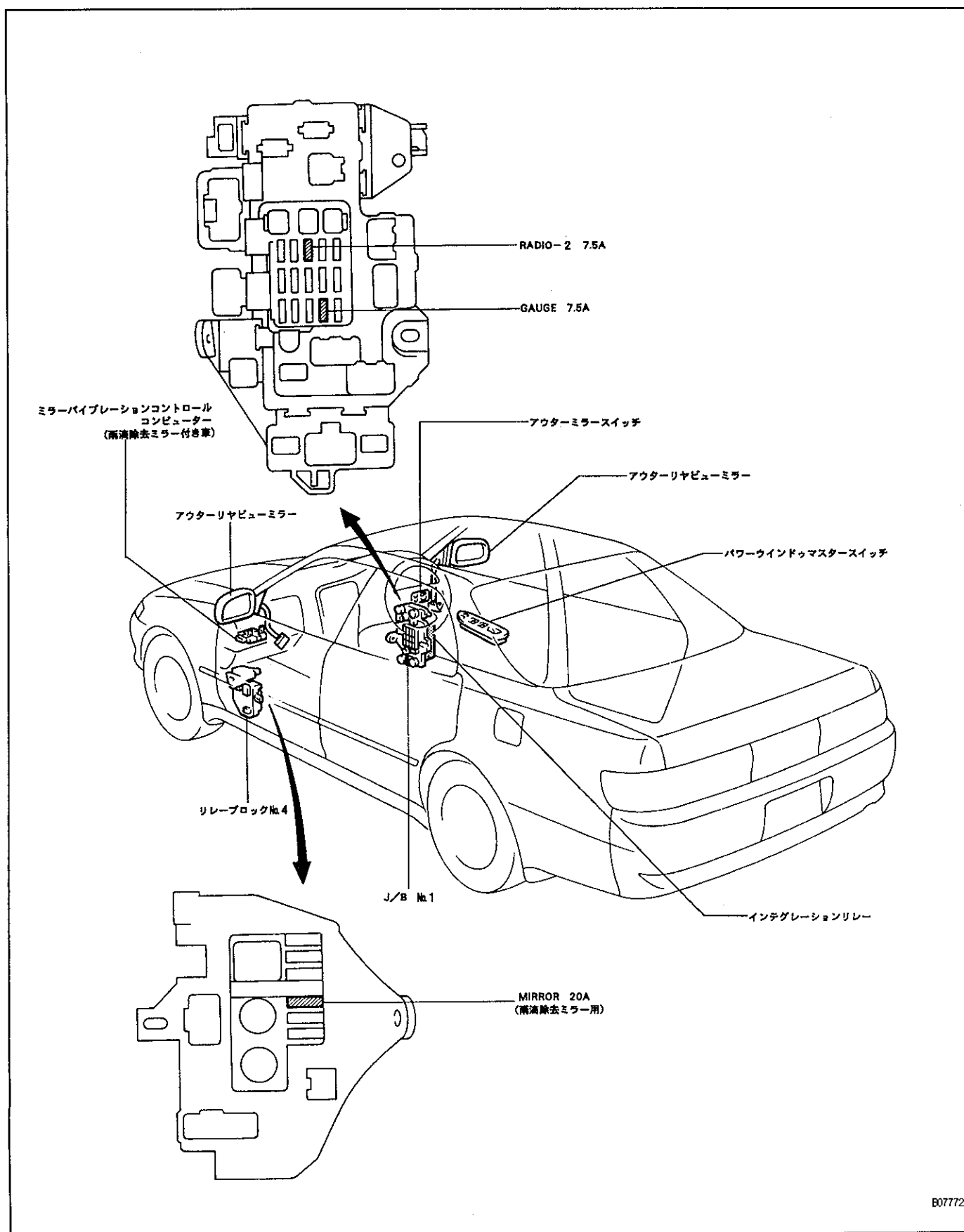
アウターリヤビューミラー

準 備 品

計 器

	09082-00012 トヨタ電気カルテスター	単体点検用
	(09083-00060) ミニテストリード	単体点検用

部品配置図



B07772

機能点検

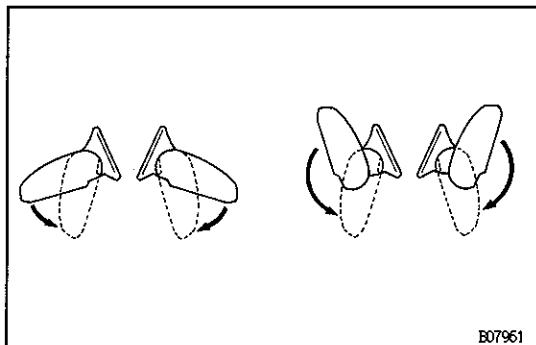
電動格納ドアミラー機能点検

1 作動点検

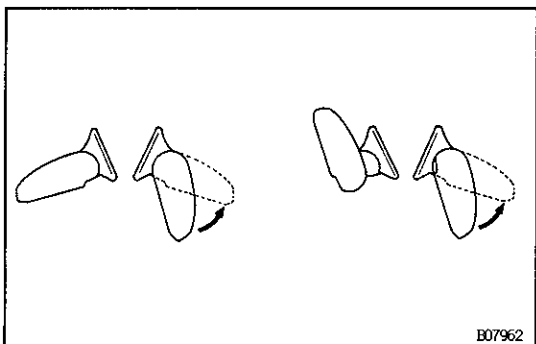
- (1) イグニッションスイッチを ACC にする。
- (2) アウターミラーボデーが各位置において、アウターミラースイッチの格納スイッチを押したときの作動を点検する。

〈参考〉 格納スイッチを押すと、10～20 秒間のタイマーが作動するため、ボデーの作動が終了した直後のタイマー時間内に、ボデーに外力を加えて作動前の方向に動かすと、作動後の位置に戻る。

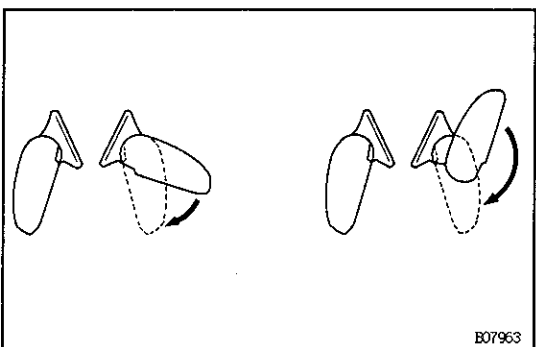
- ① ボデーが両側とも走行位置または前方可倒位置のとき、格納スイッチを押すとボデーが両側とも、格納位置で停止することを点検する。



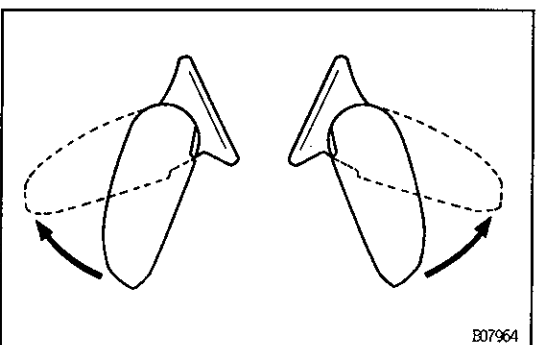
B07961



B07962



B07963



B07964

- ② 運転席側ボデーが格納位置で、助手席側ボデーが走行位置または前方可倒位置のとき、格納スイッチを押すと、運転席側ボデーが走行位置で停止することを点検する。

- ③ 運転席側ボデーが走行位置または前方可倒位置で、助手席側ボデーが格納位置のとき、格納スイッチを押すと、運転席側ボデーが格納位置で停止することを点検する。

- ④ ボデーが両側とも格納位置のとき、格納スイッチを押すとボデーが両側とも走行位置で停止することを点検する。

トラブルシューティング (電動格納ドアミラー機能)

トラブルシューティングの進め方

1 トラブルシューティングの進め方

- (1) バッテリー電圧を点検する。

基準値 10~14V (エンジン停止時)

- (2) 不具合現象に該当するチャートに従って点検する。

現象別チャート

注意 運転席側の作動に連動して助手席側が作動するため、運転席側の状態を把握し、該当するフローチャートに従って点検する。

1 フローチャートの見方



……作業する項目



……点検する項目

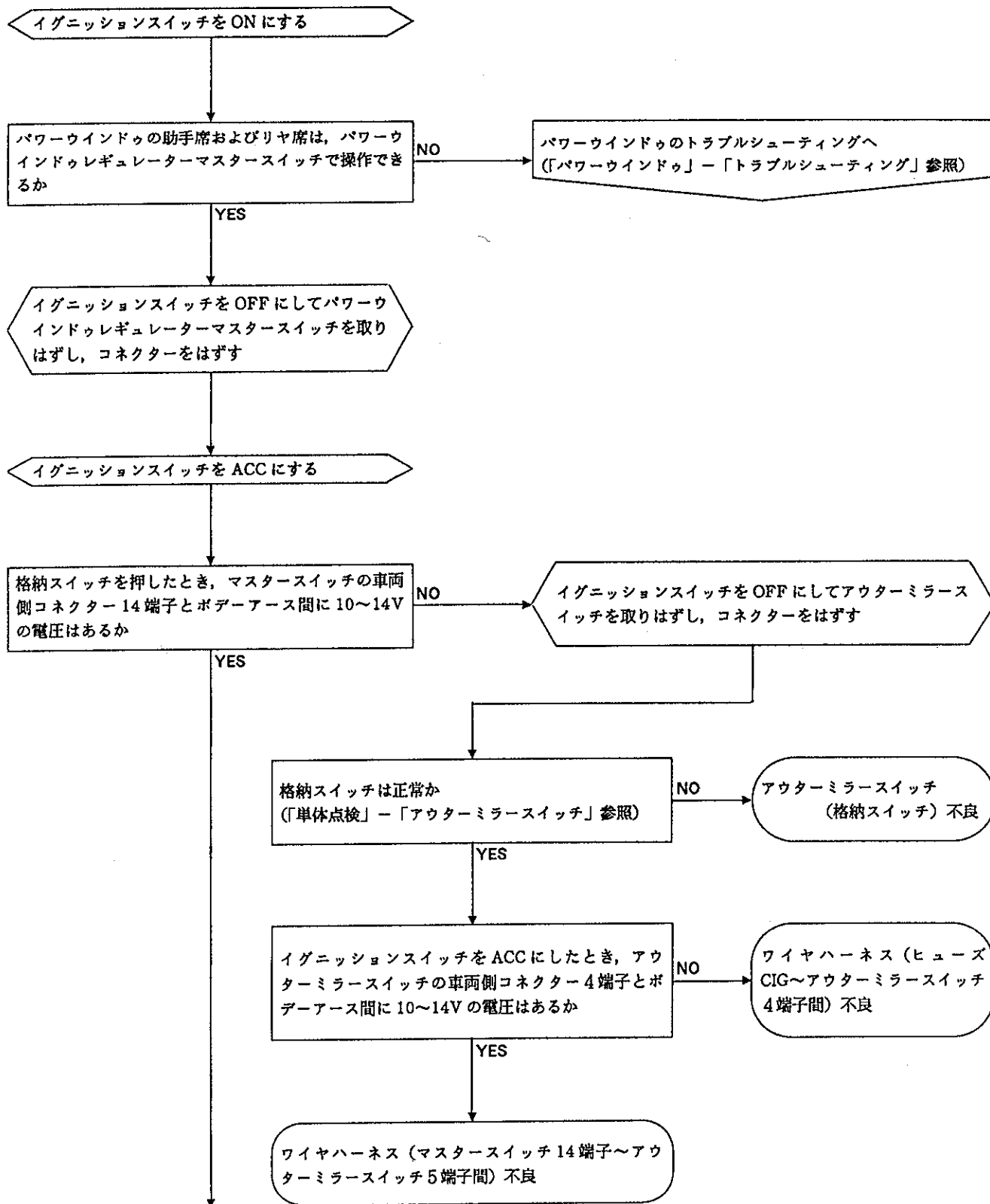


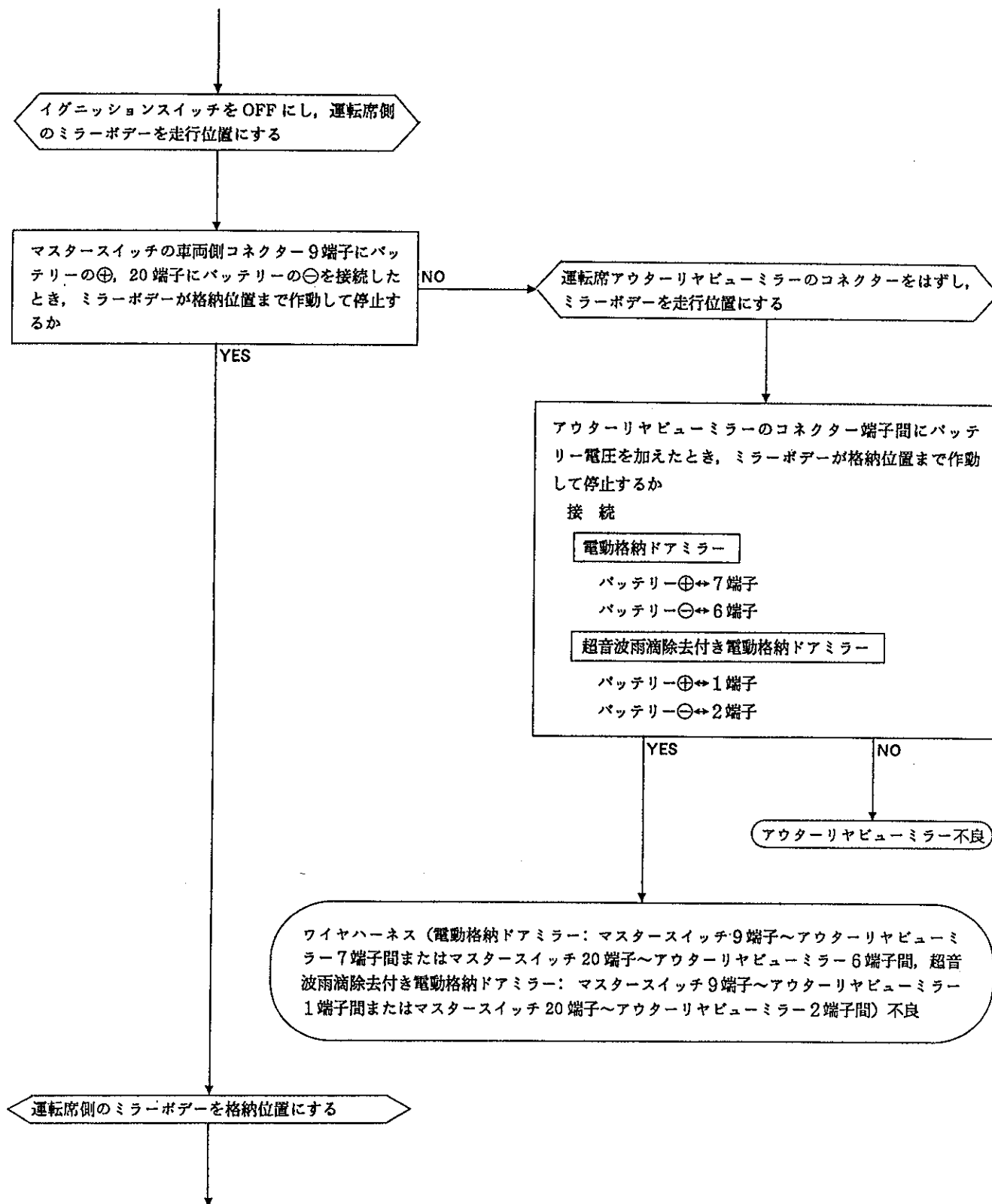
……不具合要因・ワイヤハーネスも含む。

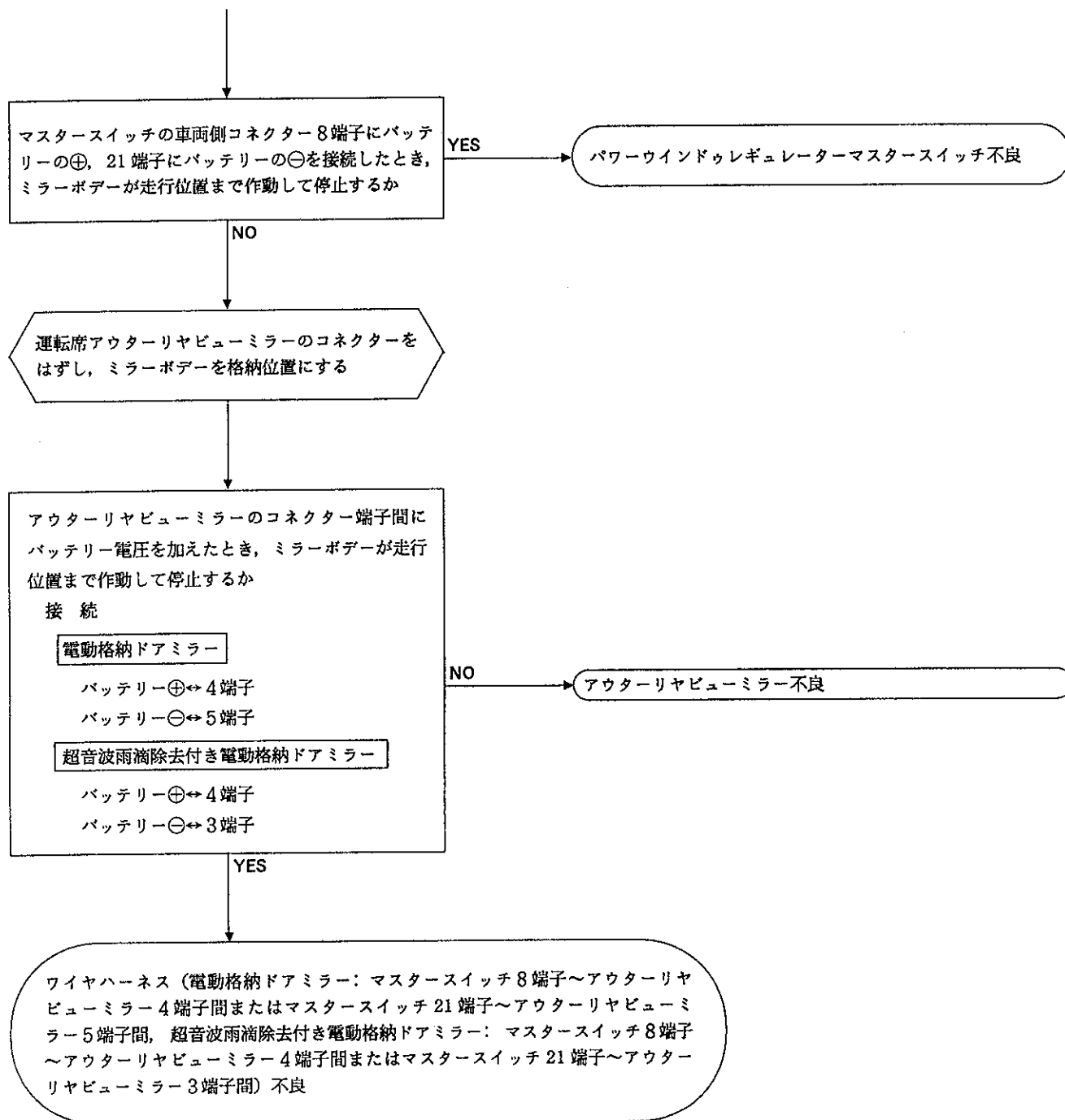
2 不具合チャート

不 具 合 現 象	該当チャート
格納スイッチを押しても、運転席側のミラーボデーが格納・復帰作動しない (助手席側ミラーボデーの作動には、関係しない)	1
格納スイッチを押すと運転席側のミラーボデーは格納・復帰作動するが、助手席側のミラーボデーは作動しない	2

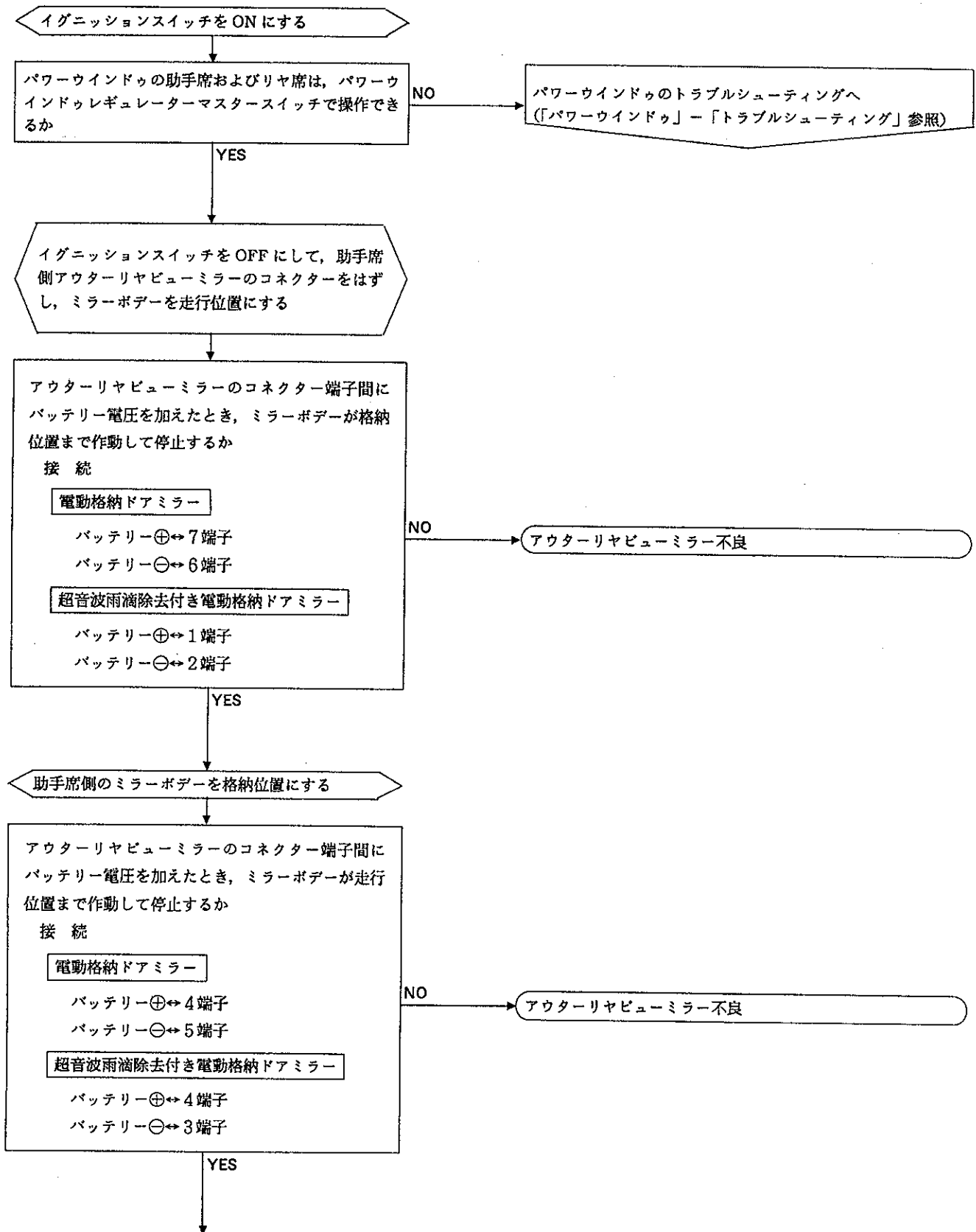
1 格納スイッチを押しても、運転席側のミラーボデーが格納・復帰作動しない

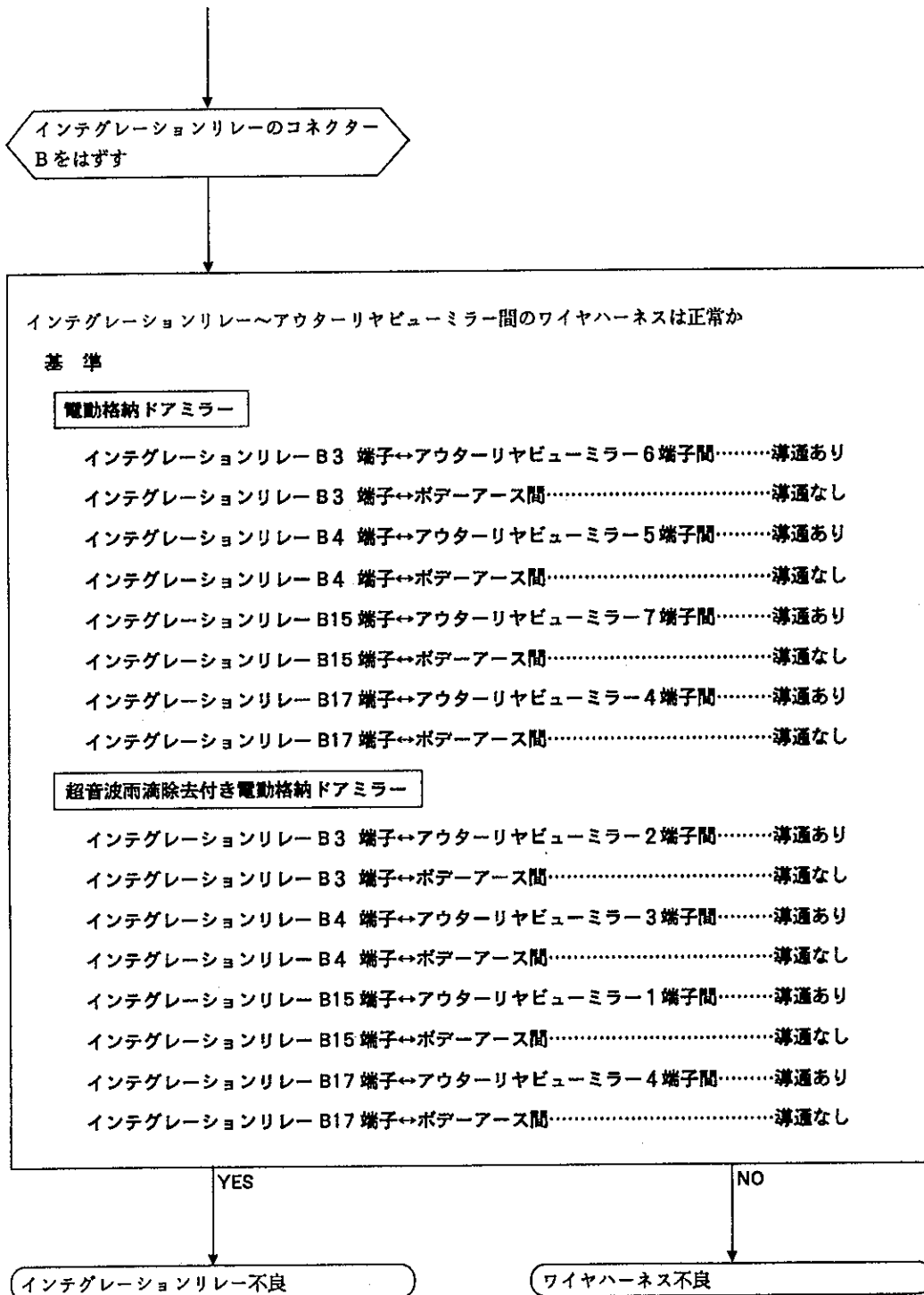






2 格納スイッチを押すと運転席側のミラーボデーは格納・復帰作動するが、助手席側のミラーボデーは作動しない





アウターリヤビューミラー

脱着分解構成図

ドアミラー

アウターリヤビューミラー ASSY

アウターリヤビューミラー

フロントドアローフレームブラケットガーニッシュ

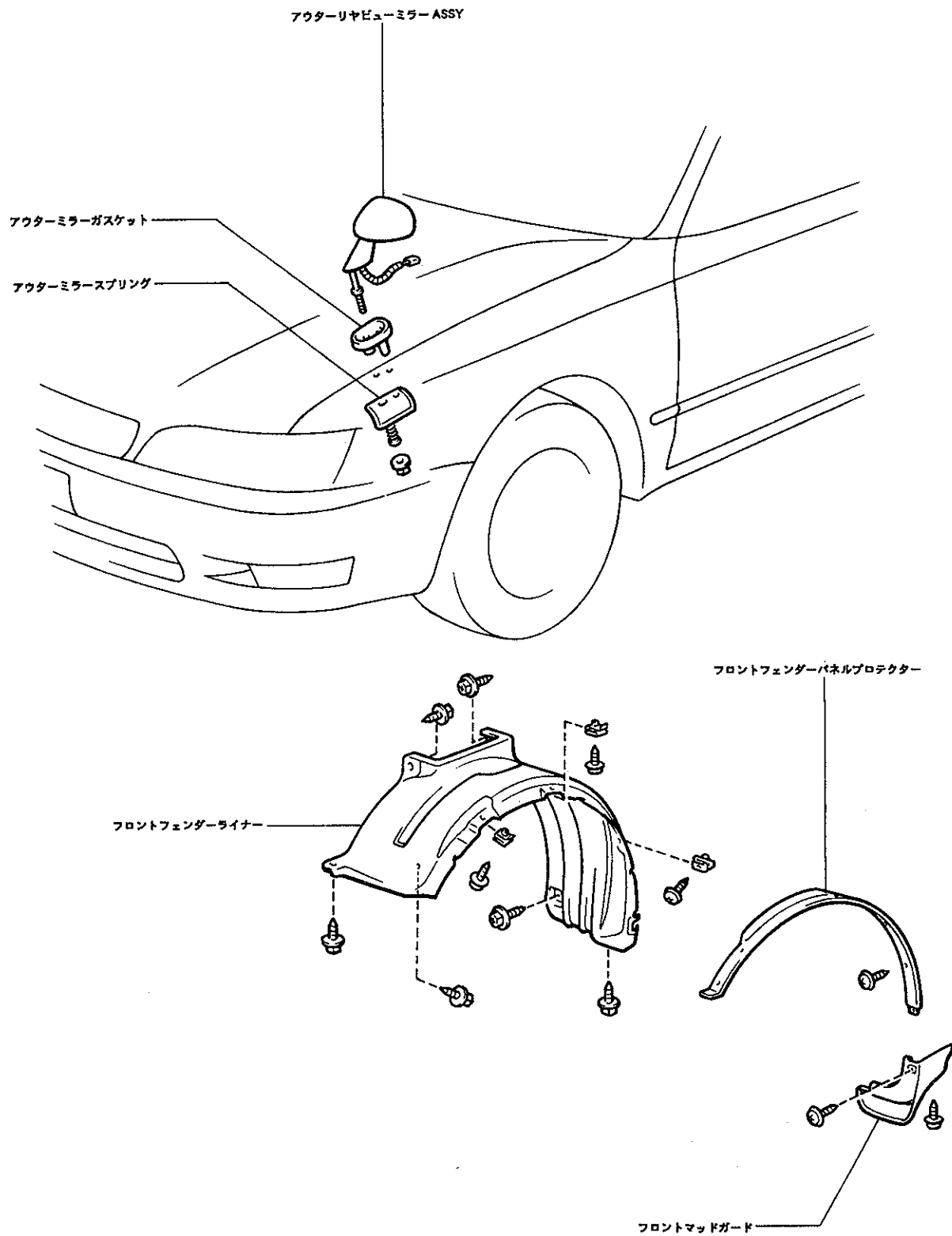
フロントドアインサイドハンドルベゼル

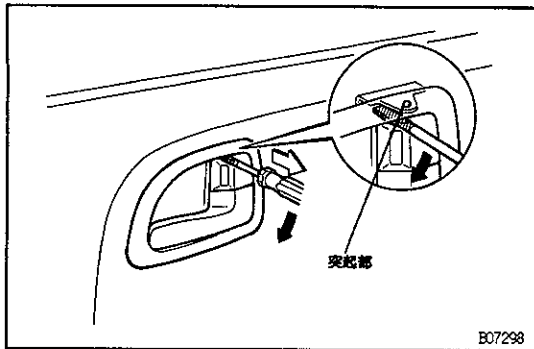
ドアカーテシランプ

パワーウィンドマスタースイッチセット

フロントドアトリムボード

フェンダーミラー



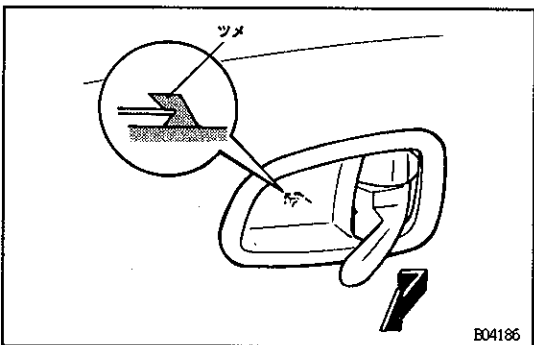
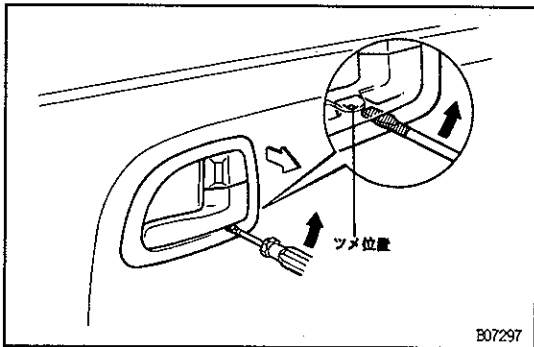


アウターリヤビューミラー ASSY 取りはずし

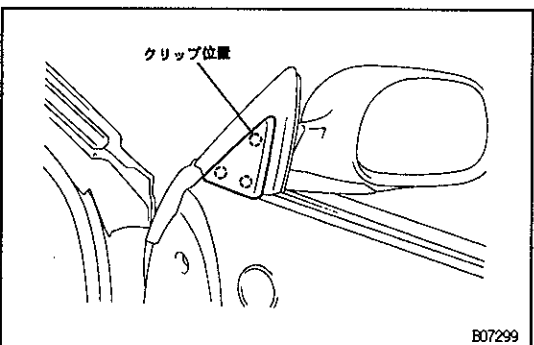
ドアミラー

1 ドアインサイドハンドルベゼル取りはずし

- (1) ドアロックノブを LOCK 位置にする。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル上側をこじ、インサイドハンドルの突起部からベゼルをはずす。
- (3) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ベゼル下側をこじ、インサイドハンドルのツメのかん合をはずす。

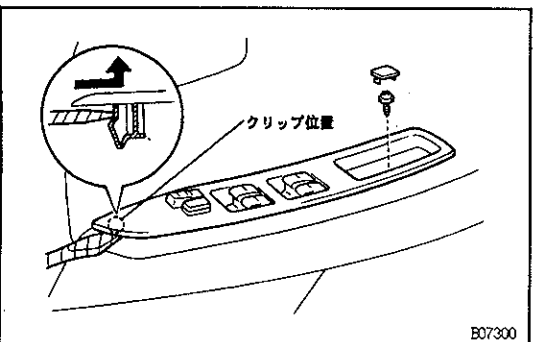


- (4) インサイドハンドルを引ながら、ベゼルを後方へ引いてフロント部のツメのかん合をはずし、インサイドハンドルベゼルを取りはずす。



2 フロントドアロワーフレームブラケットガーニッシュ取りはずし

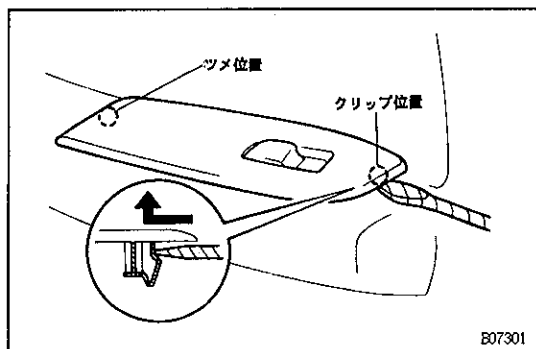
- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、クリップのかん合をはずし、ブラケットガーニッシュを取りはずす。



3 パワーウインドウレギュレータースイッチ取りはずし

RH 側

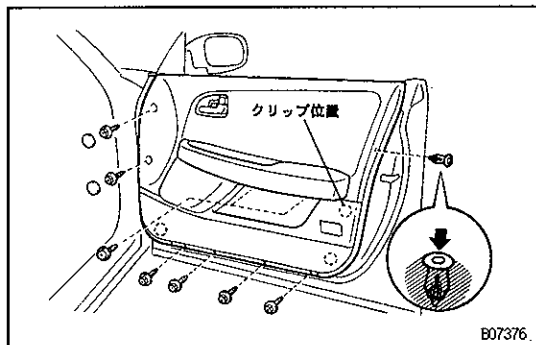
- (1) プラグをはずし、スクリューを取りはずす。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップを押しながらスイッチベースを引き上げクリップのかん合をはずす。
注意 ⊖ドライバーで、必ずクリップを押す。
- (3) コネクターを切り離し、パワーウインドウレギュレータースイッチを取りはずす。



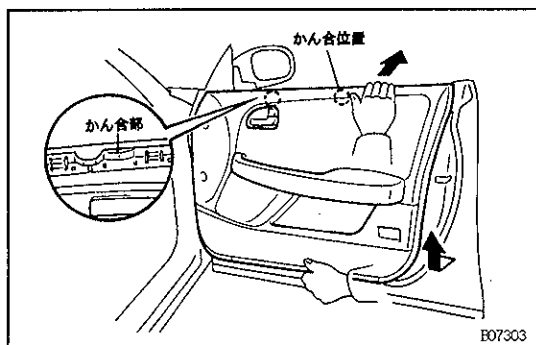
LH側

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、クリップを押しながらスイッチベースを引き上げクリップのかん合をはずす。
注意 ⊖ドライバーで、必ずクリップを押す。
- (2) レギュレータースイッチを前方へ押して後部のツメのかん合をはずす。
- (3) コネクターを切り離し、パワーウィンドウレギュレータースイッチを取りはずす。

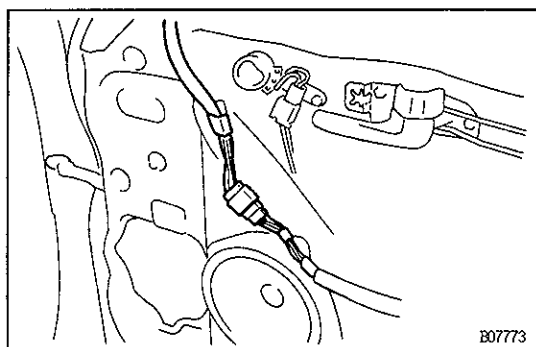
4 フロントドアトリムボード取りはずし



- (1) クリップ中央部を押してクリップを取りはずす。
- (2) スクリュー8本を取りはずす。
- (3) クリップ3箇所のかん合をはずす。

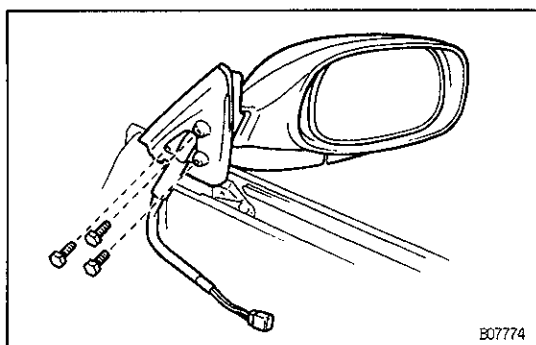


- (4) トリムボード上側を手で押しながら上方へ引き上げて、ドアパネルとのかん合をはずし、トリムボードを取りはずす。
- (5) コネクターを切り離す。

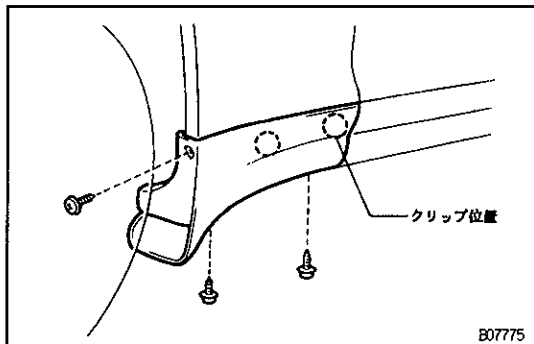


5 アウターリヤビューミラー ASSY 取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。



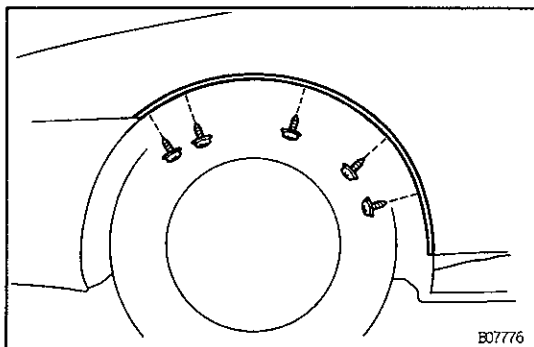
- (2) ボルト3本をはずし、アウターリヤビューミラーを取りはずす。



フェンダーミラー

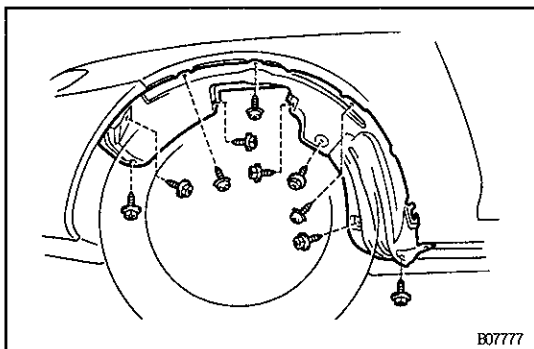
1 フロントマッドガード取りはずし

- (1) スクリュー3本およびクリップのかん合をはずし、マッドガードを取りはずす。

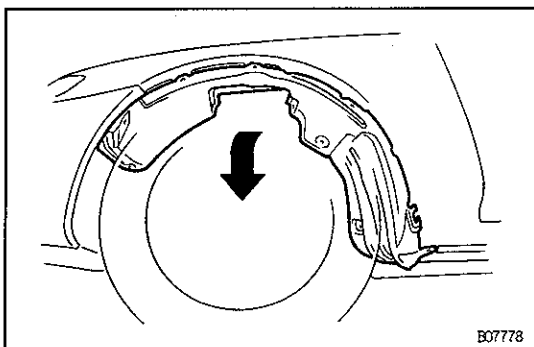


2 フロントフェンダーライナー取りはずし

- (1) スクリュー5本をはずし、フロントフェンダーパネルプロテクターを取りはずす。



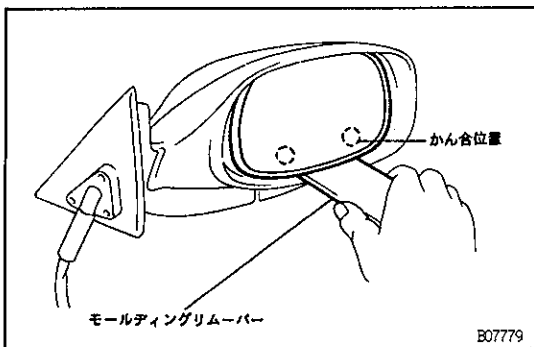
- (2) スクリュー10本を取りはずす。



- (3) フェンダーライナーを車両内側へ押しながら、下方へ押して取りはずす。

3 アウターリヤビューミラー ASSY 取りはずし

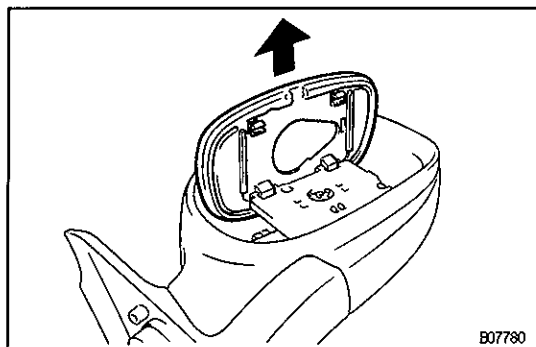
- (1) ナットおよびコネクターを切り離し、アウターリヤビューミラーを取りはずす。



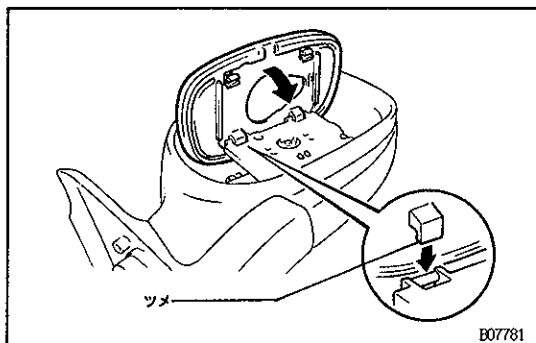
アウターリヤビューミラー ASSY 分解 (ドアミラー)

1 アウターリヤビューミラー取りはずし

- (1) モールディングリムーバーを使用して、鏡面下部のかん合を取りはずす。



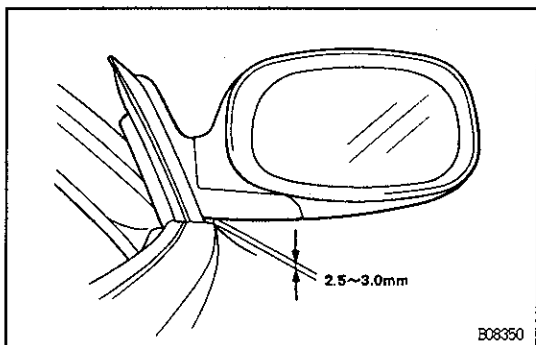
- (2) コネクターを切り離す。(ヒーターミラー付き車)
- (3) 鏡面を矢印の方向に引き抜いて取りはずす。



アウターリヤビューミラー ASSY 組み付け

1 アウターリヤビューミラー取り付け

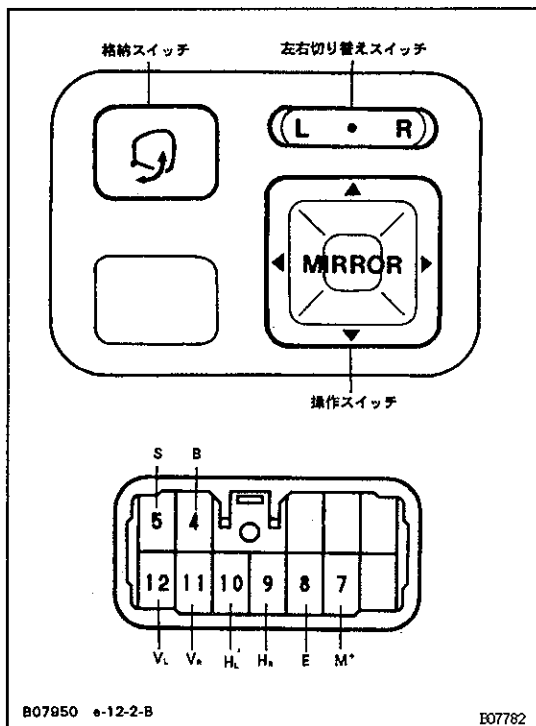
- (1) コネクターを接続する。
- (2) 鏡面裏側の上方のツメをかん合させ、ツメを支点として鏡面を矢印の方向に回す。
- (3) 鏡面下部を押し、鏡面下側をかん合させる。



アウターリヤビューミラー ASSY 取り付け

- (1) 取り付けは、取りはずしの逆の手順で作業を行う。

注意 アウターリヤビューミラーを取り付け後、ベルトモールとミラーのすき間が 2.5～3 mm になっていることを確認する。



単体点検

アウターミラースイッチ

1 導通点検

(1) 各スイッチを操作して、各端子間の導通を点検する。

基準

左右切り替え & 操作スイッチ部

○—○導通あり

端子記号 切り替え		B	M ⁺	E	V _R	H _R	V _L	H _L
左側	上	○	○—○				○	
	下	○	○	○			○	
	OFF							
	左	○	○—○					○
	右	○	○	○				○
右側	上		○—○					
	下	○	○					
	OFF							
	左		○—○					
	右	○	○					
右側	上	○	○—○	○				
	下	○	○	○	○			
	OFF							
	左	○	○—○			○		
	右	○	○	○	○			

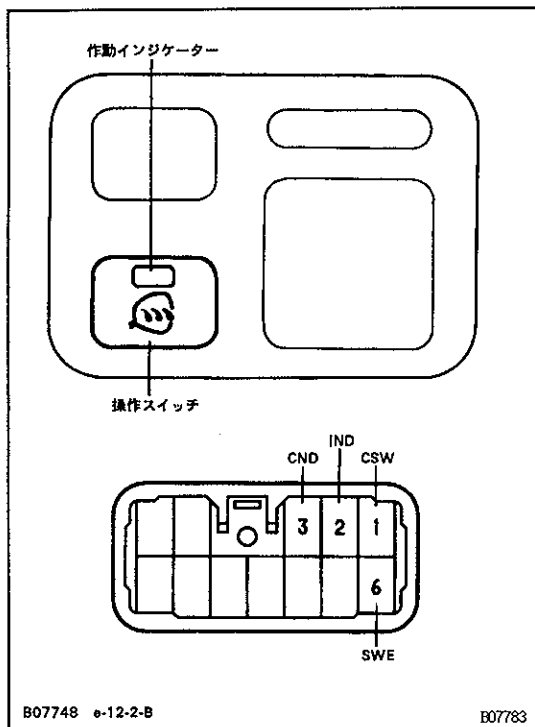
JA1336

ミラー格納スイッチ部 (電動格納ドアミラー)

○—○導通あり

端子記号 切り替え	B	S
OFF		
ON	○—○	○—○

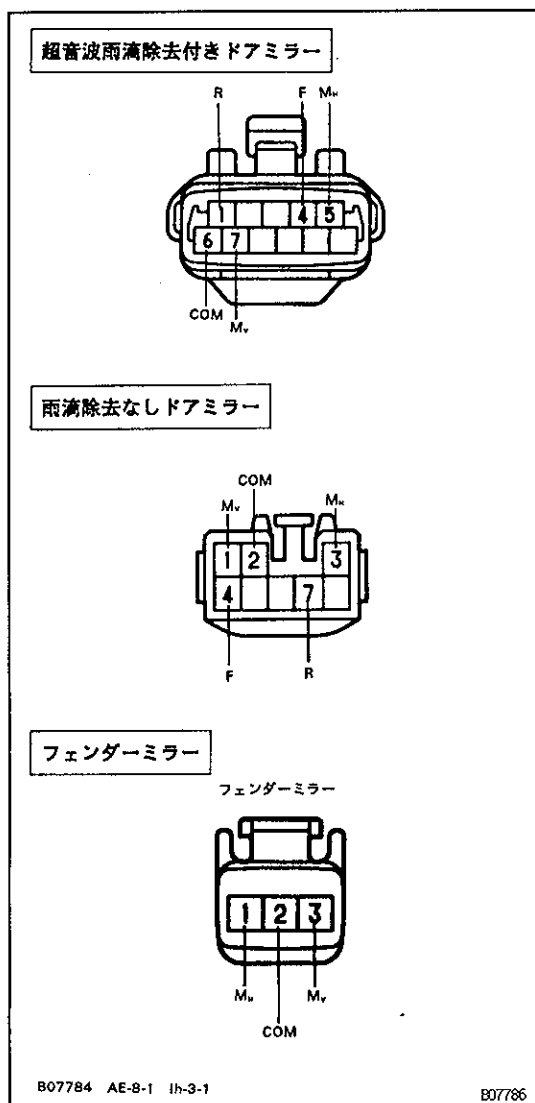
JA1327



アウターミラースイッチ（超音波雨滴除去用）

1 導通および作動点検

- (1) スイッチを押したとき、スイッチ端子間の導通を点検する。
 基準 CSW 端子↔SWE 端子……導通あり
- (2) コネクター IND にバッテリー⊕, CIND にバッテリー⊖を接続したとき、作動インジケータが点灯することを点検する。



アウターリヤビューミラー

1 アクチュエーター部作動点検

- (1) 各端子間にバッテリー電圧を加えたときの作動を点検する。

基準 ○—○接続

接続 作動方向	バッテリー ⊕	バッテリー ⊖	COM	M _v	M _h
上	○	○	○	○	
下	○	○	○	○	
左	○	○	○		○
右	○	○	○		○

JA1329

2 格納用モーター作動点検（ドアミラー）

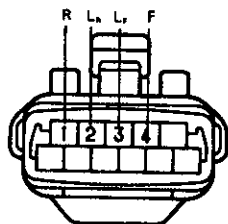
- (1) 各端子間にバッテリー電圧を加えたときの作動を点検する。

基準 ○—○接続

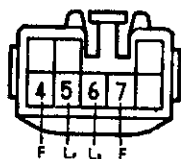
接続 作動方向	バッテリー ⊕	バッテリー ⊖	R	F
格納方向	○	○	○	○
復帰方向	○	○	○	○

JA1620

雨滴除去付きミラー



雨滴除去なしミラー



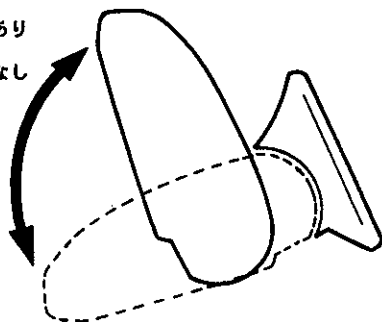
B07784 AE-8-1

B07785

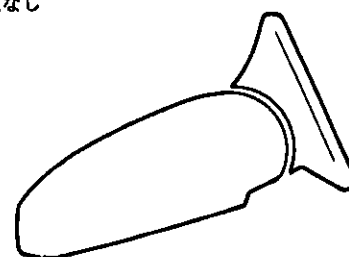
3 リミットスイッチ部導通点検 (ドアミラー)

- (1) ミラーボデーの各端子間において、図の各端子間の導通を点検する。

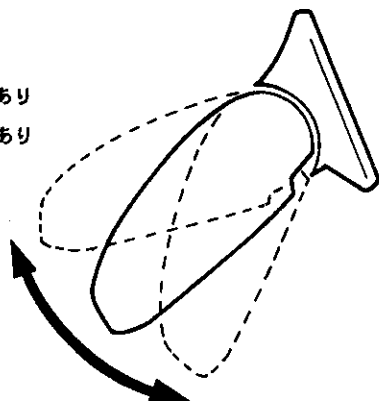
条件: 走行位置より前側へ可倒

端子 F↔L_R 間……導通あり端子 R↔L_F 間……導通なし

条件: 走行位置

端子 F↔L_R 間……導通あり端子 R↔L_F 間……導通なし

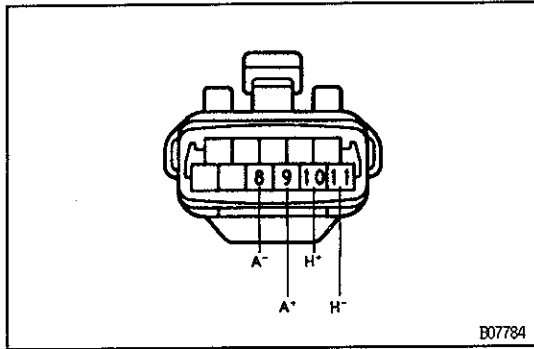
条件: 走行位置と格納位置の間

端子 F↔L_R 間……導通あり端子 R↔L_F 間……導通あり

条件: 格納位置

端子 F↔L_R 間……導通なし端子 F↔L_F 間……導通あり

B07788



4 超音波ミラー作動点検（超音波雨滴除去ミラー）

- (1) コネクターの A⁺ 端子にバッテリーの⊕, A⁻ 端子にバッテリーの⊖を接続したとき, ミラー表面が振動することを点検する。

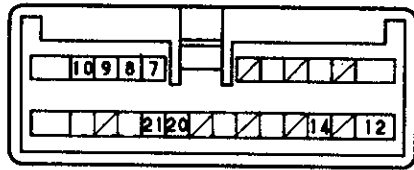
5 ミラーヒーター作動点検（超音波雨滴除去ミラー）

- (1) コネクターの H⁺ にバッテリーの⊕, H⁻ にバッテリーの⊖を接続し, 加熱状態を点検する。

基 準 約2分後にミラー表面を手でさわったとき, ミラー全体が均一にあたたまっていること。

〈参考〉 抵抗値 約 2.4Ω以上

パワーウィンドレギュレーターマスタースイッチ



B03241

B08006

1 作動点検

- (1) 以下の点検要領で各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクタの接続を切り離し車両側のコネクタで点検することを表し“コネクタ接続”はコネクタを接続した状態で点検することを表す。

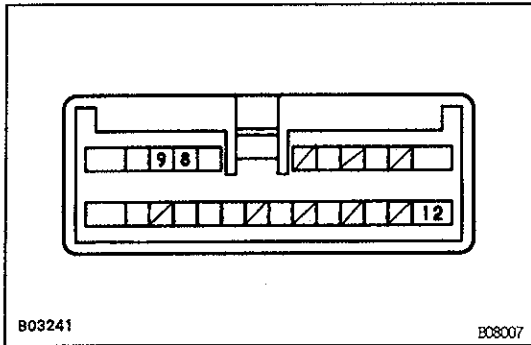
注意 “接続切り車両側”の点検後、“コネクタ接続”の点検を行う。

基準

測定コネクタ条件	端子番号		項目	点検条件	基準 () 内は H ₂ レンジでのバーの状態	基準外の場合の不具合箇所
	テスター ⊕	テスター ⊖				
接続切り車両側	12 ↔ ボデーアース		導通	常時	導通あり	車両側
	7 ↔ ボデーアース		電圧	常時	10~14V	
	14 ↔ ボデーアース		電圧	イグニッションスイッチ ACC, 格納スイッチ OFF → ON	0V → 10~14V	
	20 ↔ 8		導通	右ミラーボデー格納位置 → 格納位置以外	導通なし → あり	
	21 ↔ 9		導通	右ミラーボデー走行位置 → 走行位置と格納位置の間および格納位置	導通なし → あり	
	8 ↔ ボデーアース		導通	常時	導通なし	
	9 ↔ ボデーアース		導通	常時	導通なし	
	10 ↔ ボデーアース		導通	常時	導通なし (1 kΩ 以上)	
コネクタ接続	9 ↔ ボデーアース		電圧	イグニッションスイッチ ACC, 右ミラーボデー前方可倒位置 → 格納スイッチ ON (前方可倒位置から格納位置へ作動中) → 右ミラーボデー格納位置停止	0V → 9V 以上 → 0V	マスタースイッチ
	8 ↔ ボデーアース		電圧	イグニッションスイッチ ACC, 右ミラーボデー格納位置 → 格納スイッチ ON (格納位置から走行位置へ作動中) → 右ミラーボデー走行位置停止	0V → 9V 以上 → 0V	
	10 ↔ ボデーアース		H ₂ *1	イグニッションスイッチ ACC, 右ミラーボデー走行位置, 1 分以上放置*2 後格納スイッチ OFF → ON	なし → (点灯) スイッチ ON から約 1 分 15 秒後 → なし	
				イグニッションスイッチ ACC, 右ミラーボデー格納位置, 1 分以上放置*2 後格納スイッチ OFF → ON	なし (点灯) スイッチ ON から約 1 分 15 秒後 → なし	

*1: スイッチ操作に対する通信出力の有無しか断定できないため、基準と合致してもマスタースイッチが正常とは判定できない。

*2: 通信に関するスイッチ (パワーウィンドレギュレーターマスタースイッチ内の各スイッチ, キー連動用ドアコントロールスイッチ, アウトサイドハンドルスイッチ, ミラー格納スイッチ運転席, ドアロックコントロールモーター内ポジションスイッチ) を操作しない状態で 1 分間放置すると、通信を停止する。

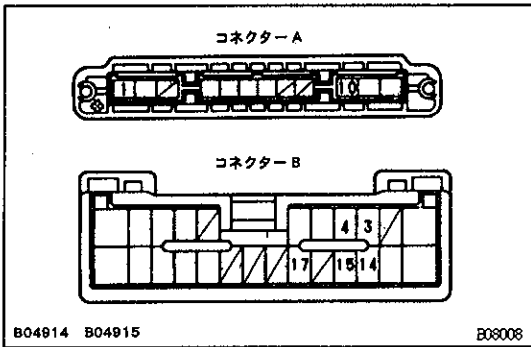


2 内部回路点検

(1) マスタースイッチ側コネクター各端子間の導通を点検する。

注意 コネクターを切り離して点検する。**基準** 8端子↔12端子間……導通あり

9端子↔12端子間……導通あり

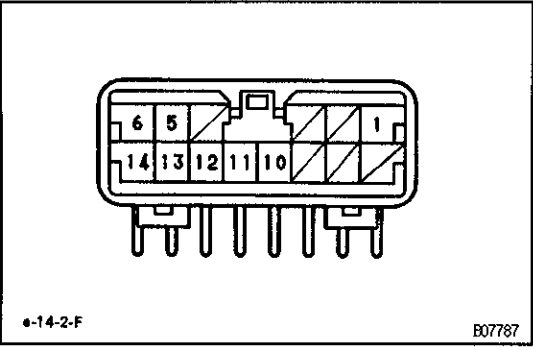


インテグレーションリレー

注意 インテグレーションリレーの単体点検はできないため、トラブルシューティングのフローチャートに従って良否判定を行う。**参考** コネクター接続時の各端子の状態を示す。

端子番号	項目	点検条件	基準 ()内はH ₂ レンジでのバーの状態
テスター⊕↔テスター⊖			
A10↔ボデーアース	導通	常時	導通あり
A1↔ボデーアース	電圧	常時	10~14V
B3↔B17	導通	イグニッションスイッチ OFF, 左ミラーボデー格納位置→格納位置以外	導通なし→あり
B4↔B15	導通	イグニッションスイッチ OFF, 左ミラーボデー走行位置→走行位置と格納位置の間および格納位置	導通なし→あり
B14↔ボデーアース	H ₂	イグニッションスイッチ ACC, 1分以上放置*後格納スイッチ OFF→ON	なし→(点灯) スイッチ ON から約1分15秒後 なし
B15↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ACC, 左ミラーボデー前方可倒位置→格納スイッチ ON (前方可倒位置から格納位置へ作動中)→左ミラーボデー格納位置停止	0V→9V以上→0V
B17↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ACC, 左ミラーボデー格納位置→格納スイッチ ON (格納位置から走行位置へ作動中)→左ミラーボデー走行位置停止	0V→9V以上→0V

*: 通信に関するスイッチ (パワーウィンドウレギュレーター・マスタースイッチ内の各スイッチ, キー連動用ドアコントロールスイッチ, アウトサイドハンドルスイッチ, ミラー格納スイッチ, 運転席ドアロックコントロールモーター内ポジションスイッチ) を操作しない状態で1分間放置すると, 通信を停止する。



ミラーバイブレーションコントロールコンピューター

1 コントロールコンピューター点検

- (1) 以下の点検要領で、各端子とボデーアース間または端子間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクタの接続を切り離し、車両側のコネクタで点検することを表し、“コネクタ接続”はコネクタを接続した状態で点検することを表す。

注意 “接続切り車両側”の点検後、“コネクタ接続”の点検を行う。

基 準

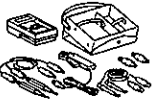
測定コネクタ 条件	端子番号	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の 不具合箇所
	テスター ⊕ ↔ テスター ⊖				
接続切り車両側	11↔ボデーアース	導通	常 時	導通あり	車両側
	10↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ OFF→ON	0V→10～14V	
	1↔ボデーアース	導通	雨滴除去ミラースイッチ OFF→ON	導通なし→あり	
	12↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ OFF→ON	0V→10～14V	
コネクタ接続	14↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, 雨滴除去ミラースイッチ OFF→ON*1	0V→10～14V 5秒後 → 0V	リレー
	13↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, 雨滴除去ミラースイッチ OFF→ON	0V→10～14V 4分後 → 0V	
	6↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, 雨滴除去ミラースイッチ OFF→ON*1	0V→10～14V 5秒後 → 0V	
	5↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, 雨滴除去ミラースイッチ OFF→ON	0V→10～14V 4分後 → 0V	
	12↔ボデーアース	電圧	イグニッションスイッチ ON, 雨滴除去ミラースイッチ OFF→ON	0V→10～14V 4分後 → 0V	

* 1: ヒーター作動中の4分間（5および13端子に10～14V出力中）には、2分間ごとに最大6回までしか受け付けません。

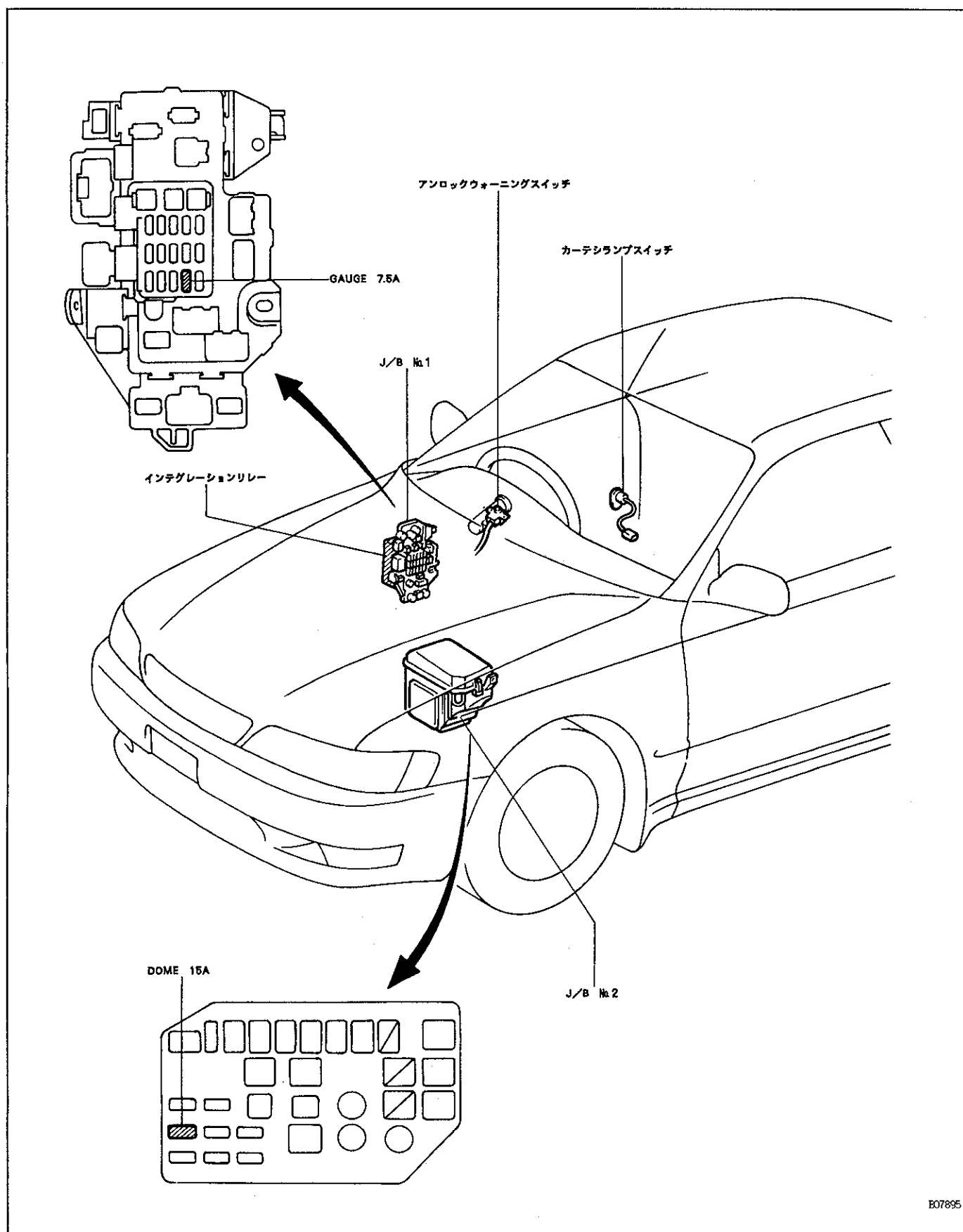
キー抜き忘れウォーニング システム

準備品

計器

	09082-00012 トヨタ電気カルテスター	各部点検用
	(09083-00060) ミニテストリード	各部点検用

部品配置図



機能点検

キー抜き忘れウォーニング機能点検

1 作動点検

- (1) キープレートをイグニッションキーシリンダーに差し込んだ状態で運転席ドアを閉じ、イグニッションスイッチを LOCK 位置にする。
- (2) 運転席ドアを開けたとき、ブザーが断続的に吹鳴することを点検する。
- (3) (2)の状態から、運転席ドアを閉じると、ブザーの吹鳴が止まることを点検する。
- (4) (2)の状態から、イグニッションスイッチを ON にすると、ブザーの吹鳴が止まることを点検する。
- (5) (2)の状態から、キープレートを抜くと、ブザーの吹鳴が止まることを点検する。

T0019485

トラブルシューティング

トラブルシューティングの進め方

1 トラブルシューティングの進め方

- (1) バッテリー電圧を点検する。
基準値 10～14V (エンジン停止時)
- (2) 不具合現象に該当するチャートに従って点検する。

現象別チャート

注意 不具合現象を把握し、該当するフローチャートに従って点検する。

1 フローチャートの見方

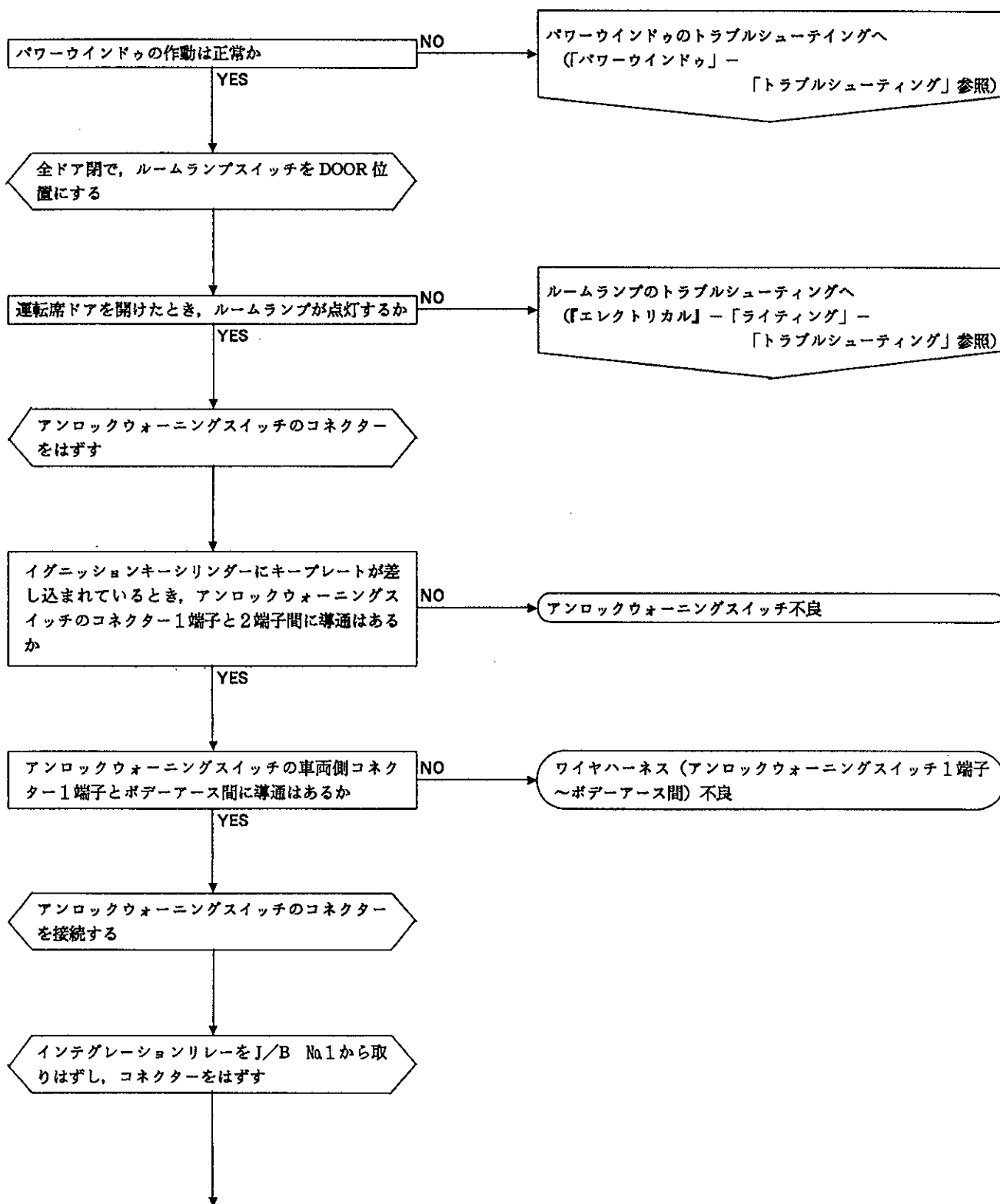
-  ……作業する項目
 ……点検する項目
 ……不具合要因・ワイヤハーネス系も含む。

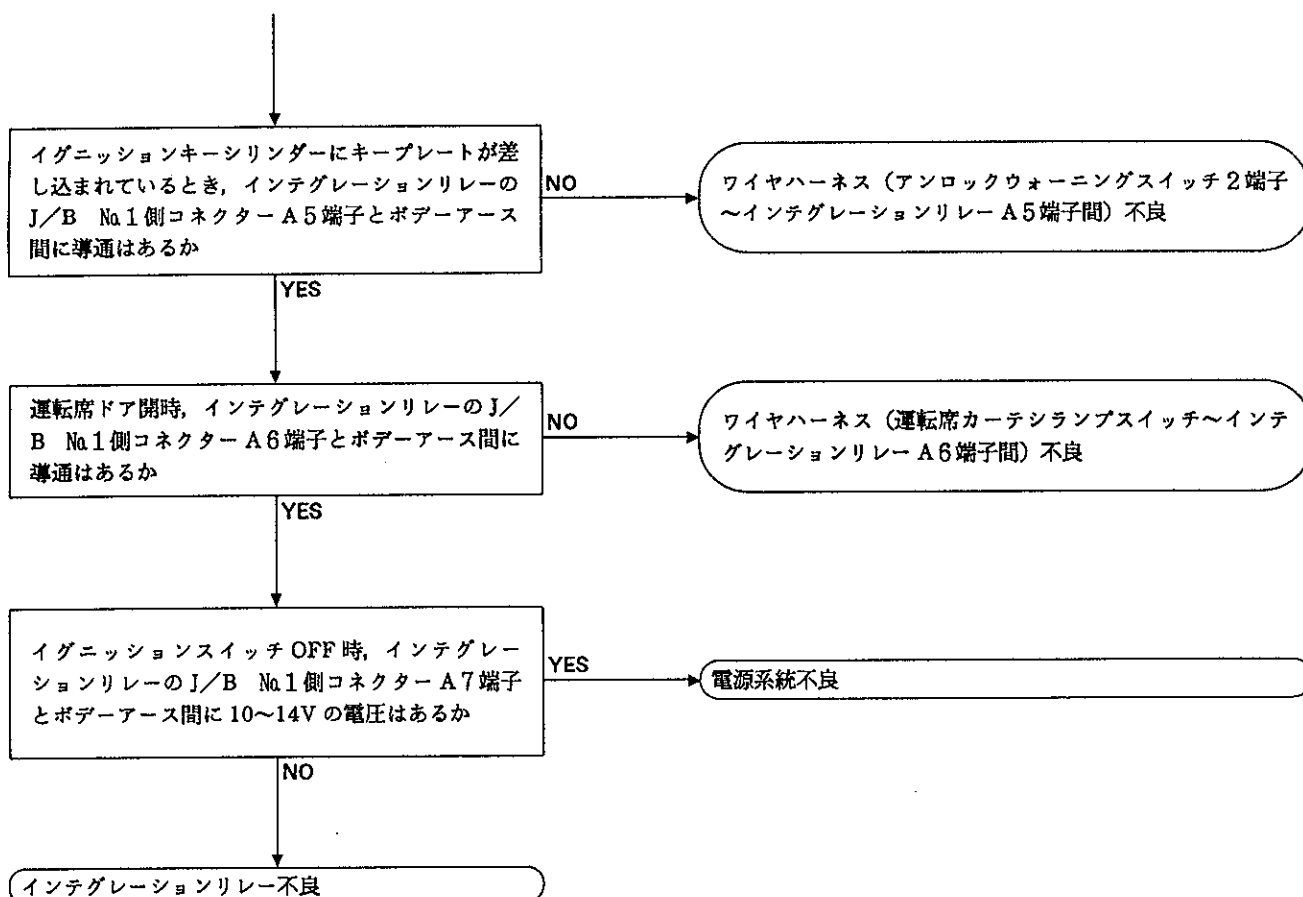
2 不具合チャート

不 具 合 現 象	該当チャート
キー抜き忘れウォーニングブザーが吹鳴しない	1
運転席ドアを閉じても、ブザーの吹鳴が止まらない	2
イグニッションスイッチを ON にしても、ブザーの吹鳴が止まらない	3
キープレートを抜いても、ブザーの吹鳴が止まらない	4

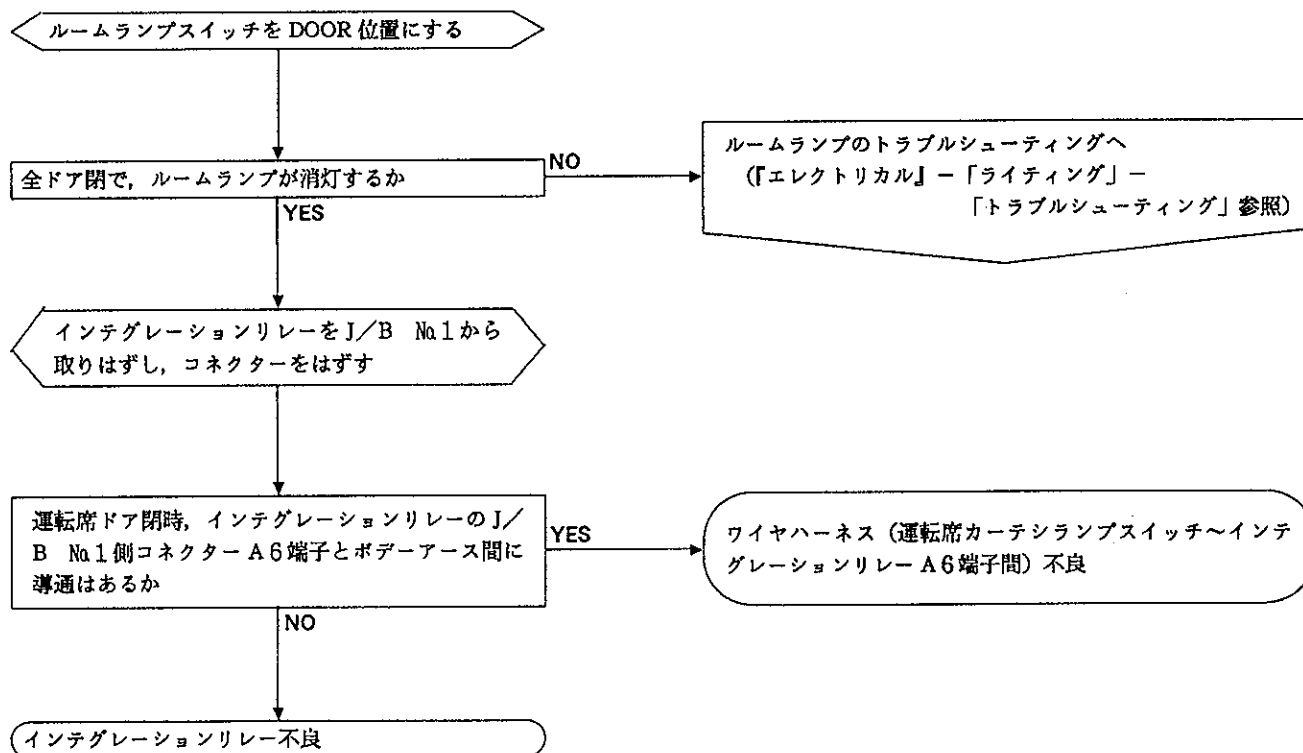
JA4220

1 キー抜き忘れウォーニングブザーが吹鳴しない





2 運転席ドアを閉じて、ブザーの吹鳴が止まらない



3 イグニッションスイッチを ON にしても、ブザーの吹鳴が止まらない

インテグレーションリレーを J/B No.1 から取りはずし、コネクターをはずす

イグニッションスイッチ ON 時、インテグレーションリレーの J/B No.1 側コネクター A7 端子とボデーアース間に 10~14V の電圧はあるか

NO

ワイヤハーネス (イグニッションスイッチ 4 端子 ~ インテグレーションリレー A7 端子間) 不良

YES

インテグレーションリレー不良

4 キープレート抜いても、ブザーの吹鳴が止まらない

アンロックウォーニングスイッチを取りはずし、コネクターをはずす

アンロックウォーニングスイッチは正常か
(「単体点検」 - 「アンロックウォーニングスイッチ」参照)

NO

アンロックウォーニングスイッチ不良

YES

インテグレーションリレーを J/B No.1 から取りはずし、コネクターをはずす

インテグレーションリレーの J/B No.1 側コネクター A5 端子とボデーアース間に導通はあるか
(アンロックウォーニングスイッチのコネクターは、はずした状態)

NO

インテグレーションリレー不良

YES

ワイヤハーネス (アンロックウォーニングスイッチ 2 端子 ~ インテグレーションリレー A5 端子間) 不良

単体点検

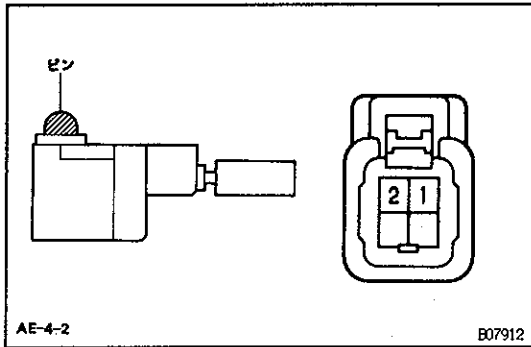
キーアンロックウォーニングスイッチ

1 導通点検

- (1) コネクター1端子↔2端子間の導通を点検する。

基準 ピンを押し込まないとき……導通なし

ピンを押し込んだとき……導通あり



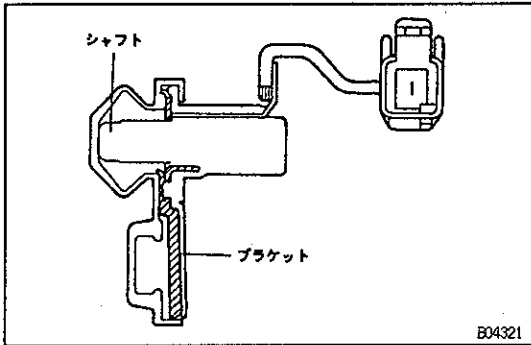
カーテシランプスイッチ

1 導通点検

- (1) コネクター1端子↔スイッチブラケット間の導通を点検する。

基準 シャフトを押し込まないとき……導通あり

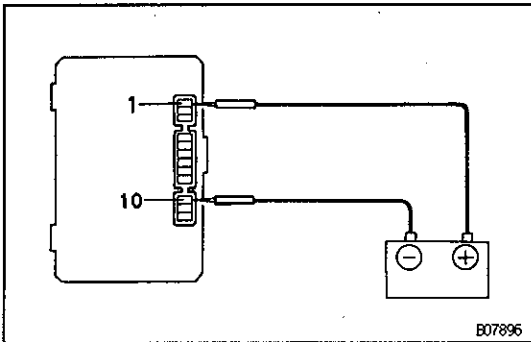
シャフトを押し込んだとき……導通なし



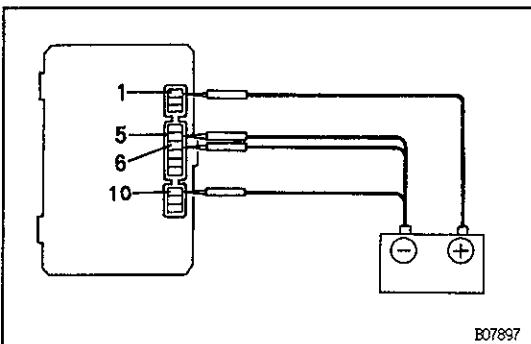
インテグレーションリレー

1 作動点検

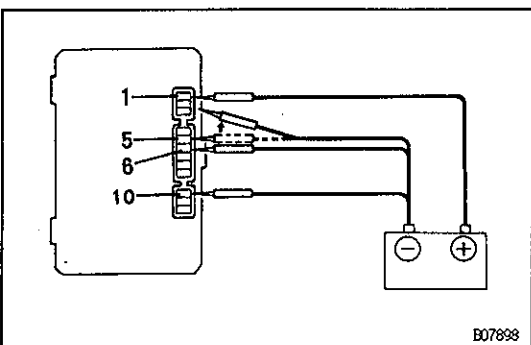
- (1) コネクターの1端子にバッテリーの⊕, 10端子にバッテリーの⊖を接続する。

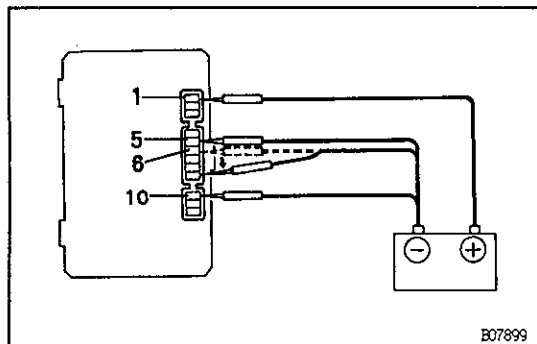


- (2) (1)の状態から、コネクターの5端子および6端子にバッテリーの⊖を接続したとき、ブザーが断続的になることを点検する。

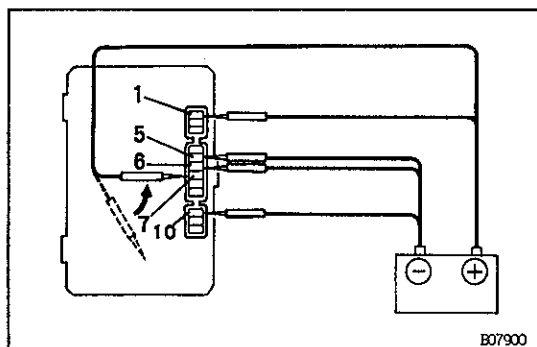


- (3) (2)の状態から、コネクター5端子のバッテリー⊖を切り離したとき、ブザー音が止まることを点検する。





- (4) (2) の状態から、コネクター 6 端子のバッテリー⊖を切り離したとき、ブザー音が止まることを点検する。



- (5) (2) の状態から、コネクター 7 端子にバッテリー⊕を接続したとき、ブザー音が止まることを点検する。

建付け調整

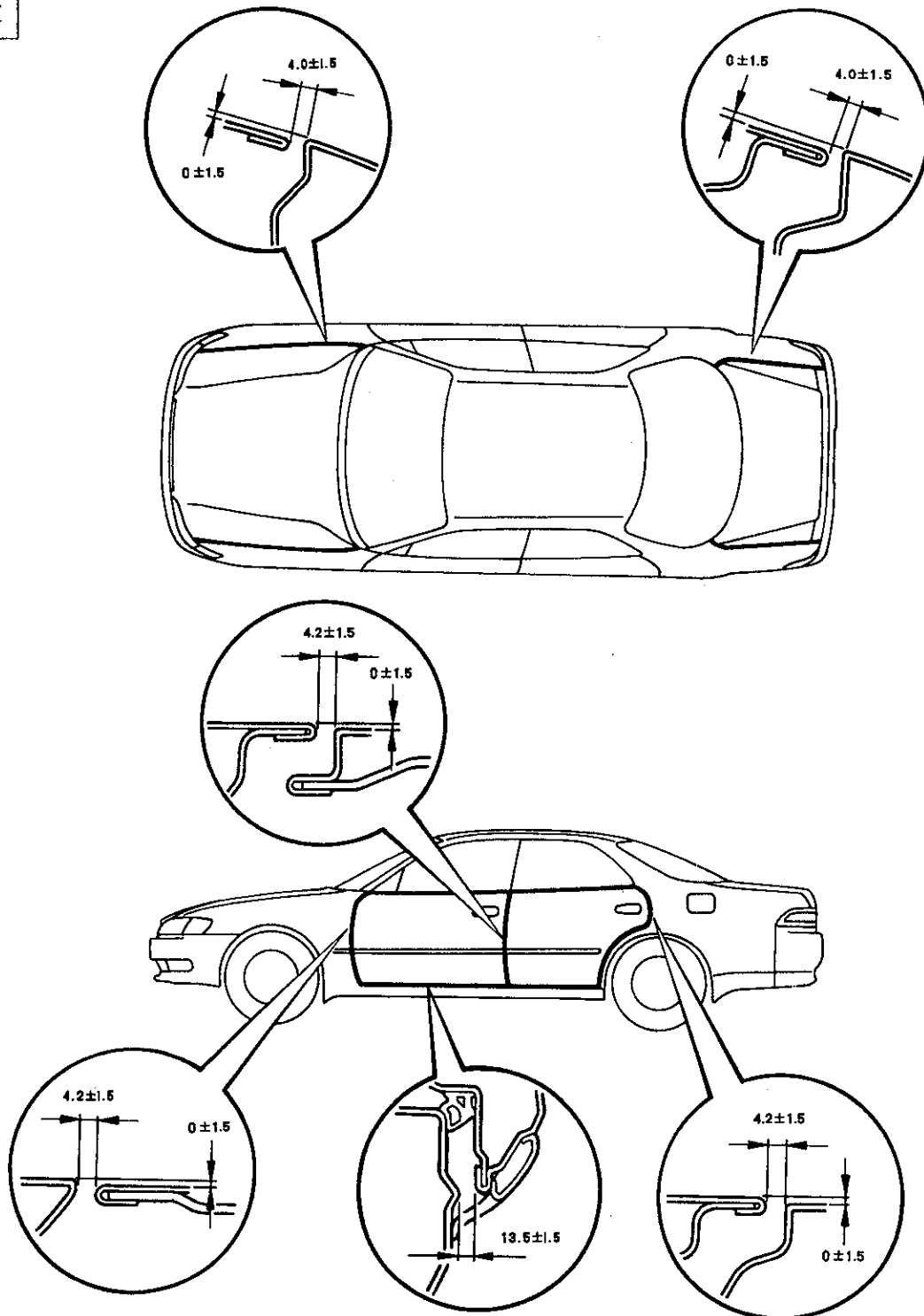
準 備 品

	09812-00010 ドアヒンジセットボルトレンチ	フロントドア建付け調整用
ボデーシーラー		ボデーシーラ亀裂補修用
タッチアップペイント (ボデー色)		塗装はがれ部補修用

建付け調整

建付け基準値

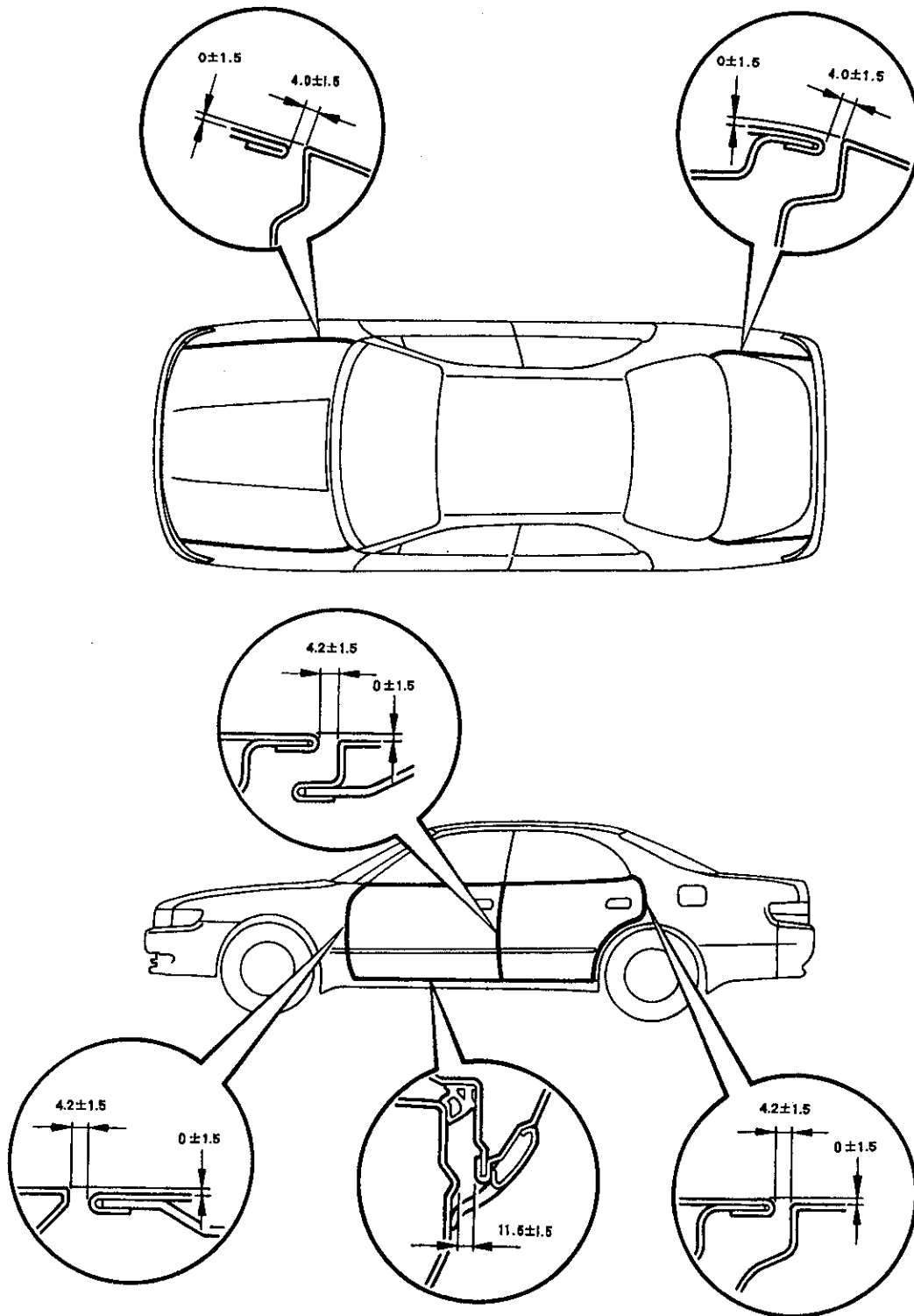
マーク II



単位: mm

B07401

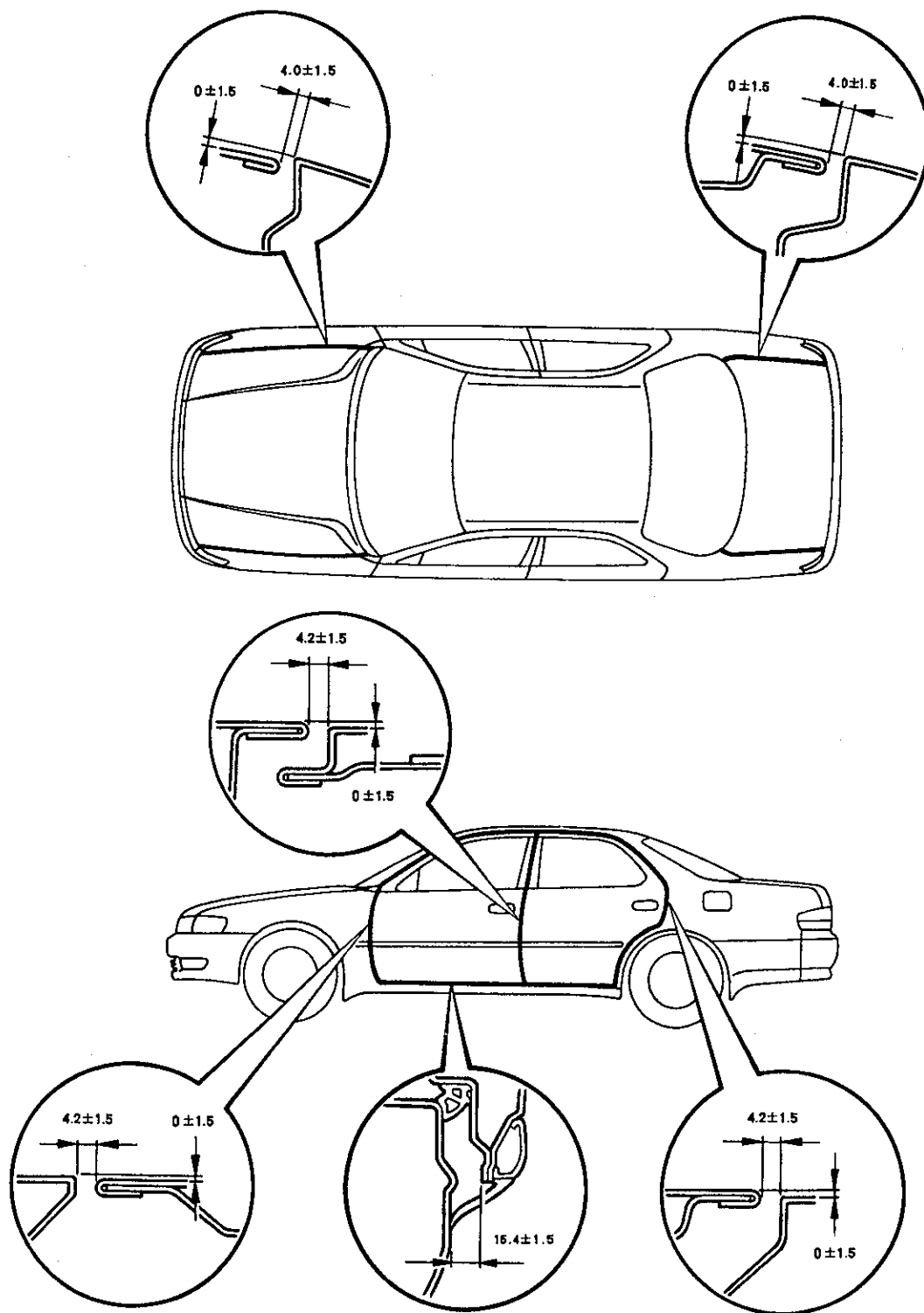
チェイサー



単位: mm

B07402

クレスタ



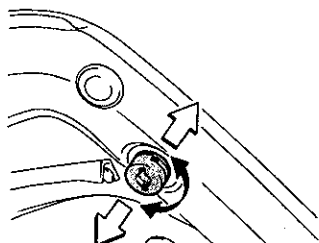
単位: mm

B07403

建付け調整

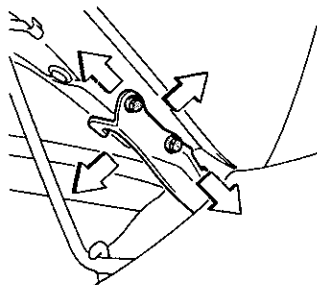
クッション

- ・フード前端左右の上下方向の調整



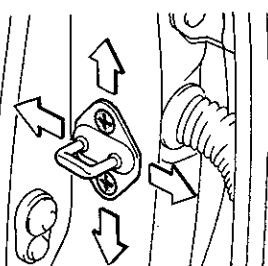
フードヒンジ

- ・フード前後方向およびフード後端上下方向の調整
- ・フード側にセンターリングボルト使用*



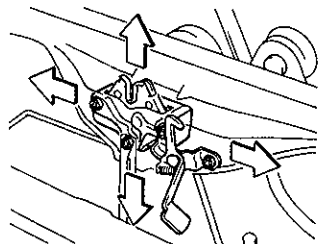
ドアロックストライカー

- ・ドア後端左右方向およびストライカー調整
- ・リインホースメント溶接タイプ*



フードロック

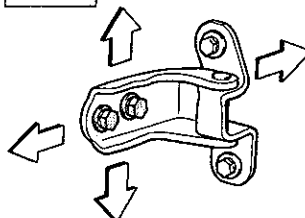
- ・フード前端上下・左右方向の調整
- ・センターリングボルト使用*
- ・ラジエーターアッパーサポートシールの脱着必要
(チェイサー、クレストの4S-FE, 1JZ-GTE および 2L-TE の寒冷地仕様車および雪国仕様車)



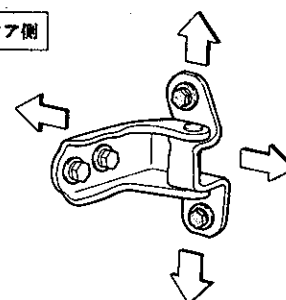
ドアヒンジ

- ・ドア前後・上下方向およびドア前端左右方向の調整
- ・フロントドアのピラー側は SST 使用
- ・フロントドアのドア側にセンターリングボルト使用*
- ・リヤドアヒンジのピラー側は、センターピラーローワーガーニッシュの脱着必要

ピラー側



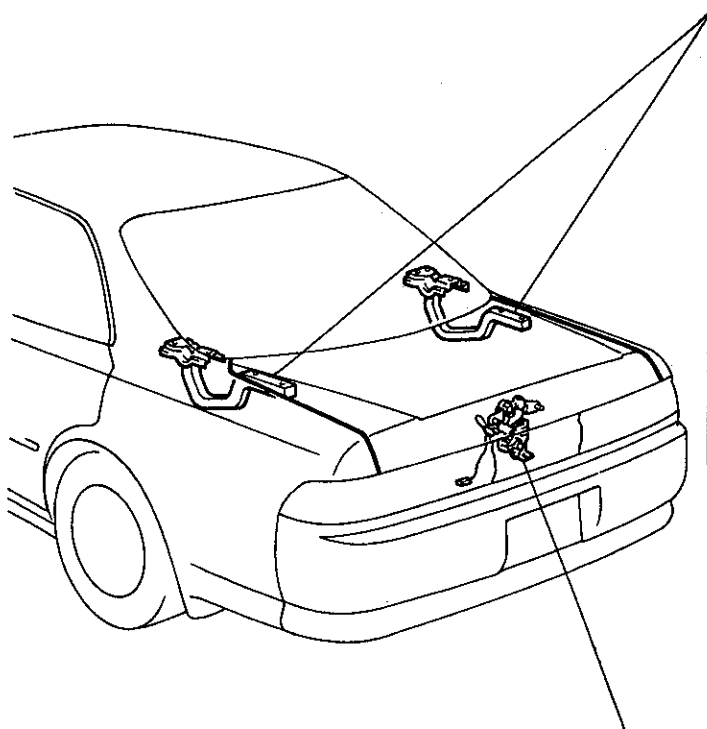
ドア側



*: 調整は「センターリングボルト使用部の調整」および「リインホースメント溶接タイプの調整」参照

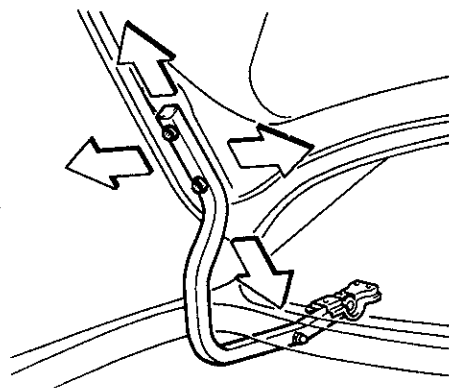
B07841 B07942 B07843 B07844 B07945 B07848

B07404



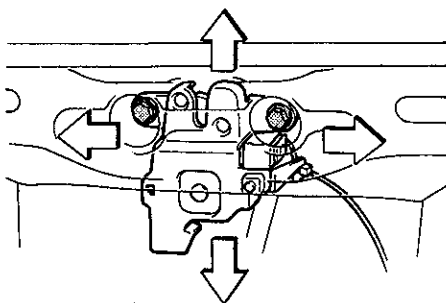
ラゲージドアヒンジ

- ・ドア前後方向およびドア前端左右方向の調整
- ・バックドアトリムカバーの脱着必要
(グランデ G, アバンデ G, スーパールーセント G
および寒冷地仕様車)



バックドアロック

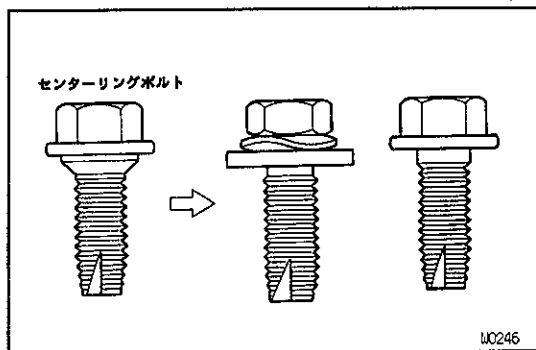
- ・ドア後端左右方向およびロック調整
- ・リインホースメント溶接タイプ*
- ・リヤフロアフィニッシュプレートの脱着必要



*: 調整は「リインホースメント溶接タイプの調整」参照

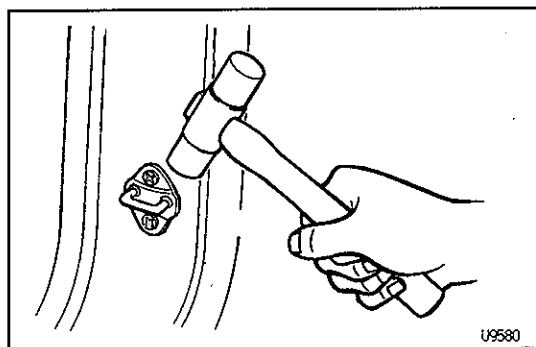
B07847 B07848 B07849

B07405



センターリングボルト使用部の調整要領

- (1) センターリングボルトのままではヒンジなどを動かすことができない。
調整時はセンターリングボルトを補給されているボルトに交換してから行う。



ラインホースメント溶接タイプの調整要領

- (1) ストライカー取り付けボルトがガタ付くまでゆるめ、ハンマーでストライカーを軽くたたいて調整する。

MEMO